

注3

大学番号：33

[平成29年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

意見伺い

横浜国立大学 都市科学部

注2

【意見伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人横浜国立大学
令和2年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務企画部総務企画課

職名・氏名 キカクチョウセツカリチョウ シイノ キヨシ
企画調整係長 椎野 清

電話番号 045-339-3175

（夜間） 同上

FAX 045-339-3055

e-mail kikaku.chosei@ynu.ac.jp

（注）1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例） 〇〇大学 △△学部 □□学科

（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻（修士課程）」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

都市科学部

＜都市社会共生学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	49
4. 既設大学等の状況	50
5. 教員組織の状況	53
6. 附帯事項等に対する履行状況等	107
7. その他全般的事項	110

＜建築学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	114
2. 授業科目の概要	118
3. 施設・設備の整備状況、経費	155
4. 既設大学等の状況	156
5. 教員組織の状況	159
6. 附帯事項等に対する履行状況等	213
7. その他全般的事項	214

＜都市基盤学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	218
2. 授業科目の概要	222
3. 施設・設備の整備状況、経費	263
4. 既設大学等の状況	264
5. 教員組織の状況	267
6. 附帯事項等に対する履行状況等	321
7. その他全般的事項	322

＜環境リスク共生学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	326
2. 授業科目の概要	330
3. 施設・設備の整備状況、経費	370
4. 既設大学等の状況	371
5. 教員組織の状況	374
6. 附帯事項等に対する履行状況等	436
7. その他全般的事項	437

＜全学科共通 関係資料＞	ページ
1. 横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター規則	441
2. 横浜国立大学高大接続・全学教育推進センターに置く会議の 組織運営に関する規則	446

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

国立大学法人横浜国立大学

(2) 大 学 名

横浜国立大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒240-8501
神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番6号
(神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番1号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を () 書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
学 長	(ハセベ ユウイチ) 長谷部 勇一 (平成27年4月)		
学 部 長	(サドハラ サトル) 佐土原 聡 (平成29年4月)	(カワゾエ ユウ) 川添 裕 〔 (フルヤ ユウジ) 〕 古谷 祐司 (平成31年4月)	任期満了のため(元)
学科長等	(カワゾエ ユウ) 川添 裕 (フルヤ ユウジ) 古谷 祐司 (平成29年4月)	(マツモト ヒサシ) 松本 尚之 (平成31年4月)	任期満了のため(元)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を () 書きで記入してください。
(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)
令和2年度に報告する内容 → (2)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合（令和元年度までの5年間）ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の 名称（学位）	学位又は学科 の分野	設 置 時 の 計 画				備 考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
都市科学部 都市社会共生学科 学士（学術）	文学関係 社会学・社会 福祉学関係	年 4	人 74	年次 人	人 296	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		令和元年度		令和 2 年度		平均入 学定員 超 過 率	開設年 度から 報告年 度まで の平均 入学定	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	62人 74人 (-) [14人]	12人	62人 74人 (-) [14人]	12人	62人 74人 (-) [14人]	12人	62人 74人 (-) [14人]	12人	0.95倍	—	その他の学期 の入学定員 12名
志願者数	286人 (-) [13人]	35人 (-) [30人]	426人 (-) [13人]	37人 (-) [31人]	329人 (-) [19人]	30人 (-) [24人]	330人 (-) [20人]	(-) []			
受験者数	221人 (-) [12人]	35人 (-) [30人]	288人 (-) [11人]	37人 (-) [31人]	240人 (-) [18人]	29人 (-) [23人]	235人 (-) [13人]	(-) []			
合格者数	66人 (-) [3人]	16人 (-) [14人]	73人 (-) [3人]	17人 (-) [14人]	70人 (-) [3人]	16人 (-) [13人]	75人 (-) [3人]	(-) []			
B 入学者数	60人 (-) [2人]	12人 (-) [10人]	69人 (-) [1人]	10人 (-) [8人]	63人 (-) [1人]	9人 (-) [8人]	61人 (-) [2人]	(-) []			
入学定員超過率 B/A	0.97		1.06		0.97		0.82				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和2年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	60 [2] (一)	12 [10] (一)	69 [1] (一)	10 [8] (一)	63 [1] (一)	9 [8] (一)	61 [2] (一)	[] ()	その他の学期の入学定員 12名
2年次			60 [2] (一)	12 [10] (一)	68 [1] (一)	10 [8] (一)	63 [1] (一)	9 [8] (一)	
3年次					60 [2] (一)	11 [10] (一)	67 [1] (一)	10 [8] (一)	
4年次							60 [2] (一)	11 [10] (一)	
計							281 [32] (一)		
	72 [12] (一)		151 [21] (一)		221 [30] (一)		281 [32] (一)		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) 一④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内 訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
平成29年度	72 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	151 人	2 人	平成29年度	1 人	0 人	他大学受験のため(1名)
			平成30年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1名)
令和元年度	221 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
令和2年度	281 人	1 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	1 人	0 人	学生個人の心身に関する事情(1名)
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
合 計		3 人		3 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{72} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{151} = \boxed{1.32} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{221} = \boxed{0} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{281} = \boxed{0.35} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<都市科学部 都市社会共生学科>

(1) ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任				
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手					
全 学 教 育 科 目	基 礎 科 目	人 文 社 会 系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1	
			音楽と自然	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			危機管理学	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			基礎造形A	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤		2			1							
			現代政治（国際）	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			現代政治（日本）	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			現代の会計と社会	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			現代の経済A	1・2・3・4	①～②		2										兼2
			現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤		2										兼2
			現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			国際理解 台湾の文化と社会	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			国際理解 日韓比較文化論	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			色彩論	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			社会科学概論A	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			社会科学の歴史	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			社会生活と法	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			宗教学	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			職業と教育	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			心理学B	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			心理学史入門	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②		1										兼1
			地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		1										兼1
			地誌学概論	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			中国の古典文学	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			哲学	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			都市と建築	1・2・3・4	④～⑤		2										兼10
			日本近現代史	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			日本前近代史	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼1
			日本の近代文学	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			日本の言語	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			美術の見かた	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			人と自然のかかわり	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②		2					1					
			ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			法と人間	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			民族音楽学入門	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			木材と人間	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			ヨーロッパ文学	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			横浜学—地域の再発見—	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			倫理学	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			音声言語学概論	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			記述言語学概論	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1

【令和2年度】

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任					
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手						
全 学 教 育 科 目	基 礎 科 目	人 文 社 会 系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1		
			音楽と自然	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			危機管理学	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			基礎造形A(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤		2			1								
			現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			現代の経済A	1・2・3・4	①～②		2										兼2	
			現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤		2										兼2	
			現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			色彩論	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			社会科学概論A	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			社会科学の歴史	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			家族生活と法	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			宗教学	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			生涯発達論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			職業と教育(未開講)	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			心理学B	1・2・3・4	④～⑤		2										兼2	
			心理学史	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			水彩画基礎技術(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			地誌学概論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			中国の古典文学	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			哲学	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			日本近現代史	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			日本前近代史	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼1	
			日本の近代文学	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			日本の言語	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			美術の見かた	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			人と自然のかかわり	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②		2			1								
			ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			法と人間	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			民族音楽学入門	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			ヨーロッパ近現代史(未開講)	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			ヨーロッパ文学	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			横浜学―地域の再発見―(未開講)	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			倫理学	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			音声言語学概論	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			記述言語学概論	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			アントレプレナー入門	1・2・3・4	①～②		2										兼1	
			インクルーシブ教育入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1	
			学外活動(教育ボランティア)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼1	
			学校教育最前線	1・2・3・4	④～⑤		2										兼5	

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学 教育科目	基礎科目	人文社会系													
			小計(58科目)	—	—	0	114	0	1	1	0	0	0	兼任59	

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼 任 ・ 兼 担		
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手	
全 学 教 育 科 目	基 礎 科 目	人 文 社 会 系	神奈川のみらい	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			基礎造形B(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			教育学(教育と人間)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼3
			経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			経済Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			経済Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			現代社会論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			現代と法	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			国語・国文学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			国語・国文学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			国際理解 在日・日本語文学概論(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼2
			国際理解 日中比較文化論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼2
			実践新商品企画	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			社会科学概論Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			社会科学概論Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			社会学Ⅰ(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			社会学Ⅱ(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			社会心理学入門(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			障害と周辺領域Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			心理学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			心理学A	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			世界の音楽と文化(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			戦争文化論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			哲学Ⅰ(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			哲学Ⅱ(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			特別支援教育入門	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼2
			日本語を教えよう	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			日本近現代音楽史(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			美学及び美術史Ⅰ(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			美学及び美術史Ⅱ(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			法学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			法学概論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			歴史Ⅰ(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			歴史Ⅱ(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			論理・倫理Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			論理・倫理Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			歌の魅力(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			家庭科で考えるこれからの人生(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			現代の経営と社会(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			国際理解 日韓関係論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			国際理解 平和教育概論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			古代ギリシアの神話と歴史	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			古代ローマの伝説と歴史	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			コミュニケーションとしての法哲学(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			実践地域と起業(未開講)	1・2・3・4	③		2							兼2
			多言語・多文化運用演習A	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			多言語・多文化運用演習B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			国際理解 東洋による社会政策ワークショップ入門(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
〈良い議論〉をするための法哲学(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1			
アート・マネジメント	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1			
子どもの発達や課題の理解(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1			
食育	1・2・3・4	①～②		2							兼2			
イタリア歌曲入門 ―歌詞をよむ―	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1			
美術と社会	1・2・3・4	①～②		2							兼1			
歴史	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1			
国際理解 中国語圏の歴史と文化	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1			
国際理解 日韓関係論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1			
社会分析のための統計基礎	1・2・3・4	①～②		2							兼1			
学校教育と子どもの発達・教師の成長	1・2・3・4	①～②		2							兼5			
手話入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1			
広くて深いカリキュラム(教育課程)論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1			
社会学	1・2・3・4	①～②		2							兼1			
障害者とともに考えるSDGsと共生社会	1・2・3・4	④～⑤		2							兼2			
小計(120科目)			—	—	0	240	0	2	0	0	0	0	兼109	

科目 区分	授業科目の名称			配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学 教育科目	基礎 科目	自然 科学系	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1-2-3-4	④～⑤		2						兼2
			Webページ作成入門	1-2-3-4	④～⑤		2						兼1
			衣生活の科学	1-2-3-4	④～⑤		2						兼1
			エネルギー工学序論	1-2-3-4	①～②		2						兼2
			エネルギーと環境	1-2-3-4	①～②		2						兼1
			海洋工学と社会	1-2-3-4	④～⑤		2						兼11
			環境化学概論	1-2-3-4	④～⑤		2						兼1
			環境リスクとつきあうⅠ	1-2-3-4	①		1						兼3
			環境リスクとつきあうⅡ	1-2-3-4	②		1						兼3
			環境をめぐる諸問題Ⅰ	1-2-3-4	④		1						兼5
			環境をめぐる諸問題Ⅱ	1-2-3-4	⑤		1						兼5
			健康の科学	1-2-3-4	①～②		2						兼1
			建築の環境と防災	1-2-3-4	④～⑤		2						兼8
			国土学とグローバル社会Ⅰ	1-2-3-4	①		1						兼5
			国土学とグローバル社会Ⅱ	1-2-3-4	②		1						兼5
			古生物の科学Ⅰ	1-2-3-4	①		1						兼1
			古生物の科学Ⅱ	1-2-3-4	②		1						兼1
			材料学入門	1-2-3-4	①～②		2						兼9
			実験で学ぶ物理学B	1-2-3-4	①～②		2						兼1
			情報工学概論	1	①～②		2						兼9
			情報セキュリティ入門	1-2-3-4	④～⑤		2						兼1
			情報と社会	1-2-3-4	④～⑤		2						兼1
			情報ネットワークシステム入門	1-2-3-4	①～②		2						兼1
			食環境論	1-2-3-4	①～②		2						兼1
			数理科学Ⅰ	1-2-3-4	①～②		2						兼9
			数理科学Ⅱ	1-2-3-4	④～⑤		2						兼9
			数理科学概論	1-2-3-4	④～⑤		2						兼9
			生物地理学入門	1-2-3-4	①～②		2						兼1
			生物の世界Ⅰ	1-2-3-4	①		1						兼4
			生物の世界Ⅱ	1-2-3-4	②		1						兼7
			生命科学	1-2-3-4	④～⑤		2						兼1
			線形代数Ⅰ	1-2-3-4	①～②		2						兼9
			線形代数Ⅱ	1-2-3-4	④～⑤		2						兼9
			線形代数学入門	1-2-3-4	①～②		2						兼1
			体験物理学A	1-2-3-4	①～②		2						兼3
			体験物理学B	1-2-3-4	④～⑤		2						兼3
			地球環境と情報	1-2-3-4	①～②		2						兼1
			地球と惑星の科学Ⅰ	1-2-3-4	④		1						兼1
			地球と惑星の科学Ⅱ	1-2-3-4	⑤		1						兼1
			地質リスクマネジメントⅠ	1-2-3-4	④		1						兼1
			地質リスクマネジメントⅡ	1-2-3-4	⑤		1						兼1
			統計学Ⅰ－A	1-2-3-4	①～②		2						兼1
			統計学Ⅰ－C	2-3-4	①～②		2						兼1
			統計学Ⅱ－A	1-2-3-4	④～⑤		2						兼1
			統計学Ⅱ－C	2-3-4	④～⑤		2						兼1
			微分積分Ⅰ	1-2-3-4	①～②		2						兼9
			微分積分Ⅱ	1-2-3-4	④～⑤		2						兼9
			物理工学概論	1-2-3-4	①～②		2						兼21
			文系のための数学入門	1-2-3-4	①～②		2						兼1
			身近な電気と機械	1-2-3-4	①～②		2						兼1
			ICTプロジェクト	1-2-3-4	③		2						兼1
			ICTリテラシー	1-2-3-4	⑥		2						兼1

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担			
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
全 学 教 育 科 目	基 礎 科 目	IoTナレッジマネジメント・コラボレーション	1-2-3-4	④～⑤		2								兼3	
		はじめてのWebページ(未開講)	1-2-3-4	①～②		2								兼1	
		衣生活の科学	1-2-3-4	①～②		2								兼1	
		エネルギー工学序論	1-2-3-4	①～②		2								兼2	
		エネルギーと環境	1-2-3-4	①～②		2								兼1	
		海洋工学と社会	1-2-3-4	④～⑤		2								兼11	
		環境化学概論(未開講)	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1	
		環境リスクとつきあうⅠ	1-2-3-4	①		1								兼4	
		環境リスクとつきあうⅡ	1-2-3-4	②		1								兼2	
		環境をめぐる諸問題Ⅰ	1-2-3-4	④		1								兼5	
		環境をめぐる諸問題Ⅱ	1-2-3-4	⑤		1								兼5	
		健康の科学	1-2-3-4	④～⑤		2								兼4	
		建築の環境と防災	1-2-3-4	④～⑤		2								兼9	
		国土学とグローバル社会Ⅰ	1-2-3-4	①		1								兼5	
		国土学とグローバル社会Ⅱ	1-2-3-4	②		1								兼5	
		古生物の科学Ⅰ	1-2-3-4	①		1								兼1	
		古生物の科学Ⅱ	1-2-3-4	②		1								兼1	
		材料学入門	1-2-3-4	①～②		2									兼10
		実験で学ぶ物理学B(未開講)	1-2-3-4	①～②		2									兼1
		情報工学概論	1	①～②		2									兼8
		情報セキュリティ入門(未開講)	1-2-3-4	④～⑤		2									兼1
		情報と社会	1-2-3-4	④～⑤		2									兼1
		情報ネットワークシステム入門(未開講)	1-2-3-4	①～②		2									兼2
		食教育論	1-2-3-4	①～②		2									兼1
		数理科学Ⅰ	1-2-3-4	①～②		2									兼10
		数理科学Ⅱ	1-2-3-4	④～⑤		2									兼9
		数理科学概論	1-2-3-4	④～⑤		2									兼9
		生物地理学入門	1-2-3-4	④～⑤		2									兼1
		生物の世界Ⅰ	1-2-3-4	①		1									兼4
		生物の世界Ⅱ	1-2-3-4	②		1									兼8
		生命科学	1-2-3-4	④～⑤		2									兼1
		線形代数Ⅰ	1-2-3-4	①～②		2									兼10
		線形代数Ⅱ	1-2-3-4	④～⑤		2									兼10
		線形代数学入門	1-2-3-4	①～②		2									兼1
		体験物理科学A	1-2-3-4	①～②		2									兼3
		体験物理科学B	1-2-3-4	④～⑤		2									兼3
		地球環境と情報	1-2-3-4	①～②		2									兼1
		地球と惑星の科学Ⅰ	1-2-3-4	④		1									兼1
		地球と惑星の科学Ⅱ	1-2-3-4	⑤		1									兼1
		地質リスクマネジメントⅠ	1-2-3-4	④		1									兼1
		地質リスクマネジメントⅡ	1-2-3-4	⑤		1									兼1
		統計学Ⅰ－A	1-2-3-4	①～②		2									兼1
		統計学Ⅰ－C	2-3-4	①～②		2									兼1
		統計学Ⅱ－A	1-2-3-4	④～⑤		2									兼1
		統計学Ⅱ－C	2-3-4	④～⑤		2									兼1
		物理工学概論	1-2-3-4	①～②		2									兼21
		文系のための数学入門(未開講)	1-2-3-4	①～②		2									兼1
		身近な電気と機械	1-2-3-4	①～②		2									兼1
		ICTプロジェクト	1-2-3-4	⑥		2									兼1
		ICTリテラシー	1-2-3-4	⑥		2									兼1
POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作(未開講)	1-2-3-4	①～②		2									兼1		
安全・環境と社会	1-2-3-4	①～②		2									兼1		
おいしさの科学	1-2-3-4	①～②		2									兼1		
応用気象学	1-2-3-4	④～⑤		2									兼1		
海事技術史	1-2-3-4	①～②		2									兼1		
化学Ⅰ(未開講)	1-2-3-4	①～②		2									兼1		
化学Ⅱ(未開講)	1-2-3-4	④～⑤		2									兼1		
科学技術史	1-2-3-4	④～⑤		2									兼1		
化学の世界A(物質観としての化学)	1-2-3-4	①～②		2									兼1		
化学の世界B(生活の化学)	1-2-3-4	①～②		2									兼1		
化学の世界C(環境の化学)	1-2-3-4	④～⑤		2									兼1		
化学の世界D(生命の化学)	1-2-3-4	④～⑤		2									兼1		
機械工学と社会とのかかわり合い	1-2-3-4	①～②		2									兼2		
気象学入門	1-2-3-4	①～②		2									兼1		
基礎から学ぶ化学	1-2-3-4	①～② ④～⑤		2									兼1		
居住環境論	1-2-3-4	①～②		2									兼1		
コンピュータシステムとコミュニケーション	1-2-3-4	④～⑤		2									兼3		

科目 区分			授業科目の名称	配 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学教育科目	基礎科目	自然科学系													
			小計(52科目)	—	—	0	90	0	0	0	0	0	0	0	兼117
	イノベーション教育科目	入門的基幹知													
			小計(0科目)	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		社会戦略実装	知的財産権 知的財産法	3・4 2・3	①～② ④～⑤		2 2								兼1 兼1
	小計(2科目)	—	—	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼2		

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任				
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手			
全学教育科目	基礎科目	自然科学系	コンピューターで学ぶ統計学A	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			コンピューターで学ぶ統計学B	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			情報通信技術が培う近未来医療(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2									兼2
			数学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			数学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			図形科学	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2									兼2
			生態工学	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			統計学Ⅰ－B	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			統計学Ⅱ－B	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			動力とエネルギー(未開講)	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			都市と建築	1・2・3・4	④～⑤		2									兼10
			土木史と文明Ⅰ	1・2・3・4	④		1									兼1
			土木史と文明Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1									兼1
			トポロジー(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			物理学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			物理学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			物理の世界A	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			物理の世界B	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			物質工学と社会	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			物質と量子の相互作用 ～顕微鏡分析を始める前に	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			プログラミングによる思考と表現の基礎	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	1・2・3・4	①		1									兼1
			名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	1・2・3・4	②		1									兼1
			木材と人間	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			フラクタル	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			文系のための生物科学と生物教育(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			電子情報システム概論	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			例からはじめる微分積分(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			科学文章の書き方－悪文から学ぶ－	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			デジタルクリエイティブ基礎(未開講)	2・3・4	④～⑤		2									兼1
			海洋地質学入門	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			天才科学者列伝	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			数学の見方(未開講)	1・2・3・4	①～②		2									兼4
			JASPによるデータ分析	1・2・3・4	①～②		2									兼1
	小学校プログラミング教育	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1		
	化学	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1		
	情報セキュリティの基礎	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1		
	情報ネットワークシステムの基礎	1・2・3・4	①～②		2									兼1		
	水と生活科学	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1		
	オリンピック・パラリンピックから考えるダイバーシティ(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2									兼2		
	科学技術の過去・現在・未来	1・2・3・4	④		1									兼2		
	小計(108科目)			—	—	0	197	0	0	0	0	0	0	0	兼176	
	イノベーション教育科目	入門的基幹知	コミュニケーション能力・実践の再考(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
			YNUの研究者と語る一書、そして少し先の未来－(未開講)	1・2・3・4	⑥		2								兼1	
			生涯発達の特徴と課題(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
			現代社会と心理学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
ESD(持続可能な開発のための教育)と消費者教育			1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
Global Economy			2・3・4	④		2								兼1		
スキル向上につなげる「英語」			1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
ESD(持続可能な開発のための教育)と文化史			1・2・3・4	①～②		2								兼1		
小計(8科目)			—	—	0	16	0	0	0	0	0	0	兼7			
社会戦略実装			知的財産権	3・4	④～⑤		2								兼1	
		知的財産法	2・3	④～⑤		2								兼1		
		地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②		1								兼1		
		地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		1								兼1		
		国際イノベーションマネジメント論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
		技術経営論	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
		地域課題実習Ⅲ	1・2・3・4	①～②		1								兼1		
		地域課題実習Ⅳ	1・2・3・4	④～⑤		1								兼1		
		工業経営	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
		Zero Carbon Yokohama ―文理融合・産官学民で考えるサステナビリティ(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼2		
		イノベーション・マネジメント概論	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
		海と地域のつながりと活性化	1・2・3・4	④～⑤		2								兼2		
		経営者が語るこれからの企業戦略－イノベーションと経営へのメッセージ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
		横浜市における地球温暖化対策ワークショップ	1・2・3・4	①～②		2								兼2		
		多様性を尊重する成熟社会とその基盤	1・2・3・4	⑥		2								兼4		
		小計(15科目)			—	—	0	26	0	0	0	0	0	0	兼16	

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任			
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手				
全学 教育 科目	外国語	初修外国語	フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1		
			フランス語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1		
			中国語実習1a	1・2・3	①～②		1								兼1		
			中国語実習2a	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼1		
			中国語実習1b	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼1		
			中国語実習2b	1・2・3	④～⑤		1								兼1		
			中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2		
			中国語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2		
			ロシア語実習1a	1・2・3	①～②		1								兼1		
			ロシア語実習1b	1・2・3	④～⑤		1								兼1		
			ロシア語実習2a	1・2・3	①～②		1								兼1		
			ロシア語実習2b	1・2・3	④～⑤		1								兼1		
			ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2		1								
			ロシア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2		1								
			朝鮮語実習1	1・2・3	①～②		1								兼1		
			朝鮮語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼1		
			朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1		
			朝鮮語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1		
			イスパニア語実習1	1・2・3	①～②		1								兼1		
			イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼1		
			イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1		
			イスパニア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1		
			ギリシャ語	2・3・4	①～② ④～⑤		1								兼1		
			ラテン語	2・3・4	①～② ④～⑤		1								兼1		
			海外演習B	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1		
			小計(35科目)			—	—	0	48	0	2	0	0	0	0	兼9	
			外国語	日本語	日本語初級Ⅰ	1・2	④～⑤		6								兼2
					日本語初級Ⅱ	1・2	①～②		6								兼2
					日本語初中級	1・2	①～②		4								兼2
					日本語初級漢字・語彙Ⅰ	1・2	①～② ④～⑤		1								兼1
					日本語初級漢字・語彙Ⅱ	1・2	①～② ④～⑤		1								兼1
					日本語初級漢字・語彙Ⅲ	1・2	①～② ④～⑤		1								兼1
					日本語中級A	1・2	①～②		1								兼1
					日本語中級B	1・2	①～②		1								兼1
					日本語中級C	1・2	①～②		1								兼1
	日本語中級D	1・2			①～②		1								兼1		
	日本語中級E	1・2			①～②		1								兼1		
	日本語中級F	1・2			①～②		1								兼1		
	日本語中級G	1・2			①～②		1								兼1		
	日本語上級A	1・2・3			①～②		1								兼1		
	日本語上級B	1・2・3			④～⑤		1								兼1		
	日本語上級C	1・2・3			④～⑤		1								兼1		
	日本語上級D	1・2・3			④～⑤		1								兼1		
	日本語上級E	1・2・3			④～⑤		1								兼1		
日本語上級F	1・2・3	①～②				1								兼1			
日本語上級G	1・2・3	④～⑤				2								兼1			
日本語上級H	1・2・3	①～②				1								兼1			
日本語上級I	1・2・3	④～⑤				1								兼1			
日本語上級J	1・2・3	④～⑤				1								兼1			
日本語上級K	1・2・3	①～②				1								兼1			
日本語演習A	1・2・3	④～⑤				2								兼1			
日本語演習B	1・2・3	④～⑤				2								兼1			
日本語演習C	1・2・3	①～②				2								兼1			
小計(27科目)					—	—	0	44	0	0	0	0	0	0	兼6		

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学教育科目	初修外国語	フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1		
		フランス語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1		
		中国語実習1	1・2・3	①～②		1							兼9		
		中国語実習2	1・2・3	④～⑤		1							兼9		
		中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼2		
		中国語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1		
		ロシア語実習1	1・2・3	①～②		1							兼2		
		ロシア語実習2	1・2・3	④～⑤		1							兼2		
		ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2		1							
		ロシア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2		1							
		朝鮮語実習1	1・2・3	①～②		1							兼2		
		朝鮮語実習2	1・2・3	④～⑤		1							兼2		
		朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1		
		イスパニア語実習1	1・2・3	①～②		1							兼2		
		イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤		1							兼2		
		イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1		
		イスパニア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1		
		ギリシャ語(未開講)	2・3・4	①～② ④～⑤		1							兼1		
		ギリシャ語実習	2・3・4	④～⑤		1							兼1		
		ラテン語(未開講)	2・3・4	①～② ④～⑤		1							兼1		
		ラテン語実習	2・3・4	①～②		1							兼1		
		海外演習B	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1		
		小計(28科目)			—	—	0	40	0	2	0	0	0	0	兼28
		外国語	日本語	日本語初級Ⅰ	1・2	④～⑤		6							兼2
				日本語初級Ⅱ	1・2	①～②		6							兼2
				日本語初中級	1・2	①～②		4							兼2
				日本語初級漢字・語彙Ⅰ	1・2	①～② ④～⑤		1							兼1
				日本語初級漢字・語彙Ⅱ	1・2	①～② ④～⑤		1							兼1
	日本語初級漢字・語彙Ⅲ			1・2	①～② ④～⑤		1							兼1	
	日本語中級A			1・2	①～②		1							兼1	
	日本語中級B(未開講)			1・2	①～②		1							兼1	
	日本語中級C			1・2	①～②		1							兼1	
	日本語中級D			1・2	①～②		1							兼1	
	日本語中級E			1・2	①～②		1							兼1	
	日本語中級F			1・2	①～②		1							兼1	
	日本語中級G			1・2	①～②		1							兼1	
	日本語中級H			1	①～②		1							兼1	
	日本語上級A			1・2・3	①～②		1							兼1	
	日本語上級B			1・2・3	④～⑤		1							兼1	
	日本語上級C(未開講)			1・2・3	①～②		1							兼1	
	日本語上級D(未開講)			1・2・3	④～⑤		1							兼1	
	日本語上級E			1・2・3	①～②		1							兼1	
	日本語上級F			1・2・3	①～②		1							兼1	
	日本語上級G(未開講)			1・2・3	④～⑤		1							兼1	
	日本語上級H			1・2・3	④～⑤		1							兼1	
	日本語上級I			1・2・3	①～②		1							兼1	
	日本語上級J			1・2・3	④～⑤		1							兼1	
	日本語上級K			1・2・3	①～②		1							兼1	
	日本語上級L(未開講)			1・2・3・4	①～②		1							兼1	
	日本語上級M			1・2・3・4	①～②		1							兼1	
	日本語上級N(未開講)			1・2・3・4	①～②		1							兼1	
	日本語上級O			1・2・3・4	①～②		1							兼1	
	日本語演習A			1・2・3	①～②		2							兼1	
	日本語演習B			1・2・3	④～⑤		2							兼1	
	日本語演習C	1・2・3	④～⑤		2							兼1			
	Business Japanese Language and CultureA	3・4	①～②		2							兼1			
	Business Japanese Language and CultureB	3・4	④～⑤		2							兼1			
	Business Japanese Language and CultureC	3・4	④～⑤		2							兼1			
	小計(35科目)			—	—	0	54	0	0	0	0	0	0	兼18	

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部教育科目	基礎 演習	人文社会科学基礎演習	1	①	1			1	2	2				
		クリエイティブシティー基礎演習	1	④～⑤		2								兼1
		小計(2科目)	—	—	1	2	0	1	2	2	0	0		兼1
	都市科学の基礎	都市科学A(グローバル・ローカル)	1	①～②	2			1						兼3
		都市科学B(リスク共生)	1	④	1									兼2
		都市科学C(イノベーション)	1	⑤	1			2						兼2
		小計(3科目)	—	—	4	0	0	3	0	0	0	0		兼5
	グローバル・ローカル関連科目	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	1	①～②		2								兼1
		地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	1	④～⑤		2								兼1
		都市社会基礎論	1	④～⑤		2		1						
		社会調査法A	2	①		1								兼1
		社会調査法B	2	①		1								兼1
		GISによる地域解析概論	2・3・4	①～②		2								兼1
		メタデータ分析とリスク予測	2・3	①～②		2								兼1
		組織風土ファシリテーションとチームエンパワメント	2・3	④～⑤		2								兼1
		都市リスクの空間分析とマネジメントA	2	①		1								兼1
		建築芸術史論A	2・3・4	①		1								兼2
		建築芸術史論B	2・3・4	②		1								兼2
		都市基盤構造力学	1	④		1								兼1
		都市基盤材料複合力学	2	④		1								兼1
		小計(13科目)	—	—	0	19	0	1	0	0	0	0		兼10
	リスク共生関連科目	生態リスク学入門	1	①		1								兼1
		リスク分析のための情報処理A	2	④		1								兼1
		高齢社会とリスクA	2	④		1								兼1
		都市環境リスク共生論A	2	④		1								兼1
		社会リスク学A	2	①		1								兼1
		社会リスク学B	2	②		1								兼1
		居住空間の計画Ⅰ	2	①		1								兼1
		居住空間の計画Ⅱ	2	②		1								兼1
		都市基盤水理学	2	①		1								兼1
		都市基盤土質力学	2	①		1								兼1
		小計(10科目)	—	—	0	10	0	0	0	0	0	0		兼8
	イノベーション関連科目	企業経営とオペレーション	2・3	①～②		2								兼1
		都市基盤計画論	1	①		1								兼1
		グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1								兼1
		建築と都市のメディア・デザインⅠ	2・3・4	①		1								兼1
		建築と都市のメディア・デザインⅡ	2・3・4	②		1								兼1
		社会デザイン・フューチャーセッション	1	③		1								兼18
		都市生態学	1	⑤		1								兼1
		ジェンダーと共生(開発)	2	⑤		1		1						
		ジェンダーと共生(文化)	2	⑤		1			1					
		建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1								兼1
		小計(10科目)	—	—	0	11	0	1	1	0	0	0		兼23
	専門基礎科目	海外研究基礎論	1	②	1			4	2					
		社会文化批評基礎論	1	②	1			3	1					
		社会分析基礎論	1	①～②	2			3	2	1				
		文化創成基礎論	1	①	1			1	2	1				
		グローバルビジネス創成基礎論	2	④～⑤		2								兼1
		グローバルビジネス分析評価基礎論	2	①～②		2								兼1
		グローバルビジネス管理・運営基礎論	2・3	①～②		2								兼1
		小計(7科目)	—	—	5	6	0	11	7	2	0	0		兼2
	モンズ・ベシック	国際開発学講義	1・2	④～⑤		2			1					
		都市社会学講義	1・2	④～⑤		2		1						
		社会共生論講義	1・2	①～②		2		1						
		格差社会と社会的包摂講義	1・2	④～⑤		2		1						
		都市哲学講義	1・2	④～⑤		2		1						
		都市日本文化史講義	1・2	①～②		2		1						
		都市文化マネジメント講義	1・2	④～⑤		2		1						
		文化人類学講義	1・2	④～⑤		2			1					
		EQによるファシリテーションとマネジメント	1・2	①～②		2								兼1
		広告芸術A	1・2	④～⑤		2								兼1
		広告芸術B	1・2	①～②		2								兼1
		コミュニケーションとエモーショナル・リテラシー	1・2	④～⑤		2								兼1
		小計(12科目)	—	—	0	24	0	6	2	0	0	0		兼2

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部教育科目	基礎 演習	人文社会科学基礎演習	1	①	1			1	3	1			兼1
		クリエイティブシティー基礎演習	1	④～⑤		2							兼1
		小計(2科目)	—	—	1	2	0	1	3	1	0	0	兼2
	都市科学の基礎	都市科学A(グローバル・ローカル)	1	①～②	2			1					兼3
		都市科学B(リスク共生)	1	④	1								兼2
		都市科学C(イノベーション)	1	⑤	1			2					兼2
		小計(3科目)	—	—	4	0	0	3	0	0	0	0	兼5
	グローバル・ローカル関連科目	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	1	①～②		2							兼3
		地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	1	④～⑤		2							兼3
		都市社会基礎論	1	④～⑤		2		1					
		社会調査法A	2	①		1							兼1
		社会調査法B	2	②		1							兼1
		GISによる地域解析概論	2・3・4	⑥		2							兼2
		組織風土ファシリテーションとチームエンバワメント	2・3	④～⑤		2							兼1
		都市リスクの空間分析とマネジメントA	2・3	①		1							兼2
		建築芸術史論A	2・3・4	①		1							兼2
		建築芸術史論B	2・3・4	②		1							兼2
		都市基盤構造力学	1	④		1							兼1
		都市基盤材料複合力学	2	④		1							兼1
		Multicultural Practice	1	④～⑤		2							兼2
		小計(13科目)	—	—	0	19	0	1	0	0	0	0	兼17
	リスク共生関連科目	生態リスク学入門	1	①		1							兼1
		リスク分析のための情報処理A	2	④		1							兼1
		高齢社会とリスクA	2	④		1							兼1
		都市環境リスク共生論A	2	④		1							兼1
		社会リスク学A	2	①		1							兼1
		社会リスク学B	2	②		1							兼1
		居住空間の計画Ⅰ	2	①		1							兼1
		居住空間の計画Ⅱ	2	②		1							兼1
		都市基盤水理学	2	①		1							兼2
		都市基盤土質力学	2	①		1							兼1
		メタデータ分析とリスク予測	2・3	①～②		2							兼1
		Cyber Studies	2・3	①～②		2							兼1
		小計(12科目)	—	—	0	14	0						兼11
	イノベーション関連科目	企業経営とオペレーション	2・3	④～⑤		2							兼1
		都市基盤計画論	1	①		1							兼1
		グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1							兼1
		建築と都市のメディア・デザインⅠ	3・4	④		1							兼1
		建築と都市のメディア・デザインⅡ	3・4	⑤		1							兼1
		社会デザイン・フューチャーセッション	2	④～⑤		1							兼19
		都市生態学	1	④		1							兼1
		ジェンダーと共生(開発)	2	⑤		1		1					
		ジェンダーと共生(文化)	2	⑤		1		1					
		建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1							兼1
		Business problem-Solving Logic and Frameworks	2	④～⑤		2							兼1
		小計(11科目)	—	—	0	13	0	2	0	0	0	0	兼24
	専門基礎科目	海外研究基礎論	1	②	1			3	3				
		社会文化批評基礎論	1	②	1			3	1				
		社会分析基礎論	1	④～⑤	2			3	3				
		文化創成基礎論	1	①	1			2	1	1			
		グローバルビジネス創成基礎論	2	④～⑤		2							兼1
		グローバルビジネス分析評価基礎論	2	①～②		2							兼1
		グローバルビジネス管理・運営基礎論	2・3	①～②		2							兼1
		小計(7科目)	—	—	5	6	0	11	8	1	0	0	兼2
	モンズ・ベシック	国際開発学講義	1・2	①～②		2			1				
		都市社会学講義	1・2	④～⑤		2		1					
		社会共生論講義	1・2	①～②		2		1					
		格差社会と社会的包摂講義	1・2	①～②		2			1				
都市哲学講義		1・2	④～⑤		2		1						
都市日本文化史講義		1・2	①～②		2		1						
都市文化マネジメント講義		1・2	④～⑤		2		1						
文化人類学講義		1・2	④～⑤		2		1						
EQによるファシリテーションとマネジメント		1・2	①～②		2							兼1	
広告芸術A		1・2	④～⑤		2							兼1	
広告芸術B		1・2	①～②		2							兼1	
コミュニケーションとエモーショナル・リテラシー		1・2	④～⑤		2							兼1	
小計(12科目)		—	—	0	24	0	6	2	0	0	0	兼2	

科目区分			授業科目の名称		配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部教育科目	専門科目	コモンズ・アドバンス	映像社会論講義	2・3 ①～②		2					1			
			国際社会学講義	2・3 ①～②		2			1					
			東アジア都市社会論講義	2・3 ①～②		2			1					
			都市政策論講義	2・3 ④～⑤		2			1					
			地域社会と公共性講義	2・3 ①～②		2			1					
			ジェンダー社会論講義	2・3 ①～②		2			1					
			社会運動論講義	2・3 ①～②		2			1					
			音響文化論講義	2・3 ①～②		2				1				
			開発人類学講義	2・3 ①～②		2			1					
			空間芸術論講義	2・3 ①～②		2			1					
			現代芸術論講義	2・3 ①～②		2				1				
			現代都市文化論講義	2・3 ①～②		2								兼1
			現代ポピュラー文化論講義	2・3 ①～②		2				1				
			現代メディア論講義	2・3 ①～②		2								兼1
			公共政策論講義	2・3 ④～⑤		2								兼1
			国際協力論講義	2・3 ④～⑤		2								兼1
			国際政治学講義	2・3 ①～②		2					1			
			国際政治経済論講義	2・3 ④～⑤		2								兼1
			都市文芸文化論講義	2・3 ④～⑤		2			1					
			東アジア近現代史講義	2・3 ①～②		2				1				
			多民族都市文化共生講義	2 ④～⑤		2								兼1
			都市社会マネジメント(アジアグローバル経営基礎)	2・3 ④～⑤		2								兼1
			都市社会マネジメント(企業会計)	2・3 ①～②		2								兼1
			都市社会マネジメント(経済学)	2・3 ④～⑤		2								兼1
			都市社会マネジメント(日本型経営)	2・3 ①～②		2								兼1
			都市社会マネジメント(ミクロ経済学)	2・3 ④～⑤		2								兼1
			都市文化共創(映像学)	2・3 ④～⑤		2					1			
			都市文化共創(外交政策学)	2・3 ①～②		2				1				
			都市文化共創(サブカルチャー学)	2・3 ④～⑤		2				1				
			都市文化共創(メディア芸術学)	2・3 ①～②		2					1			
			都市文化共創(歴史学)	2・3 ①～②		2				1				
			横浜都市文化共生講義	3 ①～②		2								兼1
			小計(32科目)	— —	0	64	0	8	4	2	0	0		兼11
		コア(ローカル／グローバル)	映像社会論演習Ⅰ	2・3 ④		1					1			
			映像社会論演習Ⅱ	2・3 ⑤		1					1			
			エスニシティと共生	2・3 ④		1				1				
			音響文化論演習Ⅰ	2・3 ④		1				1				
			音響文化論演習Ⅱ	2・3 ⑤		1				1				
			開発人類学演習	2・3 ③		1			1					
			空間芸術論演習Ⅰ	2・3 ④		1			1					
			空間芸術論演習Ⅱ	2・3 ⑤		1			1					
			現代芸術論演習Ⅰ	2・3 ④		1				1				
			現代芸術論演習Ⅱ	2・3 ⑤		1				1				
			現代都市文化論演習Ⅰ	2・3 ④		1			1					
			現代都市文化論演習Ⅱ	2・3 ⑤		1			1					
			現代ポピュラー文化論演習	2・3 ④		1				1				
			現代メディア論演習	2・3 ④		1								兼1
			国際社会学演習Ⅰ	2・3 ④		1			1					
			国際社会学演習Ⅱ	2・3 ⑤		1			1					
			コミュニティ開発演習Ⅰ	2・3 ①		1				1				
			コミュニティ開発演習Ⅱ	2・3 ②		1				1				
			政治学演習	2・3 ①		1					1			
			都市社会学演習Ⅰ	2・3 ①		1			1					
			都市社会学演習Ⅱ	2・3 ②		1			1					
			都市人類学演習	2・3 ①		1				1				
			都市哲学演習Ⅰ	2・3 ①		1			1					
			都市哲学演習Ⅱ	2・3 ②		1			1					
			都市文芸文化論演習Ⅰ	2・3 ①		1			1					
			都市文芸文化論演習Ⅱ	2・3 ②		1			1					
			東アジア都市社会論演習Ⅰ	2・3 ④		1			1					
			東アジア都市社会論演習Ⅱ	2・3 ⑤		1			1					
			紛争と共生	2・3 ②		1					1			
			メディアと共生	2・3 ⑤		1								兼1
			ヨーロッパ都市文化史演習Ⅰ	2・3 ①		1			1					
			ヨーロッパ都市文化史演習Ⅱ	2・3 ②		1			1					
			横浜都市文化史演習Ⅰ	2・3 ④		1			1					

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 教育 科目	専 門 科 目	コ モ ン ズ ・ ア ド バ ン ス	映像社会論講義	2・3	①～②		2				1			兼任1

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担		
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
学部 教育科目	専門 科目	コア （ローカル／グローバル）	横浜都市文化史演習Ⅱ	2・3	⑤		1		1					兼1 兼1

科目 区分			授業科目の名称		配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
							必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学部 教育科目	専門 科目	コア （ローカル／グローバル）	横浜都市文化史演習Ⅱ	2・3	⑤			1		1					
			コミュニティ論演習Ⅰ	2・3	④			1		1					
			コミュニティ論演習Ⅱ	2・3	⑤			1		1					
			ジェンダー社会論演習Ⅰ	2・3	①			1		1					
			ジェンダー社会論演習Ⅱ	2・3	②			1		1					
			政治社会学演習Ⅰ	2・3	④			1				1			
			政治社会学演習Ⅱ	2・3	⑤			1				1			
			グローバル情報発信演習Ⅰ	1	④～⑤			1							兼1
			グローバル情報発信演習Ⅱ	2	①～②			1							兼1
			広告芸術演習AⅠ	1	④			1							兼1
			広告芸術演習AⅡ	1	⑤			1							兼1
			広告芸術演習BⅠ	2	①			1							兼1
			広告芸術演習BⅡ	2	②			1							兼1
			多民族都市文化共生演習	2	④～⑤			1							兼1
			横浜都市文化共生演習	3	①～②			1							兼1
			小計(48科目)	—	—	0	48	0	11	6	1				兼5
	スタ ジ オ		海外研究スタジオAⅠ	2	①～②			3		3	2				
			海外研究スタジオAⅡ	2	④～⑤			3		3	2				
			海外研究スタジオAⅢ	3	①～②			3		3	2				
			海外研究スタジオAⅣ	3	④～⑤			3		3	2				
			海外研究スタジオBⅠ	2	①～②			3		3	3				
			海外研究スタジオBⅡ	2	④～⑤			3		3	3				
			海外研究スタジオBⅢ	3	①～②			3		3	3				
			海外研究スタジオBⅣ	3	④～⑤			3		3	3				
			社会文化批評スタジオAⅠ	2	①～②			3		3	1				
			社会文化批評スタジオAⅡ	2	④～⑤			3		3	1				
			社会文化批評スタジオAⅢ	3	①～②			3		3	1				
			社会文化批評スタジオAⅣ	3	④～⑤			3		3	1				
			社会文化批評スタジオBⅠ	2	①～②			3		3	1				
			社会文化批評スタジオBⅡ	2	④～⑤			3		3	1				
			社会文化批評スタジオBⅢ	3	①～②			3		3	1				
			社会文化批評スタジオBⅣ	3	④～⑤			3		3	1				
			社会分析スタジオAⅠ	2	①～②			3		3	3				
			社会分析スタジオAⅡ	2	④～⑤			3		3	3				
			社会分析スタジオAⅢ	3	①～②			3		3	3				
			社会分析スタジオAⅣ	3	④～⑤			3		3	3				
			社会分析スタジオBⅠ	2	①～②			3		3	3				
			社会分析スタジオBⅡ	2	④～⑤			3		3	3				
			社会分析スタジオBⅢ	3	①～②			3		3	3				
			社会分析スタジオBⅣ	3	④～⑤			3		3	3				
			文化創成スタジオAⅠ	2	①～②			3		2	1	1			
			文化創成スタジオAⅡ	2	④～⑤			3		2	1	1			
			文化創成スタジオAⅢ	3	①～②			3		2	1	1			
			文化創成スタジオAⅣ	3	④～⑤			3		2	1	1			
			文化創成スタジオBⅠ	2	①～②			3		2	1	1			
			文化創成スタジオBⅡ	2	④～⑤			3		2	1	1			
			文化創成スタジオBⅢ	3	①～②			3		2	1	1			
			文化創成スタジオBⅣ	3	④～⑤			3		2	1	1			
			グローバルビジネス管理・運営スタジオ	3・4	④～⑤			3							兼3
			グローバルビジネス広報PRスタジオ	3・4	④～⑤			3							兼3

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
卒業要件および履修方法											
・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目(※)のGPAが2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語4単位以上を含む外国語12単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YCCSプログラムにおいては、外国語は日本語で代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目(基幹知科目)については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。YCCS学生は英語による開講科目を、その他の学生は日本語による開講科目を履修すること。 ・都市社会共生学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだ基礎演習科目1単位、人文社会科学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目5単位、学科専門科目74単位以上を含む合計80単位以上を修得すること。ただし、YCCSプログラムにおいては、基礎演習科目を2単位、学科専門基礎科目を6単位とする。 ・学科専門科目は、コモンズ・ベーシック科目(選択必修)8単位(うち「社会と共生の学び(社会学領域)」から4単位以上)、コモンズ・アドバンス科目(選択必修)16単位(うち「社会と共生の学び(社会学領域)」から8単位以上)、スタジオ科目(選択必修)24単位、ローカル／グローバル科目とインターンシップ科目及び関連科目(建築学科、都市基盤学科、環境リスク共生学科、経済学部、経営学部による提供科目)の中から合わせて18単位(うちローカル／グローバル科目を14単位以上)、卒業研究関連科目から8単位の合計74単位以上を修得すること。 ・学部教育科目のうち2単位以上は、英語を使用または英語のテキストを中心的に用いる英語関連科目を修得すること。 ※以下の科目についてはGPAの対象外とする。 ・入学前既修得単位として認定された科目 ・他大学開講科目で単位認定された科目 ・交換留学(派遣)による認定科目 ・「合格」、「不合格」で評価される科目(海外演習A、B)											

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	
卒業要件および履修方法										
・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目(※)のGPAが2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語4単位以上を含む外国語12単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YCCSプログラムにおいては、外国語は日本語で代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目(基幹知科目)については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 ・都市社会共生学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだ基礎演習科目1単位、人文社会科学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目5単位、学科専門科目74単位以上を含む合計80単位以上を修得すること。ただし、YCCSプログラムにおいては、基礎演習科目を2単位、学科専門基礎科目を6単位とする。 ・学科専門科目は、コモンズ・ベーシック科目(選択必修)8単位(うち「社会と共生の学び(社会学領域)」から4単位以上)、コモンズ・アドバンス科目(選択必修)16単位(うち「社会と共生の学び(社会学領域)」から8単位以上)、スタジオ科目(選択必修)24単位、ローカル／グローバル科目とインターンシップ科目及び関連科目(建築学科、都市基盤学科、環境リスク共生学科、経済学部、経営学部による提供科目)、8単位を超えて履修したコモンズ・ベーシック科目、16単位を超えて履修したコモンズ・アドバンス科目の中から合わせて18単位の中から合わせて18単位(うちローカル／グローバル科目を14単位以上)、卒業研究関連科目から8単位の合計74単位以上を修得すること。 ・学部教育科目のうち2単位以上は、英語を使用または英語のテキストを中心的に用いる英語関連科目を修得すること。										
※以下の科目についてはGPAの対象外とする。 ・入学前既修得単位として認定された科目 ・他大学開講科目で単位認定された科目 ・交換留学(派遣)による認定科目 ・「合格」、「不合格」で評価される科目(海外演習A、B)										

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全 学 教 育 科 目	英米文学	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	音楽と自然(未開講)	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	危機管理学	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	基礎造形A(未開講)	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2							兼2
	経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2							兼2
	現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤	2		1					
	現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	現代の社会と会計	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	現代の経済A	1・2・3・4	①～②	2							兼2
	現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤	2							兼2
	現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	国際理解 国際日本語入門	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	色彩論	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	社会科学概論A	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	社会科学の歴史	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	社会生活と法(未開講)	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	宗教学	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	職業と教育	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	心理学B	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2
	心理学史入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	地誌学概論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	中国の古典文学	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	哲学	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	日本近現代史	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	日本前近代史	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
	日本の近代文学	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	日本の言語	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	美術の見かた	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	人と自然のかかわり	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②	2			1				
	ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	法と人間	1・2・3・4	④～⑤	2							兼2
	民族音楽学入門	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	ヨーロッパ文学	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	横浜学―地域の再発見―	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	倫理学	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	音声言語学概論	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	記述言語学概論	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	ESD(持続可能発展教育)入門	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	アントレプレナー入門	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	インクルーシブ教育入門	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	学外活動(教育ボランティア)	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
	学校教育最前線	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	神奈川のみらい	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	基礎造形B	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	教育学(教育と人間)	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼3
	行政組織と公務員	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	経済Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	経済Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	現代社会論	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	現代と法	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	国語・国文学Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	国語・国文学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	国際理解 在日・日本語文学概論	1・2・3・4	①～②	2							兼2

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全 学 教 育 科 目	英米文学	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	音楽と自然(未開講)	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	危機管理学	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	基礎造形A	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	現代芸術論	1・2・3・4	①～②	2		1					
	現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	現代の経済A	1・2・3・4	①～②	2							兼2
	現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤	2							兼2
	現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	国際理解 国際日本語入門	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	色彩論	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	社会科学概論A	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	社会科学概論B	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	社会科学の歴史	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	社会生活と法	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	宗教学	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	職業と教育	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	心理学B	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2
	心理学史	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	地誌学概論	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	中国の古典文学	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	哲学	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	日本近現代史	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	日本前近代史	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
	日本の近代文学	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	日本の言語	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	美術の見かた	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	人と自然のかかわり(未開講)	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②	2			1				
	ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	法と人間	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	民族音楽学入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	ヨーロッパ近現代史(未開講)	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	ヨーロッパ文学	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	横浜学―地域の再発見―	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	倫理学	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	音声言語学概論	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	記述言語学概論	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	ESD(持続可能な発展のための教育)入門	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	アントレプレナー入門	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	インクルーシブ教育入門	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	学外活動(教育ボランティア)	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
	学校教育最前線	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	神奈川のみらい	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	基礎造形B(未開講)	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	教育学(教育と人間)	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼3
	行政組織と公務員	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	経済Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	経済Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	現代社会論	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	現代と法	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	国語・国文学Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	国語・国文学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	国際理解 在日・日本語文学概論	1・2・3・4	①～②	2							兼2

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学 教育科目	人文 社会系	国際理解 日中比較文化論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解	1・2・3・4	①～②		2								兼2	
		実践新商品企画	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		社会科学概論Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		社会科学概論Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		社会学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		社会学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		社会心理学入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		障害と周辺領域Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		心理学	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		心理学A	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		世界の音楽と文化	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		戦争文化論	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		哲学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		哲学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		特別支援教育入門	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2	
		日本語を教えよう	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		日本近現代音楽史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		日本の古典文学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		美学及び美術史Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		美学及び美術史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		法学	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		法学概論	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		歴史Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		歴史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		論理・倫理Ⅰ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		論理・倫理Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		小計(97科目)			—		0	194	0	1	1	0	0	0	兼86
		自然 科学系	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4	④～⑤		2								兼3
			Webページ作成入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			衣生活の科学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			エネルギー工学序論	1・2・3・4	①～②		2								兼2
	エネルギーと環境		1・2・3・4	①～②		2								兼1	
	海洋工学と社会		1・2・3・4	④～⑤		2								兼11	
	環境化学概論		1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
	環境リスクとつきあうⅠ		1・2・3・4	①		1								兼3	
	環境リスクとつきあうⅡ		1・2・3・4	②		1								兼3	
	環境をめぐる諸問題Ⅰ		1・2・3・4	④		1								兼5	
	環境をめぐる諸問題Ⅱ		1・2・3・4	⑤		1								兼5	
	健康の科学		1・2・3・4	④～⑤		2								兼3	
	建築の環境と防災		1・2・3・4	④～⑤		2								兼8	
	国土学とグローバル社会Ⅰ		1・2・3・4	①		1								兼5	
	国土学とグローバル社会Ⅱ		1・2・3・4	②		1								兼5	
	古生物の科学Ⅰ		1・2・3・4	①		1								兼1	
	古生物の科学Ⅱ		1・2・3・4	②		1								兼1	
	材料学入門		1・2・3・4	①～②		2								兼9	
	実験で学ぶ物理学B(未開講)		1・2・3・4	①～②		2								兼1	
	情報セキュリティ入門		1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
	情報と社会		1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
	情報ネットワークシステム入門		1・2・3・4	①～②		2								兼2	
	食環境論(未開講)		1・2・3・4	①～②		2								兼1	
	数理科学Ⅰ		1・2・3・4	①～②		2								兼10	
	数理科学Ⅱ		1・2・3・4	④～⑤		2								兼9	
	数理科学概論		1・2・3・4	④～⑤		2								兼9	
	生物地理学入門(未開講)		1・2・3・4	①～②		2								兼1	
	生物の世界Ⅰ		1・2・3・4	①		1								兼4	
	生物の世界Ⅱ		1・2・3・4	②		1								兼7	
	生命科学		1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
全学 教育科目	人文 社会系	国際理解 日中比較文化論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解	1・2・3・4	①～②		2							兼2	
		実践新商品企画	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		社会科学概論Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		社会科学概論Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		社会学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		社会学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		社会心理学入門(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		障害と周辺領域Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		心理学	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		心理学A	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		世界の音楽と文化	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		戦争文化論(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		哲学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		哲学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		特別支援教育入門	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼2	
		日本語を教えよう	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		日本近現代音楽史	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		日本の古典文学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		美学及び美術史Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		美学及び美術史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		法学	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		法学概論	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		歴史Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		歴史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		論理・倫理Ⅰ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		論理・倫理Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		歌の魅力	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		家庭科で考えるこれからの人生	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		現代の経営と社会	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		国際理解 日韓関係論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		国際理解 平和教育概論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
	古代ギリシアの神話と歴史	1・2・3・4	①～②		2							兼1		
	古代ローマの伝説と歴史	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1		
	コミュニケーションとしての法哲学	1・2・3・4	①～②		2							兼1		
	実践地域と起業	1・2・3・4	③		2							兼2		
	Multicultural Conference A(Arts & Culture)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1		
	Multicultural Conference B(Business & Economy)	1・2・3・4	①～②		2							兼1		
	小計(107科目)			—		0	214	0	2	0	0	0	0	兼91
	自然 科学系	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4	④～⑤		2								兼3
		はじめてのWebページ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		衣生活の科学(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		エネルギー工学序論	1・2・3・4	①～②		2								兼2
		エネルギーと環境	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		海洋工学と社会	1・2・3・4	④～⑤		2								兼11
		環境化学概論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		環境リスクとつきあうⅠ	1・2・3・4	①		1								兼4
		環境リスクとつきあうⅡ	1・2・3・4	②		1								兼3
		環境をめぐる諸問題Ⅰ	1・2・3・4	④		1								兼5
		環境をめぐる諸問題Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1								兼5
		健康の科学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼4
		建築の環境と防災	1・2・3・4	④～⑤		2								兼9
		国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4	①		1								兼5
		国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4	②		1								兼5
		古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4	①		1								兼1
		古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4	②		1								兼1
		材料学入門	1・2・3・4	①～②		2								兼10
		実験で学ぶ物理学B	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		情報工学概論	1	①～②		2								兼9
		情報セキュリティ入門	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		情報と社会	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4	①～②		2								兼2
		食教育論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		数理科学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼10
		数理科学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼9
		数理科学概論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼9
		生物地理学入門	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
生物の世界Ⅰ		1・2・3・4	①		1								兼4	
生物の世界Ⅱ		1・2・3・4	②		1								兼8	
生命科学		1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学 教育科目	基礎 科目	自然科学系	線形代数Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼10
			線形代数Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼10
			線形代数学入門(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			体験物理科学A	1・2・3・4	①～②		2							兼3
			体験物理科学B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼3
			地球環境と情報	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4	④		1							兼1
			地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1							兼1
			地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4	④		1							兼1
			地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4	⑤		1							兼1
			統計学Ⅰ－A	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			統計学Ⅰ－C	2・3・4	①～②		2							兼1
			統計学Ⅱ－A	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			統計学Ⅱ－C	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			物理工学概論	1・2・3・4	①～②		2							兼21
			文系のための数学入門	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			ICTプロジェクト	1・2・3・4	③		2							兼1
			ICTリテラシー	1・2・3・4	⑥		2							兼1
			POV-Rayで学ぶはじめての3DCG制作	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			安全・環境と社会	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			おいしさの科学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			応用気象学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			海事技術史	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			化学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			化学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			科学技術史	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			化学の世界A(物質観としての化学)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			化学の世界B(生活の化学)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			化学の世界C(環境の化学)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			化学の世界D(生命の化学)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			がんの生物学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			機械工学と社会とのかわり合い	1・2・3・4	①～②		2							兼2
			気象学入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			基礎から学ぶ化学	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			居住環境論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			経済・経営のための基礎数学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			経済・経営のための基礎数学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4	④～⑤		2							兼3
			コンピューターで学ぶ統計学A	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			コンピューターで学ぶ統計学B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			情報通信技術が培う近未来医療	1・2・3・4	④～⑤		2							兼2
			進化生物学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			進化と生物多様性	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			数学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			数学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			図形科学	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼2
			生態工学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			統計学Ⅰ－B	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			統計学Ⅱ－B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			動力とエネルギー	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			都市と建築	1・2・3・4	④～⑤		2							兼10
			土木史と文明Ⅰ	1・2・3・4	④		1							兼1
			土木史と文明Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1							兼1
			トポロジー	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			物理学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			物理学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			物理の世界A	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			物理の世界B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			物質工学と社会	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			物質と光子の相互作用 ～画像分析を始める前に	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			プログラミングによる思考と表現の基礎	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			名誉教授と学ぶ数理論科学そぞろ歩きA	1・2・3・4	①		1							兼2
			名誉教授と学ぶ数理論科学そぞろ歩きB	1・2・3・4	②		1							兼2
			木材と人間	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
小計(95科目)			－	－	0	172	0	0	0	0	0	0	兼160	

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学 教育科目	基礎 科目	自然科学系	線形代数Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼10
			線形代数Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼10
			線形代数学入門(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			体験物理科学A	1・2・3・4	①～②		2							兼3
			体験物理科学B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼3
			地球環境と情報	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4	④		1							兼1
			地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1							兼1
			地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4	④		1							兼1
			地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4	⑤		1							兼1
			統計学Ⅰ－A	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			統計学Ⅰ－C	2・3・4	①～②		2							兼1
			統計学Ⅱ－A	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			統計学Ⅱ－C	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			物理工学概論	1・2・3・4	①～②		2							兼21
			文系のための数学入門	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			ICTプロジェクト	1・2・3・4	③		2							兼1
			ICTリテラシー	1・2・3・4	⑥		2							兼1
			POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			安全・環境と社会	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			おいしさの科学(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			応用気象学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			海事技術史	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			化学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			化学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			科学技術史	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			化学の世界A(物質観としての化学)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			化学の世界B(生活の化学)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			化学の世界C(環境の化学)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			化学の世界D(生命の化学)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			機械工学と社会とのかわり合い	1・2・3・4	①～②		2							兼2
			気象学入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			基礎から学ぶ化学	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			居住環境論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			経済・経営のための基礎数学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			経済・経営のための基礎数学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4	④～⑤		2							兼3
			コンピューターで学ぶ統計学A	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			コンピューターで学ぶ統計学B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			情報通信技術が培う近未来医療	1・2・3・4	④～⑤		2							兼2
			数学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			数学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			図形科学	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼2
			生態工学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			統計学Ⅰ－B	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			統計学Ⅱ－B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			動力とエネルギー	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			都市と建築	1・2・3・4	④～⑤		2							兼10
			土木史と文明Ⅰ	1・2・3・4	④		1							兼1
			土木史と文明Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1							兼1
			トポロジー(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			物理学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			物理学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			物理の世界A	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			物理の世界B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			物質工学と社会	1・2・3・4	①～②		2							兼1
物質と素子の相互作用 ～微粒子分析を始める前に	1・2・3・4	①～②		2							兼1			
プログラミングによる思考と表現の基礎	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1			
名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	1・2・3・4	①		1							兼2			
名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	1・2・3・4	②		1							兼2			
木材と人間(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1			
文系のための線形代数入門	1・2・3・4	①～②		2							兼1			
フラクタル	1・2・3・4	①～②		2							兼1			
文系のための生物科学と生物教育	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1			
電子情報システム概論	1・2・3・4	①～②		2							兼1			
小計(97科目)			－	－	0	176	0	0	0	0	0	0	兼166	

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学 教育 科目	イノベ ーシ ョ ン 教 育 科 目	入門的基幹知													
			小計(0科目)	－	－	0	0	0	0	0	0	0	0		
		社会実装戦略	知的財産権	3・4	①～②		2								兼1
			知的財産法	2・3	④～⑤		2								兼1
			地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②		1								兼1
			地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		1								兼1
			小計(4科目)	－	－	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼3
		技術革新思考	システム・エンジニアリング	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			数理統計	2・3・4	①～②		2								兼1
		小計(2科目)	－	－	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼2	
		キャリア	Wake up! プロジェクト	1	①～②		2								兼1
			キャリア・ケーススタディ	2・3・4	④～⑤		2								兼1
			キャリアデザイン	1・2	①～②		2								兼1
			グローバルビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2								兼1
			ビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2								兼1
			まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1	①～②		2								兼1
			まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4	①～②		2								兼1
			ライフキャリアを考える	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			生涯設計とグローバルキャリアデザイン	1・2・3・4	①～②		2								兼1
	グローバル化と日本人		1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
	小計(10科目)	－	－	0	20	0	0	0	0	0	0	0	兼3		
	グロ ー バ ル 教 育 科 目	国際交流	アカデミック・プレゼンテーションスキル	2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			アラブの言語と文化	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			外国語による異文化間理解	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			グローバルキャリア向け英文読解と要約	2・3・4	①～②		2							兼1	
			グローバルワーク向け英文読解と要約	2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			多言語・多文化運用演習A	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			多言語・多文化運用演習B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			ビジネス・プレゼンテーションスキル	2・3・4	①～②		2							兼1	
			海外演習A	2・3	③、⑥		1							兼1	
			小計(9科目)	－	－	0	17	0	0	0	0	0	0	0	兼3
		世界事情	インドネシア事情	2・3・4	④～⑤		2								兼1
			日本事情 日本の就職事情	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			パラグアイ事情	2・3・4	①～②		2		1						
			ブラジル事情	2・3・4	①～②		2								兼1
			ベトナム事情	2・3・4	③		2								兼1
			日本事情 日本の舞台芸術	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			日本事情 日本の企業システム	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			台湾事情(映画・文学から見る台湾の文化と歴史)	2・3・4	④～⑤		2								兼1
			韓国事情	2・3・4	④～⑤		2								兼1
		小計(9科目)	－	－	0	18	0	1	0	0	0	0	0	兼7	
		ポ ー ル ス	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2			0	0	0	0	0	兼17
			小計(1科目)	－	－	0	2	0	0	0	0	0	0	0	兼17
外 国 語	英 語	英語プレゼンテーション	1	①～② ④～⑤		1								兼14	
		英語ライティング	1	①～② ④～⑤		1								兼12	
		英語LR	1	①～② ④～⑤		1								兼17	
		自立英語	1	①～② ④～⑤		1								兼18	
		英語演習1a	2・3	①～② ④～⑤		2								兼4	
		英語演習1b	2・3	①～② ④～⑤		2								兼4	
		英語演習1c	2・3	①～② ④～⑤		2								兼4	
		英語演習2a	3・4	①～② ④～⑤		2								兼4	
		英語演習2b	3・4	①～② ④～⑤		2								兼4	
		小計(9科目)	－	－	0	14	0	0	0	0	0	0	0	兼31	
	初 修 外 国 語	ドイツ語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼7	
		ドイツ語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼7	
		ドイツ語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2		1						兼1	
		ドイツ語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2		1						兼1	
		フランス語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼4	
		フランス語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼4	
		フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
		フランス語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
	中国語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼11		

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担			
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
全学 教育 科目	イノベ ーシ ョ ン 教 育 科 目	人 門 的 基 幹 知	コミュニケーション能力・実践の再考	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
			TRUの研究者と語る～今、そして少し先の未来～	1・2・3・4	⑥		2								兼1	
			小計(2科目)	－	－	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼2	
		社会戦略実装	知的財産権	3・4	①～②		2									兼1
			知的財産法	2・3	④～⑤		2									兼1
			地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②		1									兼1
			地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		1									兼1
			小計(4科目)	－	－	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼3	
		技術革新思考	システム・エンジニアリング	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			数理統計	2・3・4	①～②		2									兼1
			小計(2科目)	－	－	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼2	
		キャリア	Wake up! プロジェクト	1	①～②		2									兼1
			キャリア・ケーススタディ(未開講)	2・3・4	④～⑤		2									兼1
			キャリアデザイン(未開講)	1・2	①～②		2									兼1
			グローバルビジネス・コミュニケーション(未開講)	2・3・4	④～⑤		2									兼1
			ビジネス・コミュニケーション(未開講)	2・3・4	④～⑤		2									兼1
			まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1	①～②		2									兼1
			まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4	①～②		2									兼1
	ライフキャリアを考える		1・2・3・4	④～⑤		2									兼1	
	進路設計とグローバルキャリアデザイン(未開講)		1・2・3・4	①～②		2									兼1	
	グローバル化と日本人		1・2・3・4	④～⑤		2									兼1	
	小計(10科目)	－	－	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	兼3		
	グロ ー バ ル 教 育 科 目	国際交流	アカデミック・プレゼンテーションスキル	2・3・4	④～⑤		2									兼1
			アラブの言語と文化	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			外国語による異文化間理解	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			グローバルキャリア向け英文読解と要約	2・3・4	①～②		2									兼1
			グローバルワーク向け英文読解と要約	2・3・4	④～⑤		2									兼1
			多言語・多文化運用演習A(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			多言語・多文化運用演習B(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			ビジネス・プレゼンテーションスキル	2・3・4	①～②		2									兼1
			海外演習A	2・3	③、⑥		1									兼1
			海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ	1～4	①～② ④～⑤		1									兼2
			海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ	1～4	①～② ④～⑤		1									兼2
			World Legal Systems and Management Philosophy	1・2・3・4	①～②		2									兼2
		小計(12科目)	－	－	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	兼5	
		世界事情	インドネシア事情	2・3・4	④～⑤		1									兼1
日本事情 日本の就職事情			1・2・3・4	④～⑤		2									兼1	
パラグアイ事情			2・3・4	①～②		2		1								
ブラジル事情			2・3・4	③		2									兼1	
ベトナム事情			2・3・4	④～⑤		2									兼1	
日本事情 日本の舞台芸術			1・2・3・4	①～②		2									兼1	
日本事情 日本の企業システム			1・2・3・4	①～②		2									兼1	
台湾事情			2・3・4	④～⑤		2									兼1	
韓国事情			1・2・3・4	④～⑤		2									兼1	
グローバル・シティズンシップ			1・2・3・4	④～⑤		2									兼1	
小計(10科目)		－	－	0	19	0	1	0	0	0	0	0	0	兼8		
海外研修	海外中国語研修B	2・3・4	③		2									兼1		
	小計(1科目)	－	－	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1		
ボ ー ド ス コ 目	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2									兼17		
	小計(1科目)	－	－	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	兼17		
外 国 語	英 語	英語プレゼンテーション	1	①～② ④～⑤		1									兼20	
		英語ライティング	1	①～② ④～⑤		1									兼22	
		英語LR	1	①～② ④～⑤		1									兼20	
		自立英語	1	①～②		1									兼20	
		英語演習1a	2・3	①～② ④～⑤		2									兼15	
		英語演習1b	2・3	①～② ④～⑤		2									兼9	
		英語演習1c	2・3	①～② ④～⑤		2									兼10	
		英語演習2a	3・4	①～② ④～⑤		2									兼4	
		英語演習2b	3・4	①～② ④～⑤		2									兼4	
	小計(9科目)	－	－	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	兼43		
	初 修 外 国 語	ドイツ語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤		1									兼7	
		ドイツ語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤		1									兼7	
		ドイツ語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2		1							兼1	
		ドイツ語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2		1							兼1	
		フランス語実習1	1・2・3	①～②		1									兼5	
		フランス語実習2	1・2・3	④～⑤		1									兼5	
		フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2									兼1	
		フランス語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2									兼1	
中国語実習1		1・2・3	①～②		1									兼11		

科目区分			授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学教育科目	外国語	初修外国語	中国語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤	1							兼11
			中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2
			中国語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2
			ロシア語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤	1							兼1
			ロシア語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤	1							兼1
			ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2		1					
			ロシア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2		1					
			朝鮮語実習1	1・2・3	①～②	1							兼2
			朝鮮語実習2	1・2・3	④～⑤	1							兼2
			朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
			朝鮮語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
			イスパニア語実習1	1・2・3	①～②	1							兼3
			イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤	1							兼3
		日本語	イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
			イスパニア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
			ギリシャ語	2・3・4	①～② ④～⑤	1							兼1
			ラテン語	2・3・4	①～② ④～⑤	1							兼1
			海外演習B	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
			小計(27科目)	-	-	0	40	0	0	0	0	0	兼30
			日本語初級Ⅰ	1・2	④～⑤	6							兼2
			日本語初級Ⅱ	1・2	①～②	6							兼2
			日本語初中級	1・2	①～②	4							兼2
			日本語初級漢字・語彙Ⅰ	1・2	①～② ④～⑤	1							兼1
			日本語初級漢字・語彙Ⅱ	1・2	①～② ④～⑤	1							兼1
			日本語初級漢字・語彙Ⅲ	1・2	①～② ④～⑤	1							兼1
			日本語中級A	1・2	①～②	1							兼1
			日本語中級B	1・2	①～②	1							兼1
			日本語中級C	1・2	①～②	1							兼1
			日本語中級D	1・2	①～②	1							兼1
			日本語中級E(未開講)	1・2	①～②	1							兼1
			日本語中級F	1・2	①～②	1							兼1
			日本語中級G	1・2	①～②	1							兼1
			日本語中級H	1	①～②	1							兼1
			日本語上級A	1・2・3	①～②	1							兼1
			日本語上級B	1・2・3	④～⑤	1							兼1
			日本語上級C	1・2・3	④～⑤	1							兼1
			日本語上級D	1・2・3	④～⑤	1							兼1
			日本語上級E	1・2・3	④～⑤	1							兼1
			日本語上級F	1・2・3	①～②	1							兼1
			日本語上級G	1・2・3	④～⑤	2							兼1
			日本語上級H	1・2・3	①～②	1							兼1
			日本語上級I	1・2・3	④～⑤	1							兼1
			日本語上級J	1・2・3	④～⑤	1							兼1
			日本語上級K	1・2・3	①～②	1							兼1
			日本語上級L	1・2・3・4	①～②	1							兼1
			日本語上級M	1・2・3・4	①～②	1							兼1
			日本語上級N	1・2・3・4	①～②	1							兼1
			日本語演習A	1・2・3	④～⑤	2							兼1
			日本語演習B	1・2・3	④～⑤	2							兼1
			日本語演習C	1・2・3	①～②	2							兼1
			小計(31科目)	-	-	0	48	0	0	0	0	0	兼10
	基礎演習	基礎演習	人文社会科学基礎演習	1	①	1		1	2	2			
			クリエイティブシティ基礎演習	1	④～⑤	2							兼1
			小計(2科目)	-	-	1	2	0	1	2	2	0	0
	学部共通科目	都市科学の基礎	都市科学A(グローバル・ローカル)	1	①～②	2		1					兼3
			都市科学B(リスク共生)	1	④	1							兼2
			都市科学C(イノベーション)	1	⑤	1		2					兼2
			小計(3科目)	-	-	4	0	0	3	0	0	0	0
		グローバル・ローカル・イノベーション	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	1	①～②	2							兼2
			地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	1	④～⑤	2							兼3
			都市社会基礎論	1	④～⑤	2		1					

科目区分			授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学教育科目	外国語	初修外国語	中国語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼11
			中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼3
			中国語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2
			ロシア語実習1	1・2・3	①～②		1								兼2
			ロシア語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼2
			ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2		1						
			ロシア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2		1						
			朝鮮語実習1	1・2・3	①～②		1								兼3
			朝鮮語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼3
			朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			イスパニア語実習1	1・2・3	①～②		1								兼3
			イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼3
			イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			イスパニア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			ギリシャ語	2・3・4	①～② ④～⑤		1								兼1
			ギリシャ語実習	2・3・4	④～⑤		1								兼1
			ラテン語	2・3・4	①～② ④～⑤		1								兼1
			ラテン語実習	2・3・4	①～②		1								兼1
		海外演習B	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
		小計(28科目)	－	－	0	40	0	0	0	0	0	0	0	兼33	
		日本語	日本語初級Ⅰ	1・2	④～⑤		6								兼2
			日本語初級Ⅱ	1・2	①～②		6								兼2
			日本語初中級	1・2	①～②		4								兼2
			日本語初級漢字・語彙Ⅰ	1・2	①～② ④～⑤		1								兼1
			日本語初級漢字・語彙Ⅱ	1・2	①～② ④～⑤		1								兼1
			日本語初級漢字・語彙Ⅲ	1・2	①～② ④～⑤		1								兼1
			日本語中級A	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級B	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級C	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級D	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級E(未開講)	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級F	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級G	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級H	1	①～②		1								兼1
	日本語上級A		1・2・3	①～②		1								兼1	
	日本語上級B		1・2・3	④～⑤		1								兼1	
	日本語上級C		1・2・3	①～②		1								兼1	
	日本語上級D		1・2・3	④～⑤		1								兼1	
	日本語上級E		1・2・3	①～②		1								兼1	
	日本語上級F		1・2・3	①～②		1								兼1	
	日本語上級G		1・2・3	④～⑤		2								兼1	
	日本語上級H		1・2・3	①～②		1								兼1	
	日本語上級I		1・2・3	④～⑤		1								兼1	
	日本語上級J		1・2・3	④～⑤		1								兼1	
	日本語上級K		1・2・3	①～②		1								兼1	
	日本語上級L		1・2・3・4	①～②		1								兼1	
	日本語上級M		1・2・3・4	①～②		1								兼1	
	日本語上級N		1・2・3・4	①～②		1								兼1	
	日本語演習A	1・2・3	①～② ④～⑤		2								兼1		
	日本語演習B	1・2・3	④～⑤		2								兼1		
	日本語演習C	1・2・3	①～②		2								兼1		
	Business Japanese Language and CultureA	3・4	①～②		2								兼1		
	Business Japanese Language and CultureB	3・4	③～④		2								兼1		
	Business Japanese Language and CultureC	3・4	③～④		2								兼1		
	小計(34科目)	－	－	0	54	0	0	0	0	0	0	0	兼11		
	基礎演習	基礎演習	人文社会科学基礎演習	1	①	1			1	3	1			兼1	
			クリエイティブシティー基礎演習	1	④～⑤		2							兼1	
小計(2科目)			－	－	1	2	0	1	3	1	0	0	兼2		
学部共通科目	都市科学の基礎	都市科学A(グローバル・ローカル)	1	①～②	2			1					兼3		
		都市科学B(リスク共生)	1	④	1								兼2		
		都市科学C(イノベーション)	1	⑤	1			2					兼2		
		小計(3科目)	－	－	4	0	0	3	0	0	0	0	兼5		
	グローバル・ローカル選修科目	地域連携と都市再生A[ヨコハマ地域学]	1	①～②		2							兼2		
地域連携と都市再生B[かながわ地域学]	1	④～⑤		2								兼2			
都市社会基礎論	1	④～⑤		2		1									

科目区分		授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部教育科目	学部共通科目	グローバル・ローカル関連科目	社会調査法A	2	①	1							兼1
		社会調査法B	2	①	1								兼1
		GISによる地域解析概論	2・3・4	①～②	2								兼1
		メタデータ分析とリスク予測	2・3	①～②	2								兼1
		組織風土ファシリテーションとチームエンバワメント	2・3	④～⑤	2								兼1
		都市リスクの空間分析とマネジメントA	2	①	1								兼1
		建築芸術史論A	2・3・4	①	1								兼2
		建築芸術史論B	2・3・4	②	1								兼2
		都市基盤構造力学	1	④	1								兼1
		都市基盤材料複合力学	2	④	1								兼1
		小計(13科目)	-	-	0	19	0	0	0	0	0	0	兼13
		リスク共生関連科目	生態リスク学入門	1	①	1							兼1
		リスク分析のための情報処理A	2	④	1								兼1
		高齢社会とリスクA	2	④	1								兼1
		都市環境リスク共生論A	2	④	1								兼1
		社会リスク学A	2	①	1								兼1
		社会リスク学B	2	②	1								兼1
		居住空間の計画Ⅰ	2	①	1								兼1
		居住空間の計画Ⅱ	2	②	1								兼1
		都市基盤水理学	2	①	1								兼1
		都市基盤土質力学	2	①	1								兼1
		小計(10科目)	-	-	0	10	0	0	0	0	0	0	兼8
		イノベーション関連科目	企業経営とオペレーション	2・3	①～②	2							兼1
		都市基盤計画論	1	①	1								兼1
		グローバルビジネスとイノベーションA	3	④	1								兼1
		建築と都市のメディア・デザインⅠ	3・4	④	1								兼1
		建築と都市のメディア・デザインⅡ	3・4	⑤	1								兼1
		社会デザイン・フューチャーセッション	2	③	1								兼18
		都市生態学	1	④	1								兼1
		ジェンダーと共生(開発)	2	⑤	1		1						
		ジェンダーと共生(文化)	2	⑤	1		1						
		建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②	1								兼1
		小計(10科目)	-	-	0	11	0	2	0	0	0	0	兼23
	専門基礎科目	海外研究基礎論	1	②	1			4	2				
		社会文化批評基礎論	1	②	1			3	1				
		社会分析基礎論	1	④～⑤	2			2	3	1			
		文化創成基礎論	1	①	1			2	1	1			
		グローバルビジネス創成基礎論	2	④～⑤	2								兼1
		グローバルビジネス分析評価基礎論	2	①～②	2								兼1
		グローバルビジネス管理・運営基礎論	2・3	①～②	2								兼1
		小計(7科目)	-	-	5	6	0	11	7	2	0	0	兼2
	専門科目	コモンズ・ベシック	国際開発学講義	1・2	④～⑤	2		1					
		都市社会学講義	1・2	④～⑤	2		1						
		社会共生論講義	1・2	①～②	2		1						
		格差社会と社会的包摂講義	1・2	①～②	2			1					
		都市哲学講義	1・2	④～⑤	2		1						
		都市日本文化史講義	1・2	①～②	2		1						
		都市文化マネジメント講義	1・2	④～⑤	2		1						
		文化人類学講義	1・2	④～⑤	2			1					
		EOIによるファシリテーションとマネジメント	1・2	①～②	2								兼1
		広告芸術A	1・2	④～⑤	2								兼1
		広告芸術B	1・2	①～②	2								兼1
		コミュニケーションとエモーショナル・リテラシー	1・2	④～⑤	2								兼1
		小計(12科目)	-	-	0	24	0	5	3	0	0	0	兼2
		コモンズ・アドバンス	映像社会論講義	2・3	①～②	2			1				
		国際社会学講義	2・3	①～②	2		1						
		東アジア都市社会論講義	2・3	①～②	2		1						
		都市政策論講義	2・3	④～⑤	2		1						
		地域社会と公共性講義	2・3	①～②	2		1						
		ジェンダー社会論講義	2・3	①～②	2		1						
		社会運動論講義	2・3	①～②	2			1					
		音響文化論講義	2・3	①～②	2			1					
		開発人類学講義	2・3	①～②	2		1						
		空間芸術論講義	2・3	①～②	2		1						
		現代芸術論講義	2・3	①～②	2			1					
		現代都市文化論講義	2・3	①～②	2								兼1

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部教育科目	学部共通科目	グローバル・ローカル関連科目	社会調査法A	2	①		1							兼任1
			社会調査法B	2	②		1							兼任1
			GISによる地域解析概論	2・3・4	①～②		2							兼任1
			組織風土ファシリテーションとチームエンバウメント	2・3	④～⑤		2							兼任1
			都市リスクの空間分析とマネジメントA	2・3	①		1							兼任2
			建築芸術史論A	2・3・4	①		1							兼任2
			建築芸術史論B	2・3・4	②		1							兼任2
			都市基盤構造力学	1	④		1							兼任1
			都市基盤材料複合力学	2	④		1							兼任1
			Multicultural Practice	1	④～⑤		2							兼任2
			小計(13科目)	—	—	0	19	0	0	0	0	0	0	兼任15
		リスク共生関連科目	生態リスク学入門	1	①		1							兼任1
			リスク分析のための情報処理A	2	④		1							兼任1
			高齢社会とリスクA	2	④		1							兼任1
			都市環境リスク共生論A	2	④		1							兼任1
			社会リスク学A	2	①		1							兼任1
			社会リスク学B	2	②		1							兼任1
			居住空間の計画Ⅰ	2	①		1							兼任1
			居住空間の計画Ⅱ	2	②		1							兼任1
			都市基盤水理学	2	①		1							兼任2
			都市基盤土質力学	2	①		1							兼任1
			メタデータ分析とリスク予測	2・3	①～②		2							兼任1
		Cyber Studies	2・3	①～②		2							兼任1	
		小計(12科目)	—	—	0	14	0	0	0	0	0	0	兼任11	
		イノベーション関連科目	企業経営とオペレーション	2・3	④～⑤		2							兼任1
			都市基盤計画論	1	①		1							兼任1
			グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1							兼任1
			建築と都市のメディア・デザインⅠ	3・4	④		1							兼任1
			建築と都市のメディア・デザインⅡ	3・4	⑤		1							兼任1
			社会デザイン・フューチャーセッション	2	③		1							兼任19
			都市生態学	1	④		1							兼任1
			ジェンダーと共生(開発)	2	⑤		1		1					
			ジェンダーと共生(文化)	2	⑤		1		1					
			建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1							兼任1
			Business problem-solving Logic and Framework	2	④～⑤		2							兼任1
		小計(11科目)	—	—	0	13	0	2	0	0	0	0	兼任25	
		専門基礎科目	海外研究基礎論	1	②	1			3	3				
	社会文化批評基礎論		1	②	1			3	1					
	社会分析基礎論		1	④～⑤	2			3	3					
	文化創成基礎論		1	①	1			2	1	1				
	グローバルビジネス創成基礎論		2	④～⑤		2							兼任1	
	グローバルビジネス分析評価基礎論		2	①～②		2							兼任1	
	グローバルビジネス管理・運営基礎論		2・3	①～②		2							兼任1	
	小計(7科目)		—	—	5	6	0	11	8	1	0	0	兼任2	
	専門科目	コモンズ・ベシック	国際開発学講義	1・2	④～⑤		2			1				
			都市社会学講義	1・2	④～⑤		2		1					
			社会共生論講義	1・2	①～②		2		1					
			格差社会と社会的包摂講義	1・2	①～②		2			1				
			都市哲学講義	1・2	④～⑤		2		1					
			都市日本文化史講義	1・2	①～②		2		1					
			都市文化マネジメント講義	1・2	④～⑤		2		1					
			文化人類学講義	1・2	④～⑤		2		1					
			EOIによるファシリテーションとマネジメント	1・2	①～②		2							兼任1
			広告芸術A	1・2	④～⑤		2							兼任1
			広告芸術B	1・2	①～②		2							兼任1
			コミュニケーションとエモーショナル・リテラシー	1・2	④～⑤		2							兼任1
		小計(12科目)	—	—	0	24	0	6	2	0	0	0	兼任2	
		コモンズ・アドバンス	映像社会論講義	2・3	①～②		2				1			
			国際社会学講義	2・3	①～②		2		1					兼任1
			東アジア都市社会論講義	2・3	①～②		2			1				
			都市政策論講義	2・3	①～②		2		1					
			地域社会と公共性講義	2・3	①～②		2		1					
			ジェンダー社会論講義	2・3	④～⑤		2		1					
社会運動論講義			2・3	①～②		2			1					
音響文化論講義	2・3		①～②		2			1						
開発人類学講義	2・3	①～②		2		1								
空間芸術論講義	2・3	①～②		2		1								
現代芸術論講義	2・3	①～②		2			1							
現代都市文化論講義	2・3	①～②		2							兼任1			

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担			
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
学部 教育科目	専門科目	コモンズ・アドバンス	現代ポピュラー文化論講義	2・3	①～②		2		1								
			現代メディア論講義	2・3	①～②		2								兼1		
			公共政策論講義	2・3	④～⑤		2								兼1		
			国際協力論講義	2・3	④～⑤		2								兼1		
			国際政治学講義	2・3	①～②		2				1						
			国際政治経済論講義	2・3	④～⑤		2								兼1		
			都市文芸文化論講義	2・3	④～⑤		2		1								
			東アジア近現代史講義	2・3	①～②		2			1							
			多民族都市文化共生講義	2	④～⑤		2								兼1		
			都市社会マネジメント(アジアグローバル経営基礎)	2・3	④～⑤		2								兼1		
			都市社会マネジメント(企業会計)	2・3	①～②		2								兼1		
			都市社会マネジメント(経済学)	2・3	④～⑤		2								兼1		
			都市社会マネジメント(日本型経営)	2・3	①～②		2								兼1		
			都市社会マネジメント(ミクロ経済学)	2・3	④～⑤		2								兼1		
			都市文化共創(映像学)	2・3	④～⑤		2					1					
			都市文化共創(外交政策学)	2・3	①～②		2				1						
			都市文化共創(サブカルチャー学)	2・3	④～⑤		2			1							
			都市文化共創(メディア芸術学)	2・3	①～②		2					1					
			都市文化共創(歴史学)	2・3	①～②		2				1						
			横浜都市文化共生講義	3	①～②		2									兼1	
			小計(32科目)				-	-	0	64	0	8	4	2	0	0	兼11
	コア(ローカル／グローバル)	映像社会論演習Ⅰ	2・3	④		1						1					
		映像社会論演習Ⅱ	2・3	⑤		1						1					
		エスニシティと共生	2・3	④		1					1						
		音響文化論演習Ⅰ	2・3	④		1					1						
		音響文化論演習Ⅱ	2・3	⑤		1					1						
		開発人類学演習	2・3	③		1			1								
		空間芸術論演習Ⅰ	2・3	④		1			1								
		空間芸術論演習Ⅱ	2・3	⑤		1			1								
		現代芸術論演習Ⅰ	2・3	④		1					1						
		現代芸術論演習Ⅱ	2・3	⑤		1					1						
		現代都市文化論演習Ⅰ	2・3	④		1			1								
		現代都市文化論演習Ⅱ	2・3	⑤		1			1								
		現代ポピュラー文化論演習	2・3	④		1			1								
		現代メディア論演習	2・3	④		1										兼1	
		国際社会学演習Ⅰ	2・3	④		1			1								
		国際社会学演習Ⅱ	2・3	⑤		1			1								
		コミュニティ開発演習Ⅰ	2・3	①		1					1						
		コミュニティ開発演習Ⅱ	2・3	②		1					1						
		政治学演習	2・3	①		1						1					
		都市社会学演習Ⅰ	2・3	①		1			1								
		都市社会学演習Ⅱ	2・3	②		1			1								
		都市人類学演習	2・3	①		1					1						
		都市哲学演習Ⅰ	2・3	①		1			1								
		都市哲学演習Ⅱ	2・3	②		1			1								
		都市文芸文化論演習Ⅰ	2・3	①		1			1								
		都市文芸文化論演習Ⅱ	2・3	②		1			1								
		東アジア都市社会論演習Ⅰ	2・3	④		1			1								
		東アジア都市社会論演習Ⅱ	2・3	⑤		1			1								
		紛争と共生	2・3	②		1						1					
		メディアと共生	2・3	⑤		1											兼1
		ヨーロッパ都市文化史演習Ⅰ	2・3	①		1			1								
		ヨーロッパ都市文化史演習Ⅱ	2・3	②		1			1								
		横浜都市文化史演習Ⅰ	2・3	④		1			1								
		横浜都市文化史演習Ⅱ	2・3	⑤		1			1								
		コミュニティ論演習Ⅰ	2・3	④		1			1								
		コミュニティ論演習Ⅱ	2・3	⑤		1			1								
		ジェンダー社会論演習Ⅰ	2・3	④		1			1								
		ジェンダー社会論演習Ⅱ	2・3	⑤		1			1								
		政治社会学演習Ⅰ	2・3	④		1					1						
		政治社会学演習Ⅱ	2・3	⑤		1					1						
		グローバル情報発信演習Ⅰ	1	④～⑤		1											兼1
		グローバル情報発信演習Ⅱ	2	①～②		1											兼1
		広告芸術演習AⅠ	1	④		1											兼1
		広告芸術演習AⅡ	1	⑤		1											兼1
		広告芸術演習BⅠ	2	①		1											兼1
		広告芸術演習BⅡ	2	②		1											兼1
		多民族都市文化共生演習	2	④～⑤		1											兼1

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 教育科目	専門科目	コモンズ・アドバンス	現代ポピュラー文化論講義	2・3	①～②		2		1						兼1 兼1 兼1 兼1 兼1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学部 教育 科目	横浜都市文化共生演習	3	①～②		1							兼1
	小計(48科目)	－	－	0	48	0	11	5	2	0	0	兼4
	スタ ジ オ	海外研究スタジオAⅠ	2	①～②	3		4	2				
		海外研究スタジオAⅡ	2	④～⑤	3		4	2				
		海外研究スタジオAⅢ	3	①～②	3		4	2				
		海外研究スタジオAⅣ	3	④～⑤	3		4	2				
		海外研究スタジオBⅠ	2	①～②	3		4	2				
		海外研究スタジオBⅡ	2	④～⑤	3		4	2				
		海外研究スタジオBⅢ	3	①～②	3		4	2				
		海外研究スタジオBⅣ	3	④～⑤	3		4	2				
		社会文化批評スタジオAⅠ	2	①～②	3		3	1				
		社会文化批評スタジオAⅡ	2	④～⑤	3		3	1				
		社会文化批評スタジオAⅢ	3	①～②	3		3	1				
		社会文化批評スタジオAⅣ	3	④～⑤	3		3	1				
		社会文化批評スタジオBⅠ	2	①～②	3		3	1				
		社会文化批評スタジオBⅡ	2	④～⑤	3		3	1				
		社会文化批評スタジオBⅢ	3	①～②	3		3	1				
		社会文化批評スタジオBⅣ	3	④～⑤	3		3	1				
		社会分析スタジオAⅠ	2	①～②	3		2	3	1			
		社会分析スタジオAⅡ	2	④～⑤	3		2	3	1			
		社会分析スタジオAⅢ	3	①～②	3		2	3	1			
		社会分析スタジオAⅣ	3	④～⑤	3		2	3	1			
		社会分析スタジオBⅠ	2	①～②	3		2	3	1			
		社会分析スタジオBⅡ	2	④～⑤	3		2	3	1			
		社会分析スタジオBⅢ	3	①～②	3		2	3	1			
		社会分析スタジオBⅣ	3	④～⑤	3		2	3	1			
		文化創成スタジオAⅠ	2	①～②	3		2	1	1			
		文化創成スタジオAⅡ	2	④～⑤	3		2	1	1			
		文化創成スタジオAⅢ	3	①～②	3		2	1	1			
		文化創成スタジオAⅣ	3	④～⑤	3		2	1	1			
		文化創成スタジオBⅠ	2	①～②	3		2	1	1			
		文化創成スタジオBⅡ	2	④～⑤	3		2	1	1			
		文化創成スタジオBⅢ	3	①～②	3		2	1	1			
		文化創成スタジオBⅣ	3	④～⑤	3		2	1	1			
		グローバルビジネス管理・運営スタジオ	3・4	④～⑤	3							兼3
		グローバルビジネス広報PRスタジオ	3・4	④～⑤	3							兼3
		グローバルビジネス創成スタジオ	3	①～②	3							兼3
		グローバルビジネス分析評価スタジオ	2	④～⑤	3							兼3
		グローバルリーダーシップ入門スタジオ	1	④～⑤	3							兼3
		コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ	3	①～②	3							兼3
		コラボレーティブ・スタディーズ・スタジオ	2	①～②	3							兼3
		リーダーシップ・フアンリテーション・スタジオ	4	①～②	3							兼3
	小計(40科目)	－	－	0	120	0	11	7	2	0	0	兼3
	イン タ ー ン シ ッ プ	インターンシップA	2・3・4	①～②	2			1				
		インターンシップB	2・3・4	④～⑤	2			1				
		小計(2科目)	－	－	0	4	0	0	1	0	0	
	関 連 科 目	イノベーション思想史Ⅰ	2・3	①	1							兼1
		イノベーション思想史Ⅱ	2・3	②	1							兼1
		グローバル・エコノミー入門	2・3	④～⑤	2							兼1
		経営戦略論	3	①～②	2							兼1
		合意形成論	3	②	1							兼1
		国際経営論Ⅰ	3	①～②	2							兼2
		国際経営論Ⅱ	3	④～⑤	2							兼2
		国際法	2・3	④～⑤	2							兼1
		社会環境リスク共生概論A(都市環境)	2・3	①	1							兼5
		リスク共生社会基礎論	2・3	②	1							兼4
		西洋建築史Ⅰ	2・3	①	1							兼1
		西洋建築史Ⅱ	2・3	②	1							兼1
		都市計画とまちづくりⅠ	3	①	1							兼1
		都市計画とまちづくりⅡ	3	②	1							兼1
		都市交通計画	3	④	1							兼1
		途上国における都市づくりⅠ	3	④	1							兼1
		途上国における都市づくりⅡ	3	⑤	1							兼1
		土木史と文明Ⅰ	2・3	④	1							兼1
		土木史と文明Ⅱ	2・3	⑤	1							兼1
		日本建築史Ⅰ	2・3	④	1							兼1

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 教育 科目	専 門 科 目	イン テ ー ン シ ッ プ	横浜都市文化共生演習	3	①～②		1								兼1
			小計(48科目)	－	－	0	48	0	10	8	2	0	0	兼5	
		スタ ジ オ	海外研究スタジオAⅠ	2	①～②		3		3	2					
			海外研究スタジオAⅡ	2	④～⑤		3		3	2					
			海外研究スタジオAⅢ	3	①～②		3		3	2					
			海外研究スタジオAⅣ	3	④～⑤		3		3	2					
			海外研究スタジオBⅠ	2	①～②		3		3	3					
			海外研究スタジオBⅡ	2	④～⑤		3		3	3					
			海外研究スタジオBⅢ	3	①～②		3		3	3					
			海外研究スタジオBⅣ	3	④～⑤		3		3	3					
			社会文化批評スタジオAⅠ	2	①～②		3		3	1					
			社会文化批評スタジオAⅡ	2	④～⑤		3		3	1					
			社会文化批評スタジオAⅢ	3	①～②		3		3	1					
			社会文化批評スタジオAⅣ	3	④～⑤		3		3	1					
			社会文化批評スタジオBⅠ	2	①～②		3		3	1					
			社会文化批評スタジオBⅡ	2	④～⑤		3		3	1					
			社会文化批評スタジオBⅢ	3	①～②		3		3	1					
			社会文化批評スタジオBⅣ	3	④～⑤		3		3	1					
			社会分析スタジオAⅠ	2	①～②		3		3	3					
			社会分析スタジオAⅡ	2	④～⑤		3		3	3					
			社会分析スタジオAⅢ	3	①～②		3		3	3					
			社会分析スタジオAⅣ	3	④～⑤		3		3	3					
			社会分析スタジオBⅠ	2	①～②		3		3	3					
			社会分析スタジオBⅡ	2	④～⑤		3		3	3					
			社会分析スタジオBⅢ	3	①～②		3		3	3					
			社会分析スタジオBⅣ	3	④～⑤		3		3	3					
			文化創成スタジオAⅠ	2	①～②		3		2	1	1				
			文化創成スタジオAⅡ	2	④～⑤		3		2	1	1				
			文化創成スタジオAⅢ	3	①～②		3		2	1	1				
			文化創成スタジオAⅣ	3	④～⑤		3		2	1	1				
			文化創成スタジオBⅠ	2	①～②		3		2	1	1				
			文化創成スタジオBⅡ	2	④～⑤		3		2	1	1				
			文化創成スタジオBⅢ	3	①～②		3		2	1	1				
			文化創成スタジオBⅣ	3	④～⑤		3		2	1	1				
			グローバルビジネス管理・運営スタジオ	3・4	④～⑤		3								兼3
			グローバルビジネス広報PRスタジオ	3・4	④～⑤		3								兼3
			グローバルビジネス創成スタジオ	3	①～②		3								兼3
			グローバルビジネス分析評価スタジオ	2	④～⑤		3								兼3
			グローバルリーダーシップ入門スタジオ	1	④～⑤		3								兼3
			コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ	3	①～②		3								兼3
			コラボレーティブ・スタディーズ・スタジオ	2	①～②		3								兼3
			リーダーシップ・ファンリケーション・スタジオ	4	①～②		3								兼3
		Collabortive Assistanoeship B	1～4	①～②		1								兼1	
		Collaborative Assistaceship A	1～4	④～⑤		1								兼1	
		Collaborative Asociateship B	2～4	①～②		1								兼1	
		Collaborative Associateship A	2～4	④～⑤		1								兼1	
		小計(44科目)	－	－	0	124	0	10	9	1	0	0		兼3	
		イン タ ー ン シ ッ プ	インターンシップA	2・3・4	①～②		2		1						
			インターンシップB	2・3・4	④～⑤		2		1						
			小計(2科目)	－	－	0	4	0	1	0	0	0	0		
		関 連 科 目	関 連 科 目	イノベーション思想史Ⅰ	2・3	①		1							兼1
				イノベーション思想史Ⅱ	2・3	②		1							兼1
				グローバル・エコノミー入門	2・3	④～⑤		2							兼1
				経営戦略論	3	①～②		2							兼1
				合意形成論	3	②		1							兼1
				国際経営論Ⅰ	3	①～②		2							兼2
				国際経営論Ⅱ	3	④～⑤		2							兼2
				国際法	2・3	④～⑤		2							兼1
				社会環境リスク共生概論A(都市環境)	2・3	⑤		1							兼6
				リスク共生社会基礎論	2・3	①		1							兼4
				西洋建築史Ⅰ	2・3	①		1							兼1
				西洋建築史Ⅱ	2・3	②		1							兼1
				都市計画とまちづくりⅠ	3	①		1							兼1
				都市計画とまちづくりⅡ	3	②		1							兼1
都市交通計画	3			④		1							兼1		
途上国における都市づくりⅠ	3			④		1							兼1		
途上国における都市づくりⅡ	3			⑤		1							兼1		
土木史と文明Ⅰ	2・3	④		1							兼1				
土木史と文明Ⅱ	2・3	⑤		1							兼1				
日本建築史Ⅰ	2・3	④		1							兼1				

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
学部 教育科目	専門 科目	関連 科目	日本建築史Ⅱ	2・3	⑤		1								兼1
			人間生活と建築計画Ⅰ	2・3	④		1								兼1
			人間生活と建築計画Ⅱ	2・3	⑤		1								兼1
			マクロ経済学入門	2・3	④～⑤		2								兼1
			ミクロ経済学入門	2・3	①～②		2								兼1
			法学入門	2・3	④～⑤		2								兼1
			雇用社会論	2・3	①～②		2								兼1
			産業社会論	2・3	④～⑤		2								兼1
			NPO論	2・3	①		1								兼1
			現代社会福祉	3	④		2								兼1
			合意形成とリスクⅠ	3	①		1								兼1
			合意形成とリスクⅡ	3	②		1								兼1
			高齢社会とリスクB	2	⑤		1								兼1
			ランドスケープ論Ⅰ	2・3	④		1								兼1
			ランドスケープ論Ⅱ	2・3	⑤		1								兼1
			事業計画と知的財産	2・3	①～②		2								兼1
			実用ICTプロジェクトとセキュリティ	2・3	①～②		2								兼1
			実用数理モデリング	2・3	④～⑤		2								兼1
			都市社会マネジメント(国際貿易政策Ⅰ)	2・3	①～②		2								兼1
			都市社会マネジメント(国際貿易政策Ⅱ)	2・3	④～⑤		2								兼1
			都市創成技術(化学・生命科学)	2・3	④～⑤		2								兼1
			都市創成技術(化学・生命科学演習)	2・3	①～②		2								兼1
			都市創成技術(機械工学・材料学)	2・3	①～②		2								兼1
			都市創成技術(機械工学・材料学演習)	2・3	④～⑤		2								兼1
			都市創成技術(数物・電子情報学)	2・3	①～②		2								兼1
			都市創成技術(数物・電子情報学演習)	2・3	④～⑤		2								兼1
			剽窃とその規制	2・3	④～⑤		2								兼1
			小計(47科目)	－	－	0	70	0	0	0	0	0	0	0	兼37
	卒業 関連	課題演習A	4	①～②	2			11	7	2					
		課題演習B	4	④～⑤	2			11	7	2					
		卒業研究A	4	①～②	2			11	7	2					
		卒業研究B	4	④～⑤	2			11	7	2					
		小計(4科目)	－	－	8	0	0	11	7	2	0	0			
合計(524科目)				－	－				11	7	2	0	0	兼393	
卒業要件及び履修方法															
・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目(※)のGPAが2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語4単位以上を含む外国語12単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YCCSプログラムにおいては、外国語は日本語で代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目(基幹知科目)については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 ・都市社会共生学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだ基礎演習科目1単位、人文社会科学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目5単位、学科専門科目74単位以上を含む合計80単位以上を修得すること。ただし、YCCSプログラムにおいては、基礎演習科目を2単位、学科専門基礎科目を6単位とする。 ・学科専門科目は、コモンズ・ベーシック科目(選択必修)8単位(うち「社会と共生の学び(社会学領域)」から4単位以上)、コモンズ・アドバンス科目(選択必修)16単位(うち「社会と共生の学び(社会学領域)」から8単位以上)、スタジオ科目(選択必修)24単位、ローカル／グローバル科目とインターンシップ科目及び関連科目(建築学科、都市基盤学科、環境リスク共生学科、経済学部、経営学部による提供科目)、8単位を超えて履修したコモンズ・ベーシック科目、16単位を超えて履修したコモンズ・アドバンス科目の中から合わせて18単位の中から合わせて18単位(うちローカル／グローバル科目を14単位以上)、卒業研究関連科目から8単位の合計74単位以上を修得すること。 ・学部教育科目のうち2単位以上は、英語を使用または英語のテキストを中心的に用いる英語関連科目を修得すること。															
※以下の科目についてはGPAの対象外とする。 ・入学前既修得単位として認定された科目 ・他大学開講科目で単位認定された科目 ・交換留学(派遣)による認定科目 ・「合格」、「不合格」で評価される科目(海外演習A、B)															

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
学部 教育科目	専門 科目	関連 科目	日本建築史Ⅱ	2・3	⑤		1								兼1	
			人間生活と建築計画Ⅰ	2・3	④		1								兼1	
			人間生活と建築計画Ⅱ	2・3	⑤		1								兼1	
			マクロ経済学入門	2・3	④～⑤		2								兼1	
			ミクロ経済学入門	2・3	①～②		2								兼1	
			法学入門	2・3	①～②		2								兼1	
			雇用社会論	2・3	①～②		2								兼1	
			産業社会論	2・3	④～⑤		2								兼1	
			NPO論	2・3	②		1								兼1	
			現代社会福祉	3	④		2								兼1	
			合意形成とリスクⅠ	3	①		1								兼1	
			合意形成とリスクⅡ	3	②		1								兼1	
			高齢社会とリスクB	2	⑤		1								兼1	
			ランドスケープ論Ⅰ	2・3	④		1								兼1	
			ランドスケープ論Ⅱ	2・3	⑤		1								兼1	
			事業計画と知的財産	2・3	①～②		2								兼1	
			実用ICTプロジェクトとセキュリティ	2・3	①～②		2								兼1	
			実用数理モデリング	2・3	④～⑤		2								兼1	
			都市社会マネジメント(国際貿易政策Ⅰ)	2・3	①～②		2								兼1	
			都市社会マネジメント(国際貿易政策Ⅱ)	2・3	④～⑤		2								兼1	
			都市創成技術(化学・生命科学演習)	2・3	①～②		2								兼1	
			都市創成技術(機械工学・材料学演習)	2・3	④～⑤		2								兼1	
			都市創成技術(数物・電子情報学演習)	2・3	④～⑤		2								兼1	
			剽窃とその規制	2・3	④～⑤		2								兼1	
			小計(44科目)			－	－	0	64	0	0	0	0	0	0	兼38
			卒業 関連	課題演習A	4	①～②	2			10	9	1				
				課題演習B	4	④～⑤	2			10	9	1				
	卒業研究A	4		①～②	2			10	9	1						
	卒業研究B	4		④～⑤	2			10	9	1						
	小計(4科目)			－	－	8	0	0	10	9	1	0	0			
	合計(554科目)				－	－				10	9	1	0	0	兼417	
	卒業要件及び履修方法															
・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目(※)のGPAが2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語4単位以上を含む外国語12単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YCCSプログラムにおいては、外国語は日本語で代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目(基幹知科目)については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 ・都市社会共生学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだ基礎演習科目1単位、人文社会科学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目5単位、学科専門科目74単位以上を含む合計80単位以上を修得すること。ただし、YCCSプログラムにおいては、基礎演習科目を2単位、学科専門基礎科目を6単位とする。 ・学科専門科目は、コモンズ・ベーシック科目(選択必修)8単位(うち「社会と共生の学び(社会学領域)」から4単位以上)、コモンズ・アドバンス科目(選択必修)16単位(うち「社会と共生の学び(社会学領域)」から8単位以上)、スタジオ科目(選択必修)24単位、ローカル／グローバル科目とインターンシップ科目及び関連科目(建築学科、都市基盤学科、環境リスク共生学科、経済学部、経営学部による提供科目)、8単位を超えて履修したコモンズ・ベーシック科目、16単位を超えて履修したコモンズ・アドバンス科目の中から合わせて18単位の中から合わせて18単位(うちローカル／グローバル科目を14単位以上)、卒業研究関連科目から8単位の合計74単位以上を修得すること。 ・学部教育科目のうち2単位以上は、英語を使用または英語のテキストを中心的に用いる英語関連科目を修得すること。																
※以下の科目についてはGPAの対象外とする。 ・入学前既修得単位として認定された科目 ・他大学開講科目で単位認定された科目 ・交換留学(派遣)による認定科目 ・「合格」、「不合格」で評価される科目(海外演習A、B)																

【令和元年度】

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担			
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
全 学 教 育 科 目	基 礎 科 目	人 文 社 会 系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			音楽と自然	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			危機管理学	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			基礎造形A(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤		2		1							
			現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			現代の経済A	1・2・3・4	①～②		2									兼2
			現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤		2									兼2
			現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			鍵盤楽器の名曲(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			国際理解 国際日本学入門(未開講)	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			色彩論	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			社会科学概論A	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			社会科学の歴史	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			家族生活と法	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			宗教学	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			職業と教育	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			心理学B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2									兼2
			心理学史	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			地誌学概論	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			中国の古典文学	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			哲学	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			日本近現代史	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			日本前近代史(未開講)	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2									兼1
日本の近代文学	1・2・3・4	①～②		2									兼1			
日本の言語	1・2・3・4	①～②		2									兼1			
美術の見かた	1・2・3・4	①～②		2									兼1			
人と自然のかかわり(未開講)	1・2・3・4	①～②		2									兼1			
人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②		2									兼1			
文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②		2			1									
ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1			
法と人間	1・2・3・4	①～②		2									兼1			
民族音楽学入門	1・2・3・4	①～②		2									兼1			
ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4	①～②		2									兼1			
ヨーロッパ文学	1・2・3・4	①～②		2									兼1			
横浜学―地域の再発見―	1・2・3・4	①～②		2									兼1			
倫理学(未開講)	1・2・3・4	①～②		2									兼1			
音声言語学概論	1・2・3・4	①～②		2									兼1			
記述言語学概論	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1			
アントレプレナー入門	1・2・3・4	①～②		2									兼1			
インクルーシブ教育入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1			

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学 教育科目	基礎 科目	人文社会系	学外活動(教育ボランティア)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			学校教育最前線	1・2・3・4	④～⑤		2								兼6
			神奈川のみらい	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			基礎造形B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			教育学(教育と人間)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼3
			行政組織と公務員(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経済Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経済Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代社会論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代と法	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国語・国文学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			国語・国文学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 在日・日本文学概論(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			国際理解 日中比較文化論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			実践新商品企画	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会科学概論Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			社会科学概論Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			社会学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会心理学入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			障害と周辺領域Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			心理学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			心理学A	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			世界の音楽と文化(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			戦争文化論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			哲学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			哲学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			特別支援教育入門	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2
			日本語を教えよう	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			日本近現代音楽史(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			美学及び美術史Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			美学及び美術史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			法学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			法学概論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			歴史Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			歴史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			論理・倫理Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			論理・倫理Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			歌の魅力	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			家庭科で考えるこれからの人生	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			現代の経営と社会(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			国際理解 日韓関係論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 平和教育概論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			古代ギリシアの神話と歴史	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			古代ローマの伝説と歴史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			コミュニケーションとしての法哲学(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			実践地域と起業	1・2・3・4	③		2								兼2
			多言語・多文化運用演習A	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			多言語・多文化運用演習B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 国府による社会政策ソーシャルインクルージョン入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			〈良い議論〉をするための法哲学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			アート・マネジメント	1・2・3・4	④～⑤		2								兼2
			子どもの発達や課題の理解	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			食育	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			小計(110科目)			—	—	0	220	0	2	0	0	0	0

科目区分			授業科目の名称		配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学 教育 科目	基礎 科目	自然 科学 系	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4	④～⑤		2							兼3
			はじめてのWebページ(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			衣生活の科学(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			エネルギー工学序論	1・2・3・4	①～②		2							兼2
			エネルギーと環境	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			海洋工学と社会	1・2・3・4	④～⑤		2							兼11
			環境化学概論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			環境リスクとつきあうⅠ	1・2・3・4	①		1							兼4
			環境リスクとつきあうⅡ	1・2・3・4	②		1							兼2
			環境をめぐる諸問題Ⅰ	1・2・3・4	④		1							兼5
			環境をめぐる諸問題Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1							兼5
			健康の科学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼4
			建築の環境と防災	1・2・3・4	④～⑤		2							兼9
			国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4	①		1							兼5
			国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4	②		1							兼5
			古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4	①		1							兼1
			古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4	②		1							兼1
			材料学入門	1・2・3・4	①～②		2							兼10
			実験で学ぶ物理学B(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			情報工学概論	1	①～②		2							兼8
			情報セキュリティ入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			情報と社会	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4	①～②		2							兼2
			食教育論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			数理科学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼10
			数理科学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼9
			数理科学概論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼9
			生物地理学入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			生物の世界Ⅰ	1・2・3・4	①		1							兼4
			生物の世界Ⅱ	1・2・3・4	②		1							兼8
			生命科学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			線形代数Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼10
			線形代数Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼10
			線形代数学入門	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			体験物理科学A	1・2・3・4	①～②		2							兼3
			体験物理科学B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼3
			地球環境と情報	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4	④		1							兼1
			地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1							兼1
			地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4	④		1							兼1
			地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4	⑤		1							兼1
			統計学Ⅰ－A	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			統計学Ⅰ－C	2・3・4	①～②		2							兼1
			統計学Ⅱ－A	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			統計学Ⅱ－C	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			物理工学概論	1・2・3・4	①～②		2							兼21
			文系のための数学入門(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			ICTプロジェクト	1・2・3・4	⑥		2							兼1
			ICTリテラシー	1・2・3・4	⑥		2							兼1
			POV-Rayで学ぶはじめての3DOG製作	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			安全・環境と社会	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			おいしさの科学(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			応用気象学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			海事技術史	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			化学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			化学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			科学技術史	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			化学の世界A(物質観としての化学)	1・2・3・4	①～②		2							兼1

科目区分			授業科目の名称		配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
							必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学教育科目	基礎科目	自然科学系	化学の世界B(生活の化学)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			化学の世界C(環境の化学)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			化学の世界D(生命の化学)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			機械工学と社会とのかかわり合い	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			気象学入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			基礎から学ぶ化学	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			居住環境論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4	④～⑤		2								兼3
			コンピュータで学ぶ統計学A	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			コンピュータで学ぶ統計学B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			情報通信技術が培う近未来医療(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼2
			数学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			数学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			図形科学	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2
			生態工学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			統計学ⅠーB	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			統計学ⅡーB	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			動力とエネルギー(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			都市と建築	1・2・3・4	④～⑤		2								兼10
			土木史と文明Ⅰ	1・2・3・4	④		1								兼1
			土木史と文明Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1								兼1
			トポロジー	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			物理学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			物理学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			物理の世界A	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			物理の世界B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			物質工学と社会	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			物質と光子の相互作用 ～量子分析を始める前に	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			プログラミングによる思考と表現の基礎	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	1・2・3・4	①		1								兼1
			名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	1・2・3・4	②		1								兼1
			木材と人間(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			フラクタル(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			文系のための生物科学と生物教育(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			電子情報システム概論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			例からはじめる微分積分	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			科学文章の書き方～悪文から学ぶ～	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			デジタルクリエイティブ基礎	2・3・4	④～⑤		2								兼1
			海洋地質学入門	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			天才科学者列伝	1・2・3・4	④～⑤		2								兼3
			数学の見方	1・2・3・4	①～②		2								兼4
			小計(100科目)	—	—	0	182	0	0	0	0	0	0	0	兼171
	イノベーション教育科目	入門的基幹知	コミュニケーション能力・実践の再考(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			YUの研究者と語る一書、そして少し先の未来～(未開講)	1・2・3・4	⑥		2								兼1
			生涯発達の特徴と課題	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代社会と心理学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			ESD(持続可能な開発のための教育)と消費者教育	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			Global Economy	2・3・4	④		2								兼1
			スキル向上につなげる「英語」	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			小計(7科目)	—	—	0	14	0	0	0	0	0	0	0	兼7
		社会戦略実装	知的財産権(未開講)	3・4	①～②		2								兼1
			知的財産法	2・3	④～⑤		2								兼1
			地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②		1								兼1
			地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		1								兼1
			国際イノベーションマネジメント論	1・2・3・4	④～⑤		1								兼1
			技術経営論	1・2・3・4	①～②		1								兼1
			地域課題実習Ⅲ	1・2・3・4	①～②		1								兼1
			地域課題実習Ⅳ	1・2・3・4	④～⑤		1								兼1

科目区分			授業科目の名称		配当 年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
							必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学教育科目	イノベーション教育科目	社会戦略実装	工業経営	1・2・3・4	①～②			1							兼1
			Zero Carbon Yokohama ―文理融合・産官学民で考えるサステナビリティ―	1・2・3・4	①～②			1							兼2
			イノベーション・マネジメント概論	1・2・3・4	①～②			1							兼1
			小計(11科目)	—	—	0		13	0	0	0	0	0	0	兼9
		技術革新思考	システム・エンジニアリング	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			数理統計	2・3・4	①～②			2							兼1
			イノベーションと社会	2・3・4	④～⑤			2							兼1
			小計(3科目)	—	—	0		6	0	0	0	0	0	0	兼3
		キャリア	Wake up! プロジェクト	1	①～②			2							兼1
			キャリア・ケーススタディ	2・3・4	④～⑤			2							兼1
			キャリアデザイン(未開講)	1・2	①～②			2							兼1
			グローバルビジネス・コミュニケーション(未開講)	2・3・4	④～⑤			2							兼1
			ビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤			2							兼1
			まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1	①～②			2							兼1
			まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4	①～②			2							兼1
			ライフキャリアを考える	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			生涯設計とグローバルキャリアデザイン(未開講)	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			グローバル化と日本人	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			小計(10科目)	—	—	0		20	0	0	0	0	0	0	兼3
	グローバル教育科目	国際交流	アカデミック・プレゼンテーションスキル	2・3・4	④～⑤			2							兼1
			アラブの言語と文化	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			外国語による異文化間理解(未開講)	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			グローバルキャリア向け英文読解と要約	2・3・4	①～②			2							兼1
			グローバルワーク向け英文読解と要約	2・3・4	④～⑤			2							兼1
			ビジネス・プレゼンテーションスキル	2・3・4	①～②			2							兼1
			海外演習A	2・3	③、⑥			1							兼1
			海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ	1～4	①～② ④～⑤			1							兼2
			海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ	1～4	①～② ④～⑤			1							兼2
			World Legal Systems and Management Philosophy	1・2・3・4	①～②			2							兼2
			小計(10科目)	—	—	0		17	0	0	0	0	0	0	兼5
		世界事情	インドネシア事情	2・3・4	④～⑤			1							兼1
			日本事情 日本の就職事情	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			パラグアイ事情	2・3・4	①～②			2	1						
			ブラジル事情	2・3・4	③			2							兼1
			ベトナム事情	2・3・4	④～⑤			2							兼1
			日本事情 日本の舞台芸術(未開講)	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			日本事情 日本の企業システム	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			台湾事情	2・3・4	④～⑤			2							兼1
			韓国事情	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			グローバル・シティズンシップ	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			中国事情Ⅰ	1・2・3・4	①			1							兼1
			中国事情Ⅱ	1・2・3・4	②			1							兼1
			現場から考える国際開発協力：JICA連携講座	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			グローバル人材と持続的開発：JICE連携講座	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			小計(14科目)	—	—	0		25	0	0	0	0	0	0	兼11
		海外研修	海外中国語研修B	2・3・4	③			2							兼1
			小計(1科目)	—	—	0		2	0	0	0	0	0	0	兼1
	スポーツ健康	健康スポーツ	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤			2							兼17
			小計(1科目)	—	—	0		2	0	0	0	0	0	0	兼17
	外国語	英語	英語プレゼンテーション	1	①～② ④～⑤			1							兼20
			英語ライティング	1	①～② ④～⑤			1							兼21
			英語LR	1	①～② ④～⑤			1							兼19
			自立英語	1	①～②			1							兼19
			英語演習1a	2・3	①～② ④～⑤			2							兼10
			英語演習1b	2・3	①～② ④～⑤			2							兼8
			英語演習1c	2・3	①～② ④～⑤			2							兼11
			英語演習2a	3・4	①～② ④～⑤			2							兼4
			英語演習2b	3・4	①～② ④～⑤			2							兼4

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
全 学 教 育 科 目	外 国 語	初 修 外 国 語	小計(9科目)	—	—	0	14	0	0	0	0	0	0	兼42		
			ドイツ語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤		1							兼7		
			ドイツ語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤		1							兼7		
			ドイツ語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2		1					兼1		
			ドイツ語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2		1					兼1		
			フランス語実習1	1・2・3	①～②		1							兼5		
			フランス語実習2	1・2・3	④～⑤		1							兼5		
			フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1		
			フランス語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1		
			中国語実習1	1・2・3	①～②		1							兼11		
			中国語実習2	1・2・3	④～⑤		1							兼11		
			中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼2		
			中国語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1		
			ロシア語実習1	1・2・3	①～②		1							兼2		
			ロシア語実習2	1・2・3	④～⑤		1							兼2		
			ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2			1						
			ロシア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2			1						
			朝鮮語実習1	1・2・3	①～②		1							兼3		
			朝鮮語実習2	1・2・3	④～⑤		1							兼3		
			朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼2		
			イスパニア語実習1	1・2・3	①～②		1							兼3		
			イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤		1							兼3		
			イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1		
			イスパニア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1		
			ギリシャ語(未開講)	2・3・4	①～② ④～⑤		1							兼1		
			ギリシャ語実習	2・3・4	④～⑤		1							兼1		
			ラテン語(未開講)	2・3・4	①～② ④～⑤		1							兼1		
			ラテン語実習	2・3・4	①～②		1							兼1		
			海外演習B	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1		
						小計(28科目)	—	—	0	40	0	1	0	0	0	0
			日 本 語	日本語初級Ⅰ	1・2	④～⑤		6								兼2
				日本語初級Ⅱ	1・2	①～②		6								兼2
				日本語初中級	1・2	①～②		4								兼2
				日本語初級漢字・語彙Ⅰ	1・2	①～② ④～⑤		1								兼1
				日本語初級漢字・語彙Ⅱ	1・2	①～② ④～⑤		1								兼1
				日本語初級漢字・語彙Ⅲ	1・2	①～② ④～⑤		1								兼1
				日本語中級A	1・2	①～②		1								兼1
				日本語中級B(未開講)	1・2	①～②		1								兼1
				日本語中級C	1・2	①～②		1								兼1
				日本語中級D	1・2	①～②		1								兼1
				日本語中級E	1・2	①～②		1								兼1
				日本語中級F	1・2	①～②		1								兼1
				日本語中級G	1・2	①～②		1								兼1
				日本語中級H	1	①～②		1								兼1
				日本語上級A	1・2・3	①～②		1								兼1
				日本語上級B	1・2・3	④～⑤		1								兼1
				日本語上級C(未開講)	1・2・3	①～②		1								兼1
				日本語上級D	1・2・3	④～⑤		1								兼1
				日本語上級E	1・2・3	①～②		1								兼1
				日本語上級F	1・2・3	①～②		1								兼1
				日本語上級G(未開講)	1・2・3	④～⑤		1								兼1
				日本語上級H	1・2・3	④～⑤		1								兼1

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
全学 教育科目	外国語	日本語	日本語上級I	1・2・3	①～②		1								兼1
			日本語上級J	1・2・3	④～⑤		1								兼1
			日本語上級K	1・2・3	①～②		1								兼1
			日本語上級L(未開講)	1・2・3・4	①～②		1								兼1
			日本語上級M	1・2・3・4	①～②		1								兼1
			日本語上級N(未開講)	1・2・3・4	①～②		1								兼1
			日本語上級O	1・2・3・4	①～②		1								兼1
			日本語演習A	1・2・3	①～②		2								兼1
			日本語演習B	1・2・3	④～⑤		2								兼1
			日本語演習C	1・2・3	④～⑤		2								兼1
			Business Japanese Language and CultureA	3・4	①～②		2								兼1
			Business Japanese Language and CultureB	3・4	④～⑤		2								兼1
			Business Japanese Language and CultureC	3・4	④～⑤		2								兼1
			小計(35科目)	—	—	0	54	0	0	0	0	0	0	0	兼18
学部 教育科目	基礎 科目 演習	基礎 科目 演習	人文社会科学基礎演習	1	①	1			1	3	1				兼1
			クリエイティブシティー基礎演習	1	④～⑤		2								兼1
			小計(2科目)	—	—	1	2	0	1	3	1	0	0	兼2	
			小計(2科目)	—	—	1	2	0	1	3	1	0	0	兼2	
	都市 科学 の 基礎	都市 科学 の 基礎	都市科学A(グローバル・ローカル)	1	①～②	2			1						兼3
			都市科学B(リスク共生)	1	④	1									兼2
			都市科学C(イノベーション)	1	⑤	1			2						兼2
			小計(3科目)	—	—	4	0	0	3	0	0	0	0	兼5	
	グ ロ ー バ ル ・ ロ ー カ ル 関 連 科目	グ ロ ー バ ル ・ ロ ー カ ル 関 連 科目	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	1	①～②		2								兼3
			地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	1	④～⑤		2								兼2
			都市社会基礎論	1	④～⑤		2		1						
			社会調査法A	2	①		1								兼1
			社会調査法B	2	②		1								兼1
			GISによる地域解析概論	2・3・4	①～②		2								兼2
			組織風土ファンクショナルとチームエンバワメント	2・3	④～⑤		2								兼1
			都市リスクの空間分析とマネジメントA	2・3	①		1								兼2
			建築芸術史論A	2・3・4	①		1								兼2
			建築芸術史論B	2・3・4	②		1								兼2
			都市基盤構造力学	1	④		1								兼1
			都市基盤材料複合力学	2	④		1								兼1
			Multicultural Practice	1	④～⑤		2								兼2
			小計(13科目)	—	—	0	19	0	1	0	0	0	0	兼16	
	リ ス ク 共 生 関 連 科目	リ ス ク 共 生 関 連 科目	生態リスク学入門	1	①		1								兼1
			リスク分析のための情報処理A	2	④		1								兼1
			高齢社会とリスクA	2	④		1								兼1
			都市環境リスク共生論A	2	④		1								兼1
			社会リスク学A	2	①		1								兼1
			社会リスク学B	2	②		1								兼1
			居住空間の計画Ⅰ	2	①		1								兼1
			居住空間の計画Ⅱ	2	②		1								兼1
			都市基盤水理学	2	①		1								兼2
			都市基盤土質力学	2	①		1								兼1
			メタデータ分析とリスク予測	2・3	①～②		2								兼1
			Cyber Studies	2・3	①～②		2								兼1
			小計(12科目)	—	—	0	14	0							兼11
			イ ノ ベ ー シ ョ ン 関 連 科目	イ ノ ベ ー シ ョ ン 関 連 科目	企業経営とオペレーション(未開講)	2・3	④～⑤		2						
	都市基盤計画論	1			①		1								兼1
	グローバルビジネスとイノベーションA	3			④		1								兼1
	建築と都市のメディア・デザインⅠ	3・4			④		1								兼1
	建築と都市のメディア・デザインⅡ	3・4			⑤		1								兼1
	社会デザイン・フューチャーセッション	2			③		1								兼19
	都市生態学	1			④		1								兼1
	ジェンダーと共生(開発)	2			⑤		1		1						
	ジェンダーと共生(文化)	2			⑤		1		1						
建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②				1								兼1	
Business problem-Solving Logic and Frameworks	2	④～⑤				2								兼1	
小計(11科目)	—	—			0	13	0	2	0	0	0	0	兼24		

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任		
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手	
学部 教育 科目	専 門 科 目	コア（ローカル／グローバル）	音響文化論演習Ⅱ	2・3	⑤		1			1					兼1 兼1 兼1
			開発人類学演習	2・3	③		1		1						
			空間芸術論演習Ⅰ	2・3	①		1		1						
			空間芸術論演習Ⅱ	2・3	②		1		1						
			現代芸術論演習Ⅰ	2・3	④		1			1					
			現代芸術論演習Ⅱ	2・3	⑤		1			1					
			現代都市文化論演習Ⅰ	2・3	④		1		1						
			現代都市文化論演習Ⅱ	2・3	⑤		1		1						
			現代ポピュラー文化論演習	2・3	④		1		1						
			現代メディア論演習	2・3	④		1								
			国際社会学演習Ⅰ	2・3	④		1		1						
			国際社会学演習Ⅱ	2・3	⑤		1		1						
			コミュニティ開発演習Ⅰ	2・3	①		1			1					
			コミュニティ開発演習Ⅱ	2・3	②		1			1					
			政治学演習	2・3	①		1			1					
			都市社会学演習Ⅰ	2・3	①		1		1						
			都市社会学演習Ⅱ	2・3	②		1		1						
			都市人類学演習	2・3	①		1		1						
			都市哲学演習Ⅰ	2・3	①		1		1						
			都市哲学演習Ⅱ	2・3	②		1		1						
			都市文芸文化論演習Ⅰ	2・3	①		1		1						
			都市文芸文化論演習Ⅱ	2・3	②		1		1						
			東アジア都市社会論演習Ⅰ	2・3	④		1			1					
			東アジア都市社会論演習Ⅱ	2・3	⑤		1			1					
			紛争と共生	2・3	②		1			1					
			メディアと共生	2・3	⑤		1								
			ヨーロッパ都市文化史演習Ⅰ	2・3	①		1			1					
			ヨーロッパ都市文化史演習Ⅱ	2・3	②		1			1					
			横浜都市文化史演習Ⅰ	2・3	④		1			1					
			横浜都市文化史演習Ⅱ	2・3	⑤		1			1					
			コミュニティ論演習Ⅰ	2・3	④		1			1					
			コミュニティ論演習Ⅱ	2・3	⑤		1			1					
			ジェンダー社会論演習Ⅰ	2・3	①		1			1					
			ジェンダー社会論演習Ⅱ	2・3	②		1			1					
			政治社会学演習Ⅰ	2・3	④		1				1				
			政治社会学演習Ⅱ	2・3	⑤		1				1				
			グローバル情報発信演習Ⅰ	1	④～⑤		1								
			グローバル情報発信演習Ⅱ	2	①～②		1								
			広告芸術演習AⅠ	1	④		1								
			広告芸術演習AⅡ	1	⑤		1								
			広告芸術演習BⅠ	2	①		1								
			広告芸術演習BⅡ	2	②		1								
			多民族都市文化共生演習	2	④～⑤		1								
			横浜都市文化共生演習	3	①～②		1								
			小計(48科目)		—	—	0	48	0	11	6	1			兼5
スタ ジ オ		海外研究スタジオAⅠ	2	①～②		3		3	2						
		海外研究スタジオAⅡ	2	④～⑤		3		3	2						
		海外研究スタジオAⅢ	3	①～②		3		3	2						
		海外研究スタジオAⅣ	3	④～⑤		3		3	2						
		海外研究スタジオBⅠ	2	①～②		3		3	3						
		海外研究スタジオBⅡ	2	④～⑤		3		3	3						
		海外研究スタジオBⅢ	3	①～②		3		3	3						
		海外研究スタジオBⅣ	3	④～⑤		3		3	3						
		社会文化批評スタジオAⅠ	2	①～②		3		3	1						
		社会文化批評スタジオAⅡ	2	④～⑤		3		3	1						
		社会文化批評スタジオAⅢ	3	①～②		3		3	1						
		社会文化批評スタジオAⅣ	3	④～⑤		3		3	1						
		社会文化批評スタジオBⅠ	2	①～②		3		3	1						
		社会文化批評スタジオBⅡ	2	④～⑤		3		3	1						
		社会文化批評スタジオBⅢ	3	①～②		3		3	1						
		社会文化批評スタジオBⅣ	3	④～⑤		3		3	1						

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
						必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
学部 教育 科目	専 門 科 目	ス タ ジ オ	社会分析スタジオAⅠ	2	①～②		3		3	3					
			社会分析スタジオAⅡ	2	④～⑤		3		3	3					
			社会分析スタジオAⅢ	3	①～②		3		3	3					
			社会分析スタジオAⅣ	3	④～⑤		3		3	3					
			社会分析スタジオBⅠ	2	①～②		3		3	3					
			社会分析スタジオBⅡ	2	④～⑤		3		3	3					
			社会分析スタジオBⅢ	3	①～②		3		3	3					
			社会分析スタジオBⅣ	3	④～⑤		3		3	3					
			文化創成スタジオAⅠ	2	①～②		3		2	1	1				
			文化創成スタジオAⅡ	2	④～⑤		3		2	1	1				
			文化創成スタジオAⅢ	3	①～②		3		2	1	1				
			文化創成スタジオAⅣ	3	④～⑤		3		2	1	1				
			文化創成スタジオBⅠ	2	①～②		3		2	1	1				
			文化創成スタジオBⅡ	2	④～⑤		3		2	1	1				
			文化創成スタジオBⅢ	3	①～②		3		2	1	1				
			文化創成スタジオBⅣ	3	④～⑤		3		2	1	1				
			グローバルビジネス管理・運営スタジオ	3・4	④～⑤		3								兼3
			グローバルビジネス広報PRスタジオ	3・4	④～⑤		3								兼3
			グローバルビジネス創成スタジオ	3	①～②		3								兼3
			グローバルビジネス分析評価スタジオ	2	④～⑤		3								兼3
			グローバルリーダーシップ入門スタジオ	1	④～⑤		3								兼3
			コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ	3	①～②		3								兼3
			コラボレーティブ・スタディーズ・スタジオ	2	①～②		3								兼3
			リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ	4	①～②		3								兼3
			Collaborative Assistanceship B	1・2・3・4	①～②		1								兼1
			Collaborative Assistanceship A	1・2・3・4	④～⑤		1								兼1
			Collaborative Associateship B	2・3・4	①～②		1								兼1
			Collaborative Associateship A	2・3・4	④～⑤		1								兼1
			小計(44科目)	—	—	0	124	0	10	9	1	0	0		兼3
		専 門 関 連 科 目	イン ター ン シ ップ	インターンシップA	2・3・4	①～②		2		1					
				インターンシップB	2・3・4	④～⑤		2		1					
				小計(2科目)	—	—	0	4	0	1	0	0	0	0	
	専 門 関 連 科 目		イノベーション思想史Ⅰ	2・3	①		1							兼1	
			イノベーション思想史Ⅱ	2・3	②		1							兼1	
			グローバル・エコノミー入門	2・3	④～⑤		2							兼1	
			経営戦略論	3	①～②		2							兼1	
			合意形成論	3	⑤		1							兼1	
			国際経営論Ⅰ	3	①～②		2							兼2	
			国際経営論Ⅱ	3	④～⑤		2							兼2	
			国際法	2・3	④～⑤		2							兼1	
			社会環境リスク共生概論A(都市環境)	2・3	⑤		1							兼6	
			リスク共生社会基礎論	2・3	①		1							兼4	
			西洋建築史Ⅰ	2・3	①		1							兼1	
			西洋建築史Ⅱ	2・3	②		1							兼1	
都市計画とまちづくりⅠ			3	①		1							兼1		
都市計画とまちづくりⅡ			3	②		1							兼1		
都市交通計画			3	①		1							兼1		
途上国における都市づくりⅠ			3	①		1							兼1		
途上国における都市づくりⅡ			3	②		1							兼1		
都市環境設備計画Ⅰ			3	①		1							兼1		
都市環境設備計画Ⅱ			3	②		1							兼1		
都市環境リスク共生論B			2	⑤		1							兼1		
土木史と文明Ⅰ			2・3	④		1							兼1		
土木史と文明Ⅱ			2・3	⑤		1							兼1		
日本建築史Ⅰ			2・3	④		1							兼1		
日本建築史Ⅱ			2・3	⑤		1							兼1		
人間生活と建築計画Ⅰ			2・3	④		1							兼1		
人間生活と建築計画Ⅱ			2・3	⑤		1							兼1		
マクロ経済学入門	2・3	④～⑤		2							兼1				
ミクロ経済学入門	2・3	①～②		2							兼1				
法学入門	2・3	①～②		2							兼1				

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 教育 科目	専 門 科 目	専 門 関 連 科 目	雇用社会論	2・3	①～②		2								兼1
			産業社会論	2・3	④～⑤		2								兼1
			NPO論	2・3	②		1								兼1
			現代社会福祉	3	④		2								兼1
			合意形成とリスクⅠ	3	①		1								兼1
			合意形成とリスクⅡ	3	②		1								兼1
			高齢社会とリスクB	2	⑤		1								兼1
			ランドスケープ論Ⅰ	2・3	③		1								兼1
			ランドスケープ論Ⅱ	2・3	③		1								兼1
			事業計画と知的財産	2・3	①～②		2								兼1
			実用ICTプロジェクトとセキュリティ	2・3	①～②		2								兼1
			実用数理モデリング	2・3	④～⑤		2								兼1
			都市社会マネジメント(国際貿易政策Ⅰ)	2・3	①～②		2								兼1
			都市社会マネジメント(国際貿易政策Ⅱ)	2・3	④～⑤		2								兼1
			都市創成技術(化学・生命学演習)	2・3	①～②		2								兼1
			都市創成技術(機械工学・材料科学演習)	2・3	④～⑤		2								兼1
			都市創成技術(数物・電子情報学演習)	2・3	④～⑤		2								兼1
			剽窃とその規制	2・3	④～⑤		2								兼1
			小計(47科目)	—	—	0	67	0	0	0	0	0	0	0	兼39
	専 業 関 連	課題演習A	4	①～②	2			10	9	1					
		課題演習B	4	④～⑤	2			10	9	1					
		卒業研究A	4	①～②	2			10	9	1					
		卒業研究B	4	④～⑤	2			10	9	1					
		小計(4科目)	—	—	8	0	0	10	9	1	0	0			
合計(579科目)				—	—	18	1000	0	10	9	1	0	0	兼423	
卒業要件および履修方法															
・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目(※)のGPAが2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語4単位以上を含む外国語12単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YCCSプログラムにおいては、外国語は日本語で代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目(基幹知科目)については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 ・都市社会共生学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだ基礎演習科目1単位、人文社会科学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目5単位、学科専門科目74単位以上を含む合計80単位以上を修得すること。ただし、YCCSプログラムにおいては、基礎演習科目を2単位、学科専門基礎科目を6単位とする。 ・学科専門科目は、コモンズ・ベーシック科目(選択必修)8単位(うち「社会と共生の学び(社会学領域)」から4単位以上)、コモンズ・アドバンス科目(選択必修)16単位(うち「社会と共生の学び(社会学領域)」から8単位以上)、スタジオ科目(選択必修)24単位、ローカル／グローバル科目とインターンシップ科目及び関連科目(建築学科、都市基盤学科、環境リスク共生学科、経済学部、経営学部による提供科目)、8単位を超えて履修したコモンズ・ベーシック科目、16単位を超えて履修したコモンズ・アドバンス科目の中から合わせて18単位の中から合わせて18単位(うちローカル／グローバル科目を14単位以上)、卒業研究関連科目から8単位の合計74単位以上を修得すること。 ・学部教育科目のうち2単位以上は、英語を使用または英語のテキストを中心的に用いる英語関連科目を修得すること。 ※以下の科目についてはGPAの対象外とする。 ・入学前既修得単位として認定された科目 ・他大学開講科目で単位認定された科目 ・交換留学(派遣)による認定科目 ・「合格」、「不合格」で評価される科目(海外演習A、B)															

(1) ー②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

【専任教員等の配置の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「経済学の諸課題Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・「経済学の諸課題Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・「心理学B」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・「法と人間」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・「ICTナレッジマネジメント・コラボレーション」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」へ変更。
- ・「健康の科学」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」へ変更。
- ・「情報ネットワークシステム入門」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・「数理科学Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。
- ・「線形代数Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。
- ・「線形代数Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。

学部教育科目の見直しにより以下の科目について変更した。

- ・「地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・「地域連携と都市再生B【かながわ地域学】」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」へ変更。

就任辞退の理由により以下の科目について変更した。

- ・「社会分析基礎論」の専任教員の配置を「教授3、准教授2」から「教授2、准教授3」へ変更。
- ・「格差社会と社会的包摂講義」の専任教員の配置を「教授1」から「准教授1」へ変更。
- ・「社会運動論講義」の専任教員の配置を「教授1」から「准教授1」へ変更。
- ・「政治社会学演習Ⅰ」の専任教員の配置を「教授1」から「准教授1」へ変更。
- ・「政治社会学演習Ⅱ」の専任教員の配置を「教授1」から「准教授1」へ変更。
- ・「社会分析スタジオAI」の専任教員の配置を「教授3、准教授2」から「教授2、准教授3」へ変更。
- ・「社会分析スタジオAⅡ」の専任教員の配置を「教授3、准教授2」から「教授2、准教授3」へ変更。
- ・「社会分析スタジオAⅢ」の専任教員の配置を「教授3、准教授2」から「教授2、准教授3」へ変更。
- ・「社会分析スタジオAⅣ」の専任教員の配置を「教授3、准教授2」から「教授2、准教授3」へ変更。
- ・「社会分析スタジオBI」の専任教員の配置を「教授3、准教授2」から「教授2、准教授3」へ変更。
- ・「社会分析スタジオBⅡ」の専任教員の配置を「教授3、准教授2」から「教授2、准教授3」へ変更。
- ・「社会分析スタジオBⅢ」の専任教員の配置を「教授3、准教授2」から「教授2、准教授3」へ変更。
- ・「社会分析スタジオBⅣ」の専任教員の配置を「教授3、准教授2」から「教授2、准教授3」へ変更。

昇任の理由により以下の科目について変更した。

- ・「ジェンダーと共生（文化）」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」へ変更。
- ・「文化創成基礎論」の専任教員の配置を「教授1、准教授2」から「教授2、准教授1」へ変更。
- ・「現代ポピュラー文化論講義」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」へ変更。
- ・「都市文化共創（サブカルチャー学）」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」へ変更。
- ・「現代ポピュラー文化論演習」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」へ変更。
- ・「文化創成スタジオAI」の専任教員の配置を「教授1、准教授2」から「教授2、准教授1」へ変更。
- ・「文化創成スタジオAⅡ」の専任教員の配置を「教授1、准教授2」から「教授2、准教授1」へ変更。
- ・「文化創成スタジオAⅢ」の専任教員の配置を「教授1、准教授2」から「教授2、准教授1」へ変更。
- ・「文化創成スタジオAⅣ」の専任教員の配置を「教授1、准教授2」から「教授2、准教授1」へ変更。
- ・「文化創成スタジオBI」の専任教員の配置を「教授1、准教授2」から「教授2、准教授1」へ変更。
- ・「文化創成スタジオBⅡ」の専任教員の配置を「教授1、准教授2」から「教授2、准教授1」へ変更。
- ・「文化創成スタジオBⅢ」の専任教員の配置を「教授1、准教授2」から「教授2、准教授1」へ変更。
- ・「文化創成スタジオBⅣ」の専任教員の配置を「教授1、准教授2」から「教授2、准教授1」へ変更。

【科目名称の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「現代の会計と社会」の科目名称を「現代の社会と会計」へ変更。
- ・「国際理解 台湾の文化と社会」の科目名称を「台湾事情」へ科目名称変更。
- ・「国際理解 日韓比較文化論」の科目名称を「韓国事情」へ科目名称変更。
- ・「英語による異文化間理解」の科目名称を「外国語による異文化間理解」へ変更。
- ・「日本事情」の科目名称を「日本事情 日本の就職事情」へ変更。

【科目区分の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「国際理解 台湾の文化と社会」の科目区分を「人文社会系」から「グローバル教育科目」へ変更。
- ・「国際理解 日韓比較文化論」の科目区分を「人文社会系」から「グローバル教育科目」へ変更。
- ・「地域課題実習Ⅰ」の科目区分を「人文社会系」から「イノベーション教育科目」へ変更。
- ・「地域課題実習Ⅱ」の科目区分を「人文社会系」から「イノベーション教育科目」へ変更。
- ・「都市と建築」の科目区分を「人文社会系」から「自然科学系」へ変更。

- ・「木材と人間」の科目区分を「人文社会系」から「自然科学系」へ変更。

【配当年次の変更】

全学教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「国際理解 台湾の文化と社会」配当年次を１～４年次から２～４年次へ変更。
- ・「国際理解 日韓比較文化論」配当年次を１～４年次から２～４年次へ変更。
- ・「アカデミック・プレゼンテーションスキル」の配当年次１～４年次から２～４年次へ変更
- ・「グローバルキャリア向け英文読解と要約」の配当年次１～４年次から２～４年次へ変更
- ・「グローバルワーク向け英文読解と要約」の配当年次１～４年次から２～４年次へ変更
- ・「ビジネス・プレゼンテーションスキル」の配当年次１～４年次から２～４年次へ変更
- ・「インドネシア事情」の配当年次１～４年次から２～４年次へ変更
- ・「パラグアイ事情」の配当年次１～４年次から２～４年次へ変更。
- ・「ブラジル事情」の配当年次１～４年次から２～４年次へ変更。
- ・「ベトナム事情」の配当年次１～４年次から２～４年次へ変更。

学部教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「建築と都市のメディア・デザインⅠ」の配当年次を２～４年次から３～４年次へ変更。
- ・「建築と都市のメディア・デザインⅡ」の配当年次を２～４年次から３～４年次へ変更。
- ・「社会デザイン・フューチャーセッション」の配当年次を１年次から２年次へ変更。

【開講タームの変更】

全学教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「色彩論」の開講タームを「④～⑤」から「①～②」へ変更
- ・「心理学Ｂ」の開講ターム「①～②」の追加。
- ・「日本の言語」の開講タームを「①～②」から「④～⑤」へ変更
- ・「民族音楽学入門」の開講タームを「①～②」から「④～⑤」へ変更
- ・「健康の科学」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「アラブの言語」の開講ターム④～⑤から①～②へ変更
- ・「パラグアイ事情」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「ブラジル事情」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「ベトナム事情」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更

担当教員の体調不良により「多言語・多文化運用演習Ｂ」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更

学部教育科目の教育効果を高めるため以下の科目について変更した。

- ・「建築と都市のメディア・デザインⅠ」の開講タームを①から④へ変更。
- ・「建築と都市のメディア・デザインⅡ」の開講タームを②から⑤へ変更。
- ・「都市生態学」の開講タームを⑤から④へ変更。
- ・「社会分析基礎」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「格差社会と社会的包摂講義」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。

【科目の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「ESD（持続可能発展教育）入門」を追加。
- ・「アントレプレナー入門」を追加。
- ・「インクルーシブ教育入門」を追加。
- ・「学外活動（教育ボランティア）」を追加。
- ・「学校教育最前線」を追加。
- ・「神奈川のみらい」を追加。
- ・「基礎造形Ｂ」を追加。
- ・「教育学（教育と人間）」を追加。
- ・「行政組織と公務員」を追加。
- ・「経営者の役割と従業員の役割」を追加。
- ・「経済Ⅰ」を追加。
- ・「経済Ⅱ」を追加。
- ・「現代社会論」を追加。
- ・「現代と法」を追加。
- ・「国語・国文学Ⅰ」を追加。
- ・「国語・国文学Ⅱ」を追加。
- ・「国際理解 在日・日本語文学概論」を追加。
- ・「国際理解 日中比較文化論」を追加。
- ・「国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解」を追加。
- ・「実践新商品企画」を追加。
- ・「社会科学概論Ⅰ」を追加。
- ・「社会科学概論Ⅱ」を追加。
- ・「社会学Ⅰ」を追加。
- ・「社会学Ⅱ」追加。

- ・「社会心理学入門」を追加。
- ・「障害と周辺領域Ⅰ」を追加。
- ・「心理学」を追加。
- ・「心理学A」を追加。
- ・「世界の音楽と文化」を追加。
- ・「戦争文化論」を追加。
- ・「哲学Ⅰ」を追加。
- ・「哲学Ⅱ」を追加。
- ・「特別支援教育入門」を追加。
- ・「日本語を教えよう」を追加。
- ・「日本近現代音楽史」を追加。
- ・「日本の古典文学」を追加。
- ・「美学及び美術史Ⅰ」を追加。
- ・「美学及び美術史Ⅱ」を追加。
- ・「人と動物の幸せな共生を考える」を追加。
- ・「法学」を追加。
- ・「法学概論」を追加。
- ・「歴史Ⅰ」を追加。
- ・「歴史Ⅱ」を追加。
- ・「論理・倫理Ⅰ」を追加。
- ・「論理・倫理Ⅱ」を追加。
- ・「POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作」を追加。
- ・「安全・環境と社会」を追加。
- ・「おいしさの科学」を追加。
- ・「応用気象学」を追加。
- ・「海事技術史」を追加。
- ・「化学Ⅰ」を追加。
- ・「化学Ⅱ」を追加。
- ・「科学技術史」を追加。
- ・「化学の世界A（物質観としての化学）」を追加。
- ・「化学の世界B（生活の化学）」を追加。
- ・「化学の世界A（環境の化学）」を追加。
- ・「化学の世界A（生命の化学）」を追加。
- ・「がんの生物学」を追加。
- ・「機械工学と社会とのかかわり合い」を追加。
- ・「気象学入門」を追加。
- ・「基礎から学ぶ化学」を追加。
- ・「居住環境論」を追加。
- ・「経済・経営のための基礎数学Ⅰ」を追加。
- ・「経済・経営のための基礎数学Ⅱ」を追加。
- ・「コンピュータシステムとコミュニケーション」を追加。
- ・「コンピュータで学ぶ統計学A」を追加。
- ・「コンピュータで学ぶ統計学B」を追加。
- ・「情報通信技術が培う近未来医療」を追加。
- ・「進化生物学」を追加。
- ・「進化と生物多様性」を追加。
- ・「数学Ⅰ」を追加。
- ・「数学Ⅱ」を追加。
- ・「図形科学」を追加。
- ・「生態工学」を追加。
- ・「統計学Ⅰ－B」を追加。
- ・「統計学Ⅱ－B」を追加。
- ・「動力とエネルギー」を追加。
- ・「土木史と文明Ⅰ」を追加。
- ・「土木史と文明Ⅱ」を追加。
- ・「トポロジー」を追加。
- ・「物理学Ⅰ」を追加。
- ・「物理学Ⅱ」を追加。
- ・「物理の世界A」を追加。
- ・「物理の世界B」を追加。
- ・「物質工学と社会」を追加。
- ・「物質と量子の相互作用 ～機器分析を始める前に」を追加。
- ・「プログラミングによる思考と表現の基礎」を追加。
- ・「名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA」を追加。
- ・「名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB」を追加。
- ・「グローバル化と日本人」を追加。
- ・「日本事情 日本の舞台芸術」を追加。

- ・「日本事情 日本の企業システム」を追加。
- ・「日本語中級H」を追加。
- ・「日本語上級L」を追加。
- ・「日本語上級M」を追加。
- ・「日本語上級N」を追加。

【開講クラス及び担当教員の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目について開講クラスを増やし、担当教員を増員した。

- ・「健康スポーツ演習B」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語プレゼンテーション」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語ライティング」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語LR」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「自立英語」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「朝鮮語実習1」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「朝鮮語実習2」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「イスパニア語実習1」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「イスパニア語実習2」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。

【その他の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の変更を行った。

- ・「インドネシア事情」の単位数を2単位から1単位へ変更。
- ・a, bの区分を廃止し、「ドイツ語実習1」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「ドイツ語実習2」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「フランス語実習1」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「フランス語実習2」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「中国語実習1」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「中国語実習2」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「ロシア語実習1」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「ロシア語実習2」に統一

【平成30年度】

【専任教員等の配置の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「経済学の諸課題Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」へ変更。
- ・「経済学の諸課題Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」へ変更。
- ・「法と人間」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」へ変更。
- ・「環境リスクとつきあうⅠ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」へ変更。
- ・「健康の科学」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」へ変更。
- ・「材料学入門」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。
- ・「生物の世界Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼8」へ変更。

教員の新規採用により、以下の科目について変更した。

- ・「建築の環境と防災」の専任教員等の配置を「兼8」から「兼9」へ変更。
- ・「社会デザイン・フューチャーセッション」の専任教員等の配置を「兼18」から「兼19」へ変更。

学部教育科目のカリキュラムの充実の理由により、以下の科目について変更した。

- ・「国際社会学講義」の専任教員等の配置を「兼1」追加。
- ・「国際社会学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」追加。
- ・「国際社会学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」追加。
- ・「都市リスクの空間分析とマネジメントA」の専任教員の配置を「兼1」追加。

自己都合退職の理由により、以下の科目について変更した。

- ・自己都合退職の理由により「海外研究スタジオAⅠ」の専任教員等の配置を「教授4，准教授2」から「教授3，准教授2」へ変更。
- ・自己都合退職の理由により「海外研究スタジオAⅡ」の専任教員等の配置を「教授4，准教授2」から「教授3，准教授2」へ変更。
- ・自己都合退職の理由により「海外研究スタジオAⅢ」の専任教員等の配置を「教授4，准教授2」から「教授3，准教授2」へ変更。
- ・自己都合退職の理由により「海外研究スタジオAⅣ」の専任教員等の配置を「教授4，准教授2」から「教授3，准教授2」へ変更。

自己都合退職および後任補充の理由により、以下の科目について変更した。

- ・「海外研究基礎論」の専任教員等の配置を「教授4，准教授2」から「教授3，准教授3」へ変更。
- ・「東アジア都市社会論講義」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」へ変更。
- ・「東アジア都市社会論演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」へ変更。
- ・「東アジア都市社会論演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」へ変更。
- ・「海外研究スタジオBⅠ」の専任教員等の配置を「教授4，准教授2」から「教授3，准教授3」へ変更。

- ・「海外研究スタジオBⅡ」の専任教員等の配置を「教授４，准教授２」から「教授３，准教授３」へ変更。
- ・「海外研究スタジオBⅢ」の専任教員等の配置を「教授４，准教授２」から「教授３，准教授３」へ変更。
- ・「海外研究スタジオBⅣ」の専任教員等の配置を「教授４，准教授２」から「教授３，准教授３」へ変更。

昇任の理由により、以下の科目について変更した。

- ・「人文社会科学基礎演習」の専任教員等の配置を「教授１，准教授２，講師２」から「教授１，准教授３，講師１，兼１」へ変更。
- ・「文化人類学の考え方」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」へ変更。
- ・「社会分析基礎論」の専任教員等の配置を「教授２，准教授３，講師１」から「教授３，准教授３」へ変更。
- ・「文化人類学講義」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」へ変更。
- ・「エスニシティと共生」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」へ変更。
- ・「都市人類学演習」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」へ変更。
- ・「社会分析スタジオAⅠ」の専任教員等の配置を「教授２，准教授３，講師１」から「教授３，准教授３」へ変更。
- ・「社会分析スタジオAⅡ」の専任教員等の配置を「教授２，准教授３，講師１」から「教授３，准教授３」へ変更。
- ・「社会分析スタジオAⅢ」の専任教員等の配置を「教授２，准教授３，講師１」から「教授３，准教授３」へ変更。
- ・「社会分析スタジオAⅣ」の専任教員等の配置を「教授２，准教授３，講師１」から「教授３，准教授３」へ変更。
- ・「社会分析スタジオBⅠ」の専任教員等の配置を「教授２，准教授３，講師１」から「教授３，准教授３」へ変更。
- ・「社会分析スタジオBⅡ」の専任教員等の配置を「教授２，准教授３，講師１」から「教授３，准教授３」へ変更。
- ・「社会分析スタジオBⅢ」の専任教員等の配置を「教授２，准教授３，講師１」から「教授３，准教授３」へ変更。
- ・「社会分析スタジオBⅣ」の専任教員等の配置を「教授２，准教授３，講師１」から「教授３，准教授３」へ変更。
- ・「インターンシップA」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」へ変更。
- ・「インターンシップB」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」へ変更。
- ・「国際政治学講義」の専任教員等の配置を「講師１」から「准教授１」へ変更。
- ・「政治学演習」の専任教員等の配置を「講師１」から「准教授１」へ変更。
- ・「紛争と共生」の専任教員等の配置を「講師１」から「准教授１」へ変更。

自己都合退職、後任補充、昇任の理由により、以下の科目について変更した。

- ・「課題演習A」の専任教員等の配置を「教授１１，准教授７，講師２」から「教授１０，准教授９，講師１」へ変更。
- ・「課題演習B」の専任教員等の配置を「教授１１，准教授７，講師２」から「教授１０，准教授９，講師１」へ変更。
- ・「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授１１，准教授７，講師２」から「教授１０，准教授９，講師１」へ変更。
- ・「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授１１，准教授７，講師２」から「教授１０，准教授９，講師１」へ変更。

教員の海外研修対応のため、以下の科目について変更した。

- ・「都市基盤水理学」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」へ変更。

【科目名称の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「心理学史入門」の科目名称を「心理学史」へ変更。
- ・「Webページ作成入門」の科目名称を「はじめてのWebページ」へ変更。
- ・「食環境論」の科目名称を「食教育論」へ変更。
- ・「ESD（持続可能発展教育）入門」の科目名称を「ESD（持続可能な発展のための教育）入門」へ変更。
- ・「台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と歴史）」の科目名称を「台湾事情」へ変更。
- ・「都市創成技術（機械工学・材料学）」の科目名称を「都市創成と多様化するインフラ（機械工学・材料学）」へ変更。
- ・「都市創成技術（化学・生命学）」の科目名称を「都市創成と多様化するインフラ（化学・生命学）」へ変更。
- ・「都市創成技術（数物・電子情報学）」の科目名称を「都市創成と多様化するインフラ（数物・電子情報学）」へ変更。

【科目区分の変更】

学部教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「メタデータ分析とリスク予測」の科目区分をグローバル・ローカル関連科目から「リスク共生関連科目」へ変更。

【配当年次の変更】

全学教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「韓国事情」の開講年次を２～４年次から１～４年次へ変更。

【開講タームの変更】

全学教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「現代芸術論」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「社会科学概論B」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「宗教学」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「神奈川のみらい」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「心理学A」の開講タームを④～⑤から①～②タームへ変更。
- ・「生物地理学入門」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「ブラジル事情」の開講タームを④～⑤から③へ変更。
- ・「ベトナム事情」の開講タームを③から④～⑤へ変更。
- ・「自立英語」の開講タームを①～②へ変更
- ・「フランス語実習１」の開講タームを①～②へ変更。
- ・「フランス語実習２」の開講タームを④～⑤へ変更。
- ・「中国語実習１」の開講タームを①～②へ変更。

- ・「中国語実習２」の開講タームを④～⑤へ変更。
- ・「ロシア語実習１」の開講タームを①～②へ変更。
- ・「ロシア語実習２」の開講タームを④～⑤へ変更。
- ・「日本語上級Ｃ」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本語上級Ｅ」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本語演習Ａ」の開講タームに①～②を追加。

学部教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「社会調査法Ｂ」の開講タームを①から②へ変更。
- ・「企業経営とオペレーション」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「都市政策論講義」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「ジェンダー社会論講義」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「国際協力論講義」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「ジェンダー社会論演習Ⅰ」の開講タームを④から①へ変更。
- ・「ジェンダー社会論演習Ⅱ」の開講タームを⑤から②へ変更。
- ・「社会環境リスク共生概論Ａ（都市環境）」の開講タームを①から⑤へ変更。
- ・「リスク共生社会基礎論」の開講タームを②から①へ変更。
- ・「法学入門」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「NP0論」の開講タームを①から②へ変更。

【科目の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「歌の魅力」を追加。
- ・「家庭科で考えるこれからの人生」を追加。
- ・「現代の経営と社会」を追加。
- ・「国際理解 日韓関係論」を追加。
- ・「国際理解 平和教育概論」を追加。
- ・「古代ギリシアの神話と歴史」を追加。
- ・「古代ローマの伝説と歴史」を追加。
- ・「コミュニケーションとしての法哲学」を追加。
- ・「実践地域と起業」を追加。
- ・「Multicultural Conference A(Arts & Culture)」を追加。
- ・「Multicultural Conference B(Business & Economy)」を追加。
- ・「フラクタル」を追加。
- ・「文系のための線形代数入門」を追加。
- ・「文系のための生物科学と生物教育」を追加。
- ・「電子情報システム概論」を追加。
- ・「コミュニケーション能力・実践の再考」を追加。
- ・「YNUの研究者と語るー今、そして少し先の未来ー」を追加。
- ・「グローバル・シティズンシップ」を追加。
- ・「World Legal Systems and Management Philosophy」を追加。
- ・「海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ」を追加。
- ・「海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ」を追加。
- ・「海外中国語研修Ｂ」を追加。
- ・「ギリシア語実習」を追加。
- ・「ラテン語実習」を追加。
- ・「Business Japanese and Language CultureA」を追加。
- ・「Business Japanese and Language CultureB」を追加。
- ・「Business Japanese and Language CultureC」を追加。

学部教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「Multicultural Practice」を追加。
- ・「Cyber Studies」を追加。
- ・「Business problem-Solving Logic and Frameworks」を追加。
- ・「Collabortive Assistanceship B」を追加。
- ・「Collaborative Assistaceship A」を追加。
- ・「Collaborative Associateship B」を追加。
- ・「Collaborative Associateship A」を追加。

【開講クラス及び担当教員の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目について開講クラスを増やし、担当教員を増員した。

- ・「英語プレゼンテーション」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語ライティング」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語ＬＲ」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「自立英語」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語演習１a」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語演習１b」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。

- ・「英語演習１c」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「フランス語実習１，２」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「中国語実習１，２」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「中国語演習」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「ロシア語実習１，２」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「朝鮮語実習１，２」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。

【令和元年度】

【専任教員等の配置の変更】

- 全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。
- ・「学校教育最前線」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼６」へ変更。
 - ・「環境リスクとつきあうⅡ」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ変更。
 - ・「名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ変更。
 - ・「名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ変更。
 - ・「健康スポーツ演習B」の専任教員等の配置を「兼１８」から「兼１７」に修正。
 - ・「英語ライティング」の専任教員等の配置を「兼２２」から「兼２１」へ変更。
 - ・「英語LR」の専任教員等の配置を「兼２０」から「兼１９」へ変更。
 - ・「自立英語」の専任教員等の配置を「兼２０」から「兼１９」へ変更。
 - ・「英語演習１a」の専任教員等の配置を「兼１５」から「兼１０」へ変更。
 - ・「英語演習１b」の専任教員等の配置を「兼９」から「兼８」へ変更。
 - ・「英語演習１c」の専任教員等の配置を「兼１０」から「兼１１」へ変更。
 - ・「中国語演習」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ変更。
 - ・「中国語発展演習」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ変更。
 - ・「朝鮮語演習」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」へ修正。

- 担当教員の追加により、以下の科目について変更した。
- ・「地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼３」へ変更

【科目名称の変更】

- 全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。
- ・「ESD（持続可能な発展のための教育）入門」の科目名称を「ESD（持続可能な開発のための教育）と消費者教育」へ変更。
 - ・「社会生活と法」の科目名称を「家族生活と法」へ変更。

【科目区分の変更】

- 全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。
- ・「ESD（持続可能な開発のための教育）と消費者教育」の科目区分を基礎科目（人文社会系）からイノベーション教育科目（入門的基幹知）へ変更。
 - ・「多言語・多文化運用演習A」の科目区分をグローバル教育科目（国際交流）から基礎科目（人文社会系）へ変更。
 - ・「多言語・多文化運用演習B」の科目区分をグローバル教育科目（国際交流）から基礎科目（人文社会系）へ変更。

【開講タームの変更】

- ・「現代芸術論」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「社会科学概論B」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「社会科学の歴史」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「宗教学」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「心理学史」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本近現代史」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本の言語」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「法と人間」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「学校教育最前線」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「心理学A」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「論理・倫理Ⅰ」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「ICTプロジェクト」の開講タームを③から⑥へ変更。
- ・「日本語上級H」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「日本語上級Ⅰ」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本語演習A」の開講タームを①～②, ④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本語演習C」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「Business Japanese Language and CultureB」の開講タームを③～④から④～⑤へ修正。
- ・「Business Japanese Language and CultureC」の開講タームを③～④から④～⑤へ修正。
- ・「空間芸術論講義」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「国際協力論講義」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「都市創成と多様化するインフラ（数物・電子情報学）」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「空間芸術論演習Ⅰ」の開講タームを④から①へ変更。
- ・「空間芸術論演習Ⅱ」の開講タームを⑤から②へ変更。
- ・「合意形成論」の開講タームを②から⑤へ変更。

- ・「都市交通計画」の開講タームを④から①へ変更。
- ・「途上国における都市づくりⅠ」の開講タームを④から①へ変更。
- ・「途上国における都市づくりⅡ」の開講タームを⑤から②へ変更。
- ・「ランドスケープ論Ⅰ」の開講タームを④から③へ変更。
- ・「ランドスケープ論Ⅱ」の開講タームを⑤から③へ変更。

【科目の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「国際理解 芸術による社会変革ソーシャルインクルージョン入門」を追加
- ・「〈良い議論〉をするための法哲学」を追加
- ・「アート・マネジメント」を追加
- ・「子どもの発達や課題の理解」を追加
- ・「食育」を追加
- ・「例からはじめる微分積分」を追加
- ・「科学文章の書き方 -悪文から学ぶ-」を追加
- ・「デジタルクリエイティブ基礎」を追加
- ・「海洋地質学入門」を追加
- ・「天才科学者列伝」を追加
- ・「数学の見方」を追加
- ・「生涯発達の特徴と課題」を追加
- ・「現代社会と心理学」を追加
- ・「Global Economy」を追加
- ・「スキル向上につなげる「英語」」を追加
- ・「国際イノベーションマネジメント論」を追加
- ・「技術経営論」を追加
- ・「地域課題実習Ⅲ」を追加
- ・「地域課題実習Ⅳ」を追加
- ・「工業経営」を追加
- ・「Zero Carbon Yokohama ―文理融合・産官学民で考えるサステナビリティー」を追加
- ・「イノベーション・マネジメント概論」を追加
- ・「イノベーションと社会」を追加
- ・「日本語上級0」を追加
- ・「中国事情Ⅰ」を追加
- ・「中国事情Ⅱ」を追加
- ・「現場から考える国際開発協力：JICA連携講座」を追加
- ・「グローバル人材と持続的開発：JICE連携講座」を追加

学部教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「都市環境設備計画Ⅰ」を追加
- ・「都市環境設備計画Ⅱ」を追加
- ・「都市環境リスク共生論B」を追加

【令和２年度】

【専任教員等の配置の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「学校教育最前線」の専任教員等の配置を「兼６」から「兼５」へ変更。
- ・「アート・マネジメント」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ変更。
- ・「天才科学者列伝」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼１」へ変更。
- ・「グローバル人材と持続的開発：JICE連携講座」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」へ変更。
- ・「健康スポーツ演習B」の専任教員等の配置を「兼１７」から「兼１５」に修正。
- ・「英語ライティング」の専任教員等の配置を「兼２１」から「兼２０」へ変更。
- ・「自立英語」の専任教員等の配置を「兼１９」から「兼１８」へ変更。
- ・「英語演習１a」の専任教員等の配置を「兼１０」から「兼１１」へ変更。
- ・「英語演習１b」の専任教員等の配置を「兼８」から「兼１１」へ変更。
- ・「中国語実習１」の専任教員等の配置を「兼１１」から「兼９」へ変更。
- ・「中国語実習２」の専任教員等の配置を「兼１１」から「兼９」へ変更。
- ・「朝鮮語実習１」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ修正。
- ・「朝鮮語実習２」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ修正。
- ・「朝鮮語演習」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ修正。
- ・「イスパニア語実習１」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ修正。
- ・「イスパニア語実習２」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ修正。

学部教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「国際経営論Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ修正。
- ・「国際経営論Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ修正。

【開講タームの変更】 全学教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。 ・「経営者から学ぶリーダーシップと経営理論」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。 ・「色彩論」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更 ・「心理学B」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更 ・「法と人間」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更 ・「ヨーロッパ文学」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更 ・「神奈川のみらい」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更 ・「経営者の役割と従業員の役割」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更 ・「現代と法」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更 ・「日本語を教えよう」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更 ・「衣生活の科学」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更 ・「気象学入門」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更 ・「木材と人間」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更 ・「知的財産権」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更 ・「工業経営」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更 ・「グローバルキャリア向け英文読解と要約」の開講タームを①～②から⑥へ変更 ・「ビジネス・プレゼンテーションスキル」の開講タームを①～②から⑥へ変更 ・「現場から考える国際開発協力：JICA連携講座」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更 ・「グローバル人材と持続的開発：JICE連携講座」の開講タームを④～⑤から③へ変更 学部教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。 ・「GISによる地域解析概論」の開講タームを①～②から⑥へ変更 ・「社会デザイン・フューチャーセッション」の開講タームを③から④～⑤へ変更 ・「国際開発学講義」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更 ・「コミュニティ開発演習Ⅰ」の開講タームを①から④へ変更 ・「コミュニティ開発演習Ⅱ」の開講タームを②から⑤へ変更 ・「都市社会学演習Ⅰ」の開講タームを①から④へ変更 ・「都市社会学演習Ⅱ」の開講タームを②から⑤へ変更 ・「都市哲学演習Ⅱ」の開講タームを②から①へ変更 ・「NPO論」の開講タームを②から④へ変更 【科目の追加】 全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。 ・「イタリア歌曲入門 ―歌詞をよむ―」を追加 ・「美術と社会」を追加 ・「歴史」を追加 ・「国際理解 中国語圏の歴史と文化」を追加 ・「国際理解 日韓関係論」を追加 ・「社会分析のための統計基礎」を追加 ・「学校教育と子どもの発達・教師の成長」を追加 ・「手話入門」を追加 ・「広くて深いカリキュラム（教育課程）論」を追加 ・「社会学」を追加 ・「障害者とともに考えるSDGsと共生社会」を追加 ・「JASPによるデータ分析」を追加 ・「小学校プログラミング教育」を追加 ・「化学」を追加 ・「情報セキュリティの基礎」を追加 ・「情報ネットワークシステムの基礎」を追加 ・「水と生活科学」を追加 ・「オリンピック・パラリンピックから考えるダイバーシティ」を追加 ・「科学技術の過去・現在・未来」を追加 ・「ESD(持続可能な開発のための教育)と文化史」を追加 ・「海と地域のつながりと活性化」を追加 ・「経営者が語るこれからの企業戦略・イノベーションと若者へのメッセージ」を追加 ・「横浜市における地球温暖化対策ワークショップ」を追加 ・「多様性を尊重する成熟社会とその基盤」を追加 ・「CSR/CSV and Japanese Companies」を追加 ・「YNUグローバル・コンピテンシー・プログラム」を追加

（注）・ 2（1）－① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
- ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
12 科目	427 科目	0 科目	439 科目	12 科目 []	592 科目 [165]	0 科目 []	604 科目 [165]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、 [] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	基礎造形A	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
2	生涯発達論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
3	職業と教育	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
4	水彩画基礎技術	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
5	地誌学概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
6	ヨーロッパ近現代史	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
7	横浜学―地域の再発見―	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
8	インクルーシブ教育入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
9	基礎造形B	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
10	国際理解 在日・日本語文学概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
11	国際理解 日中比較文化論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
12	国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
13	社会学Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
14	社会学Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
15	社会心理学入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
16	世界の音楽と文化	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
17	哲学Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
18	哲学Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
19	日本近現代音楽史	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
20	美学及び美術史Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
21	美学及び美術史Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
22	歴史Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
23	歴史Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
24	歌の魅力	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
25	家庭科で考えるこれからの人生	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
26	現代の経営と社会	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
27	国際理解 日韓関係論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
28	国際理解 平和教育概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
29	コミュニケーションとしての法哲学	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
30	実践地域と起業	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
31	国際理解 芸術による社会変革ソーシャルインクルージョン入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
32	〈良い議論〉をするための法哲学	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
33	子どもの発達や課題の理解	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
34	はじめてのWebページ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
35	環境化学概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
36	実験で学ぶ物理学B	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
37	情報セキュリティ入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
38	情報ネットワークシステム入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
39	文系のための数学入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
40	POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
41	化学Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
42	化学Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
43	情報通信技術が培う近未来医療	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
44	動力とエネルギー	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
45	トポロジー	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
46	文系のための生物科学と生物教育	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
47	例からはじめる微分積分	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
48	デジタルクリエイティブ基礎	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
49	数学の見方	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
50	オリンピック・パラリンピックから考えるダイバーシティ	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
51	コミュニケーション能力・実践の再考	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
52	YNUの研究者と語る―今、そして少し先の未来―	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
53	生涯発達の特徴と課題	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
54	Zero Carbon Yokohama ―文理融合・産官学民で考えるサステナビリティ―	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり

55	システム・エンジニアリング	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
56	グローバルビジネス・コミュニケーション	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
57	まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
58	まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
59	ライフキャリアを考える	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
60	生涯設計とグローバルキャリアデザイン	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
61	アカデミック・プレゼンテーションスキル	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
62	外国語による異文化間理解	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
63	グローバルワーク向け英文読解と要約	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
64	海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ	1	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
65	日本事情 日本の舞台芸術	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
66	ギリシャ語	1	2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
67	ラテン語	1	2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
68	日本語中級B	1	1・2	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり
69	日本語上級C	1	1・2・3	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり
70	日本語上級D	1	1・2・3	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり
71	日本語上級G	1	1・2・3	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり
72	日本語上級L	1	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり
73	日本語上級N	1	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	微分積分Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置あり(29)
2	微分積分Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置あり(29)
3	ドイツ語実習 1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置あり(29)
4	ドイツ語実習 2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置あり(29)
5	ドイツ語実習 1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置あり(29)
6	ドイツ語実習 2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置あり(29)
7	フランス語実習 1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置あり(29)
8	フランス語実習 1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置あり(29)
9	フランス語実習 2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置あり(29)
10	フランス語実習 2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置あり(29)
11	中国語実習 1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置あり(29)
12	中国語実習 2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置あり(29)
13	中国語実習 1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置あり(29)
14	中国語実習 2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置あり(29)
15	ロシア語実習 1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置あり(29)
16	ロシア語実習 1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置あり(29)
17	ロシア語実習 2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置あり(29)
18	ロシア語実習 2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置あり(29)
19	現代の社会と会計	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置あり(30)
20	朝鮮語発展演習	2	2・3・4	一般	選択	教員の退職により科目の廃止 (30)
21	経済・経営のための基礎数学Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	教員の退職により科目の廃止 (元)
22	経済・経営のための基礎数学Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	教員の退職により科目の廃止 (元)
23	文系のための線形代数入門	2	1・2・3・4	一般	選択	教員の退職により科目の廃止 (元)
24	日本の古典文学	2	1・2・3・4	一般	選択	教員の退職により科目の廃止 (元)

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

十分な数の代替科目を追加しているため、学生の履修に影響はない。
履修案内、時間割表に明示するとともに、掲示板にて周知した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、
学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目（3）と廃止科目（4）の計

設置時の計画の授業科目数の計（A）

=

97

439

=

22.09

%

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（3）未開講科目」と「（4）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容					備考		
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	宿舎敷地の売却等による 増減（元）			
	校 舎 敷 地	329,163335,097 m ²	— m ²	— m ²	329,163335,097 m ²				
	運動場用地	89,916 m ²	— m ²	— m ²	89,916 m ²				
	小 計	419,079425,013 m ²	— m ²	— m ²	419,079425,013 m ²				
	そ の 他	244,135237,446 m ²	— m ²	— m ²	244,135237,446 m ²				
	合 計	663,214662,459 m ²	— m ²	— m ²	663,214662,459 m ²				
(2)校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	改修等による増（元）			
		175,737 175,694 m ² (m ²)	— m ² (m ²)	— m ² (m ²)	175,737 175,694 m ² (m ²)				
(3)教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
		115412113室 115412113室	169462153室 169462153室	668653770室 668653770室	252831室 (補助職員 1048人)	1044室 (補助職員 04人)	改修等による増減（元） 改修等による増減（2）		
(4)専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		専任教員の新規採用による (30)		
		都市科学部			74 73 74 室		専任教員の新規採用および定 年退職による(2)		
(5)図書・設備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	部局単位での特定不能な ため、大学全体の数	
	都市科学部 〔附属図書館〕	1,337,756〔508,893〕 1,326,198〔507,011〕 1,331,422〔506,603〕	34,493〔19,515〕 34,780〔20,259〕 35,469〔20,906〕	12,506〔11,935〕 12,662〔12,655〕 13,326〔13,318〕	8,859 9,031 9,156	3,802 4,355	40		
		1,337,756〔508,893〕 1,326,198〔507,011〕 1,331,422〔506,603〕	34,493〔19,515〕 34,780〔20,259〕 35,469〔20,906〕	12,506〔11,935〕 12,662〔12,655〕 13,326〔13,318〕	8,859 9,031 9,156	3,802 4,355	(40)		
	計	1,337,756〔508,893〕 1,326,198〔507,011〕 1,331,422〔506,603〕	34,493〔19,515〕 34,780〔20,259〕 35,469〔20,906〕	12,506〔11,935〕 12,662〔12,655〕 13,326〔13,318〕	8,859 9,031 9,156	3,802 4,355	(40)		
(6)図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体 改修等による増減（元） 改修等による減（2）	
		15,463 15,336 m ²		1,472 席 1,471 1,454		1,346,389 冊 1,343,409 1,309,125			
(7)体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体	
		3,882 m ²		1,472 席		1,346,389 冊			
(8)経費の見積り及び 維持方法の概要	経費 の見 積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費(運営費交付金)による
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
		共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当 り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（1）校地等」及び「（2）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
 - ・ 「（5）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（2）」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「（8）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	横 浜 国 立 大 学										備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編 入 学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍		年度	年度		
教育学部		230	－	920		1.03	1.06	－		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	
学校教育課程	4	230	－	920	学士(教育)	1.03	1.06	－	平成10年度		
教育人間科学部		－	－	－		－	－	－		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	
人間文化課程	4	－	－	－	学士(教養)	－	－	－	平成23年度		平成29年学生募集停止
経済学部		238	3年次15	982		1.07	1.06	－		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番3号	
経済学科	4	238	3年次15	982	学士(経済学)	1.07	1.06	－	平成29年度		
経済システム学科	4	－	－	－	学士(経済学)	－	－	－	平成16年度		平成29年学生募集停止
国際経済学科	4	－	－	－	学士(経済学)	－	－	－	平成16年度		平成29年学生募集停止
経営学部		287	－	1148		1.03	1.03	－		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号	
経営学科	4	287	－	1148	学士(経営学)	1.03	1.03	－	平成29年度		
経営学科(昼間主コース)	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	昭和42年度		平成29年学生募集停止
経営学科(夜間主コース)	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	平成3年度		平成29年学生募集停止
会計・情報学科	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	平成3年度		平成29年学生募集停止
経営システム科学科	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	平成3年度		平成29年学生募集停止
国際経営学科	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	平成3年度		平成29年学生募集停止
理工学部		659	－	2636		1.01	1.02	－		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号	
機械・材料・海洋系学科	4	185	－	740	学士(工学)	1.00	0.97	－	平成29年度		
化学・生命系学科	4	187	－	748	学士(理学、工学)	1.01	1.03	－	平成23年度		
数物・電子情報系学科	4	287	－	1148	学士(理学、工学)	1.01	1.05	－	平成23年度		
建築都市・環境系学科	4	－	－	－	学士(理学、工学)	－	－	－	平成23年度		平成29年学生募集停止
都市科学部		248	2年次2 3年次5	1008		0.99	0.95	－		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番6号	
都市社会共生学科	4	74	－	296	学士(学術)	0.95	0.82	－	平成29年度		
建築学科	4	70	2年次2	286	学士(工学)	0.97	0.95	－	平成29年度		
都市基盤学科	4	48	3年次5	202	学士(工学)	1.02	1.02	－	平成29年度		
環境リスク共生学科	4	56	－	224	学士(環境学)	1.03	1.05	－	平成29年度		
大学全体	－	1662	2年次2 3年次20	6694	－	－	－	－	－	－	

大 学 の 名 称	横 浜 国 立 大 学										備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収 容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所 在 地	
教育学研究科	年	人	年次 人	人		倍					
教育実践専攻(修士課程)	2	100	－	200				－		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	
高度教職実践専攻 (専門職学位課程)	2	85	－	170	修士(教育学)	1.00	0.97	－	平成23年度		
	2	15	－	30	教職修士(専門職)	1.06	1.13	－	平成29年度		
国際社会科学府		143	－	316				－		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号	
経済学専攻(博士課程前期)	2	38	－	76	修士(経済学)	0.98	0.89	－	平成25年度		
経営学専攻(博士課程前期)	2	50	－	100	修士(経営学)	0.95	0.96	－	平成25年度		
国際経済法学専攻(博士課程前期)	2	25	－	50	修士(法学、 国際経済法 学、学術)	0.98	1.00	－	平成25年度		
経済学専攻(博士課程後期)	3	10	－	30	博士(経済 学、学術)	0.53	0.30	－	平成25年度		
経営学専攻(博士課程後期)	3	12	－	36	博士(経営 学、学術)	0.60	0.58	－	平成25年度		
国際経済法学専攻(博士課程後期)	3	8	－	24	博士(法学、 国際経済法 学、学術)	0.49	0.12	－	平成25年度		
法曹実務専攻(専門職学位課程)	3	－	－	－	法務博士(専門職)	－	－	－	平成25年度		平成31年学生募集停止
国際社会科学研究科		－	－	－				－		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号	
企業システム専攻(博士課程後期)	3	－	－	－	博士(経営 学、学術)	－	－	－	平成11年度		平成25年学生募集停止
国際経済法学専攻(博士課程後期)	3	－	－	－	博士(国際経 済法学、学 術)	－	－	－	平成11年度		平成25年学生募集停止
理工学府		403	－	847				－		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号	
機械・材料・海洋系工学専攻(博士課程前期)	2	109	－	218	修士(工学)	1.01	1.00	－	平成30年度		
化学・生命系理工学専攻(博士課程前期)	2	107	－	214	修士(理学、工学)	0.98	0.98	－	平成30年度		
数物・電子情報系理工学専攻(博士課程前期)	2	146	－	292	修士(理学、工学)	1.01	1.01	－	平成30年度		
機械・材料・海洋系工学専攻(博士課程後期)	3	11	－	33	博士(工学)	1.02	0.90	－	平成30年度		
化学・生命系理工学専攻(博士課程後期)	3	12	－	36	博士(理学、工学)	0.72	0.75	－	平成30年度		
数物・電子情報系理工学専攻(博士課程後期)	3	18	－	54	博士(理学、工学)	1.21	1.00	－	平成30年度		
工学府		－	－	－				－		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号	
システム統合工学専攻(博士課程前期)	2	－	－	－	修士(工学、学術)	－	－	－	平成13年度		平成30年学生募集停止
物理情報工学専攻(博士課程前期)	2	－	－	－	修士(工学、学術)	－	－	－	平成13年度		平成30年学生募集停止
機能発現工学専攻(博士課程後期)	3	－	－	－	博士(工学、学術)	－	－	－	平成13年度		平成30年学生募集停止
システム統合工学専攻(博士課程後期)	3	－	－	－	博士(工学、学術)	－	－	－	平成13年度		平成30年学生募集停止
物理情報工学専攻(博士課程後期)	3	－	－	－	博士(工学、学術)	－	－	－	平成13年度		平成30年学生募集停止
環境情報学府		206	－	445				－		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番7号	
人工環境専攻(博士課程前期)	2	75	－	150	修士(環境学、工学、学術)	0.87	0.70	－	平成30年度		
自然環境専攻(博士課程前期)	2	33	－	66	修士(環境学、理学、学術)	0.90	0.87	－	平成30年度		
情報環境専攻(博士課程前期)	2	65	－	130	修士(情報学、理学、学術)	0.92	0.86	－	平成30年度		
人工環境専攻(博士課程後期)	3	15	－	45	修士(環境学、工学、学術)	0.56	0.40	－	平成30年度		

自然環境専攻(博士課程後期)	3	6	—	18	博士(環境学、理学、学術)	1.27	1.00	—	平成30年度	
情報環境専攻(博士課程後期)	3	12	—	36	博士(情報学、理学、学術)	0.82	0.66	—	平成30年度	
情報メディア環境学専攻(博士課程前期)	2	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成13年度	平成30年学生募集停止
環境イノベーションマネジメント専攻(博士課程前期)	2	—	—	—	博士(環境学、技術経営、学術)	—	—	—	平成18年度	平成30年学生募集停止
環境リスクマネジメント専攻(博士課程前期)	2	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成18年度	平成30年学生募集停止
環境生命学専攻(博士課程後期)	3	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成13年度	平成30年学生募集停止
環境システム学専攻(博士課程後期)	3	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成13年度	平成30年学生募集停止
情報メディア環境学専攻(博士課程後期)	3	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成13年度	平成30年学生募集停止
環境イノベーションマネジメント専攻(博士課程後期)	3	—	—	—	博士(環境学、技術経営、学術)	—	—	—	平成18年度	平成30年学生募集停止
環境リスクマネジメント専攻(博士課程後期)	3	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成18年度	平成30年学生募集停止
都市イノベーション学府		117	—	246				—		
建築都市文化専攻(博士課程前期)	2	68	—	136	修士(工学、学術)	1.01	1.02	—	平成23年度	
都市地域社会専攻(博士課程前期)	2	37	—	74	修士(工学、学術)	1.18	1.08	—	平成23年度	
都市イノベーション専攻(博士課程後期)	3	12	—	36	博士(工学、学術)	1.33	0.58	—	平成23年度	
大学院全体	—	969	—	2054	—	—	—	—	—	—

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学（大学院含む）、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
（専攻科及び別科を除く）。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度（令和2年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

＜都市科学部 都市社会共生学科＞

(1) ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】			【令和2年度】		
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	大須賀 史和 ＜平成29年4月＞	専	教授	大須賀 史和 ＜平成29年4月＞	専	教授	大須賀 史和 ＜平成29年4月＞	専	教授	大須賀 史和 ＜平成29年4月＞	専	教授	大須賀 史和 ＜平成29年4月＞
		ロシア語演習			ロシア語演習			ロシア語演習			ロシア語演習			ロシア語演習
		ロシア語発展演習			ロシア語発展演習			ロシア語発展演習			ロシア語発展演習			ロシア語発展演習
		海外研究基礎論			海外研究基礎論			海外研究基礎論			海外研究基礎論			海外研究基礎論
		都市哲学講義			都市哲学講義			都市哲学講義			都市哲学講義			都市哲学講義
		都市哲学演習Ⅰ			都市哲学演習Ⅰ			都市哲学演習Ⅰ			都市哲学演習Ⅰ			都市哲学演習Ⅰ
		都市哲学演習Ⅱ			都市哲学演習Ⅱ			都市哲学演習Ⅱ			都市哲学演習Ⅱ			都市哲学演習Ⅱ
		海外研究スタジオAⅠ			海外研究スタジオAⅠ			海外研究スタジオAⅠ			海外研究スタジオAⅠ			海外研究スタジオAⅠ
		海外研究スタジオAⅡ			海外研究スタジオAⅡ			海外研究スタジオAⅡ			海外研究スタジオAⅡ			海外研究スタジオAⅡ
		海外研究スタジオAⅢ			海外研究スタジオAⅢ			海外研究スタジオAⅢ			海外研究スタジオAⅢ			海外研究スタジオAⅢ
		海外研究スタジオAⅣ			海外研究スタジオAⅣ			海外研究スタジオAⅣ			海外研究スタジオAⅣ			海外研究スタジオAⅣ
		海外研究スタジオBⅠ			海外研究スタジオBⅠ			海外研究スタジオBⅠ			海外研究スタジオBⅠ			海外研究スタジオBⅠ
		海外研究スタジオBⅡ			海外研究スタジオBⅡ			海外研究スタジオBⅡ			海外研究スタジオBⅡ			海外研究スタジオBⅡ
		海外研究スタジオBⅢ			海外研究スタジオBⅢ			海外研究スタジオBⅢ			海外研究スタジオBⅢ			海外研究スタジオBⅢ
		海外研究スタジオBⅣ			海外研究スタジオBⅣ			海外研究スタジオBⅣ			海外研究スタジオBⅣ			海外研究スタジオBⅣ
		課題演習A			課題演習A			課題演習A			課題演習A			課題演習A
		課題演習B			課題演習B			課題演習B			課題演習B			課題演習B
		卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
専	教授	川添 裕 (古谷 祐司) ＜平成29年4月＞	専	教授	川添 裕 (古谷 祐司) ＜平成29年4月＞	専	教授	川添 裕 (古谷 祐司) ＜平成29年4月＞	専	教授	川添 裕 (古谷 祐司) ＜平成29年4月＞	専	教授	川添 裕 (古谷 祐司) ＜平成29年4月＞
		社会文化批評基礎論			社会文化批評基礎論			社会文化批評基礎論			社会文化批評基礎論			社会文化批評基礎論
		都市日本文化史講義			都市日本文化史講義			都市日本文化史講義			都市日本文化史講義			都市日本文化史講義
		横浜都市文化史演習Ⅰ			横浜都市文化史演習Ⅰ			横浜都市文化史演習Ⅰ			横浜都市文化史演習Ⅰ			横浜都市文化史演習Ⅰ
		横浜都市文化史演習Ⅱ			横浜都市文化史演習Ⅱ			横浜都市文化史演習Ⅱ			横浜都市文化史演習Ⅱ			横浜都市文化史演習Ⅱ
		社会文化批評スタジオAⅠ			社会文化批評スタジオAⅠ			社会文化批評スタジオAⅠ			社会文化批評スタジオAⅠ			社会文化批評スタジオAⅠ
		社会文化批評スタジオAⅡ			社会文化批評スタジオAⅡ			社会文化批評スタジオAⅡ			社会文化批評スタジオAⅡ			社会文化批評スタジオAⅡ
		社会文化批評スタジオAⅢ			社会文化批評スタジオAⅢ			社会文化批評スタジオAⅢ			社会文化批評スタジオAⅢ			社会文化批評スタジオAⅢ
		社会文化批評スタジオAⅣ			社会文化批評スタジオAⅣ			社会文化批評スタジオAⅣ			社会文化批評スタジオAⅣ			社会文化批評スタジオAⅣ
		社会文化批評スタジオBⅠ			社会文化批評スタジオBⅠ			社会文化批評スタジオBⅠ			社会文化批評スタジオBⅠ			社会文化批評スタジオBⅠ
		社会文化批評スタジオBⅡ			社会文化批評スタジオBⅡ			社会文化批評スタジオBⅡ			社会文化批評スタジオBⅡ			社会文化批評スタジオBⅡ
		社会文化批評スタジオBⅢ			社会文化批評スタジオBⅢ			社会文化批評スタジオBⅢ			社会文化批評スタジオBⅢ			社会文化批評スタジオBⅢ
		社会文化批評スタジオBⅣ			社会文化批評スタジオBⅣ			社会文化批評スタジオBⅣ			社会文化批評スタジオBⅣ			社会文化批評スタジオBⅣ
		課題演習A			課題演習A			課題演習A			課題演習A			課題演習A
		課題演習B			課題演習B			課題演習B			課題演習B			課題演習B
		卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		現代都市文化論演習Ⅰ			現代都市文化論演習Ⅰ			現代都市文化論演習Ⅰ			現代都市文化論演習Ⅰ			現代都市文化論演習Ⅰ
		現代都市文化論演習Ⅱ			現代都市文化論演習Ⅱ			現代都市文化論演習Ⅱ			現代都市文化論演習Ⅱ			現代都市文化論演習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	Carpentras Fabien Jean-Marie ＜平成29年4月＞
		人文社会科学基礎演習 文化創成基礎論 映像社会論講義 都市文化共創（メディア芸術学） 都市文化共創（映像学） 映像社会論演習Ⅰ 映像社会論演習Ⅱ 文化創成スタジオAⅠ 文化創成スタジオAⅡ 文化創成スタジオAⅢ 文化創成スタジオAⅣ 文化創成スタジオBⅠ 文化創成スタジオBⅡ 文化創成スタジオBⅢ 文化創成スタジオBⅣ 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B
		赤木 範陸 ＜平成29年4月＞
		水彩画基礎技術
		雨宮 隆 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
		荒井 誠 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
		荒木 一郎 ＜平成29年4月＞
		国際法
		安藤 孝敏 ＜平成29年4月＞
		人と動物の関係学 社会調査法A 社会調査法B 高齢社会とリスクA 高齢社会とリスクB
		一柳 廣孝 ＜平成29年4月＞
		日本の近代文学
		乾（保坂）久美子 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
		井上 徹 ＜平成29年4月＞
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論 ベンチャーから学ぶマネジメント
		上野 誠也 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	Carpentras Fabien Jean-Marie ＜平成29年4月＞
		人文社会科学基礎演習 文化創成基礎論 映像社会論講義 都市文化共創（メディア芸術学） 都市文化共創（映像学） 映像社会論演習Ⅰ 映像社会論演習Ⅱ 文化創成スタジオAⅠ 文化創成スタジオAⅡ 文化創成スタジオAⅢ 文化創成スタジオAⅣ 文化創成スタジオBⅠ 文化創成スタジオBⅡ 文化創成スタジオBⅢ 文化創成スタジオBⅣ 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B
		赤木 範陸 ＜平成29年4月＞
		水彩画基礎技術
		雨宮 隆 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
		荒井 誠 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
		荒木 一郎 ＜平成29年4月＞
		国際法
		安藤 孝敏 ＜平成29年4月＞
		人と動物の関係学 社会調査法A 社会調査法B 高齢社会とリスクA 高齢社会とリスクB
		一柳 廣孝 ＜平成29年4月＞
		日本の近代文学
		乾（保坂）久美子 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
		井上 徹 ＜平成29年4月＞
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論 ベンチャーから学ぶマネジメント
		上野 誠也 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	Carpentras Fabien Jean-Marie ＜平成29年4月＞
		人文社会科学基礎演習 文化創成基礎論 映像社会論講義 都市文化共創（メディア芸術学） 都市文化共創（映像学） 映像社会論演習Ⅰ 映像社会論演習Ⅱ 文化創成スタジオAⅠ 文化創成スタジオAⅡ 文化創成スタジオAⅢ 文化創成スタジオAⅣ 文化創成スタジオBⅠ 文化創成スタジオBⅡ 文化創成スタジオBⅢ 文化創成スタジオBⅣ 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B
		赤木 範陸 ＜平成29年4月＞
		水彩画基礎技術
		雨宮 隆 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
		荒木 一郎 ＜平成29年4月＞
		国際法 World Legal Systems and Management Philosophy
		安藤 孝敏 ＜平成29年4月＞
		人と動物の関係学 社会調査法A 社会調査法B 高齢社会とリスクA 高齢社会とリスクB
		一柳 廣孝 ＜平成29年4月＞
		日本の近代文学
		乾（保坂）久美子 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
		井上 徹 ＜平成29年4月＞
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論 ベンチャーから学ぶマネジメント
		上野 誠也 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	Carpentras Fabien Jean-Marie ＜平成29年4月＞
		人文社会科学基礎演習 文化創成基礎論 映像社会論講義 都市文化共創（メディア芸術学） 都市文化共創（映像学） 映像社会論演習Ⅰ 映像社会論演習Ⅱ 文化創成スタジオAⅠ 文化創成スタジオAⅡ 文化創成スタジオAⅢ 文化創成スタジオAⅣ 文化創成スタジオBⅠ 文化創成スタジオBⅡ 文化創成スタジオBⅢ 文化創成スタジオBⅣ 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B
		赤木 範陸 ＜平成29年4月＞
		水彩画基礎技術
		雨宮 隆 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
		荒木 一郎 ＜平成29年4月＞
		国際法 World Legal Systems and Management Philosophy
		安藤 孝敏 ＜平成29年4月＞
		人と動物の関係学 社会調査法A 社会調査法B 高齢社会とリスクA 高齢社会とリスクB
		一柳 廣孝 ＜平成29年4月＞
		日本の近代文学
		乾（保坂）久美子 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
		井上 徹 ＜平成29年4月＞
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論 ベンチャーから学ぶマネジメント
		上野 誠也 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	Carpentras Fabien Jean-Marie ＜平成29年4月＞
		人文社会科学基礎演習 文化創成基礎論 映像社会論講義 都市文化共創（メディア芸術学） 都市文化共創（映像学） 映像社会論演習Ⅰ 映像社会論演習Ⅱ 文化創成スタジオAⅠ 文化創成スタジオAⅡ 文化創成スタジオAⅢ 文化創成スタジオAⅣ 文化創成スタジオBⅠ 文化創成スタジオBⅡ 文化創成スタジオBⅢ 文化創成スタジオBⅣ 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B
		赤木 範陸 ＜平成29年4月＞
		水彩画基礎技術
		雨宮 隆 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
		荒木 一郎 ＜平成29年4月＞
		国際法 World Legal Systems and Management Philosophy
		安藤 孝敏 ＜平成29年4月＞
		人と動物の関係学 社会調査法A 社会調査法B 高齢社会とリスクA 高齢社会とリスクB
		一柳 廣孝 ＜平成29年4月＞
		日本の近代文学 ESD（持続可能な開発のための教育）と文化史
		乾（保坂）久美子 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
		井上 徹 ＜平成29年4月＞
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論 ベンチャーから学ぶマネジメント
		上野 誠也 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	梅澤 修 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	梅原 出 ＜平成29年4月＞
		体験物理科学A
		体験物理科学B
		物理工学概論
兼任	教授	海老原 修 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	及川 敬貴 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ
兼任	教授	大重 賢治 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	教授	大野 かおる ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	教授	大野 敏 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		建築芸術史論A
		建築芸術史論B
		社会デザイン・フューチャーセッション
		日本建築史Ⅰ
		日本建築史Ⅱ
兼任	教授	大原 一興 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
兼任	教授	大森 明 ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント（企業会計）
兼任	教授	大森 義明 ＜平成29年4月＞
		マクロ経済学入門
兼任	教授	大矢 勝 ＜平成29年4月＞
		地球環境と情報
兼任	教授	大山 力 ＜平成29年4月＞
		エネルギーと環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	梅澤 修 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	梅原 出 ＜平成29年4月＞
		体験物理科学A
		体験物理科学B
		物理工学概論
兼任	教授	海老原 修 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	及川 敬貴 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ
兼任	教授	大重 賢治 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	准教授	藤川 哲也 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	教授	大野 かおる ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	教授	大野 敏 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		建築芸術史論A
		建築芸術史論B
		社会デザイン・フューチャーセッション
		日本建築史Ⅰ
		日本建築史Ⅱ
兼任	教授	大原 一興 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
兼任	教授	大森 明 ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント（企業会計）
兼任	教授	大森 義明 ＜平成29年4月＞
		マクロ経済学入門
兼任	教授	大矢 勝 ＜平成29年4月＞
		地球環境と情報
兼任	教授	大山 力 ＜平成29年4月＞
		エネルギーと環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	梅澤 修 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	梅原 出 ＜平成29年4月＞
		体験物理科学A
		体験物理科学B
		物理工学概論
兼任	教授	海老原 修 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	及川 敬貴 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ
兼任	教授	大重 賢治 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	准教授	藤川 哲也 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	講師	杉山 明子 ＜平成30年4月＞
		健康の科学
兼任	教授	大野 かおる ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	教授	大野 敏 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		建築芸術史論A
		建築芸術史論B
		社会デザイン・フューチャーセッション
		日本建築史Ⅰ
		日本建築史Ⅱ
兼任	教授	大原 一興 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
兼任	教授	大森 明 ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント（企業会計）
兼任	教授	秋山 太郎 ＜平成30年4月＞
		マクロ経済学入門
兼任	教授	大矢 勝 ＜平成29年4月＞
		地球環境と情報
兼任	准教授	辻 隆男 ＜平成30年4月＞
		エネルギーと環境 電子情報システム概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	梅澤 修 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	梅原 出 ＜平成29年4月＞
		体験物理科学A
		体験物理科学B
		物理工学概論
兼任	教授	海老原 修 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	及川 敬貴 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ
兼任	教授	大重 賢治 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	准教授	藤川 哲也 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	講師	杉山 明子 ＜平成30年4月＞
		健康の科学
兼任	教授	大野 かおる ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	教授	大野 敏 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		建築芸術史論A
		建築芸術史論B
		社会デザイン・フューチャーセッション
		日本建築史Ⅰ
		日本建築史Ⅱ
兼任	教授	大原 一興 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
兼任	教授	大森 明 ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント（企業会計）
兼任	教授	秋山 太郎 ＜平成30年4月＞
		マクロ経済学入門
兼任	教授	大矢 勝 ＜平成29年4月＞
		地球環境と情報
兼任	准教授	辻 隆男 ＜平成30年4月＞
		エネルギーと環境 電子情報システム概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	梅澤 修 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	梅原 出 ＜平成29年4月＞
		体験物理科学A
		体験物理科学B
		物理工学概論
兼任	教授	海老原 修 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	及川 敬貴 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ
兼任	教授	大重 賢治 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	准教授	藤川 哲也 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	講師	杉山 明子 ＜平成30年4月＞
		健康の科学
兼任	教授	大野 かおる ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	教授	大野 敏 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		建築芸術史論A
		建築芸術史論B
		社会デザイン・フューチャーセッション
		日本建築史Ⅰ
		日本建築史Ⅱ
兼任	教授	大原 一興 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
兼任	教授	大森 明 ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント（企業会計）
兼任	教授	秋山 太郎 ＜平成30年4月＞
		マクロ経済学入門
兼任	教授	大矢 勝 ＜平成29年4月＞
		地球環境と情報
兼任	准教授	辻 隆男 ＜平成30年4月＞
		エネルギーと環境 電子情報システム概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	岡田 哲男 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	小川 慎一 ＜平成29年4月＞
		雇用社会論 産業社会論
兼任	教授	小川 誉子美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史
		日本語初中級
		日本語中級C
		日本語上級E
		日本語上級H 日本語演習C
兼任	教授	奥山 邦人 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	梶原 健 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
		微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ
兼任	教授	勝地 弘 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
		都市基盤構造力学
兼任	教授	加藤 千香子 ＜平成29年4月＞
		日本近現代史
兼任	教授	加藤 峰夫 ＜平成29年4月＞
		法学入門
兼任	教授	金子 信博 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ 生物の世界Ⅱ
兼任	教授	柊島 洋美 ＜平成29年4月＞
		国際政治経済論講義
		現代政治（国際）
		海外演習A 海外演習B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	岡田 哲男 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	小川 慎一 ＜平成29年4月＞
		雇用社会論 産業社会論
兼任	教授	小川 誉子美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史
		日本語初中級
		日本語中級C
		日本語上級E
		日本語上級H 日本語演習C
兼任	教授	奥山 邦人 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	梶原 健 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
兼任	教授	勝地 弘 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
		都市基盤構造力学
兼任	教授	加藤 千香子 ＜平成29年4月＞
		日本近現代史
兼任	教授	加藤 峰夫 ＜平成29年4月＞
		法学入門
兼任	教授	金子 信博 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ 生物の世界Ⅱ
兼任	教授	柊島 洋美 ＜平成29年4月＞
		国際政治経済論講義
		現代政治（国際）
		海外演習A 海外演習B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	岡田 哲男 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	小川 慎一 ＜平成29年4月＞
		雇用社会論 産業社会論
兼任	教授	小川 誉子美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史
		日本語初中級
		日本語中級C
		日本語上級E
		日本語上級H 日本語演習C
兼任	教授	奥山 邦人 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	梶原 健 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
兼任	教授	勝地 弘 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
		都市基盤構造力学
兼任	教授	加藤 千香子 ＜平成29年4月＞
		日本近現代史
兼任	教授	今村 与一 ＜平成30年4月＞
		法学入門
兼任	講師	金子 信博 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ 生物の世界Ⅱ
兼任	教授	柊島 洋美 ＜平成29年4月＞
		国際政治経済論講義
		現代政治（国際）
		海外演習A 海外演習B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	岡田 哲男 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	小川 慎一 ＜平成29年4月＞
		雇用社会論 産業社会論
兼任	教授	小川 誉子美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史
		日本語初中級
		日本語演習C
兼任	教授	奥山 邦人 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	梶原 健 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
兼任	教授	勝地 弘 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
		都市基盤構造力学
兼任	教授	加藤 千香子 ＜平成29年4月＞
		日本近現代史
兼任	教授	今村 与一 ＜平成30年4月＞
		法と人間 法学入門
兼任	教授	鏡味 麻衣子 ＜平成30年10月＞
		環境リスクとつきあうⅠ 生物の世界Ⅱ
兼任	教授	柊島 洋美 ＜平成29年4月＞
		国際政治経済論講義
		現代政治（国際）
		海外演習A 海外演習B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	岡田 哲男 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会 海事技術史
兼任	教授	小川 慎一 ＜平成29年4月＞
		雇用社会論 産業社会論
兼任	教授	小川 誉子美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史
		日本語初中級
		日本語演習C
兼任	教授	奥山 邦人 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	梶原 健 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
兼任	教授	勝地 弘 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
		都市基盤構造力学
兼任	教授	加藤 千香子 ＜平成29年4月＞
		日本近現代史
兼任	教授	今村 与一 ＜平成30年4月＞
		法と人間 法学入門
兼任	教授	鏡味 麻衣子 ＜平成30年10月＞
		環境リスクとつきあうⅠ 生物の世界Ⅱ
兼任	教授	柊島 洋美 ＜平成29年4月＞
		国際政治経済論講義
		現代政治（国際）
		海外演習A 海外演習B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	小長井 一男 ＜平成30年4月＞
		地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ
兼任	教授	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
		微分積分Ⅰ
兼任	教授	坂本 智 ＜平成29年4月＞
		身近な電気と機械
兼任	教授	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞
		衣生活の科学
兼任	教授	佐藤 恭一 ＜平成29年4月＞
		都市創成技術（機械工学・材料学）
		都市創成技術（機械工学・材料学演習）
兼任	教授	佐土原 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災
		社会デザイン・フューチャーセッション
		都市科学A（グローバル・ローカル）
		都市科学B（リスク共生）
		都市科学C（イノベーション）
		都市環境リスク共生論A
兼任	教授	塩路 直樹 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
		微分積分Ⅰ
兼任	教授	志田 基与師 ＜平成29年4月＞
		合意形成とリスクⅠ
		合意形成とリスクⅡ
兼任	教授	下城 一 ＜平成29年4月＞
		倫理学
兼任	教授	周佐 喜和 ＜平成29年4月＞
		グローバルビジネスとイノベーションA リスク共生社会基礎論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	小長井 一男 ＜平成30年4月＞
		地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ
兼任	教授	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
兼任	教授	坂本 智 ＜平成29年4月＞
		身近な電気と機械
兼任	教授	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞
		衣生活の科学
兼任	教授	佐藤 恭一 ＜平成29年4月＞
		都市創成技術（機械工学・材料学）
		都市創成技術（機械工学・材料学演習）
兼任	教授	佐土原 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災
		社会デザイン・フューチャーセッション
		都市科学A（グローバル・ローカル）
		都市科学B（リスク共生）
		都市科学C（イノベーション）
		都市環境リスク共生論A
兼任	教授	塩路 直樹 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
兼任	教授	志田 基与師 ＜平成29年4月＞
		合意形成とリスクⅠ
		合意形成とリスクⅡ
兼任	教授	下城 一 ＜平成29年4月＞
		倫理学
兼任	教授	周佐 喜和 ＜平成29年4月＞
		グローバルビジネスとイノベーションA リスク共生社会基礎論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	崔 瑛 ＜平成29年9月＞
		地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ
兼任	教授	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
兼任	教授	坂本 智 ＜平成29年4月＞
		身近な電気と機械
兼任	教授	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞
		衣生活の科学
兼任	教授	佐藤 恭一 ＜平成29年4月＞
		都市創成と多様化するインフラ（機械工学・材料学）
		都市創成技術（機械工学・材料学演習）
兼任	教授	佐土原 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災
		社会デザイン・フューチャーセッション
		都市科学A（グローバル・ローカル）
		都市科学B（リスク共生）
		都市科学C（イノベーション）
		都市環境リスク共生論A
兼任	教授	塩路 直樹 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
兼任	教授	志田 基与師 ＜平成29年4月＞
		合意形成とリスクⅠ
		合意形成とリスクⅡ
兼任	教授	下城 一 ＜平成29年4月＞
		倫理学
兼任	教授	周佐 喜和 ＜平成29年4月＞
		グローバルビジネスとイノベーションA リスク共生社会基礎論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	崔 瑛 ＜平成29年9月＞
		地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ
兼任	教授	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
兼任	教授	坂本 智 ＜平成29年4月＞
		身近な電気と機械
兼任	教授	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞
		衣生活の科学
兼任	教授	佐藤 恭一 ＜平成29年4月＞
		都市創成と多様化するインフラ（機械工学・材料学）
		都市創成技術（機械工学・材料学演習）
兼任	教授	佐土原 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災
		社会デザイン・フューチャーセッション
		都市科学A（グローバル・ローカル）
		都市科学B（リスク共生）
		都市科学C（イノベーション）
		都市環境リスク共生論A
兼任	教授	塩路 直樹 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
兼任	教授	志田 基与師 ＜平成29年4月＞
		合意形成とリスクⅠ
		合意形成とリスクⅡ
兼任	教授	下城 一 ＜平成29年4月＞
		倫理学
兼任	教授	周佐 喜和 ＜平成29年4月＞
		グローバルビジネスとイノベーションA リスク共生社会基礎論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	崔 瑛 ＜平成29年9月＞
		地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ
兼任	教授	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
兼任	教授	坂本 智 ＜平成29年4月＞
		身近な電気と機械
兼任	教授	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞
		衣生活の科学
兼任	教授	佐藤 恭一 ＜平成29年4月＞
		都市創成と多様化するインフラ（機械工学・材料学）
		都市創成技術（機械工学・材料学演習）
兼任	教授	佐土原 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災
		社会デザイン・フューチャーセッション
		都市科学A（グローバル・ローカル）
		都市科学B（リスク共生）
		都市科学C（イノベーション）
		都市環境リスク共生論A
兼任	教授	塩路 直樹 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
兼任	特任教員（教授）	志田 基与師 ＜平成29年4月＞
		合意形成とリスクⅠ
		合意形成とリスクⅡ
兼任	教授	下城 一 ＜平成29年4月＞
		倫理学
兼任	教授	周佐 喜和 ＜平成29年4月＞
		グローバルビジネスとイノベーションA リスク共生社会基礎論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	徐 浩源 ＜平成29年4月＞ ICTナレッジマネジメント・コラボレーション情報ネットワークシステム入門 リスク分析のための情報処理A 社会環境リスク共生概論A（都市環境）
		鈴木 淳史 ＜平成29年4月＞ 材料学入門
兼任	教授	鈴木 和夫 ＜平成29年4月＞ 海洋工学と社会
		鈴木 雅久 ＜平成29年4月＞ グローバル情報発信演習Ⅰ グローバル情報発信演習Ⅱ グローバルビジネス管理・運営スタジオ グローバルビジネス広報PRスタジオ グローバルビジネス創成スタジオ グローバルビジネス分析評価スタジオ グローバルリーダーシップ入門スタジオ コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ コラボレーティブ・スタディーズ・スタジオ ミクロ経済学入門 リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ
兼任	教授	関谷 隆夫 ＜平成29年4月＞ 体験物理科学A 体験物理科学B 物理工学概論
		高見澤 実 ＜平成29年4月＞ 都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション 都市計画とまちづくりⅠ 都市計画とまちづくりⅡ
兼任	教授	武田 淳 ＜平成29年4月＞ 物理工学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	徐 浩源 ＜平成29年4月＞ ICTナレッジマネジメント・コラボレーション情報ネットワークシステム入門 リスク分析のための情報処理A 社会環境リスク共生概論A（都市環境）
		鈴木 淳史 ＜平成29年4月＞ 材料学入門
兼任	教授	鈴木 和夫 ＜平成29年4月＞ 海洋工学と社会
		鈴木 雅久 ＜平成29年4月＞ グローバル情報発信演習Ⅰ グローバル情報発信演習Ⅱ グローバルビジネス管理・運営スタジオ グローバルビジネス広報PRスタジオ グローバルビジネス創成スタジオ グローバルビジネス分析評価スタジオ グローバルリーダーシップ入門スタジオ コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ コラボレーティブ・スタディーズ・スタジオ ミクロ経済学入門 リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ
兼任	教授	関谷 隆夫 ＜平成29年4月＞ 体験物理科学A 体験物理科学B 物理工学概論
		高見澤 実 ＜平成29年4月＞ 都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション 都市計画とまちづくりⅠ 都市計画とまちづくりⅡ
兼任	教授	武田 淳 ＜平成29年4月＞ 物理工学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	徐 浩源 ＜平成29年4月＞ ICTナレッジマネジメント・コラボレーション情報ネットワークシステム入門 リスク分析のための情報処理A 社会環境リスク共生概論A（都市環境）
		鈴木 淳史 ＜平成29年4月＞ 材料学入門
兼任	教授	鈴木 雅久 ＜平成29年4月＞ グローバル情報発信演習Ⅰ グローバル情報発信演習Ⅱ グローバルビジネス管理・運営スタジオ グローバルビジネス広報PRスタジオ グローバルビジネス創成スタジオ グローバルビジネス分析評価スタジオ グローバルリーダーシップ入門スタジオ コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ コラボレーティブ・スタディーズ・スタジオ ミクロ経済学入門 リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ World Legal Systems and Management Philosophy Multicultural Practice Multicultural Conferece A(Arts & Culture) Multicultural Conferece B(Business & Economy) Collabotive Studies #1 Collabotive Studies #2 Collabotive Studies #3 Collabotive Studies #4 Collaborative Assistantship A Collaborative Assistantship B Collaborative Associateship A Collaborative Associateship B
		関谷 隆夫 ＜平成29年4月＞ 体験物理科学A 体験物理科学B 物理工学概論
兼任	教授	高見澤 実 ＜平成29年4月＞ 都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション 都市計画とまちづくりⅠ 都市計画とまちづくりⅡ
		武田 淳 ＜平成29年4月＞ 物理工学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	徐 浩源 ＜平成29年4月＞ ICTナレッジマネジメント・コラボレーション情報ネットワークシステム入門 リスク分析のための情報処理A 社会環境リスク共生概論A（都市環境）
		鈴木 淳史 ＜平成29年4月＞ 材料学入門
兼任	教授	鈴木 雅久 ＜平成29年4月＞ グローバル情報発信演習Ⅰ グローバル情報発信演習Ⅱ グローバルビジネス管理・運営スタジオ グローバルビジネス広報PRスタジオ グローバルビジネス創成スタジオ グローバルビジネス分析評価スタジオ グローバルリーダーシップ入門スタジオ コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ コラボレーティブ・スタディーズ・スタジオ ミクロ経済学入門 リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ World Legal Systems and Management Philosophy Multicultural Practice Multicultural Conferece A(Arts & Culture) Multicultural Conferece B(Business & Economy) Collabotive Studies #1 Collabotive Studies #2 Collabotive Studies #3 Collabotive Studies #4 Collaborative Assistantship A Collaborative Assistantship B Collaborative Associateship A Collaborative Associateship B
		関谷 隆夫 ＜平成29年4月＞ 体験物理科学A 体験物理科学B 物理工学概論
兼任	教授	高見澤 実 ＜平成29年4月＞ 都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション 都市計画とまちづくりⅠ 都市計画とまちづくりⅡ 地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】
		武田 淳 ＜平成29年4月＞ 物理工学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	徐 浩源 ＜平成29年4月＞ ICTナレッジマネジメント・コラボレーション情報ネットワークシステム入門 リスク分析のための情報処理A 社会環境リスク共生概論A（都市環境）
		鈴木 淳史 ＜平成29年4月＞ 材料学入門
兼任	教授	鈴木 雅久 ＜平成29年4月＞ グローバル情報発信演習Ⅰ グローバル情報発信演習Ⅱ グローバルビジネス管理・運営スタジオ グローバルビジネス広報PRスタジオ グローバルビジネス創成スタジオ グローバルビジネス分析評価スタジオ グローバルリーダーシップ入門スタジオ コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ コラボレーティブ・スタディーズ・スタジオ ミクロ経済学入門 リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ World Legal Systems and Management Philosophy Multicultural Practice Multicultural Conferece A(Arts & Culture) Multicultural Conferece B(Business & Economy) Collabotive Studies #1 Collabotive Studies #2 Collabotive Studies #3 Collabotive Studies #4 Collaborative Assistantship A Collaborative Assistantship B Collaborative Associateship A Collaborative Associateship B
		関谷 隆夫 ＜平成29年4月＞ 体験物理科学A 体験物理科学B 物理工学概論
兼任	教授	高見澤 実 ＜平成29年4月＞ 都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション 都市計画とまちづくりⅠ 都市計画とまちづくりⅡ 地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】
		武田 淳 ＜平成29年4月＞ 物理工学概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	田島 祐規子 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a 英語演習 2 b
		田中 英登 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
		棚橋 信明 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ近現代史
		田名部 元成 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・ コラボレーション ベトナム事情
兼任	教授	田村 直良 ＜平成29年4月＞
		システム・エンジニア リング 情報工学概論
兼任	教授	多和田 雅保 ＜平成29年4月＞
		日本前近代史
兼任	教授	曹 斗燮 ＜平成29年4月＞
		国際経営論 I 国際経営論 II
兼任	教授	張 晴原 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	教授	椿 龍哉 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会 I 国土学とグローバル社会 II 都市基盤材料複合力学
兼任	教授	椿 龍哉 ＜平成30年4月＞
		国土学とグローバル社会 I 国土学とグローバル社会 II 都市基盤材料複合力学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	田島 祐規子 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a 英語演習 2 b
		田中 英登 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
		棚橋 信明 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ近現代史
		田名部 元成 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・ コラボレーション ベトナム事情
兼任	教授	田村 直良 ＜平成29年4月＞
		システム・エンジニア リング 情報工学概論
兼任	教授	多和田 雅保 ＜平成29年4月＞
		日本前近代史
兼任	教授	曹 斗燮 ＜平成29年4月＞
		国際経営論 I 国際経営論 II
兼任	教授	張 晴原 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	教授	椿 龍哉 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会 I 国土学とグローバル社会 II 都市基盤材料複合力学
兼任	教授	椿 龍哉 ＜平成30年4月＞
		国土学とグローバル社会 I 国土学とグローバル社会 II 都市基盤材料複合力学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	田島 祐規子 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a 英語演習 2 b
		田中 英登 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
		棚橋 信明 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ近現代史
		田名部 元成 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・ コラボレーション ベトナム事情
兼任	教授	田村 直良 ＜平成29年4月＞
		システム・エンジニア リング 情報工学概論
兼任	教授	多和田 雅保 ＜平成29年4月＞
		日本前近代史
兼任	教授	曹 斗燮 ＜平成29年4月＞
		国際経営論 I 国際経営論 II
兼任	教授	張 晴原 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	教授	前川 宏一 ＜平成30年4月＞
		国土学とグローバル社会 I 国土学とグローバル社会 II 都市基盤材料複合力学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	田島 祐規子 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a 英語演習 2 b
		田中 英登 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
		棚橋 信明 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ近現代史
		田名部 元成 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・ コラボレーション ベトナム事情 デジタルクリエイティブ基礎
兼任	教授	田村 直良 ＜平成29年4月＞
		システム・エンジニア リング 情報工学概論
兼任	教授	多和田 雅保 ＜平成29年4月＞
		日本前近代史
兼任	教授	曹 斗燮 ＜平成29年4月＞
		国際経営論 I 国際経営論 II
兼任	教授	張 晴原 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	教授	前川 宏一 ＜平成30年4月＞
		国土学とグローバル社会 I 国土学とグローバル社会 II 都市基盤材料複合力学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	田島 祐規子 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a 英語演習 2 b
		田中 英登 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
		棚橋 信明 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ近現代史
		田名部 元成 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・ コラボレーション ベトナム事情 デジタルクリエイティブ基礎 グローバル人材と持続的開発：JICE連携講座 YNUグローバル・コンピテンシー・プログラム
兼任	教授	田村 直良 ＜平成29年4月＞
		システム・エンジニア リング 情報工学概論
兼任	教授	多和田 雅保 ＜平成29年4月＞
		日本前近代史
兼任	教授	曹 斗燮 ＜平成29年4月＞
		国際経営論 I 国際経営論 II
兼任	教授	張 晴原 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	教授	前川 宏一 ＜平成30年4月＞
		国土学とグローバル社会 I 国土学とグローバル社会 II 都市基盤材料複合力学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	永井 圭二 ＜平成29年4月＞
		数理統計
兼任	教授	中井 里史 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	長尾 智晴 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	中川 健司 ＜平成29年4月＞
		日本語初級Ⅰ
		日本語中級G
		日本語上級A
		日本語上級C
		日本語上級G
		日本語上級K
		日本語演習A
兼任	教授	中村 文彦 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
		都市基盤計画論
兼任	教授	都市交通計画
		中村 由行 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
兼任	教授	都市科学A（グローバル・ローカル）
		中本 敦浩 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
兼任	教授	線形代数Ⅱ
		微分積分Ⅰ
		微分積分Ⅱ
兼任	教授	西澤 立衛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
兼任	教授	社会デザイン・フューチャーセッション
		西村 尚史 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
		微分積分Ⅰ
		微分積分Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	永井 圭二 ＜平成29年4月＞
		数理統計
兼任	教授	中井 里史 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	長尾 智晴 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	中川 健司 ＜平成29年4月＞
		日本語初級Ⅰ
		日本語中級G
		日本語上級A
		日本語上級C
		日本語上級G
		日本語上級K
		日本語演習A
兼任	教授	中村 文彦 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
		都市基盤計画論
兼任	教授	都市交通計画
		中村 由行 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
兼任	教授	都市科学A（グローバル・ローカル）
		中本 敦浩 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
兼任	教授	線形代数Ⅱ
		西澤 立衛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	教授	西村 尚史 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
兼任	教授	数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	永井 圭二 ＜平成29年4月＞
		数理統計
兼任	教授	中井 里史 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	長尾 智晴 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	中川 健司 ＜平成29年4月＞
		日本語初級Ⅰ
		日本語中級G
		日本語上級A
		日本語上級C
		日本語上級G
		日本語上級K
		日本語演習A
兼任	教授	中村 文彦 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
		都市基盤計画論
兼任	教授	都市交通計画
		中村 由行 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
兼任	教授	都市科学A（グローバル・ローカル）
		都市科学A（グローバル・ローカル）
		都市基盤水理学
		中本 敦浩 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
兼任	教授	数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
兼任	教授	西澤 立衛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
兼任	教授	社会デザイン・フューチャーセッション
		西村 尚史 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
		フラクタル

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	永井 圭二 ＜平成29年4月＞
		数理統計
兼任	教授	中井 里史 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	長尾 智晴 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	中川 健司 ＜平成29年4月＞
		日本語初級Ⅰ
		日本語中級G
		日本語上級C
		日本語上級G
		日本語上級K
		日本語演習A
兼任	教授	中村 文彦 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
		都市基盤計画論
兼任	教授	都市交通計画
		中村 由行 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
兼任	教授	都市科学A（グローバル・ローカル）
		都市科学A（グローバル・ローカル）
		都市基盤水理学
		中本 敦浩 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
兼任	教授	数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
兼任	教授	西澤 立衛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
兼任	教授	社会デザイン・フューチャーセッション
		西村 尚史 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
		フラクタル

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	永井 圭二 ＜平成29年4月＞
		数理統計
兼任	教授	中井 里史 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	長尾 智晴 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	中川 健司 ＜平成29年4月＞
		日本語初級Ⅰ
		日本語中級G
		日本語上級C
		日本語上級G
		日本語上級K
		日本語演習A
兼任	教授	中村 文彦 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
		都市基盤計画論
兼任	教授	都市交通計画
		中村 由行 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
兼任	教授	都市科学A（グローバル・ローカル）
		都市科学A（グローバル・ローカル）
		都市基盤水理学
		中本 敦浩 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
兼任	教授	数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
兼任	教授	西澤 立衛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
兼任	教授	社会デザイン・フューチャーセッション
		西村 尚史 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
		フラクタル

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	根上 生也 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ
		根本 洋一 ＜平成29年4月＞
		法と人間
		野口 和彦 ＜平成29年4月＞
		都市科学B（リスク共生） 社会リスク学A 社会リスク学B リスク共生社会基礎論
兼任	講師	野口 和彦 ＜平成32年4月＞
		都市科学B（リスク共生） 社会リスク学A 社会リスク学B リスク共生社会基礎論
		野間 淳 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ
兼任	教授	Parsons Greg Robert ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント（国際貿易政策Ⅰ） 都市社会マネジメント（国際貿易政策Ⅱ）
兼任	教授	早野 公敏 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ
兼任	教授	日野 孝則 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	平島 由美子 ＜平成29年4月＞
		実験で学ぶ物理学B
兼任	教授	平塚 和之 ＜平成29年4月＞
		生命科学
兼任	教授	廣澤 渉一 ＜平成29年4月＞
		材料学入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	根上 生也 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ トポロジー
		根本 洋一 ＜平成29年4月＞
		法と人間
		柳 絳秀 ＜平成29年4月＞
		法と人間
兼任	講師	野口 和彦 ＜平成29年4月＞
		都市科学B（リスク共生） 社会リスク学A 社会リスク学B リスク共生社会基礎論
		野口 和彦 ＜平成32年4月＞
		都市科学B（リスク共生） 社会リスク学A 社会リスク学B リスク共生社会基礎論
兼任	教授	野間 淳 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ
		Parsons Greg Robert ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント（国際貿易政策Ⅰ） 都市社会マネジメント（国際貿易政策Ⅱ）
兼任	教授	早野 公敏 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ
兼任	教授	日野 孝則 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	平島 由美子 ＜平成29年4月＞
		実験で学ぶ物理学B
兼任	教授	平塚 和之 ＜平成29年4月＞
		生命科学
兼任	教授	廣澤 渉一 ＜平成29年4月＞
		材料学入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	根上 生也 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ トポロジー
		根本 洋一 ＜平成29年4月＞
		法と人間
		野口 和彦 ＜平成29年4月＞
		都市科学B（リスク共生） 社会リスク学A 社会リスク学B リスク共生社会基礎論
兼任	講師	野口 和彦 ＜平成32年4月＞
		都市科学B（リスク共生） 社会リスク学A 社会リスク学B リスク共生社会基礎論
		野間 淳 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ
兼任	教授	Parsons Greg Robert ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント（国際貿易政策Ⅰ） 都市社会マネジメント（国際貿易政策Ⅱ）
兼任	教授	早野 公敏 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ
兼任	教授	日野 孝則 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	平島 由美子 ＜平成29年4月＞
		実験で学ぶ物理学B
兼任	教授	平塚 和之 ＜平成29年4月＞
		生命科学
兼任	教授	廣澤 渉一 ＜平成29年4月＞
		材料学入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	根上 生也 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ トポロジー 天才科学者列伝
		野口 和彦 ＜平成29年4月＞
		都市科学B（リスク共生） 社会リスク学A 社会リスク学B リスク共生社会基礎論
兼任	講師	野口 和彦 ＜平成32年4月＞
		都市科学B（リスク共生） 社会リスク学A 社会リスク学B リスク共生社会基礎論
		野間 淳 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ
兼任	教授	Parsons Greg Robert ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント（国際貿易政策Ⅰ） 都市社会マネジメント（国際貿易政策Ⅱ）
兼任	教授	早野 公敏 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ
兼任	教授	日野 孝則 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	平島 由美子 ＜平成29年4月＞
		実験で学ぶ物理学B
兼任	教授	平塚 和之 ＜平成29年4月＞
		生命科学
兼任	教授	廣澤 渉一 ＜平成29年4月＞
		材料学入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	根上 生也 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ トポロジー
		根本 洋一 ＜平成29年4月＞
		法と人間
兼任	講師	野口 和彦 ＜令和2年4月＞
		都市科学B（リスク共生） 社会リスク学A 社会リスク学B リスク共生社会基礎論
		野間 淳 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ
兼任	教授	Parsons Greg Robert ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント（国際貿易政策Ⅰ） 都市社会マネジメント（国際貿易政策Ⅱ）
兼任	教授	早野 公敏 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ
兼任	教授	日野 孝則 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	平島 由美子 ＜平成29年4月＞
		実験で学ぶ物理学B
兼任	教授	平塚 和之 ＜平成29年4月＞
		生命科学
兼任	教授	廣澤 渉一 ＜平成29年4月＞
		材料学入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	藤井 桂子 ＜平成29年4月＞
		日本語初級漢字・語彙Ⅰ 日本語中級 A
兼担	教授	Heller Daniel Arturo ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント（アジアグローバル経営基礎） 経営戦略論
兼担	教授	堀井 俊章 ＜平成29年4月＞
		心理学 B
兼担	教授	本藤 祐樹 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼担	教授	前山 政之 ＜平成29年4月＞
		現代の会計と社会
兼担	教授	間嶋 隆一 ＜平成29年4月＞
		古生物の科学Ⅰ 古生物の科学Ⅱ 都市科学 A（グローバル・ローカル）
兼担	教授	益永 茂樹 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	講師	益永 茂樹 ＜平成30年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼担	教授	松井 美樹 ＜平成29年4月＞
		現代の物流経営
兼担	教授	松田 裕之 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ 環境をめぐる諸問題Ⅱ 生態リスク学入門
兼担	教授	松本 勉 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼担	教授	満尾 貞行 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a 英語演習 2 b
兼担	教授	光島 重徳 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論 都市創成技術（化学・生命学） 都市創成技術（化学・生命学演習）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	藤井 桂子 ＜平成29年4月＞
		日本語初級漢字・語彙Ⅰ 日本語中級 A
兼担	教授	Heller Daniel Arturo ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント（アジアグローバル経営基礎） 経営戦略論
兼担	教授	堀井 俊章 ＜平成29年4月＞
		心理学 B
兼担	教授	本藤 祐樹 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼担	教授	前山 政之 ＜平成29年4月＞
		現代の社会と会計
兼担	教授	間嶋 隆一 ＜平成29年4月＞
		古生物の科学Ⅰ 古生物の科学Ⅱ 都市科学 A（グローバル・ローカル）
兼担	教授	益永 茂樹 ＜平成29年4月＞
		リスク共生社会基礎論 環境リスクとつきあうⅡ
兼任	講師	益永 茂樹 ＜平成30年4月＞
		リスク共生社会基礎論 環境リスクとつきあうⅡ
兼担	教授	松井 美樹 ＜平成29年4月＞
		現代の物流経営
兼担	教授	松田 裕之 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ 環境をめぐる諸問題Ⅱ 生態リスク学入門
兼担	教授	松本 勉 ＜平成29年4月＞
兼担	教授	満尾 貞行 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a 英語演習 2 b
兼担	教授	光島 重徳 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論 都市創成技術（化学・生命学） 都市創成技術（化学・生命学演習）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	藤井 桂子 ＜平成29年4月＞
		日本語初級漢字・語彙Ⅰ 日本語中級 A
兼担	教授	Heller Daniel Arturo ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント（アジアグローバル経営基礎） 経営戦略論
兼担	教授	堀井 俊章 ＜平成29年4月＞
		心理学 B
兼担	教授	本藤 祐樹 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼担	教授	前山 政之 ＜平成29年4月＞
兼担	教授	間嶋 隆一 ＜平成29年4月＞
		古生物の科学Ⅰ 古生物の科学Ⅱ 都市科学 A（グローバル・ローカル）
兼任	講師	益永 茂樹 ＜平成30年4月＞
		リスク共生社会基礎論 環境リスクとつきあうⅡ
兼担	教授	松井 美樹 ＜平成29年4月＞
		現代の物流経営
兼担	教授	松田 裕之 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ 環境をめぐる諸問題Ⅱ 生態リスク学入門
兼担	教授	松本 勉 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼担	教授	満尾 貞行 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a 英語演習 2 b
兼担	教授	光島 重徳 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論 都市創成と多様化するインフラ（化学・生命学） 都市創成技術（化学・生命学演習）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	藤井 桂子 ＜平成29年4月＞
		日本語初級漢字・語彙Ⅰ 日本語中級 A
兼担	教授	Heller Daniel Arturo ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント（アジアグローバル経営基礎） 経営戦略論
兼担	教授	堀井 俊章 ＜平成29年4月＞
		心理学 B
兼担	教授	本藤 祐樹 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼担	教授	前山 政之 ＜平成29年4月＞
兼担	教授	間嶋 隆一 ＜平成29年4月＞
		古生物の科学Ⅰ 古生物の科学Ⅱ 都市科学 A（グローバル・ローカル）
兼任	講師	益永 茂樹 ＜平成30年4月＞
		リスク共生社会基礎論
兼担	教授	松井 美樹 ＜平成29年4月＞
		現代の物流経営
兼担	教授	松田 裕之 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ 環境をめぐる諸問題Ⅱ 生態リスク学入門
兼担	教授	松本 勉 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼担	教授	満尾 貞行 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a 英語演習 2 b
兼担	教授	光島 重徳 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論 都市創成と多様化するインフラ（化学・生命学） 都市創成技術（化学・生命学演習）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	藤井 桂子 ＜平成29年4月＞
		日本語初級漢字・語彙Ⅰ 日本語中級 A
兼担	教授	堀井 俊章 ＜平成29年4月＞
		心理学 B
兼担	教授	本藤 祐樹 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼担	教授	前山 政之 ＜平成29年4月＞
兼担	教授	間嶋 隆一 ＜平成29年4月＞
		古生物の科学Ⅰ 古生物の科学Ⅱ 都市科学 A（グローバル・ローカル）
兼任	講師	益永 茂樹 ＜平成30年4月＞
		リスク共生社会基礎論
兼担	教授	松井 美樹 ＜平成29年4月＞
		現代の物流経営
兼担	教授	松田 裕之 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ 環境をめぐる諸問題Ⅱ 生態リスク学入門
兼担	教授	松本 勉 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼担	教授	光島 重徳 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論 都市創成と多様化するインフラ（化学・生命学） 都市創成技術（化学・生命学演習）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	向井 剛輝 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	室井 尚 ＜平成29年4月＞
		情報と社会 現代都市文化論講義
兼任	講師	室井 尚 ＜平成32年4月＞
		情報と社会 現代都市文化論講義
兼任	教授	物部 博文 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	森 辰則 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	山崎 圭一 ＜平成29年4月＞
		ブラジル事情
兼任	教授	山田 均 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション）
兼任	教授	山本 勲 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	教授	山本 泰生 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習 1 a ドイツ語実習 1 b
		ドイツ語実習 2 a ドイツ語実習 2 b
		ドイツ語演習 ドイツ語発展演習
		グローバルビジネス管理・運営スタジオ グローバルビジネス広報PRスタジオ グローバルビジネス創成スタジオ グローバルビジネス分析評価スタジオ グローバルリーダーシップ入門スタジオ コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ コラボレーティブ・スターディーズ・スタジオ リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ
兼任	教授	横尾 恒隆 ＜平成29年4月＞
		職業と教育
兼任	教授	吉田 圭一郎 ＜平成29年4月＞
		人と自然のかかわり

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	向井 剛輝 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	室井 尚 ＜平成29年4月＞
		情報と社会 現代都市文化論講義
兼任	講師	室井 尚 ＜平成32年4月＞
		情報と社会 現代都市文化論講義
兼任	教授	物部 博文 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	森 辰則 ＜平成29年4月＞
		コンピュータシステムとコミュニケーション
兼任	教授	山崎 圭一 ＜平成29年4月＞
		ブラジル事情
兼任	教授	山田 均 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション）
兼任	教授	山本 勲 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	教授	山本 泰生 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習 1
		ドイツ語実習 2
		ドイツ語演習 ドイツ語発展演習
		グローバルビジネス管理・運営スタジオ グローバルビジネス広報PRスタジオ グローバルビジネス創成スタジオ グローバルビジネス分析評価スタジオ グローバルリーダーシップ入門スタジオ コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ コラボレーティブ・スターディーズ・スタジオ リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ
兼任	教授	横尾 恒隆 ＜平成29年4月＞
		職業と教育
兼任	教授	吉田 圭一郎 ＜平成29年4月＞
		人と自然のかかわり

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	向井 剛輝 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	室井 尚 ＜平成29年4月＞
		情報と社会 現代都市文化論講義
兼任	講師	室井 尚 ＜平成32年4月＞
		情報と社会 現代都市文化論講義
兼任	教授	物部 博文 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	森 辰則 ＜平成29年4月＞
		コンピュータシステムとコミュニケーション 情報工学概論
兼任	教授	山崎 圭一 ＜平成29年4月＞
		ブラジル事情
兼任	教授	山田 均 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション）
兼任	教授	山本 勲 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	教授	山本 泰生 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習 1
		ドイツ語実習 2
		ドイツ語演習 ドイツ語発展演習
		Multicultural Practice Collabotive Studies #1 Collabotive Studies #2 Collabotive Studies #3 Collabotive Studies #4 グローバル・シティズンシップ グローバルビジネス管理・運営スタジオ グローバルビジネス広報PRスタジオ グローバルビジネス創成スタジオ グローバルビジネス分析評価スタジオ グローバルリーダーシップ入門スタジオ コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ コラボレーティブ・スターディーズ・スタジオ リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ
兼任	教授	横尾 恒隆 ＜平成29年4月＞
		職業と教育
兼任	教授	吉田 圭一郎 ＜平成29年4月＞
		人と自然のかかわり

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	向井 剛輝 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	室井 尚 ＜平成29年4月＞
		情報と社会 現代都市文化論講義
兼任	講師	室井 尚 ＜平成32年4月＞
		情報と社会 現代都市文化論講義
兼任	教授	物部 博文 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	森 辰則 ＜平成29年4月＞
		コンピュータシステムとコミュニケーション 情報工学概論
兼任	教授	山崎 圭一 ＜平成29年4月＞
		ブラジル事情
兼任	教授	山田 均 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション）
兼任	教授	山本 勲 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	教授	山本 泰生 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習 1
		ドイツ語実習 2
		ドイツ語演習 ドイツ語発展演習
		Multicultural Practice Collabotive Studies #1 Collabotive Studies #2 Collabotive Studies #3 Collabotive Studies #4 グローバル・シティズンシップ グローバルビジネス管理・運営スタジオ グローバルビジネス広報PRスタジオ グローバルビジネス創成スタジオ グローバルビジネス分析評価スタジオ グローバルリーダーシップ入門スタジオ コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ コラボレーティブ・スターディーズ・スタジオ リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ
兼任	教授	横尾 恒隆 ＜平成29年4月＞
		職業と教育
兼任	教授	吉田 圭一郎 ＜平成29年4月＞
		人と自然のかかわり

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	向井 剛輝 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	講師	室井 尚 ＜令和2年4月＞
		情報と社会 現代都市文化論講義
兼任	教授	物部 博文 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	森 辰則 ＜平成29年4月＞
		コンピュータシステムとコミュニケーション 情報工学概論
兼任	教授	山崎 圭一 ＜平成29年4月＞
		ブラジル事情
兼任	教授	山田 均 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション）
兼任	教授	山本 勲 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	教授	山本 泰生 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習 1
		ドイツ語実習 2
		ドイツ語演習 ドイツ語発展演習
		Multicultural Practice Collabotive Studies #1 Collabotive Studies #2 Collabotive Studies #3 Collabotive Studies #4 グローバル・シティズンシップ グローバルビジネス管理・運営スタジオ グローバルビジネス広報PRスタジオ グローバルビジネス創成スタジオ グローバルビジネス分析評価スタジオ グローバルリーダーシップ入門スタジオ コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ コラボレーティブ・スターディーズ・スタジオ リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ
兼任	教授	横尾 恒隆 ＜平成29年4月＞
		職業と教育
兼任	教授	吉田 圭一郎 ＜平成29年4月＞
		人と自然のかかわり

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	吉田 昌平 ＜平成29年4月＞
		アラブの言語と文化 英語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 多言語・多文化運用演習A 多言語・多文化運用演習B グローバルビジネス管理・運営スタジオ グローバルビジネス広報PRスタジオ グローバルビジネス創成スタジオ グローバルビジネス分析評価スタジオ グローバルリーダーシップ入門スタジオ コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ コラボレーティブ・スタディーズ・スタジオ リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ
兼任	教授	四方田 千恵 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際日本学入門 日本語初級Ⅱ 国際理解 台湾の文化と社会 日本語中級D 日本語中級F 日本語上級B
		渡辺 邦夫 ＜平成29年4月＞
		色彩論
		渡辺 雅仁 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b
		池口 明子 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	地誌学概論
		居城 琢 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	グローバル・エコノミー入門 経済学の諸課題Ⅰ
兼任		
兼任		
兼任	准教授	石渡 信吾 ＜平成29年4月＞
		物理学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	吉田 昌平 ＜平成29年4月＞
		アラブの言語と文化 外国語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 多言語・多文化運用演習A 多言語・多文化運用演習B グローバルビジネス管理・運営スタジオ グローバルビジネス広報PRスタジオ グローバルビジネス創成スタジオ グローバルビジネス分析評価スタジオ グローバルリーダーシップ入門スタジオ コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ コラボレーティブ・スタディーズ・スタジオ リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ
兼任	教授	四方田 千恵 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際日本学入門 日本語初級Ⅱ 台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と歴史） 日本語中級D 日本語中級F 日本語上級B
		渡辺 邦夫 ＜平成29年4月＞
		色彩論
		渡辺 雅仁 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b
		池口 明子 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	地誌学概論
		居城 琢 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	グローバル・エコノミー入門 経済学の諸課題Ⅰ
兼任		
兼任		
兼任	准教授	石渡 信吾 ＜平成29年4月＞
		物理学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	吉田 昌平 ＜平成29年4月＞
		アラブの言語と文化 外国語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 多言語・多文化運用演習A 多言語・多文化運用演習B グローバルビジネス管理・運営スタジオ グローバルビジネス広報PRスタジオ グローバルビジネス創成スタジオ グローバルビジネス分析評価スタジオ グローバルリーダーシップ入門スタジオ コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ コラボレーティブ・スタディーズ・スタジオ リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ Multicultural Practice
兼任	教授	四方田 千恵 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際日本学入門 日本語初級Ⅱ 台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と歴史） 日本語中級D 日本語中級F 日本語上級B
		渡辺 邦夫 ＜平成29年4月＞
		色彩論
		渡辺 雅仁 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b
		池口 明子 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	地誌学概論
兼任	教授	石山 幸彦 ＜平成30年4月＞
		経済学の諸課題Ⅰ
兼任	講師	金 明花 ＜平成30年4月＞
		グローバル・エコノミー入門
兼任	准教授	石渡 信吾 ＜平成29年4月＞
		物理学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	吉田 昌平 ＜平成29年4月＞
		アラブの言語と文化 外国語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 多言語・多文化運用演習A 多言語・多文化運用演習B グローバルビジネス管理・運営スタジオ グローバルビジネス広報PRスタジオ グローバルビジネス創成スタジオ グローバルビジネス分析評価スタジオ グローバルリーダーシップ入門スタジオ コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ コラボレーティブ・スタディーズ・スタジオ リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ Multicultural Practice
兼任	教授	四方田 千恵 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際日本学入門 日本語初級Ⅱ 台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と歴史） 日本語中級D 日本語中級F 日本語上級B
		渡辺 邦夫 ＜平成29年4月＞
		色彩論
		渡辺 雅仁 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b
		池口 明子 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	地誌学概論
兼任		
兼任	講師	金 明花 ＜平成30年4月＞
		グローバル・エコノミー入門
兼任	准教授	石渡 信吾 ＜平成29年4月＞
		物理学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	吉田 昌平 ＜平成29年4月＞
		アラブの言語と文化 外国語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 多言語・多文化運用演習A 多言語・多文化運用演習B グローバルビジネス管理・運営スタジオ グローバルビジネス広報PRスタジオ グローバルビジネス創成スタジオ グローバルビジネス分析評価スタジオ グローバルリーダーシップ入門スタジオ コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ コラボレーティブ・スタディーズ・スタジオ リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ Multicultural Practice
兼任	教授	四方田 千恵 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際日本学入門 日本語初級Ⅱ 台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と歴史） 日本語中級D 日本語中級F 日本語上級B
		渡辺 邦夫 ＜平成29年4月＞
		色彩論
		渡辺 雅仁 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b
		池口 明子 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	地誌学概論
兼任		
兼任	講師	金 明花 ＜平成30年4月＞
		グローバル・エコノミー入門
兼任	准教授	石渡 信吾 ＜平成29年4月＞
		物理学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	市村 光之 ＜平成29年4月＞
		Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション ビジネス・コミュニケーション まなび座Ⅰ・校友会リレートーク まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践
兼任	准教授	一柳 優子 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	伊藤 有希 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－A
兼任	准教授	茨木 貴徳 ＜平成29年4月＞
		線形代数学入門
兼任	准教授	于 臣 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1 b
		中国語実習 2 b
		中国語演習 中国語発展演習
兼任	准教授	上原 政智 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	梅澤 秋久 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	准教授	江口 亨 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	大野 真也 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	小沢 奈々 ＜平成29年4月＞
		社会生活と法
兼任	准教授	片山 郁文 ＜平成29年4月＞
		都市創成技術（数物・電子情報学） 物理工学概論
兼任	准教授	片寄 祐作 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	市村 光之 ＜平成29年4月＞
		Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション グローバル化と日本人 ビジネス・コミュニケーション まなび座Ⅰ・校友会リレートーク まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践
兼任	准教授	一柳 優子 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	伊藤 有希 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－A
兼任	准教授	茨木 貴徳 ＜平成29年4月＞
		線形代数学入門
兼任	准教授	于 臣 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1
		中国語実習 2
		中国語演習 中国語発展演習
兼任	准教授	上原 政智 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	梅澤 秋久 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	准教授	江口 亨 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	大野 真也 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	小沢 奈々 ＜平成29年4月＞
		社会生活と法
兼任	准教授	片山 郁文 ＜平成29年4月＞
		都市創成技術（数物・電子情報学） 物理工学概論
兼任	准教授	片寄 祐作 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	市村 光之 ＜平成29年4月＞
		Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション グローバル化と日本人 ビジネス・コミュニケーション まなび座Ⅰ・校友会リレートーク まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践
兼任	准教授	一柳 優子 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	伊藤 有希 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－A
兼任	准教授	茨木 貴徳 ＜平成29年4月＞
		線形代数学入門
兼任	准教授	于 臣 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1
		中国語実習 2
		中国語演習 中国語発展演習 海外中国語研修B
兼任	准教授	上原 政智 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	教授	梅澤 秋久 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	准教授	江口 亨 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	大野 真也 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	小沢 奈々 ＜平成29年4月＞
		社会生活と法
兼任	准教授	片山 郁文 ＜平成29年4月＞
		都市創成と多様化するインフラ（数物・電子情報学） 物理工学概論
兼任	准教授	片寄 祐作 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	市村 光之 ＜平成29年4月＞
		Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション グローバル化と日本人 ビジネス・コミュニケーション まなび座Ⅰ・校友会リレートーク まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践
兼任	准教授	一柳 優子 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	伊藤 有希 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－A
兼任	准教授	茨木 貴徳 ＜平成29年4月＞
		線形代数学入門
兼任	准教授	于 臣 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1
		中国語実習 2
		中国語演習 中国語発展演習 海外中国語研修B 中国事情Ⅰ 中国事情Ⅱ
兼任	准教授	上原 政智 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	教授	梅澤 秋久 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	准教授	江口 亨 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	大野 真也 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	小沢 奈々 ＜平成29年4月＞
		家族生活と法
兼任	准教授	片山 郁文 ＜平成29年4月＞
		都市創成と多様化するインフラ（数物・電子情報学） 物理工学概論
兼任	准教授	片寄 祐作 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	市村 光之 ＜平成29年4月＞
		Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション グローバル化と日本人 ビジネス・コミュニケーション まなび座Ⅰ・校友会リレートーク まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践
兼任	教授	一柳 優子 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	伊藤 有希 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－A 統計学Ⅱ－A
兼任	准教授	茨木 貴徳 ＜平成29年4月＞
		線形代数学入門
兼任	准教授	于 臣 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1
		中国語実習 2
		中国語演習 中国語発展演習 海外中国語研修B 中国事情Ⅰ 中国事情Ⅱ
兼任	准教授	上原 政智 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	教授	梅澤 秋久 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	准教授	江口 亨 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	大野 真也 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	小沢 奈々 ＜平成29年4月＞
		家族生活と法
兼任	教授	片山 郁文 ＜平成29年4月＞
		都市創成と多様化するインフラ（数物・電子情報学） 物理工学概論
兼任	准教授	片寄 祐作 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	金光 真理子 ＜平成29年4月＞
		民族音楽学入門
兼任	准教授	河端 昌也 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	菊本 統 ＜平成29年4月＞
		都市基盤土質力学
兼任	准教授	倉田 薫子 ＜平成29年4月＞
		生物地理学入門
兼任	准教授	蔵本 哲治 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	小池 研二 ＜平成29年4月＞
		美術の見かた
兼任	准教授	小林 大介 ＜平成29年4月＞
		木材と人間
兼任	准教授	小林 剛 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 社会環境リスク共生概 論A（都市環境）
兼任	准教授	小林 誉明 ＜平成29年4月＞
		国際協力論講義
兼任	准教授	酒井 暁子 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅰ
兼任	准教授	佐々木 雄大 ＜平成29年4月＞
		都市生態学
兼任	准教授	四方 順司 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	島津 佳弘 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	島田 広 ＜平成29年4月＞
		音楽と自然
兼任	准教授	志村 真紀 ＜平成29年4月＞
		地域連携と都市再生A 【ヨコハマ地域学】
		地域連携と都市再生B 【かながわ地域学】
		地域課題実習Ⅰ
		地域課題実習Ⅱ
兼任	准教授	下出 信次 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	金光 真理子 ＜平成29年4月＞
		民族音楽学入門
兼任	准教授	河端 昌也 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	菊本 統 ＜平成29年4月＞
		都市基盤土質力学
兼任	准教授	倉田 薫子 ＜平成29年4月＞
		生物地理学入門
兼任	准教授	蔵本 哲治 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	小池 研二 ＜平成29年4月＞
		美術の見かた
兼任	准教授	小林 大介 ＜平成29年4月＞
		木材と人間
兼任	准教授	小林 剛 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 社会環境リスク共生概 論A（都市環境）
兼任	准教授	小林 誉明 ＜平成29年4月＞
		国際協力論講義
兼任	教授	酒井 暁子 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅰ
兼任	准教授	佐々木 雄大 ＜平成29年4月＞
		都市生態学
兼任	准教授	四方 順司 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	島津 佳弘 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	島田 広 ＜平成29年4月＞
		音楽と自然
兼任	准教授	志村 真紀 ＜平成29年4月＞
		地域連携と都市再生A 【ヨコハマ地域学】
		地域連携と都市再生B 【かながわ地域学】
		地域課題実習Ⅰ
		地域課題実習Ⅱ
兼任	准教授	下出 信次 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	金光 真理子 ＜平成29年4月＞
		民族音楽学入門
兼任	准教授	河端 昌也 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	菊本 統 ＜平成29年4月＞
		都市基盤土質力学
兼任	准教授	倉田 薫子 ＜平成29年4月＞
		生物地理学入門
兼任	准教授	蔵本 哲治 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	教授	小池 研二 ＜平成29年4月＞
		美術の見かた
兼任	准教授	小林 大介 ＜平成29年4月＞
		木材と人間
兼任	准教授	小林 剛 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 社会環境リスク共生概 論A（都市環境）
兼任	准教授	小林 誉明 ＜平成29年4月＞
		国際協力論講義
兼任	教授	酒井 暁子 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅰ
兼任	准教授	佐々木 雄大 ＜平成29年4月＞
		都市生態学
兼任	教授	四方 順司 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	島津 佳弘 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	島田 広 ＜平成29年4月＞
		音楽と自然 学外活動（教育ボラン ティア）
兼任	准教授	志村 真紀 ＜平成29年4月＞
		地域連携と都市再生A 【ヨコハマ地域学】
		地域連携と都市再生B 【かながわ地域学】
		地域課題実習Ⅰ
		地域課題実習Ⅱ
兼任	准教授	下出 信次 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	金光 真理子 ＜平成29年4月＞
		民族音楽学入門
兼任	准教授	河端 昌也 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	菊本 統 ＜平成29年4月＞
		都市基盤土質力学
兼任	准教授	倉田 薫子 ＜平成29年4月＞
		生物地理学入門
兼任	准教授	蔵本 哲治 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	教授	小池 研二 ＜平成29年4月＞
		美術の見かた
兼任	准教授	小林 大介 ＜平成29年4月＞
		木材と人間
兼任	准教授	小林 剛 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 社会環境リスク共生概 論A（都市環境）
兼任	准教授	小林 誉明 ＜平成29年4月＞
		国際協力論講義 現場から考える国際開 発協力：JICA連携講座
兼任	教授	酒井 暁子 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅰ
兼任	准教授	佐々木 雄大 ＜平成29年4月＞
		都市生態学
兼任	教授	四方 順司 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	島津 佳弘 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	島田 広 ＜平成29年4月＞
		音楽と自然 学外活動（教育ボラン ティア）
兼任	准教授	志村 真紀 ＜平成29年4月＞
		地域連携と都市再生A 【ヨコハマ地域学】
		地域連携と都市再生B 【かながわ地域学】
		地域課題実習Ⅰ
		地域課題実習Ⅱ 地域課題実習Ⅲ 地域課題実習Ⅳ
兼任	准教授	下出 信次 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	金光 真理子 ＜平成29年4月＞
		民族音楽学入門
兼任	准教授	河端 昌也 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	菊本 統 ＜平成29年4月＞
		都市基盤土質力学
兼任	准教授	倉田 薫子 ＜平成29年4月＞
		生物地理学入門
兼任	准教授	蔵本 哲治 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	教授	小池 研二 ＜平成29年4月＞
		美術の見かた
兼任	准教授	小林 大介 ＜平成29年4月＞
		木材と人間
兼任	准教授	小林 剛 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 社会環境リスク共生概 論A（都市環境）
兼任	准教授	小林 誉明 ＜平成29年4月＞
		国際協力論講義 現場から考える国際開 発協力：JICA連携講座
兼任	教授	酒井 暁子 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅰ
兼任	准教授	佐々木 雄大 ＜平成29年4月＞
		都市生態学
兼任	教授	四方 順司 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	島津 佳弘 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	島田 広 ＜平成29年4月＞
		音楽と自然
兼任	准教授	志村 真紀 ＜平成29年4月＞
		地域連携と都市再生A 【ヨコハマ地域学】
		地域連携と都市再生B 【かながわ地域学】
		地域課題実習Ⅰ
		地域課題実習Ⅱ 地域課題実習Ⅲ 地域課題実習Ⅳ
兼任	教授	下出 信次 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	首藤 健一 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
兼担	准教授	白崎 良演 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
兼担	准教授	杉本 訓祥 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼担	准教授	鈴木 崇之 ＜平成29年4月＞
		都市基盤水理学
兼担	准教授	鈴木 朋子 ＜平成29年4月＞
		心理学史入門
兼担	准教授	鈴木 紀子 ＜平成29年4月＞
		ライフキャリアを考 える NPO論
兼担	准教授	鈴木 雅貴 ＜平成29年4月＞
		ミクロ経済学入門
兼担	准教授	相馬 直子 ＜平成29年4月＞
		現代社会福祉
兼担	准教授	園田 菜摘 ＜平成29年4月＞
		生涯発達論
兼担	准教授	高芝 麻子 ＜平成29年4月＞
		中国の古典文学
兼担	准教授	竹居 正登 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
		微分積分Ⅰ
兼担	准教授	竹田 真帆人 ＜平成29年4月＞
		材料学入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	首藤 健一 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
兼担	准教授	白崎 良演 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
兼担	准教授	杉本 訓祥 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼担	准教授	鈴木 崇之 ＜平成29年4月＞
		都市基盤水理学
兼担	准教授	鈴木 朋子 ＜平成29年4月＞
		心理学史入門
兼担	准教授	鈴木 紀子 ＜平成29年4月＞
		ライフキャリアを考 える NPO論
兼担	准教授	鈴木 雅貴 ＜平成29年4月＞
		ミクロ経済学入門
兼担	准教授	相馬 直子 ＜平成29年4月＞
		現代社会福祉
兼担	准教授	園田 菜摘 ＜平成29年4月＞
		生涯発達論
兼担	准教授	高芝 麻子 ＜平成29年4月＞
		中国の古典文学
兼担	准教授	竹居 正登 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
兼担	准教授	竹田 真帆人 ＜平成29年4月＞
		材料学入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	首藤 健一 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
兼担	准教授	白崎 良演 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
兼担	准教授	杉本 訓祥 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼担	准教授	鈴木 崇之 ＜平成29年4月＞
		都市基盤水理学
兼担	准教授	鈴木 朋子 ＜平成29年4月＞
		心理学史
兼担	准教授	鈴木 紀子 ＜平成29年4月＞
		ライフキャリアを考 える NPO論
兼担	准教授	鈴木 雅貴 ＜平成29年4月＞
		ミクロ経済学入門
兼担	准教授	相馬 直子 ＜平成29年4月＞
		現代社会福祉
兼担	教授	園田 菜摘 ＜平成29年4月＞
		生涯発達論
		生涯発達の特徴と課題
兼担	准教授	高芝 麻子 ＜平成29年4月＞
		中国の古典文学
兼担	准教授	竹居 正登 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
兼担	准教授	線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
兼担	准教授	竹田 真帆人 ＜平成29年4月＞
		材料学入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	首藤 健一 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
兼担	准教授	白崎 良演 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
兼担	准教授	杉本 訓祥 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼担	准教授	鈴木 崇之 ＜平成29年4月＞
		都市基盤水理学
兼担	准教授	鈴木 朋子 ＜平成29年4月＞
		心理学史
兼担	准教授	鈴木 紀子 ＜平成29年4月＞
		ライフキャリアを考 える NPO論
兼担	准教授	鈴木 雅貴 ＜平成29年4月＞
		経済学の諸課題Ⅰ ミクロ経済学入門
兼担	准教授	相馬 直子 ＜平成29年4月＞
		現代の経済A 現代社会福祉
兼担	教授	園田 菜摘 ＜平成29年4月＞
		生涯発達論
		生涯発達の特徴と課題
兼担	准教授	高芝 麻子 ＜平成29年4月＞
		中国の古典文学
兼担	准教授	竹居 正登 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
兼担	准教授	線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
兼担	准教授	大竹 充 ＜平成31年4月＞
		材料学入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	首藤 健一 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
兼担	准教授	白崎 良演 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
兼担	准教授	杉本 訓祥 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼担	准教授	鈴木 崇之 ＜平成29年4月＞
		都市基盤水理学
兼担	准教授	鈴木 朋子 ＜平成29年4月＞
		心理学史
兼任	講師	竹川 真理子 ＜令和2年4月＞
		NPO論
兼担	准教授	鶴岡 昌徳 ＜令和2年4月＞
		経済学の諸課題Ⅰ
兼担	准教授	相馬 直子 ＜平成29年4月＞
		現代の経済A 現代社会福祉
兼担	教授	園田 菜摘 ＜平成29年4月＞
		生涯発達論
兼担	准教授	高芝 麻子 ＜平成29年4月＞
		中国の古典文学
兼担	准教授	竹居 正登 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
兼担	准教授	線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
兼担	准教授	大竹 充 ＜平成31年4月＞
		材料学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	田中 稲子 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	田中 良巳 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	田淵 エルガ ＜平成29年4月＞
		知的財産法
兼任	准教授	Tara Cannon ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーショ ン
		英語ライティング
		英語 L R
		自立英語
		英語演習 1 a
		英語演習 1 b
		英語演習 1 c
		英語演習 2 a
		英語演習 2 b
兼任	准教授	津嶋 晴 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	津野 宏 ＜平成29年4月＞
		環境化学概論
兼任	准教授	寺田（宮本）真理子 ＜平成29年4月＞
		建築と都市のメディア・デザインⅠ 建築と都市のメディア・デザインⅡ
兼任	准教授	富井 尚志 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	中津川 博 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	中村 正吾 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	中村 達夫 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	田中 稲子 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	田中 良巳 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	田淵 エルガ ＜平成29年4月＞
		知的財産法 現代と法
兼任	准教授	Tara Cannon ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーショ ン
		英語ライティング
		英語 L R
		自立英語
		英語演習 1 a
		英語演習 1 b
		英語演習 1 c
		英語演習 2 a
		英語演習 2 b
兼任	准教授	津嶋 晴 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	津野 宏 ＜平成29年4月＞
		環境化学概論
兼任	准教授	寺田（宮本）真理子 ＜平成29年4月＞
		建築と都市のメディア・デザインⅠ 建築と都市のメディア・デザインⅡ
兼任	准教授	富井 尚志 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	中津川 博 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	中村 正吾 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	中村 達夫 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	田中 稲子 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	田中 良巳 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	田淵 エルガ ＜平成29年4月＞
		知的財産法
兼任	准教授	笹岡 愛美 ＜平成30年4月＞
		現代と法
兼任	准教授	Tara Cannon ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーショ ン
		英語ライティング
		英語 L R
		自立英語
		英語演習 1 a
		英語演習 1 b
		英語演習 1 c
		英語演習 2 a
		英語演習 2 b
兼任	准教授	津嶋 晴 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	津野 宏 ＜平成29年4月＞
		環境化学概論
兼任	准教授	寺田（宮本）真理子 ＜平成29年4月＞
		建築と都市のメディア・デザインⅠ 建築と都市のメディア・デザインⅡ 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	富井 尚志 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	中津川 博 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	中村 正吾 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	中村 達夫 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	田中 稲子 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	田中 良巳 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	白鳥 綱重 ＜平成31年4月＞
		知的財産法
兼任	准教授	笹岡 愛美 ＜平成30年4月＞
		現代と法
兼任	准教授	Tara Cannon ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーショ ン
		英語ライティング
		英語 L R
		自立英語
		英語演習 1 a
		英語演習 1 b
		英語演習 1 c
		英語演習 2 a
		英語演習 2 b
兼任	准教授	津嶋 晴 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	津野 宏 ＜平成29年4月＞
		環境化学概論
兼任	准教授	寺田（宮本）真理子 ＜平成29年4月＞
		建築と都市のメディア・デザインⅠ 建築と都市のメディア・デザインⅡ 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	富井 尚志 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	中津川 博 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	中村 正吾 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	中村 達夫 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	田中 稲子 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	田中 良巳 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	白鳥 綱重 ＜平成31年4月＞
		知的財産法 法学入門
兼任	准教授	笹岡 愛美 ＜平成30年4月＞
		現代と法
兼任	准教授	Tara Cannon ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーショ ン
		英語ライティング
		英語 L R
		自立英語
		英語演習 1 a
		英語演習 1 b
		英語演習 1 c
		英語演習 2 a
		英語演習 2 b
兼任	准教授	津嶋 晴 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	津野 宏 ＜平成29年4月＞
		環境化学概論 学外活動（教育ボラン ティア）
兼任	准教授	寺田（宮本）真理子 ＜平成29年4月＞
		建築と都市のメディア・デザインⅠ 建築と都市のメディア・デザインⅡ 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	富井 尚志 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	中津川 博 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	中村 正吾 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	中村 達夫 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	中森 泰三 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅰ
兼任	准教授	鳴海 大典 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 社会環境リスク共生概論A（都市環境）
兼任	准教授	新沼 雅代 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1 a
		中国語実習 2 a
		中国語演習 中国語発展演習
兼任	准教授	西 佳樹 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	西島 喜明 ＜平成29年4月＞
		都市創成技術（数物・電子情報学演習）
兼任	准教授	野原 卓 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	長谷川 健治 ＜平成29年4月＞
		横浜都市文化共生講義 横浜都市文化共生演習 多民族都市文化共生講義 多民族都市文化共生演習 日本事情
		長谷川 誠 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
		長谷部 英一 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	イノベーション思想史Ⅰ イノベーション思想史Ⅱ
		原口 健一 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	基礎造形A
兼任	准教授	原下 秀士 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	中森 泰三 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅰ
兼任	准教授	鳴海 大典 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 社会環境リスク共生概論A（都市環境）
兼任	准教授	新沼 雅代 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1
		中国語実習 2
		中国語演習 中国語発展演習
兼任	准教授	西 佳樹 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	西島 喜明 ＜平成29年4月＞
		都市創成技術（数物・電子情報学演習）
兼任	准教授	野原 卓 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	長谷川 健治 ＜平成29年4月＞
		横浜都市文化共生講義 横浜都市文化共生演習 多民族都市文化共生講義 多民族都市文化共生演習 日本事情 日本就職事情 日本事情 日本企業システム
		長谷川 誠 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
		長谷部 英一 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	イノベーション思想史Ⅰ イノベーション思想史Ⅱ
		原口 健一 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	基礎造形A
兼任	准教授	原下 秀士 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	中森 泰三 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅰ 生物の世界Ⅱ 環境リスクとつきあうⅠ
兼任	准教授	鳴海 大典 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 社会環境リスク共生概論A（都市環境）
兼任	准教授	新沼 雅代 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1
		中国語実習 2
		中国語演習 中国語発展演習
兼任	准教授	西 佳樹 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	西島 喜明 ＜平成29年4月＞
		都市創成技術（数物・電子情報学演習）
兼任	准教授	野原 卓 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	長谷川 健治 ＜平成29年4月＞
		横浜都市文化共生講義 横浜都市文化共生演習 多民族都市文化共生講義 多民族都市文化共生演習 日本事情 日本就職事情 日本事情 日本企業システム
		長谷川 誠 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
		長谷部 英一 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	イノベーション思想史Ⅰ イノベーション思想史Ⅱ
		原口 健一 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	基礎造形A
兼任	准教授	原下 秀士 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	中森 泰三 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅰ 生物の世界Ⅱ 環境リスクとつきあうⅠ
兼任	教授	鳴海 大典 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 社会環境リスク共生概論A（都市環境）
兼任	准教授	新沼 雅代 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1
		中国語実習 2
		中国語演習
兼任	准教授	西 佳樹 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	西島 喜明 ＜平成29年4月＞
		都市創成技術（数物・電子情報学演習）
兼任	准教授	野原 卓 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	長谷川 健治 ＜平成29年4月＞
		横浜都市文化共生講義 横浜都市文化共生演習 多民族都市文化共生講義 多民族都市文化共生演習 日本事情 日本就職事情 日本事情 日本企業システム
		長谷川 誠 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
		長谷部 英一 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	イノベーション思想史Ⅰ イノベーション思想史Ⅱ
		原口 健一 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	基礎造形A
兼任	准教授	原下 秀士 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	中森 泰三 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅰ 生物の世界Ⅱ 環境リスクとつきあうⅠ
兼任	教授	鳴海 大典 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 社会環境リスク共生概論A（都市環境）
兼任	准教授	新沼 雅代 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1
		中国語実習 2
		中国語演習
兼任	准教授	西 佳樹 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	西島 喜明 ＜平成29年4月＞
		都市創成技術（数物・電子情報学演習）
兼任	准教授	野原 卓 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	長谷川 健治 ＜平成29年4月＞
		横浜都市文化共生講義 横浜都市文化共生演習 多民族都市文化共生講義 多民族都市文化共生演習 日本事情 日本就職事情 日本事情 日本企業システム YNUグローバル・コンピテンシー・プログラム
		長谷川 誠 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
		長谷部 英一 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	イノベーション思想史Ⅰ イノベーション思想史Ⅱ
		原口 健一 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	基礎造形A
兼任	准教授	原下 秀士 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	Hannes Harald Raebiger ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	樋口 丈浩 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	平川 嘉昭 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	藤井 友比呂 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	藤生 源子 ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント (経済学)
兼任	准教授	藤岡 泰寛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		居住空間の計画Ⅰ
		居住空間の計画Ⅱ
		社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	人間生活と建築計画Ⅰ
		人間生活と建築計画Ⅱ
		藤原 徹平 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
		建築と社会のデザイン
兼任	准教授	古田 恵美子 ＜平成29年4月＞
		日本の言語
兼任	准教授	細田 暁 ＜平成29年4月＞
		土木史と文明Ⅰ
		土木史と文明Ⅱ
兼任	准教授	堀切 智之 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	Martin Roger Andrew ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	前野 智美 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	松本 由香 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	Hannes Harald Raebiger ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	樋口 丈浩 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	平川 嘉昭 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	藤井 友比呂 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	藤生 源子 ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント (経済学)
兼任	准教授	藤岡 泰寛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		居住空間の計画Ⅰ
		居住空間の計画Ⅱ
		社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	人間生活と建築計画Ⅰ
		人間生活と建築計画Ⅱ
		藤原 徹平 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
		建築と社会のデザイン
兼任	准教授	古田 恵美子 ＜平成29年4月＞
		日本の言語
兼任	准教授	細田 暁 ＜平成29年4月＞
		土木史と文明Ⅰ
		土木史と文明Ⅱ
兼任	准教授	堀切 智之 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	Martin Roger Andrew ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	前野 智美 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	松本 由香 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	Hannes Harald Raebiger ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	樋口 丈浩 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	平川 嘉昭 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	藤井 友比呂 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論 英語ライティング
兼任	准教授	藤生 源子 ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント (経済学)
兼任	准教授	藤岡 泰寛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		居住空間の計画Ⅰ
		居住空間の計画Ⅱ
		社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	人間生活と建築計画Ⅰ
		人間生活と建築計画Ⅱ
		藤原 徹平 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
		建築と社会のデザイン
兼任	准教授	古田 恵美子 ＜平成29年4月＞
		日本の言語
兼任	准教授	細田 暁 ＜平成29年4月＞
		土木史と文明Ⅰ
		土木史と文明Ⅱ
兼任	准教授	堀切 智之 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	Martin Roger Andrew ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	前野 智美 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	松本 由香 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	Hannes Harald Raebiger ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	樋口 丈浩 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	平川 嘉昭 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	藤井 友比呂 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論 英語L R 自立英語
兼任	准教授	藤生 源子 ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント (経済学)
兼任	准教授	藤岡 泰寛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		居住空間の計画Ⅰ
		居住空間の計画Ⅱ
		社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	人間生活と建築計画Ⅰ
		人間生活と建築計画Ⅱ
		藤原 徹平 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
		建築と社会のデザイン
兼任	准教授	古田 恵美子 ＜平成29年4月＞
		日本の言語
兼任	教授	細田 暁 ＜平成29年4月＞
		土木史と文明Ⅰ
		土木史と文明Ⅱ
兼任	准教授	堀切 智之 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任		
兼任	准教授	前野 智美 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	松本 由香 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	Hannes Harald Raebiger ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任	准教授	樋口 丈浩 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	平川 嘉昭 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	藤井 友比呂 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論 英語L R 英語演習1 a
兼任	准教授	藤生 源子 ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント (経済学)
兼任	准教授	藤岡 泰寛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		居住空間の計画Ⅰ
		居住空間の計画Ⅱ
		社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	人間生活と建築計画Ⅰ
		人間生活と建築計画Ⅱ
		藤原 徹平 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
		建築と社会のデザイン
兼任	准教授	古田 恵美子 ＜平成29年4月＞
		日本の言語
兼任	教授	細田 暁 ＜平成29年4月＞
		土木史と文明Ⅰ
		土木史と文明Ⅱ
兼任	准教授	堀切 智之 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
兼任		
兼任	准教授	前野 智美 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	松本 由香 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	松行（村上） 美帆子 ＜平成29年4月＞
		合意形成論 途上国における都市づくりⅠ 途上国における都市づくりⅡ
兼任	准教授	三戸 夏子 ＜平成29年4月＞
		食環境論
兼任	准教授	宮路 幸二 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	無藤 望 ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント (ミクロ経済学)
兼任	准教授	村井 基彦 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	本橋 永至 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅱ－A
兼任	准教授	森 章 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 生物の世界Ⅱ
兼任	准教授	守田 正志 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築芸術史論A 建築芸術史論B 社会デザイン・フューチャーセッション 西洋建築史Ⅰ 西洋建築史Ⅱ
兼任	准教授	安野 舞子 ＜平成29年4月＞
		横浜学―地域の再発見―
兼任	准教授	山形 紗恵子 ＜平成29年4月＞
		文系のための数学入門
兼任	准教授	山本 光 ＜平成29年4月＞
		Webページ作成入門
兼任	准教授	山本 伸次 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅰ
兼任	准教授	吉岡 克成 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	松行（村上） 美帆子 ＜平成29年4月＞
		合意形成論 途上国における都市づくりⅠ 途上国における都市づくりⅡ
兼任	准教授	三戸 夏子 ＜平成29年4月＞
		食環境論
兼任	准教授	宮路 幸二 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	無藤 望 ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント (ミクロ経済学) 経済学の諸課題Ⅰ
兼任	准教授	村井 基彦 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	本橋 永至 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅱ－A
兼任	准教授	森 章 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 生物の世界Ⅱ
兼任	准教授	守田 正志 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築芸術史論A 建築芸術史論B 社会デザイン・フューチャーセッション 西洋建築史Ⅰ 西洋建築史Ⅱ
兼任	准教授	安野 舞子 ＜平成29年4月＞
		横浜学―地域の再発見― 人と動物の幸せな共生を考える
兼任	准教授	山形 紗恵子 ＜平成29年4月＞
		文系のための数学入門
兼任	准教授	山本 光 ＜平成29年4月＞
		Webページ作成入門 POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作
兼任	准教授	山本 伸次 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅰ
兼任	准教授	吉岡 克成 ＜平成29年4月＞

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	松行（村上） 美帆子 ＜平成29年4月＞
		合意形成論 途上国における都市づくりⅠ 途上国における都市づくりⅡ
兼任	准教授	三戸 夏子 ＜平成29年4月＞
		食教育論
兼任	准教授	宮路 幸二 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	無藤 望 ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント (ミクロ経済学)
兼任	准教授	村井 基彦 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	本橋 永至 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅱ－A
兼任	准教授	森 章 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 生物の世界Ⅱ
兼任	准教授	守田 正志 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築芸術史論A 建築芸術史論B 社会デザイン・フューチャーセッション 西洋建築史Ⅰ 西洋建築史Ⅱ
兼任	准教授	安野 舞子 ＜平成29年4月＞
		横浜学―地域の再発見― 人と動物の幸せな共生を考える 英語ライティング
兼任	准教授	山形 紗恵子 ＜平成29年4月＞
		文系のための数学入門
兼任	准教授	山本 光 ＜平成29年4月＞
		Webページ作成入門 POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作 はじめてのWebページ
兼任	准教授	山本 伸次 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅰ
兼任	准教授	吉岡 克成 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	松行（村上） 美帆子 ＜平成29年4月＞
		合意形成論 途上国における都市づくりⅠ 途上国における都市づくりⅡ
兼任	准教授	三戸 夏子 ＜平成29年4月＞
		食教育論
兼任	准教授	宮路 幸二 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	無藤 望 ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント (ミクロ経済学)
兼任	准教授	村井 基彦 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	本橋 永至 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅱ－A
兼任	准教授	森 章 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 生物の世界Ⅱ
兼任	准教授	守田 正志 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築芸術史論A 建築芸術史論B 社会デザイン・フューチャーセッション 西洋建築史Ⅰ 西洋建築史Ⅱ
兼任	准教授	安野 舞子 ＜平成29年4月＞
		横浜学―地域の再発見― 人と動物の幸せな共生を考える 英語ライティング
兼任	准教授	山形 紗恵子 ＜平成29年4月＞
		数学の見方 文系のための数学入門
兼任	教授	山本 光 ＜平成29年4月＞
		Webページ作成入門 POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作 はじめてのWebページ 例からはじめる微分積分
兼任	准教授	山本 伸次 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅰ
兼任	准教授	吉岡 克成 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	松行（村上） 美帆子 ＜平成29年4月＞
		合意形成論 途上国における都市づくりⅠ 途上国における都市づくりⅡ
兼任	准教授	三戸 夏子 ＜平成29年4月＞
		食教育論
兼任	准教授	宮路 幸二 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	無藤 望 ＜平成29年4月＞
		都市社会マネジメント (ミクロ経済学)
兼任	准教授	村井 基彦 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	森 章 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 生物の世界Ⅱ
兼任	准教授	守田 正志 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築芸術史論A 建築芸術史論B 社会デザイン・フューチャーセッション 西洋建築史Ⅰ 西洋建築史Ⅱ
兼任	准教授	安野 舞子 ＜平成29年4月＞
		横浜学―地域の再発見― 人と動物の幸せな共生を考える 英語ライティング
兼任	准教授	山形 紗恵子 ＜平成29年4月＞
		数学の見方 文系のための数学入門
兼任	教授	山本 光 ＜平成29年4月＞
		Webページ作成入門 POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作 はじめてのWebページ 例からはじめる微分積分 JASPIによるデータ分析 小学校プログラミング教育
兼任	准教授	山本 伸次 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅰ
兼任	准教授	吉岡 克成 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	吉田 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 G I Sによる地域解析 概論 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	和仁 良二 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ
兼任	准教授	遠藤 聡 ＜平成29年4月＞
		リスク共生社会基礎論
兼任	講師	角田 麻里 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーショ ン
		英語ライティング
		英語 L R
		自立英語
		英語演習 1 a
		英語演習 1 b
		英語演習 1 c
		英語演習 2 a
		英語演習 2 b
兼任	講師	金 蘭美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日韓比較文 化論
		日本語初級Ⅰ
		日本語初中級
		日本語初級漢字・語彙 Ⅱ
		日本語中級 E
		日本語上級 F
		日本語上級 J
兼任	講師	志村 俊也 ＜平成29年4月＞
		情報セキュリティ入門
兼任	講師	半沢 千絵美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際交流に おける日本語の役割
		日本語初級漢字・語彙 Ⅲ
		日本語初級Ⅱ
		日本語中級 B
		日本語上級 D
		日本語上級 I
		日本語演習 B
兼任	講師	森野 かおり ＜平成29年4月＞
		鍵盤楽器の名曲

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	吉田 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 G I Sによる地域解析 概論 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	和仁 良二 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ
兼任	准教授	遠藤 聡 ＜平成29年4月＞
		リスク共生社会基礎論
兼任	講師	角田 麻里 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーショ ン
		英語ライティング
		英語 L R
		自立英語
		英語演習 1 a
		英語演習 1 b
		英語演習 1 c
		英語演習 2 a
		英語演習 2 b
兼任	講師	金 蘭美 ＜平成29年4月＞
		韓国事情 国際理解 留学生支援 で学ぶ異文化理解
		日本語初級Ⅰ
		日本語初中級
		日本語初級漢字・語彙 Ⅱ
		日本語中級 E
		日本語上級 F
		日本語上級 J
兼任	講師	志村 俊也 ＜平成29年4月＞
		情報セキュリティ入門 情報ネットワークシ ステム入門
兼任	講師	半沢 千絵美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際交流に おける日本語の役割 国際理解 留学生支援 で学ぶ異文化理解
		日本語初級漢字・語彙 Ⅲ
		日本語初級Ⅱ
		日本語中級 B
		日本語上級 D
		日本語上級 I
		日本語演習 B
兼任	講師	森野 かおり ＜平成29年4月＞
		鍵盤楽器の名曲
兼任	教授	松葉口 玲子 ＜平成29年4月＞
		ESD（持続可能発展教 育）入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	吉田 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 G I Sによる地域解析 概論 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	和仁 良二 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ
兼任	准教授	遠藤 聡 ＜平成29年4月＞
		リスク共生社会基礎論
兼任	講師	
兼任	講師	金 蘭美 ＜平成29年4月＞
		韓国事情 国際理解 留学生支援 で学ぶ異文化理解
		日本語初級Ⅰ
		日本語初中級
		日本語初級漢字・語彙 Ⅱ
		日本語中級 E
		日本語上級 F
		日本語上級 J
兼任	准教授	志村 俊也 ＜平成29年4月＞
		情報セキュリティ入門 情報ネットワークシ テム入門
兼任	講師	半沢 千絵美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際交流に おける日本語の役割 国際理解 留学生支援 で学ぶ異文化理解
		日本語初級漢字・語彙 Ⅲ
		日本語初級Ⅱ
		日本語中級 B
		日本語上級 D
		日本語上級 I
		日本語演習 B
兼任	講師	森野 かおり ＜平成29年4月＞
		鍵盤楽器の名曲
兼任	教授	松葉口 玲子 ＜平成29年4月＞
		ESD（持続可能発展教 育）入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	吉田 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 G I Sによる地域解析 概論 社会デザイン・フュー チャーセッション 都市環境設備計画Ⅰ 都市環境設備計画Ⅱ
兼任	准教授	和仁 良二 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ
兼任	准教授	遠藤 聡 ＜平成29年4月＞
		リスク共生社会基礎論
兼任	講師	
兼任	講師	金 蘭美 ＜平成29年4月＞
		韓国事情 国際理解 留学生支援 で学ぶ異文化理解
		日本語初級Ⅰ
		日本語初中級
		日本語初級漢字・語彙 Ⅱ
		日本語中級 E
		日本語上級 F
兼任	准教授	志村 俊也 ＜平成29年4月＞
		情報セキュリティ入門 情報ネットワークシ テム入門
兼任	講師	半沢 千絵美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際交流に おける日本語の役割 国際理解 留学生支援 で学ぶ異文化理解
		日本語初級漢字・語彙 Ⅲ
		日本語初級Ⅱ
		日本語上級 D
兼任	講師	森野 かおり ＜平成29年4月＞
		鍵盤楽器の名曲
兼任	教授	松葉口 玲子 ＜平成29年4月＞
		ESD（持続可能な開発の ための教育）と消費者

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	吉田 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 G I Sによる地域解析 概論 社会デザイン・フュー チャーセッション 都市環境設備計画Ⅰ 都市環境設備計画Ⅱ
兼任	准教授	和仁 良二 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ
兼任	准教授	遠藤 聡 ＜平成29年4月＞
		リスク共生社会基礎論
兼任	講師	
兼任	講師	金 蘭美 ＜平成29年4月＞
		韓国事情 国際理解 留学生支援 で学ぶ異文化理解
		日本語初級Ⅰ
		日本語初中級
		日本語初級漢字・語彙 Ⅱ
		日本語中級 E
		日本語上級 F
兼任	准教授	志村 俊也 ＜平成29年4月＞
		情報セキュリティ入門 情報ネットワークシ ステム入門 情報セキュリティの基 礎 情報ネットワークシ ステムの基礎
兼任	講師	半沢 千絵美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際交流に おける日本語の役割 国際理解 留学生支援 で学ぶ異文化理解
		日本語初級漢字・語彙 Ⅲ
		日本語初級Ⅱ
		日本語上級 D
兼任	講師	森野 かおり ＜平成29年4月＞
		鍵盤楽器の名曲
兼任	教授	松葉口 玲子 ＜平成29年4月＞
		ESD（持続可能な開発 のための教育）と消費者

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	ATOCHÉ ALVAREZ GUSTAVO ARNULFO ＜平成29年4＞
		ICTプロジェクト ICTリテラシー
兼任	講師	板井 広明 ＜平成29年4月＞
		社会科学の方法 社会科学の歴史
兼任	講師	上原 賢司 ＜平成29年4月＞
		現代政治（日本）
兼任	講師	上原 美都男 ＜平成29年4月＞
		危機管理学
兼任	講師	UKYU ANGELA ＜平成29年4月＞
		アカデミック・プレゼンテーションスキル ビジネス・プレゼンテーションスキル グローバルキャリア向け英文読解と要約 グローバルワーク向け英文読解と要約
兼任	講師	江川 純一 ＜平成29年4月＞
		宗教学
兼任	講師	大塚 英樹 ＜平成29年4月＞
		ギリシャ語 ラテン語
兼任	講師	柏木 吉基 ＜平成29年4月＞
		メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション クリエイティブシティー基礎演習 グローバルビジネス分析評価基礎論
兼任	講師	亀卦川 芽以 ＜平成29年4月＞
		現代の経済 A 現代の経済 B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	ATOCHÉ ALVAREZ GUSTAVO ARNULFO ＜平成29年4＞
		ICTプロジェクト ICTリテラシー
兼任	講師	板井 広明 ＜平成29年4月＞
		社会科学の方法 社会科学の歴史
兼任	講師	上原 賢司 ＜平成29年4月＞
		現代政治（日本）
兼任	講師	上原 美都男 ＜平成29年4月＞
		危機管理学
兼任	講師	UKYU ANGELA ＜平成29年4月＞
		アカデミック・プレゼンテーションスキル ビジネス・プレゼンテーションスキル グローバルキャリア向け英文読解と要約 グローバルワーク向け英文読解と要約
兼任	講師	江川 純一 ＜平成29年4月＞
		宗教学
兼任	講師	大塚 英樹 ＜平成29年4月＞
		ギリシャ語 ラテン語
兼任	講師	柏木 吉基 ＜平成29年4月＞
		メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション クリエイティブシティー基礎演習 グローバルビジネス分析評価基礎論
兼任	講師	亀卦川 芽以 ＜平成29年4月＞
		現代の経済 A 現代の経済 B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	ATOCHÉ ALVAREZ GUSTAVO ARNULFO ＜平成29年4月＞
		ICTプロジェクト ICTリテラシー
兼任	講師	板井 広明 ＜平成29年4月＞
		社会科学の方法 社会科学の歴史
兼任	講師	内田 智 ＜平成30年4月＞
		現代政治（日本）
兼任	講師	上原 美都男 ＜平成29年4月＞
		危機管理学
兼任	講師	UKYU ANGELA ＜平成29年4月＞
		アカデミック・プレゼンテーションスキル ビジネス・プレゼンテーションスキル グローバルキャリア向け英文読解と要約 グローバルワーク向け英文読解と要約
兼任	講師	江川 純一 ＜平成29年4月＞
		宗教学
兼任	講師	大塚 英樹 ＜平成29年4月＞
		ギリシャ語 ラテン語 古代ギリシアの神話と歴史 古代ローマの伝説と歴史 ギリシャ語実習 ラテン語実習
兼任	講師	柏木 吉基 ＜平成29年4月＞
		メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション クリエイティブシティー基礎演習 グローバルビジネス分析評価基礎論 Business Problem Solving Logics and Framework
兼任	講師	亀卦川 芽以 ＜平成29年4月＞
		現代の経済 A 現代の経済 B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	ATOCHÉ ALVAREZ GUSTAVO ARNULFO ＜平成29年4月＞
		ICTプロジェクト ICTリテラシー
兼任	講師	板井 広明 ＜平成29年4月＞
		社会科学の方法 社会科学の歴史
兼任	講師	内田 智 ＜平成30年4月＞
		現代政治（日本）
兼任	講師	UKYU ANGELA ＜平成29年4月＞
		アカデミック・プレゼンテーションスキル ビジネス・プレゼンテーションスキル グローバルキャリア向け英文読解と要約 グローバルワーク向け英文読解と要約
兼任	講師	江川 純一 ＜平成29年4月＞
		宗教学
兼任	講師	大塚 英樹 ＜平成29年4月＞
		ギリシャ語 ラテン語 古代ギリシアの神話と歴史 古代ローマの伝説と歴史 ギリシャ語実習 ラテン語実習
兼任	講師	柏木 吉基 ＜平成29年4月＞
		メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション クリエイティブシティー基礎演習 グローバルビジネス分析評価基礎論 Business Problem Solving Logics and Framework
兼任	講師	亀卦川 芽以 ＜平成29年4月＞
		現代の経済 B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	ATOCHÉ ALVAREZ GUSTAVO ARNULFO ＜平成29年4＞
		ICTプロジェクト ICTリテラシー
兼任	講師	板井 広明 ＜平成29年4月＞
		社会科学の方法 社会科学の歴史
兼任	講師	内田 智 ＜平成30年4月＞
		現代政治（日本）
兼任	准教授	近藤 久美子 ＜令和2年4月＞
		CSR/CSV and Japanese Companies
兼任	講師	江川 純一 ＜平成29年4月＞
		宗教学
兼任	講師	大塚 英樹 ＜平成29年4月＞
		ギリシャ語 ラテン語 古代ギリシアの神話と歴史 古代ローマの伝説と歴史 ギリシャ語実習 ラテン語実習
兼任	講師	柏木 吉基 ＜平成29年4月＞
		メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション クリエイティブシティー基礎演習 グローバルビジネス分析評価基礎論 Business Problem Solving Logics and Framework
兼任	講師	亀卦川 芽以 ＜平成29年4月＞
		現代の経済 B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	中島 隆 ＜平成29年4月＞
		地球と惑星の科学Ⅰ 地球と惑星の科学Ⅱ
兼任	講師	永野 寛 ＜平成29年4月＞
		実用ＩＣＴプロジェクトとセキュリティ 実用数理モデリング
兼任	講師	野村 高一 ＜平成29年4月＞
		体験物理科学A 体験物理科学B 物理工学概論
兼任	講師	平尾 吉直 ＜平成29年4月＞
		英米文学
兼任	講師	福田 桃子 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ文学
兼任	講師	細谷 功 ＜平成29年4月＞
		グローバルビジネス創 成基礎論 グローバルビジネス管 理・運営基礎論
兼任	講師	松本 展明 ＜平成29年4月＞
		哲学
兼任	講師	水谷 好男 ＜平成29年4月＞
		知的財産権
兼任	講師	御手洗 大輔 ＜平成29年4月＞
		日本国憲法
兼任	講師	吉本 惣一 ＜平成29年4月＞
		社会科学概論A 社会科学概論B
兼任	講師	渡邊 知子 ＜平成29年4月＞
		事業計画と知的財産 剽窃とその規制
兼任	講師	頼 俊輔 ＜平成29年4月＞
		インドネシア事情

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	中島 隆 ＜平成29年4月＞
		地球と惑星の科学Ⅰ 地球と惑星の科学Ⅱ
兼任	講師	永野 寛 ＜平成29年4月＞
		実用ＩＣＴプロジェクトとセキュリティ 実用数理モデリング
兼任	講師	野村 高一 ＜平成29年4月＞
		体験物理科学A 体験物理科学B 物理工学概論
兼任	講師	平尾 吉直 ＜平成29年4月＞
		英米文学
兼任	講師	福田 桃子 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ文学
兼任	講師	細谷 功 ＜平成29年4月＞
		グローバルビジネス創 成基礎論 グローバルビジネス管 理・運営基礎論
兼任	講師	松本 展明 ＜平成29年4月＞
		哲学
兼任	講師	水谷 好男 ＜平成29年4月＞
		知的財産権
兼任	講師	御手洗 大輔 ＜平成29年4月＞
		日本国憲法 法学
兼任	講師	吉本 惣一 ＜平成29年4月＞
		社会科学概論A 社会科学概論B
兼任	講師	渡邊 知子 ＜平成29年4月＞
		事業計画と知的財産 剽窃とその規制
兼任	講師	頼 俊輔 ＜平成29年4月＞
		インドネシア事情

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	中島 隆 ＜平成29年4月＞
		地球と惑星の科学Ⅰ 地球と惑星の科学Ⅱ
兼任	講師	永野 寛 ＜平成29年4月＞
		実用ＩＣＴプロジェクトとセキュリティ 実用数理モデリング Cyber Studies
兼任	講師	野村 高一 ＜平成29年4月＞
		体験物理科学A 体験物理科学B 物理工学概論
兼任	講師	平尾 吉直 ＜平成29年4月＞
		英米文学
兼任	講師	福田 桃子 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ文学
兼任	講師	細谷 功 ＜平成29年4月＞
		グローバルビジネス創 成基礎論 グローバルビジネス管 理・運営基礎論
兼任	講師	松本 展明 ＜平成29年4月＞
		哲学
兼任	講師	水谷 好男 ＜平成29年4月＞
		知的財産権
兼任	講師	御手洗 大輔 ＜平成29年4月＞
		日本国憲法 法学
兼任	講師	吉本 惣一 ＜平成29年4月＞
		社会科学概論A 社会科学概論B
兼任	講師	渡邊 知子 ＜平成29年4月＞
		事業計画と知的財産 剽窃とその規制
兼任	講師	頼 俊輔 ＜平成29年4月＞
		インドネシア事情

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	青山 慎之介 ＜平成31年4月＞
		地球と惑星の科学Ⅰ 地球と惑星の科学Ⅱ
兼任	講師	永野 寛 ＜平成29年4月＞
		実用ＩＣＴプロジェクトとセキュリティ 実用数理モデリング Cyber Studies
兼任	講師	野村 高一 ＜平成29年4月＞
		体験物理科学A 体験物理科学B 物理工学概論
兼任	講師	平尾 吉直 ＜平成29年4月＞
		英米文学
兼任	講師	鈴木 重周 ＜平成31年4月＞
		ヨーロッパ文学 フランス語実習 1 フランス語実習 2
兼任	講師	細谷 功 ＜平成29年4月＞
		グローバルビジネス創 成基礎論 グローバルビジネス管 理・運営基礎論
兼任	講師	松本 展明 ＜平成29年4月＞
		哲学
兼任	講師	水谷 好男 ＜平成29年4月＞
		知的財産権
兼任	講師	御手洗 大輔 ＜平成29年4月＞
		日本国憲法 法学
兼任	講師	吉本 惣一 ＜平成29年4月＞
		社会科学概論A 社会科学概論B
兼任	講師	渡邊 知子 ＜平成29年4月＞
		事業計画と知的財産 剽窃とその規制
兼任	講師	頼 俊輔 ＜平成29年4月＞
		インドネシア事情

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	永野 寛 ＜平成29年4月＞
		実用ＩＣＴプロジェクトとセキュリティ 実用数理モデリング Cyber Studies
兼任	講師	野村 高一 ＜平成29年4月＞
		体験物理科学A 体験物理科学B 物理工学概論
兼任	講師	平尾 吉直 ＜平成29年4月＞
		英米文学
兼任	講師	鈴木 重周 ＜平成31年4月＞
		ヨーロッパ文学 フランス語実習 1 フランス語実習 2
兼任	講師	細谷 功 ＜平成29年4月＞
		グローバルビジネス創 成基礎論 グローバルビジネス管 理・運営基礎論
兼任	講師	松本 展明 ＜平成29年4月＞
		哲学
兼任	講師	水谷 好男 ＜平成29年4月＞
		知的財産権
兼任	講師	御手洗 大輔 ＜平成29年4月＞
		日本国憲法 法学
兼任	講師	吉本 惣一 ＜平成29年4月＞
		社会科学概論A 社会科学概論B
兼任	講師	渡邊 知子 ＜平成29年4月＞
		事業計画と知的財産 剽窃とその規制
兼任	講師	頼 俊輔 ＜平成29年4月＞
		インドネシア事情

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	秋澤 委太郎
		＜平成31年4月＞
		日本語中級B
		日本語上級O

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	秋澤 委太郎
		＜平成31年4月＞
		日本語上級O

- (注)
 ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て（兼任，兼任教員を含む。）を黒字で記入してください。
- その上で，認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
- ・ 年齢は，それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
- ・ 専任（専門職大学等は専、実専、実（研）、実み）、兼任、兼任の順に記入してください。
- ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・丸山 真央教授就任辞退により、三浦倫平准教授に変更。平成29年1月AC教員審査済み。
- ・須川 亜紀子准教授を教授に昇任。平成29年5月AC教員審査済。
- ・須川 英徳教授退職により、辻大和准教授に変更。平成29年7月AC教員審査済み。

【平成30年度】

- ・松本 尚之准教授を教授に昇任。平成29年11月AC教員審査済み。
- ・鎌原 勇太講師を准教授に昇任。平成29年11月AC教員審査済み。

【令和元年度】

特になし

【令和2年度】

特になし

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等
(2)－① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2)－② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	助手 (B')
11	7	2	0	20	0	11	8	1	0	20	0
(11)	(7)	(2)	(0)	(20)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)	助手 (D')
11	8	1	0	20	0	11	8	1	0	20	0
[0]	[1]	[△1]	[0]	[0]	[0]	[0]	[1]	[△1]	[0]	[20]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	2	2
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)－④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在（報告時）の完成年度時の状況(C)

設置時の計画(A)

=

20

20

=

100

%

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数

現在（報告時）の状況(B)

=

2

20

=

10

%

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)－⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在（報告時）の完成年度時の状況(C')

設置時の計画(A')

=

0

0

=

#DIV/0!

%

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3)－① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
1	教授	丸山 真央	H29.3	必修	社会分析基礎論	①	自己都合のため就任辞退（29）						
				選択	格差社会と社会的包摂講義	①							
				選択	社会運動論講義	①							
				選択	政治社会学演習Ⅰ	①							
				選択	政治社会学演習Ⅱ	①							
				選択	社会分析スタジオAⅠ	①							
				選択	社会分析スタジオAⅡ	①							
				選択	社会分析スタジオAⅢ	①							
				選択	社会分析スタジオAⅣ	①							
				選択	社会分析スタジオBⅠ	①							
				選択	社会分析スタジオBⅡ	①							
				選択	社会分析スタジオBⅢ	①							
				選択	社会分析スタジオBⅣ	①							
				必修	課題演習A	①							
				必修	課題演習B	①							
				必修	卒業研究A	①							
				必修	卒業研究B	①							
合計（D）						後任補充状況の集計（E）							
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
1	人	必修	5	科目	必修	5	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	12	科目	選択	12	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	17	科目	計	17	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「（3）－②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3)－② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
1	教授	須川 英徳	H29.9	必修	海外研究基礎論	①	自己都合により辞任（30）						
				選択	東アジア都市社会論講義	①							
				選択	東アジア都市社会論演習Ⅰ	①							
				選択	東アジア都市社会論演習Ⅱ	①							
				選択	海外研究スタジオAⅠ	③							
				選択	海外研究スタジオAⅡ	③							
				選択	海外研究スタジオAⅢ	③							
				選択	海外研究スタジオAⅣ	③							
				選択	海外研究スタジオBⅠ	①							
				選択	海外研究スタジオBⅡ	①							
				選択	海外研究スタジオBⅢ	①							
				選択	海外研究スタジオBⅣ	①							
				必修	課題演習A	①							
				必修	課題演習B	①							
				必修	卒業研究A	①							
				必修	卒業研究B	①							
合計（F）					後任補充状況の集計（G）								
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
1	人	必修	5	科目	必修	5	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	11	科目	選択	7	科目	選択	0	科目	選択	4	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	16	科目	計	12	科目	計	0	科目	計	4	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・専任教員が担当する（している）場合は「①」
 - ・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 - ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－③ 上記（３）－① ・ （３）－② の合計

合計（Ｄ）＋（Ｆ）				後任補充状況の集計（Ｅ）＋（Ｇ）					
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
2	人	必修	10 科目	必修	10 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	23 科目	選択	19 科目	選択	0 科目	選択	4 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	33 科目	計	29 科目	計	0 科目	計	4 科目

（３）－④ 設置時の計画に対する教員辞任率

（３）－③合計(D)+(F)

（２）－②設置時の計画(A)

=

2

20

=

10

%

（注） ・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３）－⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
						該当なし							
合計					後任補充状況の集計								
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- （注） ・ 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・専任教員が担当する（している）場合は「①」
 - ・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 - ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（４） 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

丸山真央教授の後任教員である三浦倫平准教授は平成２９年４月１日付けで採用（平成２９年１月教員審査済み 判定：可）、須川英徳教授の後任教員である辻大和准教授は平成２９年１０月１日付けで採用（平成２９年７月教員審査済み 判定：可）しており、学生の授業履修に支障はない。

- （注） ・ 上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後 の実施計画
認 可 時 (平成28年)	【都市社会共生学科】 1. 都市社会共生学科の「海外研究スタジオAⅡ」及び「海外研究スタジオBⅡ」について、「授業科目の概要」に記載のあるJASSOショートビジットプログラムは、毎年確実に採択されるものではないと考えられ、その採否により、開講年によって教育内容の質に差が生じる恐れがあるため、同プログラムの採択を前提とするような授業内容を適切に改めること。	留意事項 29年4月26日の第2回都市社会共生学科学科会議において、右のように決定した。また同4月7日に、海外研究スタジオを志望する新入生に対するレクチャーを実施し、海外研究スタジオの活動は、特定プログラムの採択を前提としていない恒常的内容である旨を説明した。(29) 右の計画を実施した(30)	履行済 29年6月から始まる新入生全員が受講の「海外研究基礎論」の初回講義において、海外研究スタジオの活動は、特定プログラムの採択を前提としていない恒常的内容であることを説明し、30年度の開講に向けて、シラバスに必要な修正を加える。(29)
	2. 都市社会共生学科で3年次に開講される「海外研究スタジオAⅢ」及び「海外研究スタジオBⅢ」の「授業科目の概要」において、「実施されたフィールド調査の結果を分析する手法を学び」とあるが、2年次に開講される海外研究スタジオ科目でのフィールド調査等については、調査結果の分析手法をあらかじめ学んだ上で実施される必要があると考えられるため、以上の趣旨を踏まえて授業内容を適切に改めること。	留意事項 29年4月26日の第2回都市社会共生学科学科会議において、右のように決定した。(29) 右の計画を実施した(30)	履行済 29年6月から始まる新入生全員が受講する「海外研究基礎論」の初回講義において、海外研究スタジオABのⅠ、ⅡとⅢの連携と、2年次スタジオで調査結果の分析手法についてあらかじめ習得する授業内容となることを示し、30年度の開講に向けて、シラバスに必要な修正を加える。(29)
	3. 「指導者と共に手を動かし対話をしながら協働で製作や調査を進める」といったスタジオ科目の理念に照らし、学生が実践的な学びや協働活動の作法を習得できるよう、海外研究スタジオ科目におけるフィールド調査については、担当教員の引率の下で行うよう努めること。	留意事項 29年4月26日の第2回都市社会共生学科学科会議において、右のように決定した。また同4月7日に、海外研究スタジオを志望する新入生に対するレクチャーを実施し、海外研究スタジオ科目におけるフィールド調査は、担当教員の引率の下で行うことを説明した。(29) 右の計画を実施した(30)	履行済 29年6月から始まる新入生全員が受講する「海外研究基礎論」の初回講義において、海外研究スタジオ科目におけるフィールド調査は、担当教員の引率の下で行うことを説明し、30年度の開講に向けて、シラバスに必要な修正を加える。(29)
	4. 都市社会共生学科について、各スタジオ科目の実施に当たっては、グローバル、ローカル、都市、共生、リスクの各用語と、横浜地域及び神奈川地域の捉え方について、社会学分野の観点から定義や対概念をより明確にし、これらを実質学的	留意事項 29年4月26日の第2回都市社会共生学科学科会議において、右のように決定した。(29) 右の計画を実施した(30)	履行済 スタジオ科目の実施に当たっては留意事項で列挙された各用語や横浜地域及び神奈川地域の捉え方について社会学分野の教員を中心に授業内容を検討し、30年度の開講に向けて、シラバスに必要な修正を加える。(29)

に学ぶことができるよう授業内容の充実を図るとともにシラバスにも適切に反映させること。				
5. 都市社会共生学科について、各スタジオ科目と一般的なゼミ科目やフィールドワーク科目との違いや、スタジオ科目の優位性について学生に対してわかりやすく明確に示すとともに、その優位性を具体化し教育内容に反映させることができるような運営を行うこと。	留意事項	29年4月26日の第2回都市社会共生学科学科会議において、右のように決定した。(29) 右の計画を実施した(30)	履行済	スタジオ科目は、単なるゼミでもなく、単なるフィールドワークでもない、知的学習と現場実践とを往還する実社会を意識した科目であることを、29年4月から7月までに実施の、スタジオ科目の前段となる各基礎論科目において学生に対して明示し、30年度の開講に向けて、シラバスに必要な修正を加える。(29)
6. 都市社会共生学科については、アクティブ・ラーニングによるスタジオ型実践教育を中心に据え、横浜地域及び神奈川地域といった大都市を中心に、グローバルフィールド、ローカルフィールドを横断する演習を中核に位置付けていること、また、社会学分野の観点を踏まえた教育体制の持続可能性を確保する必要があることを踏まえれば、社会学を専門とする専任教員の補充及び完成年度を見据えた今後の体制の充実に当たっては、フィールドでの実証研究に十分な実績と素養があるなど、フィールドワークに実質的に関わり、学生のフィールドワークを支えることができる若手から中堅の教員の採用に努めること。	留意事項	都市社会共生学科における社会学を専門とする専任教員の補充及び完成年度を見据えた今後の体制の充実にについては、グローバルフィールド、ローカルフィールドを横断する演習を中核に位置付ける専門教育、社会学分野の観点を踏まえた教育体制の持続可能性の確保をふまえ、検討を開始している。(29)	履行済	
7. 教員の補充を必要とされた2授業科目については、科目開講時までに教員を充足すること。	留意事項	兼任教員を補充した。(29)	履行済	
授業科目「海外演習B」については、短期語学研修への参加を通じて2単位が与えられることとなっているが、学生にとって不利益を生じさせないよう、履修前の学生に対して、単位の授与に当たって必要な研修期間等の基準について十分な説明を行うとともに、学生の金銭的負担への配慮が図られることが望ましい。		平成30年度開講となる授業科目「海外演習B」については、履修希望者への説明会を開催し、十分な事前指導を実施することを予定している。(29) 上記の計画を実施した(30)	履行済	

	卒業の要件とされているGPAの算定に関連して、学生の授業科目の選択に当たっては、学生の興味、関心や適正等に応じて授業科目の選択を柔軟に幅広く行うことができるようにすることが必要と考えられ、履修案内等において、卒業要件とGPAとの関係や、履修登録後の変更や取消しに関する取扱いを学生にとってわかりやすいように明示するなど、意欲ある学生にとって不利益が生じないようにすることが望ましい。		GPAの算定については、履修案内において、卒業要件とGPAとの関係や履修登録後の変更や取消しに関する取扱いを記載するとともに、オリエンテーション、掲示板等で説明している。(29)	履行済	
設置計画履行状況 調査時 (平成29年)	該当なし				
設置計画履行状況 調査時 (平成30年)	該当なし				
設置計画履行状況 調査時 (令和元年)	該当なし				
設置計画履行状況 調査時 (令和2年)					

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<都市科学部>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
①卒業要件及び履修方法（基幹知科目部分） YCCS学生は英語による開講科目を、その他の学生は日本語による開講科目を履修すること。 ②卒業要件及び履修方法（学科専門科目部分） ・コモンズ・ベーシック科目（選択必修）8単位 （うち「社会と共生の学び（社会学領域）」から4単位以上） ・コモンズ・アドバンス科目（選択必修）16単位 （うち「社会と共生の学び（社会学領域）」から8単位以上） ・スタジオ科目（選択必修）24単位 ・ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位 （うちローカル／グローバル科目を14単位以上） ・卒業研究関連科目から8単位の合計74単位以上を修得すること。	①学部共通科目である基幹知科目の履修機会拡大のため、「YCCS学生は英語による開講科目を、その他の学生は日本語による開講科目を履修すること。」という要件を削除した。 ②「ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位（ローカル／グローバル科目から14単位以上）」の基準については、都市社会共生学科の学科専門科目の基本的な考え方に基づき、設置計画書にあるように、「コモンズ科目を発展させ、ローカル／グローバルフィールドをつなぐ」役割がある。 この役割を強化するためには、コモンズ科目の充実した履修が必要になる。学生にコモンズ科目の履修機会を広げていくために、その機会創出と履修促進をねらって、コモンズ科目にかかる履修要件を変更する。 具体的には「・ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位」という履修要件を「・ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目、8単位を超えて履修したコモンズ・ベーシック科目、16単位を超えて履修したコモンズ・アドバンス科目の中から合わせて18単位」に変更することとし、下線部分を履修要件に追加した。 ③新型コロナウイルス感染拡大防止に係る対応のため、春学期の授業開始日を5月7日に変更し、春学期（9月末日まで）における授業は対面式では行わず、全てインターネットを活用した遠隔授業等で開講することとした。

（注）・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制 a 委員会の設置状況 横浜国立大学では、平成28年度に発足した高大接続・全学教育推進センターが中心となって教員の資質の維持向上、FD活動を行っている。都市科学部からセンター教育開発・学修支援部会委員を1名出し、学部内でのFD活動等の連絡、調整、実施を主に担当する。 ○横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター規則 第18条 前条に規定する業務を遂行するための具体的事項を審議するために、教育開発・学修支援部会を置く。 ○横浜国立大学高大接続・全学教育推進センターに置く会議の組織運営に関する規則 第19条 教育開発・学修支援部会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。 (4) 各学部の教授会から選出された教員 各1人 b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 定例の高大接続・全学教育推進センター教育開発・学修支援部会は月1回開催。 c 委員会の審議事項等 学生IR、高大接続、全学教育、および教育開発・学修支援に関する事項。 ② 実施状況 a 実施内容 高大接続・全学教育推進センターが行う活動に学部として協力、実施した。	

- ・FDセミナー開催
- ・公開授業開催
- ・ベストティーチャー表彰
- ・シラバス改善（ルーブリックの利用等）
- ・学生調査

b 実施方法

- ・各内容に即し、全学でコーディネートして実施した。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・平成29年6月28日にFDセミナーを開催し、本学初の試みとして4月に学部新生全員を対象（1694名受験）に実施したアセスメント結果について、紹介・分析を行った。（出席人数37名）
- ・平成29年11月29日にFDセミナーを開催し、Webによる授業アンケート実施について説明があった。（出席人数43名）
- ・平成30年7月18日にFDセミナーを開催し、学生プロフィールの分析報告と今後の活用について、受講した（出席者48人）
- ・平成31年1月25日にFDセミナーを開催し、「主体的な学びを促進するアクティブラーニングとは」をテーマに、クリッカーやアクティブラーニングの技法（シンク・ペア・シェア）を用いて、セミナーを行った。（出席人数45人）
- ・令和元年7月17日にFDセミナーを開催し、「学生プロフィールの分析報告と学生ポートフォリオの今後の運用について」をテーマにセミナーを行った。（出席人数41人）
- ・令和2年1月29日にFDセミナーを開催し、授業アンケート・自己点検票の改正について説明があった。（出席人数29人）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・高大接続・全学教育推進センターの指針に基づきルーブリックを含むシラバスを作成した。

・都市科学部の基幹知科目である「都市科学A」「都市科学B」「都市科学C」については、授業評価アンケートの結果を都市科学部運営諮問会議にて共有し、学外委員からの評価の指標とした。平成30年度においては、評価結果を授業改善へ反映させ、「都市科学C」で双方向型の授業を行った。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

各ターム終了時に授業評価を行った。

b 教員や学生への公開状況、方法等

基本的にホームページ上で公開。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

(委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。)

併せ

b 委員会

c 委員会

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

記入例)

- ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
- ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

就任辞退・未就任の教員については後任補充がなされており、都市科学部担当の教員が平成29年4月から予定通り授業を実施している。全学教育科目においてはカリキュラムの見直しに伴う軽微な変更はあるが、十分な数の代替科目を追加しており、学生の履修に影響はない。上記の設置計画変更事項については履修案内に記載するとともに、オリエンテーションにおいて学生に十分な説明を行った。設置の趣旨・目的の完全な達成に向けて、組織運営においても学務においても現在のところ順調に進んでいる。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

未定

b 公表方法

未定

③ 認証評価を受ける計画

・令和3年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定。

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [(有) ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

国立大学法人横浜国立大学

(2) 大 学 名

横浜国立大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒240-8501
神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番6号
(神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番1号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を () 書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
学 長	(ハセベ ユウイチ) 長谷部 勇一 (平成27年4月)		
学 部 長	(サドハラ サトル) 佐土原 聡 (平成29年4月)	(カワゾエ ユウ) 川添 裕 〔(フルヤ ユウジ) 古谷 祐司〕 (平成31年4月)	任期満了のため(元)
学科長等	(オオノ サトシ) 大野 敏 (平成29年4月)	(チョウ セイゲン) 張 晴原 (平成31年4月)	任期満了のため(元)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を () 書きで記入してください。
(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)
令和2年度に報告する内容 → (2)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合（令和元年度までの5年間）ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の 名称（学位）	学位又は学科 の分野	設 置 時 の 計 画				備 考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
都市科学部 建築学科	工学関係	年 4	人 70	2年次 2人	人 286	
学士（工学）						

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		令和元年度		令和 2 年度		平均入 学定員 超 過 率	開設年 度から 報告年 度まで の平均 入学定	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	70人 70人 (ー) [2人]	ー人	70人 70人 (2) [2人]	ー人	70人 70人 (2) [2人]	ー人	70人 70人 (2) [2人]	ー人	0.97倍	ー	
志願者数	796人 (ー) [28人]	ー (ー) [ー]	744人 (9人) [33人]	ー (ー) [ー]	640人 (3人) [32人]	ー (ー) [ー]	581人 (12人) [31人]	ー (ー) [ー]			
受験者数	587人 (ー) [24人]	ー (ー) [ー]	545人 (8人) [27人]	ー (ー) [ー]	458人 (3人) [26人]	ー (ー) [ー]	422人 (12人) [20人]	ー (ー) [ー]			
合格者数	77人 (ー) [4人]	ー (ー) [ー]	81人 (4人) [1人]	ー (ー) [ー]	83人 (2人) [6人]	ー (ー) [ー]	78人 (4人) [5人]	ー (ー) [ー]			
B 入学者数	71人 (ー) [4人]	ー (ー) [ー]	64人 (4人) [1人]	ー (ー) [ー]	71人 (2人) [4人]	ー (ー) [ー]	67人 (4人) [1人]	ー (ー) [ー]			
入学定員超過率 B/A	1.01		0.91		1.01		0.95				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ））書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和2年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度	平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		令和元年度		令和 2 年度		備 考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年 次		71 [4] (一)	－ [ー] (一)	64 [1] (一)	－ [ー] (一)	71 [4] (一)	－ [ー] (一)	67 [1] (一)	[] ()	2 年次編入者 4 人 (H30) 2 年次編入者 2 人 (元) 2 年次編入者 4 人 (2)
2 年 次				75 [4] (一)	－ [ー] (一)	66 [1] (一)	－ [ー] (一)	74 [4] (一)	－ [ー] (一)	
3 年 次						75 [4] (一)	－ [ー] (一)	66 [1] (一)	－ [ー] (一)	
4 年 次								75 [4] (一)	－ [ー] (一)	
計		71 [4] (一)		139 [5] (一)		212 [9] (一)		282 [10] (一)		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
平成29年度	71 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	139 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	212 人	1 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	1 人	0 人	・他の教育機関への入学・転学(1名)
令和2年度	282 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	人	
合 計		1 人		1 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。（在学者数から退学者数を減らす必要はありません。）
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下（○人）」というように、その人数も含めて記入してください。
 （記入項目例）・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{71} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{139} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{212} = \boxed{0.47} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{282} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<都市科学部 建築学科>

(1) ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
全学 教育科目	基礎 科目	人文 社会系	英米文学	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			音楽と自然	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			危機管理学	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			基礎造形A	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			経済学の諸課題Ⅰ	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			経済学の諸課題Ⅱ	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			現代芸術論	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			現代政治(国際)	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			現代政治(日本)	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			現代の会計と社会	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			現代の経済A	1-2-3-4	①～②		2							兼2
			現代の経済B	1-2-3-4	④～⑤		2							兼2
			現代の物流経営	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			鍵盤楽器の名曲	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			国際理解 国際交流における日本語の役割	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			国際理解 国際日本学入門	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			国際理解 台湾の文化と社会	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			国際理解 日韓比較文化論	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			色彩論	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			社会科学概論A	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			社会科学概論B	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			社会科学の方法	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			社会科学の歴史	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			社会生活と法	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			宗教学	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			生涯発達論	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			職業と教育	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			心理学B	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			心理学史入門	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			水彩画基礎技術	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			地域課題実習Ⅰ	1-2-3-4	①～②		1							兼1
			地域課題実習Ⅱ	1-2-3-4	④～⑤		1							兼1
			地誌学概論	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			中国の古典文学	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			哲学	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			東洋思想史	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			都市と建築	1-2-3-4	④～⑤		2		6		4			兼10
			日本近現代史	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			日本前近代史	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			日本国憲法	1-2-3-4	①～② ④～⑤		2							兼1
			日本の近代文学	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			日本の言語	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			美術の見かた	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			人と自然のかかわり	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			人と動物の関係学	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			文化人類学の考え方	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			ベンチャーから学ぶマネジメント	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			法と人間	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			民族音楽学入門	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			木材と人間	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1
			ヨーロッパ近現代史	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			ヨーロッパ文学	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			横浜学―地域の再発見―	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			倫理学	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			音声言語学概論	1-2-3-4	①～②		2							兼1
			記述言語学概論	1-2-3-4	④～⑤		2							兼1

【令和2年度】

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
全学 教育科目	基礎 科目	人文社会系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			音楽と自然	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			危機管理学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			基礎造形A(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代の経済A	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼2
			現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			色彩論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会科学概論A	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会科学の歴史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			家族生活と法	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			宗教学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			生涯発達論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			職業と教育(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			心理学B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼2
			心理学史	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			水彩画基礎技術(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			地誌学概論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			中国の古典文学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			哲学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			日本近現代史	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			日本前近代史	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			日本の近代文学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			日本の言語	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			美術の見かた	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			人と自然のかかわり	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			法と人間	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			民族音楽学入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			ヨーロッパ近現代史(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			ヨーロッパ文学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			横浜学―地域の再発見―(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			倫理学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			音声言語学概論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			記述言語学概論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			アントレプレナー入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			インクルーシブ教育入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			学外活動(教育ボランティア)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			学校教育最前線	1・2・3・4	④～⑤		2								兼5
			神奈川のみらい	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			基礎造形B(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			教育学(教育と人間)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼3

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学 教育科目	基礎 科目	人文 社会系												

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手			
全学 教育科目	基礎 科目	人文 社会系	経営者の役割と従業員の役割	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			経済Ⅰ	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			経済Ⅱ	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			現代社会論	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			現代と法	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			国語・国文学Ⅰ	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			国語・国文学Ⅱ	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 在日・日本語文学概論(未開講)	1-2-3-4	①～②		2								兼2
			国際理解 日中比較文化論(未開講)	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解(未開講)	1-2-3-4	①～②		2								兼2
			実践新商品企画	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			社会科学概論Ⅰ	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			社会科学概論Ⅱ	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			社会学Ⅰ(未開講)	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			社会学Ⅱ(未開講)	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			社会心理学入門(未開講)	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			障害と周辺領域Ⅰ	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			心理学	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			心理学A	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			世界の音楽と文化(未開講)	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			戦争文化論	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			哲学Ⅰ(未開講)	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			哲学Ⅱ(未開講)	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			特別支援教育入門	1-2-3-4	①～② ④～⑤		2								兼2
			日本語を教えよう	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			日本近現代音楽史(未開講)	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			美学及び美術史Ⅰ(未開講)	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			美学及び美術史Ⅱ(未開講)	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			人と動物の幸せな共生を考える	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			法学	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			法学概論	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			歴史Ⅰ(未開講)	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			歴史Ⅱ(未開講)	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			論理・倫理Ⅰ	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			論理・倫理Ⅱ	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			歌の魅力(未開講)	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			家庭科で考えるこれからの人生(未開講)	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			現代の経営と社会(未開講)	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			国際理解 日韓関係論(未開講)	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 平和教育概論(未開講)	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			古代ギリシアの神話と歴史	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			古代ローマの伝説と歴史	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			コミュニケーションとしての法哲学(未開講)	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			実践地域と起業(未開講)	1-2-3-4	③		2								兼2
			国際理解 国際による社会教育プログラム・インターナショナル入門(未開講)	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			〈良い議論〉をするための法哲学(未開講)	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			アート・マネジメント	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			子どもの発達や課題の理解(未開講)	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			食育	1-2-3-4	①～②		2								兼2
			イタリア歌曲入門 ―歌詞をよむ―	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			美術と社会	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			歴史	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 中国語圏の歴史と文化	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 日韓関係論	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			社会分析のための統計基礎	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			学校教育と子どもの発達・教師の成長	1-2-3-4	①～②		2								兼5
			手話入門	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			広くて深いカリキュラム(教育課程)論	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			社会学	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			障害者とともに考えるSDGsと共生社会	1-2-3-4	④～⑤		2								兼2
			小計(118科目)			—	—	0	236	0	0	0	0	0	0
	自然 科学系	自然 科学系	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1-2-3-4	④～⑤		2								兼3
			はじめてのWebページ(未開講)	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			衣生活の科学	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			エネルギー工学序論	1-2-3-4	①～②		2								兼2
			エネルギーと環境	1-2-3-4	①～②		2								兼1
			海洋工学と社会	1-2-3-4	④～⑤		2								兼11
			環境化学概論(未開講)	1-2-3-4	④～⑤		2								兼1
			環境リスクとつきあうⅠ	1-2-3-4	①		1								兼4
			環境リスクとつきあうⅡ	1-2-3-4	②		1								兼2
			環境をめぐる諸問題Ⅰ	1-2-3-4	④		1								兼5
			環境をめぐる諸問題Ⅱ	1-2-3-4	⑤		1								兼5

科目 区分			授業科目の名称		配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学 教育科目	基礎 科目	自然 科学系	健康の科学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			建築の環境と防災	1・2・3・4	④～⑤		2		2	6				
			国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4	①		1							兼5
			国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4	②		1							兼5
			古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4	①		1							兼1
			古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4	②		1							兼1
			材料学入門	1・2・3・4	①～②		2							兼9
			実験で学ぶ物理学B	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			情報工学概論	1	①～②		2							兼9
			情報セキュリティ入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			情報と社会	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			食環境論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			数理科学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼9
			数理科学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼9
			数理科学概論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼9
			生物地理学入門	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			生物の世界Ⅰ	1・2・3・4	①		1							兼4
			生物の世界Ⅱ	1・2・3・4	②		1							兼7
			生命科学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			線形代数Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼9
			線形代数Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼9
			線形代数学入門	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			体験物理科学A	1・2・3・4	①～②		2							兼3
			体験物理科学B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼3
			地球環境と情報	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4	④		1							兼1
			地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1							兼1
			地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4	④		1							兼1
			地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4	⑤		1							兼1
			統計学Ⅰ－A	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			統計学Ⅰ－C	2・3・4	①～②		2							兼1
			統計学Ⅱ－A	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			統計学Ⅱ－C	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			微分積分Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼9
			微分積分Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼9
			物理工学概論	1・2・3・4	①～②		2							兼21
			文系のための数学入門	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			ICTプロジェクト	1・2・3・4	③		2							兼1
			ICTリテラシー	1・2・3・4	⑥		2							兼1
全学 教育科目	基礎 科目	自然 科学系	健康の科学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼4
			国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4	①		1							兼5
			国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4	②		1							兼5
			古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4	①		1							兼1
			古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4	②		1							兼1
			材料学入門	1・2・3・4	①～②		2							兼10
			実験で学ぶ物理学B(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			情報工学概論	1	①～②		2							兼8
			情報セキュリティ入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			情報と社会	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			情報ネットワークシステム入門(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼2
			食教育論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			数理科学概論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼9
			生物地理学入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			生物の世界Ⅰ	1・2・3・4	①		1							兼4
			生物の世界Ⅱ	1・2・3・4	②		1							兼8
			生命科学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			線形代数学入門	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			地球環境と情報	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4	④		1							兼1
			地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1							兼1
			地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4	④		1							兼1
			地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4	⑤		1							兼1
			統計学Ⅰ－C	2・3・4	①～②		2							兼1
			統計学Ⅱ－C	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			物理工学概論	1・2・3・4	①～②		2							兼21
			身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			ICTプロジェクト	1・2・3・4	⑥		2							兼1
			ICTリテラシー	1・2・3・4	⑥		2							兼1
			POV-Rayで学ぶ はじめての3Dモデリング(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			安全・環境と社会	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			おいしさの科学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			応用気象学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			海事技術史	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			科学技術史	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			機械工学と社会とのかわり合い	1・2・3・4	①～②		2							兼2
			気象学入門	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			基礎から学ぶ化学	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			居住環境論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4	④～⑤		2							兼3
			コンピュータで学ぶ統計学A	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			コンピュータで学ぶ統計学B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			情報通信技術が培う近未来医療(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼2
			図形科学	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼2
			生態工学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			土木史と文明Ⅰ	1・2・3・4	④		1							兼1
			土木史と文明Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1							兼1
			トポロジー(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			物質工学と社会	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			物質と量子の相互作用 ～数値分析を始める前に	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			プログラミングによる思考と表現の基礎	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	1・2・3・4	①		1							兼1
			名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	1・2・3・4	②		1							兼1
			木材と人間	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			フラクタル	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			文系のための生物科学と生物教育(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			電子情報システム概論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			例からはじめる微分積分(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			科学文章の書き方－悪文から学ぶ－	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			デジタルクリエイティブ基礎(未開講)	2・3・4	④～⑤		2							兼1

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学 教育科目	基礎科目	自然科学系												
			小計(52科目)	—	—	0	90	0	2	6	0	0	0	兼109
			小計(0科目)	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	
	イノベーション 教育科目	社会戦略実装	知的財産権	3・4	①～②		2							兼1
			知的財産法	2・3	④～⑤		2							兼1
			小計(2科目)	—	—	0	4	0	0	0	0	0	0	兼2
			技術革新思考	システム・エンジニアリング	1・2・3・4	①～②		2						
		数理統計		2・3・4	①～②		2							兼1
		小計(2科目)	—	—	0	4	0	0	0	0	0	0	兼2	
		キャリア	Wake up! プロジェクト	1	①～②		2							兼1
			キャリア・ケーススタディ	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			キャリアデザイン	1・2	①～②		2							兼1
			グローバルビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			ビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1	①～②		2							兼1
			まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4	①～②		2							兼1
			ライフキャリアを考える	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
		生涯設計とグローバルキャリアデザイン	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		小計(9科目)	—	—	0	18	0	0	0	0	0	0	兼3	
グローバル 教育科目	国際交流	アカデミック・プレゼンテーションスキル	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		アラブの言語と文化	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		英語による異文化間理解	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		グローバルキャリア向け英文読解と要約	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		グローバルワーク向け英文読解と要約	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		多言語・多文化運用演習A	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		多言語・多文化運用演習B	2・3・4	①～②		2							兼1	
		ビジネス・プレゼンテーションスキル	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		海外演習A	2・3	③、⑥		1							兼1	
		小計(9科目)	—	—	0	17	0	0	0	0	0	0	兼3	
	各国事情	インドネシア事情	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		日本事情	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		パラグアイ事情	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		ブラジル事情	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
ベトナム事情		1・2・3・4	④～⑤		2							兼1		

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学 教育科目	基礎科目	自然科学系	海洋地質学入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			天才科学者列伝	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			JASPによるデータ分析	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			小学校プログラミング教育	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			化学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			情報セキュリティの基礎	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			情報ネットワークシステムの基礎	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			水と生活科学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			オリンピック・パラリンピックから考えるダイバーシティ(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼2
			科学技術の過去・現在・未来	1・2・3・4	④		2							兼2
		小計(81科目)	—	—	0	144	0	0	0	0	0	0	兼146	
		入門的基幹知	コミュニケーション能力・実践の再考(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			YNUの研究者と語る一歩、そして少し先の未来(未開講)	1・2・3・4	⑥		2							兼1
			生涯発達の特徴と課題(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
	現代社会と心理学		1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
	ESD(持続可能な開発のための教育)と消費者教育		1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
	Global Economy		2・3・4	④		2							兼1	
	スキル向上につなげる「英語」		1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
	ESD(持続可能な開発のための教育)と文化史		1・2・3・4	①～②		2							兼1	
	小計(8科目)		—	—	0	16	0	0	0	0	0	0	兼7	
	イノベーション教育科目	社会戦略実装	知的財産権	3・4	④～⑤		2							兼1
			知的財産法	2・3	④～⑤		2							兼1
			地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②		1							兼1
			地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		1							兼1
			国際イノベーションマネジメント論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			技術経営論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			地域課題実習Ⅲ	1・2・3・4	①～②		1							兼1
			地域課題実習Ⅳ	1・2・3・4	④～⑤		1							兼1
			工業経営	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			Zero Carbon Yokohama —文理融合・産官学民 で考えるサステナビリティ— (未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼2
			イノベーション・マネジメント概論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			海と地域のつながりと活性化	1・2・3・4	④～⑤		2							兼2
			経営者が語るこれからの企業戦略-イノベーションと経営への挑戦-	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			横浜市における地球温暖化対策ワークショップ	1・2・3・4	①～②		2							兼2
		多様性を尊重する成熟社会とその基盤	1・2・3・4	⑥		2							兼4	
		小計(15科目)	—	—	0	26	0	0	0	0	0	0	兼16	
		技術革新思考	システム・エンジニアリング(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			数理統計	2・3・4	①～②		2							兼1
			イノベーションと社会	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			小計(3科目)	—	—	0	6	0	0	0	0	0	0	兼3
		キャリア	Wake up! プロジェクト	1	①～②		2							兼1
			キャリア・ケーススタディ	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			キャリアデザイン	1・2	①～②		2							兼1
			グローバルビジネス・コミュニケーション(未開講)	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			ビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			まなび座Ⅰ・校友会リレートーク(未開講)	1	①～②		2							兼1
まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践(未開講)			2・3・4	①～②		2							兼1	
ライフキャリアを考える(未開講)			1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
生涯設計とグローバルキャリアデザイン(未開講)			1・2・3・4	①～②		2							兼1	
グローバル化と日本人			1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
小計(10科目)	—	—	0	20	0	0	0	0	0	0	兼3			
グローバル教育科目	国際交流	アカデミック・プレゼンテーションスキル(未開講)	2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		アラブの言語と文化	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		外国語による異文化間理解(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		グローバルキャリア向け英文読解と要約	2・3・4	⑥		2							兼1	
		グローバルワーク向け英文読解と要約(未開講)	2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		多言語・多文化運用演習A	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		多言語・多文化運用演習B	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		ビジネス・プレゼンテーションスキル	2・3・4	⑥		2							兼1	
		海外演習A	2・3	③、⑥		1							兼1	
		海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ	1～4	①～② ④～⑤		1							兼2	
		海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ(未開講)	1～4	①～② ④～⑤		1							兼2	
		CSR/CSV and Japanese Companies	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
	小計(12科目)	—	—	0	21	0	0	0	0	0	0	兼5		
	世界事情	インドネシア事情	2・3・4	④～⑤		1							兼1	
		日本事情 日本の就職事情	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		ブラグアイ事情	2・3・4	①～②		2							兼1	
		ブラジル事情	2・3・4	③		2							兼1	
		ベトナム事情	2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		日本事情 日本の舞台芸術(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1	

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担			
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
全 学 教 育 科 目	グ ロ ー バ ル 教 育 科 目	各 国 事 情															
			小計(5科目)	—	—	0	10	0	0	0	0	0	0	兼5			
			小計(0科目)	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0				
		ス ポ ー ツ 健 康 目 的	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼5		
		小計(1科目)	—	—	0	2	0	0	0	0	0	0	0	兼5			
	全 学 教 育 科 目	英 語	英語プレゼンテーション	1	①～② ④～⑤		1								兼4		
			英語ライティング	1	①～② ④～⑤		1								兼4		
			英語LR	1	①～② ④～⑤		1								兼4		
			自立英語	1	①～② ④～⑤		1								兼4		
			英語演習1a	2・3	①～② ④～⑤		2								兼4		
			英語演習1b	2・3	①～② ④～⑤		2								兼4		
			英語演習1c	2・3	①～② ④～⑤		2								兼4		
			英語演習2a	3・4	①～② ④～⑤		2								兼4		
			英語演習2b	3・4	①～② ④～⑤		2								兼4		
			小計(9科目)	—	—	0	14	0	0	0	0	0	0	0	兼4		
		外 国 語	初 修 外 国 語	ドイツ語実習1a	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼2	
				ドイツ語実習2a	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼2	
				ドイツ語実習1b	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼2	
				ドイツ語実習2b	1・2・3	④～⑤		1								兼2	
				ドイツ語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2	
				ドイツ語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2	
				フランス語実習1a	1・2・3	①～②		1								兼1	
				フランス語実習1b	1・2・3	④～⑤		1								兼1	
				フランス語実習2a	1・2・3	①～②		1								兼1	
				フランス語実習2b	1・2・3	④～⑤		1								兼1	
				フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
				フランス語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
				中国語実習1a	1・2・3	①～②		1								兼1	
				中国語実習2a	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼1	
				中国語実習1b	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼1	
				中国語実習2b	1・2・3	④～⑤		1								兼1	
				中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2	
				中国語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2	
				ロシア語実習1a	1・2・3	①～②		1								兼1	
				ロシア語実習1b	1・2・3	④～⑤		1								兼1	
				ロシア語実習2a	1・2・3	①～②		1								兼1	
				ロシア語実習2b	1・2・3	④～⑤		1								兼1	
				ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
				ロシア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
				朝鮮語実習1	1・2・3	①～②		1								兼1	
				朝鮮語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼1	
				朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
				朝鮮語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
				イスパニア語実習1	1・2・3	①～②		1								兼1	
				イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼1	
				イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
				イスパニア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
				ギリシャ語	2・3・4	①～② ④～⑤		1								兼1	
						ラテン語	2・3・4	①～② ④～⑤		1							兼1
						海外演習B	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
						小計(35科目)	—	—	0	48	0	0	0	0	0	0	兼11
			日 本 語	日本語中級A	1・2	①～②		1								兼1	
				日本語中級B	1・2	①～②		1								兼1	
				日本語中級C	1・2	①～②		1								兼1	
				日本語中級D	1・2	①～②		1								兼1	
				日本語中級E	1・2	①～②		1								兼1	
				日本語中級F	1・2	①～②		1								兼1	
				日本語中級G	1・2	①～②		1								兼1	
					日本語上級A	1・2・3	①～②		1								兼1
			日本語上級B	1・2・3	④～⑤		1								兼1		

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
全 学 教 育 科 目	グ ロ ー バ ル 教 育 科 目	世 界 事 情	日本事情 日本の企業システム	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			台湾事情	2・3・4	④～⑤		2								兼1
			韓国事情	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			グローバル・シティズンシップ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			中国事情Ⅰ	1・2・3・4	①		1								兼1
			中国事情Ⅱ	1・2・3・4	②		1								兼1
			現場から考える国際開発協力：JIOA連携講座	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			グローバル人材と持続的開発：JIOE連携講座	1・2・3・4	③		2								兼2
			YNUグローバル・コンピテンシー・プログラム	1・2・3・4	⑥		2								兼3
		小計(15科目)	—	—	0	27	0	0	0	0	0	0	0	兼12	
	海 外 研 修	海外中国語研修B	2・3・4	③		2								兼1	
		小計(1科目)	—	—	0	2	0	0	0	0	0	0	0	兼1	
	ス ポ ー ツ 健 康 目 的	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼15	
		小計(1科目)	—	—	0	2	0	0	0	0	0	0	0	兼15	
	外 国 語	英 語	英語プレゼンテーション	1	①～② ④～⑤		1								兼20
			英語ライティング	1	①～② ④～⑤		1								兼20
			英語LR	1	①～② ④～⑤		1								兼19
			自立英語	1	①～②		1								兼18
			英語演習1a	2・3	①～② ④～⑤		2								兼11
			英語演習1b	2・3	①～② ④～⑤		2								兼11
			英語演習1c	2・3	①～② ④～⑤		2								兼11
			英語演習2a	3・4	①～② ④～⑤		2								兼4
			英語演習2b	3・4	①～② ④～⑤		2								兼4
			小計(9科目)	—	—	0	14	0	0	0	0	0	0	0	兼42
		初 修 外 国 語	ドイツ語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼7
			ドイツ語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼7
			ドイツ語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2
			ドイツ語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2
			フランス語実習1	1・2・3	①～②		1								兼5
			フランス語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼5
			フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			フランス語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			中国語実習1	1・2・3	①～②		1								兼9
			中国語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼9
			中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2
			中国語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			ロシア語実習1	1・2・3	①～②		1								兼2
			ロシア語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼2
			ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			ロシア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			朝鮮語実習1	1・2・3	①～②		1								兼2
			朝鮮語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼2
			朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			イスパニア語実習1	1・2・3	①～②		1								兼2
イスパニア語実習2			1・2・3	④～⑤		1								兼2	
イスパニア語演習			2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
イスパニア語発展演習			2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
ギリシャ語(未開講)			2・3・4	①～② ④～⑤		1								兼1	
ギリシャ語実習			2・3・4	④～⑤		1								兼1	
ラテン語(未開講)			2・3・4	①～② ④～⑤		1								兼1	
ラテン語実習			2・3・4	①～②		1								兼1	
海外演習B			2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
小計(28科目)			—	—	0	40	0	0	0	0	0	0	0	兼30	
日 本 語			日本語中級A	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級B(未開講)	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級C	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級D	1・2	①～②		1								兼1
	日本語中級E	1・2	①～②		1								兼1		
	日本語中級F	1・2	①～②		1								兼1		
	日本語中級G	1・2	①～②		1								兼1		
	日本語中級H	1	①～②		1								兼1		
	日本語上級A	1・2・3	①～②		1								兼1		
	日本語上級B	1・2・3	④～⑤		1								兼1		

科目 区分			授業科目の名称		配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学教育科目	外国語	日本語	日本語上級C	1・2・3	④～⑤		1							兼1
			日本語上級D	1・2・3	④～⑤		1							兼1
			日本語上級E	1・2・3	④～⑤		1							兼1
			日本語上級F	1・2・3	①～②		1							兼1
			日本語上級G	1・2・3	④～⑤		2							兼1
			日本語上級H	1・2・3	①～②		1							兼1
			日本語上級I	1・2・3	④～⑤		1							兼1
			日本語上級J	1・2・3	④～⑤		1							兼1
			日本語上級K	1・2・3	①～②		1							兼1
			日本語演習A	1・2・3	④～⑤		2							兼1
			日本語演習B	1・2・3	④～⑤		2							兼1
			日本語演習C	1・2・3	①～②		2							兼1
			小計(21科目)	—	—	0	25	0	0	0	0	0	0	兼6
学部教育科目	基礎演習		建築学概論・演習	1	①～②	3			8	10				
			小計(1科目)	—	—	3	0	0	8	10	0	0	0	
	都市科学の基礎		都市科学A(グローバル・ローカル)	1	①～②	2			1					兼3
			都市科学B(リスク共生)	1	④	1			1					兼1
			都市科学C(イノベーション)	1	⑤	1			1					兼3
			小計(3科目)	—	—	4	0	0	1	0	0	0	0	兼7
	グローバル・ローカル関連科目		地域連携と都市再生A[ヨコハマ地域学]	1	①～②		2							兼1
			地域連携と都市再生B[かながわ地域学]	1	④～⑤		2							兼1
			都市社会基礎論	1	④～⑤		2							兼1
			社会調査法A	2	①		1							兼1
			社会調査法B	2	①		1							兼1
			GISによる地域解析概論	2・3・4	①～②		2			1				兼1
			メタデータ分析とリスク予測	2・3	①～②		2							兼1
			組織風土ファシリテーションとチームエンバワメント	2・3	④～⑤		2							兼1
			都市リスクの空間分析とマネジメントA	2	①		1		1					兼1
			建築芸術史論A	2・3・4	①		1		1	1				
			建築芸術史論B	2・3・4	②		1		1	1				
			都市基盤構造力学	1	④		1							兼1
			都市基盤材料複合力学	2	④		1							兼1
			小計(13科目)	—	—	0	19	0	2	2	0	0	0	兼7
	リスク共生関連科目		生態リスク学入門	1	①		1							兼1
			リスク分析のための情報処理A	2	④		1							兼1
			高齢社会とリスクA	2	④		1							兼1
			都市環境リスク共生論A	2	④		1		1					
			社会リスク学A	2	①		1							兼1
			社会リスク学B	2	②		1							兼1
			居住空間の計画Ⅰ	2	①		1			1				
			居住空間の計画Ⅱ	2	②		1			1				
			都市基盤水理学	2	①		1							兼1
			都市基盤土質力学	2	①		1							兼1
			小計(10科目)	—	—	0	10	0	1	1	0	0	0	兼6
	イノベーション関連科目		企業経営とオペレーション	2・3	①～②		2							兼1
			都市基盤計画論	1	①		1							兼1
			グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1							兼1
			建築と都市のメディア・デザインⅠ	2・3・4	①		1							兼1
			建築と都市のメディア・デザインⅡ	2・3・4	②		1							兼1
			社会デザイン・フューチャーセッション	1	③		1		8	10				
			都市生態学	1	⑤		1							兼1
			ジェンダーと共生(開発)	2	⑤		1							兼1
			ジェンダーと共生(文化)	2	⑤		1							兼1
			建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1		1					
			小計(10科目)	—	—	0	11	0	8	10	0	0	0	兼7
専門基礎科目			解析学Ⅰ	1	①～②		2							兼9
			解析学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼9
			確率・統計	3	④～⑤		2							兼9
			図学Ⅰ	1	①～②		2							兼1
			図学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼1
			線形代数学Ⅰ	1	①～②		2							兼9
			線形代数学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼9
			微分方程式Ⅰ	1	①～②		2							兼9
			微分方程式Ⅱ	2	④～⑤		2							兼9
			物理学ⅠA	1	①～②		2							兼23
			物理学ⅠB	1	④～⑤		2							兼22

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		
全学教育科目	外国語	日本語	日本語上級C(未開講)	1・2・3	①～②		1							兼任1
			日本語上級D	1・2・3	④～⑤		1							兼任1
			日本語上級E	1・2・3	①～②		1							兼任1
			日本語上級F	1・2・3	①～②		1							兼任1
			日本語上級G(未開講)	1・2・3	④～⑤		2							兼任1
			日本語上級H	1・2・3	④～⑤		1							兼任1
			日本語上級I	1・2・3	①～②		1							兼任1
			日本語上級J	1・2・3	④～⑤		1							兼任1
			日本語上級K	1・2・3	①～②		1							兼任1
			日本語上級L(未開講)	1・2・3・4	①～②		1							兼任1
			日本語上級M	1・2・3・4	①～②		1							兼任1
			日本語上級N(未開講)	1・2・3・4	①～②		1							兼任1
			日本語上級O	1・2・3・4	①～②		1							兼任1
			日本語演習A	1・2・3	①～②		2							兼任1
			日本語演習B	1・2・3	④～⑤		2							兼任1
			日本語演習C	1・2・3	④～⑤		2							兼任1
			小計(36科目)				—	—	0	30	0	0	0	0
学部教育科目	基礎演習		建築学概論・演習	1	①～②	3			9	10				
			小計(1科目)	—	—	3	0	0	9	10	0	0	0	
	都市科学の基礎		都市科学A(グローバル・ローカル)	1	①～②	2			1					兼任3
			都市科学B(リスク共生)	1	④	1			1					兼任1
			都市科学C(イノベーション)	1	⑤	1			1					兼任3
			小計(3科目)	—	—	4	0	0	1	0	0	0	0	兼任7
	グローバル・ローカル関連科目		地域連携と都市再生A[ヨコハマ地域学]	1	①～②		2		1					兼任2
			地域連携と都市再生B[かながわ地域学]	1	④～⑤		2							兼任3
			都市社会基礎論	1	④～⑤		2							兼任1
			社会調査法A	2	①		1							兼任1
			社会調査法B	2	②		1							兼任1
			GISによる地域解析概論	2・3・4	⑥		2			1				兼任1
			組織風土ファシリテーションとチームエンバワメント	2・3	④～⑤		2							兼任1
			都市リスクの空間分析とマネジメントA	2・3	①		1		1					兼任1
			建築芸術史論A	2・3・4	①		1		1	1				
			建築芸術史論B	2・3・4	②		1		1	1				
			都市基盤構造力学	1	④		1							兼任1
			都市基盤材料複合力学	2	④		1							兼任1
			小計(12科目)	—	—	0	17	0	3	2	0	0	0	兼任10
	リスク共生関連科目		生態リスク学入門	1	①		1							兼任1
			リスク分析のための情報処理A	2	④		1							兼任1
			高齢社会とリスクA	2	④		1							兼任1
			都市環境リスク共生論A	2	④		1		1					
			社会リスク学A	2	①		1							兼任1
			社会リスク学B	2	②		1							兼任1
			居住空間の計画Ⅰ	2	①		1			1				
			居住空間の計画Ⅱ	2	②		1			1				
			都市基盤水理学	2	①		1							兼任2
			都市基盤土質力学	2	①		1							兼任1
			メタデータ分析とリスク予測	2・3	①～②		2							兼任1
			小計(11科目)	—	—	0	12	0	1	1	0	0	0	兼任8
	イノベーション関連科目		企業経営とオペレーション	2・3	④～⑤		2							兼任1
			都市基盤計画論	1	①		1							兼任1
			グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1							兼任1
			建築と都市のメディア・デザインⅠ	3・4	④		1			1				
			建築と都市のメディア・デザインⅡ	3・4	⑤		1			1				
			社会デザイン・フューチャーセッション	2	④～⑤		1		9	10				
			都市生態学	1	④		1							兼任1
			ジェンダーと共生(開発)	2	⑤		1							兼任1
			ジェンダーと共生(文化)	2	⑤		1							兼任1
			建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1			1				
	小計(10科目)	—	—	0	11	0	9	10	0	0	0	兼任6		
	専門基礎科目		解析学Ⅰ	1	①～②		2							兼任10
			解析学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼任10
			確率・統計	3	④～⑤		2							兼任9
			図学Ⅰ	1	①～②		2							兼任1
			図学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼任1
線形代数学Ⅰ			1	①～②		2							兼任10	
線形代数学Ⅱ			1	④～⑤		2							兼任10	
微分方程式Ⅰ			1	④～⑤		2							兼任10	
微分方程式Ⅱ			2	④～⑤		2							兼任9	
物理学ⅠA			1	①～②		2							兼任23	
物理学ⅠB			1	④～⑤		2							兼任22	
関数論			2	①～②		2							兼任9	

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学部 教育 科目	専門 基礎 科目												
		小計(11科目)	—	—	0	22	0	0	0	0	0	0	兼33
	専門 コア 科目	絵画・彫塑・基礎デザインⅠ	1	①～②		2							兼1
		絵画・彫塑・基礎デザインⅡ	1	④～⑤		2							兼1
		近代建築史A	3	①		1			1				
		近代建築史B	3	②		1		1					
		建築・都市環境工学演習	2	④～⑤		3			2				
		建築インターンシップ	3	③		2		8	10				
		建築音・光環境A	3	①		1			1				
		建築音・光環境B	3	②		1			1				
		建築環境計画Ⅰ	2	①		1			1				
		建築環境計画Ⅱ	2	②		1			1				
		建築構造・構法設計演習	3	④～⑤		4			4				兼1
		建築構造解析Ⅰ・演習	1	④～⑤		3			1				
		建築構造解析Ⅱ・演習	2	①～②		3			1				
		建築構造解析Ⅲ・演習	4	①～②		2			2				
		建築構造計画と構造デザインⅠ	2	①		1							兼1
		建築構造計画と構造デザインⅡ	2	②		1							兼1
		建築構法Ⅰ	2	④		1			1				
		建築構法Ⅱ	2	⑤		1			1				
		建築コンピュータデザインA	2	⑥		1							兼1
		建築コンピュータデザインB	3	③		1							兼1
		建築材料	2	④～⑤		2			1				
		建築材料・構造実験	3	①～②		3			3				
		建築史演習	2	⑥		2		1	1				
		建築生産Ⅰ	3	④		1							兼1
		建築生産Ⅱ	3	⑤		1							兼1
		建築ゼミA	4	①		2		8	10				
		建築ゼミB	4	②		2		8	10				
		建築デザインスタジオⅠA	3	④～⑤		2		3					
		建築デザインスタジオⅠB	3	④～⑤		2		3					
		建築デザインスタジオⅡA	4	①～②		2		3					
		建築デザインスタジオⅡB	4	①～②		2		3					
		建築デザイン論	4	①		1			1				
		建築熱・空気環境Ⅰ	2	④		1		1					
		建築熱・空気環境Ⅱ	2	⑤		1		1					
		建築法規Ⅰ	3	④		1							兼1
		建築法規Ⅱ	3	⑤		1							兼1
		建築理論演習	3	④～⑤		4			2	3			
		公共施設の計画A	3	①		1		1					
		公共施設の計画B	3	②		1		1					
		身体と空間のデザイン	1	④～⑤		3		3	1				
		西洋建築史Ⅰ	2	①		1			1				
		西洋建築史Ⅱ	2	②		1			1				
		設備計画Ⅰ	3	①		1		1					
		設備計画Ⅱ	3	②		1		1					
		設備計画Ⅲ	3	④		1							兼1
		設備計画Ⅳ	3	⑤		1							兼1
		卒業研究A	4	①～②	2			8	10				
		卒業研究B	4	④～⑤	3			8	10				
		地域環境計画演習	3	④～⑤		4		3	3				
		デザインスタジオⅠ	2	①～②	3			1	3				
		デザインスタジオⅡ	2	④～⑤	3				1				
		デザインスタジオⅢA	3	①	2			2	3				
		デザインスタジオⅢB	3	②	2			2	3				
		鉄筋コンクリート構造・演習	2	④～⑤		3							兼1
		鉄骨構造・演習	3	①～②		3			1				
		都市環境設備計画Ⅰ	3	①		1			1				
		都市環境設備計画Ⅱ	3	②		1			1				
		都市計画とまちづくりⅠ	3	①		1		1					
		都市計画とまちづくりⅡ	3	②		1		1					
		都市と都市計画Ⅰ	2	④		1		1					
		都市と都市計画Ⅱ	2	⑤		1		1					
		日本建築史Ⅰ	2	④		1		1					
		日本建築史Ⅱ	2	⑤		1		1					
		人間生活と建築計画Ⅰ	2	④		1			1				
		人間生活と建築計画Ⅱ	2	⑤		1			1				
		フィールドワーク論・演習Ⅰ	2	①		1			1				
		フィールドワーク論・演習Ⅱ	2	②		1			1				
		ランドスケープ論Ⅰ	2	④		1							兼1
		ランドスケープ論Ⅱ	2	⑤		1							兼1

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部 教育 科目	専門基礎科目	安全工学概論	4	①～②		2							兼1
		溶接工学概論	3	④～⑤		2							兼1
		小計(14科目)	—	—	0	28	0	0	0	0	0	0	兼38
	専門コア科目	絵画・彫塑・基礎デザインⅠ	1	①～②		2							兼1
		絵画・彫塑・基礎デザインⅡ	1	④～⑤		2							兼1
		近代建築史A	3	①		1			1				
		近代建築史B	3	②		1		1					
		建築・都市環境工学演習	2	④～⑤		3			2				
		建築インターンシップ	3	⑥		2		9	10				
		建築音・光環境A	3	④		1			1				
		建築音・光環境B	3	⑤		1			1				
		建築環境計画Ⅰ	2	①		1			1				
		建築環境計画Ⅱ	2	②		1			1				
		建築構造・構法設計演習	3	④～⑤		4		1	3				
		建築構造解析Ⅰ・演習	1	④～⑤		3			1				
		建築構造解析Ⅱ・演習	2	①～②		3		1					
		建築構造解析Ⅲ・演習	4	①～②		2		1	1				
		建築構造計画と構造デザインⅠ	2	①		1		1					兼1
		建築構造計画と構造デザインⅡ	2	②		1		1					兼4
		建築構法Ⅰ	1	④		1			1				
		建築構法Ⅱ	1	⑤		1			1				
		建築コンピュータデザインA	2	⑥		1							兼1
		建築コンピュータデザインB	3	⑥		1							兼1
		建築材料	3	①～②		2			1				
		建築材料・構造実験	3	④～⑤		3		1	2				
		建築史演習	2	⑥		2		1	1				
		建築生産Ⅰ	3	④		1							兼1
		建築生産Ⅱ	3	⑤		1							兼1
		建築ゼミA	4	①		2		9	10				
		建築ゼミB	4	②		2		9	10				
		建築デザインスタジオⅠA	3	④～⑤		2			3				
		建築デザインスタジオⅠB	3	④～⑤		2			3				
		建築デザインスタジオⅡA	4	①～②		2			3				
		建築デザインスタジオⅡB	4	①～②		2			3				
		建築デザイン論	4	①		1			1				
		建築熱・空気環境Ⅰ	2	④		1			1				
		建築熱・空気環境Ⅱ	2	⑤		1			1				
		建築法規Ⅰ	3	④		1							兼1
		建築法規Ⅱ	3	⑤		1							兼1
		建築理論演習	3	④～⑤		4			2	3			
		公共施設の計画A	3	①		1			1				
		公共施設の計画B	3	②		1			1				
		身体と空間のデザイン	1	④～⑤		3			3	1			
		西洋建築史Ⅰ	2	①		1				1			
		西洋建築史Ⅱ	2	②		1				1			
		設備計画Ⅰ	3	①		1			1				
		設備計画Ⅱ	3	②		1			1				
		設備計画Ⅲ	3	④		1							兼1
		設備計画Ⅳ	3	⑤		1							兼1
		卒業研究A	4	①～②	2				9	10			
		卒業研究B	4	④～⑤	3				9	10			
		地域環境計画演習	3	④～⑤		4			3	3			
		デザインスタジオⅠ	2	①～②	3				1	4			
		デザインスタジオⅡ	2	④～⑤	3					1			
		デザインスタジオⅢA	3	①	2				2	4			
		デザインスタジオⅢB	3	②	2				2	4			
		鉄筋コンクリート構造・演習	2	④～⑤		3							兼1
		鉄骨構造・演習	3	①～②		3			1				
		都市環境設備計画Ⅰ	3	①		1				1			
		都市環境設備計画Ⅱ	3	②		1				1			
		都市計画とまちづくりⅠ	3	①		1			1				
		都市計画とまちづくりⅡ	3	②		1			1				
都市と都市計画Ⅰ	2	④		1			1						
都市と都市計画Ⅱ	2	⑤		1			1						
日本建築史Ⅰ	2	④		1			1						
日本建築史Ⅱ	2	⑤		1			1						
人間生活と建築計画Ⅰ	2	④		1				1					
人間生活と建築計画Ⅱ	2	⑤		1				1					
フィールドワーク論・演習Ⅰ	2	①		1				1					
フィールドワーク論・演習Ⅱ	2	②		1				1					
ランドスケープ論Ⅰ	2	③		1							兼1		
ランドスケープ論Ⅱ	2	③		1							兼1		

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
学部 教育 科目	専 門 科 目	専 門 コ ア 科 目	都市環境リスク共生論B	2	⑤		1		1							
			小計(70科目)	—	—	15	99	0	8	10	0	0	0	兼8		
			環境・エネルギーシステム論Ⅰ	2	④		1							兼1		
			環境・エネルギーシステム論Ⅱ	2	⑤		1							兼1		
			環境法Ⅰ	2	①		1							兼1		
			環境法Ⅱ	2	②		1							兼1		
			空間芸術論講義	3	①～②		2							兼1		
			建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ	3	④		1							兼3		
			建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ	3	⑤		1							兼3		
			現代芸術論講義	3	①～②		2							兼1		
			現代都市文化論講義	3	①～②		2							兼1		
			建築プレゼンテーション	3	①～②		2							兼1		
			合意形成論	3	②		1							兼1		
			里地と山地の生態学Ⅰ	2	④		1							兼3		
			里地と山地の生態学Ⅱ	2	⑤		1							兼2		
			資源循環・廃棄物学Ⅰ	3	①		1							兼1		
			資源循環・廃棄物学Ⅱ	3	②		1							兼1		
			構造力学Ⅰ	3	①		1							兼1		
			構造力学Ⅱ	3	②		1							兼1		
			土質力学Ⅱ	2	②		1							兼1		
			都市・地域経済学Ⅰ	2	④		1							兼1		
			都市・地域経済学Ⅱ	2	⑤		1							兼1		
			都市下水工学	3	⑤		1							兼1		
			都市交通計画	3	④		1							兼1		
			都市上水工学	3	④		1							兼1		
			都市文芸文化論演習Ⅰ	4	①		1							兼1		
			都市文芸文化論演習Ⅱ	4	②		1							兼1		
			水理学Ⅱ	2	②		1							兼1		
			文化人類学講義	2	④～⑤		2							兼1		
			メンテナンス工学Ⅰ	3	④		1							兼1		
			メンテナンス工学Ⅱ	3	⑤		1							兼1		
			都市創成技術(建築都市・環境学)	2・3	①～②		2			1				兼2		
			建築実践英語A	2・3	④		1		2							
			建築実践英語B	2・3	④		1		2							
			小計(32科目)	—	—	0	38	0	2	1	0	0	0	兼27		
			合計（353科目）			—	—	22	545	0	8	10	0	0	0	兼223
			卒業要件および履修方法													
・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA（※）が2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語2単位以上を含む外国語10単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YGEP-N1においては、外国語は日本語で代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目（基幹知科目）については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 ・建築学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだ基礎演習科目3単位、理工学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目12単位以上、専門コア科目及び専門関連科目からなる学科専門科目63単位以上を含む合計80単位以上を修得すること。 ・学科専門基礎科目では、「解析学Ⅰ」、「解析学Ⅱ」、「線形代数学Ⅰ」、「線形代数学Ⅱ」、「微分方程式Ⅰ」、「関数論」、「図学Ⅰ」、「図学Ⅱ」、「確率・統計」の中からの10単位以上を含む12単位を修得すること。 ・学科専門科目は、専門コア科目から必修科目15単位、選択必修科目25単位を含み、専門関連科目から4単位以上を含む合計63単位以上を修得すること。 ・学科専門科目の選択必修科目は、建築理論（AT）分野、構造工学（SE）分野、都市環境（UE）分野からそれぞれ4単位以上を含む25単位以上を修得すること。 ・学部教育科目のうち2単位以上は、英語で開講されている科目を修得すること。																
※以下の科目についてはGPAの対象外とする。 ・入学前既修得単位として認定された科目 ・他大学開講科目で単位認定された科目 ・交換留学（派遣）による認定科目 ・「合格」、「不合格」で評価される科目（海外演習A、B）																

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学部 教育 科目	専 門 科 目	専 門 コ ア 科 目	都市環境リスク共生論B	2	⑤		1		1					
			小計(70科目)	—	—	15	99	0	9	10	0	0	0	兼11
			環境・エネルギーシステム論Ⅰ	2	④		1							兼1
			環境・エネルギーシステム論Ⅱ	2	⑤		1							兼1
			環境法Ⅰ	2	①		1							兼1
			環境法Ⅱ	2	②		1							兼1
			空間芸術論講義	3	④～⑤		2							兼1
			特別講義-建設技術の最新動向と社会貢献	3	④～⑤		2							兼1
			建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ	3	④		1							兼3
			建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ	3	⑤		1							兼3
			現代芸術論講義	3	①～②		2							兼1
			現代都市文化論講義	3	①～②		2							兼1
			建築プレゼンテーション	3	②		2			1				
			合意形成論	3	⑤		1							兼1
			里地と山地の生態学Ⅰ	2	④		1							兼3
			里地と山地の生態学Ⅱ	2	⑤		1							兼2
			資源循環・廃棄物学Ⅰ	3	①		1							兼1
			資源循環・廃棄物学Ⅱ	3	②		1							兼1
			構造力学Ⅰ	3	①		1							兼1
			構造力学Ⅱ	3	②		1							兼1
			土質力学Ⅱ	2	②		1							兼1
			都市・地域経済学Ⅰ	2	①		1							兼1
			都市・地域経済学Ⅱ	2	②		1							兼1
			都市下水工学	3	⑤		1							兼1
			都市交通計画	3	①		1							兼1
			都市上水工学	3	④		1							兼1
			都市文芸文化論演習Ⅰ	4	①		1							兼1
			都市文芸文化論演習Ⅱ	4	②		1							兼1
			都市リスクの空間分析とマネジメントB	2・3	②		1							兼1
			水理学Ⅱ	2	②		1							兼2
			文化人類学講義	2	④～⑤		2							兼1
			メンテナンス工学Ⅰ	3	④		1							兼1
			メンテナンス工学Ⅱ	3	⑤		1							兼1
			都市創成技術(建築都市・環境学)	2・3	①～②		2			1				兼2
			建築実践英語A	3・4	④		1		2					
			建築実践英語B	3・4	④		1		2					
			小計(34科目)	—	—	0	41	0	2	2	0	0	0	兼30
合計(492科目)			—	—	22	792	0	9	10	0	0	0	兼409	
卒業要件および履修方法														
・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA(※)が2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語2単位以上を含む外国語10単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YGEP-NIにおいては、外国語は日本語で代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目(基幹知科目)については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 ・建築学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだ基礎演習科目3単位、理工学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目12単位以上、専門コア科目及び専門関連科目からなる学科専門科目63単位以上を含む合計80単位以上を修得すること。 ・学科専門基礎科目では、「解析学Ⅰ」、「解析学Ⅱ」、「線形代数学Ⅰ」、「線形代数学Ⅱ」、「微分方程式Ⅰ」、「関数論」、「図学Ⅰ」、「図学Ⅱ」、「確率・統計」の中からの10単位以上を含む12単位を修得すること。 ・学科専門科目は、専門コア科目から必修科目15単位、選択必修科目25単位を含み、専門関連科目から4単位以上を含む合計63単位以上を修得すること。 ・学科専門科目の選択必修科目は、建築理論(AT)分野、構造工学(SE)分野、都市環境(UE)分野からそれぞれ4単位以上を含む25単位以上を修得すること。 ・学部教育科目のうち2単位以上は、英語で開講されている科目を修得すること。														
※以下の科目についてはGPAの対象外とする。 ・入学前既修得単位として認定された科目 ・他大学開講科目で単位認定された科目 ・交換留学(派遣)による認定科目 ・「合格」、「不合格」で評価される科目(海外演習A、B)														

【平成29年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	開講ター ム	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
全学 教育科目	基礎科目	人文社会系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		音楽と自然(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		危機管理学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		基礎造形A	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②		2								兼2	
		経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼2	
		経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		現代の社会と会計	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		現代の経済A	1・2・3・4	①～②		2								兼2	
		現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼2	
		現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		色彩論	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		社会科学概論A	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		社会科学の歴史	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		社会生活と法	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		宗教学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		職業と教育	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		心理学B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2	
		心理学史入門	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		地誌学概論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		中国の古典文学	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		哲学	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		日本近現代史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		日本前近代史	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
		日本の近代文学	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		日本の言語	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		美術の見かた	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		人と自然のかかわり	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		法と人間	1・2・3・4	④～⑤		2								兼2	
		民族音楽学入門	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		ヨーロッパ文学	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		横浜学—地域の再発見—	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		倫理学	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
音声言語学概論	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
記述言語学概論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1			
ESD(持続可能発展教育)入門	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1			
アントレプレナー入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
インクルーシブ教育入門	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1			
学外活動(教育ボランティア)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1			
学校教育最前線	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
神奈川のみらい	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1			
基礎造形B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1			
教育学(教育と人間)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼3			
行政組織と公務員	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
経済Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
経済Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1			
現代社会論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1			
現代と法	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1			
国語・国文学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
国語・国文学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1			
国際理解 在日・日本語文学概論	1・2・3・4	①～②		2								兼2			

【平成30年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						兼任・ 兼担		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
全学 教育科目	基礎科目	人文社会系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		音楽と自然(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		危機管理学	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		基礎造形A	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		現代芸術論	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		現代の経済A	1・2・3・4	①～②		2									兼2
		現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤		2									兼2
		現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		色彩論	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		社会科学概論A	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		社会科学概論B	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		社会科学の歴史	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		社会生活と法	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		宗教学	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		職業と教育	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		心理学B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2									兼2
		心理学史	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		地誌学概論	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		中国の古典文学	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		哲学	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		日本近現代史	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		日本前近代史	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2									兼1
		日本の近代文学	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		日本の言語	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		美術の見かた	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		人と自然のかかわり(未開講)	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		法と人間	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		民族音楽学入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
		ヨーロッパ近現代史(未開講)	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		ヨーロッパ文学	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		横浜学—地域の再発見—	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		倫理学	1・2・3・4	①～②		2									兼1
		音声言語学概論	1・2・3・4	①～②		2									兼1
記述言語学概論	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1		
ESD(持続可能な発展のための教育)入門	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1		
アントレプレナー入門	1・2・3・4	①～②		2									兼1		
インクルーシブ教育入門	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1		
学外活動(教育ボランティア)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2									兼1		
学校教育最前線	1・2・3・4	①～②		2									兼1		
神奈川のみらい	1・2・3・4	①～②		2									兼1		
基礎造形B(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1		
教育学(教育と人間)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2									兼3		
行政組織と公務員	1・2・3・4	①～②		2									兼1		
経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4	①～②		2									兼1		
経済Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2									兼1		
経済Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1		
現代社会論	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1		
現代と法	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1		
国語・国文学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2									兼1		
国語・国文学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1		
国際理解 在日・日本語文学概論	1・2・3・4	①～②		2									兼2		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	開講ター ム	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学 教育科目	人文 社会系	国際理解 日中比較文化論	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解	1・2・3・4	①～②	2							兼2
		実践新商品企画	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		社会科学概論Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		社会科学概論Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		社会学Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		社会学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		社会心理学入門	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		障害と周辺領域Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		心理学	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		心理学A	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		世界の音楽と文化	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		戦争文化論	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		哲学Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		哲学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		特別支援教育入門	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2
		日本語を教えよう	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		日本近現代音楽史	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		日本の古典文学	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		美学及び美術史Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		美学及び美術史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		法学	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		法学概論	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		歴史Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		歴史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		論理・倫理Ⅰ	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		論理・倫理Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	基礎 科目	小計(97科目)	-	-	0	194	0	0	0	0	0	兼88
		ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4	④～⑤	2							兼3
		Webページ作成入門	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		衣生活の科学	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		エネルギー工学序論	1・2・3・4	①～②	2							兼2
		エネルギーと環境	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		海洋工学と社会	1・2・3・4	④～⑤	2							兼11
		環境化学概論	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		環境リスクとつきあうⅠ	1・2・3・4	①	1							兼3
		環境リスクとつきあうⅡ	1・2・3・4	②	1							兼3
		環境をめぐる諸問題Ⅰ	1・2・3・4	④	1							兼5
		環境をめぐる諸問題Ⅱ	1・2・3・4	⑤	1							兼5
		健康の科学	1・2・3・4	④～⑤	2							兼3
	自然 科学系	国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4	①	1							兼5
		国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4	②	1							兼5
		古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4	①	1							兼1
		古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4	②	1							兼1
		材料学入門	1・2・3・4	①～②	2							兼9
		実験で学ぶ物理学B	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		情報セキュリティ入門	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		情報と社会	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4	①～②	2							兼2
		食環境論	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		数理科学概論	1・2・3・4	④～⑤	2							兼9
		生物地理学入門	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		生物の世界Ⅰ	1・2・3・4	①	1							兼4
		生物の世界Ⅱ	1・2・3・4	②	1							兼7
		生命科学	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		線形代数学入門	1・2・3・4	①～②	2							兼1

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学 教育科目	人文 社会系	国際理解 日中比較文化論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解	1・2・3・4	①～②		2								兼2
		実践新商品企画	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		社会科学概論Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		社会科学概論Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		社会学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		社会学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		社会心理学入門(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		障害と周辺領域Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		心理学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		心理学A	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		世界の音楽と文化	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		戦争文化論(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		哲学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		哲学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		特別支援教育入門	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2
		日本語を教えよう	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		日本近現代音楽史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		日本の古典文学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		美学及び美術史Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		美学及び美術史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		法学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		法学概論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		歴史Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		歴史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		論理・倫理Ⅰ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		論理・倫理Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		歌の魅力	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		家庭科で考えるこれからの人生	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		現代の経営と社会	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		国際理解 日韓関係論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		国際理解 平和教育概論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
	古代ギリシアの神話と歴史	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
	古代ローマの伝説と歴史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
	コミュニケーションとしての法哲学	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
	実践地域と起業	1・2・3・4	③		2								兼2	
	小計(105科目)		－	－	0	210	0	0	0	0	0	0	兼92	
	基礎 科目	自然 科学系	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4	④～⑤		2							兼3
			はじめてのWebページ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			衣生活の科学(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			エネルギー工学序論	1・2・3・4	①～②		2							兼2
			エネルギーと環境	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			海洋工学と社会	1・2・3・4	④～⑤		2							兼11
			環境化学概論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			環境リスクとつきあうⅠ	1・2・3・4	①		1							兼4
			環境リスクとつきあうⅡ	1・2・3・4	②		1							兼3
			環境をめぐる諸問題Ⅰ	1・2・3・4	④		1							兼5
			環境をめぐる諸問題Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1							兼5
			健康の科学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼4
			国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4	①		1							兼5
			国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4	②		1							兼5
			古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4	①		1							兼1
			古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4	②		1							兼1
			材料学入門	1・2・3・4	①～②		2							兼10
			実験で学ぶ物理学B	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			情報工学概論	1	①～②		2							兼9
			情報セキュリティ入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			情報と社会	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4	①～②		2							兼2
			食教育論	1・2・3・4	①～②		2							
	基礎 科目	自然 科学系	数理科学概論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼9
			生物地理学入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			生物の世界Ⅰ	1・2・3・4	①		1							兼4
			生物の世界Ⅱ	1・2・3・4	②		1							兼8
			生命科学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			線形代数学入門(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	開講ター ム	単位数			専任教員等の配置						兼 任 ・ 兼 担			
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手					
全学教育科目	基礎科目	自然科学系	地球環境と情報	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
			地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4	④		1								兼1		
			地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1								兼1		
			地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4	④		1								兼1		
			地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4	⑤		1								兼1		
			統計学Ⅰ－C	2・3・4	①～②		2								兼1		
			統計学Ⅱ－C	2・3・4	④～⑤		2								兼1		
			物理工学概論	1・2・3・4	①～②		2								兼21		
			身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
			ICTプロジェクト	1・2・3・4	③		2								兼1		
			ICTリテラシー	1・2・3・4	⑥		2								兼1		
			POV-Rayで学ぶはじめての3DCG制作	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
			安全・環境と社会	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
			おいしさの科学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
			応用気象学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
			海事技術史	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
			科学技術史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
			がんの生物学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
			機械工学と社会とのかかわり合い	1・2・3・4	①～②		2								兼2		
			気象学入門	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
			基礎から学ぶ化学	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1		
			居住環境論	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
			経済・経営のための基礎数学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
			経済・経営のための基礎数学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
			コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4	④～⑤		2								兼3		
			コンピュータで学ぶ統計学A	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
			コンピュータで学ぶ統計学B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
			情報通信技術が培う近未来医療	1・2・3・4	④～⑤		2								兼2		
			進化生物学	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
			進化と生物多様性	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
			図形科学	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2		
			生態工学	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
			土木史と文明Ⅰ	1・2・3・4	④		1								兼1		
			土木史と文明Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1								兼1		
			トポロジー	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
			物質工学と社会	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
			物質と素子の相互作用 ～微細分析を始める前に	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
			プログラミングによる思考と表現の基礎	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
			名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	1・2・3・4	①		1								兼2		
			名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	1・2・3・4	②		1								兼2		
			木材と人間	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
			小計(69科目)			－	－	0	120	0	0	0	0	0	0	0	兼128
			イノベーション教育科目														
						－	－										
				社会実装戦略	知的財産権	3・4	①～②		2								兼1
					知的財産法	2・3	④～⑤		2								兼1
					地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②		1								兼1
					地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		1								兼1
					小計(4科目)	－	－	0	6	0	0	0	0	0	0	0	兼3
				技術革新思考	システム・エンジニアリング	1・2・3・4	①～②		2								兼1
					数理統計	2・3・4	①～②		2								兼1
					小計(2科目)	－	－	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼2
				キャリア	Wake up! プロジェクト	1	①～②		2								兼1
					キャリア・ケーススタディ	2・3・4	④～⑤		2								兼1
					キャリアデザイン	1・2	①～②		2								兼1
					グローバルビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2								兼1
					ビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2								兼1
					まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1	①～②		2								兼1
					まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4	①～②		2								兼1
			ライフキャリアを考える		1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
			生涯設計とグローバルキャリアデザイン		1・2・3・4	①～②		2								兼1	
			グローバル化と日本人	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学 教育 科目	基礎 科目	自然 科学 系	地球環境と情報	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4	④		1								兼1
			地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1								兼1
			地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4	④		1								兼1
			地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4	⑤		1								兼1
			統計学Ⅰ－C	2・3・4	①～②		2								兼1
			統計学Ⅱ－C	2・3・4	④～⑤		2								兼1
			物理工学概論	1・2・3・4	①～②		2								兼21
			身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			ICTプロジェクト	1・2・3・4	③		2								兼1
			ICTリテラシー	1・2・3・4	⑥		2								兼1
			POV-Rayで学ぶはじめての3DCG制作(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			安全・環境と社会	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			おいしさの科学(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			応用気象学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			海事技術史	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			科学技術史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			機械工学と社会とのかかわり合い	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			気象学入門	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			基礎から学ぶ化学	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			居住環境論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経済・経営のための基礎数学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経済・経営のための基礎数学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4	④～⑤		2								兼3
			コンピュータで学ぶ統計学A	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			コンピュータで学ぶ統計学B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			情報通信技術が培う近未来医療	1・2・3・4	④～⑤		2								兼2
			図形科学	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2
			生態工学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			土木史と文明Ⅰ	1・2・3・4	④		1								兼1
			土木史と文明Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1								兼1
			トポロジー(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			物質工学と社会	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			物質と素子の相互作用 ～微細分析を始める前に	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			プログラミングによる思考と表現の基礎	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	1・2・3・4	①		1								兼2
			名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	1・2・3・4	②		1								兼2
			木材と人間(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			フラクタル	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			文系のための生物科学と生物教育	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			電子情報システム概論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			小計(70科目)	－	－	0	122	0	0	0	0	0	0	0	兼134
	イノ ベー ション 教育 科目	入門 必修 科目	コミュニケーション能力・実践の再考	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			YNUの研究者と関る一考、そして少し先の未来～	1・2・3・4	⑥		2								兼1
			小計(2科目)	－	－	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼2
		社会 戦略 実装	知的財産権	3・4	①～②		2								兼1
知的財産法			2・3	④～⑤		2								兼1	
地域課題実習Ⅰ			1・2・3・4	①～②		1								兼1	
地域課題実習Ⅱ			1・2・3・4	④～⑤		1								兼1	
小計(4科目)			－	－	0	6	0	0	0	0	0	0	0	兼3	
技術 革新 思考		システム・エンジニアリング	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		数理統計	2・3・4	①～②		2								兼1	
		小計(2科目)	－	－	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼2	
キャ リア		Wake up! プロジェクト	1	①～②		2								兼1	
		キャリア・ケーススタディ(未開講)	2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		キャリアデザイン(未開講)	1・2	①～②		2								兼1	
		グローバルビジネス・コミュニケーション(未開講)	2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		ビジネス・コミュニケーション(未開講)	2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1	①～②		2								兼1	
		まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4	①～②		2								兼1	
		ライフキャリアを考える	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		生涯設計とグローバル・キャリアデザイン(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
グローバル化と日本人	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1			

科目区分			授業科目の名称	配当年次	開講ターム	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
グローバル教育科目	国際交流	小計(10科目)	－	－	0	20	0							兼3	
		アカデミック・プレゼンテーションスキル	2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		アラブの言語と文化	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		外国語による異文化間理解	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		グローバルキャリア向け英文読解と要約	2・3・4	①～②		2								兼1	
		グローバルワーク向け英文読解と要約	2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		多言語・多文化運用演習A	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		多言語・多文化運用演習B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		ビジネス・プレゼンテーションスキル	2・3・4	①～②		2								兼1	
		海外演習A	2・3	③、⑥		1								兼1	
	世界事情	小計(9科目)	－	－	0	17	0	0	0	0	0	0	0	兼3	
		インドネシア事情	2・3・4	④～⑤		1								兼1	
		日本事情 日本の就職事情	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		パラグアイ事情	2・3・4	①～②		2								兼1	
		ブラジル事情	2・3・4	①～②		2								兼1	
		ベトナム事情	2・3・4	①～②		2								兼1	
		日本事情 日本の舞台芸術	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		日本事情 日本の企業システム	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		台湾事情(映画・文学から見る台湾の文化と歴史)	2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		韓国事情	2・3・4	④～⑤		2								兼1	
	健康スポーツ	小計(9科目)	－	－	0	17	0	0	0	0	0	0	0	兼7	
	全学教育科目	英語	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼17
			小計(1科目)	－	－	0	2	0	0	0	0	0	0	0	兼17
			英語プレゼンテーション	1	①～② ④～⑤		1								兼13
			英語ライティング	1	①～② ④～⑤		1								兼9
			英語LR	1	①～② ④～⑤		1								兼16
			自立英語	1	①～② ④～⑤		1								兼17
			英語演習1a	2・3	①～② ④～⑤		2								兼4
			英語演習1b	2・3	①～② ④～⑤		2								兼4
			英語演習1c	2・3	①～② ④～⑤		2								兼4
			英語演習2a	3・4	①～② ④～⑤		2								兼4
		外国語	英語演習2b	3・4	①～② ④～⑤		2								兼4
			小計(9科目)	－	－	0	14	0	0	0	0	0	0	0	兼31
			ドイツ語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼5
			ドイツ語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼5
			ドイツ語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			ドイツ語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			フランス語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼2
フランス語実習2			1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼2	
フランス語演習			2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
フランス語発展演習			2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
中国語実習1			1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼6	
中国語実習2			1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼6	
中国語演習			2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2	
中国語発展演習			2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2	
ロシア語実習1			1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼2	
ロシア語実習2			1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼2	
ロシア語演習			2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
ロシア語発展演習			2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
朝鮮語実習1			1・2・3	①～②		1								兼2	
朝鮮語実習2			1・2・3	④～⑤		1								兼2	
朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1			
朝鮮語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1			
イスパニア語実習1	1・2・3	①～②		1								兼3			
イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼3			

科目区分			授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
グローバル教育科目	国際交流	小計(10科目)	－	－	0	20	0							兼3	
		アカデミック・プレゼンテーションスキル	2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		アラブの言語と文化	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		外国語による異文化間理解	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		グローバルキャリア向け英文読解と要約	2・3・4	①～②		2								兼1	
		グローバルワーク向け英文読解と要約	2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		多言語・多文化運用演習A(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		多言語・多文化運用演習B(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		ビジネス・プレゼンテーションスキル	2・3・4	①～②		2								兼1	
		海外演習A	2・3	③、⑥		1								兼1	
		海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ	1～4	①～② ④～⑤		1								兼2	
	海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ	1～4	①～② ④～⑤		1								兼2		
	小計(11科目)	－	－	0	19	0	0	0	0	0	0	0	兼4		
	世界事情	インドネシア事情	2・3・4	④～⑤		1								兼1	
		日本事情 日本の就職事情	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		パラグアイ事情	2・3・4	①～②		2								兼1	
		ブラジル事情	2・3・4	③		2								兼1	
		ベトナム事情	2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		日本事情 日本の舞台芸術	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		日本事情 日本の企業システム	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		台湾事情	2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		韓国事情	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		グローバル・シティズンシップ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
	小計(10科目)	－	－	0	19	0	0	0	0	0	0	0	兼8		
	海外研修	海外中国語研修B	2・3・4	③		2								兼1	
		小計(1科目)	－	－	0	2	0	0	0	0	0	0	0		
	健康スポーツ	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼17	
		小計(1科目)	－	－	0	2	0	0	0	0	0	0	0	兼17	
		全学教育科目	英語	英語プレゼンテーション	1	①～② ④～⑤		1							
	英語ライティング			1	①～② ④～⑤		1								兼22
	英語LR			1	①～② ④～⑤		1								兼20
	自立英語			1	①～② ④～⑤		1								兼20
	英語演習1a			2・3	①～② ④～⑤		2								兼15
	英語演習1b			2・3	①～② ④～⑤		2								兼9
	英語演習1c			2・3	①～② ④～⑤		2								兼10
	英語演習2a			3・4	①～② ④～⑤		2								兼4
英語演習2b	3・4			①～② ④～⑤		2								兼4	
小計(9科目)	－		－	0	14	0	0	0	0	0	0	0	兼43		
外国語	初修外国語		ドイツ語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼7
			ドイツ語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼7
			ドイツ語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			ドイツ語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			フランス語実習1	1・2・3	①～②		1								兼5
			フランス語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼5
			フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			フランス語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			中国語実習1	1・2・3	①～②		1								兼11
		中国語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼11	
初修外国語	初修外国語	中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼3	
		中国語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2	
		ロシア語実習1	1・2・3	①～②		1								兼2	
		ロシア語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼2	
		ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
		ロシア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
		朝鮮語実習1	1・2・3	①～②		1								兼3	
		朝鮮語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼3	
		朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
		イスパニア語実習1	1・2・3	①～②		1								兼3	
イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼3			

科目区分			授業科目の名称	配当年次	開講ターム	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学教育科目	外国語	初修外国語	イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			イスパニア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			ギリシャ語	2・3・4	①～② ④～⑤		1							兼1
			ラテン語	2・3・4	①～② ④～⑤		1							兼1
			海外演習B	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			小計(27科目)	-	-	0	40	0	0	0	0	0	0	兼30
		日本語	日本語中級A	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級B	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級C	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級D	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級E	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級F	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級G	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級H	1	①～②		1							兼1
			日本語上級A	1・2・3	①～②		1							兼1
			日本語上級B	1・2・3	④～⑤		1							兼1
			日本語上級C	1・2・3	④～⑤		1							兼1
			日本語上級D	1・2・3	④～⑤		1							兼1
			日本語上級E	1・2・3	④～⑤		1							兼1
			日本語上級F	1・2・3	①～②		1							兼1
			日本語上級G	1・2・3	④～⑤		2							兼1
			日本語上級H	1・2・3	①～②		1							兼1
			日本語上級I	1・2・3	④～⑤		1							兼1
			日本語上級J	1・2・3	④～⑤		1							兼1
			日本語上級K	1・2・3	①～②		1							兼1
			日本語上級L	1・2・3・4	①～②		1							兼1
			日本語上級M	1・2・3・4	①～②		1							兼1
			日本語上級N	1・2・3・4	①～②		1							兼1
			日本語演習A	1・2・3	④～⑤		2							兼1
			日本語演習B	1・2・3	④～⑤		2							兼1
			日本語演習C	1・2・3	①～②		2							兼1
			小計(25科目)	-	-	0	29	0	0	0	0	0	0	兼10
学部教育科目	学部共通科目	基礎演習科	建築学概論・演習	1	①～②	3			8	10				
			小計(1科目)	-	-	3	0	0	8	10	0	0	0	
		都市科学の基礎	都市科学A(グローバル・ローカル)	1	①～②	2			1					兼3
			都市科学B(リスク共生)	1	④	1			1					兼1
			都市科学C(イノベーション)	1	⑤	1			1					兼3
			小計(3科目)	-	-	4	0	0	1	0	0	0	0	兼7
		グローバル・ローカル関連科目	地域連携と都市再生A[ヨコハマ地域学]	1	①～②		2							兼2
			地域連携と都市再生B[かながわ地域学]	1	④～⑤		2							兼3
			都市社会基礎論	1	④～⑤		2							兼1
			社会調査法A	2	①		1							兼1
			社会調査法B	2	①		1							兼1
			GISによる地域解析概論	2・3・4	①～②		2			1				
			メタデータ分析とリスク予測	2・3	①～②		2							兼1
			組織風土ファシリテーションとチームエンバワメント	2・3	④～⑤		2							兼1
			都市リスクの空間分析とマネジメントA	2	①		1		1					
			建築芸術史論A	2・3・4	①		1		1					
			建築芸術史論B	2・3・4	②		1		1					
		リスク共生関連科目	都市基盤構造力学	1	④		1							兼1
			都市基盤材料複合力学	2	④		1							兼1
			小計(13科目)	-	-	0	19	0	2	2	0	0	0	兼8
			生態リスク学入門	1	①		1							兼1
			リスク分析のための情報処理A	2	④		1							兼1
			高齢社会とリスクA	2	④		1							兼1
			都市環境リスク共生論A	2	④		1		1					
			社会リスク学A	2	①		1							兼1
			社会リスク学B	2	②		1							兼1
			居住空間の計画Ⅰ	2	①		1			1				
			居住空間の計画Ⅱ	2	②		1			1				
			都市基盤水理学	2	①		1							兼1
			都市基盤土質力学	2	①		1							兼1
			小計(10科目)	-	-	0	10	0	1	1	0	0	0	兼6

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
全学 教育 科目	初修 外国 語	イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
		イスパニア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
		ギリシャ語	2・3・4	①～② ④～⑤		1								兼1	
		ギリシャ語実習	2・3・4	④～⑤		1								兼1	
		ラテン語	2・3・4	①～② ④～⑤		1								兼1	
		ラテン語実習	2・3・4	①～② ④～⑤		1								兼1	
		海外演習B	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
		小計(28科目)	－	－	0	40	0	0	0	0	0	0	0	兼33	
	外国語	日本語	日本語中級A	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級B	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級C	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級D	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級E(未開講)	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級F	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級G	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級H	1	①～②		1								兼1
			日本語上級A	1・2・3	①～②		1								兼1
			日本語上級B	1・2・3	④～⑤		1								兼1
			日本語上級C	1・2・3	①～②		1								兼1
			日本語上級D	1・2・3	④～⑤		1								兼1
			日本語上級E	1・2・3	①～②		1								兼1
			日本語上級F	1・2・3	①～②		1								兼1
			日本語上級G(未開講)	1・2・3	④～⑤		2								兼1
			日本語上級H	1・2・3	①～②		1								兼1
			日本語上級I	1・2・3	④～⑤		1								兼1
			日本語上級J	1・2・3	④～⑤		1								兼1
			日本語上級K	1・2・3	①～②		1								兼1
			日本語上級L	1・2・3・4	①～②		1								兼1
			日本語上級M	1・2・3・4	①～②		1								兼1
			日本語上級N	1・2・3・4	①～②		1								兼1
			日本語演習A	1・2・3	①～② ④～⑤		2								兼1
			日本語演習B	1・2・3	④～⑤		2								兼1
			日本語演習C	1・2・3	①～②		2								兼1
			小計(25科目)	－	－	0	29	0	0	0	0	0	0	0	兼11
学部 教育 科目	基礎 演習 科目	建築学概論・演習	1	①～②	3			9	10						
		小計(1科目)	－	－	3	0	0	9	10	0	0	0			
	都市 科学 の 基礎	都市科学A(グローバル・ローカル)	1	①～②	2			1					兼3		
		都市科学B(リスク共生)	1	④	1			1					兼1		
		都市科学C(イノベーション)	1	⑤	1			1					兼3		
		小計(3科目)	－	－	4	0	0	1	0	0	0	0	兼7		
	グローバル・ローカル 関連 科目	地域連携と都市再生A[ヨコハマ地域学]	1	①～②		2							兼2		
		地域連携と都市再生B[かながわ地域学]	1	④～⑤		2							兼3		
		都市社会基礎論	1	④～⑤		2							兼1		
		社会調査法A	2	①		1							兼1		
		社会調査法B	2	②		1							兼1		
		GISによる地域解析概論	2・3・4	①～②		2			1						
		組織風土ファシリテーションとチームエンバウメント	2・3	④～⑤		2							兼1		
		都市リスクの空間分析とマネジメントA	2・3	①		1		1							
		建築芸術史論A	2・3・4	①		1		1	1						
		建築芸術史論B	2・3・4	②		1		1	1						
		都市基盤構造力学	1	④		1							兼1		
		都市基盤材料複合力学	2	④		1							兼1		
	小計(12科目)	－	－	0	17	0	2	2	0	0	0	兼8			
	リスク 共生 関連 科目	生態リスク学入門	1	①		1							兼1		
		リスク分析のための情報処理A	2	④		1							兼1		
		高齢社会とリスクA	2	④		1							兼1		
		都市環境リスク共生論A	2	④		1		1							
		社会リスク学A	2	①		1							兼1		
		社会リスク学B	2	②		1							兼1		
		居住空間の計画Ⅰ	2	①		1			1						
居住空間の計画Ⅱ		2	②		1			1							
都市基盤水理学		2	①		1							兼2			
都市基盤土質力学		2	①		1							兼1			
メタデータ分析とリスク予測		2・3	①～②		2							兼1			
小計(11科目)		－	－	0	12	0	1	1	0	0	0	兼9			

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	開講ター ム	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学部 共通科目	イノベーション 関連科目	学部 共通科目	企業経営とオペレーション	2・3	①～②		2							兼1
			都市基盤計画論	1	①		1							兼1
			グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1							兼1
			建築と都市のメディア・デザインⅠ	3・4	④		1							兼1
			建築と都市のメディア・デザインⅡ	3・4	④		1							兼1
			社会デザイン・フューチャーセッション	2	③		1		8	10				
			都市生態学	1	④		1							兼1
			ジェンダーと共生(開発)	2	⑤		1							兼1
			ジェンダーと共生(文化)	2	⑤		1							兼1
			建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1			1				
			小計(10科目)	-	-	0	11	0	8	10	0	0	0	兼7
	専門基礎 科目	専門基礎 科目	解析学Ⅰ	1	①～②		2							兼10
			解析学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼10
			確率・統計	3	④～⑤		2							兼9
			図学Ⅰ	1	①～②		2							兼9
			図学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼1
			線形代数学Ⅰ	1	①～②		2							兼10
			線形代数学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼10
			微分方程式Ⅰ	1	④～⑤		2							兼10
			微分方程式Ⅱ	2	④～⑤		2							兼9
			物理学ⅠA	1	①～②		2							兼23
			物理学ⅠB	1	④～⑤		2							兼22
			関数論	2	①～②		2							兼9
			安全工学概論	4	①～②		2							兼1
			溶接工学概論	3	④～⑤		2							兼1
			小計(14科目)	-	-	0	28	0	0	0	0	0	0	兼38
	学部教育 科目	学部教育 科目	絵画・彫塑・基礎デザインⅠ	1	①～②		2							兼1
			絵画・彫塑・基礎デザインⅡ	1	④～⑤		2							兼1
			近代建築史A	3	①		1			1				
			近代建築史B	3	②		1		1					
			建築・都市環境工学演習	2	④～⑤		3			2				
			建築インターンシップ	3	③		2		8	10				
			建築音・光環境A	3	①		1			1				
			建築音・光環境B	3	②		1			1				
			建築環境計画Ⅰ	2	①		1			1				
			建築環境計画Ⅱ	2	②		1			1				
			建築構造・構法設計演習	3	④～⑤		4			4				兼1
			建築構造解析Ⅰ・演習	1	④～⑤		3			1				
			建築構造解析Ⅱ・演習	2	①～②		3			1				
			建築構造解析Ⅲ・演習	4	①～②		2			2				
			建築構造計画と構造デザインⅠ	2	①		1							兼1
			建築構造計画と構造デザインⅡ	2	②		1							兼1
			建築構法Ⅰ	1	④		1			1				
			建築構法Ⅱ	1	⑤		1			1				
			建築コンピュータデザインA	2	⑥		1							兼1
			建築コンピュータデザインB	3	③		1							兼1
	専門 科目	専門 科目	建築材料	3	①～②		2			1				
			建築材料・構造実験	3	①～②		3			3				
			建築史演習	2	⑥		2		1	1				
			建築生産Ⅰ	3	④		1							兼1
			建築生産Ⅱ	3	⑤		1							兼1
			建築ゼミA	4	①		2		8	10				
			建築ゼミB	4	②		2		8	10				
			建築デザインスタジオⅠA	3	④～⑤		2		3					
			建築デザインスタジオⅠB	3	④～⑤		2		3					
			建築デザインスタジオⅡA	4	①～②		2		3					
			建築デザインスタジオⅡB	4	①～②		2		3					
			建築デザイン論	4	①		1			1				
			建築熱・空気環境Ⅰ	2	④		1		1					
			建築熱・空気環境Ⅱ	2	⑤		1		1					
			建築法規Ⅰ	3	④		1							兼1
			建築法規Ⅱ	3	⑤		1							兼1
	専門 科目	専門 科目	建築理論演習	3	④～⑤		4		2	3				
			公共施設の計画A	3	①		1		1					
			公共施設の計画B	3	②		1		1					
			身体と空間のデザイン	1	④～⑤		3		3	1				
			西洋建築史Ⅰ	2	①		1			1				
			西洋建築史Ⅱ	2	②		1			1				
			設備計画Ⅰ	3	①		1		1					
			設備計画Ⅱ	3	②		1		1					
			設備計画Ⅲ	3	④		1							

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
学部 教育 科目	学部 共通 科目	イ ノ ベ ー シ ョ ン 関 連 科 目	企業経営とオペレーション	2・3	④～⑤		2								兼1	
			都市基盤計画論	1	①		1								兼1	
			グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1								兼1	
			建築と都市のメディア・デザインⅠ	3・4	④		1			1						
			建築と都市のメディア・デザインⅡ	3・4	⑤		1			1						
			社会デザイン・フューチャーセッション	2	③		1		9	10						
			都市生態学	1	④		1								兼1	
			ジェンダーと共生(開発)	2	⑤		1								兼1	
			ジェンダーと共生(文化)	2	⑤		1								兼1	
			建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1			1						
			小計(10科目)	—	—	0	11	0	9	10	0	0	0		兼6	
	専門 基礎 科目	専門 基礎 科目	解析学Ⅰ	1	①～②		2								兼10	
			解析学Ⅱ	1	④～⑤		2								兼10	
			確率・統計	3	④～⑤		2								兼9	
			図学Ⅰ	1	①～②		2								兼9	
			図学Ⅱ	1	④～⑤		2								兼1	
			線形代数学Ⅰ	1	①～②		2								兼10	
			線形代数学Ⅱ	1	④～⑤		2								兼10	
			微分方程式Ⅰ	1	④～⑤		2								兼10	
			微分方程式Ⅱ	2	④～⑤		2								兼9	
			物理学ⅠA	1	①～②		2								兼23	
			物理学ⅠB	1	④～⑤		2								兼22	
			関数論	2	①～②		2								兼9	
			安全工学概論	4	①～②		2								兼1	
			溶接工学概論	3	④～⑤		2								兼1	
			小計(14科目)	—	—	0	28	0	0	0	0	0	0	0	兼38	
	専門 科目	専門 コア 科目	絵画・彫塑・基礎デザインⅠ	1	①～②		2									兼1
			絵画・彫塑・基礎デザインⅡ	1	④～⑤		2									兼1
			近代建築史A	3	①		1				1					
			近代建築史B	3	②		1			1						
			建築・都市環境工学演習	2	④～⑤		3				2					
			建築インターンシップ	3	③		2			9	10					
			建築音・光環境A	3	①		1				1					
			建築音・光環境B	3	②		1				1					
			建築環境計画Ⅰ	2	①		1				1					
			建築環境計画Ⅱ	2	②		1				1					
			建築構造・構法設計演習	3	④～⑤		4			1	3					兼1
			建築構造解析Ⅰ・演習	1	④～⑤		3				1					
			建築構造解析Ⅱ・演習	2	①～②		3			1						
			建築構造解析Ⅲ・演習	4	①～②		2			1	1					
			建築構造計画と構造デザインⅠ	2	①		1			1						兼1
			建築構造計画と構造デザインⅡ	2	②		1			1						兼4
			建築構法Ⅰ	1	④		1				1					
			建築構法Ⅱ	1	⑤		1				1					
			建築コンピュータデザインA	2	③		1									兼1
			建築コンピュータデザインB	3	③		1									兼1
			建築材料	3	①～②		2				1					
建築材料・構造実験			3	①～②		3			1	2						
建築史演習			2	⑥		2			1	1						
建築生産Ⅰ			3	④		1										兼1
建築生産Ⅱ			3	⑤		1										兼1
建築ゼミA			4	①		2			9	10						
建築ゼミB			4	②		2			9	10						
建築デザインスタジオⅠA			3	④～⑤		2			3							
建築デザインスタジオⅠB			3	④～⑤		2			3							
建築デザインスタジオⅡA			4	①～②		2			3							
建築デザインスタジオⅡB			4	①～②		2			3							
建築デザイン論			4	①		1				1						
建築熱・空気環境Ⅰ			2	④		1			1							
建築熱・空気環境Ⅱ			2	⑤		1			1							
建築法規Ⅰ			3	④		1										兼1
建築法規Ⅱ	3	⑤		1										兼1		
建築理論演習	3	④～⑤		4			2	3								
公共施設の計画A	3	①		1			1									
公共施設の計画B	3	②		1			1									
身体と空間のデザイン	1	④～⑤		3			3	1								
西洋建築史Ⅰ	2	①		1				1								
西洋建築史Ⅱ	2	②		1				1								
設備計画Ⅰ	3	①		1			1									
設備計画Ⅱ	3	②		1			1									
設備計画Ⅲ	3	④		1												

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	開講ター ム	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
学部 教育科目	専門 コア科目	専門 科目	設備計画Ⅳ	3	⑤		1								兼1
			卒業研究A	4	①～②	2			8	10					
			卒業研究B	4	④～⑤	3			8	10					
			地域環境計画演習	3	④～⑤		4		3	3					
			デザインスタジオⅠ	2	①～②	3			1	3					
			デザインスタジオⅡ	2	④～⑤	3				1					
			デザインスタジオⅢA	3	①	2			2	3					
			デザインスタジオⅢB	3	②	2			2	3					
			鉄筋コンクリート構造・演習	2	④～⑤		3								
			鉄骨構造・演習	3	①～②		3			1					
			都市環境設備計画Ⅰ	3	①		1			1					
			都市環境設備計画Ⅱ	3	②		1			1					
			都市計画とまちづくりⅠ	3	①		1		1						
			都市計画とまちづくりⅡ	3	②		1		1						
			都市と都市計画Ⅰ	2	④		1		1						
			都市と都市計画Ⅱ	2	⑤		1		1						
			日本建築史Ⅰ	2	④		1		1						
			日本建築史Ⅱ	2	⑤		1		1						
			人間生活と建築計画Ⅰ	2	④		1			1					
			人間生活と建築計画Ⅱ	2	⑤		1			1					
			フィールドワーク論・演習Ⅰ	2	①		1			1					
			フィールドワーク論・演習Ⅱ	2	②		1			1					
			ランドスケープ論Ⅰ	2	④		1								
			ランドスケープ論Ⅱ	2	⑤		1								
			都市環境リスク共生論B	2	⑤		1			1					
			小計(70科目)			－	－	15	99	0	8	10	0	0	0
	専門 教育科目	専門 関連科目	環境・エネルギーシステム論Ⅰ	2	④		1								兼1
			環境・エネルギーシステム論Ⅱ	2	⑤		1								兼1
			環境法Ⅰ	2	①		1								兼1
			環境法Ⅱ	2	②		1								兼1
			空間芸術論講義	3	①～②		2								兼1
			建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ	3	④		1								兼3
			建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ	3	⑤		1								兼3
			現代芸術論講義	3	①～②		2								兼1
			現代都市文化論講義	3	①～②		2								兼1
			建築プレゼンテーション	3	①～②		2								兼1
			合意形成論	3	②		1								兼1
			里地と山地の生態学Ⅰ	2	④		1								兼3
			里地と山地の生態学Ⅱ	2	⑤		1								兼2
			資源循環・廃棄物学Ⅰ	3	①		1								兼1
			資源循環・廃棄物学Ⅱ	3	②		1								兼1
			構造力学Ⅰ	3	①		1								兼1
			構造力学Ⅱ	3	②		1								兼1
			土質力学Ⅱ	2	②		1								兼1
			都市・地域経済学Ⅰ	2	④		1								兼1
			都市・地域経済学Ⅱ	2	⑤		1								兼1
			都市下水工学	3	⑤		1								兼1
			都市交通計画	3	④		1								兼1
			都市上水工学	3	④		1								兼1
			都市文芸文化論演習Ⅰ	4	①		1								兼1
			都市文芸文化論演習Ⅱ	4	②		1								兼1
			水理学Ⅱ	2	②		1								兼1
			文化人類学講義	2	④～⑤		2								兼1
			メンテナンス工学Ⅰ	3	④		1								兼1
			メンテナンス工学Ⅱ	3	⑤		1								兼1
			都市創成技術(建築都市・環境学)	2・3	①～②		2				1				兼2
			建築実践英語A	3・4	④		1			2					
			建築実践英語B	3・4	④		1			2					
			小計(32科目)			－	－	0	38	0	2	1	0	0	0
合計(415科目)				－		22	668	0	8	10	0	0	0	兼356	

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学部 教育科目	専 門 コ ア 科 目	設備計画Ⅳ	3	⑤		1								兼2
		卒業研究A	4	①～②	2			9	10					
		卒業研究B	4	④～⑤	3			9	10					
		地域環境計画演習	3	④～⑤		4		3	3					
		デザインスタジオⅠ	2	①～②	3			1	4					
		デザインスタジオⅡ	2	④～⑤	3				1					
		デザインスタジオⅢA	3	①	2			2	4					
		デザインスタジオⅢB	3	②	2			2	4					
		鉄筋コンクリート構造・演習	2	④～⑤		3								
		鉄骨構造・演習	3	①～②		3		1						
		都市環境設備計画Ⅰ	3	①		1			1					
		都市環境設備計画Ⅱ	3	②		1			1					
		都市計画とまちづくりⅠ	3	①		1		1						
		都市計画とまちづくりⅡ	3	②		1		1						
		都市と都市計画Ⅰ	2	④		1		1						
		都市と都市計画Ⅱ	2	⑤		1		1						
		日本建築史Ⅰ	2	④		1		1						
		日本建築史Ⅱ	2	⑤		1		1						
		人間生活と建築計画Ⅰ	2	④		1			1					
		人間生活と建築計画Ⅱ	2	⑤		1			1					
		フィールドワーク論・演習Ⅰ	2	①		1			1					
		フィールドワーク論・演習Ⅱ	2	②		1			1					
		ランドスケープ論Ⅰ	2	④		1								
		ランドスケープ論Ⅱ	2	⑤		1								
		都市環境リスク共生論B	2	⑤		1		1						
		小計(70科目)	－	－	15	99	0	9	10	0	0	0	兼11	
		専 門 関 連 科 目	環境・エネルギーシステム論Ⅰ	2	④		1							兼1
			環境・エネルギーシステム論Ⅱ	2	⑤		1							兼1
			環境法Ⅰ	2	①		1							兼1
			環境法Ⅱ	2	②		1							兼1
			空間芸術論講義	3	①～②		2							兼1
			建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ	3	④		1							兼3
			建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ	3	⑤		1							兼3
			現代芸術論講義	3	①～②		2							兼1
	現代都市文化論講義		3	①～②		2							兼1	
	建築プレゼンテーション		3	①～②		2			1					
	合意形成論		3	②		1							兼1	
	里地と山地の生態学Ⅰ		2	④		1							兼3	
	里地と山地の生態学Ⅱ		2	⑤		1							兼2	
	資源循環・廃棄物学Ⅰ		3	①		1							兼1	
	資源循環・廃棄物学Ⅱ		3	②		1							兼1	
	構造力学Ⅰ		3	①		1							兼1	
	構造力学Ⅱ		3	②		1							兼1	
	土質力学Ⅱ		2	①		1							兼1	
	都市・地域経済学Ⅰ		2	①		1							兼1	
	都市・地域経済学Ⅱ		2	②		1							兼1	
	都市下水工学		3	⑤		1							兼1	
	都市交通計画		3	④		1							兼1	
	都市上水工学		3	④		1							兼1	
	都市文芸文化論演習Ⅰ		4	①		1							兼1	
	都市文芸文化論演習Ⅱ		4	②		1							兼1	
	水理学Ⅱ		2	②		1							兼2	
	文化人類学講義		2	④～⑤		2							兼1	
	メンテナンス工学Ⅰ		3	④		1							兼1	
	メンテナンス工学Ⅱ		3	⑤		1							兼1	
	都市創成技術(建築都市・環境学)		2・3	①～②		2			1				兼2	
	建築実践英語A		3・4	④		1		2						
	建築実践英語B		3・4	④		1		2						
	都市リスクの空間分析とマネジメントB		2	②		1							兼1	
小計(33科目)	－		－	0	39	0	2	2	0	0	0	兼29		
合計(432科目)			－		22	695	0	9	10	0	0	0	兼385	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	開講ター ム	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
卒業要件及び履修方法												
・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA(※)が2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語2単位以上を含む外国語10単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YGEP-N1においては、外国語は日本語で代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目(基幹知科目)については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 ・建築学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだ基礎演習科目3単位、理工学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目12単位以上、専門コア科目及び専門関連科目からなる学科専門科目63単位以上を含む合計80単位以上を修得すること。 ・学科専門基礎科目では、「解析学Ⅰ」、「解析学Ⅱ」、「線形代数学Ⅰ」、「線形代数学Ⅱ」、「微分方程式Ⅰ」、「関数論」、「図学Ⅰ」、「図学Ⅱ」、「確率・統計」の中からの10単位以上を含む12単位を修得すること。 ・学科専門科目は、専門コア科目から必修科目15単位、選択必修科目25単位を含み、専門関連科目から4単位以上を含む合計63単位以上を修得すること。 ・学科専門科目の選択必修科目は、建築理論(AT)分野、構造工学(SE)分野、都市環境(UE)分野からそれぞれ4単位以上を含む25単位以上を修得すること。 ・学部教育科目のうち2単位以上は、英語で開講されている科目を修得すること。												
※以下の科目についてはGPAの対象外とする。												
・入学前既修得単位として認定された科目 ・他大学開講科目で単位認定された科目 ・交換留学(派遣)による認定科目 ・「合格」、「不合格」で評価される科目(海外演習A、B)												

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
卒業要件及び履修方法											
・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA(※)が2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語2単位以上を含む外国語10単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YGEP-N1においては、外国語は日本語で代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目(基幹知科目)については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 ・建築学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだ基礎演習科目3単位、理工学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目12単位以上、専門コア科目及び専門関連科目からなる学科専門科目63単位以上を含む合計80単位以上を修得すること。 ・学科専門基礎科目では、「解析学Ⅰ」、「解析学Ⅱ」、「線形代数学Ⅰ」、「線形代数学Ⅱ」、「微分方程式Ⅰ」、「関数論」、「図学Ⅰ」、「図学Ⅱ」、「確率・統計」の中からの10単位以上を含む12単位を修得すること。 ・学科専門科目は、専門コア科目から必修科目15単位、選択必修科目25単位を含み、専門関連科目から4単位以上を含む合計63単位以上を修得すること。 ・学科専門科目の選択必修科目は、建築理論(AT)分野、構造工学(SE)分野、都市環境(UE)分野からそれぞれ4単位以上を含む25単位以上を修得すること。 ・学部教育科目のうち2単位以上は、英語で開講されている科目を修得すること。											
※以下の科目についてはGPAの対象外とする。											
・入学前既修得単位として認定された科目											
・他大学開講科目で単位認定された科目											
・交換留学(派遣)による認定科目											
・「合格」、「不合格」で評価される科目(海外演習A、B)											

【令和元年度】

科目 区分			授業科目の名称	配 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
全 学 教 育 科 目	基 礎 科 目	人 文 社 会 系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			音楽と自然	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			危機管理学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			基礎造形A(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代の経済A	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼2
			現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			鍵盤楽器の名曲(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 国際日本学入門(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			色彩論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			社会科学概論A	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会科学の歴史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			家族生活と法	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			宗教学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			職業と教育	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			心理学B	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			心理学史	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			地誌学概論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			中国の古典文学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			哲学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			日本近現代史	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			日本前近代史(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
日本の近代文学	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
日本の言語	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
美術の見かた	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
人と自然のかかわり(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1			
法と人間	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
民族音楽学入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
ヨーロッパ文学	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
横浜学―地域の再発見―	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
倫理学(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
音声言語学概論	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
記述言語学概論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1			
アントレプレナー入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
インクルーシブ教育入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1			
学外活動(教育ボランティア)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1			
学校教育最前線	1・2・3・4	④～⑤		2								兼6			
神奈川のみらい	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
基礎造形B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1			

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
全学 教育科目	基礎 科目	人文 社会系	教育学(教育と人間)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼3
			行政組織と公務員(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経済Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経済Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代社会論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代と法	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国語・国文学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			国語・国文学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 在日・日本語文学概論(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			国際理解 日中比較文化論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			実践新商品企画	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会科学概論Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			社会科学概論Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			社会学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会心理学入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			障害と周辺領域Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			心理学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			心理学A	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			世界の音楽と文化(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			戦争文化論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			哲学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			哲学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			特別支援教育入門	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2
			日本語を教えよう	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			日本近現代音楽史(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			美学及び美術史Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			美学及び美術史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			法学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			法学概論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			歴史Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			歴史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			論理・倫理Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			論理・倫理Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			歌の魅力	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			家庭科で考えるこれからの人生	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			現代の経営と社会(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			国際理解 日韓関係論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 平和教育概論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			古代ギリシアの神話と歴史	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			古代ローマの伝説と歴史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			コミュニケーションとしての法哲学(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			実践地域と起業	1・2・3・4	③		2								兼2
			国際理解 芸術による社会変革ソーシャルインクルージョン入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			〈良い議論〉をするための法哲学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		アート・マネジメント	1・2・3・4	④～⑤		2								兼2	
		子どもの発達や課題の理解	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		食育	1・2・3・4	①～②		2								兼2	
		小計(108科目)			—	—	0	216	0	0	0	0	0	0	兼100
自然 科学系	自然科学系	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4	④～⑤		2								兼3	
		はじめてのWebページ(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		衣生活の科学(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		エネルギー工学序論	1・2・3・4	①～②		2								兼2	
		エネルギーと環境	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		海洋工学と社会	1・2・3・4	④～⑤		2								兼11	
		環境化学概論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		環境リスクとつきあうⅠ	1・2・3・4	①		1								兼4	
		環境リスクとつきあうⅡ	1・2・3・4	②		1								兼2	
		環境をめぐる諸問題Ⅰ	1・2・3・4	④		1								兼5	
		環境をめぐる諸問題Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1								兼5	
		健康の科学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼4	

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
全学 教育科目	基礎科目	自然科学系	国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4	①		1								兼5
			国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4	②		1								兼5
			古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4	①		1								兼1
			古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4	②		1								兼1
			材料学入門	1・2・3・4	①～②		2								兼10
			実験で学ぶ物理学B(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			情報工学概論	1	①～②		2								兼8
			情報セキュリティ入門	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			情報と社会	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			食教育論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			数理科学概論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼9
			生物地理学入門	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			生物の世界Ⅰ	1・2・3・4	①		1								兼4
			生物の世界Ⅱ	1・2・3・4	②		1								兼8
			生命科学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			線形代数学入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			地球環境と情報	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4	④		1								兼1
			地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1								兼1
			地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4	④		1								兼1
			地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4	⑤		1								兼1
			統計学Ⅰ－C	2・3・4	①～②		2								兼1
			統計学Ⅱ－C	2・3・4	④～⑤		2								兼1
			物理工学概論	1・2・3・4	①～②		2								兼21
			身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			ICTプロジェクト	1・2・3・4	⑥		2								兼1
			ICTリテラシー	1・2・3・4	⑥		2								兼1
			POV-Rayで学ぶ はじめての3DCG制作	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			安全・環境と社会	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			おいしさの科学(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			応用気象学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			海事技術史	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			科学技術史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			機械工学と社会とのかかわり合い	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			気象学入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			基礎から学ぶ化学	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			居住環境論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4	④～⑤		2								兼3
			コンピューターで学ぶ統計学A	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			コンピューターで学ぶ統計学B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			情報通信技術が培う近未来医療(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼2
			図形科学	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2
			生態工学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			土木史と文明Ⅰ	1・2・3・4	④		1								兼1
			土木史と文明Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1								兼1
			トポロジー	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			物質工学と社会	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			物質と光子の相互作用 ～機器分析を始める前に	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			プログラミングによる思考と表現の基礎	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	1・2・3・4	①		1								兼1
			名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	1・2・3・4	②		1								兼1
			木材と人間(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			フラクタル(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
全学教育科目	基礎科目	自然科学系	文系のための生物科学と生物教育(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			電子情報システム概論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			例からはじめる微分積分	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			科学文章の書き方 -悪文から学ぶ-	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			デジタルクリエイティブ基礎	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			海洋地質学入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			天才科学者列伝	1・2・3・4	④～⑤		2							兼3
			小計(73科目)	—	—	0	128	0	0	0	0	0	0	兼137
		入門的 基幹知	コミュニケーション能力・英語の再考(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			YNUの研究者と語る一考、そして少し先の未来-(未開講)	1・2・3・4	⑥		2							兼1
			生涯発達の特徴と課題	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			現代社会と心理学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			ESD(持続可能な開発のための教育)と消費者教育	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			Global Economy	2・3・4	④		2							兼1
			スキル向上につなげる「英語」	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			小計(7科目)	—	—	0	14	0	0	0	0	0	0	兼7
	イノベーション 教育科目	社会戦略実装	知的財産権(未開講)	3・4	①～②		2							兼1
			知的財産法	2・3	④～⑤		2							兼1
			地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②		1							兼1
			地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		1							兼1
			国際イノベーションマネジメント論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			技術経営論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			地域課題実習Ⅲ	1・2・3・4	①～②		1							兼1
			地域課題実習Ⅳ	1・2・3・4	④～⑤		1							兼1
			工業経営	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			Zero Carbon Yokohama ―文理融合・産官学民で考えるサステナビリティ―	1・2・3・4	①～②		2							兼2
			イノベーション・マネジメント概論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			小計(11科目)	—	—	0	18	0	0	0	0	0	0	兼9
		技術革新思考	システム・エンジニアリング	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			数理統計	2・3・4	①～②		2							兼1
			イノベーションと社会	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			小計(3科目)	—	—	0	6	0	0	0	0	0	0	兼3
		キャリア	Wake up! プロジェクト	1	①～②		2							兼1
			キャリア・ケーススタディ	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			キャリアデザイン(未開講)	1・2	①～②		2							兼1
			グローバルビジネス・コミュニケーション(未開講)	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			ビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1	①～②		2							兼1
			まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4	①～②		2							兼1
			ライフキャリアを考える	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			生涯設計とグローバルキャリアデザイン(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			グローバル化と日本人	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			小計(10科目)	—	—	0	20	0	0	0	0	0	0	兼3
	グローバル教育科目	国際交流	アカデミック・プレゼンテーションスキル	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			アラブの言語と文化	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			外国語による異文化間理解(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
グローバルキャリア向け英文読解と要約			2・3・4	①～②		2							兼1	
グローバルワーク向け英文読解と要約			2・3・4	④～⑤		2							兼1	
多言語・多文化運用演習A			1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
多言語・多文化運用演習B			1・2・3・4	①～②		2							兼1	
ビジネス・プレゼンテーションスキル			2・3・4	①～②		2							兼1	
海外演習A			2・3	③、⑥		1							兼1	
海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ			1～4	①～② ④～⑤		1							兼2	
海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ			1～4	①～② ④～⑤		1							兼2	
小計(11科目)			—	—	0	19	0	0	0	0	0	0	兼5	
世界事情		インドネシア事情	2・3・4	④～⑤		1							兼1	
		日本事情 日本の就職事情	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		パラグアイ事情	2・3・4	①～②		2							兼1	
		ブラジル事情	2・3・4	③		2							兼1	
		ベトナム事情	2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		日本事情 日本の舞台芸術(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		日本事情 日本の企業システム	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		台湾事情	2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		韓国事情	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置						兼任・ 兼任		
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
全学 教育科目	グ ロ ー バ ル 教 育 科 目	世 界 事 情	グローバル・シティズンシップ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
			中国事情Ⅰ	1・2・3・4	①		1								兼1		
			中国事情Ⅱ	1・2・3・4	②		1								兼1		
			現場から考える国際開発協力：JICA連携講座	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
			グローバル人材と持続的開発：JIOE連携講座	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
		小計(14科目)	—	—	0	25	0	0	0	0	0	0	0	兼11			
		海 外 研 修	海外中国語研修B	2・3・4	③		2								兼1		
	小計(1科目)		—	—	0	2	0	0	0	0	0	0	0	兼1			
		ス ポ ー ツ 健康 目	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼17		
	小計(1科目)		—	—	0	2	0	0	0	0	0	0	0	兼17			
		英 語	英語プレゼンテーション	1	①～② ④～⑤		1									兼20	
	英語ライティング		1	①～② ④～⑤		1										兼21	
	英語LR		1	①～② ④～⑤		1										兼19	
	自立英語		1	①～②		1										兼19	
	英語演習1a		2・3	①～② ④～⑤		2										兼10	
	英語演習1b		2・3	①～② ④～⑤		2										兼8	
	英語演習1c		2・3	①～② ④～⑤		2										兼11	
	英語演習2a		3・4	①～② ④～⑤		2										兼4	
	英語演習2b		3・4	①～② ④～⑤		2										兼4	
	小計(9科目)		—	—	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	兼42		
			初 修 外 国 語	ドイツ語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤		1									兼7
	ドイツ語実習2			1・2・3	①～② ④～⑤		1										兼7
	ドイツ語演習			2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼2
	ドイツ語発展演習			2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼2
	フランス語実習1			1・2・3	①～②		1										兼5
	フランス語実習2			1・2・3	④～⑤		1										兼5
	フランス語演習			2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼1
	フランス語発展演習			2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼1
	中国語実習1			1・2・3	①～②		1										兼11
	中国語実習2	1・2・3		④～⑤		1										兼11	
	中国語演習	2・3・4		①～② ④～⑤		2										兼2	
	中国語発展演習	2・3・4		①～② ④～⑤		2										兼1	
	ロシア語実習1	1・2・3		①～②		1										兼2	
	ロシア語実習2	1・2・3		④～⑤		1										兼2	
	ロシア語演習	2・3・4		①～② ④～⑤		2										兼1	
	ロシア語発展演習	2・3・4		①～② ④～⑤		2										兼1	
	朝鮮語実習1	1・2・3		①～②		1										兼3	
	朝鮮語実習2	1・2・3		④～⑤		1										兼3	
	朝鮮語演習	2・3・4		①～② ④～⑤		2										兼2	
	イスパニア語実習1	1・2・3		①～②		1										兼3	
	イスパニア語実習2	1・2・3		④～⑤		1										兼3	
	イスパニア語演習	2・3・4		①～② ④～⑤		2										兼1	
	イスパニア語発展演習	2・3・4		①～② ④～⑤		2										兼1	
	ギリシャ語(未開講)	2・3・4		①～② ④～⑤		1										兼1	
	ギリシャ語実習	2・3・4		④～⑤		1										兼1	
	ラテン語(未開講)	2・3・4		①～② ④～⑤		1										兼1	
	ラテン語実習	2・3・4		①～②		1										兼1	
	海外演習B	2・3・4		①～② ④～⑤		2										兼1	
	小計(28科目)	—		—	0	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼32	
		日 本 語		日本語中級A	1・2	①～②		1									兼1
	日本語中級B(未開講)			1・2	①～②		1										兼1
	日本語中級C			1・2	①～②		1										兼1
	日本語中級D		1・2	①～②		1										兼1	
	日本語中級E		1・2	①～②		1										兼1	
	日本語中級F		1・2	①～②		1										兼1	
	日本語中級G		1・2	①～②		1										兼1	

科目 区分			授業科目の名称		配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
							必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学 教育科目	外国語	日本語	日本語中級H	1	①～②			1							兼1
			日本語上級A	1・2・3	①～②			1							兼1
			日本語上級B	1・2・3	④～⑤			1							兼1
			日本語上級C(未開講)	1・2・3	①～②			1							兼1
			日本語上級D	1・2・3	④～⑤			1							兼1
			日本語上級E	1・2・3	①～②			1							兼1
			日本語上級F	1・2・3	①～②			1							兼1
			日本語上級G(未開講)	1・2・3	④～⑤			2							兼1
			日本語上級H	1・2・3	④～⑤			1							兼1
			日本語上級I	1・2・3	①～②			1							兼1
			日本語上級J	1・2・3	④～⑤			1							兼1
			日本語上級K	1・2・3	①～②			1							兼1
			日本語上級L(未開講)	1・2・3・4	①～②			1							兼1
			日本語上級M	1・2・3・4	①～②			1							兼1
			日本語上級N(未開講)	1・2・3・4	①～②			1							兼1
			日本語上級O	1・2・3・4	①～②			1							兼1
			日本語演習A	1・2・3	①～②			2							兼1
			日本語演習B	1・2・3	④～⑤			2							兼1
			日本語演習C	1・2・3	④～⑤			2							兼1
			小計(36科目)	—	—	0	30	0	0	0	0	0	0	0	兼17
学部 教育科目	基礎 科目 演習	基礎演習	建築学概論・演習	1	①～②	3				9	10				
			小計(1科目)	—	—	3	0	0		9	10	0	0	0	
	都市科学の基礎	都市科学の基礎	都市科学A(グローバル・ローカル)	1	①～②	2				1					兼3
			都市科学B(リスク共生)	1	④	1				1					兼1
			都市科学C(イノベーション)	1	⑤	1				1					兼3
			小計(3科目)	—	—	4	0	0		1	0	0	0	0	兼7
		グローバル・ローカル関連科目	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	1	①～②			2		1					兼2
			地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	1	④～⑤			2							兼3
			都市社会基礎論	1	④～⑤			2							兼1
			社会調査法A	2	①			1							兼1
			社会調査法B	2	②			1							兼1
			GISによる地域解析概論	2・3・4	①～②			2			1				兼1
			組織風土ファシリテーションとチームエンバワメント	2・3	④～⑤			2							兼1
			都市リスクの空間分析とマネジメントA	2・3	①			1		1					兼1
			建築芸術史論A	2・3・4	①			1		1	1				
			建築芸術史論B	2・3・4	②			1		1	1				
			都市基盤構造力学	1	④			1							兼1
			都市基盤材料複合力学	2	④			1							兼1
			小計(12科目)	—	—	0	17	0		3	2	0	0	0	兼10
	リスク共生関連科目	リスク共生関連科目	生態リスク学入門	1	①			1							兼1
			リスク分析のための情報処理A	2	④			1							兼1
			高齢社会とリスクA	2	④			1							兼1
			都市環境リスク共生論A	2	④			1		1					
			社会リスク学A	2	①			1							兼1
			社会リスク学B	2	②			1							兼1
			居住空間の計画Ⅰ	2	①			1			1				
			居住空間の計画Ⅱ	2	②			1			1				
			都市基盤水理学	2	①			1							兼2
			都市基盤土質力学	2	①			1							兼1
			メタデータ分析とリスク予測	2・3	①～②			2							兼1
			小計(11科目)	—	—	0	12	0		1	1	0	0	0	兼8
	イノベーション関連科目	イノベーション関連科目	企業経営とオペレーション(未開講)	2・3	④～⑤			2							兼1
			都市基盤計画論	1	①			1							兼1
			グローバルビジネスとイノベーションA	3	④			1							兼1
			建築と都市のメディア・デザインⅠ	3・4	④			1			1				
			建築と都市のメディア・デザインⅡ	3・4	⑤			1			1				
			社会デザイン・フューチャーセッション	2	③			1		9	10				
			都市生態学	1	④			1							兼1
			ジェンダーと共生(開発)	2	⑤			1							兼1
			ジェンダーと共生(文化)	2	⑤			1							兼1
			建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②			1			1				
			小計(10科目)	—	—	0	11	0		9	10	0	0	0	兼6
	専門基礎科目	専門基礎科目	解析学Ⅰ	1	①～②			2							兼10
			解析学Ⅱ	1	④～⑤			2							兼10

科目 区分		授業科目の名称		配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部 教育科目	専門 基礎 科目	確率・統計	3	④～⑤			2							兼9
		図学Ⅰ	1	①～②			2							兼1
		図学Ⅱ	1	④～⑤			2							兼1
		線形代数学Ⅰ	1	①～②			2							兼10
		線形代数学Ⅱ	1	④～⑤			2							兼10
		微分方程式Ⅰ	1	④～⑤			2							兼10
		微分方程式Ⅱ	2	④～⑤			2							兼9
		物理学ⅠA	1	①～②			2							兼23
		物理学ⅠB	1	④～⑤			2							兼22
		関数論	2	①～②			2							兼9
		安全工学概論	4	①～②			2							兼1
		溶接工学概論	3	④～⑤			2							兼1
		小計(14科目)	—	—	0	28	0	0	0	0	0	0	0	兼38
	専門 科目	専攻 コア 科目												
		絵画・彫塑・基礎デザインⅠ	1	①～②			2							兼1
		絵画・彫塑・基礎デザインⅡ	1	④～⑤			2							兼1
		近代建築史A	3	①			1			1				
		近代建築史B	3	②			1		1					
		建築・都市環境工学演習	2	④～⑤			3			2				
		建築インターンシップ	3	③			2		9	10				
		建築音・光環境A	3	①			1			1				
		建築音・光環境B	3	②			1			1				
		建築環境計画Ⅰ	2	①			1			1				
		建築環境計画Ⅱ	2	②			1			1				
		建築構造・構法設計演習	3	④～⑤			4		1	3				兼1
		建築構造解析Ⅰ・演習	1	④～⑤			3			1				
		建築構造解析Ⅱ・演習	2	①～②			3		1					
		建築構造解析Ⅲ・演習	4	①～②			2		1	1				
		建築構造計画と構造デザインⅠ	2	①			1		1					兼1
		建築構造計画と構造デザインⅡ	2	②			1		1					兼4
		建築構法Ⅰ	1	④			1			1				
		建築構法Ⅱ	1	⑤			1			1				
		建築コンピュータデザインA	2	③			1							兼1
		建築コンピュータデザインB	3	③			1							兼1
		建築材料	3	①～②			2			1				
		建築材料・構造実験	3	①～②			3		1	2				
		建築史演習	2	⑥			2		1	1				
		建築生産Ⅰ	3	④			1							兼1
		建築生産Ⅱ	3	⑤			1							兼1
		建築ゼミA	4	①			2		9	10				
		建築ゼミB	4	②			2		9	10				
		建築デザインスタジオⅠA	3	④～⑤			2		3					
		建築デザインスタジオⅠB	3	④～⑤			2		3					
		建築デザインスタジオⅡA	4	①～②			2		3					
		建築デザインスタジオⅡB	4	①～②			2		3					
		建築デザイン論	4	①			1			1				
		建築熱・空気環境Ⅰ	2	④			1		1					
		建築熱・空気環境Ⅱ	2	⑤			1		1					
		建築法規Ⅰ	3	④			1							兼1
		建築法規Ⅱ	3	⑤			1							兼1
		建築理論演習	3	④～⑤			4		2	3				
		公共施設の計画A	3	①			1		1					
		公共施設の計画B	3	②			1		1					
		身体と空間のデザイン	1	④～⑤			3		3	1				
		西洋建築史Ⅰ	2	①			1			1				
		西洋建築史Ⅱ	2	②			1			1				
		設備計画Ⅰ	3	①			1		1					
		設備計画Ⅱ	3	②			1		1					
		設備計画Ⅲ	3	④			1							兼1
		設備計画Ⅳ	3	⑤			1							兼1
		卒業研究A	4	①～②	2				9	10				
		卒業研究B	4	④～⑤	3				9	10				
		地域環境計画演習	3	④～⑤		4			3	3				
		デザインスタジオⅠ	2	①～②	3				1	4				
		デザインスタジオⅡ	2	④～⑤	3					1				
		デザインスタジオⅢA	3	①	2				2	4				

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任			
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
学部 教育科目	専門 コア科目	専門 コア科目	デザインスタジオⅢB	3	②	2			2	4					兼1		
			鉄筋コンクリート構造・演習	2	④～⑤			3									
			鉄骨構造・演習	3	①～②			3		1							
			都市環境設備計画Ⅰ	3	①			1			1						
			都市環境設備計画Ⅱ	3	②			1				1					
			都市計画とまちづくりⅠ	3	①			1			1						
			都市計画とまちづくりⅡ	3	②			1				1					
			都市と都市計画Ⅰ	2	④			1			1						
			都市と都市計画Ⅱ	2	⑤			1				1					
			日本建築史Ⅰ	2	④			1				1					
			日本建築史Ⅱ	2	⑤			1					1				
			人間生活と建築計画Ⅰ	2	④			1					1				
			人間生活と建築計画Ⅱ	2	⑤			1						1			
			フィールドワーク論・演習Ⅰ	2	①			1						1			
			フィールドワーク論・演習Ⅱ	2	②			1								1	
			ランドスケープ論Ⅰ	2	③			1									兼1
			ランドスケープ論Ⅱ	2	③			1									兼1
			都市環境リスク共生論B	2	⑤			1				1					
			小計(70科目)	—	—	15	99	0	9	10	0	0	0	0	兼11		
	専門 関連科目	専門 関連科目	環境・エネルギーシステム論Ⅰ	2	④			1								兼1	
			環境・エネルギーシステム論Ⅱ	2	⑤			1								兼1	
			環境法Ⅰ	2	①			1								兼1	
			環境法Ⅱ	2	②			1								兼1	
			空間芸術論講義	3	④～⑤			2								兼1	
			特別講義—建設技術の最新動向と社会貢献	3	④～⑤			2								兼1	
			建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ	3	④			1								兼3	
			建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ	3	⑤			1								兼3	
			現代芸術論講義	3	①～②			2								兼1	
			現代都市文化論講義	3	①～②			2								兼1	
			建築プレゼンテーション	3	①～②			2				1					
			合意形成論	3	⑤			1								兼1	
			里地と山地の生態学Ⅰ	2	④			1								兼3	
			里地と山地の生態学Ⅱ	2	⑤			1								兼2	
			資源循環・廃棄物学Ⅰ	3	①			1								兼1	
			資源循環・廃棄物学Ⅱ	3	②			1								兼1	
			構造動力学Ⅰ	3	①			1								兼1	
			構造動力学Ⅱ	3	②			1								兼1	
			土質力学Ⅱ	2	①			1								兼1	
			都市・地域経済学Ⅰ	2	①			1								兼1	
			都市・地域経済学Ⅱ	2	②			1								兼1	
			都市下水工学	3	⑤			1								兼1	
			都市交通計画	3	①			1								兼1	
			都市上水工学	3	④			1								兼1	
			都市文芸文化論演習Ⅰ	4	①			1								兼1	
			都市文芸文化論演習Ⅱ	4	②			1								兼1	
			都市リスクの空間分析とマネジメントB	2・3	②			1								兼1	
			水理学Ⅱ	2	②			1								兼2	
			文化人類学講義	2	④～⑤			2								兼1	
			メンテナンス工学Ⅰ	3	④			1								兼1	
			メンテナンス工学Ⅱ	3	⑤			1								兼1	
			都市創成技術(建築都市・環境学)	2・3	①～②			2				1				兼2	
			建築実践英語A	3・4	④			1				2					
			建築実践英語B	3・4	④			1				2					
			小計(34科目)	—	—	0	41	0	2	2	0	0	0	0	兼30		
合計(467科目)				—	—	22	742	0	9	10	0	0	0	兼416			

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
卒業要件および履修方法											
・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA（※）が2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目 4 単位以上、自然科学系基礎科目 4 単位以上、英語 6 単位以上と初修外国語 2 単位以上を含む外国語10単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計 4 単位以上を 3 年次あるいは 4 年次に修得すること。ただし、YGEP-N11においては、外国語は日本語で代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目（基幹知科目）については、必修科目 3 科目 4 単位とグローバル・ローカル関連科目 2 科目以上、リスク共生関連科目 2 科目以上、イノベーション関連科目 2 科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 ・建築学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだ基礎演習科目 3 単位、理工学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目12単位以上、専門コア科目及び専門関連科目からなる学科専門科目63単位以上を含む合計80単位以上を修得すること。 ・学科専門基礎科目では、「解析学Ⅰ」、「解析学Ⅱ」、「線形代数学Ⅰ」、「線形代数学Ⅱ」、「微分方程式Ⅰ」、「関数論」、「図学Ⅰ」、「図学Ⅱ」、「確率・統計」の中からの10単位以上を含む12単位を修得すること。 ・学科専門科目は、専門コア科目から必修科目15単位、選択必修科目25単位を含み、専門関連科目から 4 単位以上を含む合計63単位以上を修得すること。 ・学科専門科目の選択必修科目は、建築理論（AT）分野、構造工学（SE）分野、都市環境（UE）分野からそれぞれ 4 単位以上を含む25単位以上を修得すること。 ・学部教育科目のうち 2 単位以上は、英語で開講されている科目を修得すること。											
※以下の科目についてはGPAの対象外とする。											
・入学前既修得単位として認定された科目 ・他大学開講科目で単位認定された科目 ・交換留学（派遣）による認定科目 ・「合格」、「不合格」で評価される科目（海外演習 A、B）											

- （注）
- ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第 2 号（その 2 の 1）に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
 - ・ 1 ページ目には認可時又は届出時と報告年度 2 つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成 3 0 年度開設であれば平成 2 9 年度）の表は適宜削除してください。
 - ・ （2 つの表が 1 ページに表示されるようにしてください。）
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ー②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

【専任教員等の配置の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「経済学の諸課題Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・「経済学の諸課題Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・「法と人間」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・「心理学B」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ追加。
- ・「ICTナレッジマネジメント・コラボレーション」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」へ変更。
- ・「健康の科学」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」へ変更。
- ・「情報ネットワークシステム入門」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。

学部教育科目の見直しにより以下の科目について変更した。

- ・「地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・「地域連携と都市再生B【かながわ地域学】」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」へ変更。
- ・「解析学Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。
- ・「解析学Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。
- ・「線形代数学Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。
- ・「線形代数学Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。
- ・「微分方程式Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。

【科目名称の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「現代の会計と社会」の科目名称を「現代の社会と会計」へ変更。
- ・「国際理解 台湾の文化と社会」の科目名称を「台湾事情」へ科目名称変更。
- ・「国際理解 日韓比較文化論」の科目名称を「韓国事情」へ科目名称変更。
- ・「英語による異文化間理解」の科目名称を「外国語による異文化間理解」へ変更
- ・「日本事情」の科目名称を「日本事情 日本の就職事情」へ変更

【科目区分の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「国際理解 台湾の文化と社会」の科目区分を「人文社会系」から「グローバル教育科目」へ変更。
- ・「国際理解 日韓比較文化論」の科目区分を「人文社会系」から「グローバル教育科目」へ変更。
- ・「地域課題実習Ⅰ」の科目区分を「イノベーション教育科目」へ変更
- ・「地域課題実習Ⅱ」の科目区分を「イノベーション教育科目」へ変更
- ・「木材と人間」の科目区分を「人文社会系」から「自然科学系」へ変更

【配当年次の変更】

全学教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「国際理解 台湾の文化と社会」配当年次を1～4年次から2～4年次へ変更。
- ・「国際理解 日韓比較文化論」配当年次を1～4年次から2～4年次へ変更。
- ・「アカデミック・プレゼンテーションスキル」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更
- ・「グローバルキャリア向け英文読解と要約」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更
- ・「グローバルワーク向け英文読解と要約」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更
- ・「ビジネス・プレゼンテーションスキル」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更
- ・「インドネシア事情」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更
- ・「パラグアイ事情」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更。
- ・「ブラジル事情」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更。
- ・「ベトナム事情」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更。

学部教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「建築と都市のメディア・デザインⅠ」の配当年次を2～4年次から3～4年次へ変更。
- ・「建築と都市のメディア・デザインⅡ」の配当年次を2～4年次から3～4年次へ変更。
- ・「社会デザイン・フューチャーセッション」の配当年次を1年次から2年次へ変更。
- ・「建築構法Ⅰ」の配当年次を2年次から1年次へ変更。
- ・「建築構法Ⅱ」の配当年次を2年次から1年次へ変更。
- ・「建築材料」の配当年次を2年次から3年次へ変更。
- ・「建築実践英語A」の配当年次を2～3年次から3～4年次へ変更。
- ・「建築実践英語B」の配当年次を2～3年次から3～4年次へ変更。

【開講タームの変更】

全学教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「色彩論」の開講タームを「④～⑤」から「①～②」へ変更
- ・「心理学B」の開講ターム「①～②」の追加。

- ・「日本の言語」の開講タームを「①～②」から「④～⑤」へ変更
- ・「民族音楽学入門」の開講タームを「①～②」から「④～⑤」へ変更
- ・「健康の科学」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「アラブの言語」の開講ターム④～⑤から①～②へ変更
- ・「パラグアイ事情」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「ブラジル事情」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「ベトナム事情」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更

担当教員の体調不良により「多言語・多文化運用演習B」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更

学部教育科目の教育効果を高めるため以下の科目について変更した。

- ・「建築と都市のメディア・デザインⅠ」の開講タームを①から④へ変更。
- ・「建築と都市のメディア・デザインⅡ」の開講タームを②から④へ変更。
- ・「都市生態学」の開講タームを⑤から④へ変更。
- ・「微分方程式Ⅰ」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「自然環境リスク共生概論B（生物と環境）」の開講タームを①から④へ変更。
- ・「建築材料」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。

【科目の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「ESD（持続可能発展教育）入門」を追加。
- ・「アントレプレナー入門」を追加。
- ・「インクルーシブ教育入門」を追加。
- ・「学外活動（教育ボランティア）」を追加。
- ・「学校教育最前線」を追加。
- ・「神奈川のみらい」を追加。
- ・「基礎造形B」を追加。
- ・「教育学（教育と人間）」を追加。
- ・「行政組織と公務員」を追加。
- ・「経営者の役割と従業員の役割」を追加。
- ・「経済Ⅰ」を追加。
- ・「経済Ⅱ」を追加。
- ・「現代社会論」を追加。
- ・「現代と法」を追加。
- ・「国語・国文学Ⅰ」を追加。
- ・「国語・国文学Ⅱ」を追加。
- ・「国際理解 在日・日本語文学概論」を追加。
- ・「国際理解 日中比較文化論」を追加。
- ・「国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解」を追加。
- ・「実践新商品企画」を追加。
- ・「社会科学概論Ⅰ」を追加。
- ・「社会科学概論Ⅱ」を追加。
- ・「社会学Ⅰ」を追加。
- ・「社会学Ⅱ」追加。
- ・「社会心理学入門」を追加。
- ・「障害と周辺領域Ⅰ」を追加。
- ・「心理学」を追加。
- ・「心理学A」を追加。
- ・「世界の音楽と文化」を追加。
- ・「戦争文化論」を追加。
- ・「哲学Ⅰ」を追加。
- ・「哲学Ⅱ」を追加。
- ・「特別支援教育入門」を追加。
- ・「日本語を教えよう」を追加。
- ・「日本近現代音楽史」を追加。
- ・「日本の古典文学」を追加。
- ・「美学及び美術史Ⅰ」を追加。
- ・「美学及び美術史Ⅱ」を追加。
- ・「人と動物の幸せな共生を考える」を追加。
- ・「法学」を追加。
- ・「法学概論」を追加。
- ・「歴史Ⅰ」を追加。
- ・「歴史Ⅱ」を追加。
- ・「論理・倫理Ⅰ」を追加。
- ・「論理・倫理Ⅱ」を追加。
- ・「POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作」を追加。
- ・「安全・環境と社会」を追加。

- ・「おいしさの科学」を追加。
- ・「応用気象学」を追加。
- ・「海事技術史」を追加。
- ・「科学技術史」を追加。
- ・「がんの生物学」を追加。
- ・「機械工学と社会とのかかわり合い」を追加。
- ・「気象学入門」を追加。
- ・「基礎から学ぶ化学」を追加。
- ・「居住環境論」を追加。
- ・「経済・経営のための基礎数学Ⅰ」を追加。
- ・「経済・経営のための基礎数学Ⅱ」を追加。
- ・「コンピュータシステムとコミュニケーション」を追加。
- ・「コンピュータで学ぶ統計学A」を追加。
- ・「コンピュータで学ぶ統計学B」を追加。
- ・「情報通信技術が培う近未来医療」を追加。
- ・「進化生物学」を追加。
- ・「進化と生物多様性」を追加。
- ・「図形科学」を追加。
- ・「生態工学」を追加。
- ・「土木史と文明Ⅰ」を追加。
- ・「土木史と文明Ⅱ」を追加。
- ・「トポロジー」を追加。
- ・「物質工学と社会」を追加。
- ・「物質と量子の相互作用 ～機器分析を始める前に」を追加。
- ・「プログラミングによる思考と表現の基礎」を追加。
- ・「名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA」を追加。
- ・「名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB」を追加。
- ・「グローバル化と日本人」を追加。
- ・「日本事情 日本の舞台芸術」を追加。
- ・「日本事情 日本の企業システム」を追加。
- ・「日本語中級H」を追加。
- ・「日本語上級L」を追加。
- ・「日本語上級M」を追加。
- ・「日本語上級N」を追加。

学部教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「関数論」を追加。
- ・「安全工学概論」を追加。
- ・「溶接工学概論」を追加。

【開講クラス及び担当教員の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目について開講クラスを増やし、担当教員を増員した。

- ・「健康スポーツ演習B」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語プレゼンテーション」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語ライティング」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語LR」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「自立英語」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「朝鮮語実習1」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「朝鮮語実習2」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「イスパニア語実習1」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「イスパニア語実習2」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。

【その他の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の変更を行った。

- ・「インドネシア事情」の単位数を2単位から1単位へ変更。
- ・a, bの区分を廃止し、「ドイツ語実習1」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「ドイツ語実習2」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「フランス語実習1」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「フランス語実習2」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「中国語実習1」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「中国語実習2」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「ロシア語実習1」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「ロシア語実習2」に統一

【平成30年度】

【専任教員等の配置の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「経済学の諸課題Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」へ変更。
- ・「経済学の諸課題Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」へ変更。
- ・「法と人間」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」へ変更。
- ・「環境リスクとつきあうⅠ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」へ変更。
- ・「健康の科学」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」へ変更。
- ・「材料学入門」専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。
- ・「生物の世界Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼8」へ変更。

昇任および新規採用により、以下の科目について変更した。

- ・「建築学概論・演習」の専任教員等の配置を「教授8、准教授10」から「教授9、准教授10」へ変更。
- ・「社会デザイン・フューチャーセッション」の専任教員等の配置を「教授8、准教授10」から「教授9、准教授10」へ変更。
- ・「建築インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授8、准教授10」から「教授9、准教授10」へ変更。
- ・「建築ゼミA」の専任教員等の配置を「教授8、准教授10」から「教授9、准教授10」へ変更。
- ・「建築ゼミB」の専任教員等の配置を「教授8、准教授10」から「教授9、准教授10」へ変更。
- ・「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授8、准教授10」から「教授9、准教授10」へ変更。
- ・「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授8、准教授10」から「教授9、准教授10」へ変更。

昇任により、以下の科目について変更した。

- ・「建築構造・構法設計演習」の専任教員等の配置を「准教授4」から「教授1、准教授3」へ変更。
- ・「建築構法解析Ⅱ・演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」へ変更。
- ・「建築構法解析Ⅲ・演習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「教授1、准教授1」へ変更。
- ・「建築構造計画と構造デザインⅠ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」へ変更。
- ・「建築構造計画と構造デザインⅡ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1、兼4」へ変更。
- ・「建築材料・構造実験」の専任教員等の配置を「准教授3」から「教授1、准教授2」へ変更。
- ・「鉄骨構造・演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」へ変更。

新規採用により、以下の科目について変更した。

- ・「建築と都市のメディア・デザインⅠ」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1」へ変更。
- ・「建築と都市のメディア・デザインⅡ」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1」へ変更。
- ・「デザインスタジオⅠ」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」へ変更。
- ・「デザインスタジオⅢA」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」へ変更。
- ・「デザインスタジオⅢB」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」へ変更。
- ・「建築プレゼンテーション」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1」へ変更。

教員の海外研修対応のため、以下の科目について変更した。

- ・「都市基盤水理学」の兼担・兼任教員の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・「水理学Ⅱ」の兼担・兼任教員の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。

カリキュラムの充実により、以下の科目について変更した。

- ・「デザインスタジオⅡ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1、兼2」へ変更。

【科目名称の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「心理学史入門」の科目名称を「心理学史」へ変更。
- ・「Webページ作成入門」の科目名称を「はじめてのWebページ」へ変更。
- ・「食環境論」の科目名称を「食教育論」へ変更。
- ・「ESD（持続可能発展教育）入門」の科目名称を「ESD（持続可能な発展のための教育）入門」へ変更。
- ・「台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と歴史）」の科目名称を「台湾事情」へ変更。

【科目区分の変更】

学部教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「メタデータ分析とリスク予測」の科目区分をグローバル・ローカル関連科目から「リスク共生関連科目」へ変更。

【配当年次の変更】

全学教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「韓国事情」の配当年次を2～4年次から1～4年次へ変更。
- ・「都市リスクの空間分析とマネジメントA」の配当年次を2年次から2・3年次へ変更。

【開講タームの変更】

全学教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「現代芸術論」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「社会科学概論B」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「宗教学」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「神奈川のみらい」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。

- ・「心理学Ａ」の開講タームを④～⑤から①～②タームへ変更。
- ・「生物地理学入門」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「ブラジル事情」の開講タームを④～⑤から③へ変更
- ・「ベトナム事情」の開講タームを③から④～⑤へ変更。
- ・「自立英語」の開講タームを①～②へ変更
- ・「フランス語実習１」の開講タームを①～②へ変更
- ・「フランス語実習２」の開講タームを④～⑤へ変更
- ・「中国語実習１」の開講タームを①～②へ変更
- ・「中国語実習２」の開講タームを④～⑤へ変更
- ・「ロシア語実習１」の開講タームを①～②へ変更
- ・「ロシア語実習２」の開講タームを④～⑤へ変更
- ・「日本語上級Ｃ」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本語上級Ｅ」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本語演習Ａ」の開講タームに①～②を追加。

学部教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「社会調査法Ｂ」の開講タームを①から②へ変更。
- ・「企業経営とオペレーション」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「建築と都市のメディア・デザインⅡ」の開講タームを④から⑤へ変更。
- ・「建築コンピュータデザインＡ」の開講タームを⑥から③へ変更。
- ・「土質力学Ⅱ」の開講タームを②から①へ変更。
- ・「都市・地域経済学Ⅰ」の開講タームを④から①へ変更。
- ・「都市・地域経済学Ⅱ」の開講タームを⑤から②へ変更。

【科目の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「歌の魅力」を追加。
- ・「家庭科で考えるこれからの人生」を追加。
- ・「現代の経営と社会」を追加。
- ・「国際理解 日韓関係論」を追加。
- ・「国際理解 平和教育概論」を追加。
- ・「古代ギリシアの神話と歴史」を追加。
- ・「古代ローマの伝説と歴史」を追加。
- ・「コミュニケーションとしての法哲学」を追加。
- ・「実践地域と起業」を追加。
- ・「フラクタル」を追加。
- ・「文系のための生物科学と生物教育」を追加。
- ・「電子情報システム概論」を追加。
- ・「コミュニケーション能力・実践の再考」を追加。
- ・「YNUの研究者と語るー今、そして少し先の未来ー」を追加。
- ・「海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ」を追加。
- ・「海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ」を追加。
- ・「グローバル・シティズンシップ」を追加。
- ・「海外中国語研修Ｂ」を追加。
- ・「ギリシア語実習」を追加。
- ・「ラテン語実習」を追加。

学部教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「都市リスクの空間分析とマネジメントＢ」を追加。

【開講クラス及び担当教員の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目について開講クラスを増やし、担当教員を増員した。

- ・「英語プレゼンテーション」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語ライティング」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語ＬＲ」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「自立英語」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語演習１a」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語演習１b」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語演習１c」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「フランス語実習１，２」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「中国語実習１，２」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「中国語演習」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「ロシア語実習１，２」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「朝鮮語実習１，２」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。

【令和元年度】

【専任教員等の配置の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「学校教育最前線」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼６」へ変更。
- ・「環境リスクとつきあうⅡ」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ変更。
- ・「名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ変更。
- ・「名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ変更。
- ・「健康スポーツ演習B」の専任教員等の配置を「兼１８」から「兼１７」に修正。
- ・「英語ライティング」の専任教員等の配置を「兼２２」から「兼２１」へ変更。
- ・「英語LR」の専任教員等の配置を「兼２０」から「兼１９」へ変更。
- ・「自立英語」の専任教員等の配置を「兼２０」から「兼１９」へ変更。
- ・「英語演習１a」の専任教員等の配置を「兼１５」から「兼１０」へ変更。
- ・「英語演習１b」の専任教員等の配置を「兼９」から「兼８」へ変更。
- ・「英語演習１c」の専任教員等の配置を「兼１０」から「兼１１」へ変更。
- ・「中国語演習」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ変更。
- ・「中国語発展演習」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ変更。
- ・「朝鮮語演習」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」へ修正。

担当教員の追加により、以下の科目について変更した。

- ・「地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼２、教授１」へ変更

【科目名称の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「ESD（持続可能な発展のための教育）入門」の科目名称を「ESD（持続可能な開発のための教育）と消費者教育」へ変更。
- ・「社会生活と法」の科目名称を「家族生活と法」へ変更。

【科目区分の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「ESD（持続可能な開発のための教育）と消費者教育」の科目区分を基礎科目（人文社会系）からイノベーション教育科目（入門的基幹知）へ変更。

【開講タームの変更】

- ・「現代芸術論」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「社会科学概論B」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「社会科学の歴史」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「宗教学」の開講タームを①～②を④～⑤へ変更。
- ・「心理学史」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本近現代史」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本の言語」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「法と人間」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「学校教育最前線」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「心理学A」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「論理・倫理Ⅰ」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「ICTプロジェクト」の開講タームを③から⑥へ変更。
- ・「日本語上級H」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「日本語上級Ⅰ」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本語演習A」の開講タームを①～②、④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本語演習C」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「空間芸術論講義」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「合意形成論」の開講タームを②から⑤へ変更。
- ・「都市交通計画」の開講タームを④から①へ変更。
- ・「ランドスケープ論Ⅰ」の開講タームを④から③へ変更。
- ・「ランドスケープ論Ⅱ」の開講タームを⑤から③へ変更。

【科目の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「国際理解 芸術による社会変革ソーシャルインクルージョン入門」を追加
- ・「〈良い議論〉をするための法哲学」を追加
- ・「アート・マネジメント」を追加
- ・「子どもの発達や課題の理解」を追加
- ・「食育」を追加
- ・「例からはじめる微分積分」を追加
- ・「科学文章の書き方 -悪文から学ぶ-」を追加
- ・「デジタルクリエイティブ基礎」を追加
- ・「海洋地質学入門」を追加
- ・「天才科学者列伝」を追加
- ・「生涯発達の特徴と課題」を追加

- ・「現代社会と心理学」を追加
- ・「Global Economy」を追加
- ・「スキル向上につなげる「英語」」を追加
- ・「国際イノベーションマネジメント論」を追加
- ・「技術経営論」を追加
- ・「地域課題実習Ⅲ」を追加
- ・「地域課題実習Ⅳ」を追加
- ・「工業経営」を追加
- ・「Zero Carbon Yokohama ―文理融合・産官学民で考えるサステナビリティー」を追加
- ・「イノベーション・マネジメント概論」を追加
- ・「イノベーションと社会」を追加
- ・「日本語上級0」を追加
- ・「中国事情Ⅰ」を追加
- ・「中国事情Ⅱ」を追加
- ・「現場から考える国際開発協力：JICA連携講座」を追加
- ・「グローバル人材と持続的開発：JICE連携講座」を追加

学部教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「特別講義－建設技術の最新動向と社会貢献」を追加
- ・「都市リスクの空間分析とマネジメントB」を追加

【令和２年度】

【専任教員等の配置の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「学校教育最前線」の専任教員等の配置を「兼６」から「兼５」へ変更。
- ・「アート・マネジメント」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ変更。
- ・「天才科学者列伝」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼1」へ変更。
- ・「グローバル人材と持続的開発：JICE連携講座」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」へ変更。
- ・「健康スポーツ演習B」の専任教員等の配置を「兼１７」から「兼１５」に修正。
- ・「英語ライティング」の専任教員等の配置を「兼２１」から「兼２０」へ変更。
- ・「自立英語」の専任教員等の配置を「兼１９」から「兼１８」へ変更。
- ・「英語演習１a」の専任教員等の配置を「兼１０」から「兼１１」へ変更。
- ・「英語演習１b」の専任教員等の配置を「兼８」から「兼１１」へ変更。
- ・「中国語実習１」の専任教員等の配置を「兼１１」から「兼９」へ変更。
- ・「中国語実習２」の専任教員等の配置を「兼１１」から「兼９」へ変更。
- ・「朝鮮語実習１」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ修正。
- ・「朝鮮語実習２」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ修正。
- ・「朝鮮語演習」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ修正。
- ・「イスパニア語実習１」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ修正。
- ・「イスパニア語実習２」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ修正。

学部教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「建築構造・構法設計演習」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼なし」へ修正。

【開講タームの変更】

全学教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「経営者から学ぶリーダーシップと経営理論」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「色彩論」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「心理学B」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「法と人間」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「ヨーロッパ文学」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「神奈川のみらい」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「経営者の役割と従業員の役割」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「現代と法」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「日本語を教えよう」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「衣生活の科学」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「気象学入門」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「木材と人間」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「知的財産権」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「工業経営」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「グローバルキャリア向け英文読解と要約」の開講タームを①～②から⑥へ変更
- ・「ビジネス・プレゼンテーションスキル」の開講タームを①～②から⑥へ変更
- ・「現場から考える国際開発協力：JICA連携講座」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「グローバル人材と持続的開発：JICE連携講座」の開講タームを④～⑤から③へ変更

学部教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「GISによる地域解析概論」の開講タームを①～②から⑥へ変更
- ・「社会デザイン・フューチャーセッション」の開講タームを③から④～⑤へ変更
- ・「建築インターンシップ」の開講タームを③から⑥へ変更
- ・「建築音・光環境A」の開講タームを①から④へ変更
- ・「建築音・光環境B」を②から⑤へ変更
- ・「建築コンピュータデザインB」の開講タームを③から⑥へ変更
- ・「建築材料・構造実験」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「建築プレゼンテーション」の開講タームを①～②から②へ変更
- ・「土質力学Ⅱ」の開講タームを①から②へ変更

【科目の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「イタリア歌曲入門 ―歌詞をよむ―」を追加
- ・「美術と社会」を追加
- ・「歴史」を追加
- ・「国際理解 中国語圏の歴史と文化」を追加
- ・「国際理解 日韓関係論」を追加
- ・「社会分析のための統計基礎」を追加
- ・「学校教育と子どもの発達・教師の成長」を追加
- ・「手話入門」を追加
- ・「広くて深いカリキュラム（教育課程）論」を追加
- ・「社会学」を追加
- ・「障害者とともに考えるSDGsと共生社会」を追加
- ・「JASPIによるデータ分析」を追加
- ・「小学校プログラミング教育」を追加
- ・「化学」を追加
- ・「情報セキュリティの基礎」を追加
- ・「情報ネットワークシステムの基礎」を追加
- ・「水と生活科学」を追加
- ・「オリンピック・パラリンピックから考えるダイバーシティ」を追加
- ・「科学技術の過去・現在・未来」を追加
- ・「ESD（持続可能な開発のための教育）と文化史」を追加
- ・「海と地域のつながりと活性化」を追加
- ・「経営者が語るこれからの企業戦略・イノベーションと若者へのメッセージ」を追加
- ・「横浜市における地球温暖化対策ワークショップ」を追加
- ・「多様性を尊重する成熟社会とその基盤」を追加
- ・「CSR/CSV and Japanese Companies」を追加
- ・「YNUグローバル・コンピテンシー・プログラム」を追加

- (注) ・ 2 (1) ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
10 科目	343 科目	0 科目	353 科目	10 科目 []	482 科目 [139]	0 科目 []	492 科目 [139]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、 [] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	基礎造形A	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
2	生涯発達論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
3	職業と教育	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
4	水彩画基礎技術	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
5	地誌学概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
6	ヨーロッパ近現代史	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
7	横浜学―地域の再発見―	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
8	インクルーシブ教育入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
9	基礎造形B	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
10	国際理解 在日・日本語文学概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
11	国際理解 日中比較文化論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
12	国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
13	社会学Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
14	社会学Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
15	社会心理学入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
16	世界の音楽と文化	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
17	哲学Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
18	哲学Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
19	日本近現代音楽史	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
20	美学及び美術史Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
21	美学及び美術史Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
22	歴史Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
23	歴史Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
24	歌の魅力	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
25	家庭科で考えるこれからの人生	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
26	現代の経営と社会	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
27	国際理解 日韓関係論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
28	国際理解 平和教育概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
29	コミュニケーションとしての法哲学	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
30	実践地域と起業	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
31	国際理解 芸術による社会変革ソーシャルインクルージョン入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
32	〈良い議論〉をするための法哲学	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
33	子どもの発達や課題の理解	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
34	はじめてのWebページ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
35	環境化学概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
36	実験で学ぶ物理学B	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
37	情報セキュリティ入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
38	情報ネットワークシステム入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
39	POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
40	情報通信技術が培う近未来医療	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
41	トポロジー	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
42	文系のための生物科学と生物教育	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
43	例からはじめる微分積分	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
44	デジタルクリエイティブ基礎	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
45	コミュニケーション能力・実践の再考	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり

46	YNUの研究者と語るー今、そして少し先の未来ー	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
47	生涯発達の特徴と課題	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
48	オリンピック・パラリンピックから考えるダイバーシティ	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
49	Zero Carbon Yokohama ―文理融合・産官学民で考えるサステナビリティ―	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
50	システム・エンジニアリング	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
51	グローバルビジネス・コミュニケーション	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
52	まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
53	まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
54	ライフキャリアを考える	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
55	生涯設計とグローバルキャリアデザイン	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
56	アカデミック・プレゼンテーションスキル	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
57	外国語による異文化間理解	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
58	グローバルワーク向け英文読解と要約	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
59	海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ	1	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
60	日本事情 日本の舞台芸術	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
61	ギリシャ語	1	2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
62	ラテン語	1	2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
63	日本語中級B	1	1・2	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり
64	日本語上級C	1	1・2・3	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり
65	日本語上級G	2	1・2・3	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり
66	日本語上級L	1	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり
67	日本語上級N	1	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	都市と建築	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
2	建築の環境と防災	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
3	数理科学Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
4	数理科学Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
5	線形代数Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
6	線形代数Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
7	体験物理科学A	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
8	体験物理科学B	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
9	統計学Ⅰ－A	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
10	統計学Ⅱ－A	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
11	微分積分Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
12	微分積分Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
13	文系のための数学入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
14	ドイツ語実習1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
15	ドイツ語実習2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
16	ドイツ語実習1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
17	ドイツ語実習2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
18	フランス語実習1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
19	フランス語実習1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
20	フランス語実習2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
21	フランス語実習2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
22	中国語実習1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
23	中国語実習2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
24	中国語実習1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
25	中国語実習2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
26	ロシア語実習1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
27	ロシア語実習1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
28	ロシア語実習2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
29	ロシア語実習2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
30	現代の社会と会計	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (30)
31	朝鮮語発展演習	2	2・3・4	一般	選択	教員の退職により科目の廃止 (30)
32	経済・経営のための基礎数学Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	教員の退職により科目の廃止 (元)
33	経済・経営のための基礎数学Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	教員の退職により科目の廃止 (元)
34	文系のための線形代数入門	2	1・2・3・4	一般	選択	教員の退職により科目の廃止 (元)
35	日本の古典文学	2	1・2・3・4	一般	選択	教員の退職により科目の廃止 (元)

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

十分な数の代替科目を追加しているため、学生の履修に影響はない。
履修案内、時間割表に明示するとともに、掲示板にて周知した。

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{102}{353} = \boxed{28.89\%}$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	宿舍敷地の売却等による 増減（元）		
	校 舎 敷 地	329,163335,097 m ²	— m ²	— m ²	329,163335,097 m ²			
	運動場用地	89,916 m ²	— m ²	— m ²	89,916 m ²			
	小 計	419,079425,013 m ²	— m ²	— m ²	419,079425,013 m ²			
	そ の 他	244,135237,446 m ²	— m ²	— m ²	244,135237,446 m ²			
	合 計	663,214662,459 m ²	— m ²	— m ²	663,214662,459 m ²			
(2)校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	改修等による増（元）		
		175,737 175,694 m ² (m ²)	— m ² (m ²)	— m ² (m ²)	175,737 175,694 m ² (m ²)			
(3)教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体	
		115412 113室 115412 113室	169462 153室 169462 153室	668653 770室 668653 770室	252831 室 (補助職員 1048人)	1044 室 (補助職員 04人)	改修等による増減（元） 改修等による増減（2）	
(4)専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		専任教員の新規採用による (30)	
		都市科学部			71 73 74 室		専任教員の新規採用および定 年退職による(2)	
(5)図書・設備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	都市科学部 〔附属図書館〕	1,337,756〔508,893〕 1,326,198〔507,011〕 1,331,422〔506,603〕	34,493〔19,515〕 34,780〔20,259〕 35,469〔20,906〕	12,506〔11,935〕 12,662〔12,655〕 13,326〔13,318〕	8,859 9,031 9,156	3,802 4,355	40	
		1,337,756〔508,893〕 1,326,198〔507,011〕 1,331,422〔506,603〕	34,493〔19,515〕 34,780〔20,259〕 35,469〔20,906〕	12,506〔11,935〕 12,662〔12,655〕 13,326〔13,318〕	8,859 9,031 9,156	3,802 4,355	(40)	
	計	1,337,756〔508,893〕 1,326,198〔507,011〕 1,331,422〔506,603〕	34,493〔19,515〕 34,780〔20,259〕 35,469〔20,906〕	12,506〔11,935〕 12,662〔12,655〕 13,326〔13,318〕	8,859 9,031 9,156	3,802 4,355	40	
		1,337,756〔508,893〕 1,326,198〔507,011〕 1,331,422〔506,603〕	34,493〔19,515〕 34,780〔20,259〕 35,469〔20,906〕	12,506〔11,935〕 12,662〔12,655〕 13,326〔13,318〕	8,859 9,031 9,156	3,802 4,355	(40)	
(6)図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		
		15,463 15,336 m ²		1,472 席 1,471 1,454		1,346,389 冊 1,343,409 1,309,125		
(7)体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				
		3,882 m ²		1,472 席		1,346,389 冊		
(8)経費の見積り及び 維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（1）校地等」及び「（2）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
 - ・ 「（5）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（2）」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「（8）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	横 浜 国 立 大 学										備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編 入 学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入 学 定 員 超過率	令和2年度 入 学 定 員 超過率	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍		年度	年度		
教育学部		230	－	920		1.03	1.06	－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 2号	
学校教育課程	4	230	－	920	学士(教育)	1.03	1.06	－	平成10年度		
教育人間科学部		－	－	－		－	－	－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 2号	平成29年学生募集停止
人間文化課程	4	－	－	－	学士(教養)	－	－	－	平成23年度		
経済学部		238	3年次15	982		1.07	1.06	－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 3号	
経済学科	4	238	3年次15	982	学士(経済学)	1.07	1.06	－	平成29年度		
経済システム学科	4	－	－	－	学士(経済学)	－	－	－	平成16年度		平成29年学生募集停止
国際経済学科	4	－	－	－	学士(経済学)	－	－	－	平成16年度		平成29年学生募集停止
経営学部		287	－	1148		1.03	1.03	－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 4号	
経営学科	4	287	－	1148	学士(経営学)	1.03	1.03	－	平成29年度		
経営学科(昼間主コース)	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	昭和42年度		平成29年学生募集停止
経営学科(夜間主コース)	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	平成3年度		平成29年学生募集停止
会計・情報学科	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	平成3年度		平成29年学生募集停止
経営システム科学科	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	平成3年度		平成29年学生募集停止
国際経営学科	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	平成3年度		平成29年学生募集停止
理工学部		659	－	2636		1.01	1.02	－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 5号	
機械・材料・海洋系学科	4	185	－	740	学士(工学)	1.00	0.97	－	平成29年度		
化学・生命系学科	4	187	－	748	学士(理学、工学)	1.01	1.03	－	平成23年度		
数物・電子情報系学科	4	287	－	1148	学士(理学、工学)	1.01	1.05	－	平成23年度		
建築都市・環境系学科	4	－	－	－	学士(理学、工学)	－	－	－	平成23年度		平成29年学生募集停止
都市科学部		248	2年次2 3年次5	1008		0.99	0.95	－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 6号	
都市社会共生学科	4	74	－	296	学士(学術)	0.95	0.82	－	平成29年度		
建築学科	4	70	2年次2	286	学士(工学)	0.97	0.95	－	平成29年度		
都市基盤学科	4	48	3年次5	202	学士(工学)	1.02	1.02	－	平成29年度		
環境リスク共生学科	4	56	－	224	学士(環境学)	1.03	1.05	－	平成29年度		
大学全体	－	1662	2年次2 3年次20	6694	－	－	－	－	－	－	

大 学 の 名 称	横 浜 国 立 大 学										備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収 容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍					
教育学研究科		100	－	200				－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 2号	
教育実践専攻(修士課程)	2	85	－	170	修士(教育学)	1.00	0.97	－	平成23年度		
高度教職実践専攻 (専門職学位課程)	2	15	－	30	教職修士(専門職)	1.06	1.13	－	平成29年度		
国際社会科学府		143	－	316				－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 4号	
経済学専攻(博士課程前期)	2	38	－	76	修士(経済学)	0.98	0.89	－	平成25年度		
経営学専攻(博士課程前期)	2	50	－	100	修士(経営学)	0.95	0.96	－	平成25年度		
国際経済法学専攻(博士課程前期)	2	25	－	50	修士(法学、 国際経済法 学、学術)	0.98	1.00	－	平成25年度		
経済学専攻(博士課程後期)	3	10	－	30	博士(経済 学、学術)	0.53	0.30	－	平成25年度		
経営学専攻(博士課程後期)	3	12	－	36	博士(経営 学、学術)	0.60	0.58	－	平成25年度		
国際経済法学専攻(博士課程後期)	3	8	－	24	博士(法学、 国際経済法 学、学術)	0.49	0.12	－	平成25年度		
法曹実務専攻(専門職学位課程)	3	－	－	－	法務博士(専門職)	－	－	－	平成25年度		平成31年学生募集停止
国際社会科学研究科		－	－	－				－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 4号	
企業システム専攻(博士課程後期)	3	－	－	－	博士(経営 学、学術)	－	－	－	平成11年度		平成25年学生募集停止
国際経済法学専攻(博士課程後期)	3	－	－	－	博士(国際経 済法学、学 術)	－	－	－	平成11年度		平成25年学生募集停止
理工学府		403	－	847				－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 5号	
機械・材料・海洋系工学専攻(博士課程前期)	2	109	－	218	修士(工学)	1.01	1.00	－	平成30年度		
化学・生命系理工学専攻(博士課程前期)	2	107	－	214	修士(理学、工学)	0.98	0.98	－	平成30年度		
数物・電子情報系理工学専攻(博士課程前期)	2	146	－	292	修士(理学、工学)	1.01	1.01	－	平成30年度		
機械・材料・海洋系工学専攻(博士課程後期)	3	11	－	33	博士(工学)	1.02	0.90	－	平成30年度		
化学・生命系理工学専攻(博士課程後期)	3	12	－	36	博士(理学、工学)	0.72	0.75	－	平成30年度		
数物・電子情報系理工学専攻(博士課程後期)	3	18	－	54	博士(理学、工学)	1.21	1.00	－	平成30年度		
工学府		－	－	－				－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 5号	
システム統合工学専攻(博士課程前期)	2	－	－	－	修士(工学、学術)	－	－	－	平成13年度		平成30年学生募集停止
物理情報工学専攻(博士課程前期)	2	－	－	－	修士(工学、学術)	－	－	－	平成13年度		平成30年学生募集停止
機能発現工学専攻(博士課程後期)	3	－	－	－	博士(工学、学術)	－	－	－	平成13年度		平成30年学生募集停止
システム統合工学専攻(博士課程後期)	3	－	－	－	博士(工学、学術)	－	－	－	平成13年度		平成30年学生募集停止
物理情報工学専攻(博士課程後期)	3	－	－	－	博士(工学、学術)	－	－	－	平成13年度		平成30年学生募集停止
環境情報学府		206	－	445				－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 7号	
人工環境専攻(博士課程前期)	2	75	－	150	修士(環境学、工学、学術)	0.87	0.70	－	平成30年度		
自然環境専攻(博士課程前期)	2	33	－	66	修士(環境学、理学、学術)	0.90	0.87	－	平成30年度		
情報環境専攻(博士課程前期)	2	65	－	130	修士(情報学、理学、学術)	0.92	0.86	－	平成30年度		
人工環境専攻(博士課程後期)	3	15	－	45	博士(環境学、工学、学術)	0.56	0.40	－	平成30年度		

自然環境専攻(博士課程後期)	3	6	—	18	博士(環境学、理学、学術)	1.27	1.00	—	平成30年度	
情報環境専攻(博士課程後期)	3	12	—	36	博士(情報学、理学、学術)	0.82	0.66	—	平成30年度	
情報メディア環境学専攻(博士課程前期)	2	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成13年度	平成30年学生募集停止
環境イノベーションマネジメント専攻(博士課程前期)	2	—	—	—	博士(環境学、技術経営、学術)	—	—	—	平成18年度	平成30年学生募集停止
環境リスクマネジメント専攻(博士課程前期)	2	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成18年度	平成30年学生募集停止
環境生命学専攻(博士課程後期)	3	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成13年度	平成30年学生募集停止
環境システム学専攻(博士課程後期)	3	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成13年度	平成30年学生募集停止
情報メディア環境学専攻(博士課程後期)	3	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成13年度	平成30年学生募集停止
環境イノベーションマネジメント専攻(博士課程後期)	3	—	—	—	博士(環境学、技術経営、学術)	—	—	—	平成18年度	平成30年学生募集停止
環境リスクマネジメント専攻(博士課程後期)	3	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成18年度	平成30年学生募集停止
都市イノベーション学府		117	—	246				—		
建築都市文化専攻(博士課程前期)	2	68	—	136	修士(工学、学術)	1.01	1.02	—	平成23年度	
都市地域社会専攻(博士課程前期)	2	37	—	74	修士(工学、学術)	1.18	1.08	—	平成23年度	
都市イノベーション専攻(博士課程後期)	3	12	—	36	博士(工学、学術)	1.33	0.58	—	平成23年度	
大学院全体	—	969	—	2054	—	—	—	—	—	—

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
 (専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<都市科学部 建築学科>

(1) - ① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【平成29年度】			【平成30年度】			【平成31年度】			【令和2年度】		
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	乾（保坂） 久美子 ＜平成29年4月＞	専	教授	乾（保坂） 久美子 ＜平成29年4月＞	専	教授	乾（保坂） 久美子 ＜平成29年4月＞	専	教授	乾（保坂） 久美子 ＜平成29年4月＞	専	教授	乾（保坂） 久美子 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築学概論・演習 社会デザイン・フュー チャーセッション 身体と空間のデザイン 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築デザインスタジオ ⅠA 建築デザインスタジオ ⅠB 建築デザインスタジオ ⅡA 建築デザインスタジオ ⅡB 卒業研究A 卒業研究B			建築学概論・演習 社会デザイン・フュー チャーセッション 身体と空間のデザイン 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築デザインスタジオ ⅠA 建築デザインスタジオ ⅠB 建築デザインスタジオ ⅡA 建築デザインスタジオ ⅡB 卒業研究A 卒業研究B			建築学概論・演習 社会デザイン・フュー チャーセッション 身体と空間のデザイン 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築デザインスタジオ ⅠA 建築デザインスタジオ ⅠB 建築デザインスタジオ ⅡA 建築デザインスタジオ ⅡB 卒業研究A 卒業研究B			建築学概論・演習 社会デザイン・フュー チャーセッション 身体と空間のデザイン 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築デザインスタジオ ⅠA 建築デザインスタジオ ⅠB 建築デザインスタジオ ⅡA 建築デザインスタジオ ⅡB 卒業研究A 卒業研究B			建築学概論・演習 社会デザイン・フュー チャーセッション 身体と空間のデザイン 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築デザインスタジオ ⅠA 建築デザインスタジオ ⅠB 建築デザインスタジオ ⅡA 建築デザインスタジオ ⅡB 卒業研究A 卒業研究B
専	教授	大野 敏 ＜平成29年4月＞	専	教授	大野 敏 ＜平成29年4月＞	専	教授	大野 敏 ＜平成29年4月＞	専	教授	大野 敏 ＜平成29年4月＞	専	教授	大野 敏 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築学概論・演習 社会デザイン・フュー チャーセッション 近代建築史B 建築インターンシップ 建築芸術史論A 建築芸術史論B 建築史演習 建築ゼミA 建築ゼミB 建築理論演習 デザインスタジオⅠ デザインスタジオⅢA デザインスタジオⅢB 日本建築史Ⅰ 日本建築史Ⅱ 卒業研究A 卒業研究B			建築学概論・演習 社会デザイン・フュー チャーセッション 近代建築史B 建築インターンシップ 建築芸術史論A 建築芸術史論B 建築史演習 建築ゼミA 建築ゼミB 建築理論演習 デザインスタジオⅠ デザインスタジオⅢA デザインスタジオⅢB 日本建築史Ⅰ 日本建築史Ⅱ 卒業研究A 卒業研究B			建築学概論・演習 社会デザイン・フュー チャーセッション 近代建築史B 建築インターンシップ 建築芸術史論A 建築芸術史論B 建築史演習 建築ゼミA 建築ゼミB 建築理論演習 デザインスタジオⅠ デザインスタジオⅢA デザインスタジオⅢB 日本建築史Ⅰ 日本建築史Ⅱ 卒業研究A 卒業研究B			建築学概論・演習 社会デザイン・フュー チャーセッション 近代建築史B 建築インターンシップ 建築芸術史論A 建築芸術史論B 建築史演習 建築ゼミA 建築ゼミB 建築理論演習 デザインスタジオⅠ デザインスタジオⅢA デザインスタジオⅢB 日本建築史Ⅰ 日本建築史Ⅱ 卒業研究A 卒業研究B			建築学概論・演習 社会デザイン・フュー チャーセッション 近代建築史B 建築インターンシップ 建築芸術史論A 建築芸術史論B 建築史演習 建築ゼミA 建築ゼミB 建築理論演習 デザインスタジオⅠ デザインスタジオⅢA デザインスタジオⅢB 日本建築史Ⅰ 日本建築史Ⅱ 卒業研究A 卒業研究B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	大原 一興 ＜平成29年4月＞	専	教授	大原 一興 ＜平成29年4月＞	専	教授	大原 一興 ＜平成29年4月＞	専	教授	大原 一興 ＜平成29年4月＞	専	教授	大原 一興 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築学概論・演習 社会デザイン・フューチャーセッション 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築理論演習 公共施設の計画A 公共施設の計画B デザインスタジオⅢA デザインスタジオⅢB 卒業研究A 卒業研究B 建築実践英語A 建築実践英語B			建築学概論・演習 社会デザイン・フューチャーセッション 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築理論演習 公共施設の計画A 公共施設の計画B デザインスタジオⅢA デザインスタジオⅢB 卒業研究A 卒業研究B 建築実践英語A 建築実践英語B			建築学概論・演習 社会デザイン・フューチャーセッション 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築理論演習 公共施設の計画A 公共施設の計画B デザインスタジオⅢA デザインスタジオⅢB 卒業研究A 卒業研究B 建築実践英語A 建築実践英語B			建築学概論・演習 社会デザイン・フューチャーセッション 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築理論演習 公共施設の計画A 公共施設の計画B デザインスタジオⅢA デザインスタジオⅢB 卒業研究A 卒業研究B 建築実践英語A 建築実践英語B			建築学概論・演習 社会デザイン・フューチャーセッション 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築理論演習 公共施設の計画A 公共施設の計画B デザインスタジオⅢA デザインスタジオⅢB 卒業研究A 卒業研究B 建築実践英語A 建築実践英語B
		小嶋 一浩 ＜平成29年4月＞												
		都市と建築 建築学概論・演習 社会デザイン・フューチャーセッション 身体と空間のデザイン 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築デザインスタジオⅠA 建築デザインスタジオⅠB 建築デザインスタジオⅡA 建築デザインスタジオⅡB 卒業研究A 卒業研究B												
					妹島 和世 ＜平成29年4月＞			妹島 和世 ＜平成29年4月＞			妹島 和世 ＜平成29年4月＞			妹島 和世 ＜平成29年4月＞
					建築学概論・演習 社会デザイン・フューチャーセッション 身体と空間のデザイン 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築デザインスタジオⅠA 建築デザインスタジオⅠB 建築デザインスタジオⅡA 建築デザインスタジオⅡB 卒業研究A 卒業研究B			建築学概論・演習 社会デザイン・フューチャーセッション 身体と空間のデザイン 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築デザインスタジオⅠA 建築デザインスタジオⅠB 建築デザインスタジオⅡA 建築デザインスタジオⅡB 卒業研究A 卒業研究B			建築学概論・演習 社会デザイン・フューチャーセッション 身体と空間のデザイン 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築デザインスタジオⅠA 建築デザインスタジオⅠB 建築デザインスタジオⅡA 建築デザインスタジオⅡB 卒業研究A 卒業研究B			建築学概論・演習 社会デザイン・フューチャーセッション 身体と空間のデザイン 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築デザインスタジオⅠA 建築デザインスタジオⅠB 建築デザインスタジオⅡA 建築デザインスタジオⅡB 卒業研究A 卒業研究B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	杉本 訓祥 ＜平成29年4月＞	専	准教授	杉本 訓祥 ＜平成29年4月＞	専	准教授	杉本 訓祥 ＜平成29年4月＞	専	准教授	杉本 訓祥 ＜平成29年4月＞	専	准教授	杉本 訓祥 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災			建築学概論・演習			建築学概論・演習			建築学概論・演習			建築学概論・演習
		建築学概論・演習			社会デザイン・フューチャーセッション			社会デザイン・フューチャーセッション			社会デザイン・フューチャーセッション			社会デザイン・フューチャーセッション
		建築インターンシップ			建築インターンシップ			建築インターンシップ			建築インターンシップ			建築インターンシップ
		建築構造・構法設計演習			建築構造・構法設計演習			建築構造・構法設計演習			建築構造・構法設計演習			建築構造・構法設計演習
		建築構造解析Ⅰ・演習			建築構造解析Ⅰ・演習			建築構造解析Ⅰ・演習			建築構造解析Ⅰ・演習			建築構造解析Ⅰ・演習
		建築材料・構造実験			建築材料・構造実験			建築材料・構造実験			建築材料・構造実験			建築材料・構造実験
		建築ゼミA			建築ゼミA			建築ゼミA			建築ゼミA			建築ゼミA
		建築ゼミB			建築ゼミB			建築ゼミB			建築ゼミB			建築ゼミB
		卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
専	准教授	田中 稲子 ＜平成29年4月＞	専	准教授	田中 稲子 ＜平成29年4月＞	専	准教授	田中 稲子 ＜平成29年4月＞	専	准教授	田中 稲子 ＜平成29年4月＞	専	准教授	田中 稲子 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災			建築学概論・演習			建築学概論・演習			建築学概論・演習			建築学概論・演習
		建築学概論・演習			社会デザイン・フューチャーセッション			社会デザイン・フューチャーセッション			社会デザイン・フューチャーセッション			社会デザイン・フューチャーセッション
		建築・都市環境工学演習			建築・都市環境工学演習			建築・都市環境工学演習			建築・都市環境工学演習			建築・都市環境工学演習
		建築インターンシップ			建築インターンシップ			建築インターンシップ			建築インターンシップ			建築インターンシップ
		建築音・光環境A			建築音・光環境A			建築音・光環境A			建築音・光環境A			建築音・光環境A
		建築音・光環境B			建築音・光環境B			建築音・光環境B			建築音・光環境B			建築音・光環境B
		建築環境計画Ⅰ			建築環境計画Ⅰ			建築環境計画Ⅰ			建築環境計画Ⅰ			建築環境計画Ⅰ
		建築環境計画Ⅱ			建築環境計画Ⅱ			建築環境計画Ⅱ			建築環境計画Ⅱ			建築環境計画Ⅱ
		建築ゼミA			建築ゼミA			建築ゼミA			建築ゼミA			建築ゼミA
		建築ゼミB			建築ゼミB			建築ゼミB			建築ゼミB			建築ゼミB
専	准教授	野原 卓 ＜平成29年4月＞	専	准教授	野原 卓 ＜平成29年4月＞	専	准教授	野原 卓 ＜平成29年4月＞	専	准教授	野原 卓 ＜平成29年4月＞	専	准教授	野原 卓 ＜平成29年4月＞
		都市と建築			建築学概論・演習			建築学概論・演習			建築学概論・演習			建築学概論・演習
		建築学概論・演習			社会デザイン・フューチャーセッション			社会デザイン・フューチャーセッション			社会デザイン・フューチャーセッション			社会デザイン・フューチャーセッション
		建築インターンシップ			建築インターンシップ			建築インターンシップ			建築インターンシップ			建築インターンシップ
		建築ゼミA			建築ゼミA			建築ゼミA			建築ゼミA			建築ゼミA
		建築ゼミB			建築ゼミB			建築ゼミB			建築ゼミB			建築ゼミB
		地域環境計画演習			地域環境計画演習			地域環境計画演習			地域環境計画演習			地域環境計画演習
		デザインスタジオⅠ			デザインスタジオⅠ			デザインスタジオⅠ			デザインスタジオⅠ			デザインスタジオⅠ
		フィールドワーク論・演習Ⅰ			フィールドワーク論・演習Ⅰ			フィールドワーク論・演習Ⅰ			フィールドワーク論・演習Ⅰ			フィールドワーク論・演習Ⅰ
		フィールドワーク論・演習Ⅱ			フィールドワーク論・演習Ⅱ			フィールドワーク論・演習Ⅱ			フィールドワーク論・演習Ⅱ			フィールドワーク論・演習Ⅱ
		卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	荒井 誠 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼担	教授	安藤 孝敏 ＜平成29年4月＞
		人と動物の関係学
		社会調査法 A
		社会調査法 B 高齢社会とリスク A
兼担	教授	一柳 廣孝 ＜平成29年4月＞
		日本の近代文学
兼担	教授	井上 徹 ＜平成29年4月＞
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論 ベンチャーから学ぶマネジメント
兼担	教授	上野 誠也 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼担	教授	梅澤 修 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼担	教授	梅原 出 ＜平成29年4月＞
		体験物理科学A
		体験物理科学B
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	教授	海老原 修 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼担	教授	及川 敬貴 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ
		環境法Ⅰ 環境法Ⅱ
兼担	教授	大重 賢治 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼担	教授	大須賀 史和 ＜平成29年4月＞
		ロシア語演習
		ロシア語発展演習
兼担	教授	大野 かおる ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	荒井 誠 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼担	教授	安藤 孝敏 ＜平成29年4月＞
		人と動物の関係学
		社会調査法 A
		社会調査法 B 高齢社会とリスク A
兼担	教授	一柳 廣孝 ＜平成29年4月＞
		日本の近代文学
兼担	教授	井上 徹 ＜平成29年4月＞
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論 ベンチャーから学ぶマネジメント
兼担	教授	上野 誠也 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼担	教授	梅澤 修 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼担	教授	梅原 出 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
兼担	教授	海老原 修 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼担	教授	及川 敬貴 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ
		環境法Ⅰ 環境法Ⅱ
兼担	教授	大重 賢治 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼担	准教授	藤川 哲也 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼担	教授	大須賀 史和 ＜平成29年4月＞
		ロシア語演習
		ロシア語発展演習
兼担	教授	大野 かおる ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	安藤 孝敏 ＜平成29年4月＞
		人と動物の関係学
		社会調査法 A
		社会調査法 B 高齢社会とリスク A
兼担	教授	一柳 廣孝 ＜平成29年4月＞
		日本の近代文学
兼担	教授	井上 徹 ＜平成29年4月＞
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論 ベンチャーから学ぶマネジメント
兼担	教授	上野 誠也 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼担	教授	梅澤 修 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼担	教授	梅原 出 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
兼担	教授	海老原 修 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼担	教授	及川 敬貴 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ
		環境法Ⅰ 環境法Ⅱ
兼担	教授	大重 賢治 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼担	准教授	藤川 哲也 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼担	講師	杉山 明子 ＜平成30年4月＞
		健康の科学
兼担	教授	大須賀 史和 ＜平成29年4月＞
		ロシア語演習
		ロシア語発展演習
兼担	教授	大野 かおる ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	安藤 孝敏 ＜平成29年4月＞
		人と動物の関係学
		社会調査法 A
		社会調査法 B 高齢社会とリスク A
兼担	教授	一柳 廣孝 ＜平成29年4月＞
		日本の近代文学
兼担	教授	井上 徹 ＜平成29年4月＞
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論 ベンチャーから学ぶマネジメント
兼担	教授	上野 誠也 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼担	教授	梅澤 修 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼担	教授	梅原 出 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
兼担	教授	海老原 修 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼担	教授	及川 敬貴 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ
		環境法Ⅰ 環境法Ⅱ
兼担	教授	大重 賢治 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼担	准教授	藤川 哲也 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼担	講師	杉山 明子 ＜平成30年4月＞
		健康の科学
兼担	教授	大須賀 史和 ＜平成29年4月＞
		ロシア語演習
		ロシア語発展演習
兼担	教授	大野 かおる ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	安藤 孝敏 ＜平成29年4月＞
		人と動物の関係学
		社会調査法 A
		社会調査法 B 高齢社会とリスク A
兼担	教授	一柳 廣孝 ＜平成29年4月＞
		日本の近代文学 ESD(持続可能な開発のための教育)と文化史
兼担	教授	井上 徹 ＜平成29年4月＞
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論 ベンチャーから学ぶマネジメント
兼担	教授	上野 誠也 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼担	教授	梅澤 修 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼担	教授	梅原 出 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
兼担	教授	海老原 修 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼担	教授	及川 敬貴 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ
		環境法Ⅰ 環境法Ⅱ
兼担	教授	大重 賢治 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼担	准教授	藤川 哲也 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼担	講師	杉山 明子 ＜平成30年4月＞
		健康の科学
兼担	教授	大須賀 史和 ＜平成29年4月＞
		ロシア語演習
		ロシア語発展演習
兼担	教授	大野 かおる ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	大矢 勝 ＜平成29年4月＞
		地球環境と情報
兼任	教授	大山 力 ＜平成29年4月＞
		エネルギーと環境
兼任	教授	岡田 哲男 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	小川 誉子美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史
		日本語初中級
		日本語中級C
		日本語上級E
		日本語上級H
		日本語演習C
兼任	教授	奥山 邦人 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	梶原 健 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
		微分積分Ⅰ
		微分積分Ⅱ
		確率・統計
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
兼任	教授	勝地 弘 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
兼任	教授	加藤 千香子 ＜平成29年4月＞
		日本近現代史
兼任	教授	金子 信博 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ
		生物の世界Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	大矢 勝 ＜平成29年4月＞
		地球環境と情報
兼任	教授	大山 力 ＜平成29年4月＞
		エネルギーと環境
兼任	教授	岡田 哲男 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	小川 誉子美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史
		日本語初中級
		日本語中級C
		日本語上級E
		日本語上級H
		日本語演習C
兼任	教授	奥山 邦人 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	梶原 健 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
兼任	教授	勝地 弘 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
兼任	教授	加藤 千香子 ＜平成29年4月＞
		日本近現代史
兼任	教授	金子 信博 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ
		生物の世界Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	大矢 勝 ＜平成29年4月＞
		地球環境と情報
兼任	教授	大山 力 ＜平成29年4月＞
		エネルギーと環境
兼任	准教授	辻 隆男 ＜平成30年4月＞
		エネルギーと環境
		電子情報システム概論
兼任	教授	岡田 哲男 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	小川 誉子美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史
		日本語初中級
		日本語中級C
		日本語上級E
		日本語上級H
		日本語演習C
兼任	教授	奥山 邦人 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	梶原 健 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
兼任	教授	勝地 弘 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
兼任	教授	加藤 千香子 ＜平成29年4月＞
		日本近現代史
兼任		金子 信博 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ
		生物の世界Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	大矢 勝 ＜平成29年4月＞
		地球環境と情報
兼任	教授	大山 力 ＜平成29年4月＞
		エネルギーと環境
兼任	准教授	辻 隆男 ＜平成30年4月＞
		エネルギーと環境
		電子情報システム概論
兼任	教授	岡田 哲男 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	小川 誉子美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史
		日本語初中級
		日本語演習C
		奥山 邦人 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	梶原 健 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
兼任	教授	勝地 弘 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
兼任	教授	加藤 千香子 ＜平成29年4月＞
		日本近現代史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	大矢 勝 ＜平成29年4月＞
		地球環境と情報
兼任	准教授	辻 隆男 ＜平成30年4月＞
		エネルギーと環境
		電子情報システム概論
兼任	教授	岡田 哲男 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
		海事技術史
兼任	教授	小川 誉子美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史
		日本語初中級
		日本語演習C
		奥山 邦人 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	梶原 健 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
兼任	教授	勝地 弘 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
兼任	教授	加藤 千香子 ＜平成29年4月＞
		日本近現代史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小坂 英男 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	教授	小長井 一男 ＜平成29年4月＞
		地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ
兼任	講師	小長井 一男 ＜平成30年4月＞
		地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ
兼任	教授	小宮 正安 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習 1 a ドイツ語実習 1 b ドイツ語実習 2 a ドイツ語実習 2 b ドイツ語演習 ドイツ語発展演習
兼任	教授	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計
兼任	教授	齊藤 麻人 ＜平成29年4月＞
		都市科学A（グローバル・ローカル） 都市社会基礎論
兼任	教授	坂本 智 ＜平成29年4月＞
		身近な電気と機械
兼任	教授	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞
		衣生活の科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小坂 英男 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	教授	小長井 一男 ＜平成29年4月＞
		地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ
兼任	講師	小長井 一男 ＜平成30年4月＞
		地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ
兼任	教授	小宮 正安 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習 1 a ドイツ語実習 1 b ドイツ語実習 2 a ドイツ語実習 2 b ドイツ語演習 ドイツ語発展演習
兼任	教授	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ
兼任	教授	齊藤 麻人 ＜平成29年4月＞
		都市科学A（グローバル・ローカル） 都市社会基礎論
兼任	教授	坂本 智 ＜平成29年4月＞
		身近な電気と機械
兼任	教授	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞
		衣生活の科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小坂 英男 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	崔 瑛 ＜平成29年9月＞
		地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ
兼任	教授	小宮 正安 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習 1 a ドイツ語実習 1 b ドイツ語実習 2 a ドイツ語実習 2 b ドイツ語演習 ドイツ語発展演習
兼任	教授	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ
兼任	教授	齊藤 麻人 ＜平成29年4月＞
		都市科学A（グローバル・ローカル） 都市社会基礎論
兼任	教授	坂本 智 ＜平成29年4月＞
		身近な電気と機械
兼任	教授	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞
		衣生活の科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小坂 英男 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	崔 瑛 ＜平成29年9月＞
		地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ
兼任	教授	小宮 正安 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習 1 a ドイツ語実習 1 b ドイツ語実習 2 a ドイツ語実習 2 b ドイツ語演習 ドイツ語発展演習
兼任	教授	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ
兼任	教授	齊藤 麻人 ＜平成29年4月＞
		都市科学A（グローバル・ローカル） 都市社会基礎論
兼任	教授	坂本 智 ＜平成29年4月＞
		身近な電気と機械
兼任	教授	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞
		衣生活の科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小坂 英男 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	崔 瑛 ＜平成29年9月＞
		地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ
兼任	教授	小宮 正安 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習 1 a ドイツ語実習 1 b ドイツ語実習 2 a ドイツ語実習 2 b ドイツ語演習 ドイツ語発展演習
兼任	教授	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ
兼任	教授	齊藤 麻人 ＜平成29年4月＞
		都市科学A（グローバル・ローカル） 都市社会基礎論
兼任	教授	坂本 智 ＜平成29年4月＞
		身近な電気と機械
兼任	教授	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞
		衣生活の科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	塩路 直樹 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ
		下城 一 ＜平成29年4月＞
		倫理学
		周佐 喜和 ＜平成29年4月＞
		グローバルビジネスと イノベーションA
		徐 浩源 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・ コラボレーション 情報ネットワークシス テム入門 リスク分析のための情 報処理A
		鈴木 淳史 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
		鈴木 和夫 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
		関谷 隆夫 ＜平成29年4月＞
		体験物理科学A 体験物理科学B 物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	教授	武田 淳 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
		田才 晃 ＜平成29年4月＞
兼担	教授	建築構造計画と構造デ ザインⅠ 建築構造計画と構造デ ザインⅡ 建築構造・構法設計演習 鉄筋コンクリート構造・ 演習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	塩路 直樹 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ
		下城 一 ＜平成29年4月＞
		倫理学
		周佐 喜和 ＜平成29年4月＞
		グローバルビジネスと イノベーションA
		徐 浩源 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・ コラボレーション 情報ネットワークシス テム入門 リスク分析のための情 報処理A
		鈴木 淳史 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
		鈴木 和夫 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
		関谷 隆夫 ＜平成29年4月＞J
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	教授	武田 淳 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
		田才 晃 ＜平成29年4月＞
兼担	教授	建築構造計画と構造デ ザインⅠ 建築構造計画と構造デ ザインⅡ 建築構造・構法設計演 習 鉄筋コンクリート構 造・演習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	塩路 直樹 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ
		下城 一 ＜平成29年4月＞
		倫理学
		周佐 喜和 ＜平成29年4月＞
		グローバルビジネスと イノベーションA
		徐 浩源 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・ コラボレーション 情報ネットワークシス テム入門 リスク分析のための情 報処理A
		鈴木 淳史 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
		関谷 隆夫 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	教授	武田 淳 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
		田才 晃 ＜平成29年4月＞
兼担	教授	建築構造計画と構造デ ザインⅠ 建築構造計画と構造デ ザインⅡ 建築構造・構法設計演 習 鉄筋コンク リート構 造・演習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	塩路 直樹 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ
		下城 一 ＜平成29年4月＞
		倫理学
		周佐 喜和 ＜平成29年4月＞
		グローバルビジネスと イノベーションA
		徐 浩源 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・ コラボレーション 情報ネットワークシス テム入門 リスク分析のための情 報処理A
		鈴木 淳史 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
		関谷 隆夫 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	教授	武田 淳 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
		田才 晃 ＜平成29年4月＞
兼担	教授	建築構造計画と構造デ ザインⅠ 建築構造計画と構造デ ザインⅡ 建築構造・構法設計演習 鉄筋コンクリート構造・ 演習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	塩路 直樹 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ
		下城 一 ＜平成29年4月＞
		倫理学
		周佐 喜和 ＜平成29年4月＞
		グローバルビジネスと イノベーションA
		徐 浩源 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・ コラボレーション 情報ネットワークシス テム入門 リスク分析のための情 報処理A
		鈴木 淳史 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
		関谷 隆夫 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	教授	武田 淳 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	教授	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	田才 晃 ＜平成32年4月＞
		建築構造計画と構造デザインⅠ 建築構造計画と構造デザインⅡ 建築構造・構法設計演習 鉄筋コンクリート構造・演習
兼任	教授	田島 祐規子 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語ＬＲ 自立英語 英語演習１a 英語演習１b 英語演習１c 英語演習２a 英語演習２b
		田中 英登 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
		棚橋 信明 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ近現代史
		田名部 元成 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・コラボレーション ベトナム事情
		田村 直良 ＜平成29年4月＞
		システム・エンジニアリング 情報工学概論
兼任	教授	多和田 雅保 ＜平成29年4月＞
		日本前近代史
兼任	教授	椿 龍哉 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 都市基盤材料複合力学
		椿 龍哉 ＜平成30年4月＞
兼任	講師	国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 都市基盤材料複合力学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	田才 晃 ＜平成32年4月＞
		建築構造計画と構造デザインⅠ 建築構造計画と構造デザインⅡ 建築構造・構法設計演習 鉄筋コンクリート構造・演習
兼任	教授	田島 祐規子 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語ＬＲ 自立英語 英語演習１a 英語演習１b 英語演習１c 英語演習２a 英語演習２b
		田中 英登 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
		棚橋 信明 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ近現代史
		田名部 元成 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・コラボレーション ベトナム事情
		田村 直良 ＜平成29年4月＞
		システム・エンジニアリング 情報工学概論
兼任	教授	多和田 雅保 ＜平成29年4月＞
		日本前近代史
兼任	教授	椿 龍哉 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 都市基盤材料複合力学
		椿 龍哉 ＜平成30年4月＞
兼任	講師	国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 都市基盤材料複合力学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	田才 晃 ＜平成32年4月＞
		建築構造計画と構造デザインⅠ 建築構造計画と構造デザインⅡ 建築構造・構法設計演習 鉄筋コンクリート構造・演習
兼任	教授	田島 祐規子 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語ＬＲ 自立英語 英語演習１a 英語演習１b 英語演習１c 英語演習２a 英語演習２b
		田中 英登 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
		棚橋 信明 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ近現代史
		田名部 元成 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・コラボレーション ベトナム事情
		田村 直良 ＜平成29年4月＞
		システム・エンジニアリング 情報工学概論
兼任	教授	多和田 雅保 ＜平成29年4月＞
		日本前近代史
兼任	教授	前川 宏一 ＜平成30年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 都市基盤材料複合力学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	田才 晃 ＜平成32年4月＞
		建築構造計画と構造デザインⅠ 建築構造計画と構造デザインⅡ 建築構造・構法設計演習 鉄筋コンクリート構造・演習
兼任	教授	田島 祐規子 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語ＬＲ 自立英語 英語演習１a 英語演習１b 英語演習１c 英語演習２a 英語演習２b
		田中 英登 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
		棚橋 信明 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ近現代史
		田名部 元成 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・コラボレーション ベトナム事情 デジタルクリエイティブ基礎
		田村 直良 ＜平成29年4月＞
		システム・エンジニアリング 情報工学概論
兼任	教授	多和田 雅保 ＜平成29年4月＞
		日本前近代史
兼任	教授	前川 宏一 ＜平成30年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 都市基盤材料複合力学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	田才 晃 ＜令和2年4月＞
		建築構造計画と構造デザインⅠ 建築構造計画と構造デザインⅡ 鉄筋コンクリート構造・演習
兼任	教授	田島 祐規子 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語ＬＲ 自立英語 英語演習１a 英語演習１b 英語演習１c 英語演習２a 英語演習２b
		田中 英登 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
		棚橋 信明 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ近現代史
		田名部 元成 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・コラボレーション ベトナム事情 デジタルクリエイティブ基礎 グローバル人材と持続的開発：JICE連携講座 YNUグローバル・コンピテンシー・プログラム
		田村 直良 ＜平成29年4月＞
		システム・エンジニアリング 情報工学概論
兼任	教授	多和田 雅保 ＜平成29年4月＞
		日本前近代史
兼任	教授	前川 宏一 ＜平成30年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 都市基盤材料複合力学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	永井 圭二 ＜平成29年4月＞
		数理統計
兼任	教授	中井 里史 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	長尾 智晴 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	中川 健司 ＜平成29年4月＞
		日本語中級 G
		日本語上級 A
		日本語上級 C
		日本語上級 G
		日本語上級 K
		日本語演習 A
兼任	教授	中村 文彦 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
		都市基盤計画論
兼任	教授	中村 由行 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
		都市科学 A（グローバル・ローカル）
		都市交通計画
兼任	教授	中本 敦浩 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
		微分積分Ⅰ
		微分積分Ⅱ
		確率・統計
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	永井 圭二 ＜平成29年4月＞
		数理統計
兼任	教授	中井 里史 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	長尾 智晴 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	中川 健司 ＜平成29年4月＞
		日本語中級 G
		日本語上級 A
		日本語上級 C
		日本語上級 G
		日本語上級 K
		日本語演習 A
兼任	教授	中村 文彦 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
		都市基盤計画論
兼任	教授	中村 由行 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
		都市科学 A（グローバル・ローカル）
		都市交通計画
兼任	教授	中本 敦浩 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	永井 圭二 ＜平成29年4月＞
		数理統計
兼任	教授	中井 里史 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	長尾 智晴 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	中川 健司 ＜平成29年4月＞
		日本語中級 G
		日本語上級 A
		日本語上級 C
		日本語上級 G
		日本語上級 K
		日本語演習 A
兼任	教授	中村 文彦 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
		都市基盤計画論
兼任	教授	中村 由行 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
		都市科学 A（グローバル・ローカル）
		水理学Ⅱ
兼任	教授	中本 敦浩 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	永井 圭二 ＜平成29年4月＞
		数理統計
兼任	教授	中井 里史 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	長尾 智晴 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	中川 健司 ＜平成29年4月＞
		日本語中級 G
		日本語上級 C
		日本語上級 G
		日本語上級 K
		日本語演習 A
兼任	教授	中村 文彦 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
		都市基盤計画論
兼任	教授	中村 由行 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
		都市科学 A（グローバル・ローカル）
		水理学Ⅱ
兼任	教授	中本 敦浩 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	永井 圭二 ＜平成29年4月＞
		数理統計
兼任	教授	中井 里史 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	長尾 智晴 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	中川 健司 ＜平成29年4月＞
		日本語中級 G
		日本語上級 C
		日本語上級 G
		日本語上級 K
		日本語演習 A
兼任	教授	中村 文彦 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
		都市基盤計画論
兼任	教授	中村 由行 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ
		国土学とグローバル社会Ⅱ
		都市科学 A（グローバル・ローカル）
		水理学Ⅱ
兼任	教授	中本 敦浩 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	西村 尚史 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	西村 尚史 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	西村 尚史 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	西村 尚史 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	西村 尚史 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計			数理科学概論			数理科学概論			数理科学概論			数理科学概論
		解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ			確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ			確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ フラクタル			確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ フラクタル			確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ フラクタル
		根上 生也 ＜平成29年4月＞			根上 生也 ＜平成29年4月＞			根上 生也 ＜平成29年4月＞			根上 生也 ＜平成29年4月＞			根上 生也 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計			数理科学概論			数理科学概論			数理科学概論			数理科学概論
		解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ			確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ トポロジー			確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ トポロジー 天才科学者列伝			確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ トポロジー			確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ トポロジー
		根本 洋一 ＜平成29年4月＞			根本 洋一 ＜平成29年4月＞			根本 洋一 ＜平成29年4月＞			根本 洋一 ＜平成29年4月＞			根本 洋一 ＜平成29年4月＞
		法と人間			法と人間			法と人間			法と人間			法と人間
					柳 赫秀 ＜平成29年4月＞									
					法と人間									
		兼任			教授						兼任			教授
兼任	教授		兼任	教授		兼任	教授		兼任	教授		兼任	教授	
兼任	教授	野口 和彦 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	野口 和彦 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	野口 和彦 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	野口 和彦 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	野口 和彦 ＜平成29年4月＞
		都市科学B（リスク共生） 社会リスク学A 社会リスク学B			都市科学B（リスク共生） 社会リスク学A 社会リスク学B			都市科学B（リスク共生） 社会リスク学A 社会リスク学B			都市科学B（リスク共生） 社会リスク学A 社会リスク学B			
兼任	教授	野口 和彦 ＜平成32年4月＞	兼任	教授	野口 和彦 ＜平成32年4月＞	兼任	教授	野口 和彦 ＜平成32年4月＞	兼任	教授	野口 和彦 ＜平成32年4月＞	兼任	教授	野口 和彦 ＜令和2年4月＞
		都市科学B（リスク共生） 社会リスク学A 社会リスク学B			都市科学B（リスク共生） 社会リスク学A 社会リスク学B			都市科学B（リスク共生） 社会リスク学A 社会リスク学B			都市科学B（リスク共生） 社会リスク学A 社会リスク学B			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
兼任	教授	野間 淳 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	野間 淳 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	野間 淳 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	野間 淳 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ			数理科学概論			数理科学概論			数理科学概論
		数理科学Ⅱ									
		数理科学概論									
		線形代数Ⅰ									
		線形代数Ⅱ									
		微分積分Ⅰ									
		微分積分Ⅱ									
		確率・統計									
		解析学Ⅰ									
		解析学Ⅱ									
		線形代数学Ⅰ									
		線形代数学Ⅱ									
		微分方程式Ⅰ									
		微分方程式Ⅱ									
		兼任									
国土学とグローバル社会Ⅰ	国土学とグローバル社会Ⅰ		国土学とグローバル社会Ⅰ	国土学とグローバル社会Ⅰ							
国土学とグローバル社会Ⅱ	国土学とグローバル社会Ⅱ		国土学とグローバル社会Ⅱ	国土学とグローバル社会Ⅱ							
資源循環・廃棄物学Ⅰ	資源循環・廃棄物学Ⅰ		資源循環・廃棄物学Ⅰ	資源循環・廃棄物学Ⅰ							
資源循環・廃棄物学Ⅱ	資源循環・廃棄物学Ⅱ		資源循環・廃棄物学Ⅱ	資源循環・廃棄物学Ⅱ							
兼任	教授	彦江 智弘 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	彦江 智弘 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	彦江 智弘 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	彦江 智弘 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション）			都市科学C（イノベーション）			都市科学C（イノベーション）			都市科学C（イノベーション）
		都市文芸文化論演習Ⅰ			都市文芸文化論演習Ⅰ			都市文芸文化論演習Ⅰ			都市文芸文化論演習Ⅰ
		都市文芸文化論演習Ⅱ			都市文芸文化論演習Ⅱ			都市文芸文化論演習Ⅱ			都市文芸文化論演習Ⅱ
兼任	教授	日野 孝則 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	日野 孝則 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	日野 孝則 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	日野 孝則 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会			海洋工学と社会			海洋工学と社会			海洋工学と社会
兼任	教授	平島 由美子 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	平島 由美子 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	平島 由美子 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	平島 由美子 ＜平成29年4月＞
		実験で学ぶ物理学B			実験で学ぶ物理学B			実験で学ぶ物理学B			実験で学ぶ物理学B
兼任	教授	平塚 和之 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	平塚 和之 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	平塚 和之 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	平塚 和之 ＜平成29年4月＞
		生命科学			生命科学			生命科学			生命科学
兼任	教授	廣澤 渉一 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	廣澤 渉一 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	廣澤 渉一 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	廣澤 渉一 ＜平成29年4月＞
		材料学入門			材料学入門			材料学入門			材料学入門
兼任	教授	藤井 桂子 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	藤井 桂子 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	藤井 桂子 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	藤井 桂子 ＜平成29年4月＞
		日本語中級A			日本語中級A			日本語中級A			日本語中級A
兼任	教授	藤掛 洋子	兼任	教授	藤掛 洋子	兼任	教授	藤掛 洋子	兼任	教授	藤掛 洋子
		パラグアイ事情 ジェンダーと共生（開発）			パラグアイ事情 ジェンダーと共生（開発）			パラグアイ事情 ジェンダーと共生（開発）			パラグアイ事情 ジェンダーと共生（開発）
兼任	教授	堀井 俊章 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	堀井 俊章 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	堀井 俊章 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	堀井 俊章 ＜平成29年4月＞
		心理学B			心理学B			心理学B			心理学B
兼任	教授	本藤 祐樹 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	本藤 祐樹 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	本藤 祐樹 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	本藤 祐樹 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ			環境リスクとつきあうⅡ			環境リスクとつきあうⅡ			環境リスクとつきあうⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	前山 政之 ＜平成29年4月＞
		現代の会計と社会
兼任	教授	間嶋 隆一 ＜平成29年4月＞
		古生物の科学Ⅰ 古生物の科学Ⅱ 都市科学A（グローバル・ローカル）
兼任	教授	益永 茂樹 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	講師	益永 茂樹 ＜平成30年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	松井 美樹 ＜平成29年4月＞
		現代の物流経営
兼任	教授	松田 裕之 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ
		環境をめぐる諸問題Ⅱ
		生態リスク学入門 里地と山地の生態学Ⅰ
兼任	教授	松本 勉 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	満尾 貞行 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語L R 自立英語 英語演習1 a 英語演習1 b 英語演習1 c 英語演習2 a 英語演習2 b
		光島 重徳 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
		向井 剛輝 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
		室井 尚 ＜平成29年4月＞
		情報と社会 現代都市文化論講義
		室井 尚 ＜平成32年4月＞
		情報と社会 現代都市文化論講義
兼任	教授	物部 博文 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	前山 政之 ＜平成29年4月＞
		現代の社会と会計
兼任	教授	間嶋 隆一 ＜平成29年4月＞
		古生物の科学Ⅰ 古生物の科学Ⅱ 都市科学A（グローバル・ローカル）
兼任	教授	益永 茂樹 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	講師	益永 茂樹 ＜平成30年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	松井 美樹 ＜平成29年4月＞
		現代の物流経営
兼任	教授	松田 裕之 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ
		環境をめぐる諸問題Ⅱ
		生態リスク学入門 里地と山地の生態学Ⅰ
兼任	教授	松本 勉 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	満尾 貞行 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語L R 自立英語 英語演習1 a 英語演習1 b 英語演習1 c 英語演習2 a 英語演習2 b
		光島 重徳 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
		向井 剛輝 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
		室井 尚 ＜平成29年4月＞
		情報と社会 現代都市文化論講義
		室井 尚 ＜平成32年4月＞
		情報と社会 現代都市文化論講義
兼任	教授	物部 博文 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	前山 政之 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	間嶋 隆一 ＜平成29年4月＞
		古生物の科学Ⅰ 古生物の科学Ⅱ 都市科学A（グローバル・ローカル）
兼任	講師	益永 茂樹 ＜平成30年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	松井 美樹 ＜平成29年4月＞
		現代の物流経営
兼任	教授	松田 裕之 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ
		環境をめぐる諸問題Ⅱ
		生態リスク学入門 里地と山地の生態学Ⅰ
兼任	教授	松本 勉 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	満尾 貞行 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語L R 自立英語 英語演習1 a 英語演習1 b 英語演習1 c 英語演習2 a 英語演習2 b
		光島 重徳 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
		向井 剛輝 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
		室井 尚 ＜平成29年4月＞
		情報と社会 現代都市文化論講義
		室井 尚 ＜平成32年4月＞
		情報と社会 現代都市文化論講義
兼任	教授	物部 博文 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	前山 政之 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	間嶋 隆一 ＜平成29年4月＞
		古生物の科学Ⅰ 古生物の科学Ⅱ 都市科学A（グローバル・ローカル）
兼任	教授	松井 美樹 ＜平成29年4月＞
		現代の物流経営
兼任	教授	松田 裕之 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ
		環境をめぐる諸問題Ⅱ
		生態リスク学入門 里地と山地の生態学Ⅰ
兼任	教授	松本 勉 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	満尾 貞行 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語L R 自立英語 英語演習1 a 英語演習1 b 英語演習1 c 英語演習2 a 英語演習2 b
		光島 重徳 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
		向井 剛輝 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
		室井 尚 ＜平成29年4月＞
		情報と社会 現代都市文化論講義
		室井 尚 ＜平成32年4月＞
		情報と社会 現代都市文化論講義
兼任	教授	物部 博文 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	前山 政之 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	間嶋 隆一 ＜平成29年4月＞
		古生物の科学Ⅰ 古生物の科学Ⅱ 都市科学A（グローバル・ローカル）
兼任	教授	松井 美樹 ＜平成29年4月＞
		現代の物流経営
兼任	教授	松田 裕之 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ
		環境をめぐる諸問題Ⅱ
		生態リスク学入門 里地と山地の生態学Ⅰ
兼任	教授	松本 勉 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	
		光島 重徳 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
		向井 剛輝 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
		室井 尚 ＜令和2年4月＞
		情報と社会 現代都市文化論講義
兼任	教授	物部 博文 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	森 辰則 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	山崎 圭一 ＜平成29年4月＞
		ブラジル事情
兼任	教授	山田 均 ＜平成29年4月＞
		構造動力学Ⅰ 構造動力学Ⅱ 都市科学C（イノベーション）
兼任	教授	山本 勲 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学ⅠA 物理学ⅠB
兼任	教授	山本 泰生 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習1a ドイツ語実習1b ドイツ語実習2a ドイツ語実習2b ドイツ語演習 ドイツ語発展演習
兼任	教授	横尾 恒隆 ＜平成29年4月＞
		職業と教育
兼任	教授	吉田 圭一郎 ＜平成29年4月＞
		人と自然のかかわり
兼任	教授	吉田 昌平 ＜平成29年4月＞
		アラブの言語と文化 英語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 多言語・多文化運用演習A 多言語・多文化運用演習B
兼任	教授	四方田 千恵 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際日本学入門 国際理解 台湾の文化と社会 日本語中級D 日本語中級F 日本語上級B 国際理解 在日・日本語文学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	森 辰則 ＜平成29年4月＞
		コンピュータシステムとコミュニケーション 情報工学概論
兼任	教授	山崎 圭一 ＜平成29年4月＞
		ブラジル事情
兼任	教授	山田 均 ＜平成29年4月＞
		構造動力学Ⅰ 構造動力学Ⅱ 都市科学C（イノベーション）
兼任	教授	山本 勲 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学ⅠA 物理学ⅠB
兼任	教授	山本 泰生 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習1 ドイツ語実習2 ドイツ語演習 ドイツ語発展演習
兼任	教授	横尾 恒隆 ＜平成29年4月＞
		職業と教育
兼任	教授	吉田 圭一郎 ＜平成29年4月＞
		人と自然のかかわり
兼任	教授	吉田 昌平 ＜平成29年4月＞
		アラブの言語と文化 外国語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 多言語・多文化運用演習A 多言語・多文化運用演習B
兼任	教授	四方田 千恵 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際日本学入門 台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と社会） 日本語中級D 日本語中級F 日本語上級B 国際理解 在日・日本語文学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	森 辰則 ＜平成29年4月＞
		コンピュータシステムとコミュニケーション 情報工学概論
兼任	教授	山崎 圭一 ＜平成29年4月＞
		ブラジル事情
兼任	教授	山田 均 ＜平成29年4月＞
		構造動力学Ⅰ 構造動力学Ⅱ 都市科学C（イノベーション）
兼任	教授	山本 勲 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学ⅠA 物理学ⅠB
兼任	教授	山本 泰生 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習1 ドイツ語実習2 ドイツ語演習 ドイツ語発展演習 グローバル・シティズンシップ
兼任	教授	横尾 恒隆 ＜平成29年4月＞
		職業と教育
兼任	教授	吉田 圭一郎 ＜平成29年4月＞
		人と自然のかかわり
兼任	教授	吉田 昌平 ＜平成29年4月＞
		アラブの言語と文化 外国語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 多言語・多文化運用演習A 多言語・多文化運用演習B 海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ
兼任	教授	四方田 千恵 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際日本学入門 台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と社会） 日本語中級D 日本語中級F 日本語上級B 国際理解 在日・日本語文学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	森 辰則 ＜平成29年4月＞
		コンピュータシステムとコミュニケーション 情報工学概論
兼任	教授	山崎 圭一 ＜平成29年4月＞
		ブラジル事情
兼任	教授	山田 均 ＜平成29年4月＞
		構造動力学Ⅰ 構造動力学Ⅱ 都市科学C（イノベーション）
兼任	教授	山本 勲 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学ⅠA 物理学ⅠB
兼任	教授	山本 泰生 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習1 ドイツ語実習2 ドイツ語演習 ドイツ語発展演習 グローバル・シティズンシップ
兼任	教授	横尾 恒隆 ＜平成29年4月＞
		職業と教育
兼任	教授	吉田 圭一郎 ＜平成29年4月＞
		人と自然のかかわり
兼任	教授	吉田 昌平 ＜平成29年4月＞
		アラブの言語と文化 外国語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 多言語・多文化運用演習A 多言語・多文化運用演習B 海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ
兼任	教授	四方田 千恵 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際日本学入門 台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と社会） 日本語上級B 国際理解 在日・日本語文学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	森 辰則 ＜平成29年4月＞
		コンピュータシステムとコミュニケーション 情報工学概論
兼任	教授	山崎 圭一 ＜平成29年4月＞
		ブラジル事情
兼任	教授	山田 均 ＜平成29年4月＞
		構造動力学Ⅰ 構造動力学Ⅱ 都市科学C（イノベーション）
兼任	教授	山本 勲 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学ⅠA 物理学ⅠB
兼任	教授	山本 泰生 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習1 ドイツ語実習2 ドイツ語演習 ドイツ語発展演習 グローバル・シティズンシップ
兼任	教授	横尾 恒隆 ＜平成29年4月＞
		職業と教育
兼任	教授	吉田 圭一郎 ＜平成29年4月＞
		人と自然のかかわり
兼任	教授	吉田 昌平 ＜平成29年4月＞
		アラブの言語と文化 外国語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 多言語・多文化運用演習A 多言語・多文化運用演習B 海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ
兼任	教授	四方田 千恵 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際日本学入門 台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と社会） 日本語上級B 国際理解 在日・日本語文学概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	渡辺 邦夫 ＜平成29年4月＞
		色彩論
兼担	教授	渡辺 雅仁 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション
		英語ライティング
		英語 L R
		自立英語
		英語演習 1 a
		英語演習 1 b
		英語演習 1 c
		英語演習 2 a
		英語演習 2 b
兼担	准教授	池口 明子 ＜平成29年4月＞
		地誌学概論
兼担	准教授	居城 琢 ＜平成29年4月＞
		経済学の諸課題Ⅰ
兼担	准教授	石渡 信吾 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	准教授	市村 光之 ＜平成29年4月＞
		Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション
		ビジネス・コミュニケーション まなび座Ⅰ・校友会リレートーク まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践
兼担	准教授	一柳 優子 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	准教授	伊藤 有希 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－A

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	渡辺 邦夫 ＜平成29年4月＞
		色彩論
兼担	教授	渡辺 雅仁 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション
		英語ライティング
		英語 L R
		自立英語
		英語演習 1 a
		英語演習 1 b
		英語演習 1 c
		英語演習 2 a
		英語演習 2 b
兼担	准教授	池口 明子 ＜平成29年4月＞
		地誌学概論
兼担	准教授	居城 琢 ＜平成29年4月＞
		経済学の諸課題Ⅰ
兼担	准教授	無藤 望 ＜平成29年4月＞
		経済学の諸課題Ⅰ
兼担	准教授	石渡 信吾 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	准教授	市村 光之 ＜平成29年4月＞
		Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション
		グローバル化と日本人 ビジネス・コミュニケーション まなび座Ⅰ・校友会リレートーク まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践
兼担	准教授	一柳 優子 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	准教授	伊藤 有希 ＜平成29年4月＞

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	渡辺 邦夫 ＜平成29年4月＞
		色彩論
兼担	教授	渡辺 雅仁 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション
		英語ライティング
		英語 L R
		自立英語
		英語演習 1 a
		英語演習 1 b
		英語演習 1 c
		英語演習 2 a
		英語演習 2 b
兼担	准教授	池口 明子 ＜平成29年4月＞
		地誌学概論
兼担	教授	石山 幸彦 ＜平成30年4月＞
		経済学の諸課題Ⅰ
兼担	准教授	石渡 信吾 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	准教授	市村 光之 ＜平成29年4月＞
		Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション
		グローバル化と日本人 ビジネス・コミュニケーション まなび座Ⅰ・校友会リレートーク まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践
兼担	准教授	一柳 優子 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	准教授	伊藤 有希 ＜平成29年4月＞

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	渡辺 邦夫 ＜平成29年4月＞
		色彩論
兼担	教授	渡辺 雅仁 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション
		英語ライティング
		英語 L R
		自立英語
		英語演習 1 a
		英語演習 1 b
		英語演習 1 c
		英語演習 2 a
		英語演習 2 b
兼担	准教授	池口 明子 ＜平成29年4月＞
		地誌学概論
兼担	准教授	石渡 信吾 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	准教授	市村 光之 ＜平成29年4月＞
		Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション
		グローバル化と日本人 ビジネス・コミュニケーション まなび座Ⅰ・校友会リレートーク まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践
兼担	准教授	一柳 優子 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	准教授	伊藤 有希 ＜平成29年4月＞

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	渡辺 邦夫 ＜平成29年4月＞
		色彩論
兼担	教授	渡辺 雅仁 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション
		英語ライティング
		英語 L R
		自立英語
		英語演習 1 a
		英語演習 1 b
		英語演習 1 c
		英語演習 2 a
		英語演習 2 b
兼担	准教授	池口 明子 ＜平成29年4月＞
		地誌学概論
兼担	准教授	石渡 信吾 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	准教授	市村 光之 ＜平成29年4月＞
		Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション
		グローバル化と日本人 ビジネス・コミュニケーション まなび座Ⅰ・校友会リレートーク まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践
兼担	教授	一柳 優子 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	准教授	伊藤 有希 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅱ－A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	茨木 貴徳 ＜平成29年4月＞
		線形代数学入門
兼任	准教授	于 臣 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1 b
		中国語実習 2 b
		中国語演習 中国語発展演習
兼任	准教授	上原 政智 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	梅澤 秋久 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	准教授	大野 真也 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	小沢 奈々 ＜平成29年4月＞
		社会生活と法
兼任	准教授	片山 郁文 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	片寄 祐作 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	金光 真理子 ＜平成29年4月＞
		民族音楽学入門
兼任	准教授	菊本 統 ＜平成29年4月＞
		都市基盤土質力学
		土質力学Ⅱ
兼任	准教授	倉田 薫子 ＜平成29年4月＞
		生物地理学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	茨木 貴徳 ＜平成29年4月＞
		線形代数学入門
兼任	准教授	于 臣 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1
		中国語実習 2
		中国語演習 中国語発展演習
兼任	准教授	上原 政智 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	梅澤 秋久 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	准教授	大野 真也 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	小沢 奈々 ＜平成29年4月＞
		社会生活と法
兼任	准教授	片山 郁文 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	片寄 祐作 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	金光 真理子 ＜平成29年4月＞
		民族音楽学入門
兼任	准教授	菊本 統 ＜平成29年4月＞
		都市基盤土質力学
		土質力学Ⅱ
兼任	准教授	倉田 薫子 ＜平成29年4月＞
		生物地理学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	茨木 貴徳 ＜平成29年4月＞
		線形代数学入門
兼任	准教授	于 臣 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1
		中国語実習 2
		中国語演習 中国語発展演習 海外中国語研修B
兼任	准教授	上原 政智 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	教授	梅澤 秋久 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	准教授	大野 真也 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	小沢 奈々 ＜平成29年4月＞
		社会生活と法
兼任	准教授	片山 郁文 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	片寄 祐作 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	金光 真理子 ＜平成29年4月＞
		民族音楽学入門
兼任	准教授	菊本 統 ＜平成29年4月＞
		都市基盤土質力学
		土質力学Ⅱ
兼任	准教授	倉田 薫子 ＜平成29年4月＞
		生物地理学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	茨木 貴徳 ＜平成29年4月＞
		線形代数学入門
兼任	准教授	于 臣 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1
		中国語実習 2
		中国語演習 中国語発展演習 海外中国語研修B 中国事情Ⅰ 中国事情Ⅱ
兼任	准教授	上原 政智 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	教授	梅澤 秋久 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	准教授	大野 真也 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	小沢 奈々 ＜平成29年4月＞
		家族生活と法
兼任	准教授	片山 郁文 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	片寄 祐作 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	金光 真理子 ＜平成29年4月＞
		民族音楽学入門
兼任	准教授	菊本 統 ＜平成29年4月＞
		都市基盤土質力学
		土質力学Ⅱ
兼任	准教授	倉田 薫子 ＜平成29年4月＞
		生物地理学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	茨木 貴徳 ＜平成29年4月＞
		線形代数学入門
兼任	准教授	于 臣 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1
		中国語実習 2
		中国語演習 中国語発展演習 海外中国語研修B 中国事情Ⅰ 中国事情Ⅱ
兼任	准教授	上原 政智 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	教授	梅澤 秋久 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	准教授	大野 真也 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	小沢 奈々 ＜平成29年4月＞
		家族生活と法
兼任	教授	片山 郁文 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	片寄 祐作 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	金光 真理子 ＜平成29年4月＞
		民族音楽学入門
兼任	准教授	菊本 統 ＜平成29年4月＞
		都市基盤土質力学
		土質力学Ⅱ
兼任	准教授	倉田 薫子 ＜平成29年4月＞
		生物地理学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	蔵本 哲治 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	小池 研二 ＜平成29年4月＞
		美術の見かた
兼任	准教授	小林 大介 ＜平成29年4月＞
		木材と人間
兼任	准教授	小林 剛 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ
兼任	准教授	酒井 暁子 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
		生物の世界Ⅰ 里地と山地の生態学Ⅱ
兼任	准教授	佐々木 雄大 ＜平成29年4月＞
		都市生態学
		里地と山地の生態学Ⅰ
兼任	准教授	四方 順司 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	島津 佳弘 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	島田 広 ＜平成29年4月＞
		音楽と自然
兼任	准教授	志村 真紀 ＜平成29年4月＞
		地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】
		地域連携と都市再生B【かながわ地域学】
		地域課題実習Ⅰ
		地域課題実習Ⅱ
兼任	准教授	下出 信次 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
		生物の世界Ⅱ
兼任	准教授	首藤 健一 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	蔵本 哲治 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	小池 研二 ＜平成29年4月＞
		美術の見かた
兼任	准教授	小林 大介 ＜平成29年4月＞
		木材と人間
兼任	准教授	小林 剛 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ
兼任	教授	酒井 暁子 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
		生物の世界Ⅰ 里地と山地の生態学Ⅱ
兼任	准教授	佐々木 雄大 ＜平成29年4月＞
		都市生態学
		里地と山地の生態学Ⅰ
兼任	准教授	四方 順司 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	島津 佳弘 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	島田 広 ＜平成29年4月＞
		音楽と自然
兼任	准教授	志村 真紀 ＜平成29年4月＞
		地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】
		地域連携と都市再生B【かながわ地域学】
		地域課題実習Ⅰ
		地域課題実習Ⅱ
兼任	准教授	下出 信次 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
		生物の世界Ⅱ
兼任	准教授	首藤 健一 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	蔵本 哲治 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	教授	小池 研二 ＜平成29年4月＞
		美術の見かた
兼任	准教授	小林 大介 ＜平成29年4月＞
		木材と人間
兼任	准教授	小林 剛 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ
兼任	教授	酒井 暁子 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
		生物の世界Ⅰ 里地と山地の生態学Ⅱ
兼任	准教授	佐々木 雄大 ＜平成29年4月＞
		都市生態学
		里地と山地の生態学Ⅰ
兼任	教授	四方 順司 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	島津 佳弘 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	島田 広 ＜平成29年4月＞
		音楽と自然 学外活動（教育ボランティア）
兼任	准教授	志村 真紀 ＜平成29年4月＞
		地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】
		地域連携と都市再生B【かながわ地域学】
		地域課題実習Ⅰ
		地域課題実習Ⅱ
兼任	准教授	下出 信次 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
		生物の世界Ⅱ
兼任	准教授	首藤 健一 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	蔵本 哲治 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	教授	小池 研二 ＜平成29年4月＞
		美術の見かた
兼任	准教授	小林 大介 ＜平成29年4月＞
		木材と人間
兼任	准教授	小林 剛 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ
兼任	准教授	小林 蒼明 ＜平成29年4月＞
		現場から考える国際開発協力：JICA連携講座
兼任	教授	酒井 暁子 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
		生物の世界Ⅰ 里地と山地の生態学Ⅱ
兼任	准教授	佐々木 雄大 ＜平成29年4月＞
		都市生態学
		里地と山地の生態学Ⅰ
兼任	教授	四方 順司 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	島津 佳弘 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	島田 広 ＜平成29年4月＞
		音楽と自然 学外活動（教育ボランティア）
兼任	准教授	志村 真紀 ＜平成29年4月＞
		地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】
		地域連携と都市再生B【かながわ地域学】
		地域課題実習Ⅰ
		地域課題実習Ⅱ 地域課題実習Ⅲ 地域課題実習Ⅳ
兼任	准教授	下出 信次 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
		生物の世界Ⅱ
兼任	准教授	首藤 健一 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	蔵本 哲治 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	教授	小池 研二 ＜平成29年4月＞
		美術の見かた
兼任	准教授	小林 大介 ＜平成29年4月＞
		木材と人間
兼任	准教授	小林 剛 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ
兼任	准教授	小林 蒼明 ＜平成29年4月＞
		現場から考える国際開発協力：JICA連携講座
兼任	教授	酒井 暁子 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
		生物の世界Ⅰ 里地と山地の生態学Ⅱ
兼任	准教授	佐々木 雄大 ＜平成29年4月＞
		都市生態学
		里地と山地の生態学Ⅰ
兼任	教授	四方 順司 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	島津 佳弘 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	島田 広 ＜平成29年4月＞
		音楽と自然
兼任	准教授	志村 真紀 ＜平成29年4月＞
		地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】
		地域連携と都市再生B【かながわ地域学】
		地域課題実習Ⅰ
		地域課題実習Ⅱ 地域課題実習Ⅲ 地域課題実習Ⅳ
兼任	教授	下出 信次 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
		生物の世界Ⅱ
兼任	准教授	首藤 健一 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	白崎 良演 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	須川（島田）亜紀子 ＜平成29年4月＞
		ジェンダーと共生（文化）
兼任	准教授	鈴木 崇之 ＜平成29年4月＞
		都市基盤水理学 水理学Ⅱ
兼任	准教授	鈴木 朋子 ＜平成29年4月＞
		心理学史入門
兼任	准教授	鈴木 紀子 ＜平成29年4月＞
		ライフキャリアを考える
兼任	准教授	園田 菜摘 ＜平成29年4月＞
		生涯発達論
兼任	准教授	高芝 麻子 ＜平成29年4月＞
		中国の古典文学
兼任	准教授	竹居 正登 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計
		解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ
兼任	准教授	竹田 真帆人 ＜平成29年4月＞
		材料学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	白崎 良演 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	教授	須川（島田）亜紀子 ＜平成29年4月＞
		ジェンダーと共生（文化）
兼任	准教授	鈴木 崇之 ＜平成29年4月＞
		都市基盤水理学 水理学Ⅱ
兼任	准教授	鈴木 朋子 ＜平成29年4月＞
		心理学史入門
兼任	准教授	鈴木 紀子 ＜平成29年4月＞
		ライフキャリアを考える
兼任	准教授	園田 菜摘 ＜平成29年4月＞
		生涯発達論
兼任	准教授	高芝 麻子 ＜平成29年4月＞
		中国の古典文学
兼任	准教授	竹居 正登 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論 確率・統計 関数論
		解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ
兼任	准教授	竹田 真帆人 ＜平成29年4月＞
		材料学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	白崎 良演 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	教授	須川（島田）亜紀子 ＜平成29年4月＞
		ジェンダーと共生（文化）
兼任	准教授	鈴木 崇之 ＜平成29年4月＞
		都市基盤水理学 水理学Ⅱ
兼任	准教授	鈴木 朋子 ＜平成29年4月＞
		心理学史
兼任	准教授	鈴木 紀子 ＜平成29年4月＞
		ライフキャリアを考える
兼任	教授	園田 菜摘 ＜平成29年4月＞
		生涯発達論
兼任	准教授	高芝 麻子 ＜平成29年4月＞
		中国の古典文学
兼任	准教授	竹居 正登 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論 確率・統計 関数論
		解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ
兼任	准教授	竹田 真帆人 ＜平成29年4月＞
		材料学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	白崎 良演 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	教授	須川（島田）亜紀子 ＜平成29年4月＞
		ジェンダーと共生（文化）
兼任	准教授	鈴木 崇之 ＜平成29年4月＞
		都市基盤水理学 水理学Ⅱ
兼任	准教授	鈴木 朋子 ＜平成29年4月＞
		心理学史
兼任	准教授	鈴木 紀子 ＜平成29年4月＞
		ライフキャリアを考える
兼任	准教授	鈴木 雅貴 ＜平成29年4月＞
		経済学の諸課題Ⅰ
兼任	准教授	相馬 直子 ＜平成29年4月＞
		現代の経済 A
兼任	教授	園田 菜摘 ＜平成29年4月＞
		生涯発達論 生涯発達の特徴と課題
兼任	准教授	高芝 麻子 ＜平成29年4月＞
		中国の古典文学
兼任	准教授	竹居 正登 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論 確率・統計 関数論
		解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ
兼任	准教授	竹田 真帆人 ＜平成29年4月＞
		材料学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	白崎 良演 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	教授	須川（島田）亜紀子 ＜平成29年4月＞
		ジェンダーと共生（文化）
兼任	准教授	鈴木 崇之 ＜平成29年4月＞
		都市基盤水理学 水理学Ⅱ
兼任	准教授	鈴木 朋子 ＜平成29年4月＞
		心理学史
兼任	准教授	鶴岡 昌徳 ＜令和2年4月＞
		経済学の諸課題Ⅰ
兼任	准教授	相馬 直子 ＜平成29年4月＞
		現代の経済 A
兼任	教授	園田 菜摘 ＜平成29年4月＞
		生涯発達論 生涯発達の特徴と課題
兼任	准教授	高芝 麻子 ＜平成29年4月＞
		中国の古典文学
兼任	准教授	竹居 正登 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論 確率・統計 関数論
		解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ
兼任	准教授	竹田 真帆人 ＜平成29年4月＞
		材料学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	田中 良巳 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	田中 良巳 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	田中 良巳 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	田中 良巳 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	田中 良巳 ＜平成29年4月＞
		材料学入門			材料学入門			材料学入門			材料学入門			材料学入門
兼任	准教授	田淵 エルガ ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	田淵 エルガ ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	田淵 エルガ ＜平成29年4月＞						
		知的財産法			知的財産法 現代と法			知的財産法						
									兼任	准教授	白鳥 綱重 ＜平成31年4月＞	兼任	准教授	白鳥 綱重 ＜平成31年4月＞
											知的財産法			知的財産法
						兼任	准教授	笹岡 愛美 ＜平成30年4月＞	兼任	准教授	笹岡 愛美 ＜平成30年4月＞	兼任	准教授	笹岡 愛美 ＜平成30年4月＞
								現代と法			現代と法			現代と法
兼任	准教授	Tara Cannon ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	Tara Cannon ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	Tara Cannon ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	Tara Cannon ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	Tara Cannon ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション			英語プレゼンテーション			英語プレゼンテーション			英語プレゼンテーション			英語プレゼンテーション
		英語ライティング			英語ライティング			英語ライティング			英語ライティング			英語ライティング
		英語L R			英語L R			英語L R			英語L R			英語L R
		自立英語			自立英語			自立英語			自立英語			自立英語
		英語演習 1 a			英語演習 1 a			英語演習 1 a			英語演習 1 a			英語演習 1 a
		英語演習 1 b			英語演習 1 b			英語演習 1 b			英語演習 1 b			英語演習 1 b
		英語演習 1 c			英語演習 1 c			英語演習 1 c			英語演習 1 c			英語演習 1 c
		英語演習 2 a			英語演習 2 a			英語演習 2 a			英語演習 2 a			英語演習 2 a
		英語演習 2 b			英語演習 2 b			英語演習 2 b			英語演習 2 b			英語演習 2 b
兼任	准教授	津嶋 晴 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	津嶋 晴 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	津嶋 晴 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	津嶋 晴 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	津嶋 晴 ＜平成29年4月＞
		物理学概論			物理学概論			物理学概論			物理学概論			物理学概論
		物理学 I A			物理学 I A			物理学 I A			物理学 I A			物理学 I A
		物理学 I B			物理学 I B			物理学 I B			物理学 I B			物理学 I B
兼任	准教授	津野 宏 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	津野 宏 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	津野 宏 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	津野 宏 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	津野 宏 ＜平成29年4月＞
		環境化学概論			環境化学概論			環境化学概論			環境化学概論			環境化学概論 学外活動（教育ボランティア）
兼任	准教授	寺田（宮本）真理子 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	寺田（宮本）真理子 ＜平成29年4月＞									
		建築プレゼンテーション 建築と都市のメディア・デザインⅠ 建築と都市のメディア・デザインⅡ			建築プレゼンテーション 建築と都市のメディア・デザインⅠ 建築と都市のメディア・デザインⅡ									
兼任	准教授	富井 尚志 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	富井 尚志 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	富井 尚志 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	富井 尚志 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	富井 尚志 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論						情報工学概論			情報工学概論			情報工学概論
兼任	准教授	中津川 博 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	中津川 博 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	中津川 博 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	中津川 博 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	中津川 博 ＜平成29年4月＞
		材料学入門			材料学入門			材料学入門			材料学入門			材料学入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	中村 正吾 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	准教授	中村 達夫 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ
兼担	准教授	中森 泰三 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅰ 里地と山地の生態学Ⅱ
兼担	准教授	鳴海 大典 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 環境・エネルギーシステム論Ⅰ 環境・エネルギーシステム論Ⅱ
兼担	准教授	新沼 雅代 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1 a 中国語実習 2 a 中国語演習 中国語発展演習
兼担	准教授	西 佳樹 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼担	准教授	長谷川 健治 ＜平成29年4月＞
		日本事情
兼担	准教授	長谷川 誠 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼担	准教授	原口 健一 ＜平成29年4月＞
		基礎造形 A

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	中村 正吾 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	准教授	中村 達夫 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ
兼担	准教授	中森 泰三 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅰ 里地と山地の生態学Ⅱ
兼担	准教授	鳴海 大典 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 環境・エネルギーシステム論Ⅰ 環境・エネルギーシステム論Ⅱ
兼担	准教授	新沼 雅代 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1 中国語実習 2 中国語演習 中国語発展演習
兼担	准教授	西 佳樹 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼担	准教授	長谷川 健治 ＜平成29年4月＞
		日本事情 日本就職事情 日本事情 日本企業システム
兼担	准教授	長谷川 誠 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼担	准教授	原口 健一 ＜平成29年4月＞
		基礎造形 A

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	中村 正吾 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	准教授	中村 達夫 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ
兼担	准教授	中森 泰三 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅰ 里地と山地の生態学Ⅱ 生物の世界Ⅱ 環境リスクとつきあうⅠ
兼担	准教授	鳴海 大典 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 環境・エネルギーシステム論Ⅰ 環境・エネルギーシステム論Ⅱ
兼担	准教授	新沼 雅代 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1 中国語実習 2 中国語演習 中国語発展演習
兼担	准教授	西 佳樹 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼担	准教授	長谷川 健治 ＜平成29年4月＞
		日本事情 日本就職事情 日本事情 日本企業システム
兼担	准教授	長谷川 誠 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼担	准教授	原口 健一 ＜平成29年4月＞
		基礎造形 A

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	中村 正吾 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	准教授	中村 達夫 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ
兼担	准教授	中森 泰三 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅰ 里地と山地の生態学Ⅱ 生物の世界Ⅱ 環境リスクとつきあうⅠ
兼担	教授	鳴海 大典 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 環境・エネルギーシステム論Ⅰ 環境・エネルギーシステム論Ⅱ
兼担	准教授	新沼 雅代 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1 中国語実習 2 中国語演習
兼担	准教授	西 佳樹 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼担	准教授	長谷川 健治 ＜平成29年4月＞
		日本事情 日本就職事情 日本事情 日本企業システム
兼担	准教授	長谷川 誠 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼担	准教授	原口 健一 ＜平成29年4月＞
		基礎造形 A

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	中村 正吾 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼担	准教授	中村 達夫 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ
兼担	准教授	中森 泰三 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅰ 里地と山地の生態学Ⅱ 生物の世界Ⅱ 環境リスクとつきあうⅠ
兼担	教授	鳴海 大典 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 環境・エネルギーシステム論Ⅰ 環境・エネルギーシステム論Ⅱ
兼担	准教授	新沼 雅代 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1 中国語実習 2 中国語演習
兼担	准教授	西 佳樹 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼担	准教授	長谷川 健治 ＜平成29年4月＞
		日本事情 日本就職事情 日本事情 日本企業システム YNUグローバル・コンピテンシー・プログラ
兼担	准教授	長谷川 誠 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼担	准教授	原口 健一 ＜平成29年4月＞
		基礎造形 A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
兼任	教授	原下 秀士 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	原下 秀士 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	原下 秀士 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	原下 秀士 ＜平成29年4月＞	
		数理科学Ⅰ			数理科学概論			数理科学概論			数理科学概論	
		数理科学Ⅱ										
		数理科学概論										
		線形代数Ⅰ										
		線形代数Ⅱ										
		微分積分Ⅰ										
		微分積分Ⅱ										
		確率・統計			確率・統計			確率・統計			確率・統計	確率・統計
		解析学Ⅰ			解析学Ⅰ			解析学Ⅰ			解析学Ⅰ	解析学Ⅰ
					解析学Ⅱ			解析学Ⅱ			解析学Ⅱ	解析学Ⅱ
					線形代数学Ⅰ			線形代数学Ⅰ			線形代数学Ⅰ	線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ			線形代数学Ⅱ			線形代数学Ⅱ			線形代数学Ⅱ	線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ			微分方程式Ⅰ			微分方程式Ⅰ			微分方程式Ⅰ	微分方程式Ⅰ
微分方程式Ⅱ	微分方程式Ⅱ	微分方程式Ⅱ	微分方程式Ⅱ	微分方程式Ⅱ								
兼任	准教授	Hannes Harald Raebiger ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	Hannes Harald Raebiger ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	Hannes Harald Raebiger ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	Hannes Harald Raebiger ＜平成29年4月＞	
		物理工学概論			物理工学概論			物理工学概論			物理工学概論	
		物理学Ⅰ A			物理学Ⅰ A			物理学Ⅰ A			物理学Ⅰ A	
		物理学Ⅰ B			物理学Ⅰ B			物理学Ⅰ B			物理学Ⅰ B	
兼任	准教授	樋口 丈浩 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	樋口 丈浩 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	樋口 丈浩 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	樋口 丈浩 ＜平成29年4月＞	
		海洋工学と社会			海洋工学と社会			海洋工学と社会			海洋工学と社会	
兼任	准教授	平川 嘉昭 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	平川 嘉昭 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	平川 嘉昭 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	平川 嘉昭 ＜平成29年4月＞	
		海洋工学と社会			海洋工学と社会			海洋工学と社会			海洋工学と社会	
兼任	准教授	平倉 圭	兼任	准教授	平倉 圭	兼任	准教授	平倉 圭	兼任	准教授	平倉 圭	
		現代芸術論講義			現代芸術論講義			現代芸術論講義			現代芸術論講義	
兼任	准教授	藤井 友比呂 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	藤井 友比呂 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	藤井 友比呂 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	藤井 友比呂 ＜平成29年4月＞	
		情報工学概論						情報工学概論			英語 L R 自立英語	英語 L R 英語演習 1 a
兼任	准教授	古田 恵美子 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	古田 恵美子 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	古田 恵美子 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	古田 恵美子 ＜平成29年4月＞	
		日本の言語			日本の言語			日本の言語			日本の言語	
兼任	准教授	細田 暁 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	細田 暁 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	細田 暁 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	細田 暁 ＜平成29年4月＞	
		メンテナンス工学Ⅰ			メンテナンス工学Ⅰ			メンテナンス工学Ⅰ			メンテナンス工学Ⅰ	
		メンテナンス工学Ⅱ			メンテナンス工学Ⅱ			メンテナンス工学Ⅱ			メンテナンス工学Ⅱ	メンテナンス工学Ⅱ
		都市創成技術（建築都市・環境学）			都市創成技術（建築都市・環境学）			都市創成技術（建築都市・環境学）			都市創成技術（建築都市・環境学）	
		土木史と文明Ⅰ			土木史と文明Ⅰ			土木史と文明Ⅰ			土木史と文明Ⅰ	
		土木史と文明Ⅱ			土木史と文明Ⅱ			土木史と文明Ⅱ			土木史と文明Ⅱ	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	堀切 智之 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	Martin Roger Andrew ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	前野 智美 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	松本 尚之 ＜平成29年4月＞
		文化人類学の考え方 文化人類学講義
兼任	准教授	松行（村上）美帆子 ＜平成29年4月＞
		合意形成論
兼任	准教授	三戸 夏子 ＜平成29年4月＞
		食環境論
兼任	准教授	宮路 幸二 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	村井 基彦 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	本橋 永至 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅱ－A
兼任	准教授	森 章 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 生物の世界Ⅱ
兼任	准教授	安野 舞子 ＜平成29年4月＞
		横浜学―地域の再発見―
兼任	准教授	山形 紗恵子 ＜平成29年4月＞
		文系のための数学入門
兼任	准教授	山本 光 ＜平成29年4月＞
		Webページ作成入門
兼任	准教授	山本 伸次 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	堀切 智之 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	Martin Roger Andrew ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	前野 智美 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	松本 尚之 ＜平成29年4月＞
		文化人類学の考え方 文化人類学講義
兼任	准教授	松行（村上）美帆子 ＜平成29年4月＞
		合意形成論
兼任	准教授	三戸 夏子 ＜平成29年4月＞
		食環境論
兼任	准教授	宮路 幸二 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	村井 基彦 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	本橋 永至 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅱ－A
兼任	准教授	森 章 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 生物の世界Ⅱ
兼任	准教授	安野 舞子 ＜平成29年4月＞
		横浜学―地域の再発見―
兼任	准教授	山形 紗恵子 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	山本 光 ＜平成29年4月＞
		Webページ作成入門 POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作
兼任	准教授	山本 伸次 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	堀切 智之 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	Martin Roger Andrew ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	前野 智美 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	松本 尚之 ＜平成29年4月＞
		文化人類学の考え方 文化人類学講義
兼任	准教授	松行（村上）美帆子 ＜平成29年4月＞
		合意形成論
兼任	准教授	三戸 夏子 ＜平成29年4月＞
		食教育論
兼任	准教授	宮路 幸二 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	村井 基彦 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	本橋 永至 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅱ－A
兼任	准教授	森 章 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 生物の世界Ⅱ
兼任	准教授	安野 舞子 ＜平成29年4月＞
		横浜学―地域の再発見―
兼任	准教授	山形 紗恵子 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	山本 光 ＜平成29年4月＞
		Webページ作成入門 POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作 はじめてのWebページ
兼任	准教授	山本 伸次 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	堀切 智之 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	
兼任	准教授	前野 智美 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	松本 尚之 ＜平成29年4月＞
		文化人類学の考え方 文化人類学講義
兼任	准教授	松行（村上）美帆子 ＜平成29年4月＞
		合意形成論
兼任	准教授	三戸 夏子 ＜平成29年4月＞
		食教育論
兼任	准教授	宮路 幸二 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	村井 基彦 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	本橋 永至 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅱ－A
兼任	准教授	森 章 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 生物の世界Ⅱ
兼任	准教授	安野 舞子 ＜平成29年4月＞
		横浜学―地域の再発見―
兼任	教授	山本 光 ＜平成29年4月＞
		Webページ作成入門 POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作 はじめてのWebページ 例からはじめる微分積分
兼任	准教授	山本 伸次 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	堀切 智之 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	准教授	
兼任	准教授	前野 智美 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	松本 尚之 ＜平成29年4月＞
		文化人類学の考え方 文化人類学講義
兼任	教授	松行（村上）美帆子 ＜平成29年4月＞
		合意形成論
兼任	准教授	三戸 夏子 ＜平成29年4月＞
		食教育論
兼任	准教授	宮路 幸二 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	村井 基彦 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	森 章 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 生物の世界Ⅱ
兼任	准教授	安野 舞子 ＜平成29年4月＞
		横浜学―地域の再発見―
兼任	教授	山本 光 ＜平成29年4月＞
		Webページ作成入門 POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作 はじめてのWebページ 例からはじめる微分積分 JASPによるデータ分析 小学校プログラミング教育
兼任	准教授	山本 伸次 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	吉岡 克成 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	吉岡 克成 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	吉岡 克成 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	吉岡 克成 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	吉岡 克成 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論						情報工学概論			情報工学概論			情報工学概論
兼任	准教授	和仁 良二 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	和仁 良二 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	和仁 良二 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	和仁 良二 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	和仁 良二 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ 都市創成技術（建築都市・環境学）			生物の世界Ⅱ 都市創成技術（建築都市・環境学）			生物の世界Ⅱ 都市創成技術（建築都市・環境学）			生物の世界Ⅱ 都市創成技術（建築都市・環境学）			生物の世界Ⅱ 都市創成技術（建築都市・環境学）
兼任	准教授	遠藤 聡 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	遠藤 聡 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	遠藤 聡 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	遠藤 聡 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	遠藤 聡 ＜平成29年4月＞
		都市・地域経済学Ⅰ 都市・地域経済学Ⅱ			都市・地域経済学Ⅰ 都市・地域経済学Ⅱ			都市・地域経済学Ⅰ 都市・地域経済学Ⅱ			都市・地域経済学Ⅰ 都市・地域経済学Ⅱ			都市・地域経済学Ⅰ 都市・地域経済学Ⅱ
兼任	講師	角田 麻里 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	角田 麻里 ＜平成29年4月＞									
		英語プレゼンテーション			英語プレゼンテーション									
		英語ライティング			英語ライティング									
		英語ＬＲ			英語ＬＲ									
		自立英語			自立英語									
		英語演習１a			英語演習１a									
		英語演習１b			英語演習１b									
		英語演習１c			英語演習１c									
		英語演習２a			英語演習２a									
		英語演習２b			英語演習２b									
兼任	講師	金 蘭美 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	金 蘭美 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	金 蘭美 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	金 蘭美 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	金 蘭美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日韓比較文化論			韓国事情 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解			韓国事情 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解			韓国事情 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解			韓国事情 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解
		日本語初中級			日本語初中級			日本語初中級			日本語初中級			日本語初中級
		日本語中級E			日本語中級E			日本語中級E			日本語中級E			日本語中級E
		日本語上級F			日本語上級F			日本語上級F			日本語上級F			日本語上級F
兼任	講師	志村 俊也 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	志村 俊也 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	志村 俊也 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	志村 俊也 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	志村 俊也 ＜平成29年4月＞
		情報セキュリティ入門			情報セキュリティ入門 情報ネットワークシステム入門			情報セキュリティ入門 情報ネットワークシステム入門			情報セキュリティ入門 情報ネットワークシステム入門			情報セキュリティ入門 情報ネットワークシステム入門 情報セキュリティの基礎 情報ネットワークシステムの基礎
		半沢 千絵美 ＜平成29年4月＞			半沢 千絵美 ＜平成29年4月＞			半沢 千絵美 ＜平成29年4月＞			半沢 千絵美 ＜平成29年4月＞			半沢 千絵美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際交流における日本語の役割			国際理解 国際交流における日本語の役割 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解			国際理解 国際交流における日本語の役割 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解			国際理解 国際交流における日本語の役割 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解			国際理解 国際交流における日本語の役割 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解
		日本語中級B			日本語中級B			日本語中級B			日本語中級B			日本語中級B
兼任	講師	森野 かおり ＜平成29年4月＞	兼任	講師	森野 かおり ＜平成29年4月＞	兼任	講師	森野 かおり ＜平成29年4月＞	兼任	講師	森野 かおり ＜平成29年4月＞	兼任	講師	森野 かおり ＜平成29年4月＞
		鍵盤楽器の名曲			鍵盤楽器の名曲			鍵盤楽器の名曲			鍵盤楽器の名曲			鍵盤楽器の名曲
					松葉口 玲子 ＜平成29年4月＞			松葉口 玲子 ＜平成29年4月＞			松葉口 玲子 ＜平成29年4月＞			松葉口 玲子 ＜平成29年4月＞
					ESD（持続可能な開発教育）入門			ESD（持続可能な開発教育）入門			ESD（持続可能な開発のための教育）と消費者			ESD（持続可能な開発のための教育）と消費者

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	教授	野中 陽一 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	野中 陽一 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	野中 陽一 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	野中 陽一 ＜平成29年4月＞
					学校教育最前線			学校教育最前線			学校教育最前線			学校教育最前線
									兼任	教授	石塚 等 ＜平成31年4月＞	兼任	教授	石塚 等 ＜平成31年4月＞
											学校教育最前線			学校教育最前線 学校教育と子どもの発 達・教師の成長
									兼任	教授	大内 美智子 ＜平成31年4月＞			
											学校教育最前線			
									兼任	教授	北村 公一 ＜平成31年4月＞			
											学校教育最前線			
									兼任	教授	名執 宗彦 ＜平成31年4月＞	兼任	教授	名執 宗彦 ＜平成31年4月＞
											学校教育最前線			学校教育と子どもの発 達・教師の成長
									兼任	教授	大島 聡 ＜平成31年4月＞	兼任	教授	大島 聡 ＜平成31年4月＞
											学校教育最前線			学校教育最前線
												兼任	教授	倉本 哲男 ＜令和2年4月＞
														学校教育最前線
												兼任	教授	小松 典子 ＜令和2年4月＞
														学校教育最前線
												兼任	教授	松原 雅俊 ＜令和2年4月＞
														学校教育と子どもの発 達・教師の成長
												兼任	准教 授	脇本 健弘 ＜令和2年4月＞
														学校教育と子どもの発 達・教師の成長
												兼任	講師	水木 尚充 ＜令和2年4月＞
														学校教育と子どもの発 達・教師の成長
												兼任	准教 授	雁丸 新一 ＜令和2年4月＞
														手話入門
												兼任	教授	金馬 国晴 ＜令和2年4月＞
														広くて深いカリキュ ラム（教育課程）論
			兼任	教授	藤森 民雄 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	藤森 民雄 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	藤森 民雄 ＜平成29年4月＞			
					基礎造形B			基礎造形B			基礎造形B			
			兼任	教授	渡部 眞 ＜平成29年4月＞									
					教育学（教育と人間）									
						兼任	教授	矢野 泉 ＜平成30年4月＞	兼任	教授	矢野 泉 ＜平成30年4月＞	兼任	教授	矢野 泉 ＜平成30年4月＞
								教育学（教育と人間）			教育学（教育と人間）			教育学（教育と人間）
			兼任	教授	片岡 浩二 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	片岡 浩二 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	片岡 浩二 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	片岡 浩二 ＜平成29年4月＞
					現代社会論			現代社会論			現代社会論			現代社会論
			兼任	教授	白取 道博 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	白取 道博 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	白取 道博 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	白取 道博 ＜平成29年4月＞
					戦争文化論			戦争文化論			戦争文化論			戦争文化論

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	教授	三宅 淳巳 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	三宅 淳巳 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	三宅 淳巳 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	三宅 淳巳 ＜平成29年4月＞
					安全工学概論			安全工学概論			安全工学概論			安全工学概論
						兼任	教授	河野 克典 ＜平成30年4月＞	兼任	教授	河野 克典 ＜平成30年4月＞	兼任	教授	河野 克典 ＜平成30年4月＞
								歌の魅力			歌の魅力			歌の魅力
			兼任	教授	堀内 かおる ＜平成30年4月＞	兼任	教授	堀内 かおる ＜平成30年4月＞	兼任	教授	堀内 かおる ＜平成30年4月＞	兼任	教授	堀内 かおる ＜平成30年4月＞
					家庭科で考えるこれからの人生			家庭科で考えるこれからの人生			家庭科で考えるこれからの人生			家庭科で考えるこれからの人生
			兼任	教授	中尾 航 ＜平成30年4月＞	兼任	教授	中尾 航 ＜平成30年4月＞	兼任	教授	中尾 航 ＜平成30年4月＞	兼任	教授	中尾 航 ＜平成30年4月＞
					材料学入門			材料学入門			材料学入門			材料学入門
			兼任	教授	鈴木 雅久 ＜平成30年4月＞	兼任	教授	鈴木 雅久 ＜平成30年4月＞	兼任	教授	鈴木 雅久 ＜平成30年4月＞	兼任	教授	鈴木 雅久 ＜平成30年4月＞
					海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ			海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ			海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ			海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ
			兼任	教授	泉 真由子 ＜平成30年4月＞	兼任	教授	泉 真由子 ＜平成30年4月＞	兼任	教授	泉 真由子 ＜平成30年4月＞	兼任	教授	泉 真由子 ＜平成30年4月＞
					YNUの研究者と語る一人の幸せ・社会の幸せー			YNUの研究者と語る一人の幸せ・社会の幸せー			YNUの研究者と語る一人の幸せ・社会の幸せー			YNUの研究者と語る一人の幸せ・社会の幸せー 障害者とともに考えるSDGsと共生社会 多様性を尊重する成熟社会とその基盤 オリンピック・パラリンピックから考えるダイバーシティ
												兼任	教授	関 ふ佐子 ＜令和2年4月＞
														多様性を尊重する成熟社会とその基盤
												兼任	教授	二神 枝保 ＜令和2年4月＞
														多様性を尊重する成熟社会とその基盤
												兼任	教授	真田 一志 ＜令和2年4月＞
														科学技術の過去・現在・未来
												兼任	教授	吉武 英昭 ＜令和2年4月＞
														科学技術の過去・現在・未来
			兼任	教授	小林 正佳 ＜平成30年4月＞	兼任	教授	小林 正佳 ＜平成30年4月＞	兼任	教授	小林 正佳 ＜平成30年4月＞	兼任	教授	小林 正佳 ＜平成30年4月＞
					コミュニケーション能力・実践の再考			コミュニケーション能力・実践の再考 スキル向上につなげる「英語」			コミュニケーション能力・実践の再考 スキル向上につなげる「英語」			コミュニケーション能力・実践の再考 スキル向上につなげる「英語」
			兼任	教授	斉田 智里 ＜平成30年4月＞	兼任	教授	斉田 智里 ＜平成30年4月＞	兼任	教授	斉田 智里 ＜平成30年4月＞	兼任	教授	斉田 智里 ＜平成30年4月＞
					自立英語			英語演習 1 b			英語演習 1 b			英語演習 1 b
			兼任	講師	キラ アマンダ ＜平成30年4月＞	兼任	講師	キラ アマンダ ＜平成30年4月＞	兼任	講師	キラ アマンダ ＜平成30年4月＞	兼任	講師	キラ アマンダ ＜平成30年4月＞
					英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 b 英語演習 1 c			英語プレゼンテーション 英語 L R 自立英語 英語演習 1 c			英語プレゼンテーション 英語 L R 自立英語 英語演習 1 c			英語プレゼンテーション 英語 L R 自立英語 英語演習 1 b 英語演習 1 c
			兼任	教授	白水 紀子 ＜平成30年4月＞	兼任	教授		兼任	教授		兼任	教授	
					中国語実習1 中国語実習 2									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
			兼任	准教授	鬼藤 明仁 ＜平成29年4月＞						
					学外活動（教育ボランティア）						
			兼任	准教授	新谷 康浩 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	新谷 康浩 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	新谷 康浩 ＜平成29年4月＞
					教育学（教育と人間）			教育学（教育と人間）			教育学（教育と人間）
			兼任	准教授	藤井 佳世 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	藤井 佳世 ＜平成29年4月＞			
					教育学（教育と人間）			教育学（教育と人間）			
									兼任	講師	橋高 佳恵 ＜平成31年4月＞
								教育学（教育と人間）			教育学（教育と人間）
			兼任	准教授	宮戸 美樹 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	宮戸 美樹 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	宮戸 美樹 ＜平成29年4月＞
					社会心理学入門			社会心理学入門			社会心理学入門
			兼任	准教授	徳永 亜希雄 ＜平成29年4月＞				兼任	准教授	
					特別支援教育入門						
									兼任	教授	関戸 英紀 ＜平成31年4月＞
								特別支援教育入門			特別支援教育入門
						兼任	准教授	軍司 敦子 ＜平成30年4月＞			
			特別支援教育入門	特別支援教育入門							
			兼任	准教授	澁谷 忠弘 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	澁谷 忠弘 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	澁谷 忠弘 ＜平成29年4月＞
					安全・環境と社会			安全・環境と社会			安全・環境と社会 危機管理学
			兼任	准教授	筆保 弘徳 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	筆保 弘徳 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	筆保 弘徳 ＜平成29年4月＞
					気象学入門			気象学入門			気象学入門
			兼任	准教授	佐桑 あずさ ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	佐桑 あずさ ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	佐桑 あずさ ＜平成29年4月＞
					居住環境論			居住環境論			居住環境論
			兼任	准教授	杉本 千佳 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	杉本 千佳 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	杉本 千佳 ＜平成29年4月＞
					コンピュータシステムとコミュニケーション			コンピュータシステムとコミュニケーション			コンピュータシステムとコミュニケーション
									兼任	教授	濱上 知樹 ＜平成31年4月＞
								コンピュータシステムとコミュニケーション			
									兼任	教授	落合 秀樹 ＜令和2年4月＞
								コンピュータシステムとコミュニケーション			コンピュータシステムとコミュニケーション
			兼任	准教授	谷村 誠 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	谷村 誠 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	谷村 誠 ＜平成29年4月＞
					物質と量子の相互作用 ～機器分析を始める前に			物質と量子の相互作用 ～ 機器分析を始める前に			物質と量子の相互作用 ～ 機器分析を始める前に
						兼任	准教授	大沼 雅也 ＜平成30年4月＞	兼任	准教授	大沼 雅也 ＜平成30年4月＞
					現代の経営と社会			現代の経営と社会			現代の経営と社会 国際イノベーションマネジメント論
			兼任	准教授	米村 幸太郎 ＜平成30年4月＞	兼任	准教授	米村 幸太郎 ＜平成30年4月＞	兼任	准教授	米村 幸太郎 ＜平成30年4月＞
					コミュニケーションとしての法哲学			コミュニケーションとしての法哲学 〈良い議論〉をするための法哲学			コミュニケーションとしての法哲学 〈良い議論〉をするための法哲学
			兼任	准教授	合田 典世 ＜平成29年4月＞	兼任	准教授	合田 典世 ＜平成30年4月＞	兼任	准教授	合田 典世 ＜平成30年4月＞
					英語ライティング			英語ライティング			英語ライティング

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	秋山 晴樹 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	秋山 晴樹 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	秋山 晴樹 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	秋山 晴樹 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	秋山 晴樹 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ			建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ			建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ			建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ			建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	浅井 和美 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	浅井 和美 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	浅井 和美 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	浅井 和美 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	浅井 和美 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A			物理学Ⅰ A			物理学Ⅰ A			物理学Ⅰ A			物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B			物理学Ⅰ B			物理学Ⅰ B			物理学Ⅰ B			物理学Ⅰ B
兼任	講師	ATOCHÉ ALVAREZ GUSTAVO ARNULFO ＜平成29年4月＞	兼任	講師	ATOCHÉ ALVAREZ GUSTAVO ARNULFO ＜平成29年4月＞	兼任	講師	ATOCHÉ ALVAREZ GUSTAVO ARNULFO ＜平成29年4月＞	兼任	講師	ATOCHÉ ALVAREZ GUSTAVO ARNULFO ＜平成29年4月＞	兼任	講師	ATOCHÉ ALVAREZ GUSTAVO ARNULFO ＜平成29年4月＞
		ICTプロジェクト			ICTプロジェクト			ICTプロジェクト			ICTプロジェクト			ICTプロジェクト
		ICTリテラシー			ICTリテラシー			ICTリテラシー			ICTリテラシー			ICTリテラシー
兼任	講師	板井 広明 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	板井 広明 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	板井 広明 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	板井 広明 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	板井 広明 ＜平成29年4月＞
		社会科学の方法 社会科学の歴史			社会科学の方法 社会科学の歴史			社会科学の方法 社会科学の歴史			社会科学の方法 社会科学の歴史			社会科学の方法 社会科学の歴史
兼任	講師	上原 賢司 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	上原 賢司 ＜平成29年4月＞	兼任	講師		兼任	講師		兼任	講師	
		現代政治（日本）			現代政治（日本）									
兼任	講師	上原 美都男 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	上原 美都男 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	上原 美都男 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	上原 美都男 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	上原 美都男 ＜平成29年4月＞
		危機管理学			危機管理学			危機管理学			危機管理学			危機管理学
兼任	講師	UKYU ANGELA ＜平成29年4月＞	兼任	講師	UKYU ANGELA ＜平成29年4月＞	兼任	講師	UKYU ANGELA ＜平成29年4月＞	兼任	講師	UKYU ANGELA ＜平成29年4月＞	兼任	講師	UKYU ANGELA ＜平成29年4月＞
		アカデミック・プレゼンテーションスキル ビジネス・プレゼンテーションスキル グローバルキャリア向け英文読解と要約 グローバルワーク向け英文読解と要約			アカデミック・プレゼンテーションスキル ビジネス・プレゼンテーションスキル グローバルキャリア向け英文読解と要約 グローバルワーク向け英文読解と要約			アカデミック・プレゼンテーションスキル ビジネス・プレゼンテーションスキル グローバルキャリア向け英文読解と要約 グローバルワーク向け英文読解と要約			アカデミック・プレゼンテーションスキル ビジネス・プレゼンテーションスキル グローバルキャリア向け英文読解と要約 グローバルワーク向け英文読解と要約			アカデミック・プレゼンテーションスキル ビジネス・プレゼンテーションスキル グローバルキャリア向け英文読解と要約 グローバルワーク向け英文読解と要約
兼任	講師	宇都宮 啓史 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	宇都宮 啓史 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	宇都宮 啓史 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	宇都宮 啓史 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	宇都宮 啓史 ＜平成29年4月＞
		建築法規Ⅰ 建築法規Ⅱ			建築法規Ⅰ 建築法規Ⅱ			建築法規Ⅰ 建築法規Ⅱ			建築法規Ⅰ 建築法規Ⅱ			建築法規Ⅰ 建築法規Ⅱ
兼任	講師	江川 純一 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	江川 純一 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	江川 純一 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	江川 純一 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	江川 純一 ＜平成29年4月＞
		宗教学			宗教学			宗教学			宗教学			宗教学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大塚 英樹 ＜平成29年4月＞
		ギリシャ語 ラテン語
兼任	講師	柏木 吉基 ＜平成29年4月＞
		メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション
兼任	講師	片桐 雅明 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	川崎 信夫 ＜平成29年4月＞
		建築生産Ⅰ 建築生産Ⅱ
兼任	講師	亀卦川 芽以 ＜平成29年4月＞
		現代の経済Ａ 現代の経済Ｂ
兼任	講師	金 範洙 ＜平成29年4月＞
		朝鮮語実習１ 朝鮮語実習２ 朝鮮語演習 朝鮮語発展演習
兼任	講師	清塚 雅彦 ＜平成29年4月＞
		都市上水工学
兼任	講師	虞 朝聞 ＜平成29年4月＞
		現代の経済Ａ 現代の経済Ｂ
兼任	講師	佐藤 ラファエル ＜平成29年4月＞
		イスパニア語実習１ イスパニア語実習２ イスパニア語演習 イスパニア語発展演習
兼任	講師	霜田 亮祐 ＜平成29年4月＞
		ランドスケープ論Ⅰ ランドスケープ論Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大塚 英樹 ＜平成29年4月＞
		ギリシャ語 ラテン語
兼任	講師	柏木 吉基 ＜平成29年4月＞
		メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション
兼任	講師	片桐 雅明 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	川崎 信夫 ＜平成29年4月＞
		建築生産Ⅰ 建築生産Ⅱ
兼任	講師	亀卦川 芽以 ＜平成29年4月＞
		現代の経済Ａ 現代の経済Ｂ
兼任	講師	金 範洙 ＜平成29年4月＞
		朝鮮語実習１ 朝鮮語実習２ 朝鮮語演習 朝鮮語発展演習
兼任	講師	清塚 雅彦 ＜平成29年4月＞
		都市上水工学
兼任	講師	虞 朝聞 ＜平成29年4月＞
		現代の経済Ａ 現代の経済Ｂ
兼任	講師	佐藤 ラファエル ＜平成29年4月＞
		イスパニア語実習１ イスパニア語実習２ イスパニア語演習 イスパニア語発展演習
兼任	講師	霜田 亮祐 ＜平成29年4月＞
		ランドスケープ論Ⅰ ランドスケープ論Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大塚 英樹 ＜平成29年4月＞
		ギリシャ語 ラテン語 古代ギリシアの神話と歴史 古代ローマの伝説と歴史 ギリシャ語実習 ラテン語実習
兼任	講師	柏木 吉基 ＜平成29年4月＞
		メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション
兼任	講師	片桐 雅明 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	川崎 信夫 ＜平成29年4月＞
		建築生産Ⅰ 建築生産Ⅱ
兼任	講師	亀卦川 芽以 ＜平成29年4月＞
		現代の経済Ａ 現代の経済Ｂ
兼任	講師	金 範洙 ＜平成29年4月＞
		朝鮮語実習１ 朝鮮語実習２ 朝鮮語演習
兼任	講師	清塚 雅彦 ＜平成29年4月＞
		都市上水工学
兼任	講師	虞 朝聞 ＜平成29年4月＞
		現代の経済Ａ 現代の経済Ｂ
兼任	講師	佐藤 ラファエル ＜平成29年4月＞
		イスパニア語実習１ イスパニア語実習２ イスパニア語演習 イスパニア語発展演習
兼任	講師	霜田 亮祐 ＜平成29年4月＞
		ランドスケープ論Ⅰ ランドスケープ論Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大塚 英樹 ＜平成29年4月＞
		ギリシャ語 ラテン語 古代ギリシアの神話と歴史 古代ローマの伝説と歴史 ギリシャ語実習 ラテン語実習
兼任	講師	柏木 吉基 ＜平成29年4月＞
		メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション
兼任	講師	片桐 雅明 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	川崎 信夫 ＜平成29年4月＞
		建築生産Ⅰ 建築生産Ⅱ
兼任	講師	亀卦川 芽以 ＜平成29年4月＞
		現代の経済Ｂ
兼任	講師	金 範洙 ＜平成29年4月＞
		朝鮮語実習１ 朝鮮語実習２ 朝鮮語演習
兼任	講師	鈴木 雅彦 ＜平成31年4月＞
		都市上水工学
兼任	講師	虞 朝聞 ＜平成29年4月＞
		現代の経済Ｂ
兼任	講師	霜田 亮祐 ＜平成29年4月＞
		ランドスケープ論Ⅰ ランドスケープ論Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大塚 英樹 ＜平成29年4月＞
		ギリシャ語 ラテン語 古代ギリシアの神話と歴史 古代ローマの伝説と歴史 ギリシャ語実習 ラテン語実習
兼任	講師	柏木 吉基 ＜平成29年4月＞
		メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション
兼任	講師	片桐 雅明 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	中村 洋祐 ＜令和2年4月＞
		建築生産Ⅰ 建築生産Ⅱ
兼任	講師	亀卦川 芽以 ＜平成29年4月＞
		現代の経済Ｂ
兼任	講師	鈴木 雅彦 ＜平成31年4月＞
		都市上水工学
兼任	講師	虞 朝聞 ＜平成29年4月＞
		現代の経済Ｂ
兼任	講師	霜田 亮祐 ＜平成29年4月＞
		ランドスケープ論Ⅰ ランドスケープ論Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	杉谷 倫枝 ＜平成29年4月＞
		ロシア語実習 1 a ロシア語実習 1 b ロシア語実習 2 a ロシア語実習 2 b
兼任	講師	須藤 健太郎 ＜平成29年4月＞
		フランス語実習 1 a フランス語実習 1 b フランス語実習 2 a フランス語実習 2 b フランス語演習 フランス語発展演習
兼任	講師	高畑 一彰 ＜平成29年4月＞
		絵画・彫塑・基礎デザインⅠ 絵画・彫塑・基礎デザインⅡ
兼任	講師	竹内 上人 ＜平成29年4月＞
		組織風土ファシリテーションとチームエンバワメント 生涯設計とグローバルキャリアデザイン
兼任	講師	辻 裕之 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－C 統計学Ⅱ－C
兼任	講師	遠山 之寛 ＜平成29年4月＞
		建築コンピュータデザインA 建築コンピュータデザインB
兼任	講師	独孤 嬋覚 ＜平成29年4月＞
		東洋思想史
兼任	講師	中島 隆 ＜平成29年4月＞
		地球と惑星の科学Ⅰ 地球と惑星の科学Ⅱ
兼任	講師	中村 信也 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	野村 高一 ＜平成29年4月＞
		体験物理科学A 体験物理科学B 物理学Ⅰ A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	杉谷 倫枝 ＜平成29年4月＞
		ロシア語実習 1 ロシア語実習 2
兼任	講師	須藤 健太郎 ＜平成29年4月＞
		フランス語実習 1 フランス語実習 2 フランス語演習 フランス語発展演習
兼任	講師	高畑 一彰 ＜平成29年4月＞
		絵画・彫塑・基礎デザインⅠ 絵画・彫塑・基礎デザインⅡ
兼任	講師	竹内 上人 ＜平成29年4月＞
		組織風土ファシリテーションとチームエンバワメント 生涯設計とグローバルキャリアデザイン
兼任	講師	辻 裕之 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－C 統計学Ⅱ－C
兼任	講師	遠山 之寛 ＜平成29年4月＞
		建築コンピュータデザインA 建築コンピュータデザインB
兼任	講師	独孤 嬋覚 ＜平成29年4月＞
		東洋思想史
兼任	講師	中島 隆 ＜平成29年4月＞
		地球と惑星の科学Ⅰ 地球と惑星の科学Ⅱ
兼任	講師	中村 信也 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	野村 高一 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	杉谷 倫枝 ＜平成29年4月＞
		ロシア語実習 1 ロシア語実習 2
兼任	講師	須藤 健太郎 ＜平成29年4月＞
		フランス語実習 1 フランス語実習 2 フランス語演習 フランス語発展演習
兼任	講師	高畑 一彰 ＜平成29年4月＞
		絵画・彫塑・基礎デザインⅠ 絵画・彫塑・基礎デザインⅡ
兼任	講師	竹内 上人 ＜平成29年4月＞
		組織風土ファシリテーションとチームエンバワメント 生涯設計とグローバルキャリアデザイン
兼任	講師	辻 裕之 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－C 統計学Ⅱ－C
兼任	講師	遠山 之寛 ＜平成29年4月＞
		建築コンピュータデザインA 建築コンピュータデザインB
兼任	講師	独孤 嬋覚 ＜平成29年4月＞
		東洋思想史 中国語実習 1 中国語実習 2
兼任	講師	中島 隆 ＜平成29年4月＞
		地球と惑星の科学Ⅰ 地球と惑星の科学Ⅱ
兼任	講師	中村 信也 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	野村 高一 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	杉谷 倫枝 ＜平成29年4月＞
		ロシア語実習 1 ロシア語実習 2
兼任	講師	
兼任	講師	高畑 一彰 ＜平成29年4月＞
		絵画・彫塑・基礎デザインⅠ 絵画・彫塑・基礎デザインⅡ
兼任	講師	竹内 上人 ＜平成29年4月＞
		組織風土ファシリテーションとチームエンバワメント 生涯設計とグローバルキャリアデザイン
兼任	講師	辻 裕之 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－C 統計学Ⅱ－C
兼任	講師	遠山 之寛 ＜平成29年4月＞
		建築コンピュータデザインA 建築コンピュータデザインB
兼任	講師	独孤 嬋覚 ＜平成29年4月＞
		東洋思想史 中国語実習 1 中国語実習 2
兼任	講師	
兼任	講師	青山 慎之介 ＜平成31年4月＞
		地球と惑星の科学Ⅰ 地球と惑星の科学Ⅱ
兼任	講師	中村 信也 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	野村 高一 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	杉谷 倫枝 ＜平成29年4月＞
		ロシア語実習 1 ロシア語実習 2
兼任	講師	
兼任	講師	高畑 一彰 ＜平成29年4月＞
		絵画・彫塑・基礎デザインⅠ 絵画・彫塑・基礎デザインⅡ
兼任	講師	竹内 上人 ＜平成29年4月＞
		組織風土ファシリテーションとチームエンバワメント 生涯設計とグローバルキャリアデザイン
兼任	講師	辻 裕之 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－C 統計学Ⅱ－C
兼任	講師	遠山 之寛 ＜平成29年4月＞
		建築コンピュータデザインA 建築コンピュータデザインB
兼任	講師	独孤 嬋覚 ＜平成29年4月＞
		東洋思想史
兼任	講師	
兼任	講師	中村 信也 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	野村 高一 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	平尾 吉直 ＜平成29年4月＞
		英米文学
兼任	講師	福田 桃子 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ文学
兼任	講師	松本 展明 ＜平成29年4月＞
		哲学
兼任	講師	水谷 好男 ＜平成29年4月＞
		知的財産権
兼任	講師	御手洗 大輔 ＜平成29年4月＞
		日本国憲法
兼任	講師	森 義明 ＜平成29年4月＞
		設備計画Ⅳ
兼任	講師	安田 博道 ＜平成29年4月＞
		図学Ⅰ 図学Ⅱ
兼任	講師	山本 尚樹 ＜平成29年4月＞
		都市下水工学
兼任	講師	吉本 惣一 ＜平成29年4月＞
		社会科学概論A 社会科学概論B
兼任	講師	和手 俊明 ＜平成29年4月＞
		設備計画Ⅲ
兼任	講師	頼 俊輔 ＜平成29年4月＞
		インドネシア事情

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	平尾 吉直 ＜平成29年4月＞
		英米文学
兼任	講師	福田 桃子 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ文学
兼任	講師	松本 展明 ＜平成29年4月＞
		哲学
兼任	講師	水谷 好男 ＜平成29年4月＞
		知的財産権
兼任	講師	御手洗 大輔 ＜平成29年4月＞
		日本国憲法 法学
兼任	講師	森 義明 ＜平成29年4月＞
		設備計画Ⅳ
兼任	講師	安田 博道 ＜平成29年4月＞
		図学Ⅰ 図学Ⅱ
兼任	講師	山本 尚樹 ＜平成29年4月＞
		都市下水工学
兼任	講師	吉本 惣一 ＜平成29年4月＞
		社会科学概論A 社会科学概論B
兼任	講師	和手 俊明 ＜平成29年4月＞
		設備計画Ⅲ
兼任	講師	頼 俊輔 ＜平成29年4月＞
		インドネシア事情
兼任	講師	爲近 恵美 ＜平成29年4月＞
		アントレプレナー入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	平尾 吉直 ＜平成29年4月＞
		英米文学
兼任	講師	福田 桃子 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ文学
兼任	講師	松本 展明 ＜平成29年4月＞
		哲学
兼任	講師	水谷 好男 ＜平成29年4月＞
		知的財産権
兼任	講師	御手洗 大輔 ＜平成29年4月＞
		日本国憲法 法学
兼任	講師	森 義明 ＜平成29年4月＞
		設備計画Ⅳ
兼任	講師	安田 博道 ＜平成29年4月＞
		図学Ⅰ 図学Ⅱ
兼任	講師	山本 尚樹 ＜平成29年4月＞
		都市下水工学
兼任	講師	吉本 惣一 ＜平成29年4月＞
		社会科学概論A 社会科学概論B
兼任	講師	和手 俊明 ＜平成29年4月＞
		設備計画Ⅲ
兼任	講師	頼 俊輔 ＜平成29年4月＞
		インドネシア事情
兼任	講師	爲近 恵美 ＜平成29年4月＞
		アントレプレナー入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	平尾 吉直 ＜平成29年4月＞
		英米文学
兼任	講師	鈴木 重周 ＜平成31年4月＞
		ヨーロッパ文学 フランス語実習1 フランス語実習2
兼任	講師	松本 展明 ＜平成29年4月＞
		哲学
兼任	講師	水谷 好男 ＜平成29年4月＞
		知的財産権
兼任	講師	御手洗 大輔 ＜平成29年4月＞
		日本国憲法 法学
兼任	講師	三谷 正志 ＜平成31年4月＞
		設備計画Ⅳ
兼任	講師	安田 博道 ＜平成29年4月＞
		図学Ⅰ 図学Ⅱ
兼任	講師	目黒 享 ＜平成31年4月＞
		都市下水工学
兼任	講師	吉本 惣一 ＜平成29年4月＞
		社会科学概論A 社会科学概論B
兼任	講師	和手 俊明 ＜平成29年4月＞
		設備計画Ⅲ
兼任	講師	頼 俊輔 ＜平成29年4月＞
		インドネシア事情
兼任	講師	爲近 恵美 ＜平成29年4月＞
		アントレプレナー入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	平尾 吉直 ＜平成29年4月＞
		英米文学
兼任	講師	鈴木 重周 ＜平成31年4月＞
		ヨーロッパ文学 フランス語実習1 フランス語実習2
兼任	講師	松本 展明 ＜平成29年4月＞
		哲学
兼任	講師	水谷 好男 ＜平成29年4月＞
		知的財産権
兼任	講師	御手洗 大輔 ＜平成29年4月＞
		日本国憲法 法学
兼任	講師	三谷 正志 ＜平成31年4月＞
		設備計画Ⅳ
兼任	講師	安田 博道 ＜平成29年4月＞
		図学Ⅰ 図学Ⅱ
兼任	講師	目黒 享 ＜平成31年4月＞
		都市下水工学
兼任	講師	吉本 惣一 ＜平成29年4月＞
		社会科学概論A 社会科学概論B
兼任	講師	和手 俊明 ＜平成29年4月＞
		設備計画Ⅲ
兼任	講師	頼 俊輔 ＜平成29年4月＞
		インドネシア事情
兼任	講師	爲近 恵美 ＜平成29年4月＞
		アントレプレナー入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	高野 陽介 ＜平成29年4月＞ インクルーシブ教育入門	兼任	講師	高野 陽介 ＜平成29年4月＞ インクルーシブ教育入門	兼任	講師	高野 陽介 ＜平成29年4月＞ インクルーシブ教育入門 障害者とともに考えるSDGsと共生社会 オリンピック・パラリンピックから考えるダ	兼任	講師	高野 陽介 ＜平成29年4月＞ インクルーシブ教育入門 障害者とともに考えるSDGsと共生社会 オリンピック・パラリンピックから考えるダ
			兼任	講師	梅野 匡俊 ＜平成29年4月＞ 神奈川のみらい 実践新商品企画	兼任	講師	梅野 匡俊 ＜平成29年4月＞ 神奈川のみらい 実践新商品企画 実践地域と起業						
									兼任	講師	林田 昌也 ＜平成31年4月＞ 神奈川のみらい 実践新商品企画 実践地域と起業	兼任	講師	林田 昌也 ＜平成31年4月＞ 神奈川のみらい 実践新商品企画 実践地域と起業 海と地域のつながりと活性化
												兼任	講師	船場 ひさお ＜令和2年4月＞ 海と地域のつながりと活性化
												兼任	講師	石原 健一 ＜令和2年4月＞ 経営者が語るこれからの企業戦略・イノベーションと若者へのメッセージ
									兼任	講師	井出 美由樹 ＜平成31年4月＞ 実践地域と起業	兼任	講師	井出 美由樹 ＜平成31年4月＞ 実践地域と起業
			兼任	講師	小田 勇樹 ＜平成29年4月＞ 行政組織と公務員	兼任	講師	小田 勇樹 ＜平成29年4月＞ 行政組織と公務員						
			兼任	講師	小澤 重夫 ＜平成29年4月＞ 経営者の役割と従業員の役割	兼任	講師	小澤 重夫 ＜平成29年4月＞ 経営者の役割と従業員の役割	兼任	講師	小澤 重夫 ＜平成29年4月＞ アート・マネジメント 経営者の役割と従業員の役割	兼任	講師	小澤 重夫 ＜平成29年4月＞ 経営者の役割と従業員の役割
			兼任	講師	中田 大悟 ＜平成29年4月＞ 経済Ⅰ 経済Ⅱ	兼任	講師	中田 大悟 ＜平成29年4月＞ 経済Ⅰ 経済Ⅱ	兼任	講師	中田 大悟 ＜平成29年4月＞ 経済Ⅰ 経済Ⅱ	兼任	講師	中田 大悟 ＜平成29年4月＞ 経済Ⅰ 経済Ⅱ
			兼任	講師	伊藤 高雄 ＜平成29年4月＞ 国語・国文学Ⅰ 国語・国文学Ⅱ	兼任	講師	伊藤 高雄 ＜平成29年4月＞ 国語・国文学Ⅰ 国語・国文学Ⅱ	兼任	講師	伊藤 高雄 ＜平成29年4月＞ 国語・国文学Ⅰ 国語・国文学Ⅱ	兼任	講師	伊藤 高雄 ＜平成29年4月＞ 国語・国文学Ⅰ 国語・国文学Ⅱ
			兼任	講師	山根 俊彦 ＜平成29年4月＞ 国際理解 在日・日本語文学概論	兼任	講師	山根 俊彦 ＜平成29年4月＞ 国際理解 在日・日本語文学概論	兼任	講師	山根 俊彦 ＜平成29年4月＞ 国際理解 在日・日本語文学概論	兼任	講師	山根 俊彦 ＜平成29年4月＞ 国際理解 在日・日本語文学概論
			兼任	講師	明田川 聡士 ＜平成29年4月＞ 国際理解 日中比較文化論 日本語上級N	兼任	講師	明田川 聡士 ＜平成29年4月＞ 国際理解 日中比較文化論 日本語上級N						
									兼任	講師	鶴園 裕基 ＜平成31年4月＞ 国際理解 日中比較文化論	兼任	講師	鶴園 裕基 ＜平成31年4月＞ 国際理解 日中比較文化論 国際理解 中国語圏の歴史と文化
						兼任	講師	関 東暉 ＜平成30年4月＞ 国際理解 日韓関係論	兼任	講師	関 東暉 ＜平成30年4月＞ 国際理解 日韓関係論	兼任	講師	関 東暉 ＜平成30年4月＞ 国際理解 日韓関係論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	目黒 伸一 ＜平成29年4月＞ 生態工学			兼任	講師	目黒 伸一 ＜平成29年4月＞ 生態工学		兼任	講師	目黒 伸一 ＜平成29年4月＞ 生態工学
									兼任	講師	堀越 研一 ＜平成31年4月＞ 特別講義-建設技術の最新動向と社会貢献	兼任	講師	堀越 研一 ＜平成31年4月＞ 特別講義-建設技術の最新動向と社会貢献
			兼任	講師	影井 清一郎 ＜平成29年4月＞ 名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	兼任	講師	影井 清一郎 ＜平成29年4月＞ 名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	兼任	講師	影井 清一郎 ＜平成29年4月＞ 名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	兼任	講師	影井 清一郎 ＜平成29年4月＞ 名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA
			兼任	講師	寺田 敏司 ＜平成29年4月＞ 名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	兼任	講師	寺田 敏司 ＜平成29年4月＞ 名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA						
			兼任	講師	藪田 哲郎 ＜平成29年4月＞ 名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	兼任	講師	藪田 哲郎 ＜平成29年4月＞ 名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB						
			兼任	講師	川井 謙一 ＜平成29年4月＞ 名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	兼任	講師	川井 謙一 ＜平成29年4月＞ 名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	兼任	講師	川井 謙一 ＜平成29年4月＞ 名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	兼任	講師	川井 謙一 ＜平成29年4月＞ 名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB
			兼任	講師	新井 健之 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	新井 健之 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	新井 健之 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	新井 健之 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B
			兼任	講師	板橋 クリストファー・マリオ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	板橋 クリストファー・マリオ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	板橋 クリストファー・マリオ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	板橋 クリストファー・マリオ 健康スポーツ演習B
			兼任	講師	井手口 学 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	井手口 学 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	井手口 学 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	井手口 学 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B
			兼任	講師	伊藤 史織 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	伊藤 史織 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	伊藤 史織 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	伊藤 史織 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B
			兼任	講師	小笠原 大輔 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	小笠原 大輔 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	小笠原 大輔 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	小笠原 大輔 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B
			兼任	講師	菊地 潤 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	菊地 潤 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	菊地 潤 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	菊地 潤 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B
			兼任	講師	齊藤 武比斗 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	齊藤 武比斗 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	齊藤 武比斗 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	齊藤 武比斗 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B
			兼任	講師	朴 鍾ひょく ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B									
			兼任	講師	長谷川 博 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	長谷川 博 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	長谷川 博 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	長谷川 博 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B
			兼任	講師	藤井 敬子 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	藤井 敬子 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	藤井 敬子 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	藤井 敬子 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B
			兼任	講師	依田 匡弘 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	依田 匡弘 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	依田 匡弘 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B	兼任	講師	依田 匡弘 ＜平成29年4月＞ 健康スポーツ演習B
			兼任	講師	青木 宏 ＜平成29年4月＞ 英語ライティング	兼任	講師	青木 宏 ＜平成30年4月＞ 英語ライティング	兼任	講師	青木 宏 ＜平成30年4月＞ 英語ライティング	兼任	講師	青木 宏 ＜平成30年4月＞ 英語ライティング

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	アンディ バーガー ＜平成29年4月＞	兼任	講師	アンディ バーガー ＜平成29年4月＞	兼任	講師	アンディ バーガー ＜平成29年4月＞	兼任	講師	アンディ バーガー ＜平成29年4月＞
					英語プレゼンテーション			英語プレゼンテーション 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c			英語プレゼンテーション 英語演習 1 b 英語演習 1 c			英語プレゼンテーション 英語演習 1 b 英語演習 1 c
								稲垣 大輔 ＜平成30年4月＞			稲垣 大輔 ＜平成30年4月＞			稲垣 大輔 ＜平成30年4月＞
			兼任	講師	植山 剛行 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	植山 剛行 ＜平成29年4月＞				兼任	講師	英語ライティング
					英語プレゼンテーション 自立英語 英語LR			英語プレゼンテーション 自立英語 英語LR 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c						
								大西 和子 ＜平成30年4月＞			大西 和子 ＜平成30年4月＞			大西 和子 ＜平成30年4月＞
			兼任	講師		兼任	講師	英語ライティング 英語演習 1 a	兼任	講師	英語ライティング 英語演習 1 a	兼任	講師	英語ライティング 英語演習 1 a
								大橋 弘顕 ＜平成30年4月＞			大橋 弘顕 ＜平成30年4月＞			大橋 弘顕 ＜平成30年4月＞
								英語プレゼンテーション 英語ライティング			英語プレゼンテーション 英語ライティング			英語プレゼンテーション 英語ライティング
			兼任	講師	掛川 啓子 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	掛川 啓子 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	掛川 啓子 ＜平成29年4月＞	兼任	講師	掛川 啓子 ＜平成29年4月＞
					自立英語 英語LR			自立英語 英語LR 英語ライティング						英語ライティング
											英語ライティング			
			兼任	講師		兼任	講師	狩野 萌 ＜平成30年4月＞	兼任	講師	狩野 萌 ＜平成30年4月＞	兼任	講師	狩野 萌 ＜平成30年4月＞
								自立英語 英語 L R			自立英語 英語 L R			自立英語 英語 L R
			兼任	講師		兼任	講師	カリフォード ジュリアン ＜平成30年4月＞	兼任	講師	カリフォード ジュリアン ＜平成30年4月＞	兼任	講師	カリフォード ジュリアン ＜平成30年4月＞
								英語プレゼンテーション 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c			英語演習 1 c			英語演習 1 c

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	郷司 眞琴 ＜平成29年4月＞ 自立英語 英語LR	兼任	講師	郷司 眞琴 ＜平成29年4月＞ 自立英語 英語LR 英語ライティング	兼任	講師	郷司 眞琴 ＜平成29年4月＞ 自立英語 英語LR 英語ライティング	兼任	講師	郷司 眞琴 ＜平成29年4月＞ 自立英語 英語LR 英語ライティング
					坂本 文子 ＜平成29年4月＞			坂本 文子 ＜平成29年4月＞			坂本 文子 ＜平成29年4月＞			坂本 文子 ＜平成29年4月＞
			兼任	講師	自立英語 英語 L R	兼任	講師	自立英語 英語 L R 英語プレゼンテーション	兼任	講師	自立英語 英語 L R 英語プレゼンテーション 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語ライティング	兼任	講師	自立英語 英語 L R 英語プレゼンテーション 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語ライティング
								サラニャラージャ ム スマニラー ＜平成30年4月＞	兼任	講師	サラニャラージャ ム スマニラー ＜平成30年4月＞			サラニャラージャ ム スマニラー ＜平成30年4月＞
								英語プレゼンテーション			英語プレゼンテーション			英語プレゼンテーション
			兼任	講師	霜村 和久 ＜平成29年4月＞ 自立英語 英語LR	兼任	講師	霜村 和久 ＜平成29年4月＞ 自立英語 英語LR	兼任	講師	霜村 和久 ＜平成29年4月＞ 自立英語 英語LR	兼任	講師	霜村 和久 ＜平成29年4月＞ 自立英語 英語LR
			兼任	講師	白井 明 ＜平成29年4月＞ 英語ライティング	兼任	講師	白井 明 ＜平成29年4月＞ 英語ライティング	兼任	講師	白井 明 ＜平成29年4月＞ 英語ライティング	兼任	講師	白井 明 ＜平成29年4月＞ 英語ライティング
			兼任	講師	ステビンズ アント ワース ＜平成29年4月＞ 自立英語 英語LR	兼任	講師	ステビンズ アント ワース ＜平成29年4月＞ 自立英語 英語LR	兼任	講師	ステビンズ アント ワース ＜平成29年4月＞ 自立英語 英語LR	兼任	講師	ステビンズ アント ワース ＜平成29年4月＞ 自立英語 英語LR
			兼任	講師	スティーブン・ソネス ＜平成29年4月＞ 英語プレゼンテーション	兼任	講師	スティーブン・ソネス ＜平成29年4月＞ 英語プレゼンテーション						
						兼任	講師	スチュアート アレク サンダー ブライソン ＜平成30年4月＞ 英語プレゼンテーション 英語演習 1 b 英語演習 1 c	兼任	講師	スチュアート アレク サンダー ブライソン ＜平成30年4月＞ 英語プレゼンテーション 英語演習 1 c	兼任	講師	スチュアート アレク サンダー ブライソン ＜平成30年4月＞ 英語プレゼンテーション 英語演習 1 c
						兼任	講師	竹内 利光 ＜平成30年4月＞ 英語プレゼンテーション	兼任	講師	竹内 利光 ＜平成30年4月＞ 英語プレゼンテーション	兼任	講師	竹内 利光 ＜平成30年4月＞ 英語プレゼンテーション 英語ライティング

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】 ・小嶋一浩教授死亡退職により、妹島和世教授に変更。平成29年1月AC教員審査済み。
【平成30年度】 ・松本由香准教授の昇任により、職名を教授へ変更。平成29年11月AC教員審査済み。 ・寺田真理子准教授を新規採用。平成29年11月AC教員審査済み。
【令和元年度】 ・高見沢実教授の担当科目追加。平成31年1月AC教員審査済み。
【令和2年度】 特になし

(注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2)－① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2)－② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	助手 (B')
8	10	0	0	18	0	9	10	0	2	21	0
(8)	(10)	(0)	(0)	(18)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)	助手 (D')
9	10	0	2	21	0	9	10	0	2	21	0
[1]	[0]	[0]	[2]	[3]	[0]	[1]	[0]	[0]	[2]	[3]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、
完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 （B））の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)－④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在（報告時）の完成年度時の状況(C)

設置時の計画(A)

=

21

18

=

116.66

%

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数

現在（報告時）の状況(B)

=

0

21

=

0

%

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)－⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在（報告時）の完成年度時の状況(C')

設置時の計画(A')

=

0

0

=

#DIV/0!

%

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由
(3)－① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
1	教授	小嶋 一浩	H29.10	選択	都市と建築	①	死亡退職のため（29）						
				選択	建築学概論・演習	①							
				選択	社会デザイン・フューチャーセッション	①							
				選択	身体と空間のデザイン	①							
				選択	建築インターンシップ	①							
				選択	建築ゼミA	①							
				選択	建築ゼミB	①							
				選択	建築デザインスタジオⅠA	①							
				選択	建築デザインスタジオⅠB	①							
				選択	建築デザインスタジオⅡA	①							
				選択	建築デザインスタジオⅡB	①							
				必修	卒業研究A	①							
				必修	卒業研究B	①							
合計（D）					後任補充状況の集計（E）								
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
1	人	必修	2	科目	必修	2	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	11	科目	選択	11	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	13	科目	計	13	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「（3）－②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3)－② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
							該当なし							
合計（F）					後任補充状況の集計（G）									
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）		
0人			必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3)－③ 上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計（D）＋（F）				後任補充状況の集計（E）＋（G）							
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
1	人	必修	2 科目	必修	2 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	11 科目	選択	11 科目	選択	0 科目	選択	0 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	13 科目	計	13 科目	計	0 科目	計	0 科目		

(3)－④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-(3)\text{合計(D)}+(F)}{(2)-(2)\text{設置時の計画(A)}} = \frac{1}{18} = \boxed{5.55} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3)－⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別		担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
			該当なし								
合計						後任補充状況の集計					
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0人			必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
- ・専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

後任教員は平成29年4月1日付けで採用（平成29年1月教員審査済み 判定：可）しており、学生の授業履修に支障はない。（29）

- (注) ・ 上記（3）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等		履 行 状 況		今後の の実施計画
認 可 時 (平成28年)	該当なし				
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年)	該当なし				
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年)	該当なし				
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	該当なし				
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)					

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。） と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<都市科学部>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
①卒業要件及び履修方法（基幹知科目部分） YCCS学生は英語による開講科目を、その他の学生は日本語による開講科目を履修すること。 ②卒業要件及び履修方法（学科専門科目部分） ・コモンズ・ベーシック科目（選択必修）8単位 （うち「社会と共生の学び（社会学領域）」から4単位以上） ・コモンズ・アドバンス科目（選択必修）16単位 （うち「社会と共生の学び（社会学領域）」から8単位以上） ・スタジオ科目（選択必修）24単位 ・ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位 （うちローカル／グローバル科目を14単位以上） ・卒業研究関連科目から8単位の合計74単位以上を修得すること。	①学部共通科目である基幹知科目の履修機会拡大のため、「YCCS学生は英語による開講科目を、その他の学生は日本語による開講科目を履修すること。」という要件を削除した。 ②「ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位（ローカル／グローバル科目から14単位以上）」の基準については、都市社会共生学科の学科専門科目の基本的な考え方に基づき、設置計画書にあるように、「コモンズ科目を発展させ、ローカル／グローバルフィールドをつなぐ」役割がある。 この役割を強化するためには、コモンズ科目の充実した履修が必要になる。学生にコモンズ科目の履修機会を広げていくために、その機会創出と履修促進をねらって、コモンズ科目にかかる履修要件を変更する。 具体的には「・ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位」という履修要件を「・ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目、8単位を超えて履修したコモンズ・ベーシック科目、16単位を超えて履修したコモンズ・アドバンス科目の中から合わせて18単位」に変更することとし、下線部分を履修要件に追加した。 ③新型コロナウイルス感染拡大防止に係る対応のため、春学期の授業開始日を5月7日に変更し、春学期（9月末日まで）における授業は対面式では行わず、全てインターネットを活用した遠隔授業等で開講することとした。

（注）・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制 a 委員会の設置状況 横浜国立大学では、平成28年度に発足した高大接続・全学教育推進センターが中心となって教員の資質の維持向上、FD活動を行っている。都市科学部からセンター教育開発・学修支援部会委員を1名出し、学部内でのFD活動等の連絡、調整、実施を主に担当する。 ○横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター規則 第18条 前条に規定する業務を遂行するための具体的事項を審議するために、教育開発・学修支援部会を置く。 ○横浜国立大学高大接続・全学教育推進センターに置く会議の組織運営に関する規則 第19条 教育開発・学修支援部会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。 (4) 各学部の教授会から選出された教員 各1人 b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 定例の高大接続・全学教育推進センター教育開発・学修支援部会は月1回開催。 c 委員会の審議事項等 学生IR、高大接続、全学教育、および教育開発・学修支援に関する事項。 ② 実施状況

a 実施内容

高大接続・全学教育推進センターが行う活動に学部として協力、実施した。

- ・FDセミナー開催
- ・公開授業開催
- ・ベストティーチャー表彰
- ・シラバス改善（ルーブリックの利用等）
- ・学生調査

b 実施方法

- ・各内容に即し、全学でコーディネートして実施した。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・平成29年6月28日にFDセミナーを開催し、本学初の試みとして4月に学部新入生全員を対象（1694名受験）に実施したアセスメント結果について、紹介・分析を行った。（出席人数37名）
- ・平成29年11月29日にFDセミナーを開催し、Webによる授業アンケート実施について説明があった。（出席人数43名）
- ・平成30年7月18日にFDセミナーを開催し、学生プロフィールの分析報告と今後の活用について、受講した（出席者48人）
- ・平成31年1月25日にFDセミナーを開催し、「主体的な学びを促進するアクティブラーニングとは」をテーマに、クリッカーやアクティブラーニングの技法（シンク・ペア・シェア）を用いて、セミナーを行った。（出席人数45人）
- ・令和元年7月17日にFDセミナーを開催し、「学生プロフィールの分析報告と学生ポートフォリオの今後の運用について」をテーマにセミナーを行った。（出席人数41人）
- ・令和2年1月29日にFDセミナーを開催し、授業アンケート・自己点検票の改正について説明があった。（出席人数29人）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・高大接続・全学教育推進センターの指針に基づきルーブリックを含むシラバスを作成した。

・都市科学部の基幹知科目である「都市科学A」「都市科学B」「都市科学C」については、授業評価アンケートの結果を都市科学部運営諮問会議にて共有し、学外委員からの評価の指標とした。平成30年度においては、評価結果を授業改善へ反映させ、「都市科学C」で双方向型の授業を行った。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

各ターム終了時に授業評価を行った。

b 教員や学生への公開状況、方法等

基本的にホームページ上で公開。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

(委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。
併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。)

b 委員会の開催状況

c 委員会の審議内容

d その他

② 審議状況

a 審議した内容

記入例)

- ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
- ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

就任辞退・未就任の教員については後任補充がなされており、都市科学部担当の教員が平成29年4月から予定通り授業を実施している。全学教育科目においてはカリキュラムの見直しに伴う軽微な変更はあるが、十分な数の代替科目を追加しており、学生の履修に影響はない。上記の設置計画変更事項については履修案内に記載するとともに、オリエンテーションにおいて学生に十分な説明を行った。設置の趣旨・目的の完全な達成に向けて、組織運営においても学務においても現在のところ順調に進んでいる。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

未定

b 公表方法

未定

③ 認証評価を受ける計画

・令和3年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定。

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [☒ 有 ・ ☐ 無]

《aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ）]

《aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

国立大学法人横浜国立大学

(2) 大 学 名

横浜国立大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒240-8501
神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番6号
(神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番1号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
学 長	(ハセベ ユウイチ) 長谷部 勇一 (平成27年4月)		
学 部 長	(サドハラ サトル) 佐土原 聡 (平成29年4月)	(カワゾエ ユウ) 川添 裕 〔(フルヤ ユウジ) 古谷 祐司〕 (平成31年4月)	任期満了のため(元)
学科長等	(ハヤノ キミトシ) 早野 公敏 (平成29年4月)	~~(カツチ ヒロシ)~~ 勝地 弘 ~~(平成30年4月)~~ ~~(ナカムラ ヨシユキ)~~ 中村 由行 ~~(平成31年4月)~~ (マツユキ (ムラカミ) ミホコ) 松行(村上)美帆子 (令和2年4月)	早野教授が都市イノベーション学府の専攻長に就任したことから交代(平成30年4月1日)(30) 勝地教授が都市科学部の副学部長に就任したことから交代(平成31年4月1日)(元) 任期満了のため(2)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)
令和2年度に報告する内容 → (2)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合（令和元年度までの5年間）ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の 名称（学位）	学位又は学科 の分野	設 置 時 の 計 画				備 考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
都市科学部 都市基盤学科 学士（工学）	工学関係	年 4	人 48	3年次 5人	人 202	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		令和元年度		令和 2 年度		平均入 学定員 超 過 率	開設年 度から 報告年 度まで の平均 入学定	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	48人 48人 (ー) [8人]	ー人	48人 48人 (ー) [8人]	ー人	48人 48人 (5) [8人]	ー人	48人 48人 (5) [8人]	ー人	1.02倍	ー	
志願者数	233人 (ー) [7人]	ー (ー) [ー]	219人 (ー) [22人]	ー (ー) [ー]	177人 (21人) [25人]	ー (ー) [ー]	191人 (19人) [26人]	ー (ー) [ー]			
受験者数	170人 (ー) [6人]	ー (ー) [ー]	169人 (ー) [18人]	ー (ー) [ー]	127人 (15人) [20人]	ー (ー) [ー]	143人 (12人) [19人]	ー (ー) [ー]			
合格者数	60人 (ー) [5人]	ー (ー) [ー]	58人 (ー) [8人]	ー (ー) [ー]	59人 (7人) [8人]	ー (ー) [ー]	65人 (8人) [8人]	ー (ー) [ー]			
B 入学者数	49人 (ー) [4人]	ー (ー) [ー]	48人 (ー) [7人]	ー (ー) [ー]	50人 (5人) [7人]	ー (ー) [ー]	49人 (8人) [6人]	ー (ー) [ー]			
入学定員超過率 B/A	1.02		1		1.04		1.02				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和2年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度	平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		令和元年度		令和 2 年度		備 考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年 次		49 [4] (一)	－ [－] (一)	48 [7] (一)	－ [－] (一)	50 [7] (一)	－ [－] (一)	49 [6] (一)	[] (一)	3年次編入者5名（元） 3年次編入者8名（2）
2 年 次				48 [4] (一)	－ [－] (一)	47 [7] (一)	－ [－] (一)	49 [7] (一)	－ [－] (一)	
3 年 次						53 [4] (一)	－ [－] (一)	55 [7] (一)	－ [－] (一)	
4 年 次								51 [4] (一)	－ [－] (一)	
計		49 [4] (一)		96 [11] (一)		150 [18] (一)		204 [24] (一)		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

2 授業科目の概要

<都市科学部 都市基盤学科>

(1)－① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学 教育科目	基礎 科目	人文社会系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			音楽と自然	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			危機管理学	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			基礎造形A	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			現代の会計と社会	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			現代の経済A	1・2・3・4	①～②	2								兼2
			現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤	2								兼2
			現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			国際理解 台湾の文化と社会	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			国際理解 日韓比較文化論	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			色彩論	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			社会科学概論A	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			社会科学の歴史	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			社会生活と法	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			宗教学	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			職業と教育	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			心理学B	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			心理学史入門	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②	1								兼1
			地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	1								兼1
			地誌学概論	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			中国の古典文学	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			哲学	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			都市と建築	1・2・3・4	④～⑤	2								兼10
			日本近現代史	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			日本前近代史	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2								兼1
			日本の近代文学	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			日本の言語	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			美術の見かた	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			人と自然のかかわり	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			法と人間	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			民族音楽学入門	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			木材と人間	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			ヨーロッパ文学	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			横浜学—地域の再発見—	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			倫理学	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			音声言語学概論	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			記述言語学概論	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1

【令和2年度】

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学 教育科目	基礎科目	人文社会系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			音楽と自然	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			危機管理学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			基礎造形A(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			現代の経済A	1・2・3・4	①～②		2							兼2
			現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼2
			現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			色彩論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			社会科学概論A	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			社会科学の歴史	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			家族生活と法	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			宗教学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			生涯発達論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			職業と教育(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			心理学B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼2
			心理学史	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			水彩画基礎技術(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			地誌学概論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			中国の古典文学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			哲学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			日本近現代史	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			日本前近代史	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			日本の近代文学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			日本の言語	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			美術の見かた	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			人と自然のかかわり	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			法と人間	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			民族音楽学入門	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			ヨーロッパ近現代史(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			ヨーロッパ文学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			横浜学—地域の再発見—(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			倫理学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			音声言語学概論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			記述言語学概論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			アントレプレナー入門	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			インクルーシブ教育入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			学外活動(教育ボランティア)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			学校教育最前線	1・2・3・4	④～⑤		2							兼5
			神奈川のみらい	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			基礎造形B(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			教育学(教育と人間)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼3

科目 区分			授業科目の名称	配当年度		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学 教育科目	基礎科目	人文社会系														
			小計(58科目)	—	—	0	114	0	0	0	0	0	0	兼61		
	自然科学系	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4	④～⑤		2									兼2	
		Webページ作成入門	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1	
		衣生活の科学	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1	
		エネルギー工学序論	1・2・3・4	①～②		2									兼2	
		エネルギーと環境	1・2・3・4	①～②		2									兼1	
		海洋工学と社会	1・2・3・4	④～⑤		2									兼11	
		環境化学概論	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1	
		環境リスクとつきあうⅠ	1・2・3・4	①		1									兼3	
		環境リスクとつきあうⅡ	1・2・3・4	②		1									兼3	
		環境をめぐる諸問題Ⅰ	1・2・3・4	④		1									兼5	
		環境をめぐる諸問題Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1									兼5	

科目 区分		授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学 教育科目	基礎 科目	経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		経済Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		経済Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		現代社会論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		現代と法	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		国語・国文学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		国語・国文学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		国際理解 在日・日本語文学概論(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼2
		国際理解 日中比較文化論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		国際理解 習字と文書で学ぶ異文化理解(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼2
		実践新商品企画	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		社会科学概論Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		社会科学概論Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		社会学Ⅰ(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		社会学Ⅱ(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		社会心理学入門(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		障害と周辺領域Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		心理学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		心理学A	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		世界の音楽と文化(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		戦争文化論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		哲学Ⅰ(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		哲学Ⅱ(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		特別支援教育入門	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2
		日本語を教えよう	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		日本近現代音楽史(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		美学及び美術史Ⅰ(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		美学及び美術史Ⅱ(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		法学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		法学概論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		歴史Ⅰ(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		歴史Ⅱ(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		論理・倫理Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		論理・倫理Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		歌の魅力(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		家庭科で考えるこれからの人生(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		現代の経営と社会(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		国際理解 日韓関係論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		国際理解 平和教育概論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		古代ギリシアの神話と歴史	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		古代ローマの伝説と歴史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		コミュニケーションとしての法哲学(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		実践地域と起業(未開講)	1・2・3・4	③		2								兼2
		国際理解 多言語と異文化コミュニケーション入門(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		〈良い運動〉をするための法哲学(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		アート・マネジメント	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		子どもの発達や課題の理解(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		食育	1・2・3・4	①～②		2								兼2
		イタリア歌曲入門—歌詞をよむ—	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
美術と社会	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
歴史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
国際理解 中国語圏の歴史と文化	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
国際理解 日韓関係論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
社会分析のための統計基礎	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
学校教育と子どもの発達・教師の成長	1・2・3・4	①～②		2								兼5		
手話入門	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
広くて深いカリキュラム(教育課程)論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
社会学	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
障害者とともに考えるSDGsと共生社会	1・2・3・4	④～⑤		2								兼2		
小計(118科目)		—	—	0	236	0	0	0	0	0	0	兼110		
	自然 科学系	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4	④～⑤		2							兼3	
		はじめてのWebページ作成(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		衣生活の科学	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		エネルギー工学序論	1・2・3・4	①～②		2							兼2	
		エネルギーと環境	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		海洋工学と社会	1・2・3・4	④～⑤		2							兼11	
		環境化学概論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		環境リスクとつきあうⅠ	1・2・3・4	①		1							兼3	
		環境リスクとつきあうⅡ	1・2・3・4	②		1							兼2	
		環境をめぐる諸問題Ⅰ	1・2・3・4	④		1							兼5	
環境をめぐる諸問題Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1							兼5			

科目 区分			授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学 教育科目	基礎 科目	自然科学系	健康の科学	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
			建築の環境と防災	1・2・3・4	④～⑤		2									兼8
			国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4	①		1		4							兼1
			国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4	②		1		4							兼1
			古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4	①		1									兼1
			古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4	②		1									兼1
			材料学入門	1・2・3・4	①～②		2									兼9
			実験で学ぶ物理学B	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			情報工学概論	1	①～②		2									兼9
			情報セキュリティ入門	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			情報と社会	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			食環境論	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			数理科学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2									兼9
			数理科学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2									兼9
			数理科学概論	1・2・3・4	④～⑤		2									兼9
			生物地理学入門	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			生物の世界Ⅰ	1・2・3・4	①		1									兼4
			生物の世界Ⅱ	1・2・3・4	②		1									兼7
			生命科学	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			線形代数Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2									兼9
			線形代数Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2									兼9
			線形代数学入門	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			体験物理学A	1・2・3・4	①～②		2									兼3
			体験物理学B	1・2・3・4	④～⑤		2									兼3
			地球環境と情報	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4	④		1									兼1
			地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1									兼1
			地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4	④		1									兼1
			地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4	⑤		1									兼1
			統計学Ⅰ－A	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			統計学Ⅰ－C	2・3・4	①～②		2									兼1
			統計学Ⅱ－A	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1
			統計学Ⅱ－C	2・3・4	④～⑤		2									兼1
			微分積分Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2									兼9
			微分積分Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2									兼9
			理工工学概論	1・2・3・4	①～②		2									兼21
			文系のための数学入門	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②		2									兼1
			ICTプロジェクト	1・2・3・4	③		2									兼1
			ICTリテラシー	1・2・3・4	⑥		2									兼1

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・ 兼任			
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手					
全学 教育科目	基礎 科目	自然 科学系	健康の科学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼4		
			建築の環境と防災	1・2・3・4	④～⑤		2								兼9		
			国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4	①		1		5								
			国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4	②		1		5								
			古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4	①		1								兼1		
			古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4	②		1								兼1		
			材料学入門	1・2・3・4	①～②		2								兼10		
			実験で学ぶ物理学B (未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
			情報工学概論	1	①～②		2								兼8		
			情報セキュリティ入門 (未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
			情報と社会	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
			情報ネットワークシステム入門 (未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼2		
			食教育論	1・2・3・4	①～②		2								兼1		
								</									

科目区分			授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学教育科目	基礎科目	自然科学系														
			小計(52科目)	—	—	0	90	0	4	0	0	0	0	0	兼113	
		入門的基幹知														
			小計(0科目)	—	—											
		イノベーション教育科目	社会実装戦略	知的財産権	3・4	①～②		2								兼1
				知的財産法	2・3	④～⑤		2								兼1
	小計(2科目)			—	—	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼2	
	システム・エンジニアリング			1・2・3・4	①～②		2								兼1	
	技術革新思考		数理統計	2・3・4	①～②		2								兼1	
			小計(2科目)	—	—	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼2	
			キャリア形成実践知	Wake up! プロジェクト	1	①～②		2								兼1
				キャリア・ケーススタディ	2・3・4	④～⑤		2								兼1
	キャリアデザイン			1・2	①～②		2								兼1	
	グローバルビジネス・コミュニケーション			2・3・4	④～⑤		2								兼1	
	ビジネス・コミュニケーション			2・3・4	④～⑤		2								兼1	
	まなび座Ⅰ・校友会リレートーク			1	①～②		2								兼1	
	まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践			2・3・4	①～②		2								兼1	
	ライフキャリアを考える			1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
	生涯設計とグローバルキャリアデザイン	1・2・3・4	①～②		2								兼1			
	小計(9科目)	—	—	0	18	0	0	0	0	0	0	0	兼3			
	グローバル教育科目	国際交流科目	アカデミック・プレゼンテーションスキル	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
			アラブの言語と文化	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
			英語による異文化間理解	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
			グローバルキャリア向け英文読解と要約	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
			グローバルワーク向け英文読解と要約	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
			多言語・多文化運用演習A	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
多言語・多文化運用演習B			1・2・3・4	①～②		2								兼1		
ビジネス・プレゼンテーションスキル			1・2・3・4	①～②		2								兼1		
海外演習A			2・3	③、⑥		1								兼1		
小計(9科目)			—	—	0	17	0	0	0	0	0	0	0	兼3		
海外事情		インドネシア事情	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
		日本事情	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
		パラグアイ事情	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
		ブラジル事情	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
		ベトナム事情	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		

科目 区分		授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学教育科目	基礎科目	自然科学系	天才科学者列伝	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			JASPIによるデータ分析	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			小学校プログラミング教育	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			化学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			情報セキュリティの基礎	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			情報ネットワークシステムの基礎	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			水と生活科学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			ナノテクノロジー・バイオテクノロジーから得るダイバーシティ(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼2
			科学技術の過去・現在・未来	1・2・3・4	④		2								兼2
		小計(81科目)	—	—	0	146	0	5	1	0	0	0	0	兼158	
		入門的基幹知	コミュニケーション能力・異文化の理解(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			YNUの歴史を語る一冊、そしてその未来(未開講)	1・2・3・4	⑥		2								兼1
			生涯発達の特徴と課題(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代社会と心理学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			ESD(持続可能な開発のための教育)と消費者教育	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			Global Economy	2・3・4	④		2								兼1
			スキル向上につなげる「英語」	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			ESD(持続可能な開発のための教育)と文化史	1・2・3・4	①～②		2								兼1
	小計(8科目)		—	—	0	16	0	0	0	0	0	0	0	兼7	
	イノベーション教育科目	社会実装戦略	知的財産権	3・4	④～⑤		2								兼1
			知的財産法	2・3	④～⑤		2								兼1
			地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②		1								兼1
			地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		1								兼1
			国際イノベーションマネジメント論	3・4	④～⑤		2								兼1
			技術経営論	2・3・4	①～②		2								兼1
			地域課題実習Ⅲ	2・3・4	①～②		1								兼1
			地域課題実習Ⅳ	2・3・4	④～⑤		1								兼1
			工業経営	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			Zero Carbon Yokohama ―文理融合・産官学民で考えるサステナビリティ―(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			イノベーション・マネジメント概論	2・3・4	①～②		2								兼1
			海と地域のつながりと活性化	1・2・3・4	④～⑤		2								兼2
			新産業がもたらす社会課題・イノベーションと向き合うのヒント	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			横浜市における地球温暖化対策ワークショップ	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			多様性を尊重する成熟社会とその基盤	1・2・3・4	⑥		2								兼4
		小計(15科目)	—	—	0	18	0	0	0	0	0	0	0	兼16	
		技術革新思考	システム・エンジニアリング(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
数理統計			2・3・4	①～②		2								兼1	
イノベーションと社会			2・3・4	④～⑤		2								兼1	
小計(3科目)		—	—	0	6	0	0	0	0	0	0	0	兼3		
キャリア形成実践知		Wake up! プロジェクト	1	①～②		2								兼1	
		キャリア・ケーススタディ	2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		キャリアデザイン	1・2	①～②		2								兼1	
		グローバルビジネス・コミュニケーション(未開講)	2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		ビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		まなび座Ⅰ・校友会リレートーク(未開講)	1	①～②		2								兼1	
		まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践(未開講)	2・3・4	①～②		2								兼1	
		ライフキャリアを考える(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		生涯設計とグローバルキャリアデザイン(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		グローバル化と日本人	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
	小計(10科目)	—	—	0	20	0	0	0	0	0	0	0	兼3		
	グローバル教育科目	国際交流科目	アカデミック・プレゼンテーションスキル(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
アラブの言語と文化			1・2・3・4	①～②		2								兼1	
外国語による異文化間理解(未開講)			1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
グローバルキャリア向け英文読解と要約			2・3・4	⑥		2								兼1	
グローバルワーク向け英文読解と要約(未開講)			2・3・4	④～⑤		2								兼1	
多言語・多文化運用演習A			1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
多言語・多文化運用演習B			1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
ビジネス・プレゼンテーションスキル			2・3・4	⑥		2								兼1	
海外演習A			2・3	③、⑥		1								兼1	
海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ			1～4	①～② ④～⑤		1								兼2	
海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ(未開講)			1～4	①～② ④～⑤		1								兼2	
CSR/OSV and Japanese Companies			1・2・3・4	①～②		2								兼1	
小計(11科目)			—	—	0	19	0	0	0	0	0	0	0	兼5	
海外事情		インドネシア事情	1・2・3・4	④～⑤		1								兼1	
		日本事情 日本就職事情	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
		パラグアイ事情	2・3・4	①～②		2								兼1	
		ブラジル事情	2・3・4	③		2								兼1	
		ベトナム事情	2・3・4	④～⑤										兼1	
		日本事情 日本の舞台芸術(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		日本事情 日本の企業システム	1・2・3・4	①～②		2								兼1	
		台湾事情	2・3・4	④～⑤		2								兼1	

科目 区分			授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学 教育科目	グローバル教育科目	海外事情												
			小計(5科目)	—	—	0	10	0	0	0	0	0	0	兼5
	スポーツ健康	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2								兼5	
		小計(1科目)	—	—	0	2	0	0	0	0	0	0	兼5	
	外国語	英語	英語プレゼンテーション	1	①～② ④～⑤	1								兼4
			英語ライティング	1	①～② ④～⑤	1								兼4
			英語LR	1	①～② ④～⑤	1								兼4
			自立英語	1	①～② ④～⑤	1								兼4
			英語演習 1a	2・3	①～② ④～⑤	2								兼4
			英語演習 1b	2・3	①～② ④～⑤	2								兼4
			英語演習 1c	2・3	①～② ④～⑤	2								兼4
			英語演習 2a	3・4	①～② ④～⑤	2								兼4
			英語演習 2b	3・4	①～② ④～⑤	2								兼4
			小計(9科目)	—	—	0	14	0	0	0	0	0	0	兼4
		初修外国語	ドイツ語実習 1a	1・2・3	①～② ④～⑤	1		1						兼1
			ドイツ語実習 2a	1・2・3	①～② ④～⑤	1		1						兼1
			ドイツ語実習 1b	1・2・3	①～② ④～⑤	1		1						兼1
			ドイツ語実習 2b	1・2・3	④～⑤	1		1						兼1
			ドイツ語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2								兼2
			ドイツ語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2								兼2
			フランス語実習 1a	1・2・3	①～②	1								兼1
			フランス語実習 1b	1・2・3	④～⑤	1								兼1
			フランス語実習 2a	1・2・3	①～②	1								兼1
			フランス語実習 2b	1・2・3	④～⑤	1								兼1
			フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2								兼1
			フランス語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2								兼1
			中国語実習 1a	1・2・3	①～②	1								兼1
			中国語実習 2a	1・2・3	①～② ④～⑤	1								兼1
			中国語実習 1b	1・2・3	①～② ④～⑤	1								兼1
			中国語実習 2b	1・2・3	④～⑤	1								兼1
			中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2								兼2
			中国語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2								兼2
			ロシア語実習 1a	1・2・3	①～②	1								兼1
			ロシア語実習 1b	1・2・3	④～⑤	1								兼1
			ロシア語実習 2a	1・2・3	①～②	1								兼1
			ロシア語実習 2b	1・2・3	④～⑤	1								兼1
			ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2								兼1
			ロシア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2								兼1
			朝鮮語実習 1	1・2・3	①～②	1								兼1
			朝鮮語実習 2	1・2・3	④～⑤	1								兼1
			朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2								兼1
			朝鮮語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2								兼1
			イスパニア語実習 1	1・2・3	①～②	1								兼1
			イスパニア語実習 2	1・2・3	④～⑤	1								兼1
			イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2								兼1
			イスパニア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2								兼1
			ギリシャ語	2・3・4	①～② ④～⑤	1								兼1
			ラテン語	2・3・4	①～② ④～⑤	1								兼1
			海外演習B	2・3・4	①～② ④～⑤	2								兼1
		小計(35科目)	—	—	0	48	0	0	0	0	0	0	0	兼11
	日本語	日本語中級A	1・2	①～②	1								兼1	
		日本語中級B	1・2	①～②	1								兼1	
		日本語中級C	1・2	①～②	1								兼1	
		日本語中級D	1・2	①～②	1								兼1	
		日本語中級E	1・2	①～②	1								兼1	
		日本語中級F	1・2	①～②	1								兼1	
		日本語中級G	1・2	①～②	1								兼1	
		日本語上級A	1・2・3	①～②	1								兼1	
	日本語上級B	1・2・3	④～⑤	1								兼1		
	日本語上級C	1・2・3	④～⑤	1								兼1		
日本語上級D	1・2・3	④～⑤	1								兼1			

科目 区分			授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任			
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
全学 教育科目	グローバル 教育科目	海外事情	韓国事情	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
			グローバル・シティズンシップ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
			中国事情Ⅰ	1・2・3・4	①		1								兼1		
			中国事情Ⅱ	1・2・3・4	②		1								兼1		
			英語から考える国際開発協力：JICA連携講座	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1		
			グローバル人材と持続的開発：JGOE連携講座	1・2・3・4	③		2								兼2		
			YNUグローバル・コンピテンシー・プログラム	1・2・3・4	⑥		2								兼3		
		小計(15科目)	—	—	0	25	0	0	0	0	0	0	0	兼12			
		海外研修	海外中国語研修B	2・3・4	③		2								兼1		
			小計(1科目)	—	—	0	2	0	0	0	0	0	0	0	兼1		
	スポーツ健康	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2						0	0	0	兼15		
		小計(1科目)	—	—	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	兼15		
	外国語	英語	英語プレゼンテーション	1	①～② ④～⑤		1									兼20	
			英語ライティング	1	①～② ④～⑤		1									兼20	
			英語LR	1	①～② ④～⑤		1									兼19	
			自立英語	1	①～② ④～⑤		1									兼18	
			英語演習1a	2・3	①～② ④～⑤		2									兼11	
			英語演習1b	2・3	①～② ④～⑤		2									兼11	
			英語演習1c	2・3	①～② ④～⑤		2									兼11	
			英語演習2a	3・4	①～② ④～⑤		2									兼4	
			英語演習2b	3・4	①～② ④～⑤		2									兼4	
			小計(9科目)	—	—	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	兼42	
		初修外国語	ドイツ語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤		1										兼7
			ドイツ語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤		1										兼7
			ドイツ語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼2
			ドイツ語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼2
			フランス語実習1	1・2・3	①～②		1										兼5
			フランス語実習2	1・2・3	④～⑤		1										兼5
			フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼1
			フランス語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼1
			中国語実習1	1・2・3	①～②		1										兼9
			中国語実習2	1・2・3	④～⑤		1										兼9
			中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼2
			中国語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼1
			ロシア語実習1	1・2・3	①～②		1										兼2
			ロシア語実習2	1・2・3	④～⑤		1										兼2
			ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼1
			ロシア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼1
			朝鮮語実習1	1・2・3	①～②		1										兼2
			朝鮮語実習2	1・2・3	④～⑤		1										兼2
			朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼1
			イスパニア語実習1	1・2・3	①～②		1										兼2
			イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤		1										兼2
			イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼1
イスパニア語発展演習			2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼1	
ギリシャ語(未開講)			2・3・4	①～② ④～⑤		1										兼1	
ギリシャ語実習			2・3・4	④～⑤		1										兼1	
ラテン語(未開講)			2・3・4	①～② ④～⑤		1										兼1	
ラテン語実習			2・3・4	①～②		1										兼1	
海外演習B			2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼1	
小計(28科目)		—	—	0	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼30		
日本語		日本語中級A	1・2	①～②		1										兼1	
		日本語中級B(未開講)	1・2	①～②		1										兼1	
		日本語中級C	1・2	①～②		1										兼1	
		日本語中級D	1・2	①～②		1										兼1	
	日本語中級E	1・2	①～②		1										兼1		
	日本語中級F	1・2	①～②		1										兼1		
	日本語中級G	1・2	①～②		1										兼1		
	日本語中級H	1	①～②		1										兼1		
	日本語上級A	1・2・3	①～②		1										兼1		
	日本語上級B	1・2・3	④～⑤		1										兼1		
	日本語上級C(未開講)	1・2・3	①～②		1										兼1		
日本語上級D	1・2・3	④～⑤		1										兼1			

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任				
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手					
全学 教育科目	外国語	日本語	日本語上級E	1・2・3	④～⑤		1							兼1			
			日本語上級F	1・2・3	①～②		1								兼1		
			日本語上級G	1・2・3	④～⑤		2								兼1		
			日本語上級H	1・2・3	①～②		1								兼1		
			日本語上級I	1・2・3	④～⑤		1								兼1		
			日本語上級J	1・2・3	④～⑤		1								兼1		
			日本語上級K	1・2・3	①～②		1								兼1		
			日本語演習A	1・2・3	④～⑤		2								兼1		
			日本語演習B	1・2・3	④～⑤		2								兼1		
			日本語演習C	1・2・3	①～②		2								兼1		
			日本語専門語彙演習	1	①～②		2								兼2		
			留学生に対する日本語専門学習支援	1	①～②		2								兼2		
			都市基盤学のための日本語実践演習Ⅰ	1	①～②		1		1								
			都市基盤学のための日本語実践演習Ⅱ	1	①～②		1		1								
			都市基盤学のための日本語実践演習Ⅲ	1	④～⑤		1		1								
			都市基盤学のための日本語実践演習Ⅳ	1	④～⑤		1		1								
			小計(27科目)	—	—	0	33	0	1	0	0	0	0	0	兼6		
			学部 教育科目	基礎 演習科 目	都市基盤応用数学Ⅰ	1	①		1			1					
					都市基盤応用数学Ⅱ	1	②		1			1					
小計(2科目)	—	—			0	2	0	0	1	0	0	0					
リテ ラシー 科目	シミュレーションのための情報リテラシーⅠ	2			④	1				1							
	シミュレーションのための情報リテラシーⅡ	2		⑤	1				1								
	小計(2科目)	—		—	2	0	0	0	1	0	0	0					
学部 共通科 目	都市科学A(グローバル・ローカル)	1		①～②	2			1						兼3			
	都市科学B(リスク共生)	1		④	1									兼2			
	都市科学C(イノベーション)	1		⑤	1			1						兼3			
	小計(3科目)	—		—	4	0	0	2	0	0	0	0	0	兼6			
学部 教育科目	グロー バル・ ローカ ル関連 科目	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】		1	①～②		2								兼1		
		地域連携と都市再生B【かながわ地域学】		1	④～⑤		2								兼1		
		都市社会基礎論		1	④～⑤		2								兼1		
		社会調査法A		2	①		1								兼1		
		社会調査法B		2	①		1								兼1		
		GISによる地域解析概論		2・3・4	①～②		2								兼1		
		メタデータ分析とリスク予測		2・3	①～②		2								兼1		
		組織風土ファシリ テーションとチームエ		2・3	④～⑤		2								兼1		
		都市リスクの空間分析 とマネジメントA		2	①		1								兼1		
		建築芸術史論A		2・3・4	①		1								兼2		
		建築芸術史論B		2・3・4	②		1								兼2		
		都市基盤構造力学		1	④		1		1								
		都市基盤材料複合力学		2	④		1								兼1		
	小計(13科目)	—		—	0	19	0	1	0	0	0	0	0	兼10			
	リス ク共 生関 連科 目	生態リスク学入門	1	①		1								兼1			
		リスク分析のための情報処理A	2	④		1								兼1			
		高齢社会とリスクA	2	④		1								兼1			
		都市環境リスク共生論A	2	④		1								兼1			
		社会リスク学A	2	①		1								兼1			
		社会リスク学B	2	②		1								兼1			
		居住空間の計画Ⅰ	2	①		1								兼1			
		居住空間の計画Ⅱ	2	②		1								兼1			
		都市基盤水理学	2	①		1			1								
		都市基盤土質力学	2	①		1			1								
小計(10科目)		—	—	0	10	0	0	2	0	0	0	0	兼6				
イノ ベー ション 関 連科 目	企業経営とオペレーション	2・3	①～②		2								兼1				
	都市基盤計画論	1	①		1		1										
	グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1								兼1				
	建築と都市のメディア・デザインⅠ	2・3・4	①		1								兼1				
	建築と都市のメディア・デザインⅡ	2・3・4	②		1								兼1				
	社会デザイン・フューチャーセッション	1	③		1								兼18				
	都市生態学	1	⑤		1								兼1				
	ジェンダーと共生(開発)	2	⑤		1								兼1				
	ジェンダーと共生(文化)	2	⑤		1								兼1				
	建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1								兼1				
小計(10科目)	—	—	0	11	0	1	0	0	0	0	0	兼24					
専門 基礎 科目	応用数学	3	④～⑤		2								兼9				
	解析学Ⅰ	1	①～②		2								兼9				
	解析学Ⅱ	1	④～⑤		2								兼9				
	確率・統計	2	④～⑤		2								兼9				

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任			
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
全学 教育科目	外国語	日本語	日本語上級E	1・2・3	①～②		1								兼1	
			日本語上級F	1・2・3	①～②		1								兼1	
			日本語上級G(未開講)	1・2・3	④～⑤		2									兼1
			日本語上級H	1・2・3	④～⑤		1									兼1
			日本語上級I	1・2・3	①～②		1									兼1
			日本語上級J	1・2・3	④～⑤		1									兼1
			日本語上級K	1・2・3	①～②		1									兼1
			日本語上級L(未開講)	1・2・3・4	①～②		1									兼1
			日本語上級M	1・2・3・4	①～②		1									兼1
			日本語上級N(未開講)	1・2・3・4	①～②		1									兼1
			日本語上級O	1・2・3・4	①～②		1									兼1
			日本語演習A	1・2・3	①～②		2									兼1
			日本語演習B	1・2・3	④～⑤		2									兼1
			日本語演習C	1・2・3	④～⑤		2									兼1
			日本語専門語彙演習	1	④～⑤		2									兼2
			留学生に対する日本語専門学習支援	1	①～②		2									兼2
			都市基盤学のための日本語実践演習Ⅰ	1	①		1		1							
			都市基盤学のための日本語実践演習Ⅱ	1	②		1		1							
			都市基盤学のための日本語実践演習Ⅲ	1	④		1		1							
			都市基盤学のための日本語実践演習Ⅳ	1	⑤		1		1							
小計(32科目)			—	—	0	38	0	1	0	0	0	0	0	兼17		
学部 教育科目	基礎演習科目	都市基盤応用数学Ⅰ	1	④		1			1							
		都市基盤応用数学Ⅱ	1	⑤		1			1							
		小計(2科目)	—	—	0	2	0	0	1	0	0	0	0			
		リテラシー科目	シミュレーションのための情報リテラシーⅠ	2	⑤		1			1						
	シミュレーションのための情報リテラシーⅡ		2	⑤		1			1							
	小計(2科目)		—	—	2	0	0	0	1	0	0	0	0			
	学部共通科目		都市科学A(グローバル・ローカル)	1	①～②	2			1							兼3
		都市科学B(リスク共生)	1	④	1										兼2	
		都市科学C(イノベーション)	1	⑤	1			1							兼3	
		小計(3科目)	—	—	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0	兼6	
	学部共通科目	グローバル・ローカル関連科目	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	1	①～②		2									兼3
			地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	1	④～⑤		2									兼3
			都市社会基礎論	1	④～⑤		2									兼1
			社会調査法A	2	①		1									兼1
			社会調査法B	2	②		1									兼1
			GISによる地域解析概論	2・3・4	⑥		2									兼2
			相隣風土ファンリサーチとチームエンバウメント	2・3	④～⑤		2									兼1
			都市リスクの空間分析とマネジメントA	2・3	①		1									兼2
			建築芸術史論A	2・3・4	①		1									兼2
			建築芸術史論B	2・3・4	②		1									兼2
			都市基盤構造力学	1	④		1		1							
			都市基盤材料複合力学	2	④		1		2							
			小計(12科目)	—	—	0	17	0	3	0	0	0	0	0	0	兼13
			リスク共生関連科目	生態リスク学入門	1	①		1								
		リスク分析のための情報処理A		2	④		1									兼1
		高齢社会とリスクA		2	④		1									兼1
		都市環境リスク共生論A		2	④		1									兼1
		社会リスク学A		2	①		1									兼1
		社会リスク学B		2	②		1									兼1
		居住空間の計画Ⅰ		2	①		1									兼1
		居住空間の計画Ⅱ		2	②		1									兼1
		都市基盤水理学		2	①		1		1	1						
都市基盤土質力学		2		①		1			1							
メタデータ分析とリスク予測		2・3	①～②		2									兼1		
小計(11科目)	—	—	0	12	0	1	2	0	0	0	0	0	兼7			
イノベーション関連科目	企業経営とオペレーション	2・3	④～⑤		2									兼1		
	都市基盤計画論	1	①		1		1									
	グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1									兼1		
	建築と都市のメディア・デザインⅠ	3・4	④		1									兼1		
	建築と都市のメディア・デザインⅡ	3・4	⑤		1									兼1		
	社会デザイン・フューチャーセッション	2	④～⑤		1									兼19		
	都市生態学	1	④		1									兼1		
	ジェンダーと共生(開発)	2	⑤		1									兼1		
	ジェンダーと共生(文化)	2	⑤		1									兼1		
	建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1									兼1		
小計(10科目)	—	—	0	11	0	1	0	0	0	0	0	0	兼24			
専門基礎科目	応用数学	3	①～②		2									兼9		
	解析学Ⅰ	1	①～②		2									兼10		
	解析学Ⅱ	1	④～⑤		2									兼10		
	確率・統計	2	④～⑤		2									兼9		

科目 区分		授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 教育 科目	専門基礎科目	関数論	2	④～⑤		2							兼9	
		計測	3	①～②		2							兼3	
		情報処理概論	2	①～②		2							兼1	
		図学Ⅰ	1	①～②		2							兼1	
		図学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼1	
		線形代数学Ⅰ	1	①～②		2							兼9	
		線形代数学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼9	
		地域経済政策	3	②		2							兼1	
		土木史と文明Ⅰ	2	④	1			1						
		土木史と文明Ⅱ	2	⑤	1			1						
		微分方程式Ⅰ	1	①～②		2							兼9	
		微分方程式Ⅱ	2	④～⑤		2							兼9	
		物理学ⅠA	1	①～②		2							兼23	
		物理学ⅠB	1	④～⑤		2							兼22	
		物理学Ⅱ	1	①～②		2							兼22	
		小計(19科目)	—	—	2	34	0	0	1	0	0	0	兼37	
	専門科目	専門コア科目	海外インターンシップ	3	①～②		2		5	6				
			海岸防災工学Ⅰ	3	①		1			1				
			海岸防災工学Ⅱ	3	②		1			1				
			学外インターンシップ	3	①～②		1		5	6				
			河川工学	3	④		1							兼2
			環境アセスメント	3	①		1			1				
			環境水理学Ⅰ	3	①		1		1					
			環境水理学Ⅱ	3	②		1		1					
			気象災害リスクⅠ	2	①		1							兼1
			気象災害リスクⅡ	2	②		1							兼1
			建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ	3	④		1							兼3
			建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ	3	⑤		1							兼3
			建設材料とリサイクルⅠ	2	①		1			1				
			建設材料とリサイクルⅡ	2	②		1			1				
			合意形成論	3	②		1			1				
			公共交通工学	3	④～⑤		1		1					
			鋼構造と都市インフラⅠ	3	④		1		1					
			鋼構造と都市インフラⅡ	3	⑤		1		1					
			構造力学Ⅱ	1	⑤	1				1				
			構造力学Ⅲ	2	①		1			1				
			構造力学Ⅳ	2	②		1		1					
構造力学演習			2	④	1			1	1					
構造リスク設計論Ⅰ			4	①		1							兼1	
構造リスク設計論Ⅱ			4	②		1							兼1	
交通工学技術論			3	④		1			1					
交通工学理論			3	⑤		1			1					
国際基盤工学実習			3	④～⑤		1		5	6					
国際連携科目(海外拠点)			4	③		2		5	6					
コンクリート工学演習			3	④	1								兼1	
鉄筋コンクリート構造			2	⑤	1								兼1	
資源循環・廃棄物学Ⅰ			3	①		1		1						
資源循環・廃棄物学Ⅱ			3	②		1		1						
地震防災都市論Ⅰ			2	④		1							兼1	
地震防災都市論Ⅱ			2	⑤		1							兼1	
土質力学Ⅱ			2	②	1				1					
土質力学Ⅲ			2	④		1		1						
土質力学Ⅳ			2	⑤		1		1						
地盤リスク工学Ⅰ			3	①		1							兼1	
地盤リスク工学Ⅱ			3	②		1							兼1	
構造動力学Ⅰ			3	①		1		1						
構造動力学Ⅱ			3	②		1		1						
水文水資源学	3	⑤		1							兼1			
水理学Ⅱ	2	②	1				1							
水理学Ⅲ	2	④		1		1								
水理学Ⅳ	2	⑤		1		1								
水理学演習	3	①	1			1	1							
測量学	2	①	1				1							
測量学実習Ⅰ	2	①～②	1								兼1			
測量学実習Ⅱ	2	③	1								兼1			
卒業研究A	4	①～②	2			5	6							
卒業研究B	4	④～⑤	3			5	6							
都市環境実験・演習A	3	①	1			3	4				兼1			
都市環境実験・演習B	3	②	1			2	2				兼1			
都市環境設計製図Ⅰ	4	①		1							兼2			
都市環境設計製図Ⅱ	4	②		1							兼2			
都市基盤安全学入門Ⅰ	1	①		1		5	6							

科目 区分		授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部教育科目	専門基礎科目	関数論	2	①～②		2								兼9	
		計測	3	①～②		2								兼3	
		情報処理概論	2	①～②		2								兼1	
		図学Ⅰ	1	①～②		2								兼1	
		図学Ⅱ	1	④～⑤		2								兼1	
		線形代数学Ⅰ	1	①～②		2								兼10	
		線形代数学Ⅱ	1	④～⑤		2								兼10	
		地域経済政策	3	②		2								兼1	
		土木史と文明Ⅰ	2	④	1			1							
		土木史と文明Ⅱ	2	⑤	1			1							
		微分方程式Ⅰ	1	④～⑤		2								兼10	
		微分方程式Ⅱ	2	④～⑤		2								兼9	
		物理学ⅠA	1	①～②		2								兼23	
		物理学ⅠB	1	④～⑤		2								兼22	
		物理学Ⅱ	1	①～②		2								兼22	
		小計(19科目)	—	—	2	34	0	1	0	0	0	0		兼42	
	専門科目	専門コア科目	海外インターンシップ	3	③		2		8	6					
			海岸防災工学Ⅰ	3	①		1			1					
			海岸防災工学Ⅱ	3	②		1			1					
			学外インターンシップ	3	③		1		8	6					
			河川工学	3	⑤		1								兼1
			環境アセスメント	3	④		1		1						
			環境水理学Ⅰ	3	④		1		1						
			環境水理学Ⅱ	3	⑤		1		1						
			気象災害リスクⅠ	2	④		1								兼1
			気象災害リスクⅡ	2	⑤		1								兼1
			建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ	3	④		1								兼3
			建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ	3	⑤		1								兼3
			建設材料とリサイクルⅠ	2	①		1		1	1					
			建設材料とリサイクルⅡ	2	①		1		1	1					
			合意形成論	3	⑤		1		1						
			公共交通工学	3	②		1		1						
			鋼構造と都市インフラⅠ	3	④		1		1						
			鋼構造と都市インフラⅡ	3	⑤		1		1						
			構造力学Ⅱ	1	⑤	1					1				
			構造力学Ⅲ	2	③		1				1				
			構造力学Ⅳ	2	④		1			1					
			構造力学演習	2	⑤	1				1	1				
			構造リスク設計論Ⅰ	4	①		1								兼1
			構造リスク設計論Ⅱ	4	④		1								兼1
			交通工学技術論	3	⑤		1				1				
			交通工学理論	3	④		1				1				
			国際基盤工学実習	3	④～⑤		1		8	6					
			国際連携科目(海外拠点)	4	③		2		8	6					
			コンクリート工学演習	3	④	1				1					
			鉄筋コンクリート構造	2	⑤	1			2						
			資源循環・廃棄物学Ⅰ	3	①		1		1						
			資源循環・廃棄物学Ⅱ	3	②		1		1						
			地震防災都市論Ⅰ	2	④		1		1						
			地震防災都市論Ⅱ	2	⑤		1		1						
			土質力学Ⅱ	2	②	1				1					
			土質力学Ⅲ	2	④		1		1						
			土質力学Ⅳ	2	⑤		1		1						
			地盤リスク工学Ⅰ	3	①		1				1				
			地盤リスク工学Ⅱ	3	②		1				1				
			構造動力学Ⅰ	3	①		1		1						
構造動力学Ⅱ	3	②		1		1									
水文水資源学	3	④		1								兼1			
水理学Ⅱ	2	②	1			1	1								
水理学Ⅲ	2	④		1		1									
水理学Ⅳ	2	⑤		1		1									
水理学演習	3	①	1			1	1								
測量学	2	①	1				1								
測量学実習Ⅰ	2	④～⑤	1									兼1			
測量学実習Ⅱ	2	⑥	1									兼1			
卒業研究A	4	①～②	2			8	6								
卒業研究B	4	④～⑤	3			8	6								
都市環境実験・演習A	3	①～②	1			4	4								
都市環境実験・演習B	3	①～②	1			4	2								
都市環境設計製図Ⅰ	4	①		1								兼2			
都市環境設計製図Ⅱ	4	②		1								兼2			
都市基盤安全学入門Ⅰ	1	①		1		8	6								

科目 区分			授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 教育科目	専門 コア科目	専門 コア科目	都市基盤安全学入門Ⅱ	1	②		1		5	6					
			都市基盤解析論	2	②	2			1						
			都市基盤計画演習	3	①	1				1					
			都市計画と交通	2	④		1		1						
			都市景観設計Ⅰ	2	④		1								兼1
			都市景観設計Ⅱ	2	⑤		1								兼1
			都市下水工学	3	⑤		1								兼1
			都市交通計画	3	④		1		1						
			都市上水工学	3	④		1								兼1
			都市水害防災Ⅰ	2	④		1		1						
			都市水害防災Ⅱ	2	⑤		1		1						
			土質力学演習	3	④	1			1	1					
			都市と地盤環境Ⅰ	3	④		1								兼1
			都市と地盤環境Ⅱ	3	⑤		1								兼1
			途上国における都市づくりⅠ	3	④		1			1					
			途上国における都市づくりⅡ	3	⑤		1			1					
			複合構造	3	⑤		1								兼3
			プレストレストコンクリート構造	3	④		1								兼3
			メンテナンス工学Ⅰ	3	④		1			1					
			メンテナンス工学Ⅱ	3	⑤		1			1					
			小計(76科目)			—	—	21	61	0	5	6	0	0	0
	専門 関連科目	専門 関連科目	安全工学概論	2	①～②		2								兼1
			応用数学演習A	3	①～②		2								兼9
			応用数学演習B	3	④～⑤		2								兼9
			開発人類学講義	3	①～②		2								兼1
			環境・エネルギーシステム論Ⅰ	2	④		1								兼1
			環境・エネルギーシステム論Ⅱ	2	⑤		1								兼1
			環境管理学	3	④～⑤		2								兼2
			環境法Ⅰ	2	①		1								兼1
			環境法Ⅱ	2	②		1								兼1
			基礎化学	1	④～⑤		2								兼1
			公共施設の計画A	2	①		1								兼1
			公共施設の計画B	2	②		1								兼1
			国際開発学講義	3	④～⑤		2								兼1
			国際経営論Ⅰ	3	①～②		2								兼1
			国際経営論Ⅱ	3	④～⑤		2								兼1
			国際政治学講義	3	①～②		2								兼1
			自然環境リスク共生概論A(地球と環境)	1	①		1								兼6
			自然環境リスク共生概論B(生物と環境)	1	①		1								兼9
			地球科学	3	①～②		2								兼1
			都市環境設備計画Ⅰ	3	①		1								兼1
			都市環境設備計画Ⅱ	3	②		1								兼1
			都市環境リスク共生論B	2	⑤		1								兼1
			都市計画とまちづくりⅠ	3	①		1								兼1
			都市計画とまちづくりⅡ	3	②		1								兼1
			都市リスクの空間分析とマネジメントB	2	②		1								兼1
			人間生活と建築計画Ⅰ	1	④		1								兼1
			人間生活と建築計画Ⅱ	1	⑤		1								兼1
			文化人類学講義	3	④～⑤		2								兼1
			溶接工学概論	2	④～⑤		2								兼1
			都市創成技術(建築都市・環境学)	2・3	①～②		2			1					兼2
			都市基盤英語A	2・3	⑤		1			1					
			都市基盤英語B	2・3	④		1			1					
			小計(32科目)			—	—	0	46	0	1	2	0	0	0
合計(376科目)			—	—	29	537	0	5	6	0	0	0	兼243		

科目 区分			授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部 教育科目	専門 コア科目	専門 コア科目	都市基盤安全学入門Ⅱ	1	②		1		8	6						
			都市基盤解析論	2	①～②	2			1							
			都市基盤計画演習	3	①	1				1						
			都市計画と交通	2	④		1		1							
			都市景観設計Ⅰ	2	④		1								兼1	
			都市景観設計Ⅱ	2	⑤		1								兼1	
			都市下水工学	3	⑤		1								兼1	
			都市交通計画	3	①		1		1							
			都市上水工学	3	④		1								兼1	
			都市水害防災Ⅰ	2	①		1		1							
			都市水害防災Ⅱ	2	②		1		1							
			土質力学演習	3	④	1			1	1						
			都市と地盤環境Ⅰ	3	④		1								兼1	
			都市と地盤環境Ⅱ	3	⑤		1								兼1	
			途上国における都市づくりⅠ	3	①		1		1							
			途上国における都市づくりⅡ	3	②		1		1							
			複合構造	3	⑤		1			1						
			プレストレストコンクリート構造	3	④		1			1					兼1	
			メンテナンス工学Ⅰ	3	④		1		1							
			メンテナンス工学Ⅱ	3	⑤		1		1							
			小計(76科目)				—	—	21	61	0	7	5	0	0	0
	専門 関連科目	専門 関連科目	安全工学概論	2	①～②		2									兼1
			応用数学演習A	3	①～②		2									兼9
			応用数学演習B	3	④～⑤		2									兼9
			開発人類学講義	3	①～②		2									兼1
			環境・エネルギーシステム論Ⅰ	2	④		1									兼1
			環境・エネルギーシステム論Ⅱ	2	⑤		1									兼1
			特別領域-建設技術の最新動向と社会貢献	3	④～⑤		2									兼1
			環境管理学	3	④～⑤		2									兼2
			環境法Ⅰ	2	①		1									兼1
			環境法Ⅱ	2	②		1									兼1
			基礎化学	1	④～⑤		2									兼1
			公共施設の計画A	2	①		1									兼1
			公共施設の計画B	2	②		1									兼1
			国際開発学講義	3	④～⑤		2									兼1
			国際経営論Ⅰ	3	①～②		2									兼1
			国際経営論Ⅱ	3	④～⑤		2									兼1
			国際政治学講義	3	①～②		2									兼1
			自然環境リスク共生概論A(地球と環境)	1	①		1									兼6
			自然環境リスク共生概論B(生物と環境)	1	④		1									兼8
			地球科学	3	①～②		2									兼1
			都市環境設備計画Ⅰ	3	①		1									兼1
			都市環境設備計画Ⅱ	3	②		1									兼1
			都市環境リスク共生論B	2	⑤		1									兼1
			都市計画とまちづくりⅠ	3	①		1									兼1
			都市計画とまちづくりⅡ	3	②		1									兼1
			都市リスクの空間分析とマネジメントB	2	②		1									兼1
			人間生活と建築計画Ⅰ	1	④		1									兼1
			人間生活と建築計画Ⅱ	1	⑤		1									兼1
			文化人類学講義	3	④～⑤		2									兼1
			溶接工学概論	2	④～⑤		2									兼1
			都市創成技術(建築都市・環境学)	2・3	①～②		2			1						兼2
			都市基盤英語A	2・3	①		1			1						
都市基盤英語B	2・3	④		1			1	1								
小計(33科目)				—	—	0	48	0	2	1	0	0	0	兼42		
合計(500科目)				—	—	29	767	0	8	6	0	0	0	兼422		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
卒業要件および履修方法											
・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA（※）が2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目 4 単位以上、自然科学系基礎科目 4 単位以上、英語 6 単位以上と初修外国語 2 単位以上を含む外国語10単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計 4 単位以上を 3 年次あるいは 4 年次に修得すること。ただし、YGEP-N1学生及びYGEP-N2学生においては、外国語は日本語で代替することができる。YGEP-N2学生については、日本事情科目を人文社会系基礎科目に代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目（基幹知科目）については、必修科目 3 科目 4 単位とグローバル・ローカル関連科目 2 科目以上、リスク共生関連科目 2 科目以上、イノベーション関連科目 2 科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 ・都市基盤学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだリテラシー科目から必修科目2科目2単位、基礎演習科目から1単位以上、理工学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目から必修科目2科目2単位を含み14単位以上、学科専門科目63単位以上を含む合計80単位以上を修得すること。 ・学科専門科目は、専門コア科目から、必修科目21単位、選択必修科目11単位を含み、専門関連科目から4単位以上を含んで、63単位以上を修得すること。 ・学部教育科目のうち2単位以上は、英語で開講されている科目を修得すること。											
※以下の科目についてはGPAの対象外とする。											
・入学前既修得単位として認定された科目 ・他大学開講科目で単位認定された科目 ・交換留学（派遣）による認定科目 ・「合格」、「不合格」で評価される科目（海外演習A、B）											

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
卒業要件および履修方法											
・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA(※)が2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語2単位以上を含む外国語10単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YGEP-N1学生及びYGEP-N2学生においては、外国語は日本語で代替することができる。YGEP-N2学生については、日本事情科目を人文社会系基礎科目に代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目(基幹知科目)については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 ・都市基盤学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだリテラシー科目から必修科目2科目2単位、基礎演習科目から1単位以上、理工学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目から必修科目2科目2単位2単位を含み14単位以上、学科専門科目63単位以上を含む合計80単位以上を修得すること。 ・学科専門科目は、専門コア科目から、必修科目21単位、選択必修科目11単位を含み、専門関連科目から4単位以上を含んで、63単位以上を修得すること。 ・学部教育科目のうち2単位以上は、英語で開講されている科目を修得すること。											
※以下の科目についてはGPAの対象外とする。											
・入学前既修得単位として認定された科目 ・他大学開講科目で単位認定された科目 ・交換留学(派遣)による認定科目 ・「合格」、「不合格」で評価される科目(海外演習A、B)											

【平成29年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	開講 ターム	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
					必修	選択	自由	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		
全 学 教 育 科 目	基礎科目	人文社会系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
		音楽と自然(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		危機管理学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		基礎造形A(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼2	
		経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼2	
		現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		現代の社会と会計	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		現代の経済A	1・2・3・4	①～②		2							兼2	
		現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼2	
		現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		色彩論	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		社会科学概論A	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		社会科学の歴史	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		社会生活と法	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		宗教学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		職業と教育	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		心理学B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼2	
		心理学史入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		地誌学概論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		中国の古典文学	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		哲学	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		日本近現代史	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		日本前近代史	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1	
		日本の近代文学	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		日本の言語	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		美術の見かた	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		人と自然のかかわり	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
		ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		法と人間	1・2・3・4	④～⑤		2							兼2	
		民族音楽学入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4	①～②		2							兼1			
ヨーロッパ文学	1・2・3・4	①～②		2							兼1			
横浜学—地域の再発見—	1・2・3・4	①～②		2							兼1			
倫理学	1・2・3・4	①～②		2							兼1			
音声言語学概論	1・2・3・4	①～②		2							兼1			
記述言語学概論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1			
ESD(持続可能発展教育)入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1			
アントレプレナー入門	1・2・3・4	①～②		2							兼1			
インクルーシブ教育入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1			
学外活動(教育ボランティア)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1			
学校教育最前線	1・2・3・4	①～②		2							兼1			
神奈川のみらい	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1			
基礎造形B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1			
教育学(教育と人間)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼3			

【平成30年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					業 任 兼 担		
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
全 学 教 育 科 目	基 礎 科 目	人 文 社 会 系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			音楽と自然(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			危機管理学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			基礎造形A	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			現代芸術論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			現代の経済A	1・2・3・4	①～②		2							兼2
			現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼2
			現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			色彩論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			社会科学概論A	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			社会科学概論B	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			社会科学の歴史	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			社会生活と法	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			宗教学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			職業と教育	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			心理学B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼2
			心理学史	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			地誌学概論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			中国の古典文学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			哲学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			日本近現代史	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			日本前近代史	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			日本の近代文学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			日本の言語	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			美術の見かた	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			人と自然のかかわり(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			法と人間	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			民族音楽学入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			ヨーロッパ近現代史(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			ヨーロッパ文学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			横浜学—地域の再発見—	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			倫理学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			音声言語学概論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			記述言語学概論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			ESD(持続可能な発展のための教育)入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			アントレプレナー入門	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			インクルーシブ教育入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			学外活動(教育ボランティア)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			学校教育最前線	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			神奈川のみらい	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			基礎造形B(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			教育学(教育と人間)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼3

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	開講 ターム	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
						必修	選択	自由	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		
全学 教育科目	基礎 科目	人文 社会系	行政組織と公務員	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経済Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経済Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代社会論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代と法	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国語・国文学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			国語・国文学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 在日・日本語文学概論	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			国際理解 日中比較文化論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			実践新商品企画	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会科学概論Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			社会科学概論Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			社会学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会心理学入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			障害と周辺領域Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			心理学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			心理学A	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			世界の音楽と文化	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			戦争文化論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			哲学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			哲学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			特別支援教育入門	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2
			日本語を教えよう	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			日本近現代音楽史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			日本の古典文学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			美学及び美術史Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			美学及び美術史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			法学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			法学概論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			歴史Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			歴史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			論理・倫理Ⅰ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			論理・倫理Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
	小計(97科目)			—	—	0	194	0	0	0	0	0	0	兼88	
	自然 科学系	自然 科学系	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4	④～⑤		2								兼3
			Webページ作成入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			衣生活の科学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			エネルギー工学序論	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			エネルギーと環境	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			海洋工学と社会	1・2・3・4	④～⑤		2								兼11
			環境化学概論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			環境リスクとつきあうⅠ	1・2・3・4	①		1								兼3
			環境リスクとつきあうⅡ	1・2・3・4	②		1								兼3
環境をめぐる諸問題Ⅰ			1・2・3・4	④		1								兼5	
環境をめぐる諸問題Ⅱ			1・2・3・4	⑤		1								兼5	
健康の科学			1・2・3・4	④～⑤		2								兼3	
建築の環境と防災			1・2・3・4	④～⑤		2								兼8	
国土学とグローバル社会Ⅰ			1・2・3・4	①		1		4						兼1	

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						兼 任 ・ 兼 担	
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
全学 教育科目	基礎 科目	人文 社会系	行政組織と公務員	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			経済Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			経済Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			現代社会論	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			現代と法	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			国語・国文学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			国語・国文学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			国際理解 在日・日本語文学概論	1・2・3・4 ①～②		2									兼2
			国際理解 日中比較文化論	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解	1・2・3・4 ①～②		2									兼2
			実践新商品企画	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			社会科学概論Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			社会科学概論Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			社会学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			社会学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			社会心理学入門(未開講)	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			障害と周辺領域Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			心理学	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			心理学A	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			世界の音楽と文化	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			戦争文化論(未開講)	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			哲学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			哲学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			特別支援教育入門	1・2・3・4 ①～② ④～⑤		2									兼2
			日本語を教えよう	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			日本近現代音楽史	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			日本の古典文学	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			美学及び美術史Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			美学及び美術史Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			法学	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			法学概論	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			歴史Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
	歴史Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1		
	論理・倫理Ⅰ	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1		
	論理・倫理Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1		
	歌の魅力	1・2・3・4 ①～②		2									兼1		
	家庭科で考えるこれからの人生	1・2・3・4 ①～②		2									兼1		
	現代の経営と社会	1・2・3・4 ①～②		2									兼1		
	国際理解 日韓関係論	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1		
	国際理解 平和教育概論	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1		
	古代ギリシアの神話と歴史	1・2・3・4 ①～②		2									兼1		
	古代ローマの伝説と歴史	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1		
	コミュニケーションとしての法哲学	1・2・3・4 ①～②		2									兼1		
	実践地域と起業	1・2・3・4 ③		2									兼2		
	小計(105科目)	—	—	0	210	0	0	0	0	0	0	0	兼92		
	自然 科学系		ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼3	
			はじめてのWebページ	1・2・3・4 ①～②		2								兼1	
			衣生活の科学(未開講)	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	
			エネルギー工学序論	1・2・3・4 ①～②		2								兼2	
エネルギーと環境			1・2・3・4 ①～②		2								兼1		
海洋工学と社会			1・2・3・4 ④～⑤		2								兼11		
環境化学概論			1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1		
環境リスクとつきあうⅠ			1・2・3・4 ①		1								兼4		
環境リスクとつきあうⅡ			1・2・3・4 ②		1								兼3		
環境をめぐる諸問題Ⅰ			1・2・3・4 ④		1								兼5		
環境をめぐる諸問題Ⅱ			1・2・3・4 ⑤		1								兼5		
健康の科学			1・2・3・4 ④～⑤		2								兼4		
建築の環境と防災			1・2・3・4 ④～⑤		2								兼9		
国土学とグローバル社会Ⅰ			1・2・3・4 ①		1		5								

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	開講 ターム	単位数			専任教員等の配置					兼任 兼任
				必修 修	選択 択	自由 由	教授 授	准教授 授	講師 師	助教 教	助手 手	
全学 教育科目	基礎科目 自然科学系	国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4 ②		1		4					兼1
		古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4 ①		1							兼1
		古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4 ②		1							兼1
		材料学入門	1・2・3・4 ①～②		2							兼9
		実験で学ぶ物理学B(未開講)	1・2・3・4 ①～②		2							兼1
		情報セキュリティ入門	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1
		情報と社会	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1
		情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4 ①～②		2							兼2
		食環境論(未開講)	1・2・3・4 ①～②		2							兼1
		数理科学概論	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼9
		生物地理学入門(未開講)	1・2・3・4 ①～②		2							兼1
		生物の世界Ⅰ	1・2・3・4 ①		1							兼4
		生物の世界Ⅱ	1・2・3・4 ②		1							兼7
		生命科学	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1
		線形代数学入門(未開講)	1・2・3・4 ①～②		2							兼1
		地球環境と情報	1・2・3・4 ①～②		2							兼1
		地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4 ④		1							兼1
		地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4 ⑤		1							兼1
		地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4 ④		1							兼1
		地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4 ⑤		1							兼1
		統計学Ⅰ－C	2・3・4 ①～②		2							兼1
		統計学Ⅱ－C	2・3・4 ④～⑤		2							兼1
		物理学概論	1・2・3・4 ①～②		2							兼21
		身近な電気と機械	1・2・3・4 ①～②		2							兼1
		ICTプロジェクト	1・2・3・4 ③		2							兼1
		ICTリテラシー	1・2・3・4 ⑥		2							兼1
		POV-Rayで学ぶはじめての3DCG	1・2・3・4 ①～②		2							兼1
		安全・環境と社会	1・2・3・4 ①～②		2							兼1
		おいしさの科学	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1
		応用気象学	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1
		海事技術史	1・2・3・4 ①～②		2							兼1
		科学技術史	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1
		がんの生物学	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1
		機械工学と社会とのかわり合い	1・2・3・4 ①～②		2							兼2
		気象学入門	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1
		基礎から学ぶ化学	1・2・3・4 ①～② ④～⑤		2							兼1
		居住環境論	1・2・3・4 ①～②		2							兼1
		経済・経営のための基礎数学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2							兼1
		経済・経営のための基礎数学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1
		コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼3
		コンピューターで学ぶ統計学A	1・2・3・4 ①～②		2							兼1
		コンピューターで学ぶ統計学B	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1
		情報通信技術が培う近未来医療	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼2
		進化生物学	1・2・3・4 ①～②		2							兼1
		進化と生物多様性	1・2・3・4 ①～②		2							兼1
		図形科学	1・2・3・4 ①～② ④～⑤		2							兼2
		生態工学	1・2・3・4 ①～②		2							兼1
		都市と建築	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼10
		トポロジー	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1
		物質工学と社会	1・2・3・4 ①～②		2							兼1
		物質と量子の相互作用 ～機器分析	1・2・3・4 ①～②		2							兼1
		プログラミングによる思考と表現の基礎	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1
		名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	1・2・3・4 ①		1							兼2
		名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	1・2・3・4 ②		1							兼2
		木材と人間	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1
		小計(69科目)	－	－	0	122	0	4	0	0	0	兼141

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学 教育科目	基礎科目	自然科学系											
		国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4	②		1		5					
		古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4	①		1							兼1
		古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4	②		1							兼1
		材料学入門	1・2・3・4	①～②		2							兼10
		実験で学ぶ物理学B	1・2・3・4	①～②		2							兼1
		情報工学概論	1	①～②		2							兼8
		情報セキュリティ入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
		情報と社会	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
		情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4	①～②		2							兼2
		食教育論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
		数理科学概論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼9
		生物地理学入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
		生物の世界Ⅰ	1・2・3・4	①		1							兼4
		生物の世界Ⅱ	1・2・3・4	②		1							兼8
		生命科学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
		線形代数学入門(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
		地球環境と情報	1・2・3・4	①～②		2							兼1
		地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4	④		1							兼1
		地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1							兼1
		地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4	④		1			1				
		地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4	⑤		1			1				
		統計学Ⅰ－C	2・3・4	①～②		2							兼1
		統計学Ⅱ－C	2・3・4	④～⑤		2							兼1
		物理学概論	1・2・3・4	①～②		2							兼21
		身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②		2							兼1
		ICTプロジェクト	1・2・3・4	③		2							兼1
		ICTリテラシー	1・2・3・4	⑥		2							兼1
		POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作	1・2・3・4	①～②		2							兼1
		安全・環境と社会	1・2・3・4	①～②		2							兼1
		おいしさの科学(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1
		応用気象学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
		海事技術史	1・2・3・4	①～②		2							兼1
		科学技術史	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
		機械工学と社会とのかわり合い	1・2・3・4	①～②		2							兼2
		気象学入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
		基礎から学ぶ化学	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
		居住環境論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
		経済・経営のための基礎数学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
		経済・経営のための基礎数学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
		コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4	④～⑤		2							兼3
		コンピューターで学ぶ統計学A	1・2・3・4	①～②		2							兼1
		コンピューターで学ぶ統計学B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
		情報通信技術が培う近未来医療	1・2・3・4	④～⑤		2							兼2
		図形科学	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼2
		生態工学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
		都市と建築	1・2・3・4	④～⑤		2							兼10
		トポロジー(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
		物質工学と社会	1・2・3・4	①～②		2							兼1
		物質と量子の相互作用 ～機器分析を始める前に	1・2・3・4	①～②		2							兼1
		プログラミングによる思考と表現の基礎	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
		名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	1・2・3・4	①		1							兼2
		名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	1・2・3・4	②		1							兼2
		木材と人間(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
		フラクタル	1・2・3・4	①～②		2							兼1
		文系のための生物科学と生物教育	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
		電子情報システム概論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
小計(70科目)		－	－	0	124	0	5	0	0	0	0	兼147	

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	開講 ターム	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
					必修	選 択	自由	教 授	准 教授	講 師	助教 数	助 手		
全学教育科目	イノベーション教育科目	入門的 基幹知												
		小計(0科目)	－	－	0	0	0	0	0	0	0	0		
		社会実装戦略	知的財産権	3・4	①～②		2							兼1
			知的財産法	2・3	④～⑤		2							兼1
			地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②		1							兼1
			地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		1							兼1
			小計(4科目)	－	－	0	6	0	0	0	0	0	0	兼3
		技術革新思考	システム・エンジニアリング	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			数理統計	2・3・4	①～②		2							兼1
			小計(2科目)	－	－	0	4	0	0	0	0	0	0	兼2
		キャリア	Wake up! プロジェクト	1	①～②		2							兼1
			キャリア・ケーススタディ	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			キャリアデザイン	1・2	①～②		2							兼1
			グローバルビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			ビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1	①～②		2							兼1
			まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4	①～②		2							兼1
			ライフキャリアを考える	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			生涯設計とグローバルキャリアデザイン	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			グローバル化と日本人	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
		小計(10科目)	－	－	0	20	0	0	0	0	0	0	兼3	
	グローバル教育科目	国際交流	アカデミック・プレゼンテーションスキル	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			アラブの言語と文化	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			外国語による異文化間理解	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			グローバルキャリア向け英文読解と要約	2・3・4	①～②		2							兼1
			グローバルワーク向け英文読解と要約	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			多言語・多文化運用演習A	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			多言語・多文化運用演習B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			ビジネス・プレゼンテーションスキル	2・3・4	①～②		2							兼1
			海外演習A	2・3	③、⑥		1							兼1
			小計(9科目)	－	－	0	17	0	0	0	0	0	0	兼3
		世界事情	インドネシア事情	2・3・4	④～⑤		1							兼1
			日本事情 日本の就職事情	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			パラグアイ事情	2・3・4	①～②		2							兼1
			ブラジル事情	2・3・4	①～②		2							兼1
			ベトナム事情	2・3・4	①～②		2							兼1
			日本事情 日本の舞台芸術	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			日本事情 日本の企業システム	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			台湾事情(韓国・文学から見る台湾の文化と歴史)	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			韓国事情	2・3・4	④～⑤		2							兼1
			小計(9科目)	－	－	0	17	0	0	0	0	0	0	兼7
		海外研修												
			小計(0科目)	－	－	0	0	0	0	0	0	0	0	
	健康スポーツ科目	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼17	
		小計(1科目)	－	－	0	2	0	0	0	0	0	0	兼17	
	外国語	英語	英語プレゼンテーション	1	①～② ④～⑤		1							兼13
			英語ライティング	1	①～② ④～⑤		1							兼9
			英語LR	1	①～② ④～⑤		1							兼16
			自立英語	1	①～② ④～⑤		1							兼17
			英語演習1a	2・3	①～② ④～⑤		2							兼4
			英語演習1b	2・3	①～② ④～⑤		2							兼4
			英語演習1c	2・3	①～② ④～⑤		2							兼4
			英語演習2a	3・4	①～② ④～⑤		2							兼4
			英語演習2b	3・4	①～② ④～⑤		2							兼4
		小計(9科目)	－	－	0	14	0	0	0	0	0	0	兼31	
		初修外国語	ドイツ語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤		1							兼5
			ドイツ語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤		1							兼5

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						兼任・ 兼担		
				必修	選択	自由	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手				
全学教育科目	イノベーション教育科目	入門的 基幹知	コミュニケーション能力・実践の再考	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			YNUの研究費と繋がる一歩、そして少し先の未来へ	1・2・3・4	⑥		2							兼1	
			小計(2科目)	－	－	0	4	0	0	0	0	0	0	兼2	
		社会戦略実装	知的財産権	3・4	①～②		2								兼1
			知的財産法	2・3	④～⑤		2								兼1
			地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②		1								兼1
			地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		1								兼1
			小計(4科目)	－	－	0	6	0	0	0	0	0	0	兼3	
		技術革新思考	システム・エンジニアリング	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			数理統計	2・3・4	①～②		2								兼1
			小計(2科目)	－	－	0	4	0	0	0	0	0	0	兼2	
		キャリア	Wake up! プロジェクト	1	①～②		2								兼1
			キャリア・ケーススタディ(未開講)	2・3・4	④～⑤		2								兼1
			キャリアデザイン(未開講)	1・2	①～②		2								兼1
			グローバルビジネス・コミュニケーション(未開講)	2・3・4	④～⑤		2								兼1
			ビジネス・コミュニケーション(未開講)	2・3・4	④～⑤		2								兼1
			まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1	①～②		2								兼1
			まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4	①～②		2								兼1
			ライフキャリアを考える	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			生涯設計とグローバルキャリアデザイン(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			グローバル化と日本人	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			小計(10科目)	－	－	0	20	0	0	0	0	0	0	兼3	
	グローバル教育科目	国際交流	アカデミック・プレゼンテーションスキル	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			アラブの言語と文化	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			外国語による異文化間理解	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			グローバルキャリア向け英文読解と要約	2・3・4	①～②		2								兼1
			グローバルワーク向け英文読解と要約	2・3・4	④～⑤		2								兼1
			多言語・多文化運用演習A(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			多言語・多文化運用演習B(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			ビジネス・プレゼンテーションスキル	2・3・4	①～②		2								兼1
			海外演習A	2・3	③、⑥		1								兼1
			海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ	1～4	①～② ④～⑤		1								兼2
			海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ	1～4	①～② ④～⑤		1								兼2
			小計(11科目)	－	－	0	19	0	0	0	0	0	0	兼4	
		世界事情	インドネシア事情	2・3・4	④～⑤		1								兼1
			日本事情 日本の就職事情	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			パラグアイ事情	2・3・4	①～②		2								兼1
			ブラジル事情	2・3・4	③		2								兼1
			ベトナム事情	2・3・4	④～⑤		2								兼1
			日本事情 日本の舞台芸術	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			日本事情 日本の企業システム	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			台湾事情	2・3・4	④～⑤		2								兼1
			韓国事情	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			グローバル・シティズンシップ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			小計(10科目)	－	－	0	19	0	0	0	0	0	0	兼8	
		海外研修	海外中国語研修B	2・3・4	③		2								兼1
			小計(1科目)	－	－	0	2	0	0	0	0	0	0	兼1	
	健康スポーツ科目	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼17	
		小計(1科目)	－	－	0	2	0	0	0	0	0	0	兼17		
	外国語	英語	英語プレゼンテーション	1	①～② ④～⑤		1								兼20
			英語ライティング	1	①～② ④～⑤		1								兼22
			英語LR	1	①～② ④～⑤		1								兼20
			自立英語	1	①～② ④～⑤		1								兼20
			英語演習1a	2・3	①～② ④～⑤		2								兼15
			英語演習1b	2・3	①～② ④～⑤		2								兼9
			英語演習1c	2・3	①～② ④～⑤		2								兼10
			英語演習2a	3・4	①～② ④～⑤		2								兼4
英語演習2b			3・4	①～② ④～⑤		2								兼4	
小計(9科目)		－	－	0	14	0	0	0	0	0	0	兼43			
初修外国語		ドイツ語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼7	
		ドイツ語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼7	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	開講 ターム	単位数			専任教員等の配置					兼任 負担
				必修 単	選択 単	自由 単	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学 教育科目	初 修 外 国 語	ドイツ語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2
		ドイツ語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2
		フランス語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤	1							兼2
		フランス語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤	1							兼2
		フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
		フランス語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
		中国語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤	1							兼6
		中国語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤	1							兼6
		中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2
		中国語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2
		ロシア語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤	1							兼2
		ロシア語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤	1							兼2
		ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
		ロシア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
		朝鮮語実習1	1・2・3	①～②	1							兼2
		朝鮮語実習2	1・2・3	④～⑤	1							兼2
		朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
		朝鮮語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
		イスパニア語実習1	1・2・3	①～②	1							兼3
		イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤	1							兼3
		イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
		イスパニア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
		ギリシャ語	2・3・4	①～② ④～⑤	1							兼1
		ラテン語	2・3・4	①～② ④～⑤	1							兼1
		海外演習B	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
		小計(27科目)	-	-	0	40	0	0	0	0	0	兼30
	日 本 語	日本語中級A	1・2	①～②	1							兼1
		日本語中級B	1・2	①～②	1							兼1
		日本語中級C	1・2	①～②	1							兼1
		日本語中級D	1・2	①～②	1							兼1
		日本語中級E(未開講)	1・2	①～②	1							兼1
		日本語中級F	1・2	①～②	1							兼1
		日本語中級G	1・2	①～②	1							兼1
		日本語中級H	1	①～②	1							兼1
		日本語上級A	1・2・3	①～②	1							兼1
		日本語上級B	1・2・3	④～⑤	1							兼1
		日本語上級C	1・2・3	④～⑤	1							兼1
		日本語上級D	1・2・3	④～⑤	1							兼1
		日本語上級E	1・2・3	④～⑤	1							兼1
		日本語上級F	1・2・3	①～②	1							兼1
		日本語上級G	1・2・3	④～⑤	2							兼1
		日本語上級H	1・2・3	①～②	1							兼1
		日本語上級I	1・2・3	④～⑤	1							兼1
		日本語上級J	1・2・3	④～⑤	1							兼1
		日本語上級K	1・2・3	①～②	1							兼1
		日本語上級L	1・2・3・4	①～②	1							兼1
		日本語上級M	1・2・3・4	①～②	1							兼1
		日本語上級N	1・2・3・4	①～②	1							兼1
		日本語演習A	1・2・3	④～⑤	2							兼1
		日本語演習B	1・2・3	④～⑤	2							兼1
		日本語演習C	1・2・3	①～②	2							兼1
		日本語専門語彙演習	1	①～②	2							兼2
		留学生に対する日本語専門学習支援	1	①～②	2							兼2
		都市基盤学のための日本語実践演習Ⅰ	1	①～②	1		1					
		都市基盤学のための日本語実践演習Ⅱ	1	①～②	1		1					
		都市基盤学のための日本語実践演習Ⅲ	1	④～⑤	1		1					
		都市基盤学のための日本語実践演習Ⅳ	1	④～⑤	1		1					
		小計(31科目)	-	-	0	37	0	1	0	0	0	兼10

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任 負担
				必修 単	選択 単	自由 単	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学 教育科目	初 修 外 国 語	ドイツ語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2
		ドイツ語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2
		フランス語実習1	1・2・3	①～②	1							兼5
		フランス語実習2	1・2・3	④～⑤	1							兼5
		フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
		フランス語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
		中国語実習1	1・2・3	①～②	1							兼11
		中国語実習2	1・2・3	④～⑤	1							兼11
		中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼3
		中国語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2
		ロシア語実習1	1・2・3	①～②	1							兼2
		ロシア語実習2	1・2・3	④～⑤	1							兼2
		ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
		ロシア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
		朝鮮語実習1	1・2・3	①～②	1							兼3
		朝鮮語実習2	1・2・3	④～⑤	1							兼3
		朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2
		イスパニア語実習1	1・2・3	①～②	1							兼3
		イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤	1							兼3
		イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
		イスパニア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
		ギリシャ語	2・3・4	①～② ④～⑤	1							兼1
		ギリシャ語実習	2・3・4	④～⑤	1							兼1
		ラテン語	2・3・4	①～② ④～⑤	1							兼1
		ラテン語実習	2・3・4	①～②	1							兼1
		海外演習B	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
		小計(28科目)	-	-	0	40	0	0	0	0	0	兼33
	日 本 語	日本語中級A	1・2	①～②	1							兼1
		日本語中級B	1・2	①～②	1							兼1
		日本語中級C	1・2	①～②	1							兼1
		日本語中級D	1・2	①～②	1							兼1
		日本語中級E	1・2	①～②	1							兼1
		日本語中級E(未開講)	1・2	①～②	1							兼1
		日本語中級G	1・2	①～②	1							兼1
		日本語中級H	1	①～②	1							兼1
		日本語上級A	1・2・3	①～②	1							兼1
		日本語上級B	1・2・3	④～⑤	1							兼1
		日本語上級C	1・2・3	①～②	1							兼1
		日本語上級D	1・2・3	④～⑤	1							兼1
		日本語上級E	1・2・3	①～②	1							兼1
		日本語上級F	1・2・3	①～②	1							兼1
		日本語上級G(未開講)	1・2・3	④～⑤	2							兼1
		日本語上級H	1・2・3	①～②	1							兼1
		日本語上級I	1・2・3	④～⑤	1							兼1
		日本語上級J	1・2・3	④～⑤	1							兼1
		日本語上級K	1・2・3	①～②	1							兼1
		日本語上級L	1・2・3・4	①～②	1							兼1
		日本語上級M	1・2・3・4	①～②	1							兼1
		日本語上級N	1・2・3・4	①～②	1							兼1
		日本語演習A	1・2・3	①～② ④～⑤	2							兼1
		日本語演習B	1・2・3	④～⑤	2							兼1
		日本語演習C	1・2・3	①～②	2							兼1
		日本語専門語彙演習	1	①～②	2							兼2
		留学生に対する日本語専門学習支援	1	①～②	2							兼2
		都市基盤学のための日本語実践演習Ⅰ	1	①～②	1			1				
		都市基盤学のための日本語実践演習Ⅱ	1	①～②	1			1				
		都市基盤学のための日本語実践演習Ⅲ	1	④～⑤	1			1				
		都市基盤学のための日本語実践演習Ⅳ	1	④～⑤	1			1				
		小計(31科目)	-	-	0	37	0	1	0	0	0	兼11

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	開講 ターム	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
					必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
学部教育科目	基礎演習科目	都市基盤応用数学Ⅰ	1	①		1			1					
		都市基盤応用数学Ⅱ	1	②		1			1					
		小計(2科目)	－	－	0	2	0	0	1	0	0	0		
	リテラシー科目	シミュレーションのための情報リテラシーⅠ	2	④	1				1					
		シミュレーションのための情報リテラシーⅡ	2	⑤	1				1					
		小計(2科目)	－	－	2	0	0	0	1	0	0	0		
	学部共通科目	都市科学の基礎	都市科学A(グローバル・ローカル)	1	①～②	2			1					兼3
			都市科学B(リスク共生)	1	④	1								兼2
			都市科学C(イノベーション)	1	⑤	1			1					兼3
			小計(3科目)	－	－	4	0	0	2	0	0	0	0	兼6
		グローバル・ローカル関連科目	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	1	①～②		2							兼2
			地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	1	④～⑤		2							兼3
			都市社会基礎論	1	④～⑤		2							兼1
			社会調査法A	2	①		1							兼1
			社会調査法B	2	①		1							兼1
			GISによる地域解析概論	2・3・4	①～②		2							兼1
			メタデータ分析とリスク予測	2・3	①～②		2							兼1
			組織風土ファシリテーションとチームエンバワメント	2・3	④～⑤		2							兼1
			都市リスクの空間分析とマネジメントA	2	①		1							兼1
			建築芸術史論A	2・3・4	①		1							兼2
			建築芸術史論B	2・3・4	②		1							兼2
			都市基盤構造力学	1	④		1		1					
			都市基盤材料複合力学	2	④		1							兼1
			小計(13科目)	－	－	0	19	0	1	0	0	0	0	兼13
		リスク共生関連科目	生態リスク学入門	1	①		1							兼1
			リスク分析のための情報処理A	2	④		1							兼1
			高齢社会とリスクA	2	④		1							兼1
			都市環境リスク共生論A	2	④		1							兼1
			社会リスク学A	2	①		1							兼1
			社会リスク学B	2	②		1							兼1
			居住空間の計画Ⅰ	2	①		1							兼1
			居住空間の計画Ⅱ	2	②		1							兼1
			都市基盤水理学	2	①		1			1				
			都市基盤土質力学	2	①		1			1				
			小計(10科目)	－	－	0	10	0	0	2	0	0	0	兼6
		イノベーション関連科目	企業経営とオペレーション	2・3	①～②		2							兼1
			都市基盤計画論	1	①		1		1					
			グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1							兼1
			建築と都市のメディア・デザインⅠ	3・4	④		1							兼1
			建築と都市のメディア・デザインⅡ	3・4	④		1							兼1
			社会デザイン・フューチャーセッション	2	③		1							兼18
			都市生態学	1	④		1							兼1
			ジェンダーと共生(開発)	2	⑤		1							兼1
			ジェンダーと共生(文化)	2	⑤		1							兼1
			建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1							兼1
			小計(10科目)	－	－	0	11	0	1	0	0	0	0	兼24
	専門基礎科目	応用数学	3	④～⑤		2							兼9	
		解析学Ⅰ	1	①～②		2							兼10	
		解析学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼10	
		確率・統計	2	④～⑤		2							兼9	
		関数論	2	④～⑤		2							兼9	
		計測	3	①～②		2							兼3	
		情報処理概論	2	①～②		2							兼1	
		図学Ⅰ	1	①～②		2							兼1	
		図学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼1	
		線形代数学Ⅰ	1	①～②		2							兼10	
		線形代数学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼10	
		地域経済政策	3	②		2							兼1	
		土木史と文明Ⅰ	2	④	1			1						
		土木史と文明Ⅱ	2	⑤	1			1						

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
					必修	選択	自由	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手			
学部教育科目	基礎演習科目	都市基盤応用数学Ⅰ	1	①		1			1						
		都市基盤応用数学Ⅱ	1	②		1			1						
		小計(2科目)	－	－	0	2	0	0	1	0	0	0			
	リテラシー科目	シミュレーションのための情報リテラシーⅠ	2	②	1				1						
		シミュレーションのための情報リテラシーⅡ	2	②	1				1						
		小計(2科目)	－	－	2	0	0	0	1	0	0	0			
	学部共通科目	都市科学の基礎	都市科学A(グローバル・ローカル)	1	①～②	2			1					兼3	
			都市科学B(リスク共生)	1	④	1								兼2	
			都市科学C(イノベーション)	1	⑤	1			1					兼3	
			小計(3科目)	－	－	4	0	0	2	0	0	0	0	兼6	
		グローバル・ローカル関連科目	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	1	①～②		2								兼2
			地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	1	④～⑤		2								兼3
			都市社会基礎論	1	④～⑤		2								兼1
			社会調査法A	2	①		1								兼1
			社会調査法B	2	②		1								兼1
			GISによる地域解析概論	2・3・4	①～②		2								兼1
			組織風土ファシリテーションとチームエンバウメント	2・3	④～⑤		2								兼1
			都市リスクの空間分析とマネジメントA	2・3	①		1								兼2
			建築芸術史論A	2・3・4	①		1								兼2
			建築芸術史論B	2・3・4	②		1								兼2
			都市基盤構造力学	1	④		1		1						
			都市基盤材料複合力学	2	④		1		1						
			小計(12科目)	－	－	0	17	0	2	0	0	0	0		兼12
		リスク共生関連科目	生態リスク学入門	1	①		1								兼1
			リスク分析のための情報処理A	2	④		1								兼1
			高齢社会とリスクA	2	④		1								兼1
			都市環境リスク共生論A	2	④		1								兼1
			社会リスク学A	2	①		1								兼1
			社会リスク学B	2	②		1								兼1
			居住空間の計画Ⅰ	2	①		1								兼1
			居住空間の計画Ⅱ	2	②		1								兼1
			都市基盤水理学	2	①		1		1						
			都市基盤土質力学	2	①		1			1					
			メタデータ分析とリスク予測	2・3	①～②		2								兼1
		小計(11科目)	－	－	0	12	0	1	2	0	0	0		兼7	
		イノベーション関連科目	企業経営とオペレーション	2・3	④～⑤		2								兼1
			都市基盤計画論	1	①		1		1						
			グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1								兼1
			建築と都市のメディア・デザインⅠ	3・4	④		1								兼1
			建築と都市のメディア・デザインⅡ	3・4	⑤		1								兼1
			社会デザイン・フューチャーセッション	2	③		1								兼19
			都市生態学	1	④		1								兼1
			ジェンダーと共生(開発)	2	⑤		1								兼1
			ジェンダーと共生(文化)	2	⑤		1								兼1
			建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1								兼1
			小計(10科目)	－	－	0	11	0	1	0	0	0	0		兼25
	専門基礎科目		応用数学	3	④～⑤		2								兼9
		解析学Ⅰ	1	①～②		2								兼10	
		解析学Ⅱ	1	④～⑤		2								兼10	
		確率・統計	2	④～⑤		2								兼9	
		関数論	2	①～②		2								兼9	
		計測	3	①～②		2								兼3	
		情報処理概論	2	①～②		2								兼1	
		図学Ⅰ	1	①～②		2								兼9	
		図学Ⅱ	1	④～⑤		2								兼1	
		線形代数学Ⅰ	1	①～②		2								兼10	
		線形代数学Ⅱ	1	④～⑤		2								兼10	
		地域経済政策	3	②		2								兼1	
		土木史と文明Ⅰ	2	④	1				1						
		土木史と文明Ⅱ	2	⑤	1				1						

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	開講 ターム	単位数			専任教員等の配置					兼任 ・ 兼担
				必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学部 教育 科目	専門 基礎 科目	微分方程式Ⅰ	1	④～⑤	2							兼10
		微分方程式Ⅱ	2	④～⑤	2							兼9
		物理学ⅠA	1	①～②	2							兼23
		物理学ⅠB	1	④～⑤	2							兼22
		物理学Ⅱ	1	①～②	2							兼22
		小計(19科目)	－	－	2	34	0	0	1	0	0	兼40
	専門 コア 科目	海外インターンシップ	3	①～②	2		5	6				兼2
		海岸防災工学Ⅰ	3	①	1			1				
		海岸防災工学Ⅱ	3	②	1			1				
		学外インターンシップ	3	①～②	1		5	6				
		河川工学	3	④	1							
		環境アセスメント	3	①	1			1				
		環境水理学Ⅰ	3	①	1		1					
		環境水理学Ⅱ	3	②	1		1					
		気象災害リスクⅠ	2	①	1							兼1
		気象災害リスクⅡ	2	②	1							兼1
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ	3	④	1							兼3
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ	3	⑤	1							兼3
		建設材料とリサイクルⅠ	2	①	1			1				兼1
		建設材料とリサイクルⅡ	2	②	1			1				
		合意形成論	3	②	1			1				
		公共交通工学	3	④～⑤	1		1					
		鋼構造と都市インフラⅠ	3	④	1		1					
		鋼構造と都市インフラⅡ	3	⑤	1		1					
		構造力学Ⅱ	1	⑤	1			1				
		構造力学Ⅲ	2	①	1			1				
		構造力学Ⅳ	2	②	1		1					
		構造力学演習	2	④	1		1	1				
		構造リスク設計論Ⅰ	4	①	1							兼1
		構造リスク設計論Ⅱ	4	②	1							兼1
		交通工学技術論	3	④	1			1				兼1
		交通工学理論	3	⑤	1			1				
		国際基盤工学実習	3	④～⑤	1		5	6				
		国際連携科目(海外拠点)	4	③	2		5	6				
		コンクリート工学演習	3	④	1							兼1
		鉄筋コンクリート構造	2	⑤	1							兼1
		資源循環・廃棄物学Ⅰ	3	①	1		1					兼1
		資源循環・廃棄物学Ⅱ	3	②	1		1					
		地震防災都市論Ⅰ	2	④	1							
		地震防災都市論Ⅱ	2	⑤	1							
		土質力学Ⅱ	2	②	1			1				
		土質力学Ⅲ	2	④	1		1					
		土質力学Ⅳ	2	⑤	1		1					
		地盤リスク工学Ⅰ	3	①	1							兼1
		地盤リスク工学Ⅱ	3	②	1							兼1
		構造動力学Ⅰ	3	①	1		1					兼1
		構造動力学Ⅱ	3	②	1		1					
		水文水資源学	3	⑤	1							
		水理学Ⅱ	2	②	1			1				
		水理学Ⅲ	2	④	1		1					
		水理学Ⅳ	2	⑤	1		1					
		水理学演習	3	①	1		1	1				
		測量学	2	①	1			1				
		測量学実習Ⅰ	2	①～②	1							兼1
		測量学実習Ⅱ	2	③	1							兼1
		卒業研究A	4	①～②	2		5	6				兼1
		卒業研究B	4	④～⑤	3		5	6				
		都市環境実験・演習A	3	①	1		3	4				
		都市環境実験・演習B	3	②	1		2	2				
		都市環境設計製図Ⅰ	4	①	1							兼2
		都市環境設計製図Ⅱ	4	②	1							兼2

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	開講 ターム	単位数			専任教員等の配置					兼任 ・ 兼担
				必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学部 教育 科目	専門 基礎 科目	微分方程式Ⅰ	1	④～⑤	2							兼10
		微分方程式Ⅱ	2	④～⑤	2							兼9
		物理学ⅠA	1	①～②	2							兼23
		物理学ⅠB	1	④～⑤	2							兼22
		物理学Ⅱ	1	①～②	2							兼22
		小計(19科目)	－	－	2	34	0	0	1	0	0	兼40
	専門 コア 科目	海外インターンシップ	3	①～②	2			6	7			兼2
		海岸防災工学Ⅰ	3	①	1			1				
		海岸防災工学Ⅱ	3	②	1			1				
		学外インターンシップ	3	①～②	1			6	7			
		河川工学	3	④	1							
		環境アセスメント	3	①	1			1				
		環境水理学Ⅰ	3	①	1		1					
		環境水理学Ⅱ	3	②	1		1					
		気象災害リスクⅠ	2	①	1							兼1
		気象災害リスクⅡ	2	②	1							兼1
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ	3	④	1							兼3
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ	3	⑤	1							兼3
		建設材料とリサイクルⅠ	2	①	1			1				兼1
		建設材料とリサイクルⅡ	2	①	1			1				
		合意形成論	3	②	1			1				
		公共交通工学	3	④～⑤	1		1					
		鋼構造と都市インフラⅠ	3	④	1		1					
		鋼構造と都市インフラⅡ	3	⑤	1		1					
		構造力学Ⅱ	1	⑤	1			1				
		構造力学Ⅲ	2	①	1			1				
		構造力学Ⅳ	2	②	1		1					
		構造力学演習	2	⑤	1		1	1				
		構造リスク設計論Ⅰ	4	①	1							兼1
		構造リスク設計論Ⅱ	4	②	1							兼1
		交通工学技術論	3	④	1			1				兼1
		交通工学理論	3	⑤	1			1				
		国際基盤工学実習	3	④～⑤	1			6	7			
		国際連携科目(海外拠点)	4	③	2			6	7			
		コンクリート工学演習	3	④	1							兼1
		鉄筋コンクリート構造	2	⑤	1			1				兼1
		資源循環・廃棄物学Ⅰ	3	①	1		1					
		資源循環・廃棄物学Ⅱ	3	②	1		1					
		地震防災都市論Ⅰ	2	④	1			1				
		地震防災都市論Ⅱ	2	⑤	1			1				
		土質力学Ⅱ	2	①	1				1			
		土質力学Ⅲ	2	④	1		1		1			
		土質力学Ⅳ	2	⑤	1		1		1			
		地盤リスク工学Ⅰ	3	①	1				1			
		地盤リスク工学Ⅱ	3	②	1				1			
		構造動力学Ⅰ	3	①	1		1		1			兼1
		構造動力学Ⅱ	3	②	1		1		1			
		水文水資源学	3	⑤	1							
		水理学Ⅱ	2	②	1			1		1		
		水理学Ⅲ	2	④	1		1		1			
		水理学Ⅳ	2	⑤	1		1		1			
		水理学演習	3	①	1		1	1				
		測量学	2	①	1				1			
		測量学実習Ⅰ	2	①～②	1							兼1
		測量学実習Ⅱ	2	③	1							兼1
		卒業研究A	4	①～②	2			6	7			兼1
		卒業研究B	4	④～⑤	3			6	7			
		都市環境実験・演習A	3	①	1			3	5			
		都市環境実験・演習B	3	②	1			3	2			
		都市環境設計製図Ⅰ	4	①	1							兼2
		都市環境設計製図Ⅱ	4	②	1							兼2

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	開講 ターム	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担			
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
学部 教育 科目	専 門 科 目	専 門 関 連 科 目	都市基盤安全学入門Ⅰ	1	①		1		5	6						
			都市基盤安全学入門Ⅱ	1	②		1		5	6						
			都市基盤解析論	2	②	2			1							
			都市基盤計画演習	3	①	1				1						
			都市計画と交通	2	④		1		1							
			都市景観設計Ⅰ	2	④		1							兼1		
			都市景観設計Ⅱ	2	⑤		1							兼1		
			都市下水工学	3	⑤		1							兼1		
			都市交通計画	3	④		1		1							
			都市上水工学	3	④		1							兼1		
			都市水害防災Ⅰ	2	④		1		1							
			都市水害防災Ⅱ	2	⑤		1		1							
			土質力学演習	3	④	1			1	1						
			都市と地盤環境Ⅰ	3	④		1							兼1		
			都市と地盤環境Ⅱ	3	⑤		1							兼1		
			途上国における都市づくりⅠ	3	④		1			1						
			途上国における都市づくりⅡ	3	⑤		1			1						
			複合構造	3	⑤		1							兼3		
			プレストレストコンクリート構造	3	④		1							兼3		
			メンテナンス工学Ⅰ	3	④		1				1					
			メンテナンス工学Ⅱ	3	⑤		1				1					
			小計(76科目)		－	－	21	61	0	5	6	0	0	0	兼18	
			安全工学概論		2	①～②		2							兼1	
			応用数学演習A		3	①～②		2							兼9	
			応用数学演習B		3	④～⑤		2							兼9	
			開発人類学講義		3	①～②		2							兼1	
			環境・エネルギーシステム論Ⅰ		2	④		1							兼1	
			環境・エネルギーシステム論Ⅱ		2	⑤		1							兼1	
			環境管理学		3	④～⑤		2							兼2	
			環境法Ⅰ		2	①		1							兼1	
			環境法Ⅱ		2	②		1							兼1	
			基礎化学		1	④～⑤		2							兼1	
			公共施設の計画A		2	①		1							兼1	
			公共施設の計画B		2	②		1							兼1	
			国際開発学講義		3	④～⑤		2							兼1	
			国際経営論Ⅰ		3	①～②		2							兼1	
			国際経営論Ⅱ		3	④～⑤		2							兼1	
			国際政治学講義		3	①～②		2							兼1	
			自然環境リスク共生概論A(地球と環境)		1	①		1							兼6	
			自然環境リスク共生概論B(生物と環境)		1	④		1							兼9	
			地球科学		3	①～②		2							兼1	
			都市環境設備計画Ⅰ		3	①		1							兼1	
			都市環境設備計画Ⅱ		3	②		1							兼1	
			都市環境リスク共生論B		2	⑤		1							兼1	
			都市計画とまちづくりⅠ		3	①		1							兼1	
			都市計画とまちづくりⅡ		3	②		1							兼1	
			都市リスクの空間分析とマネジメントB		2	②		1							兼1	
			人間生活と建築計画Ⅰ		1	④		1							兼1	
			人間生活と建築計画Ⅱ		1	⑤		1							兼1	
			文化人類学講義		3	④～⑤		2							兼1	
			溶接工学概論		2	④～⑤		2							兼1	
			都市創成技術(建築都市・環境学)		2・3	①～②		2			1				兼2	
			都市基盤英語A		2・3	⑤		1			1					
			都市基盤英語B		2・3	④		1			1					
			小計(32科目)		－	－	0	46	0	5	6	0	0	0	兼40	
合計(436科目)			－	－	29	656	0	5	6	0	0	0	兼371			

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
					必修	選択	自由	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手			
学部 教育 科目	専 門 科 目	専 門 関 連 科 目	都市基盤安全学入門Ⅰ	1	①		1		6	7					
		都市基盤安全学入門Ⅱ	1	②		1		6	7						
		都市基盤解析論	2	①～②	2			1							
		都市基盤計画演習	3	①	1				1						
		都市計画と交通	2	④		1		1							
		都市景観設計Ⅰ	2	④		1							兼1		
		都市景観設計Ⅱ	2	⑤		1							兼1		
		都市下水工学	3	⑤		1							兼1		
		都市交通計画	3	④		1		1							
		都市上水工学	3	④		1							兼1		
		都市水害防災Ⅰ	2	④		1		1							
		都市水害防災Ⅱ	2	⑤		1		1							
		土質力学演習	3	④	1			1	1						
		都市と地盤環境Ⅰ	3	④		1							兼1		
		都市と地盤環境Ⅱ	3	⑤		1							兼1		
		途上国における都市づくりⅠ	3	④		1			1						
		途上国における都市づくりⅡ	3	⑤		1			1						
		複合構造	3	⑤		1							兼3		
		プレストレストコンクリート構造	3	④		1							兼3		
		メンテナンス工学Ⅰ	3	④		1			1						
		メンテナンス工学Ⅱ	3	⑤		1			1						
		小計(76科目)		－	－	21	61	0	6	7	0	0	0	兼16	
		安全工学概論		2	①～②		2							兼1	
		応用数学演習A		3	①～②		2							兼9	
		応用数学演習B		3	④～⑤		2							兼9	
		開発人類学講義		3	①～②		2							兼1	
		環境・エネルギーシステム論Ⅰ		2	④		1							兼1	
		環境・エネルギーシステム論Ⅱ		2	⑤		1							兼1	
		環境管理学		3	④～⑤		2							兼2	
		環境法Ⅰ		2	①		1							兼1	
		環境法Ⅱ		2	②		1							兼1	
		基礎化学		1	④～⑤		2							兼1	
		公共施設の計画A		2	①		1							兼1	
		公共施設の計画B		2	②		1							兼1	
		国際開発学講義		3	④～⑤		2							兼1	
		国際経営論Ⅰ		3	①～②		2							兼1	
		国際経営論Ⅱ		3	④～⑤		2							兼1	
		国際政治学講義		3	①～②		2							兼1	
		自然環境リスク共生概論A(地球と環境)		1	①		1							兼6	
		自然環境リスク共生概論B(生物と環境)		1	④		1							兼9	
		地球科学		3	①～②		2							兼1	
		都市環境設備計画Ⅰ		3	①		1							兼1	
		都市環境設備計画Ⅱ		3	②		1							兼1	
		都市環境リスク共生論B		2	⑤		1							兼1	
		都市計画とまちづくりⅠ		3	①		1							兼1	
		都市計画とまちづくりⅡ		3	②		1							兼1	
		都市リスクの空間分析とマネジメントB		2	②		1							兼1	
		人間生活と建築計画Ⅰ		1	④		1							兼1	
		人間生活と建築計画Ⅱ		1	⑤		1							兼1	
		文化人類学講義		3	④～⑤		2							兼1	
溶接工学概論		2	④～⑤		2							兼1			
都市創成技術(建築都市・環境学)		2・3	①～②		2			1				兼2			
都市基盤英語A		2・3	①		1			1							
都市基盤英語B		2・3	④		1		1								
小計(32科目)		－	－	0	46	0	6	7	0	0	0	兼40			
合計(452科目)			－	－	29	684	0	6	7	0	0	0	兼404		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	開講 ターム	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
				必	選	自	教	准	講	助	助		
				修	択	由	授	授	師	教	手		
卒業要件及び履修方法													
・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA(※)が2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語2単位以上を含む外国語10単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YGEP-N1学生及びYGEP-N2学生においては、外国語は日本語で代替することができる。YGEP-N2学生については、日本事情科目を人文社会系基礎科目に代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目(基幹知科目)については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 ・都市基盤学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだリテラシー科目から必修科目2科目2単位、基礎演習科目から1単位以上、理工学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目から必修科目2科目2単位を含み14単位以上、学科専門科目63単位以上を含む合計80単位以上を修得すること。 ・学科専門科目は、専門コア科目から、必修科目21単位、選択必修科目11単位を含み、専門関連科目から4単位以上を含んで、63単位以上を修得すること。 ・学部教育科目のうち2単位以上は、英語で開講されている科目を修得すること。													
※以下の科目についてはGPAの対象外とする。													
・入学前既修得単位として認定された科目 ・他大学開講科目で単位認定された科目 ・交換留学(派遣)による認定科目 ・「合格」、「不合格」で評価される科目(海外演習A、B)													

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必	選	自	教	准	講	助	助		
			修	択	由	授	授	師	教	手		
卒業要件及び履修方法												
・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA(※)が2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語2単位以上を含む外国語10単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YGEP-N1学生及びYGEP-N2学生においては、外国語は日本語で代替することができる。YGEP-N2学生については、日本事情科目を人文社会系基礎科目に代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目(基幹知科目)については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 ・都市基盤学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだリテラシー科目から必修科目2科目2単位、基礎演習科目から1単位以上、理工学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目から必修科目2科目2単位を含み14単位以上、学科専門科目63単位以上を含む合計80単位以上を修得すること。 ・学科専門科目は、専門コア科目から、必修科目21単位、選択必修科目11単位を含み、専門関連科目から4単位以上を含んで、63単位以上を修得すること。 ・学部教育科目のうち2単位以上は、英語で開講されている科目を修得すること。 ※以下の科目についてはGPAの対象外とする。 ・入学前既修得単位として認定された科目 ・他大学開講科目で単位認定された科目 ・交換留学(派遣)による認定科目 ・「合格」、「不合格」で評価される科目(海外演習A、B)												

【令和元年度】

科目 区分		授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学 教育科目	基礎科目	人文社会系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			音楽と自然	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			危機管理学	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			基礎造形A(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			現代の経済A	1・2・3・4	①～②		2						兼2
			現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤		2						兼2
			現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			鍵盤楽器の名曲(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			国際理解 国際日本学入門(未開講)	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			色彩論	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			社会科学概論A	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			社会科学の歴史	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			家族生活と法	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			宗教学	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			職業と教育	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			心理学B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2						兼2
			心理学史	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			地誌学概論	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			中国の古典文学	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			哲学	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			日本近現代史	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			日本前近代史(未開講)	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2						兼1
			日本の近代文学	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			日本の言語	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			美術の見かた	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			人と自然のかかわり(未開講)	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			法と人間	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			民族音楽学入門	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			ヨーロッパ文学	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			横浜学―地域の再発見―	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			倫理学(未開講)	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			音声言語学概論	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			記述言語学概論	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			アントレプレナー入門	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			インクルーシブ教育入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1
			学外活動(教育ボランティア)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2						兼1
			学校教育最前線	1・2・3・4	④～⑤		2						兼6
			神奈川のみらい	1・2・3・4	①～②		2						兼1
			基礎造形B	1・2・3・4	④～⑤		2						兼1

科目区分			授業科目の名称		配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
							必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学教育科目	基礎科目	人文社会系	教育学(教育と人間)	1・2・3・4	①～② ④～⑤			2							兼3
			行政組織と公務員(未開講)	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			経済Ⅰ	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			経済Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			現代社会論	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			現代と法	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			国語・国文学Ⅰ	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			国語・国文学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			国際理解 在日・日本語文学概論(未開講)	1・2・3・4	①～②			2							兼2
			国際理解 日中比較文化論	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解(未開講)	1・2・3・4	①～②			2							兼2
			実践新商品企画	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			社会科学概論Ⅰ	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			社会科学概論Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			社会学Ⅰ	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			社会学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			社会心理学入門	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			障害と周辺領域Ⅰ	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			心理学	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			心理学A	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			世界の音楽と文化(未開講)	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			戦争文化論	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			哲学Ⅰ	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			哲学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			特別支援教育入門	1・2・3・4	①～② ④～⑤			2							兼2
			日本語を教えよう	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			日本近現代音楽史(未開講)	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			美学及び美術史Ⅰ	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			美学及び美術史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			法学	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			法学概論	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			歴史Ⅰ	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			歴史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			論理・倫理Ⅰ	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			論理・倫理Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			歌の魅力	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			家庭科で考えるこれからの人生	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			現代の経営と社会(未開講)	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			国際理解 日韓関係論	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			国際理解 平和教育概論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			古代ギリシアの神話と歴史	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			古代ローマの伝説と歴史	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			コミュニケーションとしての法哲学(未開講)	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			実践地域と起業	1・2・3・4	③			2							兼2
			国際理解 国際による社会政策ソーシャルインクルージョン入門	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			〈良い議論〉をするための法哲学	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			アート・マネジメント	1・2・3・4	④～⑤			2							兼2
			子どもの発達や課題の理解	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			食育	1・2・3・4	①～②			2							兼2
			小計(108科目)	—	—	0	216	0	0	0	0	0	0	0	兼100
全学教育科目	自然科学系		ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4	④～⑤			2							兼3
			はじめてのWebページ作成(未開講)	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			衣生活の科学(未開講)	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			エネルギー工学序論	1・2・3・4	①～②			2							兼2
			エネルギーと環境	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			海洋工学と社会	1・2・3・4	④～⑤			2							兼11
			環境化学概論	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			環境リスクとつきあうⅠ	1・2・3・4	①			1							兼3
			環境リスクとつきあうⅡ	1・2・3・4	②			1							兼2
			環境をめぐる諸問題Ⅰ	1・2・3・4	④			1							兼5
			環境をめぐる諸問題Ⅱ	1・2・3・4	⑤			1							兼5
			健康の科学	1・2・3・4	④～⑤			2							兼4
			建築の環境と防災	1・2・3・4	④～⑤			2							兼9

科目 区分			授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任					
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手						
全学 教育科目	基礎 科目	自然科学系	国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4	①		1		5								兼任1		
			国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4	②		1		5									兼任1	
			古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4	①		1											兼任10	
			古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4	②		1											兼任1	
			材料学入門	1・2・3・4	①～②		2												兼任1
			実験で学ぶ物理学B(未開講)	1・2・3・4	①～②		2												兼任1
			情報工学概論	1	①～②		2												兼任8
			情報セキュリティ入門	1・2・3・4	④～⑤		2												兼任1
			情報と社会	1・2・3・4	④～⑤		2												兼任1
			情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4	①～②		2												兼任2
			食教育論	1・2・3・4	①～②		2												兼任1
			数理科学概論	1・2・3・4	④～⑤		2												兼任9
			生物地理学入門	1・2・3・4	④～⑤		2												兼任1
			生物の世界Ⅰ	1・2・3・4	①		1												兼任4
			生物の世界Ⅱ	1・2・3・4	②		1												兼任8
			生命科学	1・2・3・4	④～⑤		2												兼任1
			線形代数学入門	1・2・3・4	①～②		2												兼任1
			地球環境と情報	1・2・3・4	①～②		2												兼任1
			地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4	④		1												兼任1
			地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1												兼任1
			地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4	④		1				1								
			地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4	⑤		1				1								
			統計学ⅠーC	2・3・4	①～②		2												兼任1
			統計学ⅡーC	2・3・4	④～⑤		2												兼任1
			物理工学概論	1・2・3・4	①～②		2												兼任21
			身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②		2												兼任1
			ICTプロジェクト	1・2・3・4	⑥		2												兼任1
			ICTリテラシー	1・2・3・4	⑥		2												兼任1
			POV-Rayで学ぶはじめての3DCG制作	1・2・3・4	①～②		2												兼任1
			安全・環境と社会	1・2・3・4	①～②		2												兼任1
			おいしさの科学(未開講)	1・2・3・4	①～②		2												兼任1
			応用気象学	1・2・3・4	④～⑤		2												兼任1
			海事技術史	1・2・3・4	①～②		2												兼任1
			科学技術史	1・2・3・4	④～⑤		2												兼任1
			機械工学と社会とのかかわり合い	1・2・3・4	①～②		2												兼任2
気象学入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2												兼任1			
基礎から学ぶ化学	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2												兼任1			
居住環境論	1・2・3・4	①～②		2												兼任1			
コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4	④～⑤		2												兼任3			
コンピューターで学ぶ統計学A	1・2・3・4	①～②		2												兼任1			
コンピューターで学ぶ統計学B	1・2・3・4	④～⑤		2												兼任1			
情報通信技術が培う近未来医療(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2												兼任2			
図形科学	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2												兼任2			
生態工学	1・2・3・4	①～②		2												兼任1			
都市と建築	1・2・3・4	④～⑤		2												兼任10			
トポロジー	1・2・3・4	④～⑤		2												兼任1			
物質工学と社会	1・2・3・4	①～②		2												兼任1			
物質と量子の相互作用 ～機器分析を始める前に	1・2・3・4	①～②		2												兼任1			
プログラミングによる思考と表現の基礎	1・2・3・4	④～⑤		2												兼任1			
名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	1・2・3・4	①		1												兼任1			
名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	1・2・3・4	②		1												兼任1			
木材と人間(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2												兼任1			
フラクタル(未開講)	1・2・3・4	①～②		2												兼任1			
文系のための生物科学と生物教育(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2												兼任1			

科目 区分		授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学 教育科目	基礎科目	自然科学系	電子情報システム概論	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			例からはじめる微分積分	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			科学文章の書き方－原文から学ぶ－	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			デジタルクリエイティブ基礎	2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			海洋地質学入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			天才科学者列伝	1・2・3・4	④～⑤		2							兼3	
			小計(73科目)	－	－	0	130	0	5	1	0	0	0	兼140	
		入門的基幹知	コミュニケーション能力・実践の再考(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			YNUの歴史を振り返る－今、そして少し先の未来－(未開講)	1・2・3・4	⑥		2							兼1	
			生涯発達の特徴と課題	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			現代社会と心理学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			ESD(持続可能な開発のための教育)と消費者教育	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			Global Economy	2・3・4	④		2							兼1	
			スキル向上につなげる「英語」	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
		小計(7科目)	－	－	0	14	0	0	0	0	0	0	兼7		
	イノベーション 教育科目	社会実装戦略	知的財産権(未開講)	3・4	①～②		2							兼1	
			知的財産法	2・3	④～⑤		2							兼1	
			地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②		1							兼1	
			地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		1							兼1	
			国際イノベーションマネジメント論	3・4	④～⑤		2							兼1	
			技術経営論	2・3・4	①～②		2							兼1	
			地域課題実習Ⅲ	2・3・4	①～②		1							兼1	
			地域課題実習Ⅳ	2・3・4	④～⑤		1							兼1	
			工業経営	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			Zero Carbon Yokohama ―文理融合・産官学民で考えるサステナビリティ―	1・2・3・4	①～②		2							兼2	
			イノベーション・マネジメント概論	2・3・4	①～②		2							兼1	
			小計(11科目)	－	－	0	18	0	0	0	0	0	0	兼9	
		技術革新思考	システム・エンジニアリング	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			数理統計	2・3・4	①～②		2							兼1	
			イノベーションと社会	2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			小計(3科目)	－	－	0	6	0	0	0	0	0	0	兼3	
		キャリア形成実践知	Wake up! プロジェクト	1	①～②		2							兼1	
			キャリア・ケーススタディ	2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			キャリアデザイン(未開講)	1・2	①～②		2							兼1	
			グローバルビジネス・コミュニケーション(未開講)	2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			ビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1	①～②		2							兼1	
			まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4	①～②		2							兼1	
			ライフキャリアを考える	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			生涯設計とグローバルキャリアデザイン(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			グローバル化と日本人	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			小計(10科目)	－	－	0	20	0	0	0	0	0	0	兼3	
		グローバル 教育科目	国際交流科目	アカデミック・プレゼンテーションスキル	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
				アラブの言語と文化	1・2・3・4	①～②		2							兼1
				外国語による異文化間理解(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
				グローバルキャリア向け英文読解と要約	2・3・4	①～②		2							兼1
				グローバルワーク向け英文読解と要約	2・3・4	④～⑤		2							兼1
				多言語・多文化運用演習A	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
	多言語・多文化運用演習B			1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
	ビジネス・プレゼンテーションスキル			2・3・4	①～②		2							兼1	
	海外演習A			2・3	③、⑥		1							兼1	
	海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ			1～4	①～② ④～⑤		1							兼2	
	海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ			1～4	①～② ④～⑤		1							兼2	
	小計(11科目)			－	－	0	19	0	0	0	0	0	0	兼5	
	海外事情		インドネシア事情	1・2・3・4	④～⑤		1							兼1	
			日本事情 日本の就職事情	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			パラグアイ事情	2・3・4	①～②		2							兼1	
			ブラジル事情	2・3・4	③		2							兼1	
			ベトナム事情	2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			日本事情 日本の舞台芸術(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			日本事情 日本の企業システム	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			台湾事情	2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			韓国事情	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			グローバル・シティズンシップ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	

科目区分			授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学教育科目	グローバル教育科目	海外事情	中国事情Ⅰ	1・2・3・4	①		1							兼1
			中国事情Ⅱ	1・2・3・4	②		1							兼1
			現場から考える国際開発協力：JICA連携講座	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			グローバル人材と持続的開発：JPOE連携講座	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			小計(14科目)	—	—	0	25	0	0	0	0	0	0	兼11
		海外研修	海外中国語研修B	2・3・4	③		2							兼1
			小計(1科目)	—	—	0	2	0	0	0	0	0	0	兼1
	スポーツ健康科目	健康スポーツ	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼17
			小計(1科目)	—	—	0	2	0	0	0	0	0	0	兼17
	外国語	英語	英語プレゼンテーション	1	①～② ④～⑤		1							兼20
			英語ライティング	1	①～② ④～⑤		1							兼21
			英語LR	1	①～② ④～⑤		1							兼19
			自立英語	1	①～②		1							兼19
			英語演習1a	2・3	①～② ④～⑤		2							兼10
			英語演習1b	2・3	①～② ④～⑤		2							兼8
			英語演習1c	2・3	①～② ④～⑤		2							兼11
			英語演習2a	3・4	①～② ④～⑤		2							兼4
			英語演習2b	3・4	①～② ④～⑤		2							兼4
			小計(9科目)	—	—	0	14	0	0	0	0	0	0	兼42
		初修外国語	ドイツ語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤		1							兼7
			ドイツ語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤		1							兼7
			ドイツ語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼2
			ドイツ語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼2
			フランス語実習1	1・2・3	①～②		1							兼5
			フランス語実習2	1・2・3	④～⑤		1							兼5
			フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			フランス語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			中国語実習1	1・2・3	①～②		1							兼11
			中国語実習2	1・2・3	④～⑤		1							兼11
			中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼2
			中国語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			ロシア語実習1	1・2・3	①～②		1							兼2
			ロシア語実習2	1・2・3	④～⑤		1							兼2
			ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			ロシア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			朝鮮語実習1	1・2・3	①～②		1							兼3
			朝鮮語実習2	1・2・3	④～⑤		1							兼3
			朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼2
			イスパニア語実習1	1・2・3	①～②		1							兼3
			イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤		1							兼3
			イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			イスパニア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			ギリシャ語(未開講)	2・3・4	①～② ④～⑤		1							兼1
			ギリシャ語実習	2・3・4	④～⑤		1							兼1
			ラテン語(未開講)	2・3・4	①～② ④～⑤		1							兼1
			ラテン語実習	2・3・4	①～②		1							兼1
			海外演習B	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			小計(28科目)	—	—	0	40	0	0	0	0	0	0	兼32
		日本語	日本語中級A	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級B(未開講)	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級C	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級D	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級E	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級F	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級G	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級H	1	①～②		1							兼1

科目 区分			授業科目の名称		配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
							必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学 教育科目	外国語	日本語	日本語上級A	1・2・3	①～②			1							兼1
			日本語上級B	1・2・3	④～⑤			1							兼1
			日本語上級C(未開講)	1・2・3	①～②			1							兼1
			日本語上級D	1・2・3	④～⑤			1							兼1
			日本語上級E	1・2・3	①～②			1							兼1
			日本語上級F	1・2・3	①～②			1							兼1
			日本語上級G(未開講)	1・2・3	④～⑤			2							兼1
			日本語上級H	1・2・3	④～⑤			1							兼1
			日本語上級I	1・2・3	①～②			1							兼1
			日本語上級J	1・2・3	④～⑤			1							兼1
			日本語上級K	1・2・3	①～②			1							兼1
			日本語上級L(未開講)	1・2・3・4	①～②			1							兼1
			日本語上級M	1・2・3・4	①～②			1							兼1
			日本語上級N(未開講)	1・2・3・4	①～②			1							兼1
			日本語上級O	1・2・3・4	①～②			1							兼1
			日本語演習A	1・2・3	①～②			2							兼1
			日本語演習B	1・2・3	④～⑤			2							兼1
			日本語演習C	1・2・3	④～⑤			2							兼1
			日本語専門語彙演習	1	④～⑤			2							兼2
			留学生に対する日本語専門学習支援	1	①～②			2							兼2
			都市基盤学のための日本語実践演習Ⅰ	1	①			1		1					
			都市基盤学のための日本語実践演習Ⅱ	1	②			1		1					
			都市基盤学のための日本語実践演習Ⅲ	1	④			1		1					
			都市基盤学のための日本語実践演習Ⅳ	1	⑤			1		1					
			小計(32科目)	—	—	0	38	0	1	0	0	0	0	0	兼17
学部 教育科目	基礎演習科目	リテラシー科目	都市基盤応用数学Ⅰ	1	④			1			1				
			都市基盤応用数学Ⅱ	1	⑤			1			1				
			小計(2科目)	—	—	0	2	0	0	1	0	0	0	0	
			シミュレーションのための情報リテラシーⅠ	2	②			1			1				
			シミュレーションのための情報リテラシーⅡ	2	②			1			1				
			小計(2科目)	—	—	2	0	0	0	1	0	0	0	0	
	学部共通科目	都市科学の基礎	都市科学A(グローバル・ローカル)	1	①～②	2				1					兼3
			都市科学B(リスク共生)	1	④	1									兼2
			都市科学C(イノベーション)	1	⑤	1				1					兼3
			小計(3科目)	—	—	4	0	0	2	0	0	0	0	0	兼6
	グローバル・ローカル関連科目	学部共通科目	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	1	①～②			2							兼3
			地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	1	④～⑤			2							兼3
			都市社会基礎論	1	④～⑤			2							兼1
			社会調査法A	2	①			1							兼1
			社会調査法B	2	②			1							兼1
			GISによる地域解析概論	2・3・4	①～②			2							兼2
			組織風土ファシリテーションとチームエンバワメント	2・3	④～⑤			2							兼1
			都市リスクの空間分析とマネジメントA	2・3	①			1							兼2
			建築芸術史論A	2・3・4	①			1							兼2
			建築芸術史論B	2・3・4	②			1							兼2
			都市基盤構造力学	1	④			1		1					
			都市基盤材料複合力学	2	④			1		2					
			小計(12科目)	—	—	0	17	0	3	0	0	0	0	0	兼14
	リスク共生関連科目	学部共通科目	生態リスク学入門	1	①			1							兼1
			リスク分析のための情報処理A	2	④			1							兼1
			高齢社会とリスクA	2	④			1							兼1
			都市環境リスク共生論A	2	④			1							兼1
			社会リスク学A	2	①			1							兼1
			社会リスク学B	2	②			1							兼1
			居住空間の計画Ⅰ	2	①			1							兼1
			居住空間の計画Ⅱ	2	②			1							兼1
			都市基盤水理学	2	①			1		1	1				
			都市基盤土質力学	2	①			1			1				
			メタデータ分析とリスク予測	2・3	①～②			2							兼1
			小計(11科目)	—	—	0	12	0	1	2	0	0	0	0	兼7
	イノベーション関連科目	学部共通科目	企業経営とオペレーション(未開講)	2・3	④～⑤			2							兼1
			都市基盤計画論	1	①			1		1					
			グローバルビジネスとイノベーションA	3	④			1							兼1
			建築と都市のメディア・デザインⅠ	3・4	④			1							兼1

科目 区分			授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部 教育科目	学部 共通科目	イノベーション 関連科目	建築と都市のメディア・デザインⅡ	3・4	⑤		1							兼1
			社会デザイン・フューチャーセッション	2	③		1							兼19
			都市生態学	1	④		1							兼1
			ジェンダーと共生(開発)	2	⑤		1							兼1
			ジェンダーと共生(文化)	2	⑤		1							兼1
			建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1							兼1
			小計(10科目)	—	—	0	11	0	1	0	0	0	0	兼25
	専門 基礎科目		応用数学	3	①～②		2							兼9
			解析学Ⅰ	1	①～②		2							兼10
			解析学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼10
			確率・統計	2	④～⑤		2							兼9
			関数論	2	①～②		2							兼9
			計測	3	①～②		2							兼3
			情報処理概論	2	①～②		2							兼1
			図学Ⅰ	1	①～②		2							兼1
			図学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼1
			線形代数学Ⅰ	1	①～②		2							兼10
			線形代数学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼10
			地域経済政策	3	②		2							兼1
			土木史と文明Ⅰ	2	④	1			1					
			土木史と文明Ⅱ	2	⑤	1			1					
			微分方程式Ⅰ	1	④～⑤		2							兼10
			微分方程式Ⅱ	2	④～⑤		2							兼9
			物理学ⅠA	1	①～②		2							兼23
			物理学ⅠB	1	④～⑤		2							兼22
			物理学Ⅱ	1	①～②		2							兼22
			小計(19科目)	—	—	2	34	0	1	0	0	0	0	兼40
	専門 教育科目	専門 コア科目	海外インターンシップ	3	③		2		7	5				
			海岸防災工学Ⅰ	3	①		1			1				
			海岸防災工学Ⅱ	3	②		1			1				
			学外インターンシップ	3	③		1		7	5				
			河川工学	3	⑤		1							兼2
			環境アセスメント	3	④		1			1				
			環境水理学Ⅰ	3	④		1		1					
			環境水理学Ⅱ	3	⑤		1		1					
			気象災害リスクⅠ	2	①		1							兼1
			気象災害リスクⅡ	2	②		1							兼1
			建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ	3	④		1							兼3
			建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ	3	⑤		1							兼3
			建設材料とリサイクルⅠ	2	①		1		1					
			建設材料とリサイクルⅡ	2	①		1		1					
			合意形成論	3	⑤		1			1				
			公共交通工学	3	②		1		1					
			鋼構造と都市インフラⅠ	3	④		1		1					
			鋼構造と都市インフラⅡ	3	⑤		1		1					
			構造力学Ⅱ	1	⑤	1				1				
			構造力学Ⅲ	2	③		1			1				
			構造力学Ⅳ	2	④		1		1					
			構造力学演習	2	⑤	1			1	1				
			構造リスク設計論Ⅰ	4	①		1							兼1
			構造リスク設計論Ⅱ	4	②		1							兼1
			交通工学技術論	3	⑤		1			1				
			交通工学理論	3	④		1			1				
			国際基盤工学実習	3	④～⑤		1		7	5				
			国際連携科目(海外拠点)	4	③		2		7	5				
			コンクリート工学演習	3	④	1								
			鉄筋コンクリート構造	2	⑤	1			2					
			資源循環・廃棄物学Ⅰ	3	①		1		1					
			資源循環・廃棄物学Ⅱ	3	②		1		1					
			地震防災都市論Ⅰ	2	④		1		1					
			地震防災都市論Ⅱ	2	⑤		1		1					
			土質力学Ⅱ	2	①	1				1				
			土質力学Ⅲ	2	④		1		1					
			土質力学Ⅳ	2	⑤		1		1					
			地盤リスク工学Ⅰ	3	①		1			1				

科目 区分			授業科目の名称		配当年次		単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任
							必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
学部 教育 科目	専 門 コ ア 科 目	地盤リスク工学Ⅱ	3	②		1			1					兼1
		構造力学Ⅰ	3	①		1		1						
		構造力学Ⅱ	3	②		1		1						
		水文水資源学	3	④		1								
		水理学Ⅱ	2	②	1			1	1					兼1
		水理学Ⅲ	2	④		1		1						
		水理学Ⅳ	2	⑤		1		1						
		水理学演習	3	①	1		1	1						
		測量学	2	①	1			1						兼1 兼1
		測量学実習Ⅰ	2	①～②	1									
		測量学実習Ⅱ	2	③	1									
		卒業研究A	4	①～②	2			7	5					
		卒業研究B	4	④～⑤	3			7	5					兼1
		都市環境実験・演習A	3	①～②	1		3	5						
		都市環境実験・演習B	3	①～②	1		4	1						
		都市環境設計製図Ⅰ	4	①		1								兼2
		都市環境設計製図Ⅱ	4	②		1								兼2
		都市基盤安全学入門Ⅰ	1	①		1		7	5					兼1 兼1 兼1
		都市基盤安全学入門Ⅱ	1	②		1		7	5					
		都市基盤解析論	2	①～②	2		1			1				
		都市基盤計画演習	3	①	1					1				
		都市計画と交通	2	④		1		1						兼1 兼1 兼1
		都市景観設計Ⅰ	2	④		1								
		都市景観設計Ⅱ	2	⑤		1								
		都市下水工学	3	⑤		1								
		都市交通計画	3	①		1		1						兼1
		都市上水工学	3	④		1								
		都市水害防災Ⅰ	2	④		1		1						
		都市水害防災Ⅱ	2	⑤		1		1						
		土質力学演習	3	④	1			1	1					兼1 兼1
		都市と地盤環境Ⅰ	3	④		1								
		都市と地盤環境Ⅱ	3	⑤		1								
		途上国における都市づくりⅠ	3	①		1			1					
		途上国における都市づくりⅡ	3	②		1			1					兼3 兼3
		複合構造	3	⑤		1								
		プレストレストコンクリート構造	3	④		1								
		メンテナンス工学Ⅰ	3	④		1		1						
		メンテナンス工学Ⅱ	3	⑤		1		1						
		小計(76科目)			—	—	21	61	0	7	5	0	0	0
	専 門 関 連 科 目	安全工学概論	2	①～②		2								兼1
		応用数学演習A	3	①～②		2								兼9
		応用数学演習B	3	④～⑤		2								兼9
		開発人類学講義	3	①～②		2								兼1
		環境・エネルギーシステム論Ⅰ	2	④		1								兼1
		環境・エネルギーシステム論Ⅱ	2	⑤		1								兼1
		特別開講-施設技術の最新動向と社会貢献	3	④～⑤		2								兼1
		環境管理学	3	④～⑤		2								兼2
		環境法Ⅰ	2	①		1								兼1
		環境法Ⅱ	2	②		1								兼1
		基礎化学	1	④～⑤		2								兼1
公共施設の計画A		2	①		1								兼1	
公共施設の計画B		2	②		1								兼1	
国際開発学講義		3	④～⑤		2								兼1	
国際経営論Ⅰ		3	①～②		2								兼1	
国際経営論Ⅱ		3	④～⑤		2								兼1	
国際政治学講義		3	①～②		2								兼1	
自然環境リスク共生概論A(地球と環境)		1	①		1								兼6	
自然環境リスク共生概論B(生物と環境)		1	④		1								兼8	
地球科学		3	①～②		2								兼1	
都市環境設備計画Ⅰ		3	①		1								兼1	
都市環境設備計画Ⅱ		3	②		1								兼1	
都市環境リスク共生論B		2	⑤		1								兼1	
都市計画とまちづくりⅠ		3	①		1								兼1	
都市計画とまちづくりⅡ		3	②		1								兼1	
都市リスクの空間分析とマネジメントB		2	②		1								兼1	

科目 区分			授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置						兼任・ 兼担
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 教育 科目	専 門 科 目	専 門 関 連 科 目	人間生活と建築計画Ⅰ	1	④		1								兼1
			人間生活と建築計画Ⅱ	1	⑤		1								兼1
			文化人類学講義	3	④～⑤		2								兼1
			溶接工学概論	2	④～⑤		2								兼1
			都市創成技術(建築都市・環境学)	2・3	①～②		2		1						兼2
			都市基盤英語A	2・3	①		1			1					
			都市基盤英語B	2・3	④		1		1						
			小計(33科目)	—	—	0	48	0	2	1	0	0	0	兼40	
合計(476科目)			—	—	29	729	0	7	5	0	0	0	兼416		
卒業要件および履修方法															
・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA(※)が2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語2単位以上を含む外国語10単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YGEP-N1学生及びYGEP-N2学生においては、外国語は日本語で代替することができる。YGEP-N2学生については、日本事情科目を人文社会系基礎科目に代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目(基幹知科目)については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 ・都市基盤学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだリテラシー科目から必修科目2科目2単位、基礎演習科目から1単位以上、理工学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目から必修科目2科目2単位を含み14単位以上、学科専門科目63単位以上を含む合計80単位以上を修得すること。 ・学科専門科目は、専門コア科目から、必修科目21単位、選択必修科目11単位を含み、専門関連科目から4単位以上を含んで、63単位以上を修得すること。 ・学部教育科目のうち2単位以上は、英語で開講されている科目を修得すること。															
※以下の科目についてはGPAの対象外とする。 ・入学前既修得単位として認定された科目 ・他大学開講科目で単位認定された科目 ・交換留学(派遣)による認定科目 ・「合格」、「不合格」で評価される科目(海外演習A、B)															

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - 履修希望者がいなかったために**未開講となった科目**についても**科目名の後ろに「(未開講)」**として記入してください。
 - 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「**「臨地実務実習」**による授業科目には「【臨】」、「**「連携実務演習」**による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

【平成29年度】

【専任教員等の配置の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「経済学の諸課題Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・「経済学の諸課題Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・「法と人間」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・「心理学B」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ追加。
- ・「ICTナレッジマネジメント・コラボレーション」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」へ変更。
- ・「健康の科学」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」へ変更。
- ・「情報ネットワークシステム入門」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。

学部教育科目の見直しにより以下の科目について変更した。

- ・「地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・「地域連携と都市再生B【かながわ地域学】」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」へ変更。
- ・「解析学Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。
- ・「解析学Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。
- ・「線形代数学Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。
- ・「線形代数学Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。
- ・「微分方程式Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。

【科目名称の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「現代の会計と社会」の科目名称を「現代の社会と会計」へ変更。
- ・「国際理解 台湾の文化と社会」の科目名称を「台湾事情」へ科目名称変更。
- ・「国際理解 日韓比較文化論」の科目名称を「韓国事情」へ科目名称変更。
- ・「英語による異文化間理解」の科目名称を「外国語による異文化間理解」へ変更
- ・「日本事情」の科目名称を「日本事情 日本の就職事情」へ変更

【科目区分の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「国際理解 台湾の文化と社会」の科目区分を「人文社会系」から「グローバル教育科目」へ変更。
- ・「国際理解 日韓比較文化論」の科目区分を「人文社会系」から「グローバル教育科目」へ変更。
- ・「地域課題実習Ⅰ」の科目区分を「イノベーション教育科目」へ変更
- ・「地域課題実習Ⅱ」の科目区分を「イノベーション教育科目」へ変更
- ・「都市と建築」の科目区分を「人文社会系」から「自然科学系」へ変更
- ・「木材と人間」の科目区分を「人文社会系」から「自然科学系」へ変更

【配当年次の変更】

全学教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「国際理解 台湾の文化と社会」配当年次を1～4年次から2～4年次へ変更。
- ・「国際理解 日韓比較文化論」配当年次を1～4年次から2～4年次へ変更。
- ・「アカデミック・プレゼンテーションスキル」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更
- ・「グローバルキャリア向け英文読解と要約」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更
- ・「グローバルワーク向け英文読解と要約」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更
- ・「ビジネス・プレゼンテーションスキル」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更
- ・「インドネシア事情」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更
- ・「パラグアイ事情」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更。
- ・「ブラジル事情」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更。
- ・「ベトナム事情」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更。

学部教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「建築と都市のメディア・デザインⅠ」の配当年次を2～4年次から3～4年次へ変更。

- ・「建築と都市のメディア・デザインⅡ」の配当年次を２～４年次から３～４年次へ変更。
- ・「社会デザイン・フューチャーセッション」の配当年次を１年次から２年次へ変更。

【開講タームの変更】

全学教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「色彩論」の開講タームを「④～⑤」から「①～②」へ変更
- ・「心理学Ｂ」の開講ターム「①～②」の追加。
- ・「日本の言語」の開講タームを「①～②」から「④～⑤」へ変更
- ・「民族音楽学入門」の開講タームを「①～②」から「④～⑤」へ変更
- ・「健康の科学」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「アラブの言語」の開講ターム④～⑤から①～②へ変更
- ・「パラグアイ事情」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「ブラジル事情」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「ベトナム事情」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更

担当教員の体調不良により「多言語・多文化運用演習Ｂ」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更

学部教育科目の教育効果を高めるため以下の科目について変更した。

- ・「建築と都市のメディア・デザインⅠ」の開講タームを①から④へ変更。
- ・「建築と都市のメディア・デザインⅡ」の開講タームを②から④へ変更。
- ・「都市生態学」の開講タームを⑤から④へ変更。
- ・「微分方程式Ⅰ」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「自然環境リスク共生概論Ｂ（生物と環境）」の開講タームを①から④へ変更。

【科目の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「ESD（持続可能発展教育）入門」を追加。
- ・「アントレプレナー入門」を追加。
- ・「インクルーシブ教育入門」を追加。
- ・「学外活動（教育ボランティア）」を追加。
- ・「学校教育最前線」を追加。
- ・「神奈川のみらい」を追加。
- ・「基礎造形Ｂ」を追加。
- ・「教育学（教育と人間）」を追加。
- ・「行政組織と公務員」を追加。
- ・「経営者の役割と従業員の役割」を追加。
- ・「経済Ⅰ」を追加。
- ・「経済Ⅱ」を追加。
- ・「現代社会論」を追加。
- ・「現代と法」を追加。
- ・「国語・国文学Ⅰ」を追加。
- ・「国語・国文学Ⅱ」を追加。
- ・「国際理解 在日・日本語文学概論」を追加。
- ・「国際理解 日中比較文化論」を追加。
- ・「国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解」を追加。
- ・「実践新商品企画」を追加。
- ・「社会科学概論Ⅰ」を追加。
- ・「社会科学概論Ⅱ」を追加。
- ・「社会学Ⅰ」を追加。
- ・「社会学Ⅱ」追加。
- ・「社会心理学入門」を追加。
- ・「障害と周辺領域Ⅰ」を追加。
- ・「心理学」を追加。
- ・「心理学Ａ」を追加。
- ・「世界の音楽と文化」を追加。
- ・「戦争文化論」を追加。

- ・「哲学Ⅰ」を追加。
- ・「哲学Ⅱ」を追加。
- ・「特別支援教育入門」を追加。
- ・「日本語を教えよう」を追加。
- ・「日本近現代音楽史」を追加。
- ・「日本の古典文学」を追加。
- ・「美学及び美術史Ⅰ」を追加。
- ・「美学及び美術史Ⅱ」を追加。
- ・「人と動物の幸せな共生を考える」を追加。
- ・「法学」を追加。
- ・「法学概論」を追加。
- ・「歴史Ⅰ」を追加。
- ・「歴史Ⅱ」を追加。
- ・「論理・倫理Ⅰ」を追加。
- ・「論理・倫理Ⅱ」を追加。
- ・「POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作」を追加。
- ・「安全・環境と社会」を追加。
- ・「おいしさの科学」を追加。
- ・「応用気象学」を追加。
- ・「海事技術史」を追加。
- ・「科学技術史」を追加。
- ・「がんの生物学」を追加。
- ・「機械工学と社会とのかかわり合い」を追加。
- ・「気象学入門」を追加。
- ・「基礎から学ぶ化学」を追加。
- ・「居住環境論」を追加。
- ・「経済・経営のための基礎数学Ⅰ」を追加。
- ・「経済・経営のための基礎数学Ⅱ」を追加。
- ・「コンピュータシステムとコミュニケーション」を追加。
- ・「コンピュータで学ぶ統計学A」を追加。
- ・「コンピュータで学ぶ統計学B」を追加。
- ・「情報通信技術が培う近未来医療」を追加。
- ・「進化生物学」を追加。
- ・「進化と生物多様性」を追加。
- ・「図形科学」を追加。
- ・「生態工学」を追加。
- ・「トポロジー」を追加。
- ・「物質工学と社会」を追加。
- ・「物質と量子の相互作用 ～機器分析を始める前に」を追加。
- ・「プログラミングによる思考と表現の基礎」を追加。
- ・「名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA」を追加。
- ・「名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB」を追加。
- ・「グローバル化と日本人」を追加。
- ・「日本事情 日本の舞台芸術」を追加。
- ・「日本事情 日本の企業システム」を追加。
- ・「日本語中級H」を追加。
- ・「日本語上級L」を追加。
- ・「日本語上級M」を追加。
- ・「日本語上級N」を追加。

【開講クラス及び担当教員の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目について開講クラスを増やし、担当教員を増員した。

- ・「健康スポーツ演習B」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語プレゼンテーション」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語ライティング」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語LR」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。

- ・「自立英語」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「朝鮮語実習１」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「朝鮮語実習２」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「イスパニア語実習１」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「イスパニア語実習２」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。

【その他の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の変更を行った。

- ・「インドネシア事情」の単位数を２単位から１単位へ変更。
- ・a, bの区分を廃止し、「ドイツ語実習１」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「ドイツ語実習２」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「フランス語実習１」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「フランス語実習２」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「中国語実習１」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「中国語実習２」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「ロシア語実習１」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「ロシア語実習２」に統一

【平成３０年度】

【専任教員等の配置の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「経済学の諸課題Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ変更。
- ・「経済学の諸課題Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ変更。
- ・「法と人間」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ変更。
- ・「環境リスクとつきあうⅠ」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼４」へ変更。
- ・「健康の科学」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼４」へ変更。
- ・「材料学入門」専任教員等の配置を「兼９」から「兼１０」へ変更。
- ・「生物の世界Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼７」から「兼８」へ変更。

教員の新規採用により、以下の科目について変更した。

- ・「建築の環境と防災」の専任教員等の配置を「兼８」から「兼９」へ変更。
- ・「国土学とグローバル社会Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授４」から「教授５」へ変更。
- ・「国土学とグローバル社会Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授４」から「教授５」へ変更。
- ・「地質リスクマネジメントⅠ」の専任教員等の配置を「兼１」から「准教授１」へ変更。
- ・「地質リスクマネジメントⅡ」の専任教員等の配置を「兼１」から「准教授１」へ変更。
- ・「社会デザイン・フューチャーセッション」の専任教員等の配置を「兼１８」から「兼１９」へ変更。
- ・「都市基盤材料複合力学」の専任教員等の配置を「兼１」から「教授１」へ変更。
- ・「海外インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授５，准教授６」から「教授６，准教授７」へ変更。
- ・「学外インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授５，准教授６」から「教授６，准教授７」へ変更。
- ・「国際基盤工学実習」の専任教員等の配置を「教授５，准教授６」から「教授６，准教授７」へ変更。
- ・「国際連携科目（海外拠点）」の専任教員等の配置を「教授５，准教授６」から「教授６，准教授７」へ変更。
- ・「鉄筋コンクリート構造」の専任教員等の配置を「兼１」から「教授１」へ変更。
- ・「地震防災都市論Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼１」から「教授１」へ変更。
- ・「地震防災都市論Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼１」から「教授１」へ変更。
- ・「地盤リスク工学Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼１」から「准教授１」へ変更。
- ・「地盤リスク工学Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼１」から「准教授１」へ変更。
- ・「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授５，准教授６」から「教授６，准教授７」へ変更。
- ・「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授５，准教授６」から「教授６，准教授７」へ変更。
- ・「都市環境実験・演習A」の専任教員等の配置を「教授３，准教授４，兼１」から「教授３，准教授５」へ変更。
- ・「都市環境実験・演習B」の専任教員等の配置を「教授２，准教授２，兼１」から「教授３，准教授２」へ変更。
- ・「都市基盤安全学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授５，准教授６」から「教授６，准教授７」へ変更。
- ・「都市基盤安全学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授５，准教授６」から「教授６，准教授７」へ変更。

教員の海外研修対応のため、以下の科目について変更した。

- ・「都市基盤水理学」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１，准教授１」へ変更。

- ・「水理学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１，准教授１」へ変更。

【科目名称の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「心理学史入門」の科目名称を「心理学史」へ変更。
- ・「Webページ作成入門」の科目名称を「はじめてのWebページ」へ変更。
- ・「食環境論」の科目名称を「食教育論」へ変更。
- ・「ESD（持続可能発展教育）入門」の科目名称を「ESD（持続可能な発展のための教育）入門」へ変更。
- ・「台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と歴史）」の科目名称を「台湾事情」へ変更。

【科目区分の変更】

学部教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「メタデータ分析とリスク予測」の科目区分をグローバル・ローカル関連科目から「リスク共生関連科目」へ変更。

【配当年次の変更】

全学教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「韓国事情」の配当年次を２～４年次から１～４年次へ変更。
- ・「都市リスクの空間分析とマネジメントＡ」の配当年次を２年次から２・３年次へ変更。

【開講タームの変更】

全学教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「現代芸術論」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「社会科学概論Ｂ」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「宗教学」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「神奈川のみらい」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「心理学Ａ」の開講タームを④～⑤から①～②タームへ変更。
- ・「生物地理学入門」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「ベトナム事情」の開講タームを③から④～⑤へ変更。
- ・「ブラジル事情」の開講タームを④～⑤から③へ変更
- ・「自立英語」の開講タームを①～②へ変更
- ・「フランス語実習１」の開講タームを①～②へ変更
- ・「フランス語実習２」の開講タームを④～⑤へ変更
- ・「中国語実習１」の開講タームを①～②へ変更
- ・「中国語実習２」の開講タームを④～⑤へ変更
- ・「ロシア語実習１」の開講タームを①～②へ変更
- ・「ロシア語実習２」の開講タームを④～⑤へ変更
- ・「日本語上級Ｃ」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本語上級Ｅ」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本語演習Ａ」の開講タームに①～②を追加。

学部教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「シミュレーションのためのリテラシーⅠ」の開講タームを④から②へ変更。
- ・「シミュレーションのためのリテラシーⅡ」の開講タームを⑤から②へ変更。
- ・「社会調査法Ｂ」の開講タームを①から②へ変更。
- ・「企業経営とオペレーション」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「関数論」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「構造力学演習」の開講タームを④から⑤へ変更。
- ・「土質力学Ⅱ」の開講タームを②から①へ変更。
- ・「建築と都市のメディア・デザインⅡ」の開講タームを④から⑤へ変更。
- ・「建設材料とリサイクルⅡ」の開講タームを②から①へ変更。
- ・「都市基盤解析論」の開講タームを②から①～②へ変更。
- ・「都市基盤英語Ａ」の開講タームを⑤から①へ変更。

【科目の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「歌の魅力」を追加。

- ・「家庭科で考えるこれからの人生」を追加。
- ・「現代の経営と社会」を追加。
- ・「国際理解 日韓関係論」を追加。
- ・「国際理解 平和教育概論」を追加。
- ・「古代ギリシアの神話と歴史」を追加。
- ・「古代ローマの伝説と歴史」を追加。
- ・「コミュニケーションとしての法哲学」を追加。
- ・「実践地域と起業」を追加。
- ・「フラクタル」を追加。
- ・「文系のための生物科学と生物教育」を追加。
- ・「電子情報システム概論」を追加。
- ・「コミュニケーション能力・実践の再考」を追加。
- ・「YNUの研究者と語るー今、そして少し先の未来ー」を追加。
- ・「海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ」を追加。
- ・「海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ」を追加。
- ・「グローバル・シティズンシップ」を追加。
- ・「海外中国語研修B」を追加。
- ・「ギリシア語実習」を追加。
- ・「ラテン語実習」を追加。

【開講クラス及び担当教員の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目について開講クラスを増やし、担当教員を増員した。

- ・「英語プレゼンテーション」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語ライティング」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語LR」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「自立英語」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語演習1a」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語演習1b」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語演習1c」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「フランス語実習1, 2」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「中国語実習1, 2」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「中国語演習」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「ロシア語実習1, 2」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「朝鮮語実習1, 2」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。

【令和元年度】

【専任教員等の配置の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「学校教育最前線」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」へ変更。
- ・「環境リスクとつきあうⅡ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」へ変更。
- ・「名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」へ変更。
- ・「名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」へ変更。
- ・「健康スポーツ演習B」の専任教員等の配置を「兼18」から「兼17」に修正。
- ・「英語ライティング」の専任教員等の配置を「兼22」から「兼21」へ変更。
- ・「英語LR」の専任教員等の配置を「兼20」から「兼19」へ変更。
- ・「自立英語」の専任教員等の配置を「兼20」から「兼19」へ変更。
- ・「英語演習1a」の専任教員等の配置を「兼15」から「兼10」へ変更。
- ・「英語演習1b」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼8」へ変更。
- ・「英語演習1c」の専任教員等の配置を「兼10」から「兼11」へ変更。
- ・「中国語演習」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」へ変更。
- ・「中国語発展演習」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」へ変更。
- ・「朝鮮語演習」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ修正。

教員の昇任および辞任により、以下の科目について変更した。

- ・「海外インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授6, 准教授7」から「教授7, 准教授5」へ変更。

- ・「学外インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授 6，准教授 7」から「教授 7，准教授 5」へ変更。
- ・「国際基盤工学実習」の専任教員等の配置を「教授 6，准教授 7」から「教授 7，准教授 5」へ変更。
- ・「国際連携科目（海外拠点）」の専任教員等の配置を「教授 6，准教授 7」から「教授 7，准教授 5」へ変更。
- ・「都市基盤安全学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授 6，准教授 7」から「教授 7，准教授 5」へ変更。
- ・「都市基盤安全学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授 6，准教授 7」から「教授 7，准教授 5」へ変更。

教員の昇任により、以下の科目について変更した。

- ・「建設材料とリサイクルⅠ」の専任教員等の配置を「准教授 1」から「教授 1」へ変更。
- ・「建設材料とリサイクルⅡ」の専任教員等の配置を「准教授 1」から「教授 1」へ変更。
- ・「都市環境実験・演習 B」の専任教員等の配置を「教授 4，准教授 1」から「教授 5」へ変更。
- ・「土木史と文明Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授 1」から「教授 1」へ変更。
- ・「土木史と文明Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授 1」から「教授 1」へ変更。
- ・「メンテナンス工学Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授 1」から「教授 1」へ変更。
- ・「メンテナンス工学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授 1」から「教授 1」へ変更。
- ・「卒業研究 A」の専任教員等の配置を「教授 6，准教授 7」から「教授 7，准教授 5」へ変更。
- ・「卒業研究 B」の専任教員等の配置を「教授 6，准教授 7」から「教授 7，准教授 5」へ変更。
- ・「都市創成技術（建築都市・環境学）」の専任教員等の配置を「准教授 1」から「教授 1」へ変更。

担当科目の追加により、以下の科目について変更した。

- ・「地域連携と都市再生 A【ヨコハマ地域学】」の専任教員等の配置を「兼 2」から「兼 3」へ変更
- ・「都市基盤材料複合力学」の専任教員等の配置を「教授 1」を「教授 2」へ変更。
- ・「鉄筋コンクリート構造」の専任教員等の配置を「教授 1」を「教授 2」へ変更。

【科目名称の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「ESD（持続可能な発展のための教育）入門」の科目名称を「ESD（持続可能な開発のための教育）と消費者教育」へ変更。
- ・「社会生活と法」の科目名称を「家族生活と法」へ変更。

【科目区分の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「ESD（持続可能な開発のための教育）と消費者教育」の科目区分を基礎科目（人文社会系）からイノベーション教育科目（入門的基幹知）へ変更。

【開講タームの変更】

- ・「社会科学概論 B」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「社会科学の歴史」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「心理学 B」の開講タームを①～②、④～⑤から①～②へ変更。
- ・「心理学史」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本近現代史」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「法と人間」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「民族音楽学入門」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「学校教育最前線」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「論理・倫理Ⅰ」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「ICTプロジェクト」の開講タームを③から⑥へ変更。
- ・「日本語上級 H」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「日本語上級Ⅰ」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本語演習 A」の開講タームを①～②、④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本語演習 C」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「合意形成論」の開講タームを②から⑤へ変更。
- ・「都市基盤応用数学Ⅰ」の開講タームを①から④へ変更。
- ・「都市基盤応用数学Ⅱ」の開講タームを②から⑤へ変更。
- ・「応用数学」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「海外インターンシップ」の開講タームを①～②から③へ変更。
- ・「学外インターンシップ」の開講タームを①～②から③へ変更。
- ・「河川工学」の開講タームを④から⑤へ変更。
- ・「環境アセスメント」の開講タームを①から④へ変更。

- ・「環境水理学Ⅰ」の開講タームを①から④へ変更。
- ・「環境水理学Ⅱ」の開講タームを②から⑤へ変更。
- ・「合意形成論」の開講タームを②から⑤へ変更。
- ・「公共交通工学」の開講タームを④～⑤から②へ変更。
- ・「構造力学Ⅲ」の開講タームを①から③へ変更。
- ・「構造力学Ⅳ」の開講タームを②から④へ変更。
- ・「交通工学技術論」の開講タームを④から⑤へ変更。
- ・「交通工学理論」の開講タームを⑤から④へ変更。
- ・「水文水資源学」の開講タームを⑤から④へ変更。
- ・「都市環境実験・演習Ａ」の開講タームを①から①～②へ変更。
- ・「都市環境実験・演習Ｂ」の開講タームを②から①～②へ変更。
- ・「都市交通計画」の開講タームを④から①へ変更。
- ・「途上国における都市づくりⅠ」の開講タームを④から①へ変更。
- ・「途上国における都市づくりⅡ」の開講タームを⑤から②へ変更。

【科目の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「国際理解 芸術による社会変革ソーシャルインクルージョン入門」を追加
- ・「〈良い議論〉をするための法哲学」を追加
- ・「アート・マネジメント」を追加
- ・「子どもの発達や課題の理解」を追加
- ・「家族生活と法」を追加
- ・「食育」を追加
- ・「例からはじめる微分積分」を追加
- ・「科学文章の書き方－悪文から学ぶ－」を追加
- ・「デジタルクリエイティブ基礎」を追加
- ・「海洋地質学入門」を追加
- ・「天才科学者列伝」を追加
- ・「数学の見方」を追加
- ・「生涯発達の特徴と課題」を追加
- ・「現代社会と心理学」を追加
- ・「ESD（持続可能な開発のための教育）と消費者教育」を追加
- ・「Global Economy」を追加
- ・「スキル向上につなげる「英語」」を追加
- ・「国際イノベーションマネジメント論」を追加
- ・「技術経営論」を追加
- ・「地域課題実習Ⅲ」を追加
- ・「地域課題実習Ⅳ」を追加
- ・「工業経営」を追加
- ・「Zero Carbon Yokohama ―文理融合・産官学民で考えるサステナビリティ―」を追加
- ・「イノベーション・マネジメント概論」を追加
- ・「イノベーションと社会」を追加
- ・「日本語上級0」を追加

学部教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「特別講義－建設技術の最新動向と社会貢献」を追加

【令和２年度】

【専任教員等の配置の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「学校教育最前線」の専任教員等の配置を「兼６」から「兼５」へ変更。
- ・「アート・マネジメント」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ変更。
- ・「天才科学者列伝」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼１」へ変更。
- ・「グローバル人材と持続的開発：JICE連携講座」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」へ変更。
- ・「健康スポーツ演習B」の専任教員等の配置を「兼１７」から「兼１５」に修正。

- ・「英語ライティング」の専任教員等の配置を「兼２１」から「兼２０」へ変更。
- ・「自立英語」の専任教員等の配置を「兼１９」から「兼１８」へ変更。
- ・「英語演習１a」の専任教員等の配置を「兼１０」から「兼１１」へ変更。
- ・「英語演習１b」の専任教員等の配置を「兼８」から「兼１１」へ変更。
- ・「中国語実習１」の専任教員等の配置を「兼１１」から「兼９」へ変更。
- ・「中国語実習２」の専任教員等の配置を「兼１１」から「兼９」へ変更。
- ・「朝鮮語実習１」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ修正。
- ・「朝鮮語実習２」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ修正。
- ・「朝鮮語演習」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ修正。
- ・「イスパニア語実習１」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ修正。
- ・「イスパニア語実習２」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ修正。

教員の新規採用および学部教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「プレストレストコンクリート構造」の専任教員等の配置を「兼３」から「准教授１，兼１」へ修正。

教員の昇任および学部教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「都市環境実験・演習A」の専任教員等の配置を「教授３，准教授５，兼１」から「教授４，准教授４」へ修正。

教員の昇任および新規採用により、以下の科目について変更した。

- ・「海外インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授７，准教授５」から「教授８，准教授６」へ変更。
- ・「学外インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授７，准教授５」から「教授８，准教授６」へ変更。
- ・「国際基盤工学実習」の専任教員等の配置を「教授７，准教授５」から「教授８，准教授６」へ変更。
- ・「国際連携科目（海外拠点）」の専任教員等の配置を「教授７，准教授５」から「教授８，准教授６」へ変更。
- ・「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授７，准教授５」から「教授８，准教授６」へ変更。
- ・「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授７，准教授５」から「教授８，准教授６」へ変更。
- ・「都市基盤安全学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授７，准教授５」から「教授８，准教授６」へ変更。
- ・「都市基盤安全学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授７，准教授５」から「教授８，准教授６」へ変更。

教員の昇任により、以下の科目について変更した。

- ・「環境アセスメント」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」へ変更
- ・「合意形成論」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」へ変更
- ・「途上国における都市づくりⅠ」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」へ変更
- ・「途上国における都市づくりⅡ」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」へ変更
- ・「都市基盤英語A」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」へ変更

教員の新規採用により、以下の科目について変更した。

- ・「複合構造」の専任教員等の配置を「兼３」から「准教授１」へ修正。
- ・「建設材料とリサイクルⅠ」の専任教員等の配置を「教授１」から「教授１，准教授１」へ修正。
- ・「建設材料とリサイクルⅡ」の専任教員等の配置を「教授１」から「教授１，准教授１」へ修正。
- ・「コンクリート工学演習」の専任教員等の配置を「配置無し」から「准教授１」へ修正。
- ・「都市環境実験・演習B」の専任教員等の配置を「教授４，准教授１」から「教授４，准教授２」へ修正。
- ・「都市基盤英語B」の専任教員等の配置を「教授１」から「教授１，准教授１」へ修正。

【開講タームの変更】

全学教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「経営者から学ぶリーダーシップと経営理論」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「色彩論」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「心理学B」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「法と人間」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「ヨーロッパ文学」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「神奈川の未来」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「経営者の役割と従業員の役割」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「現代と法」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「日本語を教えよう」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「衣生活の科学」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「気象学入門」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更

- ・「木材と人間」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「知的財産権」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「工業経営」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「グローバルキャリア向け英文読解と要約」の開講タームを①～②から⑥へ変更
- ・「ビジネス・プレゼンテーションスキル」の開講タームを①～②から⑥へ変更
- ・「現場から考える国際開発協力：JICA連携講座」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「グローバル人材と持続的開発：JICE連携講座」の開講タームを④～⑤から③へ変更

学部教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「シミュレーションのための情報リテラシーⅠ」の開講タームを①から⑤へ変更
- ・「シミュレーションのための情報リテラシーⅡ」の開講タームを②から⑤へ変更
- ・「GISによる地域解析概論」の開講タームを①～②から⑥へ変更
- ・「社会デザイン・フューチャーセッション」の開講タームを③から④～⑤へ変更
- ・「構造リスク設計論Ⅱ」の開講タームを②から④へ変更
- ・「土質力学Ⅱ」の開講タームを①から②へ変更
- ・「気象災害リスクⅠ」の開講タームを①から④へ変更
- ・「気象災害リスクⅡ」の開講タームを②から⑤へ変更
- ・「測量学実習Ⅰ」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「測量学実習Ⅱ」の開講タームを③から⑥へ変更
- ・「都市水害防災Ⅰ」の開講タームを④から①へ変更
- ・「都市水害防災Ⅱ」の開講タームを⑤から②へ変更

【科目の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「イタリア歌曲入門 ―歌詞をよむ―」を追加
- ・「美術と社会」を追加
- ・「歴史」を追加
- ・「国際理解 中国語圏の歴史と文化」を追加
- ・「国際理解 日韓関係論」を追加
- ・「社会分析のための統計基礎」を追加
- ・「学校教育と子どもの発達・教師の成長」を追加
- ・「手話入門」を追加
- ・「広くて深いカリキュラム（教育課程）論」を追加
- ・「社会学」を追加
- ・「障害者とともに考えるSDGsと共生社会」を追加
- ・「JASPによるデータ分析」を追加
- ・「小学校プログラミング教育」を追加
- ・「化学」を追加
- ・「情報セキュリティの基礎」を追加
- ・「情報ネットワークシステムの基礎」を追加
- ・「水と生活科学」を追加
- ・「オリンピック・パラリンピックから考えるダイバーシティ」を追加
- ・「科学技術の過去・現在・未来」を追加
- ・「ESD(持続可能な開発のための教育)と文化史」を追加
- ・「海と地域のつながりと活性化」を追加
- ・「経営者が語るこれからの企業戦略・イノベーションと若者へのメッセージ」を追加
- ・「横浜市における地球温暖化対策ワークショップ」を追加
- ・「多様性を尊重する成熟社会とその基盤」を追加
- ・「CSR/CSV and Japanese Companies」を追加
- ・「YNUグローバル・コンピテンシー・プログラム」を追加

(注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
- ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
24 科目	352 科目	0 科目	376 科目	24 科目 []	476 科目 [124]	0 科目 []	500 科目 [124]	

（注）・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに， [] 内に， 設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例： 1 科目減の場合： △ 1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	基礎造形 A	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
2	生涯発達論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
3	職業と教育	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
4	水彩画基礎技術	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
5	地誌学概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
6	ヨーロッパ近現代史	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
7	横浜学―地域の再発見―	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
8	インクルーシブ教育入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
9	基礎造形 B	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
10	国際理解 在日・日本語文学概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
11	国際理解 日中比較文化論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
12	国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
13	社会学 I	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
14	社会学 II	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
15	社会心理学入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
16	世界の音楽と文化	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
17	哲学 I	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
18	哲学 II	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
19	日本近現代音楽史	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
20	美学及び美術史 I	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
21	美学及び美術史 II	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
22	歴史 I	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
23	歴史 II	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
24	歌の魅力	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
25	家庭科で考えるこれからの人生	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
26	現代の経営と社会	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
27	国際理解 日韓関係論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
28	国際理解 平和教育概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
29	コミュニケーションとしての法哲学	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
30	実践地域と起業	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
31	国際理解 芸術による社会変革ソーシャルインクルージョン入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
32	〈良い議論〉をするための法哲学	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
33	子どもの発達や課題の理解	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
34	はじめてのWebページ作成	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
35	環境化学概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
36	実験で学ぶ物理学 B	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
37	情報セキュリティ入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
38	情報ネットワークシステム入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
39	POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
40	情報通信技術が培う近未来医療	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
41	トポロジー	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
42	文系のための生物科学と生物教育	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
43	例からはじめる微分積分	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり

44	デジタルクリエイティブ基礎	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
45	コミュニケーション能力・実践の再考	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
46	YNUの研究者と語る一今、そして少し先の未来ー	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
47	生涯発達の特徴と課題	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
48	オリンピック・パラリンピックから考えるダイバーシティ	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
49	Zero Carbon Yokohamaー文理融合・産官学民で考える9対代9対ー	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
50	システム・エンジニアリング	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
51	グローバルビジネス・コミュニケーション	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
52	まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
53	まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
54	ライフキャリアを考える	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
55	生涯設計とグローバルキャリアデザイン	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
56	アカデミック・プレゼンテーションスキル	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
57	外国語による異文化間理解	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
58	グローバルワーク向け英文読解と要約	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
59	海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ	1	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
60	日本事情 日本の舞台芸術	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
61	ギリシャ語	1	2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
62	ラテン語	1	2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
63	日本語中級B	1	1・2	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり
64	日本語上級C	1	1・2・3	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり
65	日本語上級G	2	1・2・3	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり
66	日本語上級L	1	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり
67	日本語上級N	1	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	数理科学Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
2	数理科学Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
3	線形代数Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
4	線形代数Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
5	体験物理科学A	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
6	体験物理科学B	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
7	統計学ⅠーA	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
8	統計学ⅡーA	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
9	微分積分Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
10	微分積分Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
11	文系のための数学入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
12	ドイツ語実習1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
13	ドイツ語実習2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
14	ドイツ語実習1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
15	ドイツ語実習2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
16	フランス語実習1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
17	フランス語実習1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)

18	フランス語実習2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
19	フランス語実習2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
20	中国語実習1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
21	中国語実習2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
22	中国語実習1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
23	中国語実習2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
24	ロシア語実習1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
25	ロシア語実習1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
26	ロシア語実習2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
27	ロシア語実習2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
28	現代の社会と会計	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (30)
29	朝鮮語発展演習	2	2・3・4	一般	選択	教員の退職により科目の廃止 (30)
30	経済・経営のための基礎数学Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	教員の退職により科目の廃止 (元)
31	経済・経営のための基礎数学Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	教員の退職により科目の廃止 (元)
32	日本の古典文学	2	1・2・3・4	一般	選択	教員の退職により科目の廃止 (元)

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

十分な数の代替科目を追加しているため、学生の履修に影響はない。
履修案内、時間割表に明示するとともに、掲示板にて周知した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{99}{376} = \boxed{26.32} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容					備考	
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計		宿舍敷地の売却等による増減（元）	
	校 舎 敷 地	329,163335,097 m ²	— m ²	— m ²	329,163335,097 m ²			
	運動場用地	89,916 m ²	— m ²	— m ²	89,916 m ²			
	小 計	419,079425,013 m ²	— m ²	— m ²	419,079425,013 m ²			
	そ の 他	244,135237,446 m ²	— m ²	— m ²	244,135237,446 m ²			
	合 計	663,214662,459 m ²	— m ²	— m ²	663,214662,459 m ²			
(2)校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計		改修等による増（元）	
		175,737 175,694 m ² (m ²)	— m ² (m ²)	— m ² (m ²)	175,737 175,694 m ² (m ²)			
(3)教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体	
		115412113室 115412113室	169462153室 169462153室	668653770室 668653770室	252831室 (補助職員 1048人)	1044室 (補助職員 04人)	改修等による増減（元） 改修等による増減（2）	
(4)専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		専任教員の新規採用による(30)	
		都市科学部			74 73 74 室		専任教員の新規採用および定年退職による(2)	
(5)図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	都市科学部 〔附属図書館〕	1,337,756〔508,893〕 1,326,198〔507,011〕 1,331,422〔506,603〕	34,493〔19,515〕 34,780〔20,259〕 35,469〔20,906〕	12,506〔11,935〕 12,662〔12,655〕 13,326〔13,318〕	8,859 9,031 9,156	3,802 4,355	40	
		1,337,756〔508,893〕 1,326,198〔507,011〕 1,331,422〔506,603〕	34,493〔19,515〕 34,780〔20,259〕 35,469〔20,906〕	12,506〔11,935〕 12,662〔12,655〕 13,326〔13,318〕	8,859 9,031 9,156	3,802 4,355	(40)	
	計	1,337,756〔508,893〕 1,326,198〔507,011〕 1,331,422〔506,603〕	34,493〔19,515〕 34,780〔20,259〕 35,469〔20,906〕	12,506〔11,935〕 12,662〔12,655〕 13,326〔13,318〕	8,859 9,031 9,156	3,802 4,355	(40)	
(6)図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		
		15,463 15,336 m ²		1,472 席 1,471 1,454		1,346,389 冊 1,343,409 1,309,125		
(7)体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				
		3,882 m ²		1,472 席		1,346,389 冊		
(8)経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（1）校地等」及び「（2）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
 - ・ 「（5）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（2）」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「（8）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	横 浜 国 立 大 学										備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編 入 学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍		年度	年度		
教育学部		230	－	920		1.03	1.06	－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 2号	
学校教育課程	4	230	－	920	学士(教育)	1.03	1.06	－	平成10年度		
教育人間科学部		－	－	－		－	－	－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 2号	平成29年学生募集停止
人間文化課程	4	－	－	－	学士(教養)	－	－	－	平成23年度		
経済学部		238	3年次15	982		1.07	1.06	－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 3号	
経済学科	4	238	3年次15	982	学士(経済学)	1.07	1.06	－	平成29年度		
経済システム学科	4	－	－	－	学士(経済学)	－	－	－	平成16年度		平成29年学生募集停止
国際経済学科	4	－	－	－	学士(経済学)	－	－	－	平成16年度		平成29年学生募集停止
経営学部		287	－	1148		1.03	1.03	－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 4号	
経営学科	4	287	－	1148	学士(経営学)	1.03	1.03	－	平成29年度		
経営学科(昼間主コース)	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	昭和42年度		平成29年学生募集停止
経営学科(夜間主コース)	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	平成3年度		平成29年学生募集停止
会計・情報学科	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	平成3年度		平成29年学生募集停止
経営システム科学科	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	平成3年度		平成29年学生募集停止
国際経営学科	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	平成3年度		平成29年学生募集停止
理工学部		659	－	2636		1.01	1.02	－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 5号	
機械・材料・海洋系学科	4	185	－	740	学士(工学)	1.00	0.97	－	平成29年度		
化学・生命系学科	4	187	－	748	学士(理学、工学)	1.01	1.03	－	平成23年度		
数物・電子情報系学科	4	287	－	1148	学士(理学、工学)	1.01	1.05	－	平成23年度		
建築都市・環境系学科	4	－	－	－	学士(理学、工学)	－	－	－	平成23年度		平成29年学生募集停止
都市科学部		248	2年次2 3年次5	1008		0.99	0.95	－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 6号	
都市社会共生学科	4	74	－	296	学士(学術)	0.95	0.82	－	平成29年度		
建築学科	4	70	2年次2	286	学士(工学)	0.97	0.95	－	平成29年度		
都市基盤学科	4	48	3年次5	202	学士(工学)	1.02	1.02	－	平成29年度		
環境リスク共生学科	4	56	－	224	学士(環境学)	1.03	1.05	－	平成29年度		
大学全体	－	1662	2年次2 3年次20	6694	－	－	－	－	－	－	

大 学 の 名 称	横 浜 国 立 大 学										備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収 容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所 在 地	
教育学研究科	年	人	年次 人	人		倍					
教育実践専攻(修士課程)	2	100	－	200	修士(教育学)	1.00	0.97	－	平成23年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	
高度教職実践専攻 (専門職学位課程)	2	85	－	170	教職修士(専門職)	1.06	1.13	－	平成29年度		
国際社会科学府		15	－	30							
経済学専攻(博士課程前期)	2	143	－	316	修士(経済学)	0.98	0.89	－	平成25年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号	
経営学専攻(博士課程前期)	2	38	－	76	修士(経営学)	0.95	0.96	－	平成25年度		
国際経済法学専攻(博士課程前期)	2	50	－	100	修士(法学、国際経済法学、学術)	0.98	1.00	－	平成25年度		
経済学専攻(博士課程後期)	3	25	－	50	博士(経済学、学術)	0.53	0.30	－	平成25年度		
経営学専攻(博士課程後期)	3	10	－	30	博士(経営学、学術)	0.60	0.58	－	平成25年度		
国際経済法学専攻(博士課程後期)	3	12	－	36	博士(法学、国際経済法学、学術)	0.49	0.12	－	平成25年度		
法曹実務専攻(専門職学位課程)	3	8	－	24	法務博士(専門職)	－	－	－	平成25年度		平成31年学生募集停止
国際社会科学研究科		－	－	－							
企業システム専攻(博士課程後期)	3	－	－	－	博士(経営学、学術)	－	－	－	平成11年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号	平成25年学生募集停止
国際経済法学専攻(博士課程後期)	3	－	－	－	博士(国際経済法学、学術)	－	－	－	平成11年度		平成25年学生募集停止
理工学府		403	－	847							
機械・材料・海洋系工学専攻(博士課程前期)	2	109	－	218	修士(工学)	1.01	1.00	－	平成30年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号	
化学・生命系理工学専攻(博士課程前期)	2	107	－	214	修士(理学、工学)	0.98	0.98	－	平成30年度		
数物・電子情報系理工学専攻(博士課程前期)	2	146	－	292	修士(理学、工学)	1.01	1.01	－	平成30年度		
機械・材料・海洋系工学専攻(博士課程後期)	3	11	－	33	博士(工学)	1.02	0.90	－	平成30年度		
化学・生命系理工学専攻(博士課程後期)	3	12	－	36	博士(理学、工学)	0.72	0.75	－	平成30年度		
数物・電子情報系理工学専攻(博士課程後期)	3	18	－	54	博士(理学、工学)	1.21	1.00	－	平成30年度		
工学府		－	－	－							
システム統合工学専攻(博士課程前期)	2	－	－	－	修士(工学、学術)	－	－	－	平成13年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号	平成30年学生募集停止
物理情報工学専攻(博士課程前期)	2	－	－	－	修士(工学、学術)	－	－	－	平成13年度		平成30年学生募集停止
機能発現工学専攻(博士課程後期)	3	－	－	－	博士(工学、学術)	－	－	－	平成13年度		平成30年学生募集停止
システム統合工学専攻(博士課程後期)	3	－	－	－	博士(工学、学術)	－	－	－	平成13年度		平成30年学生募集停止
物理情報工学専攻(博士課程後期)	3	－	－	－	博士(工学、学術)	－	－	－	平成13年度		平成30年学生募集停止
環境情報学府		206	－	445							
人工環境専攻(博士課程前期)	2	75	－	150	修士(環境学、工学、学術)	0.87	0.70	－	平成30年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番7号	
自然環境専攻(博士課程前期)	2	33	－	66	修士(環境学、理学、学術)	0.90	0.87	－	平成30年度		
情報環境専攻(博士課程前期)	2	65	－	130	修士(情報学、理学、学術)	0.92	0.86	－	平成30年度		
人工環境専攻(博士課程後期)	3	15	－	45	修士(環境学、工学、学術)	0.56	0.40	－	平成30年度		

自然環境専攻(博士課程後期)	3	6	—	18	博士(環境学、理学、学術)	1.27	1.00	—	平成30年度	
情報環境専攻(博士課程後期)	3	12	—	36	博士(情報学、理学、学術)	0.82	0.66	—	平成30年度	
情報メディア環境学専攻(博士課程前期)	2	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成13年度	平成30年学生募集停止
環境イノベーションマネジメント専攻(博士課程前期)	2	—	—	—	博士(環境学、技術経営、学術)	—	—	—	平成18年度	平成30年学生募集停止
環境リスクマネジメント専攻(博士課程前期)	2	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成18年度	平成30年学生募集停止
環境生命学専攻(博士課程後期)	3	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成13年度	平成30年学生募集停止
環境システム学専攻(博士課程後期)	3	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成13年度	平成30年学生募集停止
情報メディア環境学専攻(博士課程後期)	3	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成13年度	平成30年学生募集停止
環境イノベーションマネジメント専攻(博士課程後期)	3	—	—	—	博士(環境学、技術経営、学術)	—	—	—	平成18年度	平成30年学生募集停止
環境リスクマネジメント専攻(博士課程後期)	3	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成18年度	平成30年学生募集停止
都市イノベーション学府		117	—	246				—		
建築都市文化専攻(博士課程前期)	2	68	—	136	修士(工学、学術)	1.01	1.02	—	平成23年度	
都市地域社会専攻(博士課程前期)	2	37	—	74	修士(工学、学術)	1.18	1.08	—	平成23年度	
都市イノベーション専攻(博士課程後期)	3	12	—	36	博士(工学、学術)	1.33	0.58	—	平成23年度	
大学院全体	—	969	—	2054	—	—	—	—	—	—

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
 (専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等										
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名													
専	准教授	松行（村上）美帆子 ＜平成29年4月＞	専	准教授	松行（村上）美帆子 ＜平成29年4月＞	専	准教授	松行（村上）美帆子 ＜平成29年4月＞	専	教授	松行（村上）美帆子 ＜平成29年4月＞	専	教授	松行（村上）美帆子 ＜平成29年4月＞										
		海外インターンシップ			海外インターンシップ			海外インターンシップ			海外インターンシップ			海外インターンシップ										
		学外インターンシップ			学外インターンシップ			学外インターンシップ			学外インターンシップ			学外インターンシップ										
		環境アセスメント			環境アセスメント			環境アセスメント			環境アセスメント			環境アセスメント										
		合意形成論			合意形成論			合意形成論			合意形成論			合意形成論										
		国際基盤工学実習			国際基盤工学実習			国際基盤工学実習			国際基盤工学実習			国際基盤工学実習										
		国際連携科目（海外拠点）			国際連携科目（海外拠点）			国際連携科目（海外拠点）			国際連携科目（海外拠点）			国際連携科目（海外拠点）										
		都市環境実験・演習A			都市環境実験・演習A			都市環境実験・演習A			都市環境実験・演習A			都市環境実験・演習A										
		都市基盤安全学入門Ⅰ			都市基盤安全学入門Ⅰ			都市基盤安全学入門Ⅰ			都市基盤安全学入門Ⅰ			都市基盤安全学入門Ⅰ										
		都市基盤安全学入門Ⅱ			都市基盤安全学入門Ⅱ			都市基盤安全学入門Ⅱ			都市基盤安全学入門Ⅱ			都市基盤安全学入門Ⅱ										
		途上国における都市づくりⅠ			途上国における都市づくりⅠ			途上国における都市づくりⅠ			途上国における都市づくりⅠ			途上国における都市づくりⅠ										
		途上国における都市づくりⅡ			途上国における都市づくりⅡ			途上国における都市づくりⅡ			途上国における都市づくりⅡ			途上国における都市づくりⅡ										
		都市基盤英語A			都市基盤英語A			都市基盤英語A			都市基盤英語A			都市基盤英語A										
		卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A										
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B										
								崔 瑛 ＜平成29年9月＞			専			准教授	崔 瑛 ＜平成29年9月＞	専	准教授	崔 瑛 ＜平成29年9月＞	専	准教授	崔 瑛 ＜平成29年9月＞	専	准教授	崔 瑛 ＜平成29年9月＞
								地質リスクマネジメントⅠ							地質リスクマネジメントⅠ			地質リスクマネジメントⅠ			地質リスクマネジメントⅠ			地質リスクマネジメントⅠ
								地質リスクマネジメントⅡ							地質リスクマネジメントⅡ			地質リスクマネジメントⅡ			地質リスクマネジメントⅡ			地質リスクマネジメントⅡ
								海外インターンシップ							海外インターンシップ			海外インターンシップ			海外インターンシップ			海外インターンシップ
								学外インターンシップ							学外インターンシップ			学外インターンシップ			学外インターンシップ			学外インターンシップ
国際基盤工学実習	国際基盤工学実習		国際基盤工学実習	国際基盤工学実習		国際基盤工学実習																		
国際連携科目（海外拠点）	国際連携科目（海外拠点）		国際連携科目（海外拠点）	国際連携科目（海外拠点）		国際連携科目（海外拠点）																		
地盤リスク工学Ⅰ	地盤リスク工学Ⅰ		地盤リスク工学Ⅰ	地盤リスク工学Ⅰ		地盤リスク工学Ⅰ																		
地盤リスク工学Ⅱ	地盤リスク工学Ⅱ		地盤リスク工学Ⅱ	地盤リスク工学Ⅱ		地盤リスク工学Ⅱ																		
都市環境実験・演習A	都市環境実験・演習A		都市環境実験・演習A	都市環境実験・演習A		都市環境実験・演習A																		
		都市基盤安全学入門Ⅰ	専	教授	都市基盤安全学入門Ⅰ	専	教授	都市基盤安全学入門Ⅰ	専	教授	都市基盤安全学入門Ⅰ	専	教授	都市基盤安全学入門Ⅰ										
		都市基盤安全学入門Ⅱ			都市基盤安全学入門Ⅱ			都市基盤安全学入門Ⅱ			都市基盤安全学入門Ⅱ			都市基盤安全学入門Ⅱ										
		卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A										
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B										
								前川 宏一 ＜平成30年4月＞			専			教授	前川 宏一 ＜平成30年4月＞	専	教授	前川 宏一 ＜平成30年4月＞	専	教授	前川 宏一 ＜平成30年4月＞	専	教授	前川 宏一 ＜平成30年4月＞
								国土学とグローバル社会Ⅰ							国土学とグローバル社会Ⅰ			国土学とグローバル社会Ⅰ			国土学とグローバル社会Ⅰ			国土学とグローバル社会Ⅰ
								国土学とグローバル社会Ⅱ							国土学とグローバル社会Ⅱ			国土学とグローバル社会Ⅱ			国土学とグローバル社会Ⅱ			国土学とグローバル社会Ⅱ
								海外インターンシップ							海外インターンシップ			海外インターンシップ			海外インターンシップ			海外インターンシップ
								学外インターンシップ							学外インターンシップ			学外インターンシップ			学外インターンシップ			学外インターンシップ
								国際基盤工学実習							国際基盤工学実習			国際基盤工学実習			国際基盤工学実習			国際基盤工学実習
国際連携科目（海外拠点）	国際連携科目（海外拠点）		国際連携科目（海外拠点）	国際連携科目（海外拠点）		国際連携科目（海外拠点）																		
都市基盤材料複合力学	都市基盤材料複合力学		都市基盤材料複合力学	都市基盤材料複合力学		都市基盤材料複合力学																		
地震防災都市論Ⅰ	地震防災都市論Ⅰ		地震防災都市論Ⅰ	地震防災都市論Ⅰ		地震防災都市論Ⅰ																		
地震防災都市論Ⅱ	地震防災都市論Ⅱ		地震防災都市論Ⅱ	地震防災都市論Ⅱ		地震防災都市論Ⅱ																		
		鉄筋コンクリート構造	専	教授	鉄筋コンクリート構造	専	教授	鉄筋コンクリート構造	専	教授	鉄筋コンクリート構造	専	教授	鉄筋コンクリート構造										
		都市環境実験・演習B			都市環境実験・演習B			都市環境実験・演習B			都市環境実験・演習B			都市環境実験・演習B										
		都市基盤安全学入門Ⅰ			都市基盤安全学入門Ⅰ			都市基盤安全学入門Ⅰ			都市基盤安全学入門Ⅰ			都市基盤安全学入門Ⅰ										
		都市基盤安全学入門Ⅱ			都市基盤安全学入門Ⅱ			都市基盤安全学入門Ⅱ			都市基盤安全学入門Ⅱ			都市基盤安全学入門Ⅱ										
		卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A										
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B										

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	赤木 範陸 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	赤木 範陸 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	赤木 範陸 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	赤木 範陸 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	赤木 範陸 ＜平成29年4月＞
		水彩画基礎技術			水彩画基礎技術			水彩画基礎技術			水彩画基礎技術			水彩画基礎技術
兼任	教授	雨宮 隆 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	雨宮 隆 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	雨宮 隆 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	雨宮 隆 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	雨宮 隆 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ			環境をめぐる諸問題Ⅰ			環境をめぐる諸問題Ⅰ			環境をめぐる諸問題Ⅰ			環境をめぐる諸問題Ⅰ
兼任	教授	荒井 誠 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	荒井 誠 ＜平成29年4月＞									
		海洋工学と社会			海洋工学と社会									
兼任	教授	安藤 孝敏 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	安藤 孝敏 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	安藤 孝敏 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	安藤 孝敏 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	安藤 孝敏 ＜平成29年4月＞
		人と動物の関係学			人と動物の関係学			人と動物の関係学			人と動物の関係学			人と動物の関係学
		社会調査法A			社会調査法A			社会調査法A			社会調査法A			社会調査法A
		社会調査法B			社会調査法B			社会調査法B			社会調査法B			社会調査法B
兼任	教授	石川 正弘 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	石川 正弘 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	石川 正弘 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	石川 正弘 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	石川 正弘 ＜平成29年4月＞
		自然環境リスク共生概論 A（地球と環境） 地球科学			自然環境リスク共生概論 A（地球と環境） 地球科学			自然環境リスク共生概論 A（地球と環境） 地球科学			自然環境リスク共生概論 A（地球と環境） 地球科学			自然環境リスク共生概論 A（地球と環境） 地球科学
兼任	教授	一柳 廣孝 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	一柳 廣孝 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	一柳 廣孝 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	一柳 廣孝 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	一柳 廣孝 ＜平成29年4月＞
		日本の近代文学			日本の近代文学			日本の近代文学			日本の近代文学			日本の近代文学 ESD(持続可能な開発のための教育)と文化史
兼任	教授	乾（保坂）久美子 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	乾（保坂）久美子 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	乾（保坂）久美子 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	乾（保坂）久美子 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	乾（保坂）久美子 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション			都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション			都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション			都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション			都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	教授	井上 徹 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	井上 徹 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	井上 徹 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	井上 徹 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	井上 徹 ＜平成29年4月＞
		経営者から学ぶリーダー シップと経営理論 ベンチャーから学ぶマ ネジメント			経営者から学ぶリーダー シップと経営理論 ベンチャーから学ぶマ ネジメント			経営者から学ぶリーダー シップと経営理論 ベンチャーから学ぶマ ネジメント			経営者から学ぶリーダー シップと経営理論 ベンチャーから学ぶマ ネジメント			経営者から学ぶリーダー シップと経営理論 ベンチャーから学ぶマ ネジメント
兼任	教授	上野 誠也 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	上野 誠也 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	上野 誠也 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	上野 誠也 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	上野 誠也 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会			海洋工学と社会			海洋工学と社会			海洋工学と社会			海洋工学と社会
兼任	教授	梅澤 修 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	梅澤 修 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	梅澤 修 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	梅澤 修 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	梅澤 修 ＜平成29年4月＞
		材料学入門			材料学入門			材料学入門			材料学入門			材料学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	梅原 出 ＜平成29年4月＞
		体験物理科学A 体験物理科学B 物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		海老原 修 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
		及川 敬貴 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論B（生物と環境） 環境法Ⅰ 環境法Ⅱ
		大重 賢治 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	教授	大須賀 史和 ＜平成29年4月＞
		ロシア語演習 ロシア語発展演習
		大野 かおる ＜平成29年4月＞
兼任	教授	物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		大野 敏 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築芸術史論A 建築芸術史論B 社会デザイン・フューチャーセッション
		大原 一興 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション 公共施設の計画A 公共施設の計画B
		大矢 勝 ＜平成29年4月＞
		地球環境と情報
		大山 力 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	エネルギーと環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	梅原 出 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		海老原 修 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
		及川 敬貴 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論B（生物と環境） 環境法Ⅰ 環境法Ⅱ
		大重 賢治 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
		藤川 哲也 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	教授	大須賀 史和 ＜平成29年4月＞
		ロシア語演習 ロシア語発展演習
		大野 かおる ＜平成29年4月＞
兼任	教授	物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		大野 敏 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築芸術史論A 建築芸術史論B 社会デザイン・フューチャーセッション
		大原 一興 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション 公共施設の計画A 公共施設の計画B
		大矢 勝 ＜平成29年4月＞
		地球環境と情報
		大山 力 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	エネルギーと環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	梅原 出 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		海老原 修 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
		及川 敬貴 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論B（生物と環境） 環境法Ⅰ 環境法Ⅱ
		大重 賢治 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
		藤川 哲也 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
		杉山 明子 ＜平成30年4月＞
		健康の科学
兼任	教授	大須賀 史和 ＜平成29年4月＞
		ロシア語演習 ロシア語発展演習
		大野 かおる ＜平成29年4月＞
兼任	教授	物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		大野 敏 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築芸術史論A 建築芸術史論B 社会デザイン・フューチャーセッション
		大原 一興 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション 公共施設の計画A 公共施設の計画B
		大矢 勝 ＜平成29年4月＞
		地球環境と情報
		大山 力 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	エネルギーと環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	梅原 出 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		海老原 修 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
		及川 敬貴 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論B（生物と環境） 環境法Ⅰ 環境法Ⅱ
		大重 賢治 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
		藤川 哲也 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
		杉山 明子 ＜平成30年4月＞
		健康の科学
兼任	教授	大須賀 史和 ＜平成29年4月＞
		ロシア語演習 ロシア語発展演習
		大野 かおる ＜平成29年4月＞
兼任	教授	物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		大野 敏 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築芸術史論A 建築芸術史論B 社会デザイン・フューチャーセッション
		大原 一興 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション 公共施設の計画A 公共施設の計画B
		大矢 勝 ＜平成29年4月＞
		地球環境と情報
		大山 力 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	エネルギーと環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	梅原 出 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		海老原 修 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
		及川 敬貴 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論B（生物と環境） 環境法Ⅰ 環境法Ⅱ
		大重 賢治 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
		藤川 哲也 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
		杉山 明子 ＜平成30年4月＞
		健康の科学
兼任	教授	大須賀 史和 ＜平成29年4月＞
		ロシア語演習 ロシア語発展演習
		大野 かおる ＜平成29年4月＞
兼任	教授	物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		大野 敏 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築芸術史論A 建築芸術史論B 社会デザイン・フューチャーセッション
		大原 一興 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション 公共施設の計画A 公共施設の計画B
		大矢 勝 ＜平成29年4月＞
		地球環境と情報

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	岡嶋 克典 ＜平成29年4月＞
		情報処理概論
兼任	教授	岡田 哲男 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	小川 誉子美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史
		日本語初中級
		日本語中級C
		日本語上級E
		日本語上級H
		日本語演習C
		日本語専門語彙演習
		留学生に対する日本語専門学習支援
兼任	教授	奥山 邦人 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	梶原 健 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
		微分積分Ⅰ
		微分積分Ⅱ
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習A
		応用数学演習B
兼任	教授	加藤 千香子 ＜平成29年4月＞
		日本近現代史
兼任	教授	金子 信博 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ
		生物の世界Ⅱ
		自然環境リスク共生概論B（生物と環境）

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	岡嶋 克典 ＜平成29年4月＞
		情報処理概論
兼任	教授	岡田 哲男 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	小川 誉子美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史
		日本語初中級
		日本語中級C
		日本語上級E
		日本語上級H
		日本語演習C
		日本語専門語彙演習
		留学生に対する日本語専門学習支援
兼任	教授	奥山 邦人 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	梶原 健 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習A
		応用数学演習B
兼任	教授	加藤 千香子 ＜平成29年4月＞
		日本近現代史
兼任	教授	金子 信博 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ
		生物の世界Ⅱ
		自然環境リスク共生概論B（生物と環境）

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	辻 隆男 ＜平成30年4月＞
		エネルギーと環境 電子情報システム概論
兼任	教授	岡嶋 克典 ＜平成29年4月＞
		情報処理概論
兼任	教授	岡田 哲男 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	小川 誉子美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史
		日本語初中級
		日本語中級C
		日本語上級E
		日本語上級H
		日本語演習C
		日本語専門語彙演習
		留学生に対する日本語専門学習支援
兼任	教授	奥山 邦人 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	梶原 健 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習A
		応用数学演習B
兼任	教授	加藤 千香子 ＜平成29年4月＞
		日本近現代史
兼任	講師	金子 信博 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ
		生物の世界Ⅱ
		自然環境リスク共生概論B（生物と環境）

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	辻 隆男 ＜平成30年4月＞
		エネルギーと環境 電子情報システム概論
兼任	講師	三橋 俊文 ＜平成31年4月＞
		情報処理概論
兼任	教授	岡田 哲男 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	小川 誉子美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史
		日本語初中級
		日本語演習C
		日本語専門語彙演習
		留学生に対する日本語専門学習支援
		奥山 邦人 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	梶原 健 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習A
		応用数学演習B
兼任	教授	加藤 千香子 ＜平成29年4月＞
		日本近現代史

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	辻 隆男 ＜平成30年4月＞
		エネルギーと環境 電子情報システム概論
兼任	講師	三橋 俊文 ＜平成31年4月＞
		情報処理概論
兼任	教授	岡田 哲男 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会 海事技術史
兼任	教授	小川 誉子美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史
		日本語初中級
		日本語演習C
		日本語専門語彙演習
		留学生に対する日本語専門学習支援
		奥山 邦人 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	梶原 健 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習A
		応用数学演習B
兼任	教授	加藤 千香子 ＜平成29年4月＞
		日本近現代史

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	河野 英子 ＜平成29年4月＞
		国際経営論Ⅰ 国際経営論Ⅱ
兼担	教授	小坂 英男 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ 物理学ⅠA 物理学ⅠB 物理学Ⅱ
		小嶋 一浩 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
兼担	教授	小長井 一男 ＜平成29年4月＞
		地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ 地震防災都市論Ⅰ 地震防災都市論Ⅱ 地盤リスク工学Ⅰ 地盤リスク工学Ⅱ 都市環境実験・演習A
		小長井 一男 ＜平成30年4月＞
		地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ 地震防災都市論Ⅰ 地震防災都市論Ⅱ 地盤リスク工学Ⅰ 地盤リスク工学Ⅱ 都市環境実験・演習A
		小宮 正安 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習1a ドイツ語実習1b ドイツ語実習2a ドイツ語実習2b ドイツ語演習 ドイツ語発展演習
		今野 紀雄 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	河野 英子 ＜平成29年4月＞
		国際経営論Ⅰ 国際経営論Ⅱ
兼担	教授	小坂 英男 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ 物理学ⅠA 物理学ⅠB 物理学Ⅱ
兼担	教授	妹島 和世 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
兼担	教授	小長井 一男 ＜平成29年4月＞
		地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ 地震防災都市論Ⅰ 地震防災都市論Ⅱ 地盤リスク工学Ⅰ 地盤リスク工学Ⅱ 都市環境実験・演習A
		小長井 一男 ＜平成30年4月＞
		地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ 地震防災都市論Ⅰ 地震防災都市論Ⅱ 地盤リスク工学Ⅰ 地盤リスク工学Ⅱ 都市環境実験・演習A
		小宮 正安 ＜平成29年4月＞
兼担	教授	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	河野 英子 ＜平成29年4月＞
		国際経営論Ⅰ 国際経営論Ⅱ
兼担	教授	小坂 英男 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ 物理学ⅠA 物理学ⅠB 物理学Ⅱ
兼担	教授	妹島 和世 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
兼担	教授	
兼担	教授	小宮 正安 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語演習 ドイツ語発展演習
兼担	教授	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	河野 英子 ＜平成29年4月＞
		国際経営論Ⅰ 国際経営論Ⅱ
兼担	教授	小坂 英男 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ 物理学ⅠA 物理学ⅠB 物理学Ⅱ
兼担	教授	妹島 和世 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
兼担	教授	
兼担	教授	小宮 正安 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語演習 ドイツ語発展演習
兼担	教授	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	河野 英子 ＜平成29年4月＞
		国際経営論Ⅰ 国際経営論Ⅱ
兼担	教授	小坂 英男 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ 物理学ⅠA 物理学ⅠB 物理学Ⅱ
兼担	教授	妹島 和世 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
兼担	教授	
兼担	教授	小宮 正安 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語演習 ドイツ語発展演習
兼担	教授	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B
兼任	教授	齊藤 麻人 ＜平成29年4月＞
		都市科学A（グローバル・ローカル） 都市社会基礎論
兼任	教授	坂本 智 ＜平成29年4月＞
		身近な電気と機械
兼任	教授	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞
		衣生活の科学
兼任	教授	佐土原 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション 都市科学A（グローバル・ローカル） 都市科学B（リスク共生） 都市科学C（イノベーション） 都市環境リスク共生論A 都市リスクの空間分析とマネジメントA 都市リスクの空間分析とマネジメントB 都市環境リスク共生論B
兼任	教授	塩路 直樹 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B
兼任	教授	下城 一 ＜平成29年4月＞
		倫理学
兼任	教授	周佐 喜和 ＜平成29年4月＞
		グローバルビジネスとイノベーションA

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B
兼任	教授	齊藤 麻人 ＜平成29年4月＞
		都市科学A（グローバル・ローカル） 都市社会基礎論
兼任	教授	坂本 智 ＜平成29年4月＞
		身近な電気と機械
兼任	教授	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞
		衣生活の科学
兼任	教授	佐土原 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション 都市科学A（グローバル・ローカル） 都市科学B（リスク共生） 都市科学C（イノベーション） 都市環境リスク共生論A 都市リスクの空間分析とマネジメントA 都市リスクの空間分析とマネジメントB 都市環境リスク共生論B
兼任	教授	塩路 直樹 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B
兼任	教授	下城 一 ＜平成29年4月＞
		倫理学
兼任	教授	周佐 喜和 ＜平成29年4月＞
		グローバルビジネスとイノベーションA

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B
兼任	教授	齊藤 麻人 ＜平成29年4月＞
		都市科学A（グローバル・ローカル） 都市社会基礎論
兼任	教授	坂本 智 ＜平成29年4月＞
		身近な電気と機械
兼任	教授	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞
		衣生活の科学
兼任	教授	佐土原 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション 都市科学A（グローバル・ローカル） 都市科学B（リスク共生） 都市科学C（イノベーション） 都市環境リスク共生論A 都市リスクの空間分析とマネジメントA 都市環境リスク共生論B
兼任	教授	塩路 直樹 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B
兼任	教授	下城 一 ＜平成29年4月＞
		倫理学
兼任	教授	周佐 喜和 ＜平成29年4月＞
		グローバルビジネスとイノベーションA

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B
兼任	教授	齊藤 麻人 ＜平成29年4月＞
		都市科学A（グローバル・ローカル） 都市社会基礎論
兼任	教授	坂本 智 ＜平成29年4月＞
		身近な電気と機械
兼任	教授	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞
		衣生活の科学
兼任	教授	佐土原 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション 都市科学A（グローバル・ローカル） 都市科学B（リスク共生） 都市科学C（イノベーション） 都市環境リスク共生論A 都市リスクの空間分析とマネジメントA 都市環境リスク共生論B
兼任	教授	塩路 直樹 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B
兼任	教授	下城 一 ＜平成29年4月＞
		倫理学
兼任	教授	周佐 喜和 ＜平成29年4月＞
		グローバルビジネスとイノベーションA

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B
兼任	教授	齊藤 麻人 ＜平成29年4月＞
		都市科学A（グローバル・ローカル） 都市社会基礎論
兼任	教授	坂本 智 ＜平成29年4月＞
		身近な電気と機械
兼任	教授	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞
		衣生活の科学
兼任	教授	佐土原 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション 都市科学A（グローバル・ローカル） 都市科学B（リスク共生） 都市科学C（イノベーション） 都市環境リスク共生論A 都市リスクの空間分析とマネジメントA 都市環境リスク共生論B
兼任	教授	塩路 直樹 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B
兼任	教授	下城 一 ＜平成29年4月＞
		倫理学
兼任	教授	周佐 喜和 ＜平成29年4月＞
		グローバルビジネスとイノベーションA

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	徐 浩源 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・コラボレーション 情報ネットワークシステム入門 リスク分析のための情報処理A
兼任	教授	鈴木 淳史 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	鈴木 和夫 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	関谷 隆夫 ＜平成29年4月＞
		体験物理科学A
		体験物理科学B
		計測
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
兼任	教授	高見澤 実 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
		都市計画とまちづくりⅠ
		都市計画とまちづくりⅡ
兼任	教授	武田 淳 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	教授	田島 祐規子 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション
		英語ライティング
		英語L R
		自立英語
		英語演習1 a
		英語演習1 b
		英語演習1 c
		英語演習2 a 英語演習2 b
兼任	教授	田中 英登 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	棚橋 信明 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ近現代史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	徐 浩源 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・コラボレーション 情報ネットワークシステム入門 リスク分析のための情報処理A
兼任	教授	鈴木 淳史 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	鈴木 和夫 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	関谷 隆夫 ＜平成29年4月＞
		計測
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
兼任	教授	高見澤 実 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
		都市計画とまちづくりⅠ
		都市計画とまちづくりⅡ
兼任	教授	武田 淳 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	教授	田島 祐規子 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション
		英語ライティング
		英語L R
		自立英語
		英語演習1 a
		英語演習1 b
		英語演習1 c
		英語演習2 a 英語演習2 b
兼任	教授	田中 英登 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	棚橋 信明 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ近現代史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	徐 浩源 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・コラボレーション 情報ネットワークシステム入門 リスク分析のための情報処理A
兼任	教授	鈴木 淳史 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	関谷 隆夫 ＜平成29年4月＞
		計測
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
兼任	教授	高見澤 実 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
		都市計画とまちづくりⅠ
		都市計画とまちづくりⅡ
兼任	教授	武田 淳 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	教授	田島 祐規子 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション
		英語ライティング
		英語L R
		自立英語
		英語演習1 a
		英語演習1 b
		英語演習1 c
		英語演習2 a 英語演習2 b
兼任	教授	田中 英登 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	棚橋 信明 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ近現代史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	徐 浩源 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・コラボレーション 情報ネットワークシステム入門 リスク分析のための情報処理A
兼任	教授	鈴木 淳史 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	関谷 隆夫 ＜平成29年4月＞
		計測
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
兼任	教授	高見澤 実 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
		都市計画とまちづくりⅠ
		都市計画とまちづくりⅡ 地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】
兼任	教授	武田 淳 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	教授	田島 祐規子 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション
		英語ライティング
		英語L R
		自立英語
		英語演習1 a
		英語演習1 b
		英語演習1 c
		英語演習2 a 英語演習2 b
兼任	教授	田中 英登 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	棚橋 信明 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ近現代史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	徐 浩源 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・コラボレーション 情報ネットワークシステム入門 リスク分析のための情報処理A
兼任	教授	鈴木 淳史 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	関谷 隆夫 ＜平成29年4月＞
		計測
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
兼任	教授	高見澤 実 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
		都市計画とまちづくりⅠ
		都市計画とまちづくりⅡ 地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】
兼任	教授	武田 淳 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	教授	田島 祐規子 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション
		英語ライティング
		英語L R
		自立英語
		英語演習1 a
		英語演習1 b
		英語演習1 c
		英語演習2 a 英語演習2 b
兼任	教授	田中 英登 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	棚橋 信明 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ近現代史

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	田名部 元成 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・ コラボレーション ベトナム事情
兼任	教授	田村 直良 ＜平成29年4月＞
		システム・エンジニア リング 情報工学概論
兼任	教授	多和田 雅保 ＜平成29年4月＞
		日本前近代史
兼任	教授	椿 龍哉 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 都市基盤材料複合力学 鉄筋コンクリート構造 コンクリート工学演習 都市環境実験・演習B
兼任	講師	椿 龍哉 ＜平成30年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 都市基盤材料複合力学 鉄筋コンクリート構造 コンクリート工学演習 都市環境実験・演習B
兼任	教授	永井 圭二 ＜平成29年4月＞
		数理統計
兼任	教授	中井 里史 ＜平成29年4月＞
		環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	長尾 智晴 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	中川 健司 ＜平成29年4月＞
		日本語中級G 日本語上級A 日本語上級C 日本語上級G 日本語上級K 日本語演習A 日本語専門語彙演習 留学生に対する日本語 専門学習支援

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	田名部 元成 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・ コラボレーション ベトナム事情
兼任	教授	田村 直良 ＜平成29年4月＞
		システム・エンジニア リング
兼任	教授	多和田 雅保 ＜平成29年4月＞
		日本前近代史
兼任	教授	椿 龍哉 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 都市基盤材料複合力学 鉄筋コンクリート構造 コンクリート工学演習 都市環境実験・演習B
兼任	講師	椿 龍哉 ＜平成30年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 都市基盤材料複合力学 鉄筋コンクリート構造 コンクリート工学演習 都市環境実験・演習B
兼任	教授	永井 圭二 ＜平成29年4月＞
		数理統計
兼任	教授	中井 里史 ＜平成29年4月＞
		環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	長尾 智晴 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	中川 健司 ＜平成29年4月＞
		日本語中級G 日本語上級A 日本語上級C 日本語上級G 日本語上級K 日本語演習A 日本語専門語彙演習 留学生に対する日本語 専門学習支援

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	田名部 元成 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・ コラボレーション ベトナム事情
兼任	教授	田村 直良 ＜平成29年4月＞
		システム・エンジニア リング 情報工学概論
兼任	教授	多和田 雅保 ＜平成29年4月＞
		日本前近代史
兼任	教授	永井 圭二 ＜平成29年4月＞
		数理統計
兼任	教授	中井 里史 ＜平成29年4月＞
		環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	長尾 智晴 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	中川 健司 ＜平成29年4月＞
		日本語中級G 日本語上級A 日本語上級C 日本語上級G 日本語上級K 日本語演習A 日本語専門語彙演習 留学生に対する日本語 専門学習支援

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	田名部 元成 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・ コラボレーション ベトナム事情 デジタルクリエイティブ基礎
兼任	教授	田村 直良 ＜平成29年4月＞
		システム・エンジニア リング 情報工学概論
兼任	教授	多和田 雅保 ＜平成29年4月＞
		日本前近代史
兼任	教授	永井 圭二 ＜平成29年4月＞
		数理統計
兼任	教授	中井 里史 ＜平成29年4月＞
		環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	長尾 智晴 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	中川 健司 ＜平成29年4月＞
		日本語中級G 日本語上級C 日本語上級G 日本語上級K 日本語演習A 日本語専門語彙演習 留学生に対する日本語 専門学習支援

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	田名部 元成 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメント・ コラボレーション ベトナム事情 デジタルクリエイティブ基礎 グローバル人材と持続 的開発：JICE連携講座 YNUグローバル・コン ピテンシー・プログラ ム
兼任	教授	田村 直良 ＜平成29年4月＞
		システム・エンジニア リング 情報工学概論
兼任	教授	多和田 雅保 ＜平成29年4月＞
		日本前近代史
兼任	教授	永井 圭二 ＜平成29年4月＞
		数理統計
兼任	教授	中井 里史 ＜平成29年4月＞
		環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	長尾 智晴 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	中川 健司 ＜平成29年4月＞
		日本語中級G 日本語上級C 日本語上級G 日本語上級K 日本語演習A 日本語専門語彙演習 留学生に対する日本語 専門学習支援

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	中本 敦浩 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	中本 敦浩 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	中本 敦浩 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	中本 敦浩 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ			数理科学概論			数理科学概論			数理科学概論
		数理科学Ⅱ									
		数理科学概論									
		線形代数Ⅰ									
		線形代数Ⅱ									
		微分積分Ⅰ									
		微分積分Ⅱ									
		確率・統計									
		関数論									
		解析学Ⅰ									
		解析学Ⅱ									
		線形代数学Ⅰ									
		線形代数学Ⅱ									
		微分方程式Ⅰ									
微分方程式Ⅱ											
応用数学											
応用数学演習A											
応用数学演習B											
兼任	教授	西澤 立衛 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	西澤 立衛 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	西澤 立衛 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	西澤 立衛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション			都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション			都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション			都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	教授	西村 尚史 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	西村 尚史 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	西村 尚史 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	西村 尚史 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ			数理科学概論			数理科学概論			数理科学概論
		数理科学Ⅱ									
		数理科学概論									
		線形代数Ⅰ									
		線形代数Ⅱ									
		微分積分Ⅰ									
		微分積分Ⅱ									
		確率・統計									
		関数論									
		解析学Ⅰ									
		解析学Ⅱ									
		線形代数学Ⅰ									
		線形代数学Ⅱ									
		微分方程式Ⅰ									
		微分方程式Ⅱ									
		応用数学									
		応用数学演習A									
		応用数学演習B									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 （年 齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等				
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				
兼任	教授	根上 生也 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	根上 生也 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	根上 生也 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	根上 生也 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	根上 生也 ＜平成29年4月＞				
		数理科学Ⅰ			数理科学Ⅰ			数理科学Ⅰ			数理科学Ⅰ			数理科学Ⅰ				
		数理科学Ⅱ			数理科学Ⅱ			数理科学Ⅱ			数理科学Ⅱ			数理科学Ⅱ				
		数理科学概論			数理科学概論			数理科学概論			数理科学概論			数理科学概論				
		確率・統計			確率・統計			確率・統計			確率・統計			確率・統計				
		関数論			関数論			関数論			関数論			関数論				
		解析学Ⅰ			解析学Ⅰ			解析学Ⅰ			解析学Ⅰ			解析学Ⅰ				
		解析学Ⅱ			解析学Ⅱ			解析学Ⅱ			解析学Ⅱ			解析学Ⅱ				
		線形代数学Ⅰ			線形代数学Ⅰ			線形代数学Ⅰ			線形代数学Ⅰ			線形代数学Ⅰ				
		線形代数学Ⅱ			線形代数学Ⅱ			線形代数学Ⅱ			線形代数学Ⅱ			線形代数学Ⅱ				
		微分方程式Ⅰ			微分方程式Ⅰ			微分方程式Ⅰ			微分方程式Ⅰ			微分方程式Ⅰ				
		微分方程式Ⅱ			微分方程式Ⅱ			微分方程式Ⅱ			微分方程式Ⅱ			微分方程式Ⅱ				
		線形代数Ⅰ			応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B トポロジー			応用数学			応用数学			応用数学				
		線形代数Ⅱ						応用数学演習A			応用数学演習A			応用数学演習A				
		微分積分Ⅰ						応用数学演習B			応用数学演習B			応用数学演習B				
		微分積分Ⅱ						トポロジー			トポロジー			トポロジー				
		応用数学						天才科学者列伝			天才科学者列伝							
兼任	教授	根本 洋一 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	根本 洋一 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	根本 洋一 ＜平成29年4月＞				兼任	教授	根本 洋一 ＜平成29年4月＞				
		法と人間			法と人間			法と人間						法と人間				
			兼任	教授	柳 赫秀 ＜平成29年4月＞													
					法と人間													
									兼任	教授	今村 与一 ＜平成30年4月＞							
											法と人間							
兼任	教授	野口 和彦 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	野口 和彦 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	野口 和彦 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	野口 和彦 ＜平成29年4月＞	兼任	教授					
		都市科学B（リスク共生）			都市科学B（リスク共生）			都市科学B（リスク共生）			都市科学B（リスク共生）							
		社会リスク学A			社会リスク学A			社会リスク学A			社会リスク学A							
		社会リスク学B			社会リスク学B			社会リスク学B			社会リスク学B							
兼任	講師	野口 和彦 ＜平成32年4月＞	兼任	講師	野口 和彦 ＜平成32年4月＞	兼任	講師	野口 和彦 ＜平成32年4月＞	兼任	講師	野口 和彦 ＜平成32年4月＞	兼任	講師	野口 和彦 ＜令和2年4月＞				
		都市科学B（リスク共生）			都市科学B（リスク共生）			都市科学B（リスク共生）			都市科学B（リスク共生）			都市科学B（リスク共生）				
		社会リスク学A			社会リスク学A			社会リスク学A			社会リスク学A			社会リスク学A				
		社会リスク学B			社会リスク学B			社会リスク学B			社会リスク学B			社会リスク学B				
		リスク共生社会基礎論			リスク共生社会基礎論			リスク共生社会基礎論			リスク共生社会基礎論			リスク共生社会基礎論				
兼任	教授	野間 淳 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	野間 淳 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	野間 淳 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	野間 淳 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	野間 淳 ＜平成29年4月＞				
		数理科学Ⅰ			数理科学概論			数理科学概論			数理科学概論			数理科学概論				
		数理科学Ⅱ						確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ			確率・統計			確率・統計				
		数理科学概論									関数論			関数論				
		線形代数Ⅰ									解析学Ⅰ			解析学Ⅰ				
		線形代数Ⅱ									解析学Ⅱ			解析学Ⅱ				
		微分積分Ⅰ									線形代数学Ⅰ			線形代数学Ⅰ				
		微分積分Ⅱ									線形代数学Ⅱ			線形代数学Ⅱ				
		確率・統計			確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ			確率・統計			確率・統計			確率・統計				
		関数論						関数論			関数論			関数論				
		解析学Ⅰ						解析学Ⅰ			解析学Ⅰ			解析学Ⅰ				
		解析学Ⅱ						解析学Ⅱ			解析学Ⅱ			解析学Ⅱ				
		線形代数学Ⅰ						線形代数学Ⅰ			線形代数学Ⅰ			線形代数学Ⅰ				
		線形代数学Ⅱ						線形代数学Ⅱ			線形代数学Ⅱ			線形代数学Ⅱ				

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B
兼任	教授	彦江 智弘 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション）
兼任	教授	日野 孝則 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	平島 由美子 ＜平成29年4月＞
		実験で学ぶ物理学B
兼任	教授	平塚 和之 ＜平成29年4月＞
		生命科学
兼任	教授	廣澤 渉一 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	藤井 桂子 ＜平成29年4月＞
		日本語中級A
兼任	教授	藤掛 洋子 ＜平成29年4月＞
		パラグアイ事情 ジェンダーと共生（開発） 開発人類学講義
兼任	教授	堀井 俊章 ＜平成29年4月＞
		心理学B
兼任	教授	本藤 祐樹 ＜平成29年4月＞
		環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	前山 政之 ＜平成29年4月＞
		現代の会計と社会
兼任	教授	間嶋 隆一 ＜平成29年4月＞
		古生物の科学Ⅰ 古生物の科学Ⅱ 都市科学A（グローバル・ローカル） 自然環境リスク共生概論A（地球と環境）
兼任	教授	益永 茂樹 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	講師	益永 茂樹 ＜平成30年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	松井 美樹 ＜平成29年4月＞
		現代の物流経営

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B
兼任	教授	彦江 智弘 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション）
兼任	教授	日野 孝則 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	平島 由美子 ＜平成29年4月＞
		実験で学ぶ物理学B
兼任	教授	平塚 和之 ＜平成29年4月＞
		生命科学
兼任	教授	廣澤 渉一 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	藤井 桂子 ＜平成29年4月＞
		日本語中級A
兼任	教授	藤掛 洋子 ＜平成29年4月＞
		パラグアイ事情 ジェンダーと共生（開発） 開発人類学講義
兼任	教授	堀井 俊章 ＜平成29年4月＞
		心理学B
兼任	教授	本藤 祐樹 ＜平成29年4月＞
		環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	前山 政之 ＜平成29年4月＞
		現代の社会と会計
兼任	教授	間嶋 隆一 ＜平成29年4月＞
		古生物の科学Ⅰ 古生物の科学Ⅱ 都市科学A（グローバル・ローカル） 自然環境リスク共生概論A（地球と環境）
兼任	教授	益永 茂樹 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	講師	益永 茂樹 ＜平成30年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	松井 美樹 ＜平成29年4月＞
		現代の物流経営

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B
兼任	教授	彦江 智弘 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション）
兼任	教授	日野 孝則 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	平島 由美子 ＜平成29年4月＞
		実験で学ぶ物理学B
兼任	教授	平塚 和之 ＜平成29年4月＞
		生命科学
兼任	教授	廣澤 渉一 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	藤井 桂子 ＜平成29年4月＞
		日本語中級A
兼任	教授	藤掛 洋子 ＜平成29年4月＞
		パラグアイ事情 ジェンダーと共生（開発） 開発人類学講義
兼任	教授	堀井 俊章 ＜平成29年4月＞
		心理学B
兼任	教授	本藤 祐樹 ＜平成29年4月＞
		環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	前山 政之 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	間嶋 隆一 ＜平成29年4月＞
		古生物の科学Ⅰ 古生物の科学Ⅱ 都市科学A（グローバル・ローカル） 自然環境リスク共生概論A（地球と環境）
兼任	講師	益永 茂樹 ＜平成30年4月＞
		環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	松井 美樹 ＜平成29年4月＞
		現代の物流経営

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B
兼任	教授	彦江 智弘 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション）
兼任	教授	日野 孝則 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	平島 由美子 ＜平成29年4月＞
		実験で学ぶ物理学B
兼任	教授	平塚 和之 ＜平成29年4月＞
		生命科学
兼任	教授	廣澤 渉一 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	藤井 桂子 ＜平成29年4月＞
		日本語中級A
兼任	教授	藤掛 洋子 ＜平成29年4月＞
		パラグアイ事情 ジェンダーと共生（開発） 開発人類学講義
兼任	教授	堀井 俊章 ＜平成29年4月＞
		心理学B
兼任	教授	本藤 祐樹 ＜平成29年4月＞
		環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	前山 政之 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	間嶋 隆一 ＜平成29年4月＞
		古生物の科学Ⅰ 古生物の科学Ⅱ 都市科学A（グローバル・ローカル） 自然環境リスク共生概論A（地球と環境）
兼任	教授	松井 美樹 ＜平成29年4月＞
		現代の物流経営

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B
兼任	教授	彦江 智弘 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション）
兼任	教授	日野 孝則 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	平島 由美子 ＜平成29年4月＞
		実験で学ぶ物理学B
兼任	教授	平塚 和之 ＜平成29年4月＞
		生命科学
兼任	教授	廣澤 渉一 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	藤井 桂子 ＜平成29年4月＞
		日本語中級A
兼任	教授	藤掛 洋子 ＜平成29年4月＞
		パラグアイ事情 ジェンダーと共生（開発） 開発人類学講義
兼任	教授	堀井 俊章 ＜平成29年4月＞
		心理学B
兼任	教授	本藤 祐樹 ＜平成29年4月＞
		環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	前山 政之 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	間嶋 隆一 ＜平成29年4月＞
		古生物の科学Ⅰ 古生物の科学Ⅱ 都市科学A（グローバル・ローカル） 自然環境リスク共生概論A（地球と環境）
兼任	教授	松井 美樹 ＜平成29年4月＞
		現代の物流経営

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	松田 裕之 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ 環境をめぐる諸問題Ⅱ 生態リスク学入門 自然環境リスク共生概論B（生物と環境）
		松本 真哉 ＜平成29年4月＞
		基礎化学
兼任	教授	松本 勉 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	満尾 貞行 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語L R 自立英語 英語演習1 a 英語演習1 b 英語演習1 c 英語演習2 a 英語演習2 b
		光島 重徳 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
		三宅 淳巳 ＜平成29年4月＞
		安全工学概論
		向井 剛輝 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
		室井 尚 ＜平成29年4月＞
		情報と社会
兼任	講師	室井 尚 ＜平成32年4月＞
		情報と社会
兼任	教授	物部 博文 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	森 辰則 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	山崎 圭一 ＜平成29年4月＞
		ブラジル事情

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	松田 裕之 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ 環境をめぐる諸問題Ⅱ 生態リスク学入門 自然環境リスク共生概論B（生物と環境）
		松本 真哉 ＜平成29年4月＞
		基礎化学
兼任	教授	松本 勉 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	満尾 貞行 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語L R 自立英語 英語演習1 a 英語演習1 b 英語演習1 c 英語演習2 a 英語演習2 b
		光島 重徳 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
		三宅 淳巳 ＜平成29年4月＞
		安全工学概論
		向井 剛輝 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
		室井 尚 ＜平成29年4月＞
		情報と社会
兼任	講師	室井 尚 ＜平成32年4月＞
		情報と社会
兼任	教授	物部 博文 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	森 辰則 ＜平成29年4月＞
		コンピュータシステムとコミュニケーション
兼任	教授	山崎 圭一 ＜平成29年4月＞
		ブラジル事情

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	松田 裕之 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ 環境をめぐる諸問題Ⅱ 生態リスク学入門 自然環境リスク共生概論B（生物と環境）
		松本 真哉 ＜平成29年4月＞
		基礎化学
兼任	教授	松本 勉 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	満尾 貞行 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語L R 自立英語 英語演習1 a 英語演習1 b 英語演習1 c 英語演習2 a 英語演習2 b
		光島 重徳 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
		三宅 淳巳 ＜平成29年4月＞
		安全工学概論
		向井 剛輝 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
		室井 尚 ＜平成29年4月＞
		情報と社会
兼任	講師	室井 尚 ＜平成32年4月＞
		情報と社会
兼任	教授	物部 博文 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	森 辰則 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論 コンピュータシステムとコミュニケーション
兼任	教授	山崎 圭一 ＜平成29年4月＞
		ブラジル事情

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	松田 裕之 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ 環境をめぐる諸問題Ⅱ 生態リスク学入門 自然環境リスク共生概論B（生物と環境）
		松本 真哉 ＜平成29年4月＞
		基礎化学 Zero Carbon Yokohama ―文理融
兼任	教授	松本 勉 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	満尾 貞行 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語L R 自立英語 英語演習1 a 英語演習1 b 英語演習1 c 英語演習2 a 英語演習2 b
		光島 重徳 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
		三宅 淳巳 ＜平成29年4月＞
		安全工学概論
		向井 剛輝 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
		室井 尚 ＜平成29年4月＞
		情報と社会
兼任	講師	室井 尚 ＜平成32年4月＞
		情報と社会
兼任	教授	物部 博文 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	森 辰則 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論 コンピュータシステムとコミュニケーション
兼任	教授	山崎 圭一 ＜平成29年4月＞
		ブラジル事情

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	松田 裕之 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ 環境をめぐる諸問題Ⅱ 生態リスク学入門 自然環境リスク共生概論B（生物と環境）
		松本 真哉 ＜平成29年4月＞
		基礎化学 Zero Carbon Yokohama ―文理融 横浜市における地球温暖化対策ワークショップ 石崎 由希子
	兼任 准教授	＜令和2年4月＞ 多様性を尊重する成熟社会とその基盤
兼任	教授	松本 勉 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	光島 重徳 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	三宅 淳巳 ＜平成29年4月＞
		安全工学概論
兼任	教授	向井 剛輝 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	講師	室井 尚 ＜令和2年4月＞
		情報と社会
兼任	教授	物部 博文 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	森 辰則 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論 コンピュータシステムとコミュニケーション
兼任	教授	山崎 圭一 ＜平成29年4月＞
		ブラジル事情

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	山本 勲 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	山本 勲 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	山本 勲 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	山本 勲 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	山本 勲 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ			物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ			物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ			物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ			物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		ドイツ語実習 1 a ドイツ語実習 1 b ドイツ語実習 2 a ドイツ語実習 2 b ドイツ語演習 ドイツ語発展演習			ドイツ語実習 1 ドイツ語実習 2 ドイツ語演習 ドイツ語発展演習			ドイツ語実習 1 ドイツ語実習 2 ドイツ語演習 ドイツ語発展演習 グローバル・シティズンシップ			ドイツ語実習 1 ドイツ語実習 2 ドイツ語演習 ドイツ語発展演習 グローバル・シティズンシップ			ドイツ語実習 1 ドイツ語実習 2 ドイツ語演習 ドイツ語発展演習 グローバル・シティズンシップ
		横尾 恒隆 ＜平成29年4月＞ 職業と教育			横尾 恒隆 ＜平成29年4月＞ 職業と教育			横尾 恒隆 ＜平成29年4月＞ 職業と教育			横尾 恒隆 ＜平成29年4月＞ 職業と教育			横尾 恒隆 ＜平成29年4月＞ 職業と教育
兼任	教授	吉田 圭一郎 ＜平成29年4月＞ 人と自然のかかわり	兼任	教授	吉田 圭一郎 ＜平成29年4月＞ 人と自然のかかわり	兼任	教授	吉田 圭一郎 ＜平成29年4月＞ 人と自然のかかわり	兼任	教授	吉田 圭一郎 ＜平成29年4月＞ 人と自然のかかわり	兼任	教授	吉田 圭一郎 ＜平成29年4月＞ 人と自然のかかわり
		吉田 昌平 ＜平成29年4月＞ アラブの言語と文化 英語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 多言語・多文化運用演習 A 多言語・多文化運用演習 B			吉田 昌平 ＜平成29年4月＞ アラブの言語と文化 外国語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 多言語・多文化運用演習 A 多言語・多文化運用演習 B			吉田 昌平 ＜平成29年4月＞ アラブの言語と文化 外国語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 多言語・多文化運用演習 A 多言語・多文化運用演習 B 海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ			吉田 昌平 ＜平成29年4月＞ アラブの言語と文化 外国語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ			吉田 昌平 ＜平成29年4月＞ アラブの言語と文化 外国語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ
兼任	教授	四方田 千恵 ＜平成29年4月＞ 国際理解 国際日本学入門 国際理解 台湾の文化と社会 日本語中級 D 日本語中級 F 日本語上級 B 国際理解 在日・日本語文学概論	兼任	教授	四方田 千恵 ＜平成29年4月＞ 国際理解 国際日本学入門 台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と歴史） 日本語中級 D 日本語中級 F 日本語上級 B 国際理解 在日・日本語文学概論	兼任	教授	四方田 千恵 ＜平成29年4月＞ 国際理解 国際日本学入門 台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と歴史） 日本語中級 D 日本語中級 F 日本語上級 B 国際理解 在日・日本語文学概論	兼任	教授	四方田 千恵 ＜平成29年4月＞ 国際理解 国際日本学入門 台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と歴史） 日本語中級 D 日本語中級 F 日本語上級 B 国際理解 在日・日本語文学概論	兼任	教授	四方田 千恵 ＜平成29年4月＞ 国際理解 国際日本学入門 台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と歴史） 日本語中級 D 日本語中級 F 日本語上級 B 国際理解 在日・日本語文学概論
		渡辺 邦夫 ＜平成29年4月＞ 色彩論			渡辺 邦夫 ＜平成29年4月＞ 色彩論			渡辺 邦夫 ＜平成29年4月＞ 色彩論			渡辺 邦夫 ＜平成29年4月＞ 色彩論			渡辺 邦夫 ＜平成29年4月＞ 色彩論
		渡辺 雅仁 ＜平成29年4月＞ 英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a			渡辺 雅仁 ＜平成29年4月＞ 英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a			渡辺 雅仁 ＜平成29年4月＞ 英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a			渡辺 雅仁 ＜平成29年4月＞ 英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a			渡辺 雅仁 ＜平成29年4月＞ 英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		英語演習 2 b
兼任	准教授	池口 明子 ＜平成29年4月＞
		地誌学概論
兼任	准教授	居城 琢 ＜平成29年4月＞
		地域経済政策 経済学の諸課題Ⅰ
兼任	准教授	石渡 信吾 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
兼任	准教授	市村 光之 ＜平成29年4月＞
		Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタ ディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コ ミュニケーション
		ビジネス・コミュニ ケーション まなび座Ⅰ・校友会リ レートーク まなび座Ⅱ・リーダ シップ実践
兼任	准教授	一柳 優子 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
兼任	准教授	伊藤 有希 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－A
兼任	准教授	茨木 貴徳 ＜平成29年4月＞
		線形代数学入門
兼任	准教授	于 臣 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1 b
		中国語実習 2 b
		中国語演習 中国語発展演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		英語演習 2 b
兼任	准教授	池口 明子 ＜平成29年4月＞
		地誌学概論
兼任	准教授	居城 琢 ＜平成29年4月＞
		地域経済政策 経済学の諸課題Ⅰ
兼任	准教授	無藤 望 ＜平成29年4月＞
		経済学の諸課題Ⅰ
兼任	准教授	石渡 信吾 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
兼任	准教授	市村 光之 ＜平成29年4月＞
		Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタ ディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コ ミュニケーション
		グローバル化と日本人 ビジネス・コミュニ ケーション まなび座Ⅰ・校友会リ レートーク まなび座Ⅱ・リーダ シップ実践
兼任	准教授	一柳 優子 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
兼任	准教授	伊藤 有希 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	茨木 貴徳 ＜平成29年4月＞
		線形代数学入門
兼任	准教授	于 臣 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1
		中国語実習 2
		中国語演習 中国語発展演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		英語演習 2 b
兼任	准教授	池口 明子 ＜平成29年4月＞
		地誌学概論
兼任	准教授	居城 琢 ＜平成29年4月＞
		地域経済政策
兼任	教授	石山 幸彦 ＜平成30年4月＞
		経済学の諸課題Ⅰ
兼任	准教授	石渡 信吾 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
兼任	准教授	市村 光之 ＜平成29年4月＞
		Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタ ディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コ ミュニケーション
		グローバル化と日本人 ビジネス・コミュニ ケーション まなび座Ⅰ・校友会リ レートーク まなび座Ⅱ・リーダ シップ実践
兼任	准教授	一柳 優子 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
兼任	准教授	伊藤 有希 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	茨木 貴徳 ＜平成29年4月＞
		線形代数学入門
兼任	准教授	于 臣 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1
		中国語実習 2
		中国語演習 中国語発展演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		英語演習 2 b
兼任	准教授	池口 明子 ＜平成29年4月＞
		地誌学概論
兼任	准教授	居城 琢 ＜平成29年4月＞
		地域経済政策
兼任	准教授	石渡 信吾 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
兼任	准教授	市村 光之 ＜平成29年4月＞
		Wake up! プロジェク ト キャリア・ケーススタ ディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コ ミュニケーション
		グローバル化と日本人 ビジネス・コミュニ ケーション まなび座Ⅰ・校友会リ レートーク まなび座Ⅱ・リーダ シップ実践
兼任	准教授	一柳 優子 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
兼任	准教授	伊藤 有希 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	茨木 貴徳 ＜平成29年4月＞
		線形代数学入門
兼任	准教授	于 臣 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1
		中国語実習 2
		中国語演習 中国語発展演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		英語演習 2 b
兼任	准教授	池口 明子 ＜平成29年4月＞
		地誌学概論
兼任	准教授	居城 琢 ＜平成29年4月＞
		地域経済政策
兼任	准教授	石渡 信吾 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
兼任	准教授	市村 光之 ＜平成29年4月＞
		Wake up! プロジェク ト キャリア・ケーススタ ディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コ ミュニケーション
		グローバル化と日本人 ビジネス・コミュニ ケーション まなび座Ⅰ・校友会リ レートーク まなび座Ⅱ・リーダ シップ実践
兼任	教授	一柳 優子 ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
兼任	准教授	伊藤 有希 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅱ－A
兼任	准教授	茨木 貴徳 ＜平成29年4月＞
		線形代数学入門
兼任	准教授	于 臣 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1
		中国語実習 2
		中国語演習 中国語発展演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	小池 研二 ＜平成29年4月＞
		美術の見かた
兼任	准教授	小林 大介 ＜平成29年4月＞
		木材と人間
兼任	准教授	小林 剛 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ
兼任	准教授	酒井 暁子 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
		生物の世界Ⅰ
		自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）
兼任	准教授	佐々木 雄大 ＜平成29年4月＞
		都市生態学 自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）
兼任	准教授	佐藤（西飯）峰 ＜平成29年4月＞
		国際開発学講義
兼任	准教授	四方 順司 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	島津 佳弘 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	准教授	島田 広 ＜平成29年4月＞
		音楽と自然
兼任	准教授	志村 真紀 ＜平成29年4月＞
		地域連携と都市再生 A 【ヨコハマ地域学】
		地域連携と都市再生 B 【かながわ地域学】
		地域課題実習Ⅰ 地域課題実習Ⅱ
兼任	准教授	下出 信次 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論 A（地球と環境）
兼任	准教授	首藤 健一 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	小池 研二 ＜平成29年4月＞
		美術の見かた
兼任	准教授	小林 大介 ＜平成29年4月＞
		木材と人間
兼任	准教授	小林 剛 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ
兼任	教授	酒井 暁子 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
		生物の世界Ⅰ
		自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）
兼任	准教授	佐々木 雄大 ＜平成29年4月＞
		都市生態学 自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）
兼任	准教授	佐藤（西飯）峰 ＜平成29年4月＞
		国際開発学講義
兼任	准教授	四方 順司 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	島津 佳弘 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	准教授	島田 広 ＜平成29年4月＞
		音楽と自然
兼任	准教授	志村 真紀 ＜平成29年4月＞
		地域連携と都市再生 A 【ヨコハマ地域学】
		地域連携と都市再生 B 【かながわ地域学】
		地域課題実習Ⅰ 地域課題実習Ⅱ
兼任	准教授	下出 信次 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論 A（地球と環境）
兼任	准教授	首藤 健一 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小池 研二 ＜平成29年4月＞
		美術の見かた
兼任	准教授	小林 大介 ＜平成29年4月＞
		木材と人間
兼任	准教授	小林 剛 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ
兼任	教授	酒井 暁子 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
		生物の世界Ⅰ
		自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）
兼任	准教授	佐々木 雄大 ＜平成29年4月＞
		都市生態学 自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）
兼任	准教授	佐藤（西飯）峰 ＜平成29年4月＞
		国際開発学講義
兼任	教授	四方 順司 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	島津 佳弘 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	准教授	島田 広 ＜平成29年4月＞
		音楽と自然 学外活動（教育ボランティア）
兼任	准教授	志村 真紀 ＜平成29年4月＞
		地域連携と都市再生 A 【ヨコハマ地域学】
		地域連携と都市再生 B 【かながわ地域学】
		地域課題実習Ⅰ 地域課題実習Ⅱ
兼任	准教授	下出 信次 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論 A（地球と環境）
兼任	准教授	首藤 健一 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小池 研二 ＜平成29年4月＞
		美術の見かた
兼任	准教授	小林 大介 ＜平成29年4月＞
		木材と人間
兼任	准教授	小林 剛 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ
兼任	教授	酒井 暁子 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
		生物の世界Ⅰ
		自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）
兼任	准教授	佐々木 雄大 ＜平成29年4月＞
		都市生態学 自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）
兼任	准教授	佐藤（西飯）峰 ＜平成29年4月＞
		国際開発学講義
兼任	教授	四方 順司 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	島津 佳弘 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	准教授	島田 広 ＜平成29年4月＞
		音楽と自然 学外活動（教育ボランティア）
兼任	准教授	志村 真紀 ＜平成29年4月＞
		地域連携と都市再生 A 【ヨコハマ地域学】
		地域連携と都市再生 B 【かながわ地域学】
		地域課題実習Ⅰ 地域課題実習Ⅱ 地域課題実習Ⅲ 地域課題実習Ⅳ
兼任	准教授	下出 信次 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論 A（地球と環境）
兼任	准教授	首藤 健一 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小池 研二 ＜平成29年4月＞
		美術の見かた
兼任	准教授	小林 大介 ＜平成29年4月＞
		木材と人間
兼任	准教授	小林 剛 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ
兼任	教授	酒井 暁子 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
		生物の世界Ⅰ
		自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）
兼任	准教授	佐々木 雄大 ＜平成29年4月＞
		都市生態学 自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）
兼任	准教授	佐藤（西飯）峰 ＜平成29年4月＞
		国際開発学講義
兼任	教授	四方 順司 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	島津 佳弘 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	准教授	島田 広 ＜平成29年4月＞
		音楽と自然
兼任	准教授	志村 真紀 ＜平成29年4月＞
		地域連携と都市再生 A 【ヨコハマ地域学】
		地域連携と都市再生 B 【かながわ地域学】
		地域課題実習Ⅰ 地域課題実習Ⅱ 地域課題実習Ⅲ 地域課題実習Ⅳ
兼任	教授	下出 信次 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論 A（地球と環境）
兼任	准教授	首藤 健一 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	白崎 良演 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		須川（島田）亜紀子 ＜平成29年4月＞
		ジェンダーと共生（文化）
兼任	准教授	杉本 訓祥 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	鈴木 朋子 ＜平成29年4月＞
		心理学史入門
兼任	准教授	鈴木 紀子 ＜平成29年4月＞
		ライフキャリアを考える
兼任	准教授	園田 菜摘 ＜平成29年4月＞
		生涯発達論
兼任	准教授	高芝 麻子 ＜平成29年4月＞
		中国の古典文学
兼任	准教授	竹居 正登 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習 A 応用数学演習 B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	白崎 良演 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		須川（島田）亜紀子 ＜平成29年4月＞
		ジェンダーと共生（文化）
兼任	准教授	杉本 訓祥 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	鈴木 朋子 ＜平成29年4月＞
		心理学史入門
兼任	准教授	鈴木 紀子 ＜平成29年4月＞
		ライフキャリアを考える
兼任	准教授	園田 菜摘 ＜平成29年4月＞
		生涯発達論
兼任	准教授	高芝 麻子 ＜平成29年4月＞
		中国の古典文学
兼任	准教授	竹居 正登 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習 A 応用数学演習 B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	白崎 良演 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		須川（島田）亜紀子 ＜平成29年4月＞
		ジェンダーと共生（文化）
兼任	准教授	杉本 訓祥 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	鈴木 朋子 ＜平成29年4月＞
		心理学史
兼任	准教授	鈴木 紀子 ＜平成29年4月＞
		ライフキャリアを考える
兼任	教授	園田 菜摘 ＜平成29年4月＞
		生涯発達論
兼任	准教授	高芝 麻子 ＜平成29年4月＞
		中国の古典文学
兼任	准教授	竹居 正登 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習 A 応用数学演習 B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	白崎 良演 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		須川（島田）亜紀子 ＜平成29年4月＞
		ジェンダーと共生（文化）
兼任	准教授	杉本 訓祥 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	鈴木 朋子 ＜平成29年4月＞
		心理学史
兼任	准教授	鈴木 紀子 ＜平成29年4月＞
		ライフキャリアを考える
兼任	准教授	鈴木 雅貴 ＜平成29年4月＞
		経済学の諸課題Ⅰ
兼任	准教授	相馬 直子 ＜平成29年4月＞
		現代の経済 A
兼任	教授	園田 菜摘 ＜平成29年4月＞
		生涯発達論 生涯発達の特徴と課題
兼任	准教授	高芝 麻子 ＜平成29年4月＞
		中国の古典文学
兼任	准教授	竹居 正登 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習 A 応用数学演習 B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	白崎 良演 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		須川（島田）亜紀子 ＜平成29年4月＞
		ジェンダーと共生（文化）
兼任	准教授	杉本 訓祥 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	鈴木 朋子 ＜平成29年4月＞
		心理学史
	兼任 准教授	鶴岡 昌徳 ＜令和2年4月＞
		経済学の諸課題Ⅰ
兼任	准教授	相馬 直子 ＜平成29年4月＞
		現代の経済 A
兼任	教授	園田 菜摘 ＜平成29年4月＞
		生涯発達論 生涯発達の特徴と課題
兼任	准教授	高芝 麻子 ＜平成29年4月＞
		中国の古典文学
兼任	准教授	竹居 正登 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習 A 応用数学演習 B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	竹田 真帆人 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼担	准教授	田中 稲子 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼担	准教授	田中 良巳 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼担	准教授	田淵 エルガ ＜平成29年4月＞
		知的財産法
兼担	准教授	タラ キャノン Tara Cannon ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション
		英語ライティング
		英語ＬＲ
		自立英語
		英語演習１a
		英語演習１b
		英語演習１c
		英語演習２a
		英語演習２b
兼担	准教授	津嶋 晴 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
兼担	准教授	津野 宏 ＜平成29年4月＞
		環境化学概論
兼担	准教授	寺田（宮本）真理子 ＜平成29年4月＞
		建築と都市のメディア・デザインⅠ
		建築と都市のメディア・デザインⅡ
兼担	准教授	富井 尚志 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼担	准教授	中津川 博 ＜平成29年4月＞
		材料学入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	竹田 真帆人 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼担	准教授	田中 稲子 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼担	准教授	田中 良巳 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼担	准教授	田淵 エルガ ＜平成29年4月＞
		知的財産法 現代と法
兼担	准教授	タラ キャノン Tara Cannon ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション
		英語ライティング
		英語ＬＲ
		自立英語
		英語演習１a
		英語演習１b
		英語演習１c
		英語演習２a
		英語演習２b
兼担	准教授	津嶋 晴 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
兼担	准教授	津野 宏 ＜平成29年4月＞
		環境化学概論
兼担	准教授	寺田（宮本）真理子 ＜平成29年4月＞
		建築と都市のメディア・デザインⅠ
		建築と都市のメディア・デザインⅡ
兼担	准教授	富井 尚志 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	中津川 博 ＜平成29年4月＞
		材料学入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	竹田 真帆人 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼担	准教授	田中 稲子 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼担	准教授	田中 良巳 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼担	准教授	田淵 エルガ ＜平成29年4月＞
		知的財産法
兼担	准教授	笹岡 愛美 ＜平成30年4月＞
		現代と法
兼担	准教授	タラ キャノン Tara Cannon ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション
		英語ライティング
		英語ＬＲ
		自立英語
		英語演習１a
		英語演習１b
		英語演習１c
		英語演習２a
		英語演習２b
兼担	准教授	津嶋 晴 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
兼担	准教授	津野 宏 ＜平成29年4月＞
		環境化学概論
兼担	准教授	寺田（宮本）真理子 ＜平成29年4月＞
		建築と都市のメディア・デザインⅠ
		建築と都市のメディア・デザインⅡ 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼担	准教授	富井 尚志 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼担	准教授	中津川 博 ＜平成29年4月＞
		材料学入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	竹田 真帆人 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼担	准教授	田中 稲子 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼担	准教授	田中 良巳 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼担	准教授	白鳥 綱重 ＜平成31年4月＞
		知的財産法
兼担	准教授	笹岡 愛美 ＜平成30年4月＞
		現代と法
兼担	准教授	タラ キャノン Tara Cannon ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション
		英語ライティング
		英語ＬＲ
		自立英語
		英語演習１a
		英語演習１b
		英語演習１c
		英語演習２a
		英語演習２b
兼担	准教授	津嶋 晴 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
兼担	准教授	津野 宏 ＜平成29年4月＞
		環境化学概論
兼担	准教授	寺田（宮本）真理子 ＜平成29年4月＞
		建築と都市のメディア・デザインⅠ
		建築と都市のメディア・デザインⅡ 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼担	准教授	富井 尚志 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼担	准教授	中津川 博 ＜平成29年4月＞
		材料学入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	竹田 真帆人 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼担	准教授	田中 稲子 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼担	准教授	田中 良巳 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼担	准教授	白鳥 綱重 ＜平成31年4月＞
		知的財産法
兼担	准教授	笹岡 愛美 ＜平成30年4月＞
		現代と法
兼担	准教授	タラ キャノン Tara Cannon ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション
		英語ライティング
		英語ＬＲ
		自立英語
		英語演習１a
		英語演習１b
		英語演習１c
		英語演習２a
		英語演習２b
兼担	准教授	津嶋 晴 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
兼担	准教授	津野 宏 ＜平成29年4月＞
		環境化学概論 学外活動（教育ボランティア）
兼担	准教授	寺田（宮本）真理子 ＜平成29年4月＞
		建築と都市のメディア・デザインⅠ
		建築と都市のメディア・デザインⅡ 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼担	准教授	富井 尚志 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼担	准教授	中津川 博 ＜平成29年4月＞
		材料学入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	中村 正吾 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		中村 達夫 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ 自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）
兼担	准教授	中森 泰三 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅰ 自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）
		鳴海 大典 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	環境をめぐる諸問題Ⅱ 環境・エネルギーシステム論Ⅰ 環境・エネルギーシステム論Ⅱ
		新沼 雅代 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	中国語実習 1 a 中国語実習 2 a 中国語演習 中国語発展演習
		西 佳樹 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
		野原 卓 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
		長谷川 健治 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	日本事情
		長谷川 誠 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	材料学入門
		原口 健一 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	基礎造形 A

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	中村 正吾 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		中村 達夫 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ 自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）
兼担	准教授	中森 泰三 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅰ 自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）
		鳴海 大典 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	環境をめぐる諸問題Ⅱ 環境・エネルギーシステム論Ⅰ 環境・エネルギーシステム論Ⅱ
		新沼 雅代 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	中国語実習 1 中国語実習 2 中国語演習 中国語発展演習
		西 佳樹 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
		野原 卓 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
		長谷川 健治 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	日本事情 日本就職事情 日本事情 日本企業システム
		長谷川 誠 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	材料学入門
		原口 健一 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	基礎造形 A

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	中村 正吾 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		中村 達夫 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ 自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）
兼担	准教授	中森 泰三 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅰ 生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）
		鳴海 大典 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	環境をめぐる諸問題Ⅱ 環境・エネルギーシステム論Ⅰ 環境・エネルギーシステム論Ⅱ
		新沼 雅代 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	中国語実習 1 中国語実習 2 中国語演習 中国語発展演習
		西 佳樹 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
		野原 卓 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
		長谷川 健治 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	日本事情 日本就職事情 日本事情 日本企業システム
		長谷川 誠 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	材料学入門
		原口 健一 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	基礎造形 A

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	中村 正吾 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		中村 達夫 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ 自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）
兼担	准教授	中森 泰三 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅰ 生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）
		鳴海 大典 ＜平成29年4月＞
兼担	教授	環境をめぐる諸問題Ⅱ 環境・エネルギーシステム論Ⅰ 環境・エネルギーシステム論Ⅱ
		新沼 雅代 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	中国語実習 1 中国語実習 2 中国語演習
		西 佳樹 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
		野原 卓 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
		長谷川 健治 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	日本事情 日本就職事情 日本事情 日本企業システム
		長谷川 誠 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	材料学入門
		原口 健一 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	基礎造形 A

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	中村 正吾 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
		中村 達夫 ＜平成29年4月＞
		環境リスクとつきあうⅠ 自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）
兼担	准教授	中森 泰三 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 生物の世界Ⅰ 生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）
		鳴海 大典 ＜平成29年4月＞
兼担	教授	環境をめぐる諸問題Ⅱ 環境・エネルギーシステム論Ⅰ 環境・エネルギーシステム論Ⅱ
		新沼 雅代 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	中国語実習 1 中国語実習 2 中国語演習
		西 佳樹 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
		野原 卓 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
		長谷川 健治 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	日本事情 日本就職事情 日本事情 日本企業システム YNUグローバル・コンピテンシー・プログラ
		長谷川 誠 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	材料学入門
		原口 健一 ＜平成29年4月＞
兼担	准教授	基礎造形 A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	原下 秀士 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
		微分積分Ⅰ
		微分積分Ⅱ
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習 A
		応用数学演習 B
兼任	准教授	Hannes Harald Raebiger ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	准教授	樋口 丈浩 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	平川 嘉昭 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	藤井 友比呂 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	藤岡 泰寛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		居住空間の計画Ⅰ
		居住空間の計画Ⅱ
		社会デザイン・フューチャーセッション
		人間生活と建築計画Ⅰ
		人間生活と建築計画Ⅱ
		都市創成技術（建築都市・環境学）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	原下 秀士 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習 A
		応用数学演習 B
兼任	准教授	Hannes Harald Raebiger ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	准教授	樋口 丈浩 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	平川 嘉昭 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	藤井 友比呂 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	藤岡 泰寛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		居住空間の計画Ⅰ
		居住空間の計画Ⅱ
		社会デザイン・フューチャーセッション
		人間生活と建築計画Ⅰ
		人間生活と建築計画Ⅱ
		都市創成技術（建築都市・環境学）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	原下 秀士 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習 A
		応用数学演習 B
兼任	准教授	Hannes Harald Raebiger ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	准教授	樋口 丈浩 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	平川 嘉昭 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	藤井 友比呂 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論 英語ライティング
兼任	准教授	藤岡 泰寛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		居住空間の計画Ⅰ
		居住空間の計画Ⅱ
		社会デザイン・フューチャーセッション
		人間生活と建築計画Ⅰ
		人間生活と建築計画Ⅱ
		都市創成技術（建築都市・環境学）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	原下 秀士 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習 A
		応用数学演習 B
兼任	准教授	Hannes Harald Raebiger ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	准教授	樋口 丈浩 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	平川 嘉昭 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	藤井 友比呂 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論 英語 L R 自立英語
兼任	准教授	藤岡 泰寛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		居住空間の計画Ⅰ
		居住空間の計画Ⅱ
		社会デザイン・フューチャーセッション
		人間生活と建築計画Ⅰ
		人間生活と建築計画Ⅱ
		都市創成技術（建築都市・環境学）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	原下 秀士 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習 A
		応用数学演習 B
兼任	准教授	Hannes Harald Raebiger ＜平成29年4月＞
		理工工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	准教授	樋口 丈浩 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	平川 嘉昭 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	藤井 友比呂 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論 英語 L R 英語演習 1 a
兼任	准教授	藤岡 泰寛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		居住空間の計画Ⅰ
		居住空間の計画Ⅱ
		社会デザイン・フューチャーセッション
		人間生活と建築計画Ⅰ
		人間生活と建築計画Ⅱ
		都市創成技術（建築都市・環境学）

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	藤原 徹平 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション 建築と社会のデザイン
兼任	准教授	筆保 弘徳 ＜平成29年4月＞
		気象災害リスクⅠ 気象災害リスクⅡ
兼任	准教授	古田 恵美子 ＜平成29年4月＞
		日本の言語
兼任	准教授	堀切 智之 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
兼任	准教授	Martin Roger Andrew ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	前野 智美 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	松本 尚之 ＜平成29年4月＞
		文化人類学の考え方 文化人類学講義
兼任	准教授	松本 由香 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	教授	張 晴原 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	三戸 夏子 ＜平成29年4月＞
		食環境論
兼任	准教授	宮路 幸二 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	村井 基彦 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	本橋 永至 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅱ－A
兼任	准教授	森 章 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ
		生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	藤原 徹平 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション 建築と社会のデザイン
兼任	准教授	筆保 弘徳 ＜平成29年4月＞
		気象災害リスクⅠ 気象災害リスクⅡ 気象学入門
兼任	准教授	古田 恵美子 ＜平成29年4月＞
		日本の言語
兼任	准教授	堀切 智之 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
兼任	准教授	Martin Roger Andrew ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	前野 智美 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	松本 尚之 ＜平成29年4月＞
		文化人類学の考え方 文化人類学講義
兼任	准教授	松本 由香 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	教授	張 晴原 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	三戸 夏子 ＜平成29年4月＞
		食環境論
兼任	准教授	宮路 幸二 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	村井 基彦 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	本橋 永至 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	森 章 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	藤原 徹平 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション 建築と社会のデザイン
兼任	准教授	筆保 弘徳 ＜平成29年4月＞
		気象災害リスクⅠ 気象災害リスクⅡ 気象学入門
兼任	准教授	古田 恵美子 ＜平成29年4月＞
		日本の言語
兼任	准教授	堀切 智之 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
兼任	准教授	Martin Roger Andrew ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	前野 智美 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	松本 尚之 ＜平成29年4月＞
		文化人類学の考え方 文化人類学講義
兼任	教授	松本 由香 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	教授	張 晴原 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	三戸 夏子 ＜平成29年4月＞
		食教育論
兼任	准教授	宮路 幸二 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	村井 基彦 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	本橋 永至 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	森 章 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	藤原 徹平 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション 建築と社会のデザイン
兼任	准教授	筆保 弘徳 ＜平成29年4月＞
		気象災害リスクⅠ 気象災害リスクⅡ 気象学入門
兼任	准教授	古田 恵美子 ＜平成29年4月＞
		日本の言語
兼任	准教授	堀切 智之 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
兼任		
兼任	准教授	前野 智美 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	松本 尚之 ＜平成29年4月＞
		文化人類学の考え方 文化人類学講義
兼任	教授	松本 由香 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	教授	張 晴原 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	三戸 夏子 ＜平成29年4月＞
		食教育論
兼任	准教授	宮路 幸二 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	村井 基彦 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	本橋 永至 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	森 章 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	藤原 徹平 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション 建築と社会のデザイン
兼任	教授	筆保 弘徳 ＜平成29年4月＞
		気象災害リスクⅠ 気象災害リスクⅡ 気象学入門
兼任	准教授	古田 恵美子 ＜平成29年4月＞
		日本の言語
兼任	准教授	堀切 智之 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ
兼任		
兼任	准教授	前野 智美 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	松本 尚之 ＜平成29年4月＞
		文化人類学の考え方 文化人類学講義
兼任	教授	松本 由香 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	教授	張 晴原 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	三戸 夏子 ＜平成29年4月＞
		食教育論
兼任	准教授	宮路 幸二 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	村井 基彦 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	本橋 永至 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	森 章 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅱ 生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論 B（生物と環境）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	守田 正志 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築芸術史論 A 建築芸術史論 B 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	安野 舞子 ＜平成29年4月＞
		横浜学―地域の再発見―
兼任	准教授	山形 紗恵子 ＜平成29年4月＞
		文系のための数学入門
兼任	准教授	山本 光 ＜平成29年4月＞
		Webページ作成入門
兼任	准教授	山本 伸次 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅰ 自然環境リスク共生概論 A（地球と環境）
兼任	准教授	吉岡 克成 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	吉田 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 GISによる地域解析概論 社会デザイン・フューチャーセッション 都市環境設備計画Ⅰ 都市環境設備計画Ⅱ
兼任	准教授	和仁 良二 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論 A（地球と環境） 都市創成技術（建築都市・環境学）
兼任	講師	角田 麻里 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	守田 正志 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築芸術史論 A 建築芸術史論 B 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	安野 舞子 ＜平成29年4月＞
		横浜学―地域の再発見― 人と動物の幸せな共生を考える
兼任	准教授	山形 紗恵子 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	山本 光 ＜平成29年4月＞
		Webページ作成入門 POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作
兼任	准教授	山本 伸次 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅰ 自然環境リスク共生概論 A（地球と環境）
兼任	准教授	吉岡 克成 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	吉田 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 GISによる地域解析概論 社会デザイン・フューチャーセッション 都市環境設備計画Ⅰ 都市環境設備計画Ⅱ
兼任	准教授	和仁 良二 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論 A（地球と環境） 都市創成技術（建築都市・環境学）
兼任	講師	角田 麻里 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	守田 正志 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築芸術史論 A 建築芸術史論 B 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	安野 舞子 ＜平成29年4月＞
		横浜学―地域の再発見― 人と動物の幸せな共生を考える 英語ライティング
兼任	准教授	山形 紗恵子 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	山本 光 ＜平成29年4月＞
		Webページ作成入門 POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作 はじめてのWebページ
兼任	准教授	山本 伸次 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅰ 自然環境リスク共生概論 A（地球と環境）
兼任	准教授	吉岡 克成 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	吉田 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 GISによる地域解析概論 社会デザイン・フューチャーセッション 都市環境設備計画Ⅰ 都市環境設備計画Ⅱ
兼任	准教授	和仁 良二 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論 A（地球と環境） 都市創成技術（建築都市・環境学）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	守田 正志 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築芸術史論 A 建築芸術史論 B 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	安野 舞子 ＜平成29年4月＞
		横浜学―地域の再発見― 人と動物の幸せな共生を考える 英語ライティング
兼任	准教授	山形 紗恵子 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	山本 光 ＜平成29年4月＞
		Webページ作成入門 POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作 はじめてのWebページ 例からはじめる微分積分
兼任	准教授	山本 伸次 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅰ 自然環境リスク共生概論 A（地球と環境）
兼任	准教授	吉岡 克成 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	吉田 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 GISによる地域解析概論 社会デザイン・フューチャーセッション 都市環境設備計画Ⅰ 都市環境設備計画Ⅱ
兼任	准教授	和仁 良二 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論 A（地球と環境） 都市創成技術（建築都市・環境学）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	守田 正志 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築芸術史論 A 建築芸術史論 B 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	安野 舞子 ＜平成29年4月＞
		横浜学―地域の再発見― 人と動物の幸せな共生を考える 英語ライティング
兼任	准教授	山形 紗恵子 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	山本 光 ＜平成29年4月＞
		Webページ作成入門 POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作 はじめてのWebページ 例からはじめる微分積分 JASPIによるデータ分析 小学校プログラミング教育
兼任	准教授	山本 伸次 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅰ 自然環境リスク共生概論 A（地球と環境）
兼任	准教授	吉岡 克成 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	吉田 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 GISによる地域解析概論 社会デザイン・フューチャーセッション 都市環境設備計画Ⅰ 都市環境設備計画Ⅱ
兼任	准教授	和仁 良二 ＜平成29年4月＞
		生物の世界Ⅱ 自然環境リスク共生概論 A（地球と環境） 都市創成技術（建築都市・環境学）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	UKYU ANGELA ＜平成29年4月＞
		アカデミック・プレゼンテーションスキル ビジネス・プレゼンテーションスキル グローバルキャリア向け英文読解と要約 グローバルワーク向け英文読解と要約
兼任	講師	梅津 健司 ＜平成29年4月＞
		複合構造 プレストレストコンクリート構造
兼任	講師	浦崎 健太郎 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅱ
兼任	講師	江川 純一 ＜平成29年4月＞
		宗教学
兼任	講師	大塚 英樹 ＜平成29年4月＞
		ギリシャ語 ラテン語
兼任	講師	大苗 敦 ＜平成29年4月＞
		計測
兼任	講師	柏木 吉基 ＜平成29年4月＞
		メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション
兼任	講師	片桐 雅明 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	亀卦川 芽以 ＜平成29年4月＞
		現代の経済A 現代の経済B
兼任	講師	金 範洙 ＜平成29年4月＞
		朝鮮語実習 1 朝鮮語実習 2 朝鮮語演習 朝鮮語発展演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	UKYU ANGELA ＜平成29年4月＞
		アカデミック・プレゼンテーションスキル ビジネス・プレゼンテーションスキル グローバルキャリア向け英文読解と要約 グローバルワーク向け英文読解と要約
兼任	講師	梅津 健司 ＜平成29年4月＞
		複合構造 プレストレストコンクリート構造
兼任	講師	浦崎 健太郎 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅱ
兼任	講師	江川 純一 ＜平成29年4月＞
		宗教学
兼任	講師	大塚 英樹 ＜平成29年4月＞
		ギリシャ語 ラテン語
兼任	講師	大苗 敦 ＜平成29年4月＞
		計測
兼任	講師	柏木 吉基 ＜平成29年4月＞
		メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション
兼任	講師	片桐 雅明 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	亀卦川 芽以 ＜平成29年4月＞
		現代の経済A 現代の経済B
兼任	講師	金 範洙 ＜平成29年4月＞
		朝鮮語実習 1 朝鮮語実習 2 朝鮮語演習 朝鮮語発展演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	UKYU ANGELA ＜平成29年4月＞
		アカデミック・プレゼンテーションスキル ビジネス・プレゼンテーションスキル グローバルキャリア向け英文読解と要約 グローバルワーク向け英文読解と要約
兼任	講師	梅津 健司 ＜平成29年4月＞
		複合構造 プレストレストコンクリート構造
兼任	講師	浦崎 健太郎 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅱ
兼任	講師	江川 純一 ＜平成29年4月＞
		宗教学
兼任	講師	大塚 英樹 ＜平成29年4月＞
		ギリシャ語 ラテン語 古代ギリシアの神話と歴史 古代ローマの伝説と歴史 ギリシャ語実習 ラテン語実習
兼任	講師	大苗 敦 ＜平成29年4月＞
		計測
兼任	講師	柏木 吉基 ＜平成29年4月＞
		メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション
兼任	講師	片桐 雅明 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	亀卦川 芽以 ＜平成29年4月＞
		現代の経済A 現代の経済B
兼任	講師	金 範洙 ＜平成29年4月＞
		朝鮮語実習 1 朝鮮語実習 2 朝鮮語演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	UKYU ANGELA ＜平成29年4月＞
		アカデミック・プレゼンテーションスキル ビジネス・プレゼンテーションスキル グローバルキャリア向け英文読解と要約 グローバルワーク向け英文読解と要約
兼任	講師	浦崎 健太郎 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅱ
兼任	講師	江川 純一 ＜平成29年4月＞
		宗教学
兼任	講師	大塚 英樹 ＜平成29年4月＞
		ギリシャ語 ラテン語 古代ギリシアの神話と歴史 古代ローマの伝説と歴史 ギリシャ語実習 ラテン語実習
兼任	講師	安田 正美 ＜平成31年4月＞
		計測
兼任	講師	柏木 吉基 ＜平成29年4月＞
		メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション
兼任	講師	片桐 雅明 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	亀卦川 芽以 ＜平成29年4月＞
		現代の経済B
兼任	講師	金 範洙 ＜平成29年4月＞
		朝鮮語実習 1 朝鮮語実習 2 朝鮮語演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	近藤 久美子 ＜令和2年4月＞
		CSR/CSV and Japanese Companies
兼任	講師	浦崎 健太郎 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅱ
兼任	講師	江川 純一 ＜平成29年4月＞
		宗教学
兼任	講師	大塚 英樹 ＜平成29年4月＞
		ギリシャ語 ラテン語 古代ギリシアの神話と歴史 古代ローマの伝説と歴史 ギリシャ語実習 ラテン語実習
兼任	講師	安田 正美 ＜平成31年4月＞
		計測
兼任	講師	柏木 吉基 ＜平成29年4月＞
		メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション
兼任	講師	片桐 雅明 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	亀卦川 芽以 ＜平成29年4月＞
		現代の経済B

専任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	須藤 健太郎 ＜平成29年4月＞
		フランス語実習 1 a フランス語実習 1 b
		フランス語実習 2 a フランス語実習 2 b
		フランス語演習 フランス語発展演習
兼任	講師	竹内 上人 ＜平成29年4月＞
		組織風土ファシリテーション とチームエンバウメント 生涯設計とグローバル キャリアデザイン
兼任	講師	辻 裕之 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－C
		統計学Ⅱ－C
兼任	講師	津野 和宏 ＜平成29年4月＞
		構造リスク設計論Ⅰ
		構造リスク設計論Ⅱ
兼任	講師	独孤 嬋覚 ＜平成29年4月＞
		東洋思想史
兼任	講師	中島 隆 ＜平成29年4月＞
		地球と惑星の科学Ⅰ
		地球と惑星の科学Ⅱ
兼任	講師	中村 信也 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	野村 高一 ＜平成29年4月＞
		体験物理科学A
		体験物理科学B
		物理学Ⅰ A
兼任	講師	平尾 吉直 ＜平成29年4月＞
		英米文学

専任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	須藤 健太郎 ＜平成29年4月＞
		フランス語実習 1
		フランス語実習 2
		フランス語演習 フランス語発展演習
兼任	講師	竹内 上人 ＜平成29年4月＞
		組織風土ファシリテーション とチームエンバウメント 生涯設計とグローバル キャリアデザイン
兼任	講師	辻 裕之 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－C
		統計学Ⅱ－C
兼任	講師	津野 和宏 ＜平成29年4月＞
		構造リスク設計論Ⅰ
		構造リスク設計論Ⅱ
兼任	講師	独孤 嬋覚 ＜平成29年4月＞
		東洋思想史
兼任	講師	中島 隆 ＜平成29年4月＞
		地球と惑星の科学Ⅰ
		地球と惑星の科学Ⅱ
兼任	講師	中村 信也 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	野村 高一 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A
兼任	講師	平尾 吉直 ＜平成29年4月＞
		英米文学

専任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	須藤 健太郎 ＜平成29年4月＞
		フランス語実習 1
		フランス語実習 2
		フランス語演習 フランス語発展演習
兼任	講師	竹内 上人 ＜平成29年4月＞
		組織風土ファシリテーション とチームエンバウメント 生涯設計とグローバル キャリアデザイン
兼任	講師	辻 裕之 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－C
		統計学Ⅱ－C
兼任	講師	津野 和宏 ＜平成29年4月＞
		構造リスク設計論Ⅰ
		構造リスク設計論Ⅱ
兼任	講師	独孤 嬋覚 ＜平成29年4月＞
		東洋思想史
兼任	講師	中島 隆 ＜平成29年4月＞
		地球と惑星の科学Ⅰ
		地球と惑星の科学Ⅱ
兼任	講師	中村 信也 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	野村 高一 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A
兼任	講師	平尾 吉直 ＜平成29年4月＞
		英米文学

専任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	末松 慎介 ＜平成31年4月＞
		都市景観設計Ⅰ
		都市景観設計Ⅱ
兼任	講師	竹内 上人 ＜平成29年4月＞
		組織風土ファシリテーション とチームエンバウメント 生涯設計とグローバル キャリアデザイン
兼任	講師	辻 裕之 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－C
		統計学Ⅱ－C
兼任	講師	山本 泰幹 ＜平成31年4月＞
		構造リスク設計論Ⅰ
		構造リスク設計論Ⅱ
兼任	講師	独孤 嬋覚 ＜平成29年4月＞
		東洋思想史
兼任	講師	青山 慎之介 ＜平成31年4月＞
		地球と惑星の科学Ⅰ
		地球と惑星の科学Ⅱ
兼任	講師	中村 信也 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	野村 高一 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A
兼任	講師	平尾 吉直 ＜平成29年4月＞
		英米文学

専任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	末松 慎介 ＜平成31年4月＞
		都市景観設計Ⅰ
		都市景観設計Ⅱ
兼任	講師	竹内 上人 ＜平成29年4月＞
		組織風土ファシリテーション とチームエンバウメント 生涯設計とグローバル キャリアデザイン
兼任	講師	辻 裕之 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－C
		統計学Ⅱ－C
兼任	講師	山本 泰幹 ＜平成31年4月＞
		構造リスク設計論Ⅰ
		構造リスク設計論Ⅱ
兼任	講師	独孤 嬋覚 ＜平成29年4月＞
		東洋思想史
兼任	講師	中村 信也 ＜平成29年4月＞
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ
兼任	講師	野村 高一 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A
兼任	講師	平尾 吉直 ＜平成29年4月＞
		英米文学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	平野 賢治 ＜平成29年4月＞
		溶接工学概論
兼任	講師	福田 桃子 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ文学
兼任	講師	古市 耕輔 ＜平成29年4月＞
		複合構造 プレストレストコンクリート構造
兼任	講師	松本 展明 ＜平成29年4月＞
		哲学
兼任	講師	万名 克実 ＜平成29年4月＞
		都市環境設計製図Ⅰ 都市環境設計製図Ⅱ
兼任	講師	三浦 仁 ＜平成29年4月＞
		測量学実習Ⅰ 測量学実習Ⅱ
兼任	講師	水谷 好男 ＜平成29年4月＞
		知的財産権
兼任	講師	御手洗 大輔 ＜平成29年4月＞
		日本国憲法
兼任	講師	安田 博道 ＜平成29年4月＞
		図学Ⅰ 図学Ⅱ
兼任	講師	保高 徹生 ＜平成29年4月＞
		都市と地盤環境Ⅰ 都市と地盤環境Ⅱ
兼任	講師	山野辺 慎一 ＜平成29年4月＞
		複合構造 プレストレストコンクリート構造
兼任	講師	山本 尚樹 ＜平成29年4月＞
		都市下水工学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	平野 賢治 ＜平成29年4月＞
		溶接工学概論
兼任	講師	福田 桃子 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ文学
兼任	講師	古市 耕輔 ＜平成29年4月＞
		複合構造 プレストレストコンクリート構造
兼任	講師	松本 展明 ＜平成29年4月＞
		哲学
兼任	講師	万名 克実 ＜平成29年4月＞
		都市環境設計製図Ⅰ 都市環境設計製図Ⅱ
兼任	講師	三浦 仁 ＜平成29年4月＞
		測量学実習Ⅰ 測量学実習Ⅱ
兼任	講師	水谷 好男 ＜平成29年4月＞
		知的財産権
兼任	講師	御手洗 大輔 ＜平成29年4月＞
		日本国憲法 法学
兼任	講師	安田 博道 ＜平成29年4月＞
		図学Ⅰ 図学Ⅱ
兼任	講師	保高 徹生 ＜平成29年4月＞
		都市と地盤環境Ⅰ 都市と地盤環境Ⅱ
兼任	講師	山野辺 慎一 ＜平成29年4月＞
		複合構造 プレストレストコンクリート構造
兼任	講師	山本 尚樹 ＜平成29年4月＞
		都市下水工学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	平野 賢治 ＜平成29年4月＞
		溶接工学概論
兼任	講師	福田 桃子 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ文学
兼任	講師	古市 耕輔 ＜平成29年4月＞
		複合構造 プレストレストコンクリート構造
兼任	講師	松本 展明 ＜平成29年4月＞
		哲学
兼任	講師	万名 克実 ＜平成29年4月＞
		都市環境設計製図Ⅰ 都市環境設計製図Ⅱ
兼任	講師	三浦 仁 ＜平成29年4月＞
		測量学実習Ⅰ 測量学実習Ⅱ
兼任	講師	水谷 好男 ＜平成29年4月＞
		知的財産権
兼任	講師	御手洗 大輔 ＜平成29年4月＞
		日本国憲法 法学
兼任	講師	安田 博道 ＜平成29年4月＞
		図学Ⅰ 図学Ⅱ
兼任	講師	保高 徹生 ＜平成29年4月＞
		都市と地盤環境Ⅰ 都市と地盤環境Ⅱ
兼任	講師	山野辺 慎一 ＜平成29年4月＞
		複合構造 プレストレストコンクリート構造
兼任	講師	山本 尚樹 ＜平成29年4月＞
		都市下水工学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	平野 賢治 ＜平成29年4月＞
		溶接工学概論
兼任	講師	鈴木 重周 ＜平成31年4月＞
		ヨーロッパ文学 フランス語実習Ⅰ フランス語実習Ⅱ
兼任	講師	松本 展明 ＜平成29年4月＞
		哲学
兼任	講師	万名 克実 ＜平成29年4月＞
		都市環境設計製図Ⅰ 都市環境設計製図Ⅱ
兼任	講師	三浦 仁 ＜平成29年4月＞
		測量学実習Ⅰ 測量学実習Ⅱ
兼任	講師	水谷 好男 ＜平成29年4月＞
		知的財産権
兼任	講師	御手洗 大輔 ＜平成29年4月＞
		日本国憲法 法学
兼任	講師	安田 博道 ＜平成29年4月＞
		図学Ⅰ 図学Ⅱ
兼任	講師	保高 徹生 ＜平成29年4月＞
		都市と地盤環境Ⅰ 都市と地盤環境Ⅱ
兼任	講師	山野辺 慎一 ＜平成29年4月＞
		プレストレストコンクリート構造
兼任	講師	目黒 享 ＜平成31年4月＞
		都市下水工学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	平野 賢治 ＜平成29年4月＞
		溶接工学概論
兼任	講師	鈴木 重周 ＜平成31年4月＞
		ヨーロッパ文学 フランス語実習Ⅰ フランス語実習Ⅱ
兼任	講師	松本 展明 ＜平成29年4月＞
		哲学
兼任	講師	万名 克実 ＜平成29年4月＞
		都市環境設計製図Ⅰ 都市環境設計製図Ⅱ
兼任	講師	三浦 仁 ＜平成29年4月＞
		測量学実習Ⅰ 測量学実習Ⅱ
兼任	講師	水谷 好男 ＜平成29年4月＞
		知的財産権
兼任	講師	御手洗 大輔 ＜平成29年4月＞
		日本国憲法 法学
兼任	講師	安田 博道 ＜平成29年4月＞
		図学Ⅰ 図学Ⅱ
兼任	講師	保高 徹生 ＜平成29年4月＞
		都市と地盤環境Ⅰ 都市と地盤環境Ⅱ
兼任	講師	山野辺 慎一 ＜平成29年4月＞
		プレストレストコンクリート構造
兼任	講師	目黒 享 ＜平成31年4月＞
		都市下水工学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
									兼任	講師	平田 照二 ＜平成31年4月＞ イノベーションと社会	兼任	講師	平田 照二 ＜平成31年4月＞ イノベーションと社会
									兼任	講師	山森 理恵 ＜平成31年4月＞ 日本語中級C 日本語演習B	兼任	講師	山森 理恵 ＜平成31年4月＞ 日本語中級C 日本語演習B
									兼任	講師	清水 知子 ＜平成31年4月＞ 日本語中級D 日本語中級F	兼任	講師	清水 知子 ＜平成31年4月＞ 日本語中級D 日本語中級F
									兼任	講師	矢部 まゆみ ＜平成31年4月＞ 日本語上級I	兼任	講師	矢部 まゆみ ＜平成31年4月＞ 日本語上級I
									兼任	講師	長嶺 倫子 ＜平成31年4月＞ 日本語上級J	兼任	講師	長嶺 倫子 ＜平成31年4月＞ 日本語上級J
									兼任	講師	樋口 万喜子 ＜平成31年4月＞ 日本語上級E	兼任	講師	樋口 万喜子 ＜平成31年4月＞ 日本語上級E
									兼任	講師	秋澤 委太郎 ＜平成31年4月＞ 日本語中級B 日本語上級O	兼任	講師	秋澤 委太郎 ＜平成31年4月＞ 日本語上級O

- （注）・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て（兼任、兼任教員を含む。）を黒字で記入してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任（専門職大学等は専、実専、実（研）、実み）、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ー②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・崔瑛准教授を新規採用。平成29年7月AC教員審査済み。

【平成30年度】

- ・前川宏一教授を新規採用。平成29年11月AC教員審査済み。
- ・中村由行教授の担当科目追加。平成30年1月AC教員審査済み。

【令和元年度】

- ・細田曉准教授を教授へ昇任及び担当科目追加。平成30年5月AC教員審査済み。
- ・西尾真由子准教授退職。後任の田村洋准教授を令和元年8月から専任教員採用予定でAC教員審査受審中。

【令和2年度】

- ・田村洋准教授を新規採用。令和元年5月AC教員審査済み。
- ・藤山（西山）知加子准教授を新規採用。令和元年7月AC教員審査済み。
- ・松行（村上）美帆子准教授を教授へ昇任。令和元年7月AC教員審査済み。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2)－① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2)－② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	助手 (B')
5	6	0	0	11	0	8	6	0	1	15	0
(5)	(6)	(0)	(0)	(11)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)	助手 (D')
8	6	0	1	15	0	8	6	0	1	15	0
[3]	[0]	[0]	[1]	[4]	[0]	[3]	[0]	[0]	[1]	[4]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 （B））の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)－④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在（報告時）の完成年度時の状況(C)

設置時の計画(A)

=

15

11

=

136.36

%

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数

現在（報告時）の状況(B)

=

0

15

=

0

%

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)－⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在（報告時）の完成年度時の状況(C')

設置時の計画(A')

=

0

0

=

#DIV/0!

%

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由
(3)－① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
							該当なし			
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「（3）－②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3)－② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
1	准教授	西尾（水口） 真由子	H31.3	選択	海外インターンシップ	①	H31.3付け自己都合のため辞任（元）						
				選択	学外インターンシップ	①							
				必修	構造力学Ⅱ	①							
				選択	構造力学Ⅲ	①							
				必修	構造力学演習	①							
				選択	国際基盤工学実習	①							
				選択	国際連携科目（海外拠点）	①							
				必修	都市環境実験・演習B	①							
				選択	都市基盤安全学入門Ⅰ	①							
				選択	都市基盤安全学入門Ⅱ	①							
				選択	都市基盤応用数学Ⅰ	①							
				選択	都市基盤応用数学Ⅱ	①							
				必修	卒業研究A	①							
				必修	卒業研究B	①							
合計（F）						後任補充状況の集計（G）							
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
1	人	必修	5	科目	必修	5	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	9	科目	選択	9	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	14	科目	計	14	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3)－③ 上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計（D）＋（F）					後任補充状況の集計（E）＋（G）					
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）				①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）
1	人	必修	5	科目	必修	5	科目	必修	0	科目
		選択	9	科目	選択	9	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	14	科目	計	14	科目	計	0	科目

(3)－④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)－③合計(D)+(F)

(2)－②設置時の計画(A)

=

1

11

=

9.09

%

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3)－⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別		担当予定科目	後任補充状況		辞任等の理由			
								該当なし			
合計						後任補充状況の集計					
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人		必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 - ・ 兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」
 - ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

後任教員は令和元年8月1日付けで採用予定（令和元年5月教員審査中）であり、学生の授業履修に支障はない。（元）西尾（水口）真由子准教授の後任教員である田村洋准教授は令和元年8月1日付けで採用（令和元年5月教員審査済み 判定：可）しており、学生の授業履修に支障はない。（2）

- (注) ・ 上記（3）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等		履 行 状 況		今後の の実施計画
認 可 時 (平成28年)	該当なし				
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年)	該当なし				
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年)	該当なし				
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	該当なし				
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)					

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。） と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<都市科学部>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
①卒業要件及び履修方法（基幹知科目部分） YCCS学生は英語による開講科目を、その他の学生は日本語による開講科目を履修すること。 ②卒業要件及び履修方法（学科専門科目部分） ・コモンズ・ベーシック科目（選択必修）8単位 （うち「社会と共生の学び（社会学領域）」から4単位以上） ・コモンズ・アドバンス科目（選択必修）16単位 （うち「社会と共生の学び（社会学領域）」から8単位以上） ・スタジオ科目（選択必修）24単位 ・ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位 （うちローカル／グローバル科目を14単位以上） ・卒業研究関連科目から8単位の合計74単位以上を修得すること。	①学部共通科目である基幹知科目の履修機会拡大のため、「YCCS学生は英語による開講科目を、その他の学生は日本語による開講科目を履修すること。」という要件を削除した。 ②「ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位（ローカル／グローバル科目から14単位以上）」の基準については、都市社会共生学科の学科専門科目の基本的な考え方に基づき、設置計画書にあるように、「コモンズ科目を発展させ、ローカル／グローバルフィールドをつなぐ」役割がある。 この役割を強化するためには、コモンズ科目の充実した履修が必要になる。学生にコモンズ科目の履修機会を広げていくために、その機会創出と履修促進をねらって、コモンズ科目にかかる履修要件を変更する。 具体的には「・ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位」という履修要件を「・ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目、8単位を超えて履修したコモンズ・ベーシック科目、16単位を超えて履修したコモンズ・アドバンス科目の中から合わせて18単位」に変更することとし、下線部分を履修要件に追加した。 ③新型コロナウイルス感染拡大防止に係る対応のため、春学期の授業開始日を5月7日に変更し、春学期（9月末日まで）における授業は対面式では行わず、全てインターネットを活用した遠隔授業等で開講することとした。

（注）・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制 a 委員会の設置状況 横浜国立大学では、平成28年度に発足した高大接続・全学教育推進センターが中心となって教員の資質の維持向上、FD活動を行っている。都市科学部からセンター教育開発・学修支援部会委員を1名出し、学部内でのFD活動等の連絡、調整、実施を主に担当する。 ○横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター規則 第18条 前条に規定する業務を遂行するための具体的事項を審議するために、教育開発・学修支援部会を置く。 ○横浜国立大学高大接続・全学教育推進センターに置く会議の組織運営に関する規則 第19条 教育開発・学修支援部会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。 (4) 各学部の教授会から選出された教員 各1人 b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 定例の高大接続・全学教育推進センター教育開発・学修支援部会は月1回開催。 c 委員会の審議事項等 学生IR、高大接続、全学教育、および教育開発・学修支援に関する事項。 ② 実施状況 a 実施内容 高大接続・全学教育推進センターが行う活動に学部として協力、実施した。

- ・FDセミナー開催
- ・公開授業開催
- ・ベストティーチャー表彰
- ・シラバス改善（ルーブリックの利用等）
- ・学生調査

b 実施方法

- ・各内容に即し、全学でコーディネートして実施した。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・平成29年6月28日にFDセミナーを開催し、本学初の試みとして4月に学部新入生全員を対象（1694名受験）に実施したアセスメント結果について、紹介・分析を行った。（出席人数37名）
- ・平成29年11月29日にFDセミナーを開催し、Webによる授業アンケート実施について説明があった。（出席人数43名）
- ・平成30年7月18日にFDセミナーを開催し、学生プロフィールの分析報告と今後の活用について、受講した（出席者48人）
- ・平成31年1月25日にFDセミナーを開催し、「主体的な学びを促進するアクティブラーニングとは」をテーマに、クリッカーやアクティブラーニングの技法（シンク・ペア・シェア）を用いて、セミナーを行った。（出席人数45人）
- ・令和元年7月17日にFDセミナーを開催し、「学生プロフィールの分析報告と学生ポートフォリオの今後の運用について」をテーマにセミナーを行った。（出席人数41人）
- ・令和2年1月29日にFDセミナーを開催し、授業アンケート・自己点検票の改正について説明があった。（出席人数29人）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・高大接続・全学教育推進センターの指針に基づきルーブリックを含むシラバスを作成した。

・都市科学部の基幹知科目である「都市科学A」「都市科学B」「都市科学C」については、授業評価アンケートの結果を都市科学部運営諮問会議にて共有し、学外委員からの評価の指標とした。平成30年度においては、評価結果を授業改善へ反映させ、「都市科学C」で双方向型の授業を行った。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

各ターム終了時に授業評価を行った。

b 教員や学生への公開状況、方法等

基本的にホームページ上で公開。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

(委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。

併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。)

b 委員会の開催状況(回数や開催日など)

c 委員会の

d その他

② 審議状況

a 審議した

記入例)

- ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
- ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

就任辞退・未就任の教員については後任補充がなされており、都市科学部担当の教員が平成29年4月から予定通り授業を実施している。全学教育科目においてはカリキュラムの見直しに伴う軽微な変更はあるが、十分な数の代替科目を追加しており、学生の履修に影響はない。上記の設置計画変更事項については履修案内に記載するとともに、オリエンテーションにおいて学生に十分な説明を行った。設置の趣旨・目的の完全な達成に向けて、組織運営においても学務においても現在のところ順調に進んでいる。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

未定

b 公表方法

未定

③ 認証評価を受ける計画

・令和3年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [☒ 有 ・ ☐ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [☒ 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ ☐ 公表後2～3ヶ月以内 ・ ☐ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [☒ ウェブサイトへの掲載 ・ ☐ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

国立大学法人横浜国立大学

(2) 大 学 名

横浜国立大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒240-8501
神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番6号
(神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番1号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を () 書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
学 長	(ハセベ ユウイチ) 長谷部 勇一 (平成27年4月)		
学 部 長	(サドハラ サトル) 佐土原 聡 (平成29年4月)	(カワゾエ ユウ) 川添 裕 〔 (フルヤ ユウジ) 〕 古谷 祐司 (平成31年4月)	任期満了のため(元)
学科長等	(キクチ トモヒコ) 菊池 知彦 (平成29年4月)	(シュウサ ヨシカズ) 周佐 喜和 (平成31年4月)	任期満了のため(元)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を () 書きで記入してください。
(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)
令和2年度に報告する内容 → (2)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合（令和元年度までの5年間）ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の 名称（学位）	学位又は学科 の分野	設 置 時 の 計 画				備 考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
都市科学部 環境リスク共生学科 学士（環境学）	理学関係 工学関係	年 4	人 56	年次 人	人 224	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		令和元年度		令和 2 年度		平均入 学定員 超 過 率	開設年 度から 報告年 度まで の平均 入学定	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	56人 56人 (ー) [6人]	ー ー (ー) [ー]	56人 56人 (ー) [6人]	ー ー (ー) [ー]	56人 56人 (ー) [6人]	ー ー (ー) [ー]	56人 56人 (ー) [6人]	ー ー (ー) [ー]	1.03倍	ー	
志願者数	163人 (ー) [9人]	ー (ー) [ー]	219人 (ー) [23人]	ー (ー) [ー]	180人 (ー) [26人]	ー (ー) [ー]	203人 (ー) [20人]	ー (ー) [ー]			
受験者数	123人 (ー) [8人]	ー (ー) [ー]	167人 (ー) [20人]	ー (ー) [ー]	146人 (ー) [25人]	ー (ー) [ー]	158人 (ー) [13人]	ー (ー) [ー]			
合格者数	65人 (ー) [7人]	ー (ー) [ー]	64人 (ー) [9人]	ー (ー) [ー]	63人 (ー) [7人]	ー (ー) [ー]	70人 (ー) [8人]	ー (ー) [ー]			
B 入学者数	61人 (ー) [3人]	ー (ー) [ー]	56人 () [8人]	ー (ー) [ー]	56人 (ー) [5人]	ー (ー) [ー]	59人 (ー) [5人]	ー (ー) [ー]			
入学定員超過率 B/A	1.08		1		1		1.05				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和2年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	61 [3] (一)	— [—] (一)	56 [8] (一)	— [—] (一)	56 [5] (一)	— [—] (一)	59 [5] (一)	[] ()	
2年次			61 [3] (一)	— [—] (一)	55 [7] (一)	— [—] (一)	55 [4] (一)	— [—] (一)	
3年次					61 [3] (一)	— [—] (一)	55 [7] (一)	— [—] (一)	
4年次							60 [3] (一)	— [—] (一)	
計	61 [3] (一)		117 [11] (一)		172 [15] (一)		229 [19] (一)		

・令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
平成29年度	61 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	117 人	1 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	1 人	1 人	その他(進路変更のため)(1名)
令和元年度	172 人	2 人	平成29年度	1 人	0 人	その他(進路変更のため)(1名)
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	1 人	1 人	除籍(1名)
令和2年度	229 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
合 計		3 人		3 人	2 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。（在学者数から退学者数を減らす必要はありません。）
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下（○人）」というように、その人数も含めて記入してください。
 （記入項目例）・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{61} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{117} = \boxed{0.85} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{172} = \boxed{1.16} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{229} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<都市科学部 環境リスク共生学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任		
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
全学 教育科目	基礎 科目	人文社会系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			音楽と自然	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			危機管理学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			基礎造形A	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代の会計と社会	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			現代の経済A	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼2
			現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			国際理解 台湾の文化と社会	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 日韓比較文化論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			色彩論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会科学概論A	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会科学の歴史	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			社会生活と法	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			宗教学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			職業と教育	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			心理学B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			心理学史入門	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②		1								兼1
			地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		1								兼1
			地誌学概論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			中国の古典文学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			哲学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			都市と建築	1・2・3・4	④～⑤		2								兼10
			日本近現代史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			日本前近代史	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			日本の近代文学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			日本の言語	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			美術の見かた	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			人と自然のかかわり	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②		2			1					
			文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			法と人間	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			民族音楽学入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			木材と人間	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			ヨーロッパ文学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			横浜学—地域の再発見—	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			倫理学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			音声言語学概論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			記述言語学概論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1

【令和2年度】

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学 教育科目	基礎 科目	人文社会系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			音楽と自然	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			危機管理学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			基礎造形A(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代の経済A	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼2
			現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			色彩論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会科学概論A	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会科学の歴史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			家族生活と法	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			宗教学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			生涯発達論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			職業と教育(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			心理学B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼2
			心理学史	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			水彩画基礎技術(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			地誌学概論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			中国の古典文学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			哲学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			日本近現代史	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			日本前近代史	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			日本の近代文学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			日本の言語	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			美術の見かた	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			人と自然のかかわり	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②		2			1					
			文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			法と人間	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			民族音楽学入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			ヨーロッパ近現代史(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			ヨーロッパ文学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			横浜学—地域の再発見—(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			倫理学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			音声言語学概論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			記述言語学概論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			アントレプレナー入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			インクルーシブ教育入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学 教育 科目	基礎 科目	人文 社会 系												
			小計(58科目)	-	-	0	114	0	1	0	0	0	0	兼任60

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任			
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
全学 教育 科目	基礎 科目	人文 社会 系	学外活動(教育ボランティア)	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	
			学校教育最前線	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼5
			神奈川のみらい	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			基礎造形B(未開講)	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			教育学(教育と人間)	1・2・3・4 ①～② ④～⑤		2									兼3
			経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			経済Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			経済Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			現代社会論	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			現代と法	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			国語・国文学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			国語・国文学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			国際理解 在日・日本文学概論(未開講)	1・2・3・4 ①～②		2									兼2
			国際理解 日中比較文化論(未開講)	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解(未開講)	1・2・3・4 ①～②		2									兼2
			実践新商品企画	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			社会科学概論Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			社会科学概論Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			社会学Ⅰ(未開講)	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			社会学Ⅱ(未開講)	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			社会心理学入門(未開講)	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			障害と周辺領域Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			心理学	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			心理学A	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			世界の音楽と文化(未開講)	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			戦争文化論	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			哲学Ⅰ(未開講)	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			哲学Ⅱ(未開講)	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			特別支援教育入門	1・2・3・4 ①～② ④～⑤		2									兼2
			日本語を教えよう	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			日本近現代音楽史(未開講)	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			美学及び美術史Ⅰ(未開講)	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			美学及び美術史Ⅱ(未開講)	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			法学	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			法学概論	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			歴史Ⅰ(未開講)	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			歴史Ⅱ(未開講)	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			論理・倫理Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			論理・倫理Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			歌の魅力(未開講)	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			家庭科で考えるこれからの人生(未開講)	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			現代の経営と社会(未開講)	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			国際理解 日韓関係論(未開講)	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			国際理解 平和教育概論(未開講)	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			古代ギリシアの神話と歴史	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			古代ローマの伝説と歴史	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1
			コミュニケーションとしての法哲学(未開講)	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
			実践地域と起業(未開講)	1・2・3・4 ③		2									兼2
			国際理解 多言語による社会実装ワークショップへの入門(未開講)	1・2・3・4 ①～②		2									兼1
〈良い人間〉をするための法哲学(未開講)	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1			
アート・マネジメント	1・2・3・4 ④～⑤		2									兼1			
子どもの発達や課題の理解(未開講)	1・2・3・4 ①～②		2									兼1			
食育	1・2・3・4 ①～②		2									兼2			
イタリア歌曲入門 ―歌詞をよむ―	1・2・3・4 ①～②		2									兼1			
美術と社会	1・2・3・4 ①～②		2									兼1			
歴史	1・2・3・4 ①～②		2									兼1			
国際理解 中国語圏の歴史と文化	1・2・3・4 ①～②		2									兼1			
国際理解 日韓関係論	1・2・3・4 ①～②		2									兼1			
社会分析のための統計基礎	1・2・3・4 ①～②		2									兼1			
学校教育と子どもの発達・教師の成長	1・2・3・4 ①～②		2									兼5			
手話入門	1・2・3・4 ①～②		2									兼1			
広くて深いカリキュラム(教育課程)論	1・2・3・4 ①～②		2									兼1			
社会学	1・2・3・4 ①～②		2									兼1			
障害者とともに考えるSDGsと共生社会	1・2・3・4 ①～②		2									兼2			
小計(108科目)				—	—	0	216	0	1	0	0	0	0	兼109	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4	④～⑤	2		1					兼2
	Webページ作成入門	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	衣生活の科学	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	エネルギー工学序論	1・2・3・4	①～②	2							兼2
	エネルギーと環境	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	海洋工学と社会	1・2・3・4	④～⑤	2							兼11
	環境化学概論	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	環境リスクとつきあうⅠ	1・2・3・4	①	1		2	1				
	環境リスクとつきあうⅡ	1・2・3・4	②	1							兼3
	環境をめぐる諸問題Ⅰ	1・2・3・4	④	1		1	3				兼1
	環境をめぐる諸問題Ⅱ	1・2・3・4	⑤	1		2	3				
	健康の科学	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	建築の環境と防災	1・2・3・4	④～⑤	2							兼8
	国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4	①	1							兼5
	国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4	②	1							兼5
	古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4	①	1		1					
	古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4	②	1		1					
	材料学入門	1・2・3・4	①～②	2							兼9
	実験で学ぶ物理学B	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	情報工学概論	1	①～②	2							兼9
	情報セキュリティ入門	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	情報と社会	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4	①～②	2		1					
	食環境論	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	数理科学Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2							兼9
	数理科学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2							兼9
	数理科学概論	1・2・3・4	④～⑤	2							兼9
	生物地理学入門	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	生物の世界Ⅰ	1・2・3・4	①	1		1	3				
	生物の世界Ⅱ	1・2・3・4	②	1		4	3				
	生命科学	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	線形代数Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2							兼9
	線形代数Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2							兼9
	線形代数学入門	1・2・3・4	①～②	2							兼9
	体験物理科学A	1・2・3・4	①～②	2							兼3
	体験物理科学B	1・2・3・4	④～⑤	2							兼3
	地球環境と情報	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4	④	1							兼1
	地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4	⑤	1							兼1
	地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4	④	1							兼1
	地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4	⑤	1							兼1
	統計学Ⅰ－A	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	統計学Ⅱ－A	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	統計学Ⅰ－C	2・3・4	①～②	2							兼1
	統計学Ⅱ－C	2・3・4	④～⑤	2							兼1
	微分積分Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2							兼9
	微分積分Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2							兼9
	物理工学概論	1・2・3・4	①～②	2							兼21
	文系のための数学入門	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	ICTプロジェクト	1・2・3・4	③	2							兼1
	ICTリテラシー	1・2・3・4	⑥	2							兼1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4	④～⑤	2		1					兼3
	はじめてのWebページ作成(未開講)	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	衣生活の科学	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	エネルギー工学序論	1・2・3・4	①～②	2							兼2
	エネルギーと環境	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	海洋工学と社会	1・2・3・4	④～⑤	2							兼11
	環境化学概論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	環境リスクとつきあうⅠ	1・2・3・4	①	1		2	2				
	環境リスクとつきあうⅡ	1・2・3・4	②	1							兼2
	環境をめぐる諸問題Ⅰ	1・2・3・4	④	1		3	1				兼1
	環境をめぐる諸問題Ⅱ	1・2・3・4	⑤	1		3	2				
	健康の科学	1・2・3・4	④～⑤	2							兼4
	建築の環境と防災	1・2・3・4	④～⑤	2			1				兼8
	国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4	①	1							兼5
	国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4	②	1							兼5
	古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4	①	1		1					
	古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4	②	1		1					
	材料学入門	1・2・3・4	①～②	2							兼10
	実験で学ぶ物理学B(未開講)	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	情報工学概論	1	①～②	2							兼8
	情報セキュリティ入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	情報と社会	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	情報ネットワークシステム入門(未開講)	1・2・3・4	①～②	2		1					兼1
	食教育論	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	数理科学概論	1・2・3・4	④～⑤	2							兼9
	生物地理学入門	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	生物の世界Ⅰ	1・2・3・4	①	1		2	2				
	生物の世界Ⅱ	1・2・3・4	②	1		5	3				
	生命科学	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	線形代数学入門	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	地球環境と情報	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4	④	1							兼1
	地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4	⑤	1							兼1
	地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4	④	1							兼1
	地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4	⑤	1							兼1
	統計学Ⅰ－C	2・3・4	①～②	2							兼1
	統計学Ⅱ－C	2・3・4	④～⑤	2							兼1
	物理工学概論	1・2・3・4	①～②	2							兼21
	身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	ICTプロジェクト	1・2・3・4	⑥	2							兼1
	ICTリテラシー	1・2・3・4	⑥	2							兼1
	POV-Rayで学ぶ はじめての3DCG制作(未開講)	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	安全・環境と社会	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	おいしさの科学	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	応用気象学	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	海事技術史	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	科学技術史	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	機械工学と社会とのかかわり合い	1・2・3・4	①～②	2							兼2
	気象学入門	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	基礎から学ぶ化学	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
	居住環境論	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4	④～⑤	2							兼3
	コンピューターで学ぶ統計学A	1・2・3・4	①～②	2							兼1
	コンピューターで学ぶ統計学B	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
	情報通信技術が培う近未来医療(未開講)	1・2・3・4	④～⑤	2							兼2
	図形科学	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
全学教育科目	基礎科目	自然科学系													
		小計(52科目)	－	－	0	90	0	7	9	0	0	0	0	兼101	
	イノベーション教育科目	入門的基幹知													
		小計(0科目)	－	－											
		社会実装戦略	知的財産権	3・4	①～②		2								兼1
			知的財産法	2・3	④～⑤		2								兼1
		小計(2科目)	－	－	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼2	
		技術革新思考	システム・エンジニアリング	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			数理統計	2・3・4	①～②		2								兼1
		小計(2科目)	－	－	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼2	
		キャリア	Wake up! プロジェクト	1	①～②		2								兼1
			キャリア・ケーススタディ	2・3・4	④～⑤		2								兼1
			キャリアデザイン	1・2	①～②		2								兼1
			グローバルビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2								兼1
			ビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2								兼1
			まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1	①～②		2								兼1
まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4		①～②		2								兼1		
ライフキャリアを考える	1・2・3・4		④～⑤		2								兼1		

科目 区分			授業科目の名称	配当年度		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学教育科目	基礎科目	自然科学系	生態工学	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			都市と建築	1・2・3・4	④～⑤		2							兼10	
			土木史と文明Ⅰ	1・2・3・4	④		1							兼1	
			土木史と文明Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1							兼1	
			トポロジー(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			物質工学と社会	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			物質と素子の相互作用 ～機器分析を始める前に	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			プログラミングによる思考と表現の基礎	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	1・2・3・4	①		1							兼1	
			名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	1・2・3・4	②		1							兼1	
			木材と人間	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			フラクタル	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			文系のための生物科学と生物教育(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			電子情報システム概論	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			例からはじめる微分積分(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			科学文章の書き方 -恵文から学ぶ-	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			デジタルクリエイティブ基礎(未開講)	2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			海洋地質学入門	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			天才科学者列伝	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			JASPによるデータ分析	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			小学校プログラミング教育	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			化学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			情報セキュリティの基礎	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			情報ネットワークシステムの基礎	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			水と生活科学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			オリンピック・パラリンピックから考えるダイバーシティ(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼2	
			科学技術の過去・現在・未来	1・2・3・4	④		2							兼2	
			小計(83科目)		—	—	0	132	0	9	8	0	0	0	兼147
			基礎科目	入門的基幹知	コミュニケーション能力・実践の再考(未開講)	1・2・3・4	①～②		2						
	YNUの研究者と語る一冊、そして少し先の未来—(未開講)	1・2・3・4			⑥		2							兼1	
	生涯発達の特徴と課題(未開講)	1・2・3・4			④～⑤		2							兼1	
	現代社会と心理学	1・2・3・4			④～⑤		2							兼1	
	ESD(持続可能な開発のための教育)と消費者教育	1・2・3・4			④～⑤		2							兼1	
	Global Economy	2・3・4			④		2							兼1	
	スキル向上につなげる「英語」	1・2・3・4			④～⑤		2							兼1	
	ESD(持続可能な開発のための教育)と文化史	1・2・3・4			①～②		2							兼1	
	小計(8科目)				—	—	0	14	0	0	0	0	0	0	兼7
	社会実装戦略	知的財産権		3・4	④～⑤		2								兼1
		知的財産法		2・3	④～⑤		2								兼1
		地域課題実習Ⅰ		1・2・3・4	①～②		1								兼1
		地域課題実習Ⅱ		1・2・3・4	④～⑤		1								兼1
		国際イノベーションマネジメント論		3・4	④～⑤		2								兼1
		技術経営論		2・3・4	①～②		2								兼1
		地域課題実習Ⅲ		2・3・4	①～②		1								兼1
		地域課題実習Ⅳ		2・3・4	④～⑤		1								兼1
		工業経営		1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
Zero Carbon Yokohama — 文理融合・産官学民で考える サステナビリティ—(未開講)		1・2・3・4		①～②		2								兼2	
イノベーション・マネジメント概論		2・3・4		①～②		2								兼1	
海と地域のつながりと活性化		1・2・3・4		④～⑤		2								兼2	
国産品が語るこれからの企業戦略・イノベーションと経営へのメッセージ		1・2・3・4		④～⑤		2								兼1	
横浜市における地球温暖化対策ワークショップ		1・2・3・4		①～②		2								兼2	
多様性を尊重する成熟社会とその基盤		1・2・3・4		⑥		2								兼4	
小計(15科目)		—		—	0	18	0	0	0	0	0	0	兼16		
技術革新思考	システム・エンジニアリング(未開講)	1・2・3・4		①～②		2								兼1	
	数理統計	2・3・4		①～②		2								兼1	
	イノベーションと社会	2・3・4		④～⑤		2								兼1	
	小計(3科目)			—	—	0	6	0	0	0	0	0	0	兼3	
キャリア	Wake up! プロジェクト	1		①～②		2								兼1	
	キャリア・ケーススタディ	2・3・4		④～⑤		2								兼1	
	キャリアデザイン	1・2		①～②		2								兼1	
	グローバルビジネス・コミュニケーション(未開講)	2・3・4		④～⑤		2								兼1	
	ビジネス・コミュニケーション	2・3・4		④～⑤		2								兼1	
	まなび座Ⅰ・校友会リレートーク(未開講)	1		①～②		2								兼1	
	まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践(未開講)	2・3・4		①～②		2								兼1	
	ライフキャリアを考える(未開講)	1・2・3・4		④～⑤		2								兼1	

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						兼 任 ・ 兼 担	
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
全学教育科目	キャリア	イノベーション教育科目	生涯設計とグローバルキャリアデザイン	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			小計(9科目)	－	－	0	18	0	0	0	0	0	0	兼3	
		国際交流	アカデミック・プレゼンテーションスキル	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
	アラブの言語と文化		1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
	英語による異文化間理解		1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
	グローバルキャリア向け英文読解と要約		1・2・3・4	①～②		2								兼1	
	グローバルワーク向け英文読解と要約		1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
	多言語・多文化運用演習A		1・2・3・4	④～⑤		2								兼1	
	多言語・多文化運用演習B		1・2・3・4	①～②		2								兼1	
	ビジネス・プレゼンテーションスキル		1・2・3・4	①～②		2								兼1	
	海外演習A		2・3	③、⑥		1								兼1	
	小計(9科目)		－	－	0	17	0	0	0	0	0	0	兼3		
	グローバル教育科目	各国事情	インドネシア事情	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			日本事情	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			パラグアイ事情	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			ブラジル事情	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			ベトナム事情	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			小計(5科目)	－	－	0	10	0	0	0	0	0	0	兼5	
			小計(0科目)	－	－	0	0	0	0	0	0	0	0		
			小計(0科目)	－	－	0	0	0	0	0	0	0	0		
	スポーツ健康	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼5	
		小計(1科目)	－	－	0	2	0	0	0	0	0	0	兼5		
	外国語	英語	英語プレゼンテーション	1	①～② ④～⑤		1								兼4
			英語ライティング	1	①～② ④～⑤		1								兼4
			英語LR	1	①～② ④～⑤		1								兼4
			自立英語	1	①～② ④～⑤		1								兼4
			英語演習1a	2・3	①～② ④～⑤		2								兼4
			英語演習1b	2・3	①～② ④～⑤		2								兼4
			英語演習1c	2・3	①～② ④～⑤		2								兼4
			英語演習2a	3・4	①～② ④～⑤		2								兼4
			英語演習2b	3・4	①～② ④～⑤		2								兼4
			小計(9科目)	－	－	0	14	0	0	0	0	0	0	兼4	
		初修外国語	ドイツ語実習1a	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼2
			ドイツ語実習1b	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼2
			ドイツ語実習2a	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼2
			ドイツ語実習2b	1・2・3	④～⑤		1								兼2
			ドイツ語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2
			ドイツ語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2
			フランス語実習1a	1・2・3	①～②		1								兼1
			フランス語実習1b	1・2・3	④～⑤		1								兼1
			フランス語実習2a	1・2・3	①～②		1								兼1
			フランス語実習2b	1・2・3	④～⑤		1								兼1
			フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			フランス語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			中国語実習1a	1・2・3	①～②		1								兼1
			中国語実習2a	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼1
			中国語実習1b	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼1
			中国語実習2b	1・2・3	④～⑤		1								兼1
			中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2
			中国語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2
			ロシア語実習1a	1・2・3	①～②		1								兼1
			ロシア語実習1b	1・2・3	④～⑤		1								兼1
	ロシア語実習2a	1・2・3	①～②		1								兼1		

科目区分			授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
全学教育科目	キャリア	キャリア	生涯設計とグローバルキャリアデザイン(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			グローバル化と日本人	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			小計(10科目)	—	—	0	20	0	0	0	0	0	0	兼3	
	国際交流	国際交流	アカデミック・プレゼンテーションスキル(未開講)	2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			アラブの言語と文化	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			外国語による異文化間理解(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			グローバルキャリア向け英文読解と要約	2・3・4	⑥		2							兼1	
			グローバルワーク向け英文読解と要約(未開講)	2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			多言語・多文化運用演習A	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			多言語・多文化運用演習B	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			ビジネス・プレゼンテーションスキル	2・3・4	⑥		2							兼1	
			海外演習A	2・3	③、⑥		1							兼1	
			海外旅行安全対策・危機管理I	1・2・3・4	①～② ④～⑤		1							兼2	
			海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ(未開講)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		1							兼2	
			CSR/CSV and Japanese Companies	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			小計(12科目)	—	—	0	19	0	0	0	0	0	0	兼5	
	グローバル教育科目	世界事情	インドネシア事情	2・3・4	④～⑤		1							兼1	
			日本事情 日本の就職事情	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			パラグアイ事情	2・3・4	①～②		2							兼1	
			ブラジル事情	2・3・4	③		2							兼1	
			ベトナム事情	2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			日本事情 日本の舞台芸術(未開講)	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			日本事情 日本の企業システム	1・2・3・4	①～②		2							兼1	
			台湾事情	2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			韓国事情	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			グローバル・シティズンシップ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			中国事情Ⅰ	1・2・3・4	①		1							兼1	
			中国事情Ⅱ	1・2・3・4	②		1							兼1	
			現場から考える国際開発協力：JICA連携講座	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1	
			グローバル人材と持続的開発：JIOE連携講座	1・2・3・4	③		2							兼2	
			YNUグローバル・コンピテンシー・プログラム	1・2・3・4	⑥		2							兼3	
	小計(15科目)	—	—	0	25	0	0	0	0	0	0	兼12			
	海外研修	海外研修	海外中国語研修B	2・3・4	③		2							兼1	
			小計(1科目)	—	—	0	2	0	0	0	0	0	0	兼1	
	スポーツ健康	スポーツ健康	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼15	
			小計(1科目)	—	—	0	2	0	0	0	0	0	0	兼15	
	外国語	英語	英語	英語プレゼンテーション	1	①～② ④～⑤		1							兼20
				英語ライティング	1	①～② ④～⑤		1							兼20
				英語LR	1	①～② ④～⑤		1							兼19
				自立英語	1	①～②		1							兼18
				英語演習1a	2・3	①～② ④～⑤		2							兼11
				英語演習1b	2・3	①～② ④～⑤		2							兼11
				英語演習1c	2・3	①～② ④～⑤		2							兼11
				英語演習2a	3・4	①～② ④～⑤		2							兼4
				英語演習2b	3・4	①～② ④～⑤		2							兼4
				小計(9科目)	—	—	0	14	0	0	0	0	0	0	兼42
		初修外国語	初修外国語	ドイツ語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤		1							兼4
				ドイツ語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤		1							兼4
				ドイツ語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼2
				ドイツ語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼2
				フランス語実習1	1・2・3	①～②		1							兼5
				フランス語実習2	1・2・3	④～⑤		1							兼5
				フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
				フランス語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
				中国語実習1	1・2・3	①～②		1							兼9
				中国語実習2	1・2・3	④～⑤		1							兼9
	初修外国語	初修外国語	中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼2	
			中国語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1	
			ロシア語実習1	1・2・3	①～②		1							兼2	
			ロシア語実習2	1・2・3	④～⑤		1							兼2	

科目区分			授業科目の名称		配当 年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
							必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学教育科目	外国語	初修外国語	ロシア語実習2b	1・2・3	④～⑤		1								兼1
			ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			ロシア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			朝鮮語実習1	1・2・3	①～②		1								兼1
			朝鮮語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼1
			朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			朝鮮語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			イスパニア語実習1	1・2・3	①～②		1								兼1
			イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼1
			イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			イスパニア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			ギリシャ語	2・3・4	①～② ④～⑤		1								兼1
			ラテン語	2・3・4	①～② ④～⑤		1								兼1
			海外演習B	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			小計(35科目)	—	—	0	48	0	0	0	0	0	0	0	兼11
	日本語	日本語	日本語中級A	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級B	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級C	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級D	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級E	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級F	1・2	①～②		1								兼1
			日本語中級G	1・2	①～②		1								兼1
			日本語上級A	1・2・3	①～②		1								兼1
			日本語上級B	1・2・3	④～⑤		1								兼1
			日本語上級C	1・2・3	④～⑤		1								兼1
			日本語上級D	1・2・3	④～⑤		1								兼1
			日本語上級E	1・2・3	④～⑤		1								兼1
			日本語上級F	1・2・3	①～②		1								兼1
			日本語上級G	1・2・3	④～⑤		2								兼1
			日本語上級H	1・2・3	①～②		1								兼1
			日本語上級I	1・2・3	④～⑤		1								兼1
			日本語上級J	1・2・3	④～⑤		1								兼1
			日本語上級K	1・2・3	①～②		1								兼1
			日本語演習A	1・2・3	④～⑤		2								兼1
			日本語演習B	1・2・3	④～⑤		2								兼1
			日本語演習C	1・2・3	①～②		2								兼1
			日本語専門語彙演習	1	①～②		2								兼2
			留学生に対する日本語専門学習支援	1	①～②		2								兼2
			環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅰ	1	①～②		1		1						
			環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅱ	1	①～②		1		1						
			環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅲ	1	④～⑤		1		1						
			環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅳ	1	④～⑤		1		1						
			小計(27科目)	—	—	0	33	0	1	0	0	0	0	0	兼6
学部教育科目	基礎演習科目	基礎演習科目	環境共生フィールド演習	1	①		1			10	12				兼1
			環境リスク情報処理	1	④		1			10	12				兼1
			環境を扱う実務とキャリア・プランニングⅠ	1	④		1			1					
			小計(3科目)	—	—	3	0	0	10	12	0	0	0	0	兼1
	都市科学の基礎	都市科学の基礎	都市科学A(グローバル・ローカル)	1	①～②		2			1					兼3
			都市科学B(リスク共生)	1	④		1								兼1
			都市科学C(イノベーション)	1	⑤		1								兼4
			小計(3科目)	—	—	4	0	0	1	0	0	0	0	0	兼7
	グローバル・ローカル関連科目	グローバル・ローカル関連科目	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	1	①～②		2								兼1
			地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	1	④～⑤		2								兼1
			都市社会基礎論	1	④～⑤		2								兼1
			社会調査法A	2	①		1		1						
			社会調査法B	2	①		1		1						
			GISによる地域解析概論	2・3・4	①～②		2								兼1
			メタデータ分析とリスク予測	2・3	①～②		2								兼1
			組織風土ファシリテーションとチームエンバワメント	2・3	④～⑤		2								兼1
			都市リスクの空間分析とマネジメントA	2	①		1								兼1

科目 区分			授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任		
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
全学教育科目	外国語	初修外国語	ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼任1
			ロシア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼任1
			朝鮮語実習1	1・2・3	①～②		1								兼任2
			朝鮮語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼任2
			朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼任1
			イスパニア語実習1	1・2・3	①～②		1								兼任2
			イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼任2
			イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼任1
			イスパニア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼任1
			ギリシャ語(未開講)	2・3・4	①～② ④～⑤		1								兼任1
			ギリシャ語実習	2・3・4	④～⑤		1								兼任1
			ラテン語(未開講)	2・3・4	①～② ④～⑤		1								兼任1
			ラテン語実習	2・3・4	①～②		1								兼任1
			海外演習B	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼任1
		小計(28科目)	—	—	0	40	0	0	0	0	0	0	0	兼任29	
		日本語	日本語中級A	1・2	①～②		1								兼任1
			日本語中級B(未開講)	1・2	①～②		1								兼任1
			日本語中級C	1・2	①～②		1								兼任1
			日本語中級D	1・2	①～②		1								兼任1
			日本語中級E	1・2	①～②		1								兼任1
			日本語中級F	1・2	①～②		1								兼任1
			日本語中級G	1・2	①～②		1								兼任1
			日本語中級H	1	①～②	1									兼任1
			日本語上級A	1・2・3	①～②		1								兼任1
			日本語上級B	1・2・3	④～⑤		1								兼任1
			日本語上級C(未開講)	1・2・3	①～②		1								兼任1
			日本語上級D	1・2・3	④～⑤		1								兼任1
			日本語上級E	1・2・3	①～②		1								兼任1
	日本語上級F		1・2・3	①～②		1								兼任1	
	日本語上級G(未開講)		1・2・3	④～⑤		2								兼任1	
	日本語上級H		1・2・3	④～⑤		1								兼任1	
	日本語上級I		1・2・3	①～②		1								兼任1	
	日本語上級J		1・2・3	④～⑤		1								兼任1	
	日本語上級K		1・2・3	①～②		1								兼任1	
	日本語上級L(未開講)		1・2・3・4	①～②		1								兼任1	
	日本語上級M		1・2・3・4	①～②		1								兼任1	
	日本語上級N(未開講)		1・2・3・4	①～②		1								兼任1	
	日本語上級O		1・2・3・4	①～②		1								兼任1	
	日本語演習A		1・2・3	①～②		2								兼任1	
	日本語演習B	1・2・3	④～⑤		2								兼任1		
	日本語演習C	1・2・3	④～⑤		2								兼任1		
	日本語専門語彙演習	1	①～②		2								兼任2		
	留学生に対する日本語専門学習支援	1	①～②		2								兼任2		
	環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅰ	1	①～②		1		1								
	環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅱ	1	①～②		1		1								
	環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅲ	1	④～⑤		1		1								
	環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅳ	1	④～⑤		1		1								
	小計(32科目)	—	—	0	38	0	1	0	0	0	0	0	兼任17		
学部教育科目	基礎演習科目	環境共生フィールド演習	1	④	1			13	10					兼任1	
		環境リスク情報処理	1	④	1			13	10					兼任1	
		環境を扱う実務とキャリア・プランニングⅠ	1	④	1			1							
		小計(3科目)	—	—	3	0	0	13	10	0	0	0	兼任1		
	都市科学の基礎	都市科学A(グローバル・ローカル)	1	①～②	2			1						兼任3	
		都市科学B(リスク共生)	1	④	1									兼任2	
		都市科学C(イノベーション)	1	⑤	1									兼任4	
		小計(3科目)	—	—	4	0	0	1	0	0	0	0	兼任7		
	学部共通科目	グローバル・ローカル関連科目	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	1	①～②		2							兼任3	
			地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	1	④～⑤		2							兼任3	
			都市社会基礎論	1	④～⑤		2							兼任1	
			社会調査法A	2	①		1		1						
			社会調査法B	2	②		1		1						
			GISによる地域解析概論	2・3・4	⑥		2			1				兼任1	
			組織風土ファシリテーションとチームエンパワメント	2・3	④～⑤		2							兼任1	
			都市リスクの空間分析とマネジメントA	2・3	①		1			1				兼任1	

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任	
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
学部 教育 科目	グローバル・ローカル関連科目	建築芸術史論A	2・3・4	①		1							兼2	
		建築芸術史論B	2・3・4	②		1							兼2	
		都市基盤構造力学	1	④		1							兼1	
		都市基盤材料複合力学	2	④		1							兼1	
		小計(13科目)	—	—	0	19	0	1	0	0	0	0	兼10	
		リスク共生関連科目	生態リスク学入門	1	①		1		1					
			リスク分析のための情報処理A	2	④		1		1					
			高齢社会とリスクA	2	④		1		1					
			都市環境リスク共生論A	2	④		1							兼1
			社会リスク学A	2	①		1							兼1
			社会リスク学B	2	②		1							兼1
			居住空間の計画Ⅰ	2	①		1							兼1
	居住空間の計画Ⅱ		2	②		1							兼1	
	都市基盤水理学		2	①		1							兼1	
	都市基盤土質力学		2	①		1							兼1	
	小計(10科目)		—	—	0	10	0	3	0	0	0	0	兼5	
	イノベーション関連科目	企業経営とオペレーション	2・3	①～②		2							兼1	
		都市基盤計画論	1	①		1							兼1	
		グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1		1						
		建築と都市のメディア・デザインⅠ	2・3・4	①		1							兼1	
		建築と都市のメディア・デザインⅡ	2・3・4	②		1							兼1	
		社会デザイン・フューチャーセッション	1	③		1							兼18	
		都市生態学	1	⑤		1		1						
		ジェンダーと共生(開発)	2	⑤		1							兼1	
		ジェンダーと共生(文化)	2	⑤		1							兼1	
		建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1							兼1	
		小計(10科目)	—	—	0	11	0	1	1	0	0	0	兼23	
	専門基礎科目	移動および速度論A	3	①～②		2							兼1	
		応用数学	3	④～⑤		2							兼9	
		応用数学演習A	3	①～②		2							兼9	
		応用数学演習B	3	④～⑤		2							兼9	
		解析学Ⅰ	1	①～②		2							兼9	
		解析学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼9	
		化学実験	1	①～②		1							兼1	
		確率・統計	2	④～⑤		2							兼9	
		環境リスク共生ワークショップ	3・4	④	1			10	12				兼2	
		環境を扱う実務とキャリア・プランニングⅡ	1	⑤		1		1						
		関数論	3	④～⑤		2							兼9	
		基礎化学	1	④～⑤		2							兼1	
		基礎化学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼1	
		計測	2	①～②		2							兼3	
		材料無機化学	2	①～②		2							兼1	
		材料有機化学	2	④～⑤		2							兼1	
		自然環境リスク共生概論A(地球と環境)	1	①	1			3	3					
		自然環境リスク共生概論B(生物と環境)	1	①				4	5					
		社会環境リスク共生概論A(都市環境)	1	①	1			2	2				兼1	
		リスク共生社会基礎論	1	②	1			1	1				兼2	
		図学Ⅰ	1	①～②		2							兼9	
		図学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼1	
		線形代数学Ⅰ	1	①～②		2							兼9	
		線形代数学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼9	
		地球科学	1・2	①～②		2		1						
		地球科学実験	1・2	①～②		2		2	2				兼1	
		微分方程式Ⅰ	1	①～②		2							兼9	
		微分方程式Ⅱ	2	④～⑤		2							兼9	
		物理学ⅠA	1	①～②		2							兼23	
		物理学ⅠB	1	④～⑤		2							兼22	
		物理学Ⅱ	1	①～②		2							兼22	
		物理実験	1	①～②		1							兼23	
		マクロ経済学入門	1・2	④～⑤		2							兼1	
		ミクロ経済学入門	1・2	①～②		2							兼1	
	小計(34科目)	—	—	5	55	0	10	12	0	0	0	兼45		
	専門科目	環境リスクコア	海洋システム論Ⅰ	2	①	1		1						
		環境汚染の科学Ⅰ	2	①	1			2						
		環境汚染の科学Ⅱ	2	②	1			1						
		環境法Ⅰ	2	①	1			1						

科目 区分			授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部 教育 科目	学部 共通 科目	グローバル・ローカル関連科目	建築芸術史論A	2・3・4	①		1								兼2	
			建築芸術史論B	2・3・4	②		1								兼2	
			都市基盤構造力学	1	④		1									兼1
			都市基盤材料複合力学	2	④		1									兼1
			小計(12科目)	—	—	0	17	0	1	1	0	0	0		兼13	
		リスク共生関連科目	生態リスク学入門	1	①		1		1							
			リスク分析のための情報処理A	2	④		1		1							
			高齢社会とリスクA	2	④		1		1							
			都市環境リスク共生論A	2	④		1									兼1
			社会リスク学A	2	①		1									兼1
			社会リスク学B	2	②		1									兼1
			居住空間の計画Ⅰ	2	①		1									兼1
			居住空間の計画Ⅱ	2	②		1									兼1
			都市基盤水理学	2	①		1									兼2
			都市基盤土質力学	2	①		1									兼1
			メタデータ分析とリスク予測	2・3	①～②		2									兼1
		小計(11科目)	—	—	0	12	0	3	0	0	0	0		兼7		
		イノベーション関連科目	企業経営とオペレーション(未開講)	2・3	④～⑤		2									兼1
			都市基盤計画論	1	①		1									兼1
			グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1		1							
			建築と都市のメディア・デザインⅠ	3・4	④		1									兼1
			建築と都市のメディア・デザインⅡ	3・4	⑤		1									兼1
			社会デザイン・フューチャーセッション	2	④～⑤		1									兼19
			都市生態学	1	④		1			1						
	ジェンダーと共生(開発)		2	⑤		1									兼1	
	ジェンダーと共生(文化)		2	⑤		1									兼1	
	建築と社会のデザイン		1・2・3・4	②		1									兼1	
	小計(10科目)	—	—	0	11	0	1	1	0	0	0		兼24			
	専門 基礎 科目	移動および速度論A	3	①～②		2									兼1	
		応用数学	3	④～⑤		2									兼9	
		応用数学演習A	3	①～②		2									兼9	
		応用数学演習B	3	④～⑤		2									兼9	
		解析学Ⅰ	1	①～②		2									兼10	
		解析学Ⅱ	1	④～⑤		2									兼10	
		化学実験	1	①～②		1									兼1	
		確率・統計	2	④～⑤		2									兼9	
		環境リスク共生ワークショップ	3・4	④	1			13	10						兼1	
		環境を扱う実務とキャリア・プランニングⅡ	1	⑤		1		1								
		関数論	3	①～②		2									兼9	
		基礎化学	1	④～⑤		2									兼3	
		基礎化学Ⅱ	1	④～⑤		2									兼1	
		計測	2	①～②		2									兼3	
		材料無機化学	2	④～⑤		2									兼1	
		材料有機化学	2	①～②		2									兼1	
		自然環境リスク共生概論A(地球と環境)	1	①	1			4	2							
		自然環境リスク共生概論B(生物と環境)	1	④	1			4	4							
		社会環境リスク共生概論A(都市環境)	1	⑤	1			3	2						兼1	
		リスク共生社会基礎論	1	①	1			1	1						兼2	
		図学Ⅰ	1・2	①～②		2									兼1	
		図学Ⅱ	1・2	④～⑤		2									兼1	
		線形代数学Ⅰ	1	①～②		2									兼10	
		線形代数学Ⅱ	1	④～⑤		2									兼10	
		地球科学	1・2	①～②		2			1							
		地球科学実験	1・2	④～⑤		2			2	2						
		微分方程式Ⅰ	1	④～⑤		2									兼10	
		微分方程式Ⅱ	1	④～⑤		2									兼10	
		物理学ⅠA	1	①～②		2									兼23	
		物理学ⅠB	1	④～⑤		2									兼22	
物理学Ⅱ		2	①～②		2									兼22		
物理実験		1	①～②		1									兼23		
マクロ経済学入門		1・2	④～⑤		2									兼1		
ミクロ経済学入門		1・2	①～②		2									兼1		
小計(34科目)	—	—	5	55	0	13	10	0	0	0		兼53				
専門 科目	環境 リスク コア	海洋システム論Ⅰ	2	①	1			1								
		環境汚染の科学Ⅰ	2	①	1			1	1							
		環境汚染の科学Ⅱ	2	②		1			1							
		環境法Ⅰ	2	①	1				1							

科目 区分	授業科目の名称		配当 年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学部 教育科目	環境 リスク コア	環境リスク共生演習A	2	③		1		10	12				兼1
		環境リスク共生演習B	2	④		1		10	12				兼1
		環境リスク共生演習C	2	⑤		1		10	12				兼1
		環境リスク共生演習D	2	⑥		1		10	12				兼1
		環境リスク共生演習E	3	①		1		10	12				兼1
		環境リスク共生演習F	3	②		1		10	12				兼1
		合意形成とリスクⅠ	3	①	1			1					
		合意形成とリスクⅡ	3	②		1		1					
		個体群生態学・進化生態学概論Ⅰ	2	②	1				1				
		生態系と物質循環Ⅰ	2	①	1			1					
		生物群集とリスクⅠ	2	①	1			1					
		生命論の哲学Ⅰ	2	④		1		1					
		生命論の哲学Ⅱ	2	⑤		1		1					
		組織マネジメントとリスクⅠ	2	①		1		1					
		組織マネジメントとリスクⅡ	2	②		1		1					
		地球環境変動と生命進化Ⅰ	3	①	1				1				
		地球システム論Ⅰ	2	④	1				1				
		都市リスクの空間分析とマネジメントB	2	②		1							兼1
		リスク分析のための情報処理B	2	⑤		1		1					
		リスクマネジメントⅠ	3	④	1								兼1
		リスクマネジメントⅡ	3	⑤		1							兼1
		小計(25科目)	—	—	10	15	0	11	12	0	0	0	兼3
	自然 系 コア	海洋学フィールドワーク	2	③		2		1	1				
		海洋システム論Ⅱ	2	②		1		1					
		海洋生物学Ⅰ	2	④		1			1				
		海洋生物学Ⅱ	2	⑤		1			1				
		環境法Ⅱ	2	②		1		1					
		古環境学Ⅰ	2	①		1		1					
		古環境学Ⅱ	2	②		1		1					
		古生物学Ⅰ	2	④		1			1				
		古生物学Ⅱ	2	⑤		1			1				
		個体群生態学・進化生態学概論Ⅱ	2	②		1			1				
		里地と山地の生態学Ⅰ	2	④		1		2	1				
		里地と山地の生態学Ⅱ	2	⑤		1			2				
		植物生理学Ⅰ	2	④		1			1				
		植物生理学Ⅱ	2	⑤		1			1				
		生態学遠隔地フィールドワーク	2	③		2			2				
		生態学実習Ⅰ	3	①		1		1	1				
		生態学実習Ⅱ	3	②		1		1	1				
		生態学社会フィールドワークⅠ	2	④～⑤		1		2					
		生態学社会フィールドワークⅡ	2	④～⑤		1		2					
		生態系計画学	3	①		1		1	1				
		生態系設計学	3	②		1		1	1				
		生態系と物質循環Ⅱ	2	②		1		1					
		生態毒性学Ⅰ	2	④		1			1				
		生態毒性学Ⅱ	2	⑤		1			1				
		生物群集とリスクⅡ	2	②		1		1					
		地球環境変動と生命進化Ⅱ	3	②		1			1				
		地球システム論Ⅱ	2	⑤		1			1				
		地球ダイナミクス	3	①		1		1					
		地球物質循環論	3	②		1			1				
		地質学遠隔地フィールドワーク	3	①～②		2		2	2				
		復元生態学Ⅰ	2	④		1			1				
		復元生態学Ⅱ	2	⑤		1			1				
		保全生態学	2	⑤		1			1				
		小計(33科目)	—	—	0	36	0	7	8	0	0	0	
	社会 系 コア	イノベーション思想史Ⅰ	2	①		1			1				
		イノベーション思想史Ⅱ	2	②		1			1				
		環境・エネルギーシステム論Ⅰ	2	④	1				1				
		環境・エネルギーシステム論Ⅱ	2	⑤		1			1				
		環境汚染と環境リスク解析Ⅰ	2	①		1							兼1
		環境汚染と環境リスク解析Ⅱ	2	②		1							兼1
		環境化学基礎演習Ⅰ	2	①		1			1				
		環境化学基礎演習Ⅱ	2	②		1			1				
		環境政策	2	④		1			1				
		グローバルビジネスとイノベーションB	3	⑤		1			1				
		高齢社会とリスクB	2	⑤		1			1				

科目 区分			授業科目の名称		配当年次		単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任	
							必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
学部 教育科目	環境 リ スク コ ア	環境リスク共生演習A	2	③		1		13	10					兼1	
		環境リスク共生演習B	2	④		1		13	10					兼1	
		環境リスク共生演習C	2	⑤		1		13	10					兼1	
		環境リスク共生演習D	2	⑥		1		13	10					兼1	
		環境リスク共生演習E	3	①		1		13	10					兼1	
		環境リスク共生演習F	3	②		1		13	10					兼1	
		合意形成とリスクⅠ	3	①	1			1							
		合意形成とリスクⅡ	3	②		1		1							
		個体群生態学・進化生態学概論Ⅰ	2	①	1			1							
		生態系と物質循環Ⅰ	2	④	1			1	1						
		生物群集とリスクⅠ	2	①	1			1							
		生命論の哲学Ⅰ	2	④		1		1							
		生命論の哲学Ⅱ	2	⑤		1		1							
		組織マネジメントとリスクⅠ	2	①		1		1							
		組織マネジメントとリスクⅡ	2	②		1		1							
		地球環境変動と生命進化Ⅰ	3	①	1				1						
		地球システム論Ⅰ	2	④	1				1						
		都市リスクの空間分析とマネジメントB	2	②		1			1						
		リスク分析のための情報処理B	2	⑤		1		1							
		リスクマネジメントⅠ	3	①	1									兼1	
		リスクマネジメントⅡ	3	②		1								兼1	
		小計(25科目)	—	—	10	15	0	13	10	0	0	0		兼2	
		自然 系 コ ア	海洋学フィールドワーク	2	④		2		2						
			海洋システム論Ⅱ	2	②		1		1						
			海洋生物学Ⅰ	2	④		1		1						
	海洋生物学Ⅱ		2	⑤		1		1							
	環境法Ⅱ		2	②		1		1							
	古環境学Ⅰ		2	①		1		1							
	古環境学Ⅱ		2	②		1		1							
	古生物学Ⅰ		2	④		1			1						
	古生物学Ⅱ		2	⑤		1			1						
	個体群生態学・進化生態学概論Ⅱ		2	②		1		1							
	里地と山地の生態学Ⅰ		2	④		1		2	1						
	里地と山地の生態学Ⅱ		2	⑤		1		1	1						
	植物生理学Ⅰ		2	④		1			1						
	植物生理学Ⅱ		2	⑤		1			1						
	生態学遠隔地フィールドワーク		2	④		2			2						
	生態学実習Ⅰ		3	①		1		1	1						
	生態学実習Ⅱ		3	②		1		1	1						
	生態学社会フィールドワークⅠ		2	①		1		2							
	生態学社会フィールドワークⅡ		2	④		1		2							
	生態系計画学		3	①		1		1	1						
	生態系設計学		3	②		1		1	1						
	生態系と物質循環Ⅱ		2	⑤		1		1	1						
	生態毒性学Ⅰ		2	①		1			1						
	生態毒性学Ⅱ		2	②		1			1						
	生物群集とリスクⅡ		2	②		1		1							
	地球環境変動と生命進化Ⅱ		3	②		1			1						
	地球システム論Ⅱ		2	⑤		1			1						
	地球ダイナミクス		3	①		1		1							
	地球物質循環論		3	②		1			1						
	地質学遠隔地フィールドワーク		3	④～⑤		2		2	2						
	復元生態学Ⅰ		2	⑥		1			1						
	復元生態学Ⅱ		2	⑥		1			1						
	保全生態学		2	⑤		1			1						
	小計(33科目)		—	—	0	36	0	9	6	0	0	0			
	社会 系 コ ア		イノベーション思想史Ⅰ	2	①		1			1					
			イノベーション思想史Ⅱ	2	②		1			1					
			環境・エネルギーシステム論Ⅰ	2	④	1			1						
			環境・エネルギーシステム論Ⅱ	2	⑤		1		1						
			環境汚染と環境リスク解析Ⅰ	2	①		1							兼1	
		環境汚染と環境リスク解析Ⅱ	2	②		1							兼1		
		環境化学基礎演習Ⅰ	2	④		1			1						
		環境化学基礎演習Ⅱ	2	⑤		1			1						
		環境政策	2	⑥		1		1					兼1		
グローバルビジネスとイノベーションB		3	⑤		1		1								
高齢社会とリスクB		2	⑤		1		1								

科目 区分			授業科目の名称		配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
							必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学部 教育 科目	専 門 科 目	社会系 コア	情報セキュリティマネジメントA	3	①			1		1					
			情報セキュリティマネジメントB	3	②			1		1					
			都市・地域経済学Ⅰ	2	④	1					1				
			都市・地域経済学Ⅱ	2	⑤			1			1				
			都市環境浄化工学Ⅰ	3	④			1			1				
			都市環境浄化工学Ⅱ	3	⑤			1			1				
			小計(17科目)	—	—		2	15	0	4	4	0	0	0	兼1
		選択	安全・環境化学	2・3	①～②			2							兼1
			安全工学概論	2・3	①～②			2							兼1
			海岸防災工学Ⅰ	2・3	①			1							兼1
			海岸防災工学Ⅱ	2・3	②			1							兼1
			開発人類学講義	2・3	①～②			2							兼1
			河川工学	2・3	④			1							兼1
			環境アセスメント	3	①			1							兼1
			環境管理学	3	④～⑤			2							兼2
			環境工学Ⅰ	2・3	①～②			2							兼1
			気象災害リスクⅠ	2・3	①			1							兼1
			気象災害リスクⅡ	2・3	②			1							兼1
			計量経済学	2	④			2							兼1
			現代社会福祉	3	④			2							兼1
			現代メディア論講義	2・3	①～②			2							兼1
			建築法規Ⅰ	2・3	④			1							兼1
			建築法規Ⅱ	2・3	⑤			1							兼1
			合意形成論	3	②			1							兼1
			国際開発学講義	2・3	④～⑤			2							兼1
			国際環境経済論	2	②			2							兼1
			国際政治学講義	2・3	①～②			2							兼1
			資源循環・廃棄物学Ⅰ	2・3	①			1							兼1
			資源循環・廃棄物学Ⅱ	2・3	②			1							兼1
			地震防災都市論Ⅰ	2・3	④			1							兼1
			地震防災都市論Ⅱ	2・3	⑤			1							兼1
			土質力学Ⅱ	2・3	②			1							兼1
			土質力学Ⅲ	2・3	④			1							兼1
			土質力学Ⅳ	2・3	⑤			1							兼1
			情報処理概論	2	①～②			2							兼1
			植物科学Ⅰ	2・3	①～②			2							兼1
			植物科学Ⅱ	2・3	④～⑤			2							兼1
			植物分子生理学	2・3	①～②			2							兼1
			水文水資源学	2・3	⑤			1							兼1
			水理学Ⅱ	2	②			1							兼1
			水理学Ⅲ	2・3	④			1							兼1
			水理学Ⅳ	2・3	⑤			1							兼1
			地域環境マネジメント論	2・3	④～⑤			2							兼1
			地域経済政策	2	②			2							兼1
			地方財政	3	⑤			2							兼1
			都市環境設備計画Ⅰ	2・3	①			1							兼1
			都市環境設備計画Ⅱ	2・3	②			1							兼1
			都市計画と交通	2	④			1							兼1
			都市下水工学	2・3	⑤			1							兼1
			都市上水工学	2・3	④			1							兼1
			都市と都市計画Ⅰ	2・3	④			1							兼1
			都市と都市計画Ⅱ	2・3	⑤			1							兼1
			都市文芸文化論講義	2・3	④～⑤			2							兼1
			文化人類学講義	2・3	④～⑤			2							兼1
			メンテナンス工学Ⅰ	2・3	④			1							兼1
			メンテナンス工学Ⅱ	2・3	⑤			1							兼1
			ランドスケープ論Ⅰ	2・3	④			1							兼1
			ランドスケープ論Ⅱ	2・3	⑤			1							兼1
			都市創成技術(建築都市・環境学)	2・3	①～②			2			1				兼2
			環境政策(英語)	2	④			1		1					
			生態リスクマネジメント事例研究	2・3	①～②			2		1					
			小計(54科目)	—	—		0	76	0	2	1	0	0	0	兼36
		環境リスク共生ゼミⅠ	3	④～⑤				2		10	12				兼1

科目 区分			授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任		
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
学部 教育 科目	専 門 科 目	社会系 コア	情報セキュリティマネジメントA	3	①		1		1						
			情報セキュリティマネジメントB	3	②		1		1						
			都市・地域経済学Ⅰ	2	①	1			1						
			都市・地域経済学Ⅱ	2	②		1		1						
			都市環境浄化工学Ⅰ	3	①		1		1						
			都市環境浄化工学Ⅱ	3	②		1		1						
			小計(17科目)	—	—	2	15	0	5	3	0	0	0	兼2	
		選択	安全・環境化学	2・3	①～②		2								兼1
			安全工学概論	2・3	①～②		2								兼1
			海岸防災工学Ⅰ	2・3	①		1								兼1
			海岸防災工学Ⅱ	2・3	②		1								兼1
			開発人類学講義	2・3	①～②		2								兼1
			河川工学	2・3	⑤		1								兼1
			環境アセスメント	3	④		1								兼1
			環境管理学	3	④～⑤		2								兼2
			環境工学Ⅰ	2・3	①～②		2								兼1
			気象災害リスクⅠ	2・3	①		1								兼1
			気象災害リスクⅡ	2・3	②		1								兼1
			計量経済学	2	④		2								兼1
			現代社会福祉	3	④		2								兼1
			現代メディア論講義	2・3	①～②		2								兼1
			建築環境計画Ⅰ	2・3	①		1								兼1
			建築環境計画Ⅱ	2・3	②		1								兼1
			建築・都市環境工学演習	2・3	④～⑤		3								兼2
			建築法規Ⅰ	2・3	④		1								兼1
			建築法規Ⅱ	2・3	⑤		1								兼1
			合意形成論	3	⑤		1								兼1
			国際開発学講義	2・3	④～⑤		2								兼1
			国際環境経済論	2	①～②		2								兼1
			国際政治学講義	2・3	①～②		2								兼1
			資源循環・廃棄物学Ⅰ	2・3	①		1								兼1
			資源循環・廃棄物学Ⅱ	2・3	②		1								兼1
			地震防災都市論Ⅰ	2・3	④		1								兼1
			地震防災都市論Ⅱ	2・3	⑤		1								兼1
			土質力学Ⅱ	2・3	①		1								兼1
			土質力学Ⅲ	2・3	④		1								兼1
			土質力学Ⅳ	2・3	⑤		1								兼1
			情報処理概論	2	①～②		2								兼1
			植物科学Ⅰ	2・3	①～②		2								兼1
			植物科学Ⅱ	2・3	④～⑤		2								兼1
			植物分子生理学	2・3	①～②		2								兼1
			水文水資源学	2・3	④		1								兼1
			水理学Ⅱ	2	②		1								兼2
			水理学Ⅲ	2・3	④		1								兼1
			水理学Ⅳ	2・3	⑤		1								兼1
			地域環境マネジメント論	2・3	④～⑤		2								兼1
			地域経済政策	2	②		2								兼1
			地方財政	3	⑤		2								兼1
			都市環境設備計画Ⅰ	2・3	①		1								兼1
			都市環境設備計画Ⅱ	2・3	②		1								兼1
			都市計画と交通	2	④		1								兼1
都市下水工学	2・3	⑤		1								兼1			
都市上水工学	2・3	④		1								兼1			
都市と都市計画Ⅰ	2・3	④		1								兼1			
都市と都市計画Ⅱ	2・3	⑤		1								兼1			
都市文芸文化論講義	2・3	④～⑤		2								兼1			
文化人類学講義	2・3	④～⑤		2								兼1			
メンテナンス工学Ⅰ	2・3	④		1								兼1			
メンテナンス工学Ⅱ	2・3	⑤		1								兼1			
ランドスケープ論Ⅰ	2・3	③		1								兼1			
ランドスケープ論Ⅱ	2・3	③		1								兼1			
都市創成技術(建築都市・環境学)	2・3	①～②		2			1					兼2			
環境政策(英語)	2	②		1			1								
生態リスクマネジメント事例研究	2・3	①～②		2			1								
都市環境リスク共生論B	2	⑤		1								兼1			
小計(58科目)	—	—	0	82	0	2	1	0	0	0	兼37				
環境リスク共生ゼミⅠ	3	④～⑤		2		13	10					兼1			

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
学部 教育 科目	専 門 科 目	課 題 演 習	環境リスク共生ゼミⅡ	4	①～②		2		10	12					兼1
			環境リスク共生ゼミⅢ	4	④～⑤		2		10	12					兼1
			小計(3科目)	—	—	0	6	0	10	12	0	0	0		兼1
		卒 業 関 係	卒業研究A	4	①～②	2			12	12					
			卒業研究B	4	④～⑤	2			12	12					
			小計(2科目)	—	—	4	0	0	12	12	0	0	0		
合計（416科目）			—	—	28	597	0	12	12	0	0	0		兼236	
卒業要件および履修方法															
・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA（※）が2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目 4 単位以上、自然科学系基礎科目 4 単位以上、英語 6 単位以上と初修外国語 2 単位以上を含む外国語10単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計 4 単位以上を 3 年次あるいは 4 年次に修得すること。ただし、YGEP-N1 学生及びYGEP-N2 学生においては、外国語は日本語で代替することができる。YGEP-N2 学生については、日本事情科目を人文社会系基礎科目に代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目（基幹知科目）については、必修科目 3 科目 4 単位とグローバル・ローカル関連科目 2 科目以上、リスク共生関連科目 2 科目以上、イノベーション関連科目 2 科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 ・環境リスク共生学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだ基礎演習科目 3 単位、リスク専門科目の基礎及び理工学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目17単位以上、学科専門科目60単位以上を含む合計84単位以上を修得すること。 ・学科専門科目は、必修科目16単位、かつ、環境リスクコア科目、自然系コア科目、社会系コア科目からそれぞれ 4 単位以上を含むようにして、合計60単位以上修得すること。 ・学部教育科目のうち 2 単位以上は、英語で開講されている科目を修得すること。															
※以下の科目についてはGPAの対象外とする。															
・入学前既修得単位として認定された科目															
・他大学開講科目で単位認定された科目															
・交換留学（派遣）による認定科目															
・「合格」、「不合格」で評価される科目（海外演習 A、B）															

科目 区分			授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学部 教育 科目	専 門 科 目	課題演習	環境リスク共生ゼミⅡ	4	①～②		2		13	10				兼1
		環境リスク共生ゼミⅢ	4	④～⑤		2		13	10				兼1	
		小計(3科目)	—	—	0	6	0	13	10	0	0	0	兼1	
	卒 業 関 係	卒業研究A	4	①～②	2			15	10					
		卒業研究B	4	④～⑤	2			15	10					
		小計(2科目)	—	—	4	0	0	15	10	0	0	0		
	合計(536科目)			—	—	28	795	0	15	10	0	0	0	兼417
卒業要件および履修方法														
・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA(※)が2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。														
・全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語2単位以上を含む外国語10単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YGEP-N1学生及びYGEP-N2学生においては、外国語は日本語で代替することができる。YGEP-N2学生については、日本事情科目を人文社会系基礎科目に代替することができる。														
・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。														
・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目(基幹知科目)については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。														
・環境リスク共生学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだ基礎演習科目3単位、リスク専門科目目の基礎及び理工学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目17単位以上、学科専門科目60単位以上を含む合計84単位以上を修得すること。														
・学科専門科目は、必修科目16単位、かつ、環境リスクコア科目、自然系コア科目、社会系コア科目からそれぞれ4単位以上を含むようにして、合計60単位以上修得すること。														
・学部教育科目のうち2単位以上は、英語で開講されている科目を修得すること。														
※以下の科目についてはGPAの対象外とする。														
・入学前既修得単位として認定された科目														
・他大学開講科目で単位認定された科目														
・交換留学(派遣)による認定科目														
・「合格」、「不合格」で評価される科目(海外演習A、B)														

【平成29年度】

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						兼任・ 兼担			
					必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手					
全学 教育科目	基礎 科目	人文 社会系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤		2									兼1	
			音楽と自然(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			危機管理学	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			基礎造形A(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②		2										兼2
			経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2										兼2
			経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			現代の社会と会計	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			現代の経済A	1・2・3・4	①～②		2										兼2
			現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤		2										兼2
			現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			色彩論	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			社会科学概論A	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			社会科学の歴史	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			社会生活と法(未開講)	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			宗教学	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			職業と教育	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			心理学B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼2
			心理学史入門	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			地誌学概論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			中国の古典文学	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			哲学	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			日本近現代史	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			日本前近代史	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2				1						兼1
			日本の近代文学	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			日本の言語	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			美術の見かた	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			人と自然のかかわり	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②		2					1					
			文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			法と人間	1・2・3・4	④～⑤		2										兼2
			民族音楽学入門	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			ヨーロッパ文学	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			横浜学—地域の再発見—	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			倫理学	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			音声言語学概論	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			記述言語学概論	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			ESD(持続可能な発展教育)入門	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			アントレプレナー入門	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			インクルーシブ教育入門	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			学外活動(教育ボランティア)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼1
			学校教育最前線	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			神奈川のみらい	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			基礎造形B	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1
			教育学(教育と人間)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2										兼3
			行政組織と公務員	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			経済Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2										兼1
			経済Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2										兼1

【平成30年度】

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						兼任・ 兼担		
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
全学 教育科目	基礎 科目	人文 社会系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤	2									兼1	
			音楽と自然(未開講)	1・2・3・4	④～⑤	2									兼1	
			危機管理学	1・2・3・4	④～⑤	2									兼1	
			基礎造形A	1・2・3・4	④～⑤	2									兼1	
			経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②	2									兼1	
			経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2									兼1	
			経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2									兼1	
			現代芸術論	1・2・3・4	①～②	2									兼1	
			現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤	2									兼1	
			現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤	2									兼1	
			現代の経済A	1・2・3・4	①～②	2									兼2	
			現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤	2									兼2	
			現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤	2									兼1	
			鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤	2									兼1	
			国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤	2									兼1	
			国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4	①～②	2									兼1	
			国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤	2									兼1	
			色彩論	1・2・3・4	①～②	2									兼1	
			社会科学概論A	1・2・3・4	①～②	2									兼1	
			社会科学概論B	1・2・3・4	①～②	2									兼1	
			社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤	2									兼1	
			社会科学の歴史	1・2・3・4	①～②	2									兼1	
			社会生活と法	1・2・3・4	①～②	2									兼1	
			宗教学	1・2・3・4	①～②	2									兼1	
			生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤	2									兼1	
			職業と教育	1・2・3・4	①～②	2									兼1	
			心理学B	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2									兼2	
			心理学史	1・2・3・4	④～⑤	2									兼1	
			水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤	2									兼1	
			地誌学概論	1・2・3・4	④～⑤	2									兼1	
			中国の古典文学	1・2・3・4	①～②	2									兼1	
			哲学	1・2・3・4	①～②	2									兼1	
			東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤	2									兼1	
			日本近現代史	1・2・3・4	④～⑤	2									兼1	
			日本前近代史	1・2・3・4	①～②	2									兼1	
			日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2									兼1	
			日本の近代文学	1・2・3・4	①～②	2									兼1	
			日本の言語	1・2・3・4	④～⑤	2									兼1	
			美術の見かた	1・2・3・4	①～②	2									兼1	
			人と自然のかかわり(未開講)	1・2・3・4	①～②	2									兼1	
			人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②	2				1						
			文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②	2										兼1
			ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤	2										兼1
			法と人間	1・2・3・4	④～⑤	2										兼1
			民族音楽学入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤	2										兼1
			ヨーロッパ近現代史(未開講)	1・2・3・4	①～②	2										兼1
ヨーロッパ文学	1・2・3・4	①～②	2										兼1			
横浜学—地域の再発見—	1・2・3・4	①～②	2										兼1			
倫理学	1・2・3・4	①～②	2										兼1			
音声言語学概論	1・2・3・4	①～②	2										兼1			
記述言語学概論	1・2・3・4	④～⑤	2										兼1			
ESD(持続可能な発展のための教育)入門	1・2・3・4	④～⑤	2										兼1			
アントレプレナー入門	1・2・3・4	①～②	2										兼1			
インクルーシブ教育入門	1・2・3・4	④～⑤	2										兼1			
学外活動(教育ボランティア)	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2										兼1			
学校教育最前線	1・2・3・4	①～②	2										兼1			
神奈川のみらい	1・2・3・4	①～②	2										兼1			
基礎造形B(未開講)	1・2・3・4	④～⑤	2										兼1			
教育学(教育と人間)	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2										兼3			
行政組織と公務員	1・2・3・4	①～②	2										兼1			
経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4	①～②	2										兼1			
経済Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2										兼1			
経済Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2										兼1			

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						兼任・ 兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学 教育 科目	基礎 科目	人文 社会 系	現代社会論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			現代と法	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			国語・国文学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			国語・国文学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			国際理解 在日・日本語文学概論	1・2・3・4	①～②		2							兼2
			国際理解 日中比較文化論	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解	1・2・3・4	①～②		2							兼2
			実践新商品企画	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			社会科学概論Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			社会科学概論Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			社会学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			社会学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			社会心理学入門	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			障害と周辺領域Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			心理学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			心理学A	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			世界の音楽と文化	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			戦争文化論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			哲学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			哲学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			特別支援教育入門	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼2
			日本語を教えよう	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			日本近現代音楽史	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			日本の古典文学	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			美学及び美術史Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			美学及び美術史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			法学	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			法学概論	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			歴史Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2							兼1
			歴史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			論理・倫理Ⅰ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			論理・倫理Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2							兼1
			小計(97科目)			－	－	0	194	0	1	0	0	0
	自然 科学 系	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4	④～⑤		2		1						兼3
		Webページ作成入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		衣生活の科学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		エネルギー工学序論	1・2・3・4	①～②		2								兼2
		エネルギーと環境	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		海洋工学と社会	1・2・3・4	④～⑤		2								兼11
		環境化学概論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		環境リスクとつきあうⅠ	1・2・3・4	①		1		2	1					
		環境リスクとつきあうⅡ	1・2・3・4	②		1								兼3
		環境をめぐる諸問題Ⅰ	1・2・3・4	④		1		2	2					兼1
		環境をめぐる諸問題Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1		2	3					
		健康の科学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼3
		建築の環境と防災	1・2・3・4	④～⑤		2								兼8
		国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4	①		1								兼5
		国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4	②		1								兼5
		古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4	①		1		1						
		古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4	②		1		1						
		材料学入門	1・2・3・4	①～②		2								兼9
		実験で学ぶ物理学B(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
		情報セキュリティ入門	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		情報と社会	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
		情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4	①～②		2		1						兼1
		食環境論(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						責任・ 兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学 教育 科目	人文 社会 系	基礎 科目	現代社会論	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			現代と法	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			国語・国文学Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			国語・国文学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			国際理解 在日・日本語文学概論	1・2・3・4	①～②	2								兼2
			国際理解 日中比較文化論	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解	1・2・3・4	①～②	2								兼2
			実践新商品企画	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			社会科学概論Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			社会科学概論Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			社会学Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			社会学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			社会心理学入門(未開講)	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			障害と周辺領域Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			心理学	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			心理学A	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			世界の音楽と文化	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			戦争文化論(未開講)	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			哲学Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			哲学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			特別支援教育入門	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2								兼2
			日本語を教えよう	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			日本近現代音楽史	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			日本の古典文学	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			美学及び美術史Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			美学及び美術史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			法学	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			法学概論	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			歴史Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			歴史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			論理・倫理Ⅰ	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			論理・倫理Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			歌の魅力	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			家庭科で考えるこれからの人生	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			現代の経営と社会	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			国際理解 日韓関係論	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			国際理解 平和教育概論	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			古代ギリシアの神話と歴史	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			古代ローマの伝説と歴史	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			コミュニケーションとしての法哲学	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			実践地域と起業	1・2・3・4	③	2								兼2
			小計(105科目)	—	—	0	210	0	1	0	0	0	0	兼91
	自然 科学 系	基礎 科目	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4	④～⑤	2		1					兼3	
			はじめてのWebページ	1・2・3・4	①～②	2							兼1	
			衣生活の科学(未開講)	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1	
			エネルギー工学序論	1・2・3・4	①～②	2							兼2	
			エネルギーと環境	1・2・3・4	①～②	2							兼1	
			海洋工学と社会	1・2・3・4	④～⑤	2							兼11	
			環境化学概論	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1	
			環境リスクとつきあうⅠ	1・2・3・4	①	1		1	2				兼1	
			環境リスクとつきあうⅡ	1・2・3・4	②	1							兼3	
			環境をめぐる諸問題Ⅰ	1・2・3・4	④	1		1	3				兼1	
			環境をめぐる諸問題Ⅱ	1・2・3・4	⑤	1		2	3					
			健康の科学	1・2・3・4	④～⑤	2							兼4	
			建築の環境と防災	1・2・3・4	④～⑤	2			1				兼8	
			国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4	①	1							兼5	
			国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4	②	1							兼5	
			古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4	①	1		1						
			古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4	②	1		1						
			材料学入門	1・2・3・4	①～②	2							兼10	
			実験で学ぶ物理学B	1・2・3・4	①～②	2							兼1	
			情報工学概論	1	①～②	2							兼9	
			情報セキュリティ入門	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1	
			情報と社会	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1	
			情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4	①～②	2		1					兼1	
			食教育論	1・2・3・4	①～②	2							兼1	

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						兼任・ 兼担		
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
全学教育科目	基礎科目	自然科学系	数理科学概論	1・2・3・4	④～⑤	2								兼9		
			生物地理学入門 (未開講)	1・2・3・4	①～②	2								兼1		
			生物の世界Ⅰ	1・2・3・4	①	1		2	2							
			生物の世界Ⅱ	1・2・3・4	②	1		4	3							
			生命科学	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1		
			線形代数学入門 (未開講)	1・2・3・4	①～②	2								兼1		
			地球環境と情報	1・2・3・4	①～②	2								兼1		
			地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4	④	1								兼1		
			地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4	⑤	1								兼1		
			地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4	④	1								兼1		
			地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4	⑤	1								兼1		
			統計学Ⅰ－C	2・3・4	①～②	2								兼1		
			統計学Ⅱ－C	2・3・4	④～⑤	2								兼1		
			物理工学概論	1・2・3・4	①～②	2								兼21		
			身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②	2								兼1		
			ICTプロジェクト	1・2・3・4	③	2								兼1		
			ICTリテラシー	1・2・3・4	⑥	2								兼1		
			POV-Rayで学 ぶはじめての 安全・環境と社会	1・2・3・4	①～②	2								兼1		
			おいしさの科学	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1		
			応用気象学	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1		
			海事技術史	1・2・3・4	①～②	2								兼1		
			科学技術史	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1		
			がんの生物学	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1		
			機械工学と社会とのかわり合い	1・2・3・4	①～②	2								兼2		
			気象学入門	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1		
			基礎から学ぶ化学	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2								兼1		
			居住環境論	1・2・3・4	①～②	2								兼1		
			経済・経営のための基礎数学Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2								兼1		
			経済・経営のための基礎数学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1		
			コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4	④～⑤	2								兼3		
			コンピュータで学ぶ統計学A	1・2・3・4	①～②	2								兼1		
			コンピュータで学ぶ統計学B	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1		
			情報通信技術が培う近未来医療	1・2・3・4	④～⑤	2								兼2		
			進化生物学	1・2・3・4	①～②	2								兼1		
			進化と生物多様性	1・2・3・4	①～②	2								兼1		
			図形科学	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2								兼2		
			生態工学	1・2・3・4	①～②	2								兼1		
			都市と建築	1・2・3・4	④～⑤	2								兼10		
			土木史と文明Ⅰ	1・2・3・4	④	1								兼1		
			土木史と文明Ⅱ	1・2・3・4	⑤	1								兼1		
			トポロジー	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1		
			物質工学と社会	1・2・3・4	①～②	2								兼1		
			物質と量子の相 互作用 ～機器	1・2・3・4	①～②	2								兼1		
			プログラミングによる思考と数値の基礎	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1		
			名誉教授と学ぶ数値科学そぞろ歩きA	1・2・3・4	①	1								兼2		
			名誉教授と学ぶ数値科学そぞろ歩きB	1・2・3・4	②	1								兼2		
			木材と人間	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1		
			小計(71科目)			－	－	0	124	0	7	9	0	0	0	兼130
			イノベ ーション 教育科目	入門的 基幹知												
					小計(0科目)						0	0	0	0	0	
				社会実装 戦略	知的財産権	3・4	①～②	2								兼1
					知的財産法	2・3	④～⑤	2								兼1
					地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②	1								兼1
					地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	1								兼1
					小計(4科目)	－	－	0	6	0	0	0	0	0	0	兼3
			技術 革新 思考	システム・エンジニアリング	1・2・3・4	①～②	2								兼1	
				数理統計	2・3・4	①～②	2								兼1	
			小計(2科目)			－	－	0	4	0	0	0	0	0	0	兼2

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学教育科目	基礎科目	自然科学系	数理科学概論	1・2・3・4	④～⑤	2								兼9
			生物地理学入門	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			生物の世界Ⅰ	1・2・3・4	①	1								
			生物の世界Ⅱ	1・2・3・4	②	1		3	4					兼1
			生命科学	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			線形代数学入門(未開講)	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			地球環境と情報	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4	④	1								兼1
			地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4	⑤	1								兼1
			地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4	④	1								兼1
			地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4	⑤	1								兼1
			統計学Ⅰ－C	2・3・4	①～②	2								兼1
			統計学Ⅱ－C	2・3・4	④～⑤	2								兼1
			物理工学概論	1・2・3・4	①～②	2								兼21
			身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			ICTプロジェクト	1・2・3・4	③	2								兼1
			ICTリテラシー	1・2・3・4	⑥	2								兼1
			POV-Rayで学ぶはじめての安全・環境と社会	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			おいしさの科学(未開講)	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			応用気象学	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			海事技術史	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			科学技術史	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			機械工学と社会とのかわり合い	1・2・3・4	①～②	2								兼2
			気象学入門	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			基礎から学ぶ化学	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2								兼1
			居住環境論	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			経済・経営のための基礎数学Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			経済・経営のための基礎数学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4	④～⑤	2								兼3
			コンピュータで学ぶ統計学A	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			コンピュータで学ぶ統計学B	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			情報通信技術が培う近未来医療	1・2・3・4	④～⑤	2								兼2
			図形科学	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2								兼2
			生態工学	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			都市と建築	1・2・3・4	④～⑤	2								兼10
			土木史と文明Ⅰ	1・2・3・4	④	1								兼1
			土木史と文明Ⅱ	1・2・3・4	⑤	1								兼1
			トポロジー(未開講)	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			物質工学と社会	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			物質と量子の相互作用 一部紹介を始める際に	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			プログラミングによる思考と数値の基礎	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			名誉教授と学ぶ数値科学そぞろ歩きA	1・2・3・4	①	1								兼2
			名誉教授と学ぶ数値科学そぞろ歩きB	1・2・3・4	②	1								兼2
			木材と人間(未開講)	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			フラクタル	1・2・3・4	①～②	2								兼1
			文系のための生物科学と生物教育	1・2・3・4	④～⑤	2								兼1
			電子情報システム概論	1・2・3・4	①～②	2								兼1
					小計(72科目)	—	—	0	126	0	7	9	0	0
イノベーション教育科目	入門的基幹知	コミュニケーション能力・実践の再考	1・2・3・4	①～②	2								兼1	
		YUの学びを5年一貫して、そして少し先の未来へ	1・2・3・4	⑥	2								兼1	
		小計(2科目)	—	—				0	0	0	0	0	兼2	
	社会実装戦略	知的財産権	3・4	①～②	2								兼1	
		知的財産法	2・3	④～⑤	2								兼1	
		地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②	1								兼1	
		地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	1								兼1	
		小計(4科目)	—	—				0	0	0	0	0	兼3	
	技術革新思考	システム・エンジニアリング	1・2・3・4	①～②	2								兼1	
		数理統計	2・3・4	①～②	2								兼1	
小計(2科目)		—	—				0	0	0	0	0	兼2		

科目区分		授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置						兼任・ 兼担
				必修	選択	自由	教	准教	講	助	助	
全学教育科目	イノベーション教育科目	Wake up! プロジェクト	1	①～②	2							兼1
		キャリア・ケーススタディ	2・3・4	④～⑤	2							兼1
		キャリアデザイン	1・2	①～②	2							兼1
		グローバルビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤	2							兼1
		ビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤	2							兼1
		まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1	①～②	2							兼1
		まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4	①～②	2							兼1
		ライフキャリアを考える	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		生涯設計とグローバルキャリアデザイン	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		グローバル化と日本人	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		小計(10科目)	-	-	0	20	0	0	0	0	0	兼3
	国際交流	アカデミック・プレゼンテーションスキル	2・3・4	④～⑤	2							兼1
		アラブの言語と文化	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		外国語による異文化間理解	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		グローバルキャリア向け英文読解と要約	2・3・4	①～②	2							兼1
		グローバルワーク向け英文読解と要約	2・3・4	④～⑤	2							兼1
		多言語・多文化運用演習A	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		多言語・多文化運用演習B	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		ビジネス・プレゼンテーションスキル	2・3・4	①～②	2							兼1
		海外演習A	2・3	③、⑥	1							兼1
		小計(9科目)	-	-	0	17	0	0	0	0	0	兼3
	グローバル教育科目	インドネシア事情	2・3・4	④～⑤	1							兼1
		日本事情 日本の就職事情	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		パラグアイ事情	2・3・4	①～②	2							兼1
		ブラジル事情	2・3・4	①～②	2							兼1
		ベトナム事情	2・3・4	①～②	2							兼1
		日本事情 日本の舞台芸術	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		日本事情 日本の企業システム	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		台湾事情(映画・文学から見)	2・3・4	④～⑤	2							兼1
		韓国事情	2・3・4	④～⑤	2							兼1
		小計(9科目)	-	-	0	17	0	0	0	0	0	兼7
	研 海 修 外											
		小計(0科目)	-	-			0	0	0	0	0	
	健康スポーツ 科目	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼17
		小計(1科目)	-	-	0	2	0	0	0	0	0	兼17
	英語	英語プレゼンテーション	1	①～② ④～⑤	1							兼14
		英語ライティング	1	①～② ④～⑤	1							兼12
		英語LR	1	①～② ④～⑤	1							兼17
		自立英語	1	①～② ④～⑤	1							兼18
		英語演習1a	2・3	①～② ④～⑤	2							兼4
		英語演習1b	2・3	①～② ④～⑤	2							兼4
		英語演習1c	2・3	①～② ④～⑤	2							兼4
		英語演習2a	3・4	①～② ④～⑤	2							兼4
		英語演習2b	3・4	①～② ④～⑤	2							兼4
		小計(9科目)	-	-	0	14	0	0	0	0	0	兼31
	外国語	ドイツ語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤	1							兼4
		ドイツ語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤	1							兼4
		ドイツ語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2
		ドイツ語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2
		フランス語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤	1							兼4
		フランス語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤	1							兼4
		フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
		フランス語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
		中国語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤	1							兼7
		中国語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤	1							兼7
	初修外国語	中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2
		中国語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2
		ロシア語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤	1							兼1
		ロシア語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤	1							兼1
		ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1

科目区分		授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置						兼任・ 兼担
				必修	選択	自由	教	准教	講	助	助	
全学教育科目	イノベーション教育科目	Wake up! プロジェクト	1	①～②	2							兼1
		キャリア・ケーススタディ(未開講)	2・3・4	④～⑤	2							兼1
		キャリアデザイン(未開講)	1・2	①～②	2							兼1
		グローバルビジネス・コミュニケーション(未開講)	2・3・4	④～⑤	2							兼1
		ビジネス・コミュニケーション(未開講)	2・3・4	④～⑤	2							兼1
		まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1	①～②	2							兼1
		まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4	①～②	2							兼1
		ライフキャリアを考える	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		生涯設計とグローバルキャリアデザイン(未開講)	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		グローバル化と日本人	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		小計(10科目)	-	-	0	20	0	0	0	0	0	兼3
	国際交流	アカデミック・プレゼンテーションスキル	2・3・4	④～⑤	2							兼1
		アラブの言語と文化	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		外国語による異文化間理解	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		グローバルキャリア向け英文読解と要約	2・3・4	①～②	2							兼1
		グローバルワーク向け英文読解と要約	2・3・4	④～⑤	2							兼1
		多言語・多文化運用演習A(未開講)	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		多言語・多文化運用演習B(未開講)	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		ビジネス・プレゼンテーションスキル	2・3・4	①～②	2							兼1
		海外演習A	2・3	③、⑥	1							兼1
		海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ	1～4	①～② ④～⑤	1							兼2
		海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ	1～4	①～② ④～⑤	1							兼2
		小計(11科目)	-	-	0	19	0	0	0	0	0	兼4
	グローバル教育科目	インドネシア事情	2・3・4	④～⑤	1							兼1
		日本事情 日本の就職事情	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		パラグアイ事情	2・3・4	①～②	2							兼1
		ブラジル事情	2・3・4	③	2							兼1
		ベトナム事情	2・3・4	④～⑤	2							兼1
		日本事情 日本の舞台芸術	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		日本事情 日本の企業システム	1・2・3・4	①～②	2							兼1
		台湾事情	2・3・4	④～⑤	2							兼1
		韓国事情	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		グローバル・シティズンシップ	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1
		小計(10科目)	-	-	0	19	0	0	0	0	0	兼8
	研 海 修 外	海外中国語研修B	2・3・4	③	2							兼1
		小計(1科目)	-	-	0	2	0	0	0	0	0	兼1
	健康スポーツ 科目	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼17
		小計(1科目)	-	-	0	2	0	0	0	0	0	兼17
	英語	英語プレゼンテーション	1	①～② ④～⑤	1							兼20
		英語ライティング	1	①～② ④～⑤	1							兼22
		英語LR	1	①～② ④～⑤	1							兼20
		自立英語	1	①～② ④～⑤	1							兼20
		英語演習1a	2・3	①～② ④～⑤	2							兼15
		英語演習1b	2・3	①～② ④～⑤	2							兼9
		英語演習1c	2・3	①～② ④～⑤	2							兼10
		英語演習2a	3・4	①～② ④～⑤	2							兼4
		英語演習2b	3・4	①～② ④～⑤	2							兼4
		小計(9科目)	-	-	0	14	0	0	0	0	0	兼43
	外国語	ドイツ語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤	1							兼4
		ドイツ語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤	1							兼4
		ドイツ語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2
		ドイツ語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2
		フランス語実習1	1・2・3	①～②	1							兼5
		フランス語実習2	1・2・3	④～⑤	1							兼5
		フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
		フランス語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1
		中国語実習1	1・2・3	①～②	1							兼11
		中国語実習2	1・2・3	④～⑤	1							兼11
	初修外国語	中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼3
		中国語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼2
		ロシア語実習1	1・2・3	①～②	1							兼2
		ロシア語実習2	1・2・3	④～⑤	1							兼2
		ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2							兼1

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
全学 教育科目	外国語	初修外国語	ロシア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			朝鮮語実習1	1・2・3	①～②		1							兼1
			朝鮮語実習2	1・2・3	④～⑤		1							兼1
			朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			朝鮮語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			イスパニア語実習1	1・2・3	①～②		1							兼3
			イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤		1							兼3
			イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			イスパニア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			ギリシャ語	2・3・4	①～② ④～⑤		1							兼1
			ラテン語	2・3・4	①～② ④～⑤		1							兼1
			海外演習B	2・3・4	①～② ④～⑤		2							兼1
			小計(27科目)	－	－	0	40	0	0	0	0	0	0	兼30
	外国語	日本語	日本語中級A	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級B	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級C	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級D	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級E(未開講)	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級F	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級G	1・2	①～②		1							兼1
			日本語中級H	1	①～②	1								兼1
			日本語上級A	1・2・3	①～②		1							兼1
			日本語上級B	1・2・3	④～⑤		1							兼1
			日本語上級C	1・2・3	④～⑤		1							兼1
			日本語上級D	1・2・3	④～⑤		1							兼1
			日本語上級E	1・2・3	④～⑤		1							兼1
			日本語上級F	1・2・3	①～②		1							兼1
			日本語上級G	1・2・3	④～⑤		2							兼1
			日本語上級H	1・2・3	①～②		1							兼1
			日本語上級I	1・2・3	④～⑤		1							兼1
			日本語上級J	1・2・3	④～⑤		1							兼1
			日本語上級K	1・2・3	①～②		1							兼1
			日本語上級L	1・2・3・4	①～②	1								兼1
			日本語上級M	1・2・3・4	①～②	1								兼1
			日本語上級N	1・2・3・4	①～②	1								兼1
			日本語演習A	1・2・3	④～⑤		2							兼1
			日本語演習B	1・2・3	④～⑤		2							兼1
			日本語演習C	1・2・3	①～②		2							兼1
			留学生に対する日本語専門学習支援	1	①～②		2							
			環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅰ	1	①～②		1		1					
			環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅱ	1	①～②		1		1					
			環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅲ	1	④～⑤		1		1					
			環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅳ	1	④～⑤		1		1					
			小計(30科目)	－	－	0	35	0	1	0	0	0	0	兼10
学部 教育科目	基礎演習科目		環境共生フィールド演習	1	①	1			11	11			兼1	
			環境リスク情報処理	1	④	1			11	11			兼1	
			環境を扱う実務とキャリア・プランニングⅠ	1	④	1			1					
			小計(3科目)	－	－	3	0	0	11	11	0	0	0	兼1
	グローバル・ローカル関連科目	都市科学の基礎	都市科学A(グローバル・ローカル)	1	①～②	2			1					兼3
			都市科学B(リスク共生)	1	④	1								兼2
			都市科学C(イノベーション)	1	⑤	1								兼4
			小計(3科目)	－	－	4	0	0	1	0	0	0	0	兼7
		グローバル・ローカル関連科目	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	1	①～②		2							兼2
			地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	1	④～⑤		2							兼3
			都市社会基礎論	1	④～⑤		2							兼1
			社会調査法A	2	①	1		1						
			社会調査法B	2	①	1		1		1				
			GISによる地域解析概論	2・3・4	①～②		2							兼1
			メタデータ分析とリスク予測	2・3	①～②		2							兼1
			環境風土ファンクショナルデザインとチームエンバロワメント	2・3	④～⑤		2							兼1
			都市リスクの空間分析とマネジメントA	2	①	1								兼1
			建築芸術史論A	2・3・4	①	1								兼2
			建築芸術史論B	2・3・4	②	1								兼2
			都市基盤構造力学	1	④	1								兼1
			都市基盤材料複合力学	2	④	1								兼1
			小計(13科目)	－	－	0	19	0	1	0	0	0	0	兼13

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼担			
					必修 単	選択 単	自由 単	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手					
全学 教育科目	外国語	初修外国語	ロシア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼任1		
			朝鮮語実習1	1・2・3	①～②		1								兼任3		
			朝鮮語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼任3		
			朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼任1		
			イスパニア語実習1	1・2・3	①～②		1								兼任3		
			イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼任3		
			イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼任1		
			イスパニア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼任1		
			ギリシャ語	2・3・4	①～② ④～⑤		1								兼任1		
			ギリシャ語実習	2・3・4	④～⑤		1								兼任1		
			ラテン語	2・3・4	①～② ④～⑤		1								兼任1		
			ラテン語実習	2・3・4	①～②		1								兼任1		
			海外演習B	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼任1		
			小計(28科目)	－	－	0	40	0	0	0	0	0	0	0	兼任33		
		日本語	日本語中級A	1・2	①～②		1									兼任1	
			日本語中級B	1・2	①～②		1									兼任1	
			日本語中級C	1・2	①～②		1									兼任1	
			日本語中級D	1・2	①～②		1									兼任1	
			日本語中級E(未開講)	1・2	①～②		1									兼任1	
			日本語中級F	1・2	①～②		1									兼任1	
			日本語中級G	1・2	①～②		1									兼任1	
			日本語中級H	1	①～②		1									兼任1	
			日本語上級A	1・2・3	①～②		1									兼任1	
			日本語上級B	1・2・3	④～⑤		1									兼任1	
			日本語上級C	1・2・3	①～②		1									兼任1	
			日本語上級D	1・2・3	④～⑤		1									兼任1	
			日本語上級E	1・2・3	①～②		1									兼任1	
			日本語上級F	1・2・3	①～②		1									兼任1	
	日本語上級G(未開講)		1・2・3	④～⑤		2									兼任1		
	日本語上級H		1・2・3	①～②		1									兼任1		
	日本語上級I		1・2・3	④～⑤		1									兼任1		
	日本語上級J		1・2・3	④～⑤		1									兼任1		
	日本語上級K		1・2・3	①～②		1									兼任1		
	日本語上級L		1・2・3・4	①～②		1									兼任1		
	日本語上級M		1・2・3・4	①～②		1									兼任1		
	日本語上級N		1・2・3・4	①～②		1									兼任1		
	日本語演習A		1・2・3	①～② ④～⑤		2									兼任1		
	日本語演習B		1・2・3	④～⑤		2									兼任1		
	日本語演習C	1・2・3	①～②		2									兼任1			
	留学生に対する日本語専門学習支援	1	①～②		2												
	環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅰ	1	①～②		1		1										
	環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅱ	1	①～②		1		1										
	環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅲ	1	④～⑤		1		1										
	環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅳ	1	④～⑤		1		1										
	小計(30科目)	－	－	0	35	0	1	0	0	0	0	0	0	兼任11			
学部 教育科目	基礎演習科目	環境共生フィールド演習	1	①	1				10	12					兼任1		
		環境リスク情報処理	1	④	1				10	12					兼任1		
		環境を扱う実務とキャリア・プランニングⅠ	1	④	1				1								
		小計(3科目)	－	－				10	12	0	0	0	0	兼任1			
	グローバル・ローカル関連科目	都市科学の基礎	都市科学A(グローバル・ローカル)	1	①～②	2			1							兼任3	
			都市科学B(リスク共生)	1	④	1										兼任2	
			都市科学C(イノベーション)	1	⑤	1										兼任4	
			小計(3科目)	－	－	4	0	0	1	0	0	0	0	0	兼任7		
		グローバル・ローカル関連科目	地域連携と都市再生A[エコハム地域学]	1	①～②		2										兼任2
			地域連携と都市再生B[かながわ地域学]	1	④～⑤		2										兼任3
			都市社会基礎論	1	④～⑤		2										兼任1
			社会調査法A	2	①		1		1								
			社会調査法B	2	②		1		1								
			GISによる地域解析概論	2・3・4	①～②		2										兼任1
			組織風土ファシリテーションとチームエンハブメント	2・3	④～⑤		2										兼任1
			都市リスクの空間分析とマネジメントA	2・3	①		1			1							兼任1
			建築芸術史論A	2・3・4	①		1										兼任2
			建築芸術史論B	2・3・4	②		1										兼任2
			都市基盤構造力学	1	④		1										兼任1
			都市基盤材料複合力学	2	④		1										兼任1
			小計(12科目)	－	－	0	17	0	1	1	0	0	0	0	0	兼任13	

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学部共通科目	リスク共生関連科目	生態リスク学入門	1	①		1		1						
		リスク分析のための情報処理A	2	④		1		1						
		高齢社会とリスクA	2	④		1		1						
		都市環境リスク共生論A	2	④		1								兼1
		社会リスク学A	2	①		1								兼1
		社会リスク学B	2	②		1								兼1
		居住空間の計画Ⅰ	2	①		1								兼1
		居住空間の計画Ⅱ	2	②		1								兼1
		都市基盤水理学	2	①		1								兼1
		都市基盤土質力学	2	①		1								兼1
		小計(10科目)	－	－	0	10	0	3	0	0	0	0		兼5
	イノベーション関連科目	企業経営とオペレーション	2・3	①～②		2								兼1
		都市基盤計画論	1	①		1								兼1
		グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1		1						
		建築と都市のメディア・デザインⅠ	3・4	④		1								兼1
		建築と都市のメディア・デザインⅡ	3・4	⑤		1								兼1
		社会デザイン・フューチャーセッション	2	③		1								兼18
		都市生態学	1	④		1		1						
		ジェンダーと共生(開発)	2	⑤		1								兼1
		ジェンダーと共生(文化)	2	⑤		1								兼1
		建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1								兼1
		小計(10科目)	－	－	0	11	0	1	1	0	0	0		兼23
		学部教育科目	専門基礎科目	移動および速度論A	3	①～②		2						
応用数学	3			④～⑤		2								兼9
応用数学演習A	3			①～②		2								兼9
応用数学演習B	3			④～⑤		2								兼9
解析学Ⅰ	1			①～②		2								兼10
解析学Ⅱ	1			④～⑤		2								兼10
化学実験	1			①～②		1								兼1
確率・統計	2			④～⑤		2								兼9
環境リスク共生ワークショップ	3・4			④	1			11	11					兼2
環境を扱う実務とキャリア・プランニングⅡ	1			⑤		1		1						
関数論	3			④～⑤		2								兼9
基礎化学	1			④～⑤		2								兼1
基礎化学Ⅱ	1			④～⑤		2								兼1
計測	2			①～②		2								兼3
材料無機化学	2			①～②		2								兼1
材料有機化学	2			④～⑤		2								兼1
自然環境リスク共生概論A(地球と環境)	1			①	1			3	3					
自然環境リスク共生概論B(生物と環境)	1			④				5	4					
社会環境リスク共生概論A(都市環境)	1			①	1			2	2					兼1
リスク共生社会基礎論	1			①	1			1	1					兼2
図学Ⅰ	1			①～②		2								兼9
図学Ⅱ	1			④～⑤		2								兼1
線形代数学Ⅰ	1			①～②		2								兼10
線形代数学Ⅱ	1			④～⑤		2								兼10
地球科学	1・2			①～②		2		1						
地球科学実験	1・2			①～②		2		2	2					兼1
微分方程式Ⅰ	1			④～⑤		2								兼10
微分方程式Ⅱ	2			④～⑤		2								兼10
物理学ⅠA	1			①～②		2								兼23
物理学ⅠB	1			④～⑤		2								兼22
物理学Ⅱ	1			①～②		2								兼22
物理実験	1			①～②		1								兼23
マクロ経済学入門	1・2			④～⑤		2								兼1
ミクロ経済学入門	1・2			①～②		2								兼1
小計(34科目)	－	－	4	55	0	11	11	0	0	0		兼51		
専門科目	環境リスクコア	海洋システム論Ⅰ	2	①	1			1						
		環境汚染の科学Ⅰ	2	①	1				2					
		環境汚染の科学Ⅱ	2	②	1			1						
		環境法Ⅰ	2	①	1			1						
		環境リスク共生演習A	2	③	1			11	11					兼1
		環境リスク共生演習B	2	④	1			11	11					兼1
		環境リスク共生演習C	2	⑤	1			11	11					兼1
		環境リスク共生演習D	2	⑥	1			11	11					兼1
		環境リスク共生演習E	3	①	1			11	11					兼1
		環境リスク共生演習F	3	②	1			11	11					兼1

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置						兼 任・ 兼 担
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通科目	リスク共生関連科目	生態リスク学入門	1	①		1		1							
		リスク分析のための情報処理A	2	④		1		1							
		高齢社会とリスクA	2	④		1		1							
		都市環境リスク共生論A	2	④		1									兼1
		社会リスク学A	2	①		1									兼1
		社会リスク学B	2	②		1									兼1
		居住空間の計画Ⅰ	2	①		1									兼1
		居住空間の計画Ⅱ	2	②		1									兼1
		都市基盤水理学	2	①		1									兼2
		都市基盤土質力学	2	①		1									兼1
		メタデータ分析とリスク予測	2・3	①～②		2									兼1
		小計(11科目)	－	－	0	12	0	3	0	0	0	0		兼7	
	イノベーション関連科目	企業経営とオペレーション	2・3	④～⑤		2									兼1
		都市基盤計画論	1	①		1									兼1
		グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1		1							
		建築と都市のメディア・デザインⅠ	3・4	④		1									兼1
		建築と都市のメディア・デザインⅡ	3・4	⑤		1									兼1
		社会デザイン・フューチャーセッション	2	③		1									兼19
		都市生態学	1	④		1			1						
		ジェンダーと共生(開発)	2	⑤		1									兼1
		ジェンダーと共生(文化)	2	⑤		1									兼1
		建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1									兼1
	小計(10科目)	－	－	0	11	0	1	1	0	0	0		兼24		
	学部教育科目	専門基礎科目	移動および速度論A	3	①～②		2								
応用数学			3	④～⑤		2									兼9
応用数学演習A			3	①～②		2									兼9
応用数学演習B			3	④～⑤		2									兼9
解析学Ⅰ			1	①～②		2									兼10
解析学Ⅱ			1	④～⑤		2									兼10
化学実験			1	①～②		1									兼1
確率・統計			2	④～⑤		2									兼9
環境リスク共生ワークショップ			3・4	④	1			10	12						兼2
環境を扱う実務とキャリア・プランニングⅡ			1	⑤		1		1							
関数論			3	①～②		2									兼9
基礎化学			1	④～⑤		2									兼1
基礎化学Ⅱ			1	④～⑤		2									兼1
計測			2	①～②		2									兼3
材料無機化学			2	④～⑤		2									兼1
材料有機化学			2	①～②		2									兼1
自然環境リスク共生概論A(地球と環境)			1	①	1			3	3						
自然環境リスク共生概論B(生物と環境)			1	①				4	4						兼1
社会環境リスク共生概論A(都市環境)			1	①	1			2	3						兼1
リスク共生社会基礎論			1	②	1			1	1						兼2
図学Ⅰ			1	①～②		2									兼9
図学Ⅱ			1	④～⑤		2									兼1
線形代数学Ⅰ			1	①～②		2									兼10
線形代数学Ⅱ			1	④～⑤		2									兼10
地球科学			1・2	①～②		2		1							
地球科学実験			1・2	①～②		2		2	2						兼1
微分方程式Ⅰ			1	④～⑤		2									兼10
微分方程式Ⅱ			2	④～⑤		2									兼9
物理学ⅠA			1	①～②		2									兼23
物理学ⅠB			1	④～⑤		2									兼22
物理学Ⅱ			2	①～②		2									兼22
物理実験			1	①～②		1									兼23
マクロ経済学入門			1・2	④～⑤		2									兼1
ミクロ経済学入門			1・2	①～②		2									兼1
小計(34科目)	－	－	4	55	0	10	12	0	0	0		兼51			
専門科目	環境リスクコア	海洋システム論Ⅰ	2	①	1			1							
		環境汚染の科学Ⅰ	2	①	1				2						
		環境汚染の科学Ⅱ	2	②		1			1						
		環境法Ⅰ	2	①	1			1							
		環境リスク共生演習A	2	③		1		10	12					兼1	
		環境リスク共生演習B	2	④		1		10	12					兼1	
		環境リスク共生演習C	2	⑤		1		10	12					兼1	
		環境リスク共生演習D	2	⑥		1		10	12					兼1	
		環境リスク共生演習E	3	①		1		10	12					兼1	
		環境リスク共生演習F	3	②		1		10	12					兼1	

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 教育 科目	専 門 科 目	環 境 リ ス ク コ ア	合意形成とリスクⅠ	3	①	1			1					兼1 <

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置						兼 任 ・ 兼 担
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
学部 教育 科目	専 門 科 目	選 択	安全・環境化学	2・3	①～②		2								兼1
			安全工学概論	2・3	①～②		2								兼1
			海岸防災工学Ⅰ	2・3	①		1								兼1
			海岸防災工学Ⅱ	2・3	②		1								兼1
			開発人類学講義	2・3	①～②		2								兼1
			河川工学	2・3	④		1								兼1
			環境アセスメント	3	①		1								兼1
			環境管理学	3	④～⑤		2								兼2
			環境工学Ⅰ	2・3	①～②		2								兼1
			気象災害リスクⅠ	2・3	①		1								兼1
			気象災害リスクⅡ	2・3	②		1								兼1
			計量経済学	2	④		2								兼1
			現代社会福祉	3	④		2								兼1
			現代メディア論講義	2・3	①～②		2								兼1
			建築法規Ⅰ	2・3	④		1								兼1
			建築法規Ⅱ	2・3	⑤		1								兼1
			合意形成論	3	②		1								兼1
			国際開発学講義	2・3	④～⑤		2								兼1
			国際環境経済論	2	②		2								兼1
			国際政治学講義	2・3	①～②		2								兼1
			資源循環・廃棄物学Ⅰ	2・3	①		1								兼1
			資源循環・廃棄物学Ⅱ	2・3	②		1								兼1
			地震防災都市論Ⅰ	2・3	④		1								兼1
			地震防災都市論Ⅱ	2・3	⑤		1								兼1
			土質力学Ⅱ	2・3	②		1								兼1
			土質力学Ⅲ	2・3	④		1								兼1
			土質力学Ⅳ	2・3	⑤		1								兼1
			情報処理概論	2	①～②		2								兼1
			植物科学Ⅰ	2・3	①～②		2								兼1
			植物科学Ⅱ	2・3	④～⑤		2								兼1
			植物分子生理学	2・3	①～②		2								兼1
			水文水資源学	2・3	⑤		1								兼1
			水理学Ⅱ	2	②		1								兼1
			水理学Ⅲ	2・3	④		1								兼1
			水理学Ⅳ	2・3	⑤		1								兼1
			地域環境マネジメント論	2・3	④～⑤		2								兼1
			地域経済政策	2	②		2								兼1
			地方財政	3	⑤		2								兼1
			都市環境設備計画Ⅰ	2・3	①		1								兼1
			都市環境設備計画Ⅱ	2・3	②		1								兼1
			都市計画と交通	2	④		1								兼1
			都市下水工学	2・3	⑤		1								兼1
			都市上水工学	2・3	④		1								兼1
			都市と都市計画Ⅰ	2・3	④		1								兼1
			都市と都市計画Ⅱ	2・3	⑤		1								兼1
			都市文芸文化論講義	2・3	④～⑤		2								兼1
			文化人類学講義	2・3	④～⑤		2								兼1
			メンテナンス工学Ⅰ	2・3	④		1								兼1
			メンテナンス工学Ⅱ	2・3	⑤		1								兼1
			ランドスケープ論Ⅰ	2・3	④		1								兼1
			ランドスケープ論Ⅱ	2・3	⑤		1								兼1
			都市創成技術（建築都市・環境学）	2・3	①～②		2			1					兼2
			環境政策（英語）	2	④		1			1					
			生態リスクマネジメント事例研究	2・3	①～②		2			1					
					小計(54科目)	－	－	0	76	0	2	1	0	0	0
	課 題 演 習		環境リスク共生ゼミⅠ	3	④～⑤		2		11	11				兼1	
			環境リスク共生ゼミⅡ	4	①～②		2		11	11				兼1	
			環境リスク共生ゼミⅢ	4	④～⑤		2		11	11				兼1	
			小計(3科目)	－	－	0	6	0	11	11	0	0	0	兼1	
	卒 業 関 係		卒業研究A	4	①～②	2			13	11					
			卒業研究B	4	④～⑤	2			13	11					
			小計(2科目)			4	0	0	13	11	0	0	0		
合計(476科目)			－		28	786	0	13	11	0	0	0	兼383		

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次		単位数			専任教員等の配置						兼任・ 兼担	
						必修 単	選択 単	自由 単	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
学部 教育 科目	専 門 科 目	選 択	安全・環境化学	2・3	①～②		2									兼1
			安全工学概論	2・3	①～②		2									兼1
			海岸防災工学Ⅰ	2・3	①		1									兼1
			海岸防災工学Ⅱ	2・3	②		1									兼1
			開発人類学講義	2・3	①～②		2									兼1
			河川工学	2・3	④		1									兼1
			環境アセスメント	3	①		1									兼1
			環境管理学	3	④～⑤		2									兼2
			環境工学Ⅰ	2・3	①～②		2									兼1
			気象災害リスクⅠ	2・3	①		1									兼1
			気象災害リスクⅡ	2・3	②		1									兼1
			計量経済学	2	④		2									兼1
			現代社会福祉	3	④		2									兼1
			現代メディア論講義	2・3	①～②		2									兼1
			建築法規Ⅰ	2・3	④		1									兼1
			建築法規Ⅱ	2・3	⑤		1									兼1
			合意形成論	3	②		1									兼1
			国際開発学講義	2・3	④～⑤		2									兼1
			国際環境経済論	2	①～②		2									兼1
			国際政治学講義	2・3	①～②		2									兼1
			資源循環・廃棄物学Ⅰ	2・3	①		1									兼1
			資源循環・廃棄物学Ⅱ	2・3	②		1									兼1
			地震防災都市論Ⅰ	2・3	④		1									兼1
			地震防災都市論Ⅱ	2・3	⑤		1									兼1
			土質力学Ⅱ	2・3	①		1									兼1
			土質力学Ⅲ	2・3	④		1									兼1
			土質力学Ⅳ	2・3	⑤		1									兼1
			情報処理概論	2	①～②		2									兼1
			植物科学Ⅰ	2・3	①～②		2									兼1
			植物科学Ⅱ	2・3	④～⑤		2									兼1
			植物分子生理学	2・3	①～②		2									兼1
			水文水資源学	2・3	⑤		1									兼1
			水理学Ⅱ	2	②		1									兼2
			水理学Ⅲ	2・3	④		1									兼1
			水理学Ⅳ	2・3	⑤		1									兼1
			地域環境マネジメント論	2・3	④～⑤		2									兼1
			地域経済政策	2	①～②		2									兼1
			地方財政	3	⑤		2									兼1
			都市環境設備計画Ⅰ	2・3	①		1									兼1
			都市環境設備計画Ⅱ	2・3	②		1									兼1
			都市計画と交通	2	④		1									兼1
			都市下水工学	2・3	⑤		1									兼1
			都市上水工学	2・3	④		1									兼1
			都市と都市計画Ⅰ	2・3	④		1									兼1
			都市と都市計画Ⅱ	2・3	⑤		1									兼1
			都市文芸文化論講義	2・3	④～⑤		2									兼1
		文化人類学講義	2・3	④～⑤		2									兼1	
		メンテナンス工学Ⅰ	2・3	④		1									兼1	
		メンテナンス工学Ⅱ	2・3	⑤		1									兼1	
		ランドスケープ論Ⅰ	2・3	④		1									兼1	
		ランドスケープ論Ⅱ	2・3	⑤		1									兼1	
		都市創成技術(建築都市・環境学)	2・3	①～②		2			1						兼2	
		環境政策(英語)	2	②		1			1							
		生態リスクマネジメント事例研究	2・3	①～②		2			1							
		都市環境リスク共生論B	2	⑤		1									兼1	
		小計(55科目)	－	－	0	77	0	2	1	0	0	0			兼39	
課 題 演 習	環境リスク共生ゼミⅠ	3	④～⑤		2		10	12					兼1			
	環境リスク共生ゼミⅡ	4	①～②		2		10	12					兼1			
	環境リスク共生ゼミⅢ	4	④～⑤		2		10	12					兼1			
	小計(3科目)	－	－	0	6	0	10	12	0	0	0		兼1			
卒 業 関 係	卒業研究A	4	①～②	2			12	12								
	卒業研究B	4	④～⑤	2			12	12								
	小計(2科目)			4	0	0	12	12	0	0	0					
合計(493科目)				－		28	801	0	12	12	0	0	0		兼400	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						兼任・ 兼担
			必	選	自	教	准	講	助	助		
			修	択	由	授	授	師	教	手		
卒業要件及び履修方法												
・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA(※)が2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語2単位以上を含む外国語10単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YGEP-N1学生及びYGEP-N2学生においては、外国語は日本語で代替することができる。YGEP-N2学生については、日本事情科目を人文社会系基礎科目に代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目(基幹知科目)については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 ・環境リスク共生学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだ基礎演習科目3単位、リスク専門科目の基礎及び理工学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目17単位以上、学科専門科目60単位以上を含む合計84単位以上を修得すること。 ・学科専門科目は、必修科目16単位、かつ、環境リスクコア科目、自然系コア科目、社会系コア科目からそれぞれ4単位以上を含むようにして、合計60単位以上修得すること。 ・学部教育科目のうち2単位以上は、英語で開講されている科目を修得すること。												
※以下の科目についてはGPAの対象外とする。												
・入学前既修得単位として認定された科目 ・他大学開講科目で単位認定された科目 ・交換留学(派遣)による認定科目 ・「合格」、「不合格」で評価される科目(海外演習A、B)												

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
卒業要件及び履修方法											
・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA(※)が2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語2単位以上を含む外国語10単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YGEP-N1学生及びYGEP-N2学生においては、外国語は日本語で代替することができる。YGEP-N2学生については、日本事情科目を人文社会系基礎科目に代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目（基幹知科目）については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 ・環境リスク共生学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだ基礎演習科目3単位、リスク専門科目の基礎及び理工学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目17単位以上、学科専門科目60単位以上を含む合計84単位以上を修得すること。 ・学科専門科目は、必修科目16単位、かつ、環境リスクコア科目、自然系コア科目、社会系コア科目からそれぞれ4単位以上を含むようにして、合計60単位以上修得すること。 ・学部教育科目のうち2単位以上は、英語で開講されている科目を修得すること。											
※以下の科目についてはGPAの対象外とする。											
・入学前既修得単位として認定された科目 ・他大学開講科目で単位認定された科目 ・交換留学（派遣）による認定科目 ・「合格」、「不合格」で評価される科目（海外演習A、B）											

- (注)・認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 - その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 - ・1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 - ・不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

【令和元年度】

科目 区分			授業科目の名称		配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
							必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学 教育科目	基礎科目	人文社会系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			音楽と自然	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			危機管理学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			基礎造形A(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			現代の経済A	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼2
			現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			鍵盤楽器の名曲(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			国際理解 国際日本学入門(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			色彩論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			社会科学概論A	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			社会科学の歴史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			家族生活と法	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			宗教学	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			職業と教育	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			心理学B	1・2・3・4	①～②		2								兼2
			心理学史	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			地誌学概論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			中国の古典文学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			哲学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			日本近現代史	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			日本前近代史(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			日本の近代文学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			日本の言語	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			美術の見かた	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			人と自然のかかわり(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②		2			1					兼1
			文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			法と人間	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			民族音楽学入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			ヨーロッパ文学	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			横浜学―地域の再発見―	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			倫理学(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			音声言語学概論	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			記述言語学概論	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			アントレプレナー入門	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			インクルーシブ教育入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			学外活動(教育ボランティア)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1
			学校教育最前線	1・2・3・4	④～⑤		2								兼6
			神奈川のみらい	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			基礎造形B	1・2・3・4	④～⑤		2								兼1
			教育学(教育と人間)	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼3
			行政組織と公務員(未開講)	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4	①～②		2								兼1
			経済Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2								兼1

科目 区分			授業科目の名称		配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
							必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学 教育科目	基礎 科目	人文 社会系	経済Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			現代社会論	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			現代と法	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			国語・国文学Ⅰ	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			国語・国文学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			国際理解 在日・日本語文学概論(未開講)	1・2・3・4	①～②			2							兼2
			国際理解 日中比較文化論	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解(未開講)	1・2・3・4	①～②			2							兼2
			実践新商品企画	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			社会科学概論Ⅰ	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			社会科学概論Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			社会学Ⅰ	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			社会学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			社会心理学入門	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			障害と周辺領域Ⅰ	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			心理学	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			心理学A	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			世界の音楽と文化(未開講)	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			戦争文化論	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			哲学Ⅰ	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			哲学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			特別支援教育入門	1・2・3・4	①～② ④～⑤			2							兼2
			日本語を教えよう	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			日本近現代音楽史(未開講)	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			美学及び美術史Ⅰ	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			美学及び美術史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			法学	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			法学概論	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			歴史Ⅰ	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			歴史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			論理・倫理Ⅰ	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			論理・倫理Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			歌の魅力	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			家庭科で考えるこれからの人生	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			現代の経営と社会(未開講)	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			国際理解 日韓関係論	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			国際理解 平和教育概論(未開講)	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			古代ギリシアの神話と歴史	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			古代ローマの伝説と歴史	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			コミュニケーションとしての法哲学(未開講)	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			実践地域と起業	1・2・3・4	③			2							兼2
			国際理解 芸術による社会変革ソーシャル・インクルージョン入門	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			〈良い議論〉をするための法哲学	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			アート・マネジメント	1・2・3・4	④～⑤			2							兼2
			子どもの発達や課題の理解	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			食育	1・2・3・4	①～②			2							兼2
			小計(108科目)	—	—	0		216	0	1	0	0	0	0	兼99
		自然 科学系	IoTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4	④～⑤			2		1					兼3
			はじめてのWebページ作成(未開講)	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			衣生活の科学(未開講)	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			エネルギー工学序論	1・2・3・4	①～②			2							兼2
			エネルギーと環境	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			海洋工学と社会	1・2・3・4	④～⑤			2							兼11
			環境化学概論	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			環境リスクとつきあうⅠ	1・2・3・4	①			1		2	2				
			環境リスクとつきあうⅡ	1・2・3・4	②			1							兼2
			環境をめぐる諸問題Ⅰ	1・2・3・4	④			1		2	2				兼1
			環境をめぐる諸問題Ⅱ	1・2・3・4	⑤			1		3	2				
			健康の科学	1・2・3・4	④～⑤			2							兼4
			建築の環境と防災	1・2・3・4	④～⑤			2			1				兼8
			国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4	①			1							兼5
			国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4	②			1							兼5
			古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4	①			1		1					
			古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4	②			1		1					
			材料学入門	1・2・3・4	①～②			2							兼10
			実験で学ぶ物理学B(未開講)	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			情報工学概論	1	①～②			2							兼8
			情報セキュリティ入門	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1

科目区分			授業科目の名称		配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
							必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学教育科目	基礎科目	自然科学系	情報と社会	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4	①～②			2		1					兼1
			食教育論	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			数理科学概論	1・2・3・4	④～⑤			2							兼9
			生物地理学入門	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			生物の世界Ⅰ	1・2・3・4	①			1		2	2				
			生物の世界Ⅱ	1・2・3・4	②			1		4	3				
			生命科学	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			線形代数学入門	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			地球環境と情報	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4	④			1							兼1
			地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4	⑤			1							兼1
			地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4	④			1							兼1
			地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4	⑤			1							兼1
			統計学Ⅰ－C	2・3・4	①～②			2							兼1
			統計学Ⅱ－C	2・3・4	④～⑤			2							兼1
			物理工学概論	1・2・3・4	①～②			2							兼21
			身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			ICTプロジェクト	1・2・3・4	⑥			2							兼1
			ICTリテラシー	1・2・3・4	⑥			2							兼1
			POV-Rayで学ぶ はじめての3D CG制作	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			安全・環境と社会	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			おいしさの科学(未開講)	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			応用気象学	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			海事技術史	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			科学技術史	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			機械工学と社会とのかかわり合い	1・2・3・4	①～②			2							兼2
			気象学入門(未開講)	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			基礎から学ぶ化学	1・2・3・4	①～② ④～⑤			2							兼1
			居住環境論	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4	④～⑤			2							兼3
			コンピューターで学ぶ統計学A	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			コンピューターで学ぶ統計学B	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			情報通信技術が培う近未来医療(未開講)	1・2・3・4	④～⑤			2							兼2
			図形科学	1・2・3・4	①～② ④～⑤			2							兼2
			生態工学	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			都市と建築	1・2・3・4	④～⑤			2							兼10
			土木史と文明Ⅰ	1・2・3・4	④			1							兼1
			土木史と文明Ⅱ	1・2・3・4	⑤			1							兼1
			トポロジー	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			物質工学と社会	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			物質と量子の相互作用 ～数値分析を始める前に	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			プログラミングによる思考と表現の基礎	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	1・2・3・4	①			1							兼1
			名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	1・2・3・4	②			1							兼1
			木材と人間(未開講)	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			フラクタル(未開講)	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			文系のための生物科学と生物教育(未開講)	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			電子情報システム概論	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			例からはじめる微分積分	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			科学文章の書き方－悪文から学ぶ－	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			デジタルクリエイティブ基礎	2・3・4	④～⑤			2							兼1
			海洋地質学入門	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			天才科学者列伝	1・2・3・4	④～⑤			2							兼3
			小計(75科目)	—	—	0		132	0	9	8	0	0	0	兼139
	入門的基礎知識	イノベーション教育科目	コミュニケーション能力・実践の再考(未開講)	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			YNUの研究者と語る－今、そして少し先の未来－(未開講)	1・2・3・4	⑥			2							兼1
			生涯発達の特徴と課題	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1

科目区分			授業科目の名称		配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
							必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学教育科目	イノベーション教育科目	入門的基幹知	現代社会と心理学	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			ESD (持続可能な開発のための教育)と消費者教育	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			Global Economy	2・3・4	④			2							兼1
			スキル向上につなげる「英語」	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			小計(7科目)	—	—	0		14	0	0	0	0	0	0	兼7
		社会実装戦略	知的財産権 (未開講)	3・4	①～②			2							兼1
			知的財産法	2・3	④～⑤			2							兼1
			地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②			1							兼1
			地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤			1							兼1
			国際イノベーションマネジメント論	3・4	④～⑤			2							兼1
			技術経営論	2・3・4	①～②			2							兼1
			地域課題実習Ⅲ	2・3・4	①～②			1							兼1
			地域課題実習Ⅳ	2・3・4	④～⑤			1							兼1
			工業経営	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			Zero Carbon Yokohama ～文芸部会・産学連携で考えるゼロカーボン～	1・2・3・4	①～②			2							兼2
			イノベーション・マネジメント概論	2・3・4	①～②			2							兼1
			小計(11科目)	—	—	0		18	0	0	0	0	0	0	兼9
		技術革新思考	システム・エンジニアリング	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			数理統計	2・3・4	①～②			2							兼1
			イノベーションと社会	2・3・4	④～⑤			2							兼1
			小計(3科目)	—	—	0		6	0	0	0	0	0	0	兼3
		キャリア	Wake up! プロジェクト	1	①～②			2							兼1
			キャリア・ケーススタディ	2・3・4	④～⑤			2							兼1
			キャリアデザイン (未開講)	1・2	①～②			2							兼1
			グローバルビジネス・コミュニケーション (未開講)	2・3・4	④～⑤			2							兼1
			ビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤			2							兼1
			まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1	①～②			2							兼1
			まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4	①～②			2							兼1
			ライフキャリアを考える	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			生涯設計とグローバルキャリアデザイン (未開講)	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			グローバル化と日本人	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			小計(10科目)	—	—	0		20	0	0	0	0	0	0	兼3
	グローバル教育科目	国際交流	アカデミック・プレゼンテーションスキル	2・3・4	④～⑤			2							兼1
			アラブの言語と文化	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			外国語による異文化間理解 (未開講)	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			グローバルキャリア向け英文読解と要約	2・3・4	①～②			2							兼1
			グローバルワーク向け英文読解と要約	2・3・4	④～⑤			2							兼1
			多言語・多文化運用演習A	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			多言語・多文化運用演習B	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			ビジネス・プレゼンテーションスキル	2・3・4	①～②			2							兼1
			海外演習A	2・3	③、⑥			1							兼1
			海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ	1・2・3・4	①～② ④～⑤			1							兼2
			海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ	1・2・3・4	①～② ④～⑤			1							兼2
			小計(11科目)	—	—	0		19	0	0	0	0	0	0	兼5
		世界事情	インドネシア事情	2・3・4	④～⑤			1							兼1
			日本事情 日本の就職事情 (未開講)	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			パラグアイ事情	2・3・4	①～②			2							兼1
			ブラジル事情	2・3・4	③			2							兼1
			ベトナム事情	2・3・4	④～⑤			2							兼1
			日本事情 日本の舞台芸術 (未開講)	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			日本事情 日本の企業システム	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			台湾事情	2・3・4	④～⑤			2							兼1
			韓国事情	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			グローバル・シティズンシップ	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			中国事情Ⅰ	1・2・3・4	①			1							兼1
			中国事情Ⅱ	1・2・3・4	②			1							兼1
			現場から考える国際開発協力：JICA連携講座	1・2・3・4	①～②			2							兼1
			グローバル人材と持続的開発：JICE連携講座	1・2・3・4	④～⑤			2							兼1
			小計(14科目)	—	—	0		25	0	0	0	0	0	0	兼11
		海外研修	海外中国語研修B	2・3・4	③			2							兼1
			小計(1科目)	—	—	0		2	0	0	0	0	0	0	兼1
	スポーツ健康	健康	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤			2							兼17
			小計(1科目)	—	—	0		2	0	0	0	0	0	0	兼17
	外国語	英語	英語プレゼンテーション	1	①～② ④～⑤			1							兼20
			英語ライティング	1	①～② ④～⑤			1							兼21
			英語LR	1	①～② ④～⑤			1							兼19
			自立英語	1	①～②			1							兼19
			英語演習1a	2・3	①～② ④～⑤			2							兼10

科目 区分			授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学 教育 科目	外国語	英語	英語演習1b	2・3	①～② ④～⑤		2							兼8		
			英語演習1c	2・3	①～② ④～⑤		2							兼11		
			英語演習2a	3・4	①～② ④～⑤		2							兼4		
			英語演習2b	3・4	①～② ④～⑤		2							兼4		
			小計(9科目)	—	—	0	14	0	0	0	0	0	0	兼42		
		初修外国語	ドイツ語実習1	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼4	
			ドイツ語実習2	1・2・3	①～② ④～⑤		1								兼4	
			ドイツ語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2	
			ドイツ語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2	
			フランス語実習1	1・2・3	①～②		1								兼5	
			フランス語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼5	
			フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
			フランス語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
			中国語実習1	1・2・3	①～②		1								兼11	
			中国語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼11	
			中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2	
			中国語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
			ロシア語実習1	1・2・3	①～②		1								兼2	
			ロシア語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼2	
			ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
			ロシア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
			朝鮮語実習1	1・2・3	①～②		1								兼3	
			朝鮮語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼3	
			朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼2	
			イスパニア語実習1	1・2・3	①～②		1								兼3	
			イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤		1								兼3	
			イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
			イスパニア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
			ギリシャ語(未開講)	2・3・4	①～② ④～⑤		1								兼1	
			ギリシャ語実習	2・3・4	④～⑤		1								兼1	
			ラテン語(未開講)	2・3・4	①～② ④～⑤		1								兼1	
			ラテン語実習	2・3・4	①～②		1								兼1	
			海外演習B	2・3・4	①～② ④～⑤		2								兼1	
			小計(28科目)	—	—	0	40	0	0	0	0	0	0	0	兼32	
			日本語	日本語中級A	1・2	①～②		1								兼1
				日本語中級B(未開講)	1・2	①～②		1								兼1
				日本語中級C	1・2	①～②		1								兼1
				日本語中級D	1・2	①～②		1								兼1
				日本語中級E	1・2	①～②		1								兼1
				日本語中級F	1・2	①～②		1								兼1
		日本語中級G		1・2	①～②		1								兼1	
		日本語中級H		1	①～②		1								兼1	
		日本語上級A		1・2・3	①～②		1								兼1	
		日本語上級B		1・2・3	④～⑤		1								兼1	
		日本語上級C(未開講)		1・2・3	①～②		1								兼1	
		日本語上級D		1・2・3	④～⑤		1								兼1	
		日本語上級E		1・2・3	①～②		1								兼1	
		日本語上級F		1・2・3	①～②		1								兼1	
		日本語上級G(未開講)		1・2・3	④～⑤		2								兼1	
		日本語上級H		1・2・3	④～⑤		1								兼1	
		日本語上級I		1・2・3	①～②		1								兼1	
		日本語上級J		1・2・3	④～⑤		1								兼1	
		日本語上級K		1・2・3	①～②		1								兼1	
		日本語上級L(未開講)		1・2・3・4	①～②		1								兼1	
		日本語上級M		1・2・3・4	①～②		1								兼1	
		日本語上級N(未開講)		1・2・3・4	①～②		1								兼1	
		日本語上級O		1・2・3・4	①～②		1								兼1	
		日本語演習A		1・2・3	①～②		2								兼1	
		日本語演習B		1・2・3	④～⑤		2								兼1	
		日本語演習C		1・2・3	④～⑤		2								兼1	

科目区分			授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学教育科目	外国語	日本語	日本語専門語彙演習	1	①～②		2							兼2
			留学生に対する日本語専門学習支援	1	①～②		2							兼2
			環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅰ	1	①～②		1		1					
			環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅱ	1	①～②		1		1					
			環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅲ	1	④～⑤		1		1					
			環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅳ	1	④～⑤		1		1					
			小計(32科目)	—	—	0	38	0	1	0	0	0	0	兼17
学部教育科目	基礎演習科目	基礎演習科目	環境共生フィールド演習	1	①	1			12	11				兼1
			環境リスク情報処理	1	④	1			12	11				兼1
			環境を扱う実務とキャリア・プランニングⅠ	1	④	1			1					
			小計(3科目)	—	—	3	0	0	12	11	0	0	0	兼1
	学部共通科目	都市科学の基礎	都市科学A(グローバル・ローカル)	1	①～②	2			1					兼3
			都市科学B(リスク共生)	1	④	1								兼2
			都市科学C(イノベーション)	1	⑤	1								兼4
			小計(3科目)	—	—	4	0	0	1	0	0	0	0	兼7
		グローバル・ローカル関連科目	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	1	①～②		2							兼3
			地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	1	④～⑤		2							兼3
			都市社会基礎論	1	④～⑤		2							兼1
			社会調査法A	2	①		1		1					
			社会調査法B	2	②		1		1					
			GISによる地域解析概論	2・3・4	①～②		2			1				兼1
			組織風土ファシリテーションとチームエンバワメント	2・3	④～⑤		2							兼1
			都市リスクの空間分析とマネジメントA	2・3	①		1			1				兼1
			建築芸術史論A	2・3・4	①		1							兼2
			建築芸術史論B	2・3・4	②		1							兼2
			都市基盤構造力学	1	④		1							兼1
			都市基盤材料複合力学	2	④		1							兼1
			小計(12科目)	—	—	0	17	0	1	1	0	0	0	兼9
		リスク共生関連科目	生態リスク学入門	1	①		1		1					
			リスク分析のための情報処理A	2	④		1		1					
			高齢社会とリスクA	2	④		1		1					
			都市環境リスク共生論A	2	④		1							兼1
			社会リスク学A	2	①		1							兼1
			社会リスク学B	2	②		1							兼1
			居住空間の計画Ⅰ	2	①		1							兼1
			居住空間の計画Ⅱ	2	②		1							兼1
			都市基盤水理学	2	①		1							兼2
			都市基盤土質力学	2	①		1							兼1
			メタデータ分析とリスク予測	2・3	①～②		2							兼1
			小計(11科目)	—	—	0	12	0	3	0	0	0	0	兼7
		イノベーション関連科目	企業経営とオペレーション(未開講)	2・3	④～⑤		2							兼1
			都市基盤計画論	1	①		1							兼1
			グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1		1					
			建築と都市のメディア・デザインⅠ	3・4	④		1							兼1
			建築と都市のメディア・デザインⅡ	3・4	⑤		1							兼1
			社会デザイン・フューチャーセッション	2	③		1							兼19
			都市生態学	1	④		1			1				
			ジェンダーと共生(開発)	2	⑤		1							兼1
			ジェンダーと共生(文化)	2	⑤		1							兼1
			建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1							兼1
			小計(10科目)	—	—	0	11	0	1	1	0	0	0	兼24
	専門基礎科目	専門基礎科目	移動および速度論A	3	①～②		2							兼1
			応用数学	3	④～⑤		2							兼9
			応用数学演習A	3	①～②		2							兼9
			応用数学演習B	3	④～⑤		2							兼9
			解析学Ⅰ	1	①～②		2							兼10
			解析学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼10
			化学実験	1	①～②		1							兼1
			確率・統計	2	④～⑤		2							兼9
			環境リスク共生ワークショップ	3・4	④	1			12	11				兼2
			環境を扱う実務とキャリア・プランニングⅡ	1	⑤		1		1					
			関数論	3	①～②		2							兼9
			基礎化学	1	④～⑤		2							兼3
			基礎化学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼1
			計測	2	①～②		2							兼3
			材料無機化学	2	④～⑤		2							兼1
			材料有機化学	2	①～②		2							兼1
			自然環境リスク共生概論A(地球と環境)	1	①	1			3	3				

科目区分		授業科目の名称	配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部 教育科目	専門 基礎科目	自然環境リスク共生概論B(生物と環境)	1	④	1			4	4				兼1
		社会環境リスク共生概論A(都市環境)	1	⑤	1			3	2				兼1
		リスク共生社会基礎論	1	①	1			1	1				兼2
		図学Ⅰ	1・2	①～②		2							兼1
		図学Ⅱ	1・2	④～⑤		2							兼1
		線形代数学Ⅰ	1	①～②		2							兼10
		線形代数学Ⅱ	1	④～⑤		2							兼10
		地球科学	1・2	①～②		2		1					
		地球科学実験	1・2	①～②		2		2	2				
		微分方程式Ⅰ	1	④～⑤		2							兼10
		微分方程式Ⅱ	1	④～⑤		2							兼10
		物理学ⅠA	1	①～②		2							兼23
		物理学ⅠB	1	④～⑤		2							兼22
		物理学Ⅱ	2	①～②		2							兼22
		物理実験	1	①～②		1							兼23
		マクロ経済学入門	1・2	④～⑤		2							兼1
		ミクロ経済学入門	1・2	①～②		2							兼1
		小計(34科目)	—	—	5	55	0	12	11	0	0	0	兼51
	専門 科目	海洋システム論Ⅰ	2	①	1			1					
		環境汚染の科学Ⅰ	2	①	1			1	1				
		環境汚染の科学Ⅱ	2	②		1			1				
		環境法Ⅰ	2	①	1			1					
		環境リスク共生演習A	2	③		1		12	11				兼1
		環境リスク共生演習B	2	④		1		12	11				兼1
		環境リスク共生演習C	2	⑤		1		12	11				兼1
		環境リスク共生演習D	2	⑥		1		12	11				兼1
		環境リスク共生演習E	3	①		1		12	11				兼1
		環境リスク共生演習F	3	②		1		12	11				兼1
		合意形成とリスクⅠ	3	①	1			1					
		合意形成とリスクⅡ	3	②		1		1					
		個体群生態学・進化生態学概論Ⅰ	2	①	1			1					
		生態系と物質循環Ⅰ	2	④	1			1	1				
		生物群集とリスクⅠ	2	①	1			1					
		生命論の哲学Ⅰ	2	④		1		1					
		生命論の哲学Ⅱ	2	⑤		1		1					
		組織マネジメントとリスクⅠ	2	①		1		1					
		組織マネジメントとリスクⅡ	2	②		1		1					
		地球環境変動と生命進化Ⅰ	3	①	1				1				
		地球システム論Ⅰ	2	④	1				1				
		都市リスクの空間分析とマネジメントB	2	②		1			1				
		リスク分析のための情報処理B	2	⑤		1		1					
		リスクマネジメントⅠ	3	①	1								兼1
		リスクマネジメントⅡ	3	②		1							兼1
		小計(25科目)	—	—	10	15	0	12	11	0	0	0	兼3
	自然 系コア	海洋学フィールドワーク	2	④		2		1	1				
		海洋システム論Ⅱ	2	②		1		1					
		海洋生物学Ⅰ	2	④		1			1				
		海洋生物学Ⅱ	2	⑤		1			1				
		環境法Ⅱ	2	②		1		1					
		古環境学Ⅰ	2	①		1		1					
		古環境学Ⅱ	2	②		1		1					
		古生物学Ⅰ	2	④		1			1				
		古生物学Ⅱ	2	⑤		1			1				
		個体群生態学・進化生態学概論Ⅱ	2	②		1		1					
		里地と山地の生態学Ⅰ	2	④		1		2	1				
		里地と山地の生態学Ⅱ	2	⑤		1		1	1				
		植物生理学Ⅰ	2	④		1			1				
		植物生理学Ⅱ	2	⑤		1			1				
		生態学遠隔地フィールドワーク	2	③		2			2				
		生態学実習Ⅰ	3	①		1		1	1				
		生態学実習Ⅱ	3	②		1		1	1				
		生態学社会フィールドワークⅠ	2	①		1		2					
		生態学社会フィールドワークⅡ	2	④		1		2					
		生態系計画学	3	①		1		1	1				
		生態系設計学	3	②		1		1	1				
		生態系と物質循環Ⅱ	2	⑤		1		1	1				
		生態毒性学Ⅰ	2	①		1			1				
		生態毒性学Ⅱ	2	②		1			1				
		生物群集とリスクⅡ	2	②		1		1					

科目区分			授業科目の名称		配当年次		単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
							必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部 教育科目	専門科目	自然系コア	地球環境変動と生命進化Ⅱ	3	②		1				1				
			地球システム論Ⅱ	2	⑤		1				1				
			地球ダイナミクス	3	①		1			1					
			地球物質循環論	3	②		1				1				
			地質学遠隔地フィールドワーク	3	①～②		2			2	2				
			復元生態学Ⅰ	2	⑥		1				1				
			復元生態学Ⅱ	2	⑥		1				1				
			保全生態学	2	⑤		1				1				
			小計(33科目)	—	—	0	36	0		8	7	0	0	0	
		社会系コア	イノベーション思想史Ⅰ	2	①		1				1				
			イノベーション思想史Ⅱ	2	②		1				1				
			環境・エネルギーシステム論Ⅰ	2	④	1				1					
			環境・エネルギーシステム論Ⅱ	2	⑤		1			1					
			環境汚染と環境リスク解析Ⅰ	2	①		1								兼1
			環境汚染と環境リスク解析Ⅱ	2	②		1								兼1
			環境化学基礎演習Ⅰ	2	④		1				1				
			環境化学基礎演習Ⅱ	2	⑤		1				1				
			環境政策	2	⑥		1			1					兼1
			グローバルビジネスとイノベーションB	3	⑤		1			1					
			高齢社会とリスクB	2	⑤		1			1					
			情報セキュリティマネジメントA	3	①		1			1					
			情報セキュリティマネジメントB	3	②		1			1					
			都市・地域経済学Ⅰ	2	①	1					1				
			都市・地域経済学Ⅱ	2	②		1				1				
			都市環境浄化工学Ⅰ	3	①		1				1				
			都市環境浄化工学Ⅱ	3	②		1				1				
			小計(17科目)	—	—	2	15	0		5	3	0	0	0	兼2
	選択	環境系コア	安全・環境化学	2・3	①～②		2								兼1
			安全工学概論	2・3	①～②		2								兼1
			海岸防災工学Ⅰ	2・3	①		1								兼1
			海岸防災工学Ⅱ	2・3	②		1								兼1
			開発人類学講義	2・3	①～②		2								兼1
			河川工学	2・3	⑤		1								兼1
			環境アセスメント	3	④		1								兼1
			環境管理学	3	④～⑤		2								兼2
			環境工学Ⅰ	2・3	①～②		2								兼1
			気象災害リスクⅠ	2・3	①		1								兼1
			気象災害リスクⅡ	2・3	②		1								兼1
			計量経済学	2	④		2								兼1
			現代社会福祉	3	④		2								兼1
			現代メディア論講義	2・3	①～②		2								兼1
			建築環境計画Ⅰ	2・3	①		1								兼1
			建築環境計画Ⅱ	2・3	②		1								兼1
			建築・都市環境工学演習	2・3	④～⑤		3								兼2
			建築法規Ⅰ	2・3	④		1								兼1
			建築法規Ⅱ	2・3	⑤		1								兼1
			合意形成論	3	⑤		1								兼1
			国際開発学講義	2・3	④～⑤		2								兼1
			国際環境経済論	2	①～②		2								兼1
			国際政治学講義	2・3	①～②		2								兼1
			資源循環・廃棄物学Ⅰ	2・3	①		1								兼1
			資源循環・廃棄物学Ⅱ	2・3	②		1								兼1
			地震防災都市論Ⅰ	2・3	④		1								兼1
			地震防災都市論Ⅱ	2・3	⑤		1								兼1
			土質力学Ⅱ	2・3	①		1								兼1
			土質力学Ⅲ	2・3	④		1								兼1
			土質力学Ⅳ	2・3	⑤		1								兼1
			情報処理概論	2	①～②		2								兼1
			植物科学Ⅰ	2・3	①～②		2								兼1
			植物科学Ⅱ	2・3	④～⑤		2								兼1
			植物分子生理学	2・3	①～②		2								兼1
			水文水資源学	2・3	④		1								兼1
			水理学Ⅱ	2	②		1								兼2
			水理学Ⅲ	2・3	④		1								兼1
			水理学Ⅳ	2・3	⑤		1								兼1
			地域環境マネジメント論	2・3	④～⑤		2								兼1
			地域経済政策	2	②		2								兼1
			地方財政	3	⑤		2								兼1
			都市環境設備計画Ⅰ	2・3	①		1								兼1

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任				
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手					
学部 教育 科目	専 門 科 目	選 択	都市環境設備計画Ⅱ	2・3	②		1										兼1
			都市計画と交通	2	④		1										兼1
			都市下水工学	2・3	⑤		1										兼1
			都市上水工学	2・3	④		1										兼1
			都市と都市計画Ⅰ	2・3	④		1										兼1
			都市と都市計画Ⅱ	2・3	⑤		1										兼1
			都市文芸文化論講義	2・3	④～⑤		2										兼1
			文化人類学講義	2・3	④～⑤		2										兼1
			メンテナンス工学Ⅰ	2・3	④		1										兼1
			メンテナンス工学Ⅱ	2・3	⑤		1										兼1
			ランドスケープ論Ⅰ	2・3	③		1										兼1
			ランドスケープ論Ⅱ	2・3	③		1										兼1
			都市創成技術(建築都市・環境学)	2・3	①～②		2			1							兼2
			環境政策(英語)	2	②		1		1								
			生態リスクマネジメント事例研究	2・3	①～②		2		1								
			都市環境リスク共生論B	2	⑤		1										兼1
			小計(58科目)	—	—	0	82	0	2	1	0	0	0			兼39	
	課 題 演 習	環境リスク共生ゼミⅠ	3	④～⑤		2		12	11						兼1		
		環境リスク共生ゼミⅡ	4	①～②		2		12	11						兼1		
		環境リスク共生ゼミⅢ	4	④～⑤		2		12	11						兼1		
		小計(3科目)	—	—	0	6	0	12	11	0	0	0		兼1			
	卒 業 関 係	卒業研究A	4	①～②	2			14	11								
		卒業研究B	4	④～⑤	2			14	11								
		小計(2科目)	—	—	4	0	0	14	11	0	0	0					
合計(521科目)				—	—	28	795	0	14	11	0	0	0		兼415		
卒業要件および履修方法																	
・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA(※)が2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語2単位以上を含む外国語10単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YGEP-N1学生及びYGEP-N2学生においては、外国語は日本語で代替することができる。YGEP-N2学生については、日本事情科目を人文社会系基礎科目に代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目(基幹知科目)については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 ・環境リスク共生学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだ基礎演習科目3単位、リスク専門科目の基礎及び理工学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目17単位以上、学科専門科目60単位以上を含む合計84単位以上を修得すること。 ・学科専門科目は、必修科目16単位、かつ、環境リスクコア科目、自然系コア科目、社会系コア科目からそれぞれ4単位以上を含むようにして、合計60単位以上修得すること。 ・学部教育科目のうち2単位以上は、英語で開講されている科目を修得すること。																	
※以下の科目についてはGPAの対象外とする。 ・入学前既修得単位として認定された科目 ・他大学開講科目で単位認定された科目 ・交換留学(派遣)による認定科目 ・「合格」、「不合格」で評価される科目(海外演習A、B)																	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ー②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

【専任教員等の配置の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「経済学の諸課題Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・「経済学の諸課題Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・「法と人間」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・「心理学B」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ追加。
- ・「ICTナレッジマネジメント・コラボレーション」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・「健康の科学」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」へ変更。
- ・「情報ネットワークシステム入門」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。

学部教育科目の見直しにより以下の科目について変更した。

- ・「地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・「地域連携と都市再生B【かながわ地域学】」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」へ変更。
- ・「解析学Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。
- ・「解析学Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。
- ・「線形代数学Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。
- ・「線形代数学Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。
- ・「微分方程式Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。

【科目名称の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「現代の会計と社会」の科目名称を「現代の社会と会計」へ変更。
- ・「国際理解 台湾の文化と社会」の科目名称を「台湾事情」へ科目名称変更。
- ・「国際理解 日韓比較文化論」の科目名称を「韓国事情」へ科目名称変更。
- ・「英語による異文化間理解」の科目名称を「外国語による異文化間理解」へ変更
- ・「日本事情」の科目名称を「日本事情 日本の就職事情」へ変更

【科目区分の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「国際理解 台湾の文化と社会」の科目区分を「人文社会系」から「グローバル教育科目」へ変更。
- ・「国際理解 日韓比較文化論」の科目区分を「人文社会系」から「グローバル教育科目」へ変更。
- ・「地域課題実習Ⅰ」の科目区分を「イノベーション教育科目」へ変更
- ・「地域課題実習Ⅱ」の科目区分を「イノベーション教育科目」へ変更
- ・「都市と建築」の科目区分を「人文社会系」から「自然科学系」へ変更
- ・「木材と人間」の科目区分を「人文社会系」から「自然科学系」へ変更

【配当年次の変更】

全学教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「国際理解 台湾の文化と社会」配当年次を1～4年次から2～4年次へ変更。
- ・「国際理解 日韓比較文化論」配当年次を1～4年次から2～4年次へ変更。
- ・「アカデミック・プレゼンテーションスキル」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更
- ・「グローバルキャリア向け英文読解と要約」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更
- ・「グローバルワーク向け英文読解と要約」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更
- ・「ビジネス・プレゼンテーションスキル」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更
- ・「インドネシア事情」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更
- ・「パラグアイ事情」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更。
- ・「ブラジル事情」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更。
- ・「ベトナム事情」の配当年次1～4年次から2～4年次へ変更。

学部教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「建築と都市のメディア・デザインⅠ」の配当年次を2～4年次から3～4年次へ変更。
- ・「建築と都市のメディア・デザインⅡ」の配当年次を2～4年次から3～4年次へ変更。
- ・「社会デザイン・フューチャーセッション」の配当年次を1年次から2年次へ変更。

【開講タームの変更】

全学教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「色彩論」の開講タームを「④～⑤」から「①～②」へ変更
- ・「心理学B」の開講ターム「①～②」の追加。
- ・「日本の言語」の開講タームを「①～②」から「④～⑤」へ変更
- ・「民族音楽学入門」の開講タームを「①～②」から「④～⑤」へ変更
- ・「健康の科学」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「アラブの言語」の開講ターム④～⑤から①～②へ変更

- ・「パラグアイ事情」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「ブラジル事情」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「ベトナム事情」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更

担当教員の体調不良により「多言語・多文化運用演習B」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更

学部教育科目の教育効果を高めるため以下の科目について変更した。

- ・「建築と都市のメディア・デザインⅠ」の開講タームを①から④へ変更。
- ・「建築と都市のメディア・デザインⅡ」の開講タームを②から④へ変更。
- ・「都市生態学」の開講タームを⑤から④へ変更。
- ・「微分方程式Ⅰ」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「自然環境リスク共生概論B（生物と環境）」の開講タームを①から④へ変更。

【科目の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「ESD（持続可能発展教育）入門」を追加。
- ・「アントレプレナー入門」を追加。
- ・「インクルーシブ教育入門」を追加。
- ・「学外活動（教育ボランティア）」を追加。
- ・「学校教育最前線」を追加。
- ・「神奈川のみらい」を追加。
- ・「基礎造形B」を追加。
- ・「教育学（教育と人間）」を追加。
- ・「行政組織と公務員」を追加。
- ・「経営者の役割と従業員の役割」を追加。
- ・「経済Ⅰ」を追加。
- ・「経済Ⅱ」を追加。
- ・「現代社会論」を追加。
- ・「現代と法」を追加。
- ・「国語・国文学Ⅰ」を追加。
- ・「国語・国文学Ⅱ」を追加。
- ・「国際理解 在日・日本語文学概論」を追加。
- ・「国際理解 日中比較文化論」を追加。
- ・「国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解」を追加。
- ・「実践新商品企画」を追加。
- ・「社会科学概論Ⅰ」を追加。
- ・「社会科学概論Ⅱ」を追加。
- ・「社会学Ⅰ」を追加。
- ・「社会学Ⅱ」追加。
- ・「社会心理学入門」を追加。
- ・「障害と周辺領域Ⅰ」を追加。
- ・「心理学」を追加。
- ・「心理学A」を追加。
- ・「世界の音楽と文化」を追加。
- ・「戦争文化論」を追加。
- ・「哲学Ⅰ」を追加。
- ・「哲学Ⅱ」を追加。
- ・「特別支援教育入門」を追加。
- ・「日本語を教えよう」を追加。
- ・「日本近現代音楽史」を追加。
- ・「日本の古典文学」を追加。
- ・「美学及び美術史Ⅰ」を追加。
- ・「美学及び美術史Ⅱ」を追加。
- ・「人と動物の幸せな共生を考える」を追加。
- ・「法学」を追加。
- ・「法学概論」を追加。
- ・「歴史Ⅰ」を追加。
- ・「歴史Ⅱ」を追加。
- ・「論理・倫理Ⅰ」を追加。
- ・「論理・倫理Ⅱ」を追加。
- ・「POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作」を追加。
- ・「安全・環境と社会」を追加。
- ・「おいしさの科学」を追加。
- ・「応用気象学」を追加。
- ・「海事技術史」を追加。
- ・「科学技術史」を追加。
- ・「がんの生物学」を追加。

- ・「機械工学と社会とのかかわり合い」を追加。
- ・「気象学入門」を追加。
- ・「基礎から学ぶ化学」を追加。
- ・「居住環境論」を追加。
- ・「経済・経営のための基礎数学Ⅰ」を追加。
- ・「経済・経営のための基礎数学Ⅱ」を追加。
- ・「コンピュータシステムとコミュニケーション」を追加。
- ・「コンピュータで学ぶ統計学A」を追加。
- ・「コンピュータで学ぶ統計学B」を追加。
- ・「情報通信技術が培う近未来医療」を追加。
- ・「進化生物学」を追加。
- ・「進化と生物多様性」を追加。
- ・「図形科学」を追加。
- ・「生態工学」を追加。
- ・「土木史と文明Ⅰ」を追加。
- ・「土木史と文明Ⅱ」を追加。
- ・「トポロジー」を追加。
- ・「物質工学と社会」を追加。
- ・「物質と量子の相互作用 ～機器分析を始める前に」を追加。
- ・「プログラミングによる思考と表現の基礎」を追加。
- ・「名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA」を追加。
- ・「名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB」を追加。
- ・「グローバル化と日本人」を追加。
- ・「日本事情 日本の舞台芸術」を追加。
- ・「日本事情 日本の企業システム」を追加。
- ・「日本語中級H」を追加。
- ・「日本語上級L」を追加。
- ・「日本語上級M」を追加。
- ・「日本語上級N」を追加。

【開講クラス及び担当教員の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目について開講クラスを増やし、担当教員を増員した。

- ・「健康スポーツ演習B」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語プレゼンテーション」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語ライティング」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語LR」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「自立英語」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「朝鮮語実習1」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「朝鮮語実習2」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「イスパニア語実習1」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「イスパニア語実習2」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。

【その他の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の変更を行った。

- ・「インドネシア事情」の単位数を2単位から1単位へ変更。
- ・a, bの区分を廃止し、「ドイツ語実習1」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「ドイツ語実習2」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「フランス語実習1」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「フランス語実習2」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「中国語実習1」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「中国語実習2」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「ロシア語実習1」に統一
- ・a, bの区分を廃止し、「ロシア語実習2」に統一

【平成30年度】

【専任教員等の配置の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「経済学の諸課題Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」へ変更。
- ・「経済学の諸課題Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」へ変更。
- ・「法と人間」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」へ変更。
- ・「健康の科学」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」へ変更。
- ・「材料学入門」専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」へ変更。

教員の新規採用および退職により、以下の科目について変更した。

- ・「建築の環境と防災」の専任教員等の配置を「兼8」から「准教授1、兼8」へ変更。
- ・「環境共生フィールド演習」の専任教員等の配置を「教授11、准教授11」から「教授10、准教授12」へ変更。

- ・「環境リスク情報処理」の専任教員等の配置を「教授１１、准教授１１」から「教授１０、准教授１２」へ変更。
- ・「都市リスクの空間分析とマネジメントA」の専任教員等の配置を「兼１」から「准教授１、兼１」へ変更。
- ・「社会デザイン・フューチャーセッション」の専任教員等の配置を「兼１８」から「兼１９」へ変更。
- ・「都市リスクの空間分析とマネジメントB」の専任教員等の配置を「兼１」から「准教授１」へ変更。
- ・「社会環境リスク共生概論A（都市環境）」の専任教員等の配置を「教授２、准教授２、兼１」から「教授２、准教授３、兼１」へ変更。
- ・「環境リスク共生演習A」の専任教員等の配置を「教授１１、准教授１１」から「教授１０、准教授１２」へ変更。
- ・「環境リスク共生演習B」の専任教員等の配置を「教授１１、准教授１１」から「教授１０、准教授１２」へ変更。
- ・「環境リスク共生演習C」の専任教員等の配置を「教授１１、准教授１１」から「教授１０、准教授１２」へ変更。
- ・「環境リスク共生演習D」の専任教員等の配置を「教授１１、准教授１１」から「教授１０、准教授１２」へ変更。
- ・「環境リスク共生演習E」の専任教員等の配置を「教授１１、准教授１１」から「教授１０、准教授１２」へ変更。
- ・「環境リスク共生演習F」の専任教員等の配置を「教授１１、准教授１１」から「教授１０、准教授１２」へ変更。
- ・「環境リスク共生ワークショップ」の専任教員等の配置を「教授１１、准教授１１」から「教授１０、准教授１２」へ変更。
- ・「環境リスク共生ゼミⅠ」の専任教員等の配置を「教授１１、准教授１１」から「教授１０、准教授１２」へ変更。
- ・「環境リスク共生ゼミⅡ」の専任教員等の配置を「教授１１、准教授１１」から「教授１０、准教授１２」へ変更。
- ・「環境リスク共生ゼミⅢ」の専任教員等の配置を「教授１１、准教授１１」から「教授１０、准教授１２」へ変更。
- ・「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授１３、准教授１１」から「教授１２、准教授１２」へ変更。
- ・「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授１３、准教授１１」から「教授１２、准教授１２」へ変更。

教員の退職および後任補充により、以下の科目について変更した。

- ・「環境リスクとつきあうⅠ」の専任教員等の配置を「教授２、准教授１」から「教授１、准教授２、兼１」へ変更。
- ・「生物の世界Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授４、准教授３」から「教授３、准教授４」へ変更。
- ・「生態系と物質循環Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授１」から「准教授１、兼１」へ変更。
- ・「生態系と物質循環Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授１」から「准教授１、兼１」へ変更。

教員の退職により、以下の科目について変更した。

- ・「自然環境リスク共生概論B（生物と環境）」の専任教員等の配置を「教授５、准教授４」から「教授４、准教授４、兼１」へ変更。
- ・「生態学実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授１、准教授１」から「准教授１、兼１」へ変更。
- ・「生態学実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授１、准教授１」から「准教授１、兼１」へ変更。

教員の海外研修対応のため、以下の科目について変更した。

- ・「都市基盤水理学」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」へ変更。
- ・「水理学Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」へ変更。

学部教育の充実により、以下の科目について変更した。

- ・「環境政策」の専任教員等の配置を「教授１」から「教授１、兼１」へ変更。

【科目名称の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「心理学史入門」の科目名称を「心理学史」へ変更。
- ・「Webページ作成入門」の科目名称を「はじめてのWebページ」へ変更。
- ・「食環境論」の科目名称を「食教育論」へ変更。
- ・「ESD（持続可能発展教育）入門」の科目名称を「ESD（持続可能な発展のための教育）入門」へ変更。
- ・「台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と歴史）」の科目名称を「台湾事情」へ変更。

【科目区分の変更】

学部教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「メタデータ分析とリスク予測」の科目区分をグローバル・ローカル関連科目から「リスク共生関連科目」へ変更。

【配当年次の変更】

全学教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「韓国事情」の配当年次を２～４年次から１～４年次へ変更。

学部教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「都市リスクの空間分析とマネジメントA」の配当年次を２年次から２・３年次へ変更。
- ・「物理学Ⅱ」の配当年次を１年次から２年次へ変更。

【開講タームの変更】

全学教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「現代芸術論」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「社会科学概論B」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「宗教学」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「神奈川のみらい」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「心理学A」の開講タームを④～⑤から①～②タームへ変更。
- ・「生物地理学入門」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「ベトナム事情」の開講タームを③から④～⑤へ変更。
- ・「ブラジル事情」の開講タームを④～⑤から③へ変更
- ・「自立英語」の開講タームを①～②へ変更
- ・「フランス語実習１」の開講タームを①～②へ変更

- ・「フランス語実習２」の開講タームを④～⑤へ変更
- ・「中国語実習１」の開講タームを①～②へ変更
- ・「中国語実習２」の開講タームを④～⑤へ変更
- ・「ロシア語実習１」の開講タームを①～②へ変更
- ・「ロシア語実習２」の開講タームを④～⑤へ変更
- ・「日本語上級Ｃ」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本語上級Ｅ」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本語演習Ａ」の開講タームに①～②を追加。

学部教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「社会調査法Ｂ」の開講タームを①から②へ変更。
- ・「企業経営とオペレーション」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「材料無機化学」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「材料有機化学」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「関数論」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「個体群生態学・進化生態学概論Ⅰ」の開講タームを②から①へ変更。
- ・「生態学社会フィールドワークⅠ」の開講タームを④～⑤から①へ変更。
- ・「生態学社会フィールドワークⅡ」の開講タームを④～⑤から④へ変更。
- ・「生態学毒性Ⅰ」の開講タームを④から①へ変更。
- ・「生態学毒性Ⅱ」の開講タームを⑤から②へ変更。
- ・「復元生態学Ⅰ」の開講タームを④から④～⑤へ変更。
- ・「復元生態学Ⅱ」の開講タームを⑤から④～⑤へ変更。
- ・「環境化学基礎演習Ⅰ」の開講タームを①から④へ変更。
- ・「環境化学基礎演習Ⅱ」の開講タームを②から⑤へ変更。
- ・「環境政策」の開講タームを④から①へ変更。
- ・「都市・地域経済学Ⅰ」の開講タームを④から①へ変更。
- ・「都市・地域経済学Ⅱ」の開講タームを⑤から②へ変更。
- ・「国際環境経済論」の開講タームを②から①～②へ変更。
- ・「土質力学Ⅱ」の開講タームを②から①へ変更。
- ・「地域経済政策」の開講タームを②から①～②へ変更。
- ・「環境政策（英語）」の開講タームを④から②へ変更。

【科目の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「歌の魅力」を追加。
- ・「家庭科で考えるこれからの人生」を追加。
- ・「現代の経営と社会」を追加。
- ・「国際理解 日韓関係論」を追加。
- ・「国際理解 平和教育概論」を追加。
- ・「古代ギリシアの神話と歴史」を追加。
- ・「古代ローマの伝説と歴史」を追加。
- ・「コミュニケーションとしての法哲学」を追加。
- ・「実践地域と起業」を追加。
- ・「フラクタル」を追加。
- ・「文系のための生物科学と生物教育」を追加。
- ・「電子情報システム概論」を追加。
- ・「コミュニケーション能力・実践の再考」を追加。
- ・「YNUの研究者と語るー今、そして少し先の未来ー」を追加。
- ・「海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ」を追加。
- ・「海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ」を追加。
- ・「グローバル・シティズンシップ」を追加。
- ・「海外中国語研修Ｂ」を追加。
- ・「ギリシア語実習」を追加。
- ・「ラテン語実習」を追加。

学部教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「都市環境リスク共生論B」を追加。

【開講クラス及び担当教員の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目について開講クラスを増やし、担当教員を増員した。

- ・「英語プレゼンテーション」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語ライティング」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語LR」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「自立英語」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語演習１a」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語演習１b」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「英語演習１c」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。

- ・「フランス語実習１，２」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「中国語実習１，２」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「中国語演習」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「ロシア語実習１，２」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
- ・「朝鮮語実習１，２」の開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。

【令和元年度】

【専任教員等の配置の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「学校教育最前線」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼６」へ変更。
- ・「環境リスクとつきあうⅡ」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ変更。
- ・「名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ変更。
- ・「名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ変更。
- ・「健康スポーツ演習B」の専任教員等の配置を「兼１８」から「兼１７」に修正。
- ・「英語ライティング」の専任教員等の配置を「兼２２」から「兼２１」へ変更。
- ・「英語LR」の専任教員等の配置を「兼２０」から「兼１９」へ変更。
- ・「自立英語」の専任教員等の配置を「兼２０」から「兼１９」へ変更。
- ・「英語演習１a」の専任教員等の配置を「兼１５」から「兼１０」へ変更。
- ・「英語演習１b」の専任教員等の配置を「兼９」から「兼８」へ変更。
- ・「英語演習１c」の専任教員等の配置を「兼１０」から「兼１１」へ変更。
- ・「中国語演習」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ変更。
- ・「中国語発展演習」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ変更。
- ・「朝鮮語演習」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」へ修正。
- ・「環境共生フィールド演習」の専任教員等の配置を「教授１０，准教授１２」から「教授１２，准教授１１」へ変更。
- ・「環境リスク情報処理」の専任教員等の配置を「教授１０，准教授１２」から「教授１２，准教授１１」へ変更。
- ・「環境リスク共生ワークショップ」の専任教員等の配置を「教授１０，准教授１２」から「教授１２，准教授１１」へ変更。
- ・「環境リスク共生演習A」の専任教員等の配置を「教授１０，准教授１２」から「教授１２，准教授１１」へ変更。
- ・「環境リスク共生演習B」の専任教員等の配置を「教授１０，准教授１２」から「教授１２，准教授１１」へ変更。
- ・「環境リスク共生演習C」の専任教員等の配置を「教授１０，准教授１２」から「教授１２，准教授１１」へ変更。
- ・「環境リスク共生演習D」の専任教員等の配置を「教授１０，准教授１２」から「教授１２，准教授１１」へ変更。
- ・「環境リスク共生演習E」の専任教員等の配置を「教授１０，准教授１２」から「教授１２，准教授１１」へ変更。
- ・「環境リスク共生演習F」の専任教員等の配置を「教授１０，准教授１２」から「教授１２，准教授１１」へ変更。
- ・「環境リスク共生ゼミⅠ」の専任教員等の配置を「教授１０，准教授１２」から「教授１２，准教授１１」へ変更。
- ・「環境リスク共生ゼミⅡ」の専任教員等の配置を「教授１０，准教授１２」から「教授１２，准教授１１」へ変更。
- ・「環境リスク共生ゼミⅢ」の専任教員等の配置を「教授１０，准教授１２」から「教授１２，准教授１１」へ変更。
- ・「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授１０，准教授１２」から「教授１２，准教授１１」へ変更。
- ・「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授１０，准教授１２」から「教授１２，准教授１１」へ変更。

担当教員の追加により、以下の科目について変更した。

- ・「地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼３」へ変更

【科目名称の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「ESD（持続可能な発展のための教育）入門」の科目名称を「ESD（持続可能な開発のための教育）と消費者教育」へ変更。
- ・「社会生活と法」の科目名称を「家族生活と法」へ変更。

【科目区分の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「ESD（持続可能な開発のための教育）と消費者教育」の科目区分を基礎科目（人文社会系）からイノベーション教育科目（入門的基幹知）へ変更。

【開講タームの変更】

- ・「社会科学概論B」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「社会科学の歴史」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「心理学B」の開講タームを①～②、④～⑤から①～②へ変更。
- ・「心理学史」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本近現代史」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「法と人間」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「学校教育最前線」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「論理・倫理Ⅰ」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「ICTプロジェクト」の開講タームを③から⑥へ変更。
- ・「日本語上級H」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「日本語上級Ⅰ」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本語演習A」の開講タームを①～②、④～⑤から①～②へ変更。
- ・「日本語演習C」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「合意形成論」の開講タームを②から⑤へ変更。

- ・「ランドスケープ論Ⅰ」の開講タームを④から③へ変更。
- ・「ランドスケープ論Ⅱ」の開講タームを⑤から③へ変更。

【科目の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「国際理解 芸術による社会変革ソーシャルインクルージョン入門」を追加
- ・「〈良い議論〉をするための法哲学」を追加
- ・「アート・マネジメント」を追加
- ・「子どもの発達や課題の理解」を追加
- ・「家族生活と法」を追加
- ・「食育」を追加
- ・「例からはじめる微分積分」を追加
- ・「科学文章の書き方 -悪文から学ぶ-」を追加
- ・「デジタルクリエイティブ基礎」を追加
- ・「海洋地質学入門」を追加
- ・「天才科学者列伝」を追加
- ・「数学の見方」を追加
- ・「生涯発達の特徴と課題」を追加
- ・「現代社会と心理学」を追加
- ・「ESD（持続可能な開発のための教育）と消費者教育」を追加
- ・「Global Economy」を追加
- ・「スキル向上につなげる「英語」」を追加
- ・「国際イノベーションマネジメント論」を追加
- ・「技術経営論」を追加
- ・「地域課題実習Ⅲ」を追加
- ・「地域課題実習Ⅳ」を追加
- ・「工業経営」を追加
- ・「Zero Carbon Yokohama ―文理融合・産官学民で考えるサステナビリティ―」を追加
- ・「イノベーション・マネジメント概論」を追加
- ・「イノベーションと社会」を追加
- ・「日本語上級0」を追加

学部教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「建築環境計画Ⅰ」を追加
- ・「建築環境計画Ⅱ」を追加
- ・「建築・都市環境工学演習」を追加
- ・「都市環境リスク共生論B」を追加
- ・「フィールドワーク論・演習Ⅰ」を追加
- ・「フィールドワーク論・演習Ⅱ」を追加

【令和２年度】

【専任教員等の配置の変更】

全学教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「学校教育最前線」の専任教員等の配置を「兼６」から「兼５」へ変更。
- ・「アート・マネジメント」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ変更。
- ・「天才科学者列伝」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼１」へ変更。
- ・「グローバル人材と持続的開発：JICE連携講座」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」へ変更。
- ・「健康スポーツ演習B」の専任教員等の配置を「兼１７」から「兼１５」に修正。
- ・「英語ライティング」の専任教員等の配置を「兼２１」から「兼２０」へ変更。
- ・「自立英語」の専任教員等の配置を「兼１９」から「兼１８」へ変更。
- ・「英語演習１a」の専任教員等の配置を「兼１０」から「兼１１」へ変更。
- ・「英語演習１b」の専任教員等の配置を「兼８」から「兼１１」へ変更。
- ・「中国語実習１」の専任教員等の配置を「兼１１」から「兼９」へ変更。
- ・「中国語実習２」の専任教員等の配置を「兼１１」から「兼９」へ変更。
- ・「朝鮮語実習１」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ修正。
- ・「朝鮮語実習２」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ修正。
- ・「朝鮮語演習」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」へ修正。
- ・「イスパニア語実習１」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ修正。
- ・「イスパニア語実習２」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼２」へ修正。

教員の新規採用および学部教育科目の見直しにより、以下の科目について変更した。

- ・「環境リスク共生ワークショップ」の専任教員等の配置を「教授１２，准教授１１，兼２」から「教授１３，准教授１０，兼１」へ変更。

教員の昇任により、以下の科目について変更した。

- ・「環境をめぐる諸問題Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授２，准教授２，兼１」から「教授３，准教授１，兼１」へ変更。
- ・「生物の世界Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授４，准教授４」から「教授５，准教授３」へ変更。

- ・「環境共生フィールド演習」の専任教員等の配置を「教授１２，准教授１１，兼１」から「教授１３，准教授１０，兼１」へ変更。
- ・「環境リスク情報処理」の専任教員等の配置を「教授１２，准教授１１，兼１」から「教授１３，准教授１０，兼１」へ変更。
- ・「自然環境リスク共生概論Ａ（地球と環境）」の専任教員等の配置を「教授３，准教授３」から「教授４，准教授２」へ変更。
- ・「環境リスク共生演習Ａ」の専任教員等の配置を「教授１２，准教授１１，兼１」から「教授１３，准教授１０，兼１」へ変更。
- ・「環境リスク共生演習Ｂ」の専任教員等の配置を「教授１２，准教授１１，兼１」から「教授１３，准教授１０，兼１」へ変更。
- ・「環境リスク共生演習Ｃ」の専任教員等の配置を「教授１２，准教授１１，兼１」から「教授１３，准教授１０，兼１」へ変更。
- ・「環境リスク共生演習Ｄ」の専任教員等の配置を「教授１２，准教授１１，兼１」から「教授１３，准教授１０，兼１」へ変更。
- ・「環境リスク共生演習Ｅ」の専任教員等の配置を「教授１２，准教授１１，兼１」から「教授１３，准教授１０，兼１」へ変更。
- ・「環境リスク共生演習Ｆ」の専任教員等の配置を「教授１２，准教授１１，兼１」から「教授１３，准教授１０，兼１」へ変更。
- ・「海洋学フィールドワーク」の専任教員等の配置を「教授１，准教授１」から「教授２」へ変更。
- ・「海洋生物学Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」へ変更。
- ・「海洋生物学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」へ変更。
- ・「環境リスク共生ゼミⅠ」の専任教員等の配置を「教授１２，准教授１１，兼１」から「教授１３，准教授１０，兼１」へ変更。
- ・「環境リスク共生ゼミⅡ」の専任教員等の配置を「教授１２，准教授１１，兼１」から「教授１３，准教授１０，兼１」へ変更。
- ・「環境リスク共生ゼミⅢ」の専任教員等の配置を「教授１２，准教授１１，兼１」から「教授１３，准教授１０，兼１」へ変更。
- ・「卒業研究Ａ」の専任教員等の配置を「教授１４，准教授１１」から「教授１５，准教授１０」へ変更。
- ・「卒業研究Ｂ」の専任教員等の配置を「教授１４，准教授１１」から「教授１５，准教授１０」へ変更。

【開講タームの変更】

全学教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「経営者から学ぶリーダーシップと経営理論」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更。
- ・「色彩論」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「心理学Ｂ」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「法と人間」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「ヨーロッパ文学」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「神奈川のみらい」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「経営者の役割と従業員の役割」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「現代と法」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「日本語を教えよう」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「衣生活の科学」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「気象学入門」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「木材と人間」の開講タームを④～⑤から①～②へ変更
- ・「知的財産権」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「工業経営」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「グローバルキャリア向け英文読解と要約」の開講タームを①～②から⑥へ変更
- ・「ビジネス・プレゼンテーションスキル」の開講タームを①～②から⑥へ変更
- ・「現場から考える国際開発協力：JICA連携講座」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「グローバル人材と持続的開発：JICE連携講座」の開講タームを④～⑤から③へ変更

学部教育科目の教育効果を高めるため、以下の科目について変更した。

- ・「GISによる地域解析概論」の開講タームを①～②から⑥へ変更
- ・「社会デザイン・フューチャーセッション」の開講タームを③から④～⑤へ変更
- ・「環境共生フィールド演習」の開講タームを①から④へ変更
- ・「地球科学実験」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更
- ・「生態学遠隔地フィールドワーク」を③から④へ変更
- ・「地質学遠隔地フィールドワーク」の開講タームを①～②から④～⑤へ変更

【科目の追加】

全学教育科目のカリキュラム充実のため、以下の科目を追加した。

- ・「イタリア歌曲入門 ―歌詞をよむ―」を追加
- ・「美術と社会」を追加
- ・「歴史」を追加
- ・「国際理解 中国語圏の歴史と文化」を追加
- ・「国際理解 日韓関係論」を追加
- ・「社会分析のための統計基礎」を追加
- ・「学校教育と子どもの発達・教師の成長」を追加
- ・「手話入門」を追加
- ・「広くて深いカリキュラム（教育課程）論」を追加
- ・「社会学」を追加
- ・「障害者とともに考えるSDGsと共生社会」を追加
- ・「JASPによるデータ分析」を追加
- ・「小学校プログラミング教育」を追加
- ・「化学」を追加
- ・「情報セキュリティの基礎」を追加
- ・「情報ネットワークシステムの基礎」を追加
- ・「水と生活科学」を追加
- ・「オリンピック・パラリンピックから考えるダイバーシティ」を追加

- ・「科学技術の過去・現在・未来」を追加
- ・「ESD(持続可能な開発のための教育)と文化史」を追加
- ・「海と地域のつながりと活性化」を追加
- ・「経営者が語るこれからの企業戦略・イノベーションと若者へのメッセージ」を追加
- ・「横浜市における地球温暖化対策ワークショップ」を追加
- ・「多様性を尊重する成熟社会とその基盤」を追加
- ・「CSR/CSV and Japanese Companies」を追加
- ・「YNUグローバル・コンピテンシー・プログラム」を追加

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除してください。

(２) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（Ａ）	必修	選択	自由	計	
25 科目	391 科目	0 科目	416 科目	25 科目 []	511 科目 [120]	0 科目 []	536 科目 [120]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、 [] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	基礎造形A	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
2	生涯発達論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
3	職業と教育	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
4	水彩画基礎技術	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
5	地誌学概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
6	ヨーロッパ近現代史	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
7	横浜学―地域の再発見―	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
8	インクルーシブ教育入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
9	基礎造形B	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
10	国際理解 在日・日本語文学概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
11	国際理解 日中比較文化論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
12	国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
13	社会学Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
14	社会学Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
15	社会心理学入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
16	世界の音楽と文化	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
17	哲学Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
18	哲学Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
19	日本近現代音楽史	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
20	美学及び美術史Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
21	美学及び美術史Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
22	歴史Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
23	歴史Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
24	歌の魅力	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
25	家庭科で考えるこれからの人生	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
26	現代の経営と社会	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
27	国際理解 日韓関係論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
28	国際理解 平和教育概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
29	コミュニケーションとしての法哲学	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
30	実践地域と起業	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
31	国際理解 芸術による社会変革ソーシャルインクルージョン入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
32	〈良い議論〉をするための法哲学	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
33	子どもの発達や課題の理解	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
34	はじめてのWebページ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
35	環境化学概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
36	実験で学ぶ物理学B	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
37	情報セキュリティ入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
38	情報ネットワークシステム入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
39	POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
40	情報通信技術が培う近未来医療	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
41	トポロジー	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
42	文系のための生物科学と生物教育	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
43	例からはじめる微分積分	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり

44	デジタルクリエイティブ基礎	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
45	コミュニケーション能力・実践の再考	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
46	YNUの研究者と語る－今、そして少し先の未来－	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
47	生涯発達の特徴と課題	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
48	オリンピック・パラリンピックから考えるダイバーシティ	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
49	Zero Carbon Yokohama ―文理融合・産官学民で考えるサステナビリティ―	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
50	システム・エンジニアリング	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
51	グローバルビジネス・コミュニケーション	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
52	まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
53	まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
54	ライフキャリアを考える	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
55	生涯設計とグローバルキャリアデザイン	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
56	アカデミック・プレゼンテーションスキル	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
57	外国語による異文化間理解	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
58	グローバルワーク向け英文読解と要約	2	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
59	海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ	1	1・2・3・4	一般	選択	新型コロナウイルスの影響により実施困難なため
60	日本事情 日本の舞台芸術	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
61	ギリシャ語	1	2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
62	ラテン語	1	2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置あり
63	日本語中級B	1	1・2	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり
64	日本語上級C	1	1・2・3	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり
65	日本語上級G	2	1・2・3	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり
66	日本語上級L	1	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり
67	日本語上級N	1	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため、代替措置あり

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	数理科学Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
2	数理科学Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
3	線形代数Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
4	線形代数Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
5	体験物理科学A	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
6	体験物理科学B	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
7	統計学Ⅰ－A	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
8	統計学Ⅱ－A	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
9	微分積分Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
10	微分積分Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
11	文系のための数学入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (29)
12	ドイツ語実習1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
13	ドイツ語実習2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
14	ドイツ語実習1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
15	ドイツ語実習2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
16	フランス語実習1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
17	フランス語実習1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
18	フランス語実習2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)

19	フランス語実習 2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
20	中国語実習 1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
21	中国語実習 2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
22	中国語実習 1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
23	中国語実習 2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
24	ロシア語実習 1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
25	ロシア語実習 1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
26	ロシア語実習 2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
27	ロシア語実習 2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り (29)
28	現代の社会と会計	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り (30)
29	朝鮮語発展演習	2	2・3・4	一般	選択	教員の退職により科目の廃止 (30)
30	経済・経営のための基礎数学Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	教員の退職により科目の廃止 (元)
31	経済・経営のための基礎数学Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	教員の退職により科目の廃止 (元)
32	日本の古典文学	2	1・2・3・4	一般	選択	教員の退職により科目の廃止 (元)

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

十分な数の代替科目を追加しているため、学生の履修に影響はない。
履修案内、時間割表に明示するとともに、掲示板にて周知した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{99}{416} = \boxed{23.79} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	宿舍敷地の売却等による 増減（元）		
	校 舎 敷 地	329,163335,097 m ²	— m ²	— m ²	329,163335,097 m ²			
	運動場用地	89,916 m ²	— m ²	— m ²	89,916 m ²			
	小 計	419,079425,013 m ²	— m ²	— m ²	419,079425,013 m ²			
	そ の 他	244,135237,446 m ²	— m ²	— m ²	244,135237,446 m ²			
	合 計	663,214662,459 m ²	— m ²	— m ²	663,214662,459 m ²			
(2)校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	改修等による増（元）		
		175,737 175,694 m ² (m ²)	— m ² (m ²)	— m ² (m ²)	175,737 175,694 m ² (m ²)			
(3)教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体	
		115412 113室 115412 113室	169462 153室 169462 153室	668653 770室 668653 770室	252831 室 (補助職員 1048人)	1044 室 (補助職員 04人)	改修等による増減（元） 改修等による増減（2）	
(4)専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		専任教員の新規採用による (30)	
		都市科学部			74 73 74 室		専任教員の新規採用および定 年退職による(2)	
(5)図書・設備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	都市科学部 〔附属図書館〕	1,337,756〔508,893〕 1,326,198〔507,011〕 1,331,422〔506,603〕	34,493〔19,515〕 34,780〔20,259〕 35,469〔20,906〕	12,506〔11,935〕 12,662〔12,655〕 13,326〔13,318〕	8,859 9,031 9,156	3,802 4,355	40	
		1,337,756〔508,893〕 1,326,198〔507,011〕 1,331,422〔506,603〕	34,493〔19,515〕 34,780〔20,259〕 35,469〔20,906〕	12,506〔11,935〕 12,662〔12,655〕 13,326〔13,318〕	8,859 9,031 9,156	3,802 4,355	(40)	
	計	1,337,756〔508,893〕 1,326,198〔507,011〕 1,331,422〔506,603〕	34,493〔19,515〕 34,780〔20,259〕 35,469〔20,906〕	12,506〔11,935〕 12,662〔12,655〕 13,326〔13,318〕	8,859 9,031 9,156	3,802 4,355	40	
		1,337,756〔508,893〕 1,326,198〔507,011〕 1,331,422〔506,603〕	34,493〔19,515〕 34,780〔20,259〕 35,469〔20,906〕	12,506〔11,935〕 12,662〔12,655〕 13,326〔13,318〕	8,859 9,031 9,156	3,802 4,355	(40)	
(6)図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		
		15,463 15,336 m ²		1,472 席 1,471 1,454		1,346,389 冊 1,343,409 1,309,125		
(7)体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				
		3,882 m ²		1,472 席		1,346,389 冊		
(8)経費の見積り及び 維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（1）校地等」及び「（2）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
 - ・ 「（5）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（2）」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「（8）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	横 浜 国 立 大 学										備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編 入 学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍		年度	年度		
教育学部		230	－	920		1.03	1.06	－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 2号	
学校教育課程	4	230	－	920	学士(教育)	1.03	1.06	－	平成10年度		
教育人間科学部		－	－	－		－	－	－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 2号	平成29年学生募集停止
人間文化課程	4	－	－	－	学士(教養)	－	－	－	平成23年度		
経済学部		238	3年次15	982		1.07	1.06	－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 3号	
経済学科	4	238	3年次15	982	学士(経済学)	1.07	1.06	－	平成29年度		
経済システム学科	4	－	－	－	学士(経済学)	－	－	－	平成16年度		平成29年学生募集停止
国際経済学科	4	－	－	－	学士(経済学)	－	－	－	平成16年度		平成29年学生募集停止
経営学部		287	－	1148		1.03	1.03	－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 4号	
経営学科	4	287	－	1148	学士(経営学)	1.03	1.03	－	平成29年度		
経営学科(昼間主コース)	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	昭和42年度		平成29年学生募集停止
経営学科(夜間主コース)	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	平成3年度		平成29年学生募集停止
会計・情報学科	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	平成3年度		平成29年学生募集停止
経営システム科学科	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	平成3年度		平成29年学生募集停止
国際経営学科	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	平成3年度		平成29年学生募集停止
理工学部		659	－	2636		1.01	1.02	－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 5号	
機械・材料・海洋系学科	4	185	－	740	学士(工学)	1.00	0.97	－	平成29年度		
化学・生命系学科	4	187	－	748	学士(理学、工学)	1.01	1.03	－	平成23年度		
数物・電子情報系学科	4	287	－	1148	学士(理学、工学)	1.01	1.05	－	平成23年度		
建築都市・環境系学科	4	－	－	－	学士(理学、工学)	－	－	－	平成23年度		平成29年学生募集停止
都市科学部		248	2年次2 3年次5	1008		0.99	0.95	－		神奈川県横浜市保 土ヶ谷区常盤台79番 6号	
都市社会共生学科	4	74	－	296	学士(学術)	0.95	0.82	－	平成29年度		
建築学科	4	70	2年次2	286	学士(工学)	0.97	0.95	－	平成29年度		
都市基盤学科	4	48	3年次5	202	学士(工学)	1.02	1.02	－	平成29年度		
環境リスク共生学科	4	56	－	224	学士(環境学)	1.03	1.05	－	平成29年度		
大学全体	－	1662	2年次2 3年次20	6694	－	－	－	－	－	－	

大 学 の 名 称	横 浜 国 立 大 学										備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収 容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所 在 地	
教育学研究科	年	人	年次 人	人		倍					
教育実践専攻(修士課程)	2	100	－	200	修士(教育学)	1.00	0.97	－	平成23年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	
高度教職実践専攻 (専門職学位課程)	2	85	－	170	教職修士(専門職)	1.06	1.13	－	平成29年度		
国際社会科学府		15	－	30							
経済学専攻(博士課程前期)	2	143	－	316	修士(経済学)	0.98	0.89	－	平成25年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号	
経営学専攻(博士課程前期)	2	38	－	76	修士(経営学)	0.95	0.96	－	平成25年度		
国際経済法学専攻(博士課程前期)	2	50	－	100	修士(法学、国際経済法学、学術)	0.98	1.00	－	平成25年度		
経済学専攻(博士課程後期)	3	25	－	50	博士(経済学、学術)	0.53	0.30	－	平成25年度		
経営学専攻(博士課程後期)	3	10	－	30	博士(経営学、学術)	0.60	0.58	－	平成25年度		
国際経済法学専攻(博士課程後期)	3	12	－	36	博士(法学、国際経済法学、学術)	0.49	0.12	－	平成25年度		
法曹実務専攻(専門職学位課程)	3	8	－	24	法務博士(専門職)	－	－	－	平成25年度		平成31年学生募集停止
国際社会科学研究科		－	－	－							
企業システム専攻(博士課程後期)	3	－	－	－	博士(経営学、学術)	－	－	－	平成11年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号	平成25年学生募集停止
国際経済法学専攻(博士課程後期)	3	－	－	－	博士(国際経済法学、学術)	－	－	－	平成11年度		平成25年学生募集停止
理工学府		403	－	847							
機械・材料・海洋系工学専攻(博士課程前期)	2	109	－	218	修士(工学)	1.01	1.00	－	平成30年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号	
化学・生命系理工学専攻(博士課程前期)	2	107	－	214	修士(理学、工学)	0.98	0.98	－	平成30年度		
数物・電子情報系理工学専攻(博士課程前期)	2	146	－	292	修士(理学、工学)	1.01	1.01	－	平成30年度		
機械・材料・海洋系工学専攻(博士課程後期)	3	11	－	33	博士(工学)	1.02	0.90	－	平成30年度		
化学・生命系理工学専攻(博士課程後期)	3	12	－	36	博士(理学、工学)	0.72	0.75	－	平成30年度		
数物・電子情報系理工学専攻(博士課程後期)	3	18	－	54	博士(理学、工学)	1.21	1.00	－	平成30年度		
工学府		－	－	－							
システム統合工学専攻(博士課程前期)	2	－	－	－	修士(工学、学術)	－	－	－	平成13年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号	平成30年学生募集停止
物理情報工学専攻(博士課程前期)	2	－	－	－	修士(工学、学術)	－	－	－	平成13年度		平成30年学生募集停止
機能発現工学専攻(博士課程後期)	3	－	－	－	博士(工学、学術)	－	－	－	平成13年度		平成30年学生募集停止
システム統合工学専攻(博士課程後期)	3	－	－	－	博士(工学、学術)	－	－	－	平成13年度		平成30年学生募集停止
物理情報工学専攻(博士課程後期)	3	－	－	－	博士(工学、学術)	－	－	－	平成13年度		平成30年学生募集停止
環境情報学府		206	－	445							
人工環境専攻(博士課程前期)	2	75	－	150	修士(環境学、工学、学術)	0.87	0.70	－	平成30年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番7号	
自然環境専攻(博士課程前期)	2	33	－	66	修士(環境学、理学、学術)	0.90	0.87	－	平成30年度		
情報環境専攻(博士課程前期)	2	65	－	130	修士(情報学、理学、学術)	0.92	0.86	－	平成30年度		
人工環境専攻(博士課程後期)	3	15	－	45	修士(環境学、工学、学術)	0.56	0.40	－	平成30年度		

自然環境専攻(博士課程後期)	3	6	—	18	博士(環境学、理学、学術)	1.27	1.00	—	平成30年度	
情報環境専攻(博士課程後期)	3	12	—	36	博士(情報学、理学、学術)	0.82	0.66	—	平成30年度	
情報メディア環境学専攻(博士課程前期)	2	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成13年度	平成30年学生募集停止
環境イノベーションマネジメント専攻(博士課程前期)	2	—	—	—	博士(環境学、技術経営、学術)	—	—	—	平成18年度	平成30年学生募集停止
環境リスクマネジメント専攻(博士課程前期)	2	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成18年度	平成30年学生募集停止
環境生命学専攻(博士課程後期)	3	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成13年度	平成30年学生募集停止
環境システム学専攻(博士課程後期)	3	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成13年度	平成30年学生募集停止
情報メディア環境学専攻(博士課程後期)	3	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成13年度	平成30年学生募集停止
環境イノベーションマネジメント専攻(博士課程後期)	3	—	—	—	博士(環境学、技術経営、学術)	—	—	—	平成18年度	平成30年学生募集停止
環境リスクマネジメント専攻(博士課程後期)	3	—	—	—	博士(環境学、工学、学術)	—	—	—	平成18年度	平成30年学生募集停止
都市イノベーション学府		117	—	246				—		
建築都市文化専攻(博士課程前期)	2	68	—	136	修士(工学、学術)	1.01	1.02	—	平成23年度	
都市地域社会専攻(博士課程前期)	2	37	—	74	修士(工学、学術)	1.18	1.08	—	平成23年度	
都市イノベーション専攻(博士課程後期)	3	12	—	36	博士(工学、学術)	1.33	0.58	—	平成23年度	
大学院全体	—	969	—	2054	—	—	—	—	—	—

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
 (専攻科及び別科を除く)。
 ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

＜都市科学部 環境リスク共生学科＞

(1) 一① 担当教員表

【認可時又は届出時】

[illegible]

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	赤木 範陸 ＜平成29年4月＞
		水彩画基礎技術
兼任	教授	雨宮 隆 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
兼任	教授	荒井 誠 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	一柳 廣孝 ＜平成29年4月＞
		日本の近代文学
兼任	教授	乾（保坂） 久美子 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	教授	井上 徹 ＜平成29年4月＞
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論 ベンチャーから学ぶマネジメント
兼任	教授	上野 誠也 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	氏川 恵次 ＜平成29年4月＞
		国際環境経済論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	赤木 範陸 ＜平成29年4月＞
		水彩画基礎技術
兼任	教授	雨宮 隆 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
兼任	教授	荒井 誠 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	一柳 廣孝 ＜平成29年4月＞
		日本の近代文学
兼任	教授	乾（保坂） 久美子 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	教授	井上 徹 ＜平成29年4月＞
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論 ベンチャーから学ぶマネジメント
兼任	教授	上野 誠也 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	氏川 恵次 ＜平成29年4月＞
		国際環境経済論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		稲垣 景子 ＜平成30年4月＞
専 准教授		建築の環境と防災 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ 都市リスクの空間分析とマネジメントA 都市リスクの空間分析とマネジメントB 社会環境リスク共生概論A（都市環境） 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ 卒業研究A 卒業研究B
兼任	教授	赤木 範陸 ＜平成29年4月＞
		水彩画基礎技術
兼任	教授	雨宮 隆 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ
兼任	教授	一柳 廣孝 ＜平成29年4月＞
		日本の近代文学
兼任	教授	乾（保坂） 久美子 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	教授	井上 徹 ＜平成29年4月＞
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論 ベンチャーから学ぶマネジメント
兼任	教授	上野 誠也 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	氏川 恵次 ＜平成29年4月＞
		国際環境経済論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		稲垣 景子 ＜平成30年4月＞
専 准教授		建築の環境と防災 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ 都市リスクの空間分析とマネジメントA 都市リスクの空間分析とマネジメントB 社会環境リスク共生概論A（都市環境） 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ 卒業研究A 卒業研究B G I Sによる地域解析概論
兼任	教授	赤木 範陸 ＜平成29年4月＞
		水彩画基礎技術
兼任	教授	雨宮 隆 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 基礎化学
兼任	教授	一柳 廣孝 ＜平成29年4月＞
		日本の近代文学
兼任	教授	乾（保坂） 久美子 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	教授	井上 徹 ＜平成29年4月＞
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論 ベンチャーから学ぶマネジメント
兼任	教授	上野 誠也 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	氏川 恵次 ＜平成29年4月＞
		国際環境経済論 Zero Carbon Yokohama ―文理融合・産官学民

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		稲垣 景子 ＜平成30年4月＞
専 准教授		建築の環境と防災 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ 都市リスクの空間分析とマネジメントA 都市リスクの空間分析とマネジメントB 社会環境リスク共生概論A（都市環境） 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ 卒業研究A 卒業研究B G I Sによる地域解析概論
兼任	教授	赤木 範陸 ＜平成29年4月＞
		水彩画基礎技術
兼任	教授	雨宮 隆 ＜平成29年4月＞
		環境をめぐる諸問題Ⅰ 基礎化学
兼任	教授	一柳 廣孝 ＜平成29年4月＞
		日本の近代文学 ESD(持続可能な開発のための教育)と文
兼任	教授	乾（保坂） 久美子 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	教授	井上 徹 ＜平成29年4月＞
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論 ベンチャーから学ぶマネジメント
兼任	教授	上野 誠也 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	氏川 恵次 ＜平成29年4月＞
		国際環境経済論 Zero Carbon Yokohama ―文理融合・産官学民 グローバル人材と持続的開発：JICE連携 横浜市における地球温暖化対策ワークショップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	梅澤 修 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	梅原 出 ＜平成29年4月＞
		体験物理科学A
		体験物理科学B
		物理学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	教授	海老原 修 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	大重 賢治 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	教授	大須賀 史和 ＜平成29年4月＞
		ロシア語演習 ロシア語発展演習
兼任	教授	大野 かおる ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	教授	大野 敏 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		建築芸術史論A
		建築芸術史論B
兼任	教授	社会デザイン・フューチャーセッション
		大原 一興 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
		大森 義明 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	マクロ経済学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	梅澤 修 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	梅原 出 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	海老原 修 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	大重 賢治 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	准教授	藤川 哲也 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	教授	大須賀 史和 ＜平成29年4月＞
		ロシア語演習 ロシア語発展演習
兼任	教授	大野 かおる ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	教授	大野 敏 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		建築芸術史論A
		建築芸術史論B
兼任	教授	社会デザイン・フューチャーセッション
		大原 一興 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
		大森 義明 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	マクロ経済学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	梅澤 修 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	梅原 出 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	海老原 修 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	大重 賢治 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	准教授	藤川 哲也 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	講師	杉山 明子 ＜平成30年4月＞
		健康の科学
兼任	教授	大須賀 史和 ＜平成29年4月＞
		ロシア語演習 ロシア語発展演習
兼任	教授	大野 かおる ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	教授	大野 敏 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		建築芸術史論A
		建築芸術史論B
兼任	教授	社会デザイン・フューチャーセッション
		大原 一興 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	教授	秋山 太郎 ＜平成30年4月＞
		マクロ経済学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	梅澤 修 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	梅原 出 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	海老原 修 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	大重 賢治 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	准教授	藤川 哲也 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	講師	杉山 明子 ＜平成30年4月＞
		健康の科学
兼任	教授	大須賀 史和 ＜平成29年4月＞
		ロシア語演習 ロシア語発展演習
兼任	教授	大野 かおる ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	教授	大野 敏 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		建築芸術史論A
		建築芸術史論B
兼任	教授	社会デザイン・フューチャーセッション
		大原 一興 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	特任教員（助教）	植松 希世子 ＜令和2年4月＞
		YNUグローバル・コンピテンシー・プログラム
兼任	教授	梅澤 修 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	梅原 出 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	海老原 修 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	大重 賢治 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	准教授	藤川 哲也 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	講師	杉山 明子 ＜平成30年4月＞
		健康の科学
兼任	教授	大須賀 史和 ＜平成29年4月＞
		ロシア語演習 ロシア語発展演習
兼任	教授	大野 かおる ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	教授	大野 敏 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		建築芸術史論A
		建築芸術史論B
兼任	教授	社会デザイン・フューチャーセッション
		大原 一興 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	大矢 勝 ＜平成29年4月＞
		地球環境と情報
兼任	教授	大山 力 ＜平成29年4月＞
		エネルギーと環境
兼任	教授	岡嶋 克典 ＜平成29年4月＞
		情報処理概論
兼任	教授	岡田 哲男 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	小川 誉子美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史
		日本語初中級
		日本語中級C
		日本語上級E
		日本語上級H
		日本語演習C
兼任	教授	奥山 邦人 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	梶原 健 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
		微分積分Ⅰ
		微分積分Ⅱ
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習A
		応用数学演習B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	大矢 勝 ＜平成29年4月＞
		地球環境と情報
兼任	教授	大山 力 ＜平成29年4月＞
		エネルギーと環境
兼任	教授	岡嶋 克典 ＜平成29年4月＞
		情報処理概論
兼任	教授	岡田 哲男 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	小川 誉子美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史
		日本語初中級
		日本語中級C
		日本語上級E
		日本語上級H
		日本語演習C
兼任	教授	奥山 邦人 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	梶原 健 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習A
		応用数学演習B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	大矢 勝 ＜平成29年4月＞
		地球環境と情報
兼任	教授	大山 力 ＜平成29年4月＞
		エネルギーと環境
兼任	准教授	辻 隆男 ＜平成30年4月＞
		エネルギーと環境 電子情報システム概論
兼任	教授	岡嶋 克典 ＜平成29年4月＞
		情報処理概論
兼任	教授	岡田 哲男 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	小川 誉子美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史
		日本語初中級
		日本語中級C
		日本語上級E
		日本語上級H
		日本語演習C
兼任	教授	奥山 邦人 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	梶原 健 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習A
		応用数学演習B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	大矢 勝 ＜平成29年4月＞
		地球環境と情報
兼任	教授	大山 力 ＜平成29年4月＞
		エネルギーと環境
兼任	准教授	辻 隆男 ＜平成30年4月＞
		エネルギーと環境 電子情報システム概論
兼任	講師	三橋 俊文 ＜平成31年4月＞
		情報処理概論
兼任	教授	岡田 哲男 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	小川 誉子美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史
		日本語初中級
		日本語演習C
		日本語専門語彙演習
		留学生に対する日本語専門学習支援
兼任	教授	奥山 邦人 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	梶原 健 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習A
		応用数学演習B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	大矢 勝 ＜平成29年4月＞
		地球環境と情報
兼任	准教授	辻 隆男 ＜平成30年4月＞
		エネルギーと環境 電子情報システム概論
兼任	講師	三橋 俊文 ＜平成31年4月＞
		情報処理概論
兼任	教授	岡田 哲男 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会 海事技術史
兼任	教授	小川 誉子美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史
		日本語初中級
		日本語演習C
		日本語専門語彙演習
		留学生に対する日本語専門学習支援
兼任	教授	奥山 邦人 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	梶原 健 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習A
		応用数学演習B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小坂 英男 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	小嶋 一浩 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	教授	小長井 一男 ＜平成29年4月＞
		地質リスクマネジメントⅠ
		地質リスクマネジメントⅡ
		地震防災都市論Ⅰ
		地震防災都市論Ⅱ
兼任	講師	小長井 一男 ＜平成30年4月＞
		地質リスクマネジメントⅠ
		地質リスクマネジメントⅡ
		地震防災都市論Ⅰ
		地震防災都市論Ⅱ
兼任	教授	小林 正人 ＜平成29年4月＞
		計量経済学
兼任	教授	小宮 正安 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習1a
		ドイツ語実習1b
		ドイツ語実習2a
		ドイツ語実習2b
		ドイツ語演習
		ドイツ語発展演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小坂 英男 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	妹島 和世 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	教授	小長井 一男 ＜平成29年4月＞
		地質リスクマネジメントⅠ
		地質リスクマネジメントⅡ
		地震防災都市論Ⅰ
		地震防災都市論Ⅱ
兼任	講師	小長井 一男 ＜平成30年4月＞
		地質リスクマネジメントⅠ
		地質リスクマネジメントⅡ
		地震防災都市論Ⅰ
		地震防災都市論Ⅱ
兼任	教授	小林 正人 ＜平成29年4月＞
		計量経済学
兼任	教授	小宮 正安 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語演習
		ドイツ語発展演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小坂 英男 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	妹島 和世 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	崔 瑛 ＜平成29年9月＞
		地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ
兼任	教授	前川 宏一 ＜平成29年9月＞
		地震防災都市論Ⅰ
		地震防災都市論Ⅱ
兼任	教授	小林 正人 ＜平成29年4月＞
		計量経済学
兼任	教授	小宮 正安 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語演習 ドイツ語発展演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小坂 英男 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	妹島 和世 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	崔 瑛 ＜平成29年9月＞
		地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ
兼任	教授	前川 宏一 ＜平成29年9月＞
		地震防災都市論Ⅰ
		地震防災都市論Ⅱ
兼任	教授	小林 正人 ＜平成29年4月＞
		計量経済学
兼任	教授	小宮 正安 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語演習 ドイツ語発展演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小坂 英男 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	妹島 和世 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッ
兼任	准教授	崔 瑛 ＜平成29年9月＞
		地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ
兼任	教授	前川 宏一 ＜平成29年9月＞
		地震防災都市論Ⅰ
		地震防災都市論Ⅱ
兼任	教授	小林 正人 ＜平成29年4月＞
		計量経済学
兼任	教授	小宮 正安 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語演習 ドイツ語発展演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名															
兼任	教授	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞	今野 紀雄 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ															
		数理科学Ⅱ															
		数理科学概論															
		線形代数Ⅰ															
		線形代数Ⅱ															
		微分積分Ⅰ															
		微分積分Ⅱ															
		確率・統計															
		関数論															
		解析学Ⅰ															
		解析学Ⅱ															
		線形代数学Ⅰ															
		線形代数学Ⅱ															
		微分方程式Ⅰ															
		微分方程式Ⅱ															
		応用数学															
		応用数学演習A															
		応用数学演習B															
兼任	教授	齊藤 麻人 ＜平成29年4月＞	齊藤 麻人 ＜平成29年4月＞	齊藤 麻人 ＜平成29年4月＞	齊藤 麻人 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	齊藤 麻人 ＜平成29年4月＞	齊藤 麻人 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	齊藤 麻人 ＜平成29年4月＞	齊藤 麻人 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	齊藤 麻人 ＜平成29年4月＞	齊藤 麻人 ＜平成29年4月＞
		都市科学A（グローバル・ローカル） 都市社会基礎論															
兼任	教授	坂本 智 ＜平成29年4月＞	坂本 智 ＜平成29年4月＞	坂本 智 ＜平成29年4月＞	坂本 智 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	坂本 智 ＜平成29年4月＞	坂本 智 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	坂本 智 ＜平成29年4月＞	坂本 智 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	坂本 智 ＜平成29年4月＞	坂本 智 ＜平成29年4月＞
		身近な電気と機械															
兼任	教授	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞	薩本 弥生 ＜平成29年4月＞
		衣生活の科学															
兼任	教授	佐土原 聡 ＜平成29年4月＞	佐土原 聡 ＜平成29年4月＞	佐土原 聡 ＜平成29年4月＞	佐土原 聡 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	佐土原 聡 ＜平成29年4月＞	佐土原 聡 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	佐土原 聡 ＜平成29年4月＞	佐土原 聡 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	佐土原 聡 ＜平成29年4月＞	佐土原 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災															
		社会デザイン・フューチャーセッション															
		都市科学A（グローバル・ローカル）															
		都市科学B（リスク共生）															
		都市科学C（イノベーション）															
		都市環境リスク共生論A															
		都市リスクの空間分析とマネジメントA															
		都市リスクの空間分析とマネジメントB															
		社会環境リスク共生概論A（都市環境）															
		社会環境リスク共生概論A（都市環境）															
		社会環境リスク共生概論A（都市環境）															
		社会環境リスク共生概論A（都市環境）															
		社会環境リスク共生概論A（都市環境）															
		社会環境リスク共生概論A（都市環境）															

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	塩路 直樹 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
		微分積分Ⅰ
		微分積分Ⅱ
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習A
		応用数学演習B
兼任	教授	下城 一 ＜平成29年4月＞
		倫理学
兼任	教授	鈴木 淳史 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	鈴木 和夫 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	鈴木 雅久 ＜平成29年4月＞
		ミクロ経済学入門
兼任	教授	関谷 隆夫 ＜平成29年4月＞
		体験物理科学A
		体験物理科学B
		計測
		物理学概論
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	高見澤 実 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
		都市計画とまちづくりⅠ
		都市計画とまちづくりⅡ
		都市と都市計画Ⅰ
		都市と都市計画Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	塩路 直樹 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習A
		応用数学演習B
兼任	教授	下城 一 ＜平成29年4月＞
		倫理学
兼任	教授	鈴木 淳史 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	鈴木 和夫 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	教授	鈴木 雅久 ＜平成29年4月＞
		ミクロ経済学入門
兼任	教授	関谷 隆夫 ＜平成29年4月＞
		計測
		物理学概論
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	高見澤 実 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
		都市計画とまちづくりⅠ
		都市計画とまちづくりⅡ
		都市と都市計画Ⅰ
		都市と都市計画Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	塩路 直樹 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習A
		応用数学演習B
兼任	教授	下城 一 ＜平成29年4月＞
		倫理学
兼任	教授	鈴木 淳史 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	鈴木 雅久 ＜平成29年4月＞
		ミクロ経済学入門
兼任	教授	関谷 隆夫 ＜平成29年4月＞
		計測
		物理学概論
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	高見澤 実 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
		都市計画とまちづくりⅠ
		都市計画とまちづくりⅡ
		都市と都市計画Ⅰ
		都市と都市計画Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	塩路 直樹 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習A
		応用数学演習B
兼任	教授	下城 一 ＜平成29年4月＞
		倫理学
兼任	教授	鈴木 淳史 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	鈴木 雅久 ＜平成29年4月＞
		ミクロ経済学入門
兼任	教授	関谷 隆夫 ＜平成29年4月＞
		計測
		物理学概論
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	高見澤 実 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
		都市計画とまちづくりⅠ
		都市計画とまちづくりⅡ
		都市と都市計画Ⅰ
		都市と都市計画Ⅱ
		地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	塩路 直樹 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習A
		応用数学演習B
兼任	教授	下城 一 ＜平成29年4月＞
		倫理学
兼任	教授	鈴木 淳史 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	鈴木 雅久 ＜平成29年4月＞
		ミクロ経済学入門
兼任	教授	関谷 隆夫 ＜平成29年4月＞
		計測
		物理学概論
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	高見澤 実 ＜平成29年4月＞
		都市と建築
		社会デザイン・フューチャーセッション
		都市計画とまちづくりⅠ
		都市計画とまちづくりⅡ
		都市と都市計画Ⅰ
		都市と都市計画Ⅱ
		地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	武田 淳 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ 物理実験
兼任	教授	田島 祐規子 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーショ ン
		英語ライティング
		英語LR
		自立英語
		英語演習1a
		英語演習1b
		英語演習1c
		英語演習2a
		英語演習2b
兼任	教授	田中 英登 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	棚橋 信明 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ近現代史
兼任	教授	田名部 元成 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメン ト・コラボレーション
		ベトナム事情
兼任	教授	田村 直良 ＜平成29年4月＞
		システム・エンジニア リング
		情報工学概論
兼任	教授	多和田 雅保 ＜平成29年4月＞
		日本前近代史
兼任	教授	張 晴原 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	教授	椿 龍哉 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社 会Ⅰ
		国土学とグローバル社 会Ⅱ
		都市基盤材料複合力学
兼任	講師	椿 龍哉 ＜平成30年4月＞
		国土学とグローバル社 会Ⅰ
		国土学とグローバル社 会Ⅱ
		都市基盤材料複合力学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	武田 淳 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ 物理実験
兼任	教授	田島 祐規子 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーショ ン
		英語ライティング
		英語LR
		自立英語
		英語演習1a
		英語演習1b
		英語演習1c
		英語演習2a
		英語演習2b
兼任	教授	田中 英登 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	棚橋 信明 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ近現代史
兼任	教授	田名部 元成 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメン ト・コラボレーション
		ベトナム事情
兼任	教授	田村 直良 ＜平成29年4月＞
		システム・エンジニア リング
		情報工学概論
兼任	教授	多和田 雅保 ＜平成29年4月＞
		日本前近代史
兼任	教授	張 晴原 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	教授	椿 龍哉 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社 会Ⅰ
		国土学とグローバル社 会Ⅱ
		都市基盤材料複合力学
兼任	講師	椿 龍哉 ＜平成30年4月＞
		国土学とグローバル社 会Ⅰ
		国土学とグローバル社 会Ⅱ
		都市基盤材料複合力学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	武田 淳 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ 物理実験
兼任	教授	田島 祐規子 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーショ ン
		英語ライティング
		英語LR
		自立英語
		英語演習1a
		英語演習1b
		英語演習1c
		英語演習2a
		英語演習2b
兼任	教授	田中 英登 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	棚橋 信明 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ近現代史
兼任	教授	田名部 元成 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメン ト・コラボレーション
		ベトナム事情
兼任	教授	田村 直良 ＜平成29年4月＞
		システム・エンジニア リング
		情報工学概論
兼任	教授	多和田 雅保 ＜平成29年4月＞
		日本前近代史
兼任	教授	張 晴原 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	教授	
兼任	教授	

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	武田 淳 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ 物理実験
兼任	教授	田島 祐規子 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーショ ン
		英語ライティング
		英語LR
		自立英語
		英語演習1a
		英語演習1b
		英語演習1c
		英語演習2a
		英語演習2b
兼任	教授	田中 英登 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	棚橋 信明 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ近現代史
兼任	教授	田名部 元成 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメン ト・コラボレーション
		ベトナム事情 デジタルクリエイティ ブ基礎
兼任	教授	田村 直良 ＜平成29年4月＞
		システム・エンジニア リング
		情報工学概論
兼任	教授	多和田 雅保 ＜平成29年4月＞
		日本前近代史
兼任	教授	張 晴原 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	教授	
兼任	教授	

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	武田 淳 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ 物理実験
兼任	教授	田島 祐規子 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーショ ン
		英語ライティング
		英語LR
		自立英語
		英語演習1a
		英語演習1b
		英語演習1c
		英語演習2a
		英語演習2b
兼任	教授	田中 英登 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	棚橋 信明 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ近現代史
兼任	教授	田名部 元成 ＜平成29年4月＞
		ICTナレッジマネジメン ト・コラボレーショ
		ベトナム事情 デジタルクリエイ ティブ基礎 グローバル人材と持 続的開発：JICE連携 YNUグローバル・コン ピテンシー・プログ
兼任	教授	田村 直良 ＜平成29年4月＞
		システム・エンジニア リング
		情報工学概論
兼任	教授	多和田 雅保 ＜平成29年4月＞
		日本前近代史
兼任	教授	張 晴原 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	教授	
兼任	教授	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	永井 圭二 ＜平成29年4月＞
		数理統計
兼任	教授	中井 里史 ＜平成29年4月＞
		環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	長尾 智晴 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	中川 健司 ＜平成29年4月＞
		日本語中級 G
		日本語上級 A
		日本語上級 C
		日本語上級 G
		日本語上級 K
		日本語演習 A
兼任	教授	日本語専門語彙演習 留学生に対する日本語 専門学習支援
		中村 文彦 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 都市基盤計画論 都市計画と交通
		中村 由行 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 水理学Ⅲ
		水理学Ⅳ 都市科学 A（グローバル・ローカル）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	永井 圭二 ＜平成29年4月＞
		数理統計
兼任	教授	中井 里史 ＜平成29年4月＞
		環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	長尾 智晴 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	中川 健司 ＜平成29年4月＞
		日本語中級 G
		日本語上級 A
		日本語上級 C
		日本語上級 G
		日本語上級 K
		日本語演習 A
兼任	教授	日本語専門語彙演習 留学生に対する日本語 専門学習支援
		中村 文彦 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 都市基盤計画論 都市計画と交通
		中村 由行 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 水理学Ⅲ
		水理学Ⅳ 都市科学 A（グローバル・ローカル）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		前川 宏一 ＜平成30年4月＞
兼任 教授		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 都市基盤材料複合力学
		永井 圭二 ＜平成29年4月＞
	教授	数理統計
		中井 里史 ＜平成29年4月＞
兼任 教授		環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ
		長尾 智晴 ＜平成29年4月＞
	教授	情報工学概論
		中川 健司 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	日本語中級 G
		日本語上級 A
		日本語上級 C
		日本語上級 G
		日本語上級 K
		日本語演習 A
		日本語専門語彙演習 留学生に対する日本語 専門学習支援
兼任	教授	中村 文彦 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 都市基盤計画論 都市計画と交通
	教授	中村 由行 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 水理学Ⅲ
兼任	教授	水理学Ⅳ 都市科学 A（グローバル・ローカル） 都市基盤水理学
		水理学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		前川 宏一 ＜平成30年4月＞
兼任 教授		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 都市基盤材料複合力学
		永井 圭二 ＜平成29年4月＞
	教授	数理統計
		中井 里史 ＜平成29年4月＞
兼任 教授		環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ
		長尾 智晴 ＜平成29年4月＞
	教授	情報工学概論
		中川 健司 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	日本語中級 G
		日本語上級 C
		日本語上級 G
		日本語上級 K
		日本語演習 A
		日本語専門語彙演習 留学生に対する日本語 専門学習支援
		中村 文彦 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 都市基盤計画論 都市計画と交通
		中村 由行 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 水理学Ⅲ
		水理学Ⅳ 都市科学 A（グローバル・ローカル） 都市基盤水理学
	教授	水理学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		前川 宏一 ＜平成30年4月＞
兼任 教授		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 都市基盤材料複合力学
		永井 圭二 ＜平成29年4月＞
	教授	数理統計
		中井 里史 ＜平成29年4月＞
兼任 教授		環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ
		長尾 智晴 ＜平成29年4月＞
	教授	情報工学概論
		中川 健司 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	日本語中級 G
		日本語上級 C
		日本語上級 G
		日本語上級 K
		日本語演習 A
		日本語専門語彙演習 留学生に対する日本語 専門学習支援
		中村 文彦 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 都市基盤計画論 都市計画と交通
		中村 由行 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 水理学Ⅲ
		水理学Ⅳ 都市科学 A（グローバル・ローカル） 都市基盤水理学
	教授	水理学Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	中本 敦浩 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	中本 敦浩 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	中本 敦浩 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	中本 敦浩 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	中本 敦浩 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ			数理科学概論			数理科学概論			数理科学概論			
		数理科学Ⅱ												
		数理科学概論												
		線形代数Ⅰ												
		線形代数Ⅱ												
		微分積分Ⅰ												
		微分積分Ⅱ												
		確率・統計												
		関数論												
		解析学Ⅰ												
		解析学Ⅱ												
		線形代数学Ⅰ												
		線形代数学Ⅱ												
		微分方程式Ⅰ												
微分方程式Ⅱ														
応用数学														
応用数学演習 A														
応用数学演習 B														
兼任	教授	西澤 立衛 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	西澤 立衛 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	西澤 立衛 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	西澤 立衛 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	西澤 立衛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション			都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション			都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション			都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション			
兼任	教授	西村 尚史 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	西村 尚史 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	西村 尚史 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	西村 尚史 ＜平成29年4月＞	兼任	教授	西村 尚史 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ			数理科学概論			数理科学概論			数理科学概論			
		数理科学Ⅱ												
		数理科学概論												
		線形代数Ⅰ												
		線形代数Ⅱ												
		微分積分Ⅰ												
		微分積分Ⅱ												
		確率・統計												
		関数論												
		解析学Ⅰ												
		解析学Ⅱ												
		線形代数学Ⅰ												
		線形代数学Ⅱ												
		微分方程式Ⅰ												
		微分方程式Ⅱ												
		応用数学												
		応用数学演習 A												
		応用数学演習 B												

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	根上 生也 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
		微分積分Ⅰ
		微分積分Ⅱ
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習 A
		応用数学演習 B
兼任	教授	根本 洋一 ＜平成29年4月＞
		法と人間
兼任	教授	野間 淳 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
		微分積分Ⅰ
		微分積分Ⅱ
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習 A
		応用数学演習 B
兼任	教授	羽深 等 ＜平成29年4月＞
		移動および速度論 A

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	根上 生也 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習 A
		応用数学演習 B
		トポロジー
兼任	教授	根本 洋一 ＜平成29年4月＞
		法と人間
兼任	教授	柳 赫秀 ＜平成29年4月＞
		法と人間
兼任	教授	野間 淳 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習 A
		応用数学演習 B
兼任	教授	羽深 等 ＜平成29年4月＞
		移動および速度論 A

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	根上 生也 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習 A
		応用数学演習 B
		トポロジー
兼任	教授	根本 洋一 ＜平成29年4月＞
		法と人間
兼任	教授	野間 淳 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習 A
		応用数学演習 B
兼任	教授	羽深 等 ＜平成29年4月＞
		移動および速度論 A

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	根上 生也 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習 A
		応用数学演習 B
		トポロジー
		天才科学者列伝
		今村 与一 ＜平成30年4月＞
		法と人間
兼任	教授	野間 淳 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習 A
		応用数学演習 B
兼任	教授	羽深 等 ＜平成29年4月＞
		移動および速度論 A

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	根上 生也 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習 A
		応用数学演習 B
		トポロジー
兼任	教授	根本 洋一 ＜平成29年4月＞
		法と人間
兼任	教授	野間 淳 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習 A
		応用数学演習 B
兼任	教授	羽深 等 ＜平成29年4月＞
		移動および速度論 A

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	早野 公敏 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 資源循環・廃棄物学Ⅰ 資源循環・廃棄物学Ⅱ 土質力学Ⅲ 土質力学Ⅳ
		彦江 智弘 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション） 都市文芸文化論講義
		日野 孝則 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	海洋工学と社会
		平島 由美子 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	実験で学ぶ物理学B
		平塚 和之 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	植物科学Ⅰ 植物分子生理学 生命科学
		廣澤 渉一 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	藤井 桂子 ＜平成29年4月＞
		日本語中級A
兼任	教授	藤掛 洋子 ＜平成29年4月＞
		パラグアイ事情 ジェンダーと共生（開発） 開発人類学講義
兼任	教授	堀井 俊章 ＜平成29年4月＞
		心理学B
兼任	教授	本藤 祐樹 ＜平成29年4月＞
		環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	前山 政之 ＜平成29年4月＞
		現代の会計と社会

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	早野 公敏 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 資源循環・廃棄物学Ⅰ 資源循環・廃棄物学Ⅱ 土質力学Ⅲ 土質力学Ⅳ
		彦江 智弘 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション） 都市文芸文化論講義
		日野 孝則 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	海洋工学と社会
		平島 由美子 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	実験で学ぶ物理学B
		平塚 和之 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	植物科学Ⅰ 植物分子生理学 生命科学
		廣澤 渉一 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	藤井 桂子 ＜平成29年4月＞
		日本語中級A
兼任	教授	藤掛 洋子 ＜平成29年4月＞
		パラグアイ事情 ジェンダーと共生（開発） 開発人類学講義
兼任	教授	堀井 俊章 ＜平成29年4月＞
		心理学B
兼任	教授	本藤 祐樹 ＜平成29年4月＞
		環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	前山 政之 ＜平成29年4月＞
		現代の社会と会計

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	早野 公敏 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 資源循環・廃棄物学Ⅰ 資源循環・廃棄物学Ⅱ 土質力学Ⅲ 土質力学Ⅳ
		彦江 智弘 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション） 都市文芸文化論講義
		日野 孝則 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	海洋工学と社会
		平島 由美子 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	実験で学ぶ物理学B
		平塚 和之 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	植物科学Ⅰ 植物分子生理学 生命科学
		廣澤 渉一 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	藤井 桂子 ＜平成29年4月＞
		日本語中級A
兼任	教授	藤掛 洋子 ＜平成29年4月＞
		パラグアイ事情 ジェンダーと共生（開発） 開発人類学講義
兼任	教授	堀井 俊章 ＜平成29年4月＞
		心理学B
兼任	教授	本藤 祐樹 ＜平成29年4月＞
		環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	前山 政之 ＜平成29年4月＞

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	早野 公敏 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 資源循環・廃棄物学Ⅰ 資源循環・廃棄物学Ⅱ 土質力学Ⅲ 土質力学Ⅳ
		彦江 智弘 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション） 都市文芸文化論講義
		日野 孝則 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	海洋工学と社会
		平島 由美子 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	実験で学ぶ物理学B
		平塚 和之 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	植物科学Ⅰ 植物分子生理学 生命科学
		廣澤 渉一 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	藤井 桂子 ＜平成29年4月＞
		日本語中級A
兼任	教授	藤掛 洋子 ＜平成29年4月＞
		パラグアイ事情 ジェンダーと共生（開発） 開発人類学講義
兼任	教授	堀井 俊章 ＜平成29年4月＞
		心理学B
兼任	教授	本藤 祐樹 ＜平成29年4月＞
		環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	前山 政之 ＜平成29年4月＞

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	早野 公敏 ＜平成29年4月＞
		国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ 資源循環・廃棄物学Ⅰ 資源循環・廃棄物学Ⅱ 土質力学Ⅲ 土質力学Ⅳ
		彦江 智弘 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション） 都市文芸文化論講義
		日野 孝則 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	海洋工学と社会
		平島 由美子 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	実験で学ぶ物理学B
		平塚 和之 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	植物科学Ⅰ 植物分子生理学 生命科学
		廣澤 渉一 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	藤井 桂子 ＜平成29年4月＞
		日本語中級A
兼任	教授	藤掛 洋子 ＜平成29年4月＞
		パラグアイ事情 ジェンダーと共生（開発） 開発人類学講義
兼任	教授	堀井 俊章 ＜平成29年4月＞
		心理学B
兼任	教授	本藤 祐樹 ＜平成29年4月＞
		環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	前山 政之 ＜平成29年4月＞

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	益永 茂樹 ＜平成29年4月＞
		環境汚染と環境リスク解析Ⅰ 環境汚染と環境リスク解析Ⅱ 環境リスクとつきあうⅡ
兼任	講師	益永 茂樹 ＜平成30年4月＞
		環境汚染と環境リスク解析Ⅰ 環境汚染と環境リスク解析Ⅱ 環境リスクとつきあうⅡ
兼任	教授	松井 美樹 ＜平成29年4月＞
		現代の物流経営

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	益永 茂樹 ＜平成29年4月＞
		環境汚染と環境リスク解析Ⅰ 環境汚染と環境リスク解析Ⅱ 環境リスクとつきあうⅡ 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ リスク共生社会基礎論 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ
兼任	講師	益永 茂樹 ＜平成30年4月＞
		環境汚染と環境リスク解析Ⅰ 環境汚染と環境リスク解析Ⅱ 環境リスクとつきあうⅡ 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ リスク共生社会基礎論 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ
兼任	教授	松井 美樹 ＜平成29年4月＞
		現代の物流経営

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	益永 茂樹 ＜平成30年4月＞
		環境汚染と環境リスク解析Ⅰ 環境汚染と環境リスク解析Ⅱ 環境リスクとつきあうⅡ 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ リスク共生社会基礎論 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ
兼任	教授	松井 美樹 ＜平成29年4月＞
		現代の物流経営

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	益永 茂樹 ＜平成30年4月＞
		環境汚染と環境リスク解析Ⅰ 環境汚染と環境リスク解析Ⅱ
兼任	教授	吉原 直樹 ＜平成31年4月＞
		環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ リスク共生社会基礎論 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ
兼任	教授	松井 美樹 ＜平成29年4月＞
		現代の物流経営

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	益永 茂樹 ＜平成30年4月＞
		環境汚染と環境リスク解析Ⅰ 環境汚染と環境リスク解析Ⅱ
兼任	教授	吉原 直樹 ＜平成31年4月＞
		環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ リスク共生社会基礎論 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ
兼任	教授	松井 美樹 ＜平成29年4月＞
		現代の物流経営

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	松本 真哉 ＜平成29年4月＞
		基礎化学 基礎化学Ⅱ 化学実験
兼任	教授	松本 勉 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	満尾 貞行 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーショ ン 英語ライティング 英語ＬＲ 自立英語 英語演習１a 英語演習１b 英語演習１c 英語演習２a 英語演習２b
兼任	教授	光島 重徳 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	三宅 淳巳 ＜平成29年4月＞
		安全・環境化学 安全工学概論
兼任	教授	向井 剛輝 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	室井 尚 ＜平成29年4月＞
		情報と社会
兼任	講師	室井 尚 ＜平成32年4月＞
		情報と社会
兼任	教授	物部 博文 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	森 辰則 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	山崎 圭一 ＜平成29年4月＞
		ブラジル事情

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	松本 真哉 ＜平成29年4月＞
		基礎化学 基礎化学Ⅱ 化学実験
兼任	教授	松本 勉 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	満尾 貞行 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーショ ン 英語ライティング 英語ＬＲ 自立英語 英語演習１a 英語演習１b 英語演習１c 英語演習２a 英語演習２b
兼任	教授	光島 重徳 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	三宅 淳巳 ＜平成29年4月＞
		安全・環境化学 安全工学概論
兼任	教授	向井 剛輝 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	室井 尚 ＜平成29年4月＞
		情報と社会
兼任	講師	室井 尚 ＜平成32年4月＞
		情報と社会
兼任	教授	物部 博文 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	森 辰則 ＜平成29年4月＞
		コンピュータシステム とコミュニケーション
兼任	教授	山崎 圭一 ＜平成29年4月＞
		ブラジル事情

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	松本 真哉 ＜平成29年4月＞
		基礎化学 基礎化学Ⅱ 化学実験
兼任	教授	松本 勉 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	満尾 貞行 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーショ ン 英語ライティング 英語ＬＲ 自立英語 英語演習１a 英語演習１b 英語演習１c 英語演習２a 英語演習２b
兼任	教授	光島 重徳 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	三宅 淳巳 ＜平成29年4月＞
		安全・環境化学 安全工学概論
兼任	教授	向井 剛輝 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	室井 尚 ＜平成29年4月＞
		情報と社会
兼任	講師	室井 尚 ＜平成32年4月＞
		情報と社会
兼任	教授	物部 博文 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	森 辰則 ＜平成29年4月＞
		コンピュータシステム とコミュニケーション 情報工学概論
兼任	教授	山崎 圭一 ＜平成29年4月＞
		ブラジル事情

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	松本 真哉 ＜平成29年4月＞
		基礎化学Ⅱ 化学実験 Zero Carbon Yokohama —文理融合・産官学民
兼任		湊 盟 ＜平成31年4月＞
		基礎化学
兼任	教授	松本 勉 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	教授	満尾 貞行 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーショ ン 英語ライティング 英語ＬＲ 自立英語 英語演習１a 英語演習１b 英語演習１c 英語演習２a 英語演習２b
兼任	教授	光島 重徳 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	三宅 淳巳 ＜平成29年4月＞
		安全工学概論
兼任	教授	向井 剛輝 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	教授	室井 尚 ＜平成29年4月＞
		情報と社会
兼任	講師	室井 尚 ＜平成32年4月＞
		情報と社会
兼任	教授	物部 博文 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	森 辰則 ＜平成29年4月＞
		コンピュータシステム とコミュニケーション 情報工学概論
兼任	教授	山崎 圭一 ＜平成29年4月＞
		ブラジル事情

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	松本 真哉 ＜平成29年4月＞
		基礎化学Ⅱ 化学実験 Zero Carbon Yokohama —文理融 横浜市における地球 温暖化対策ワーク ショップ
兼任	准教授	石崎 由希子 ＜令和2年4月＞
		多様性を尊重する成 熟社会とその基盤
兼任		湊 盟 ＜平成31年4月＞
		基礎化学
兼任	教授	松本 勉 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任		
兼任	教授	光島 重徳 ＜平成29年4月＞
		エネルギー工学序論
兼任	教授	三宅 淳巳 ＜平成29年4月＞
		安全工学概論
兼任	教授	向井 剛輝 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	講師	室井 尚 ＜令和2年4月＞
		情報と社会
兼任	教授	物部 博文 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	教授	森 辰則 ＜平成29年4月＞
		コンピュータシステ ムとコミュニケー
兼任	教授	山崎 圭一 ＜平成29年4月＞
		ブラジル事情

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	山田 均 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション）
兼任	教授	山本 勲 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	山本 泰生 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習1a ドイツ語実習1b
		ドイツ語実習2a ドイツ語実習2b
		ドイツ語演習 ドイツ語発展演習
兼任	教授	横尾 恒隆 ＜平成29年4月＞
		職業と教育
兼任	教授	吉田 圭一郎 ＜平成29年4月＞
		人と自然のかかわり
兼任	教授	吉田 昌平 ＜平成29年4月＞
		アラブの言語と文化 英語による異文化間理解
		音声言語学概論
		記述言語学概論
		多言語・多文化運用演習A 多言語・多文化運用演習B
兼任	教授	四方田 千恵 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際日本学入門 国際理解 台湾の文化と社会
		日本語中級D
		日本語中級F
		日本語上級B
兼任	教授	渡辺 邦夫 ＜平成29年4月＞
		色彩論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	山田 均 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション）
兼任	教授	山本 勲 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	山本 泰生 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習1
		ドイツ語実習2
		ドイツ語演習 ドイツ語発展演習
兼任	教授	横尾 恒隆 ＜平成29年4月＞
		職業と教育
兼任	教授	吉田 圭一郎 ＜平成29年4月＞
		人と自然のかかわり
兼任	教授	吉田 昌平 ＜平成29年4月＞
		アラブの言語と文化 外国語による異文化間理解
		音声言語学概論
		記述言語学概論
		多言語・多文化運用演習A 多言語・多文化運用演習B
兼任	教授	四方田 千恵 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際日本学入門 台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と歴史）
		日本語中級D
		日本語中級F
		日本語上級B 国際理解 在日・日本語文学概論
兼任	教授	渡辺 邦夫 ＜平成29年4月＞
		色彩論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	山田 均 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション）
兼任	教授	山本 勲 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	山本 泰生 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習1
		ドイツ語実習2
		ドイツ語演習 ドイツ語発展演習 グローバル・シティズンシップ
兼任	教授	横尾 恒隆 ＜平成29年4月＞
		職業と教育
兼任	教授	吉田 圭一郎 ＜平成29年4月＞
		人と自然のかかわり
兼任	教授	吉田 昌平 ＜平成29年4月＞
		アラブの言語と文化 外国語による異文化間理解
		音声言語学概論
		記述言語学概論
		多言語・多文化運用演習A 多言語・多文化運用演習B 海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ
兼任	教授	四方田 千恵 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際日本学入門 台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と歴史）
		日本語中級D
		日本語中級F
		日本語上級B 国際理解 在日・日本語文学概論
兼任	教授	渡辺 邦夫 ＜平成29年4月＞
		色彩論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	山田 均 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション）
兼任	教授	山本 勲 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	山本 泰生 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習1
		ドイツ語実習2
		ドイツ語演習 ドイツ語発展演習 グローバル・シティズンシップ
兼任	教授	横尾 恒隆 ＜平成29年4月＞
		職業と教育
兼任	教授	吉田 圭一郎 ＜平成29年4月＞
		人と自然のかかわり
兼任	教授	吉田 昌平 ＜平成29年4月＞
		アラブの言語と文化 外国語による異文化間理解
		音声言語学概論
		記述言語学概論
		海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ
兼任	教授	四方田 千恵 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際日本学入門 台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と歴史）
		日本語中級D
		日本語中級F
		日本語上級B 国際理解 在日・日本語文学概論
兼任	教授	渡辺 邦夫 ＜平成29年4月＞
		色彩論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	山田 均 ＜平成29年4月＞
		都市科学C（イノベーション）
兼任	教授	山本 勲 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	山本 泰生 ＜平成29年4月＞
		ドイツ語実習1
		ドイツ語実習2
		ドイツ語演習 ドイツ語発展演習 グローバル・シティズンシップ
兼任	教授	横尾 恒隆 ＜平成29年4月＞
		職業と教育
兼任	教授	吉田 圭一郎 ＜平成29年4月＞
		人と自然のかかわり
兼任	教授	吉田 昌平 ＜平成29年4月＞
		アラブの言語と文化 外国語による異文化間理解
		音声言語学概論
		記述言語学概論
		海外旅行安全対策・危機管理Ⅰ 海外旅行安全対策・危機管理Ⅱ
兼任	教授	四方田 千恵 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際日本学入門 台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と歴史）
		日本語中級D
		日本語中級F
		日本語上級B 国際理解 在日・日本語文学概論
兼任	教授	渡辺 邦夫 ＜平成29年4月＞
		色彩論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	渡辺 雅仁 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a 英語演習 2 b
		池口 明子 ＜平成29年4月＞
		地誌学概論
		居城 琢 ＜平成29年4月＞
		地域経済政策 経済学の諸課題 I
兼任	准教授	伊集 守直 ＜平成29年4月＞
		地方財政
兼任	准教授	石渡 信吾 ＜平成29年4月＞
		物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理学実験
		市村 光之 ＜平成29年4月＞
		Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション ビジネス・コミュニケーション まなび座Ⅰ・校友会リレートーク まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践
		一柳 優子 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	渡辺 雅仁 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a 英語演習 2 b
		池口 明子 ＜平成29年4月＞
		地誌学概論
		居城 琢 ＜平成29年4月＞
		地域経済政策 経済学の諸課題 I
兼任	准教授	伊集 守直 ＜平成29年4月＞
		地方財政
兼任	准教授	石渡 信吾 ＜平成29年4月＞
		物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理学実験
		市村 光之 ＜平成29年4月＞
		Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション グローバル化と日本人 ビジネス・コミュニケーション まなび座Ⅰ・校友会リレートーク まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践
		一柳 優子 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	渡辺 雅仁 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a 英語演習 2 b
		池口 明子 ＜平成29年4月＞
		地誌学概論
		居城 琢 ＜平成29年4月＞
		地域経済政策
兼任	准教授	伊集 守直 ＜平成29年4月＞
		地方財政
兼任	准教授	石渡 信吾 ＜平成29年4月＞
		物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理学実験
		市村 光之 ＜平成29年4月＞
		Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション グローバル化と日本人 ビジネス・コミュニケーション まなび座Ⅰ・校友会リレートーク まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践
		一柳 優子 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	渡辺 雅仁 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a 英語演習 2 b
		池口 明子 ＜平成29年4月＞
		地誌学概論
		居城 琢 ＜平成29年4月＞
		地域経済政策
兼任	准教授	伊集 守直 ＜平成29年4月＞
		地方財政
兼任	准教授	石渡 信吾 ＜平成29年4月＞
		物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理学実験
		市村 光之 ＜平成29年4月＞
		Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション グローバル化と日本人 ビジネス・コミュニケーション まなび座Ⅰ・校友会リレートーク まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践
		一柳 優子 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	渡辺 雅仁 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a 英語演習 2 b
		池口 明子 ＜平成29年4月＞
		地誌学概論
		居城 琢 ＜平成29年4月＞
		地域経済政策
兼任	准教授	伊集 守直 ＜平成29年4月＞
		地方財政
兼任	准教授	石渡 信吾 ＜平成29年4月＞
		物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理学実験
		市村 光之 ＜平成29年4月＞
		Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション グローバル化と日本人 ビジネス・コミュニケーション まなび座Ⅰ・校友会リレートーク まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践
		一柳 優子 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	伊藤 有希 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－A
兼任	准教授	茨木 貴徳 ＜平成29年4月＞
		線形代数学入門
兼任	准教授	于 臣 ＜平成29年4月＞
		中国語実習Ⅰb
		中国語実習Ⅱb
		中国語演習 中国語発展演習
兼任	准教授	上原 政智 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	梅澤 秋久 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	准教授	江口 亨 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	大野 真也 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	尾形 信一 ＜平成29年4月＞
		植物科学Ⅱ
兼任	准教授	小沢 奈々 ＜平成29年4月＞
		社会生活と法
兼任	准教授	片山 郁文 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	伊藤 有希 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	茨木 貴徳 ＜平成29年4月＞
		線形代数学入門
兼任	准教授	于 臣 ＜平成29年4月＞
		中国語実習Ⅰ
		中国語実習Ⅱ
		中国語演習 中国語発展演習
兼任	准教授	上原 政智 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	梅澤 秋久 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	准教授	江口 亨 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	大野 真也 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	尾形 信一 ＜平成29年4月＞
		植物科学Ⅱ
兼任	准教授	小沢 奈々 ＜平成29年4月＞
		社会生活と法
兼任	准教授	片山 郁文 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	伊藤 有希 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	茨木 貴徳 ＜平成29年4月＞
		線形代数学入門
兼任	准教授	于 臣 ＜平成29年4月＞
		中国語実習Ⅰ
		中国語実習Ⅱ
		中国語演習 中国語発展演習 海外中国語研修B
兼任	准教授	上原 政智 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	梅澤 秋久 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	准教授	江口 亨 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	大野 真也 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	尾形 信一 ＜平成29年4月＞
		植物科学Ⅱ
兼任	准教授	小沢 奈々 ＜平成29年4月＞
		社会生活と法
兼任	准教授	片山 郁文 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	伊藤 有希 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	茨木 貴徳 ＜平成29年4月＞
		線形代数学入門
兼任	准教授	于 臣 ＜平成29年4月＞
		中国語実習Ⅰ
		中国語実習Ⅱ
		中国語演習 中国語発展演習 海外中国語研修B 中国事情Ⅰ 中国事情Ⅱ
兼任	准教授	上原 政智 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	梅澤 秋久 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	准教授	江口 亨 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	大野 真也 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	尾形 信一 ＜平成29年4月＞
		植物科学Ⅱ
兼任	准教授	小沢 奈々 ＜平成29年4月＞
		家族生活と法
兼任	准教授	片山 郁文 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	伊藤 有希 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅱ－A
兼任	准教授	茨木 貴徳 ＜平成29年4月＞
		線形代数学入門
兼任	准教授	于 臣 ＜平成29年4月＞
		中国語実習Ⅰ
		中国語実習Ⅱ
		中国語演習 中国語発展演習 海外中国語研修B 中国事情Ⅰ 中国事情Ⅱ
兼任	准教授	上原 政智 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	梅澤 秋久 ＜平成29年4月＞
		健康スポーツ演習B
兼任	准教授	江口 亨 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	大野 真也 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	尾形 信一 ＜平成29年4月＞
		植物科学Ⅱ
兼任	准教授	小沢 奈々 ＜平成29年4月＞
		家族生活と法
兼任	教授	片山 郁文 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	片 寄 祐作 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	金光 真理子 ＜平成29年4月＞
		民族音楽学入門
兼任	准教授	亀屋 隆志 ＜平成29年4月＞
		環境工学Ⅰ
兼任	准教授	河端 昌也 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	菊本 統 ＜平成29年4月＞
		都市基盤土質力学
		土質力学Ⅱ
兼任	准教授	倉田 薫子 ＜平成29年4月＞
		生物地理学入門
兼任	准教授	蔵本 哲治 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	小池 研二 ＜平成29年4月＞
		美術の見かた
兼任	准教授	小林 大介 ＜平成29年4月＞
		木材と人間
兼任	准教授	佐藤（西飯） 峰 ＜平成29年4月＞
		国際開発学講義
兼任	准教授	四方 順司 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	島津 佳弘 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	片 寄 祐作 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	金光 真理子 ＜平成29年4月＞
		民族音楽学入門
兼任	准教授	亀屋 隆志 ＜平成29年4月＞
		環境工学Ⅰ
兼任	准教授	河端 昌也 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	菊本 統 ＜平成29年4月＞
		都市基盤土質力学
		土質力学Ⅱ
兼任	准教授	倉田 薫子 ＜平成29年4月＞
		生物地理学入門
兼任	准教授	蔵本 哲治 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	小池 研二 ＜平成29年4月＞
		美術の見かた
兼任	准教授	小林 大介 ＜平成29年4月＞
		木材と人間
兼任	准教授	佐藤（西飯） 峰 ＜平成29年4月＞
		国際開発学講義
兼任	准教授	四方 順司 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	島津 佳弘 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	片 寄 祐作 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	金光 真理子 ＜平成29年4月＞
		民族音楽学入門
兼任	准教授	亀屋 隆志 ＜平成29年4月＞
		環境工学Ⅰ
兼任	准教授	河端 昌也 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	菊本 統 ＜平成29年4月＞
		都市基盤土質力学
		土質力学Ⅱ
兼任	准教授	倉田 薫子 ＜平成29年4月＞
		生物地理学入門
兼任	准教授	蔵本 哲治 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	小池 研二 ＜平成29年4月＞
		美術の見かた
兼任	准教授	小林 大介 ＜平成29年4月＞
		木材と人間
兼任	准教授	佐藤（西飯） 峰 ＜平成29年4月＞
		国際開発学講義
兼任	教授	四方 順司 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	島津 佳弘 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	片 寄 祐作 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	金光 真理子 ＜平成29年4月＞
		民族音楽学入門
兼任	准教授	亀屋 隆志 ＜平成29年4月＞
		環境工学Ⅰ 安全・環境化学
兼任	准教授	河端 昌也 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	菊本 統 ＜平成29年4月＞
		都市基盤土質力学
		土質力学Ⅱ
兼任	准教授	倉田 薫子 ＜平成29年4月＞
		生物地理学入門
兼任	准教授	蔵本 哲治 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	小池 研二 ＜平成29年4月＞
		美術の見かた
兼任	准教授	小林 大介 ＜平成29年4月＞
		木材と人間
兼任	准教授	佐藤（西飯） 峰 ＜平成29年4月＞
		国際開発学講義
兼任	教授	四方 順司 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	島津 佳弘 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	片 寄 祐作 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	金光 真理子 ＜平成29年4月＞
		民族音楽学入門
兼任	准教授	亀屋 隆志 ＜平成29年4月＞
		環境工学Ⅰ 安全・環境化学
兼任	准教授	河端 昌也 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	菊本 統 ＜平成29年4月＞
		都市基盤土質力学
		土質力学Ⅱ
兼任	准教授	倉田 薫子 ＜平成29年4月＞
		生物地理学入門
兼任	准教授	蔵本 哲治 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	教授	小池 研二 ＜平成29年4月＞
		美術の見かた
兼任	准教授	小林 大介 ＜平成29年4月＞
		木材と人間
兼任	准教授	佐藤（西飯） 峰 ＜平成29年4月＞
		国際開発学講義
兼任	教授	四方 順司 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	島津 佳弘 ＜平成29年4月＞
		物理学ⅠA
		物理学ⅠB
		物理学Ⅱ
		物理実験

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	島田 広 ＜平成29年4月＞
		音楽と自然
兼任	准教授	志村 真紀 ＜平成29年4月＞
		地域連携と都市再生 A 【ヨコハマ地域学】
		地域連携と都市再生 B 【かながわ地域学】
		地域課題実習Ⅰ
		地域課題実習Ⅱ
兼任	准教授	首藤 健一 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	白崎 良演 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	准教授	須川（島田）亜紀子 ＜平成29年4月＞
		ジェンダーと共生（文化）
兼任	准教授	杉本 訓祥 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	鈴木 崇之 ＜平成29年4月＞
		海岸防災工学Ⅰ
		海岸防災工学Ⅱ
		都市基盤水理学 水理学Ⅱ
兼任	准教授	鈴木 朋子 ＜平成29年4月＞
		心理学史入門
兼任	准教授	鈴木 紀子 ＜平成29年4月＞
		ライフキャリアを考える
兼任	准教授	鈴木 雅貴 ＜平成29年4月＞
		ミクロ経済学入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	島田 広 ＜平成29年4月＞
		音楽と自然
兼任	准教授	志村 真紀 ＜平成29年4月＞
		地域連携と都市再生 A 【ヨコハマ地域学】
		地域連携と都市再生 B 【かながわ地域学】
		地域課題実習Ⅰ
		地域課題実習Ⅱ
兼任	准教授	首藤 健一 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	白崎 良演 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	教授	須川（島田）亜紀子 ＜平成29年4月＞
		ジェンダーと共生（文化）
兼任	准教授	杉本 訓祥 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	鈴木 崇之 ＜平成29年4月＞
		海岸防災工学Ⅰ
		海岸防災工学Ⅱ
		都市基盤水理学 水理学Ⅱ
兼任	准教授	鈴木 朋子 ＜平成29年4月＞
		心理学史入門
兼任	准教授	鈴木 紀子 ＜平成29年4月＞
		ライフキャリアを考える
兼任	准教授	鈴木 雅貴 ＜平成29年4月＞
		ミクロ経済学入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	島田 広 ＜平成29年4月＞
		音楽と自然 学外活動（教育ボランティア）
兼任	准教授	志村 真紀 ＜平成29年4月＞
		地域連携と都市再生 A 【ヨコハマ地域学】
		地域連携と都市再生 B 【かながわ地域学】
		地域課題実習Ⅰ
		地域課題実習Ⅱ
兼任	准教授	首藤 健一 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	白崎 良演 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	教授	須川（島田）亜紀子 ＜平成29年4月＞
		ジェンダーと共生（文化）
兼任	准教授	杉本 訓祥 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	鈴木 崇之 ＜平成29年4月＞
		海岸防災工学Ⅰ
		海岸防災工学Ⅱ
		都市基盤水理学 水理学Ⅱ
兼任	准教授	鈴木 朋子 ＜平成29年4月＞
		心理学史
兼任	准教授	鈴木 紀子 ＜平成29年4月＞
		ライフキャリアを考える
兼任	准教授	鈴木 雅貴 ＜平成29年4月＞
		ミクロ経済学入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	島田 広 ＜平成29年4月＞
		音楽と自然 学外活動（教育ボランティア）
兼任	准教授	志村 真紀 ＜平成29年4月＞
		地域連携と都市再生 A 【ヨコハマ地域学】
		地域連携と都市再生 B 【かながわ地域学】
		地域課題実習Ⅰ
		地域課題実習Ⅱ 地域課題実習Ⅲ 地域課題実習Ⅳ
兼任	准教授	首藤 健一 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	白崎 良演 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	教授	須川（島田）亜紀子 ＜平成29年4月＞
		ジェンダーと共生（文化）
兼任	准教授	杉本 訓祥 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	鈴木 崇之 ＜平成29年4月＞
		海岸防災工学Ⅰ
		海岸防災工学Ⅱ
		都市基盤水理学 水理学Ⅱ
兼任	准教授	鈴木 朋子 ＜平成29年4月＞
		心理学史
兼任	准教授	鈴木 紀子 ＜平成29年4月＞
		ライフキャリアを考える
兼任	准教授	鈴木 雅貴 ＜平成29年4月＞
		経済学の諸課題Ⅰ
兼任	准教授	佐野 隆司 ＜平成31年4月＞
		ミクロ経済学入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	島田 広 ＜平成29年4月＞
		音楽と自然
兼任	准教授	志村 真紀 ＜平成29年4月＞
		地域連携と都市再生 A 【ヨコハマ地域学】
		地域連携と都市再生 B 【かながわ地域学】
		地域課題実習Ⅰ
		地域課題実習Ⅱ 地域課題実習Ⅲ 地域課題実習Ⅳ
兼任	准教授	首藤 健一 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	白崎 良演 ＜平成29年4月＞
		物理工学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
兼任	教授	須川（島田）亜紀子 ＜平成29年4月＞
		ジェンダーと共生（文化）
兼任	准教授	杉本 訓祥 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フュー チャーセッション
兼任	准教授	鈴木 崇之 ＜平成29年4月＞
		海岸防災工学Ⅰ
		海岸防災工学Ⅱ
		都市基盤水理学 水理学Ⅱ
兼任	准教授	鈴木 朋子 ＜平成29年4月＞
		心理学史
兼任	准教授	鶴岡 昌徳 ＜令和2年4月＞
		経済学の諸課題Ⅰ
兼任	准教授	佐野 隆司 ＜平成31年4月＞
		ミクロ経済学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	相馬 直子 ＜平成29年4月＞
		現代社会福祉
兼任	准教授	園田 菜摘 ＜平成29年4月＞
		生涯発達論
兼任	准教授	孫 穎 ＜平成29年4月＞
		地域環境マネジメント論
兼任	准教授	高芝 麻子 ＜平成29年4月＞
		中国の古典文学
兼任	教授	竹居 正登 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
		微分積分Ⅰ
		微分積分Ⅱ
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習A
		応用数学演習B
兼任	准教授	竹田 真帆人 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	田中 稲子 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	田中 良巳 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	田淵 エルガ ＜平成29年4月＞
		知的財産法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	相馬 直子 ＜平成29年4月＞
		現代社会福祉
兼任	准教授	園田 菜摘 ＜平成29年4月＞
		生涯発達論
兼任	准教授	孫 穎 ＜平成29年4月＞
		地域環境マネジメント論
兼任	准教授	高芝 麻子 ＜平成29年4月＞
		中国の古典文学
兼任	教授	竹居 正登 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習A
		応用数学演習B
兼任	准教授	竹田 真帆人 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	田中 稲子 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	田中 良巳 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	田淵 エルガ ＜平成29年4月＞
		知的財産法 現代と法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	相馬 直子 ＜平成29年4月＞
		現代社会福祉
兼任	教授	園田 菜摘 ＜平成29年4月＞
		生涯発達論
兼任	准教授	孫 穎 ＜平成29年4月＞
		地域環境マネジメント論
兼任	准教授	高芝 麻子 ＜平成29年4月＞
		中国の古典文学
兼任	准教授	竹居 正登 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習A
		応用数学演習B
兼任	准教授	竹田 真帆人 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	田中 稲子 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	田中 良巳 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	田淵 エルガ ＜平成29年4月＞
		知的財産法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	相馬 直子 ＜平成29年4月＞
		現代の経済A 現代社会福祉
兼任	教授	園田 菜摘 ＜平成29年4月＞
		生涯発達論
		生涯発達の特徴と課題
兼任	准教授	孫 穎 ＜平成29年4月＞
		地域環境マネジメント論
兼任	准教授	高芝 麻子 ＜平成29年4月＞
		中国の古典文学
兼任	准教授	竹居 正登 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習A
		応用数学演習B
兼任	准教授	竹田 真帆人 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	田中 稲子 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション
		建築環境計画Ⅰ
		建築環境計画Ⅱ 建築・都市環境工学演習
兼任	准教授	田中 良巳 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	白鳥 綱重 ＜平成31年4月＞
		知的財産法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	相馬 直子 ＜平成29年4月＞
		現代の経済A 現代社会福祉
兼任	教授	園田 菜摘 ＜平成29年4月＞
		生涯発達論 生涯発達の特徴と課題
兼任	准教授	孫 穎 ＜平成29年4月＞
		地域環境マネジメント論
兼任	准教授	高芝 麻子 ＜平成29年4月＞
		中国の古典文学
兼任	准教授	竹居 正登 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習A
		応用数学演習B
兼任	准教授	竹田 真帆人 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	田中 稲子 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	田中 良巳 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	白鳥 綱重 ＜平成31年4月＞
		知的財産法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	Tara Cannon ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション
		英語ライティング
		英語 L R
		自立英語
		英語演習 1 a
		英語演習 1 b
		英語演習 1 c
		英語演習 2 a
		英語演習 2 b
兼任	准教授	津嶋 晴 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学 I A
		物理学 I B
		物理学 II
兼任	准教授	津野 宏 ＜平成29年4月＞
		環境化学概論
兼任	准教授	寺田（宮本）真理子 ＜平成29年4月＞
		建築と都市のメディア・デザイン I 建築と都市のメディア・デザイン II
兼任	准教授	富井 尚志 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	中津川 博 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	中村 正吾 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学 I A
		物理学 I B
		物理学 II
兼任	准教授	新沼 雅代 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1 a
		中国語実習 2 a
		中国語演習
		中国語発展演習
兼任	准教授	西 佳樹 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	Tara Cannon ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション
		英語ライティング
		英語 L R
		自立英語
		英語演習 1 a
		英語演習 1 b
		英語演習 1 c
		英語演習 2 a
		英語演習 2 b
兼任	准教授	津嶋 晴 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学 I A
		物理学 I B
		物理学 II
兼任	准教授	津野 宏 ＜平成29年4月＞
		環境化学概論
兼任	准教授	寺田（宮本）真理子 ＜平成29年4月＞
		建築と都市のメディア・デザイン I 建築と都市のメディア・デザイン II
兼任	准教授	富井 尚志 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	中津川 博 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	中村 正吾 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学 I A
		物理学 I B
		物理学 II
兼任	准教授	新沼 雅代 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1
		中国語実習 2
		中国語演習
		中国語発展演習
兼任	准教授	西 佳樹 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	笹岡 愛美 ＜平成30年4月＞
		現代と法
兼任	准教授	Tara Cannon ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション
		英語ライティング
		英語 L R
		自立英語
		英語演習 1 a
		英語演習 1 b
		英語演習 1 c
		英語演習 2 a
		英語演習 2 b
兼任	准教授	津嶋 晴 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学 I A
		物理学 I B
		物理学 II
兼任	准教授	津野 宏 ＜平成29年4月＞
		環境化学概論
兼任	准教授	寺田（宮本）真理子 ＜平成29年4月＞
		建築と都市のメディア・デザイン I 建築と都市のメディア・デザイン II 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	富井 尚志 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	中津川 博 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	中村 正吾 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学 I A
		物理学 I B
		物理学 II
兼任	准教授	新沼 雅代 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1
		中国語実習 2
		中国語演習
		中国語発展演習
兼任	准教授	西 佳樹 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	笹岡 愛美 ＜平成30年4月＞
		現代と法
兼任	准教授	Tara Cannon ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション
		英語ライティング
		英語 L R
		自立英語
		英語演習 1 a
		英語演習 1 b
		英語演習 1 c
		英語演習 2 a
		英語演習 2 b
兼任	准教授	津嶋 晴 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学 I A
		物理学 I B
		物理学 II
兼任	准教授	津野 宏 ＜平成29年4月＞
		環境化学概論
兼任	准教授	寺田（宮本）真理子 ＜平成29年4月＞
		建築と都市のメディア・デザイン I 建築と都市のメディア・デザイン II 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	富井 尚志 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	中津川 博 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	中村 正吾 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学 I A
		物理学 I B
		物理学 II
兼任	准教授	新沼 雅代 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1
		中国語実習 2
		中国語演習
		中国語発展演習
兼任	准教授	西 佳樹 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	笹岡 愛美 ＜平成30年4月＞
		現代と法
兼任	准教授	Tara Cannon ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション
		英語ライティング
		英語 L R
		自立英語
		英語演習 1 a
		英語演習 1 b
		英語演習 1 c
		英語演習 2 a
		英語演習 2 b
兼任	准教授	津嶋 晴 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学 I A
		物理学 I B
		物理学 II
兼任	准教授	津野 宏 ＜平成29年4月＞
		環境化学概論 学外活動（教育ボランティア）
兼任	准教授	寺田（宮本）真理子 ＜平成29年4月＞
		建築と都市のメディア・デザイン I 建築と都市のメディア・デザイン II 社会デザイン・フューチャーセッ
兼任	准教授	富井 尚志 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	中津川 博 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	中村 正吾 ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学 I A
		物理学 I B
		物理学 II
兼任	准教授	新沼 雅代 ＜平成29年4月＞
		中国語実習 1
		中国語実習 2
		中国語演習
		中国語発展演習
兼任	准教授	西 佳樹 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	野原 卓 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	長谷川 健治 ＜平成29年4月＞
		日本事情
兼任	准教授	長谷川 誠 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	原口 健一 ＜平成29年4月＞
		基礎造形 A
兼任	教授	原下 秀士 ＜平成29年4月＞
		数理科学Ⅰ
		数理科学Ⅱ
		数理科学概論
		線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ
		微分積分Ⅰ
		微分積分Ⅱ
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習 A
		応用数学演習 B
兼任	准教授	Hannes Harald Raebiger ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	樋口 文浩 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	平川 嘉昭 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	野原 卓 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	長谷川 健治 ＜平成29年4月＞
		日本事情 日本の就職事情 日本事情 日本の企業システム
兼任	准教授	長谷川 誠 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	原口 健一 ＜平成29年4月＞
		基礎造形 A
兼任	教授	原下 秀士 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習 A
		応用数学演習 B
兼任	准教授	Hannes Harald Raebiger ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	樋口 文浩 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	平川 嘉昭 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	野原 卓 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	長谷川 健治 ＜平成29年4月＞
		日本事情 日本の就職事情 日本事情 日本の企業システム
兼任	准教授	長谷川 誠 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	原口 健一 ＜平成29年4月＞
		基礎造形 A
兼任	教授	原下 秀士 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習 A
		応用数学演習 B
兼任	准教授	Hannes Harald Raebiger ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	樋口 文浩 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	平川 嘉昭 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	野原 卓 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	長谷川 健治 ＜平成29年4月＞
		日本事情 日本の就職事情 日本事情 日本の企業システム
兼任	准教授	長谷川 誠 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	原口 健一 ＜平成29年4月＞
		基礎造形 A
兼任	教授	原下 秀士 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習 A
		応用数学演習 B
兼任	准教授	Hannes Harald Raebiger ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	樋口 文浩 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	平川 嘉昭 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	野原 卓 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	長谷川 健治 ＜平成29年4月＞
		日本事情 日本の就職事情 日本事情 日本の企業システム YNUグローバル・コンピテンシー・プログラム
兼任	准教授	長谷川 誠 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	原口 健一 ＜平成29年4月＞
		基礎造形 A
兼任	教授	原下 秀士 ＜平成29年4月＞
		数理科学概論
		確率・統計
		関数論
		解析学Ⅰ
		解析学Ⅱ
		線形代数学Ⅰ
		線形代数学Ⅱ
		微分方程式Ⅰ
		微分方程式Ⅱ
		応用数学
		応用数学演習 A
		応用数学演習 B
兼任	准教授	Hannes Harald Raebiger ＜平成29年4月＞
		物理学概論
		物理学Ⅰ A
		物理学Ⅰ B
		物理学Ⅱ
		物理実験
兼任	准教授	樋口 文浩 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	平川 嘉昭 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	藤井 友比呂 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	藤岡 泰寛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 居住空間の計画Ⅰ 居住空間の計画Ⅱ 社会デザイン・フュー チャーセッション 都市創成技術（建築都市・環境学）
兼任	准教授	藤原 徹平 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション 建築と社会のデザイン
兼任	准教授	筆保 弘徳 ＜平成29年4月＞
		気象災害リスクⅠ 気象災害リスクⅡ
兼任	准教授	古田 恵美子 ＜平成29年4月＞
		日本の言語
兼任	准教授	細田 暁 ＜平成29年4月＞
		メンテナンス工学Ⅰ メンテナンス工学Ⅱ 都市創成技術（建築都市・環境学） 土木史と文明Ⅰ 土木史と文明Ⅱ
兼任	准教授	堀切 智之 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ 物理実験
兼任	准教授	Martin Roger Andrew ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	前野 智美 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	松本 尚之 ＜平成29年4月＞
		文化人類学の考え方 文化人類学講義

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	藤井 友比呂 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	藤岡 泰寛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 居住空間の計画Ⅰ 居住空間の計画Ⅱ 社会デザイン・フュー チャーセッション 都市創成技術（建築都市・環境学）
兼任	准教授	藤原 徹平 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション 建築と社会のデザイン
兼任	准教授	筆保 弘徳 ＜平成29年4月＞
		気象災害リスクⅠ 気象災害リスクⅡ
兼任	准教授	古田 恵美子 ＜平成29年4月＞
		日本の言語
兼任	准教授	細田 暁 ＜平成29年4月＞
		メンテナンス工学Ⅰ メンテナンス工学Ⅱ 都市創成技術（建築都市・環境学） 土木史と文明Ⅰ 土木史と文明Ⅱ
兼任	准教授	堀切 智之 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ 物理実験
兼任	准教授	Martin Roger Andrew ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	前野 智美 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	松本 尚之 ＜平成29年4月＞
		文化人類学の考え方 文化人類学講義

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	藤井 友比呂 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論 英語ライティング
兼任	准教授	藤岡 泰寛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 居住空間の計画Ⅰ 居住空間の計画Ⅱ 社会デザイン・フュー チャーセッション 都市創成技術（建築都市・環境学）
兼任	准教授	藤原 徹平 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション 建築と社会のデザイン
兼任	准教授	筆保 弘徳 ＜平成29年4月＞
		気象災害リスクⅠ 気象災害リスクⅡ 気象学入門
兼任	准教授	古田 恵美子 ＜平成29年4月＞
		日本の言語
兼任	准教授	細田 暁 ＜平成29年4月＞
		メンテナンス工学Ⅰ メンテナンス工学Ⅱ 都市創成技術（建築都市・環境学） 土木史と文明Ⅰ 土木史と文明Ⅱ
兼任	准教授	堀切 智之 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ 物理実験
兼任	准教授	Martin Roger Andrew ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	前野 智美 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	松本 尚之 ＜平成29年4月＞
		文化人類学の考え方 文化人類学講義

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	藤井 友比呂 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論 英語 L R 自立英語
兼任	准教授	藤岡 泰寛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 居住空間の計画Ⅰ 居住空間の計画Ⅱ 社会デザイン・フュー チャーセッション 都市創成技術（建築都市・環境学）
兼任	准教授	藤原 徹平 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション 建築と社会のデザイン
兼任	准教授	筆保 弘徳 ＜平成29年4月＞
		気象災害リスクⅠ 気象災害リスクⅡ 気象学入門
兼任	准教授	古田 恵美子 ＜平成29年4月＞
		日本の言語
兼任	教授	細田 暁 ＜平成29年4月＞
		メンテナンス工学Ⅰ メンテナンス工学Ⅱ 都市創成技術（建築都市・環境学） 土木史と文明Ⅰ 土木史と文明Ⅱ
兼任	准教授	堀切 智之 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ 物理実験
兼任	准教授	前野 智美 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	松本 尚之 ＜平成29年4月＞
		文化人類学の考え方 文化人類学講義

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	藤井 友比呂 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論 英語 L R 英語演習 1 a
兼任	准教授	藤岡 泰寛 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 居住空間の計画Ⅰ 居住空間の計画Ⅱ 社会デザイン・フュー チャーセッション 都市創成技術（建築都市・環境学）
兼任	准教授	藤原 徹平 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 社会デザイン・フュー チャーセッション 建築と社会のデザイン
兼任	教授	筆保 弘徳 ＜平成29年4月＞
		気象災害リスクⅠ 気象災害リスクⅡ 気象学入門
兼任	准教授	古田 恵美子 ＜平成29年4月＞
		日本の言語
兼任	教授	細田 暁 ＜平成29年4月＞
		メンテナンス工学Ⅰ メンテナンス工学Ⅱ 都市創成技術（建築都市・環境学） 土木史と文明Ⅰ 土木史と文明Ⅱ
兼任	准教授	堀切 智之 ＜平成29年4月＞
		物理学概論 物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B 物理学Ⅱ 物理実験
兼任	准教授	前野 智美 ＜平成29年4月＞
		材料学入門
兼任	准教授	松本 尚之 ＜平成29年4月＞
		文化人類学の考え方 文化人類学講義

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	松本 由香 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	松行（村上）美帆子 ＜平成29年4月＞
		環境アセスメント 合意形成論
兼任	准教授	三戸 夏子 ＜平成29年4月＞
		食環境論
兼任	准教授	宮路 幸二 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	村井 基彦 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	本橋 永至 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅱ－A
兼任	准教授	守田 正志 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築芸術史論 A 建築芸術史論 B 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	安野 舞子 ＜平成29年4月＞
		横浜学―地域の再発見―
兼任	准教授	山形 紗恵子 ＜平成29年4月＞
		文系のための数学入門
兼任	准教授	山本 光 ＜平成29年4月＞
		Webページ作成入門
兼任	准教授	吉岡 克成 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	吉田 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 G I Sによる地域解析概論 社会デザイン・フューチャーセッション 都市環境設備計画Ⅰ 都市環境設備計画Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	松本 由香 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	松行（村上）美帆子 ＜平成29年4月＞
		環境アセスメント 合意形成論
兼任	准教授	三戸 夏子 ＜平成29年4月＞
		食環境論
兼任	准教授	宮路 幸二 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	村井 基彦 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	本橋 永至 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅱ－A
兼任	准教授	守田 正志 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築芸術史論 A 建築芸術史論 B 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	安野 舞子 ＜平成29年4月＞
		横浜学―地域の再発見―
兼任	准教授	山形 紗恵子 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	山本 光 ＜平成29年4月＞
		Webページ作成入門 POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作
兼任	准教授	吉岡 克成 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	吉田 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 G I Sによる地域解析概論 社会デザイン・フューチャーセッション 都市環境設備計画Ⅰ 都市環境設備計画Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	松本 由香 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	松行（村上）美帆子 ＜平成29年4月＞
		環境アセスメント 合意形成論
兼任	准教授	三戸 夏子 ＜平成29年4月＞
		食教育論
兼任	准教授	宮路 幸二 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	村井 基彦 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	本橋 永至 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅱ－A
兼任	准教授	守田 正志 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築芸術史論 A 建築芸術史論 B 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	安野 舞子 ＜平成29年4月＞
		横浜学―地域の再発見―
兼任	准教授	山形 紗恵子 ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	山本 光 ＜平成29年4月＞
		Webページ作成入門 POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作 はじめてのWebページ
兼任	准教授	吉岡 克成 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	吉田 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 G I Sによる地域解析概論 社会デザイン・フューチャーセッション 都市環境設備計画Ⅰ 都市環境設備計画Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	松本 由香 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	松行（村上）美帆子 ＜平成29年4月＞
		環境アセスメント 合意形成論
兼任	准教授	三戸 夏子 ＜平成29年4月＞
		食教育論
兼任	准教授	宮路 幸二 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	村井 基彦 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	本橋 永至 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅱ－A
兼任	准教授	守田 正志 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築芸術史論 A 建築芸術史論 B 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	安野 舞子 ＜平成29年4月＞
		横浜学―地域の再発見―
兼任	准教授	山形 紗恵子 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	山本 光 ＜平成29年4月＞
		Webページ作成入門 POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作 はじめてのWebページ 例からはじめる微分積分 JASPIによるデータ分析 小学校プログラミング教育
兼任	准教授	吉岡 克成 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	吉田 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 G I Sによる地域解析概論 社会デザイン・フューチャーセッション 都市環境設備計画Ⅰ 都市環境設備計画Ⅱ 建築・都市環境工学演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	松本 由香 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	教授	松行（村上）美帆子 ＜平成29年4月＞
		環境アセスメント 合意形成論
兼任	准教授	三戸 夏子 ＜平成29年4月＞
		食教育論
兼任	准教授	宮路 幸二 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	村井 基彦 ＜平成29年4月＞
		海洋工学と社会
兼任	准教授	守田 正志 ＜平成29年4月＞
		都市と建築 建築芸術史論 A 建築芸術史論 B 社会デザイン・フューチャーセッション
兼任	准教授	安野 舞子 ＜平成29年4月＞
		横浜学―地域の再発見―
兼任	准教授	山形 紗恵子 ＜平成29年4月＞
兼任	教授	山本 光 ＜平成29年4月＞
		Webページ作成入門 POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作 はじめてのWebページ 例からはじめる微分積分 JASPIによるデータ分析 小学校プログラミング教育
兼任	准教授	吉岡 克成 ＜平成29年4月＞
		情報工学概論
兼任	准教授	吉田 聡 ＜平成29年4月＞
		建築の環境と防災 G I Sによる地域解析概論 社会デザイン・フューチャーセッション 都市環境設備計画Ⅰ 都市環境設備計画Ⅱ 建築・都市環境工学演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	角田 麻里 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a 英語演習 2 b
		鎌原 勇太 ＜平成29年4月＞
		国際政治学講義
		金 蘭美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 日韓比較文化論 日本語初中級 日本語中級 E 日本語上級 F 日本語上級 J
		志村 俊也 ＜平成29年4月＞
		情報セキュリティ入門
兼任	講師	半沢 千絵美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際交流における日本語の役割 日本語中級 B 日本語上級 D 日本語上級 I 日本語演習 B
		森野 かおり ＜平成29年4月＞
		鍵盤楽器の名曲

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	角田 麻里 ＜平成29年4月＞
		英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a 英語演習 2 b
		鎌原 勇太 ＜平成29年4月＞
		国際政治学講義
		金 蘭美 ＜平成29年4月＞
		韓国事情 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解 日本語初中級 日本語中級 E 日本語上級 F 日本語上級 J
		志村 俊也 ＜平成29年4月＞
		情報セキュリティ入門 情報ネットワークシステム入門
兼任	講師	半沢 千絵美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際交流における日本語の役割 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解 日本語中級 B 日本語上級 D 日本語上級 I 日本語演習 B
		森野 かおり ＜平成29年4月＞
		鍵盤楽器の名曲
兼任	教授	松葉口 玲子 ＜平成29年4月＞
		ESD（持続可能発展教育）入門
兼任	教授	野中 陽一 ＜平成29年4月＞
		学校教育最前線

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	鎌原 勇太 ＜平成29年4月＞
		国際政治学講義
兼任	講師	金 蘭美 ＜平成29年4月＞
		韓国事情 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解 日本語初中級 日本語中級 E 日本語上級 F 日本語上級 J
		志村 俊也 ＜平成29年4月＞
		情報セキュリティ入門 情報ネットワークシステム入門
兼任	講師	半沢 千絵美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際交流における日本語の役割 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解 日本語中級 B 日本語上級 D 日本語上級 I 日本語演習 B
		森野 かおり ＜平成29年4月＞
		鍵盤楽器の名曲
兼任	教授	松葉口 玲子 ＜平成29年4月＞
		ESD（持続可能発展教育）入門
兼任	教授	野中 陽一 ＜平成29年4月＞
		学校教育最前線

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	鎌原 勇太 ＜平成29年4月＞
		国際政治学講義
兼任	講師	金 蘭美 ＜平成29年4月＞
		韓国事情 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解 日本語初中級 日本語中級 E 日本語上級 F
		志村 俊也 ＜平成29年4月＞
		情報セキュリティ入門 情報ネットワークシステム入門
兼任	講師	半沢 千絵美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際交流における日本語の役割 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解 日本語上級 D
		森野 かおり ＜平成29年4月＞
		鍵盤楽器の名曲
兼任	教授	松葉口 玲子 ＜平成29年4月＞
		ESD（持続可能な開発のための教育）と消費者
兼任	教授	野中 陽一 ＜平成29年4月＞
		学校教育最前線
兼任	教授	石塚 等 ＜平成31年4月＞
		学校教育最前線
兼任	教授	大内 美智子 ＜平成31年4月＞
		学校教育最前線

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	鎌原 勇太 ＜平成29年4月＞
		国際政治学講義
兼任	講師	金 蘭美 ＜平成29年4月＞
		韓国事情 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解 日本語初中級 日本語中級 E 日本語上級 F
		志村 俊也 ＜平成29年4月＞
		情報セキュリティ入門 情報ネットワークシステム入門 情報セキュリティの基礎 情報ネットワークシステムの基礎
兼任	講師	半沢 千絵美 ＜平成29年4月＞
		国際理解 国際交流における日本語の役割 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解 日本語上級 D
		森野 かおり ＜平成29年4月＞
		鍵盤楽器の名曲
兼任	教授	松葉口 玲子 ＜平成29年4月＞
		ESD（持続可能な開発のための教育）と消
兼任	教授	野中 陽一 ＜平成29年4月＞
		学校教育最前線
兼任	教授	石塚 等 ＜平成31年4月＞
		学校教育最前線 学校教育と子どもの発達・教師の成長

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	浅井 和美 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	講師	アトチェ アルヴァレス グスタボ アルヌ ルフォ ＜平成29年4月＞
		ICTプロジェクト ICTリテラシー
兼任	講師	板井 広明 ＜平成29年4月＞
		社会科学の方法 社会科学の歴史
兼任	講師	上原 賢司 ＜平成29年4月＞
		現代政治（日本）
兼任	講師	上原 美都男 ＜平成29年4月＞
		危機管理学
兼任	講師	鵜川 彰人 ＜平成29年4月＞
		材料無機化学
兼任	講師	UKYU ANGELA ＜平成29年4月＞
		アカデミック・プレゼン テーションスキル ビジネス・プレゼン テーションスキル グローバルキャリア向 け英文読解と要約 グローバルワーク向け 英文読解と要約
兼任	講師	宇都宮 啓史 ＜平成29年4月＞
		建築法規Ⅰ 建築法規Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	浅井 和美 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	講師	アトチェ アルヴァレス グスタボ アルヌ ルフォ ＜平成29年4月＞
		ICTプロジェクト ICTリテラシー
兼任	講師	板井 広明 ＜平成29年4月＞
		社会科学の方法 社会科学の歴史
兼任	講師	上原 賢司 ＜平成29年4月＞
		現代政治（日本）
兼任	講師	上原 美都男 ＜平成29年4月＞
		危機管理学
兼任	講師	鵜川 彰人 ＜平成29年4月＞
		材料無機化学
兼任	講師	UKYU ANGELA ＜平成29年4月＞
		アカデミック・プレゼン テーションスキル ビジネス・プレゼン テーションスキル グローバルキャリア向 け英文読解と要約 グローバルワーク向け 英文読解と要約
兼任	講師	宇都宮 啓史 ＜平成29年4月＞
		建築法規Ⅰ 建築法規Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	浅井 和美 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	講師	アトチェ アルヴァレス グスタボ アルヌ ルフォ ＜平成29年4月＞
		ICTプロジェクト ICTリテラシー
兼任	講師	板井 広明 ＜平成29年4月＞
		社会科学の方法 社会科学の歴史
兼任	講師	内田 智 ＜平成30年4月＞
		現代政治（日本）
兼任	講師	上原 美都男 ＜平成29年4月＞
		危機管理学
兼任	講師	鵜川 彰人 ＜平成29年4月＞
		材料無機化学
兼任	講師	UKYU ANGELA ＜平成29年4月＞
		アカデミック・プレゼン テーションスキル ビジネス・プレゼン テーションスキル グローバルキャリア向 け英文読解と要約 グローバルワーク向け 英文読解と要約
兼任	講師	宇都宮 啓史 ＜平成29年4月＞
		建築法規Ⅰ 建築法規Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	浅井 和美 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	講師	アトチェ アルヴァレス グスタボ アルヌ ルフォ ＜平成29年4月＞
		ICTプロジェクト ICTリテラシー
兼任	講師	板井 広明 ＜平成29年4月＞
		社会科学の方法 社会科学の歴史
兼任	講師	内田 智 ＜平成30年4月＞
		現代政治（日本）
兼任	准教授	澁谷 忠弘 ＜平成29年4月＞
		危機管理学
兼任	講師	鵜川 彰人 ＜平成29年4月＞
		材料無機化学
兼任	講師	UKYU ANGELA ＜平成29年4月＞
		アカデミック・プレゼン テーションスキル ビジネス・プレゼン テーションスキル グローバルキャリア向 け英文読解と要約 グローバルワーク向け 英文読解と要約
兼任	講師	瀬良 智機 ＜平成31年4月＞
		建築法規Ⅰ 建築法規Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	浅井 和美 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A 物理学Ⅰ B
兼任	講師	アトチェ アルヴァレス グスタボ アルヌ ルフォ ＜平成29年4月＞
		ICTプロジェクト ICTリテラシー
兼任	講師	板井 広明 ＜平成29年4月＞
		社会科学の方法 社会科学の歴史
兼任	講師	内田 智 ＜平成30年4月＞
		現代政治（日本）
兼任	教授	澁谷 忠弘 ＜平成29年4月＞
		危機管理学
兼任	講師	鵜川 彰人 ＜平成29年4月＞
		材料無機化学
兼任	准教授	近藤 久美子 ＜令和2年4月＞
		CSR/CSV and Japanese Companies
兼任	講師	瀬良 智機 ＜平成31年4月＞
		建築法規Ⅰ 建築法規Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	浦崎 健太郎 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅱ 物理実験
兼任	講師	江川 純一 ＜平成29年4月＞
		宗教学
兼任	講師	大塚 英樹 ＜平成29年4月＞
		ギリシャ語 ラテン語
兼任	講師	大苗 敦 ＜平成29年4月＞
		計測
兼任	講師	柏木 吉基 ＜平成29年4月＞
		メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション
兼任	講師	亀卦川 芽以 ＜平成29年4月＞
		現代の経済Ａ 現代の経済Ｂ
兼任	講師	金 範洙 ＜平成29年4月＞
		朝鮮語実習１ 朝鮮語実習２ 朝鮮語演習 朝鮮語発展演習
兼任	講師	清塚 雅彦 ＜平成29年4月＞
		都市上水工学
兼任	講師	虞 朝聞 ＜平成29年4月＞
		現代の経済Ａ 現代の経済Ｂ
兼任	講師	桜井 宏巳 ＜平成29年4月＞
		材料有機化学
兼任	講師	佐合 純造 ＜平成29年4月＞
		河川工学 水文水資源学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	浦崎 健太郎 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅱ 物理実験
兼任	講師	江川 純一 ＜平成29年4月＞
		宗教学
兼任	講師	大塚 英樹 ＜平成29年4月＞
		ギリシャ語 ラテン語
兼任	講師	大苗 敦 ＜平成29年4月＞
		計測
兼任	講師	柏木 吉基 ＜平成29年4月＞
		メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション
兼任	講師	亀卦川 芽以 ＜平成29年4月＞
		現代の経済Ａ 現代の経済Ｂ
兼任	講師	金 範洙 ＜平成29年4月＞
		朝鮮語実習１ 朝鮮語実習２ 朝鮮語演習 朝鮮語発展演習
兼任	講師	清塚 雅彦 ＜平成29年4月＞
		都市上水工学
兼任	講師	虞 朝聞 ＜平成29年4月＞
		現代の経済Ａ 現代の経済Ｂ
兼任	講師	桜井 宏巳 ＜平成29年4月＞
		材料有機化学
兼任	講師	佐合 純造 ＜平成29年4月＞
		河川工学 水文水資源学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	浦崎 健太郎 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅱ 物理実験
兼任	講師	江川 純一 ＜平成29年4月＞
		宗教学
兼任	講師	大塚 英樹 ＜平成29年4月＞
		ギリシャ語 ラテン語 古代ギリシアの神話と歴史 古代ローマの伝説と歴史 ギリシャ語実習 ラテン語実習
兼任	講師	大苗 敦 ＜平成29年4月＞
		計測
兼任	講師	柏木 吉基 ＜平成29年4月＞
		メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション
兼任	講師	亀卦川 芽以 ＜平成29年4月＞
		現代の経済Ａ 現代の経済Ｂ
兼任	講師	金 範洙 ＜平成29年4月＞
		朝鮮語実習１ 朝鮮語実習２ 朝鮮語演習
兼任	講師	清塚 雅彦 ＜平成29年4月＞
		都市上水工学
兼任	講師	虞 朝聞 ＜平成29年4月＞
		現代の経済Ａ 現代の経済Ｂ
兼任	講師	桜井 宏巳 ＜平成29年4月＞
		材料有機化学
兼任	講師	佐合 純造 ＜平成29年4月＞
		河川工学 水文水資源学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	浦崎 健太郎 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅱ 物理実験
兼任	講師	江川 純一 ＜平成29年4月＞
		宗教学
兼任	講師	大塚 英樹 ＜平成29年4月＞
		ギリシャ語 ラテン語 古代ギリシアの神話と歴史 古代ローマの伝説と歴史 ギリシャ語実習 ラテン語実習
兼任	講師	安田 正美 ＜平成31年4月＞
		計測
兼任	講師	柏木 吉基 ＜平成29年4月＞
		メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション
兼任	講師	亀卦川 芽以 ＜平成29年4月＞
		現代の経済Ｂ
兼任	講師	金 範洙 ＜平成29年4月＞
		朝鮮語実習１ 朝鮮語実習２ 朝鮮語演習
兼任	講師	鈴木 雅彦 ＜平成31年4月＞
		都市上水工学
兼任	講師	虞 朝聞 ＜平成29年4月＞
		現代の経済Ｂ
兼任	講師	桜井 宏巳 ＜平成29年4月＞
		材料有機化学
兼任	講師	佐合 純造 ＜平成29年4月＞
		河川工学 水文水資源学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	浦崎 健太郎 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅱ 物理実験
兼任	講師	江川 純一 ＜平成29年4月＞
		宗教学
兼任	講師	大塚 英樹 ＜平成29年4月＞
		ギリシャ語 ラテン語 古代ギリシアの神話と歴史 古代ローマの伝説と歴史 ギリシャ語実習 ラテン語実習
兼任	講師	安田 正美 ＜平成31年4月＞
		計測
兼任	講師	柏木 吉基 ＜平成29年4月＞
		メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション
兼任	講師	亀卦川 芽以 ＜平成29年4月＞
		現代の経済Ｂ
兼任	講師	鈴木 雅彦 ＜平成31年4月＞
		都市上水工学
兼任	講師	虞 朝聞 ＜平成29年4月＞
		現代の経済Ｂ
兼任	講師	桜井 宏巳 ＜平成29年4月＞
		材料有機化学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	佐藤 ラファエル ＜平成29年4月＞
		イスパニア語実習 1
		イスパニア語実習 2
		イスパニア語演習
		イスパニア語発展演習
兼任	講師	霜田 亮祐 ＜平成29年4月＞
		ランドスケープ論Ⅰ
		ランドスケープ論Ⅱ
兼任	講師	杉谷 倫枝 ＜平成29年4月＞
		ロシア語実習 1 a
		ロシア語実習 1 b
		ロシア語実習 2 a
		ロシア語実習 2 b
兼任	講師	鈴木 健司 ＜平成29年4月＞
		物理実験
兼任	講師	須藤 健太郎 ＜平成29年4月＞
		フランス語実習 1 a
		フランス語実習 1 b
		フランス語実習 2 a
		フランス語実習 2 b
		フランス語演習 フランス語発展演習
兼任	講師	竹内 上人 ＜平成29年4月＞
		組織風土ファシリテーション とチームエンパワメント 生涯設計とグローバル キャリアデザイン
兼任	講師	辻 裕之 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－C
		統計学Ⅱ－C
兼任	講師	独孤 嬋覚 ＜平成29年4月＞
		東洋思想史
兼任	講師	中島 隆 ＜平成29年4月＞
		地球と惑星の科学Ⅰ
		地球と惑星の科学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	佐藤 ラファエル ＜平成29年4月＞
		イスパニア語実習 1
		イスパニア語実習 2
		イスパニア語演習
		イスパニア語発展演習
兼任	講師	霜田 亮祐 ＜平成29年4月＞
		ランドスケープ論Ⅰ
		ランドスケープ論Ⅱ
兼任	講師	杉谷 倫枝 ＜平成29年4月＞
		ロシア語実習 1
		ロシア語実習 2
兼任	講師	鈴木 健司 ＜平成29年4月＞
		物理実験
兼任	講師	須藤 健太郎 ＜平成29年4月＞
		フランス語実習 1
		フランス語実習 2
		フランス語演習
		フランス語発展演習
兼任	講師	竹内 上人 ＜平成29年4月＞
		組織風土ファシリテーション とチームエンパワメント 生涯設計とグローバル キャリアデザイン
兼任	講師	辻 裕之 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－C
		統計学Ⅱ－C
兼任	講師	独孤 嬋覚 ＜平成29年4月＞
		東洋思想史
兼任	講師	中国語実習 1
		中国語実習 2
兼任	講師	中島 隆 ＜平成29年4月＞
		地球と惑星の科学Ⅰ
		地球と惑星の科学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	佐藤 ラファエル ＜平成29年4月＞
		イスパニア語実習 1
		イスパニア語実習 2
		イスパニア語演習
		イスパニア語発展演習
兼任	講師	霜田 亮祐 ＜平成29年4月＞
		ランドスケープ論Ⅰ
		ランドスケープ論Ⅱ
兼任	講師	杉谷 倫枝 ＜平成29年4月＞
		ロシア語実習 1
		ロシア語実習 2
兼任	講師	鈴木 健司 ＜平成29年4月＞
		物理実験
兼任	講師	須藤 健太郎 ＜平成29年4月＞
		フランス語実習 1
		フランス語実習 2
		フランス語演習
		フランス語発展演習
兼任	講師	竹内 上人 ＜平成29年4月＞
		組織風土ファシリテーション とチームエンパワメント 生涯設計とグローバル キャリアデザイン
兼任	講師	辻 裕之 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－C
		統計学Ⅱ－C
兼任	講師	独孤 嬋覚 ＜平成29年4月＞
		東洋思想史
兼任	講師	中国語実習 1
		中国語実習 2
兼任	講師	中島 隆 ＜平成29年4月＞
		地球と惑星の科学Ⅰ
		地球と惑星の科学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	霜田 亮祐 ＜平成29年4月＞
		ランドスケープ論Ⅰ
		ランドスケープ論Ⅱ
		杉谷 倫枝 ＜平成29年4月＞
		ロシア語実習 1
兼任	講師	鈴木 健司 ＜平成29年4月＞
		物理実験
兼任	講師	竹内 上人 ＜平成29年4月＞
		組織風土ファシリテーション とチームエンパワメント 生涯設計とグローバル キャリアデザイン
		辻 裕之 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－C
		統計学Ⅱ－C
		独孤 嬋覚 ＜平成29年4月＞
兼任	講師	東洋思想史
		中国語実習 1 中国語実習 2
兼任	講師	青山 慎之介 ＜平成31年4月＞
		地球と惑星の科学Ⅰ
		地球と惑星の科学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	鳥居 謙一 ＜令和2年4月＞
		河川工学
		水文水資源学
兼任	講師	霜田 亮祐 ＜平成29年4月＞
		ランドスケープ論Ⅰ
		ランドスケープ論Ⅱ
兼任	講師	杉谷 倫枝 ＜平成29年4月＞
		ロシア語実習 1
		ロシア語実習 2
兼任	講師	鈴木 健司 ＜平成29年4月＞
		物理実験
兼任	講師	
兼任	講師	竹内 上人 ＜平成29年4月＞
		組織風土ファシリテーショ ンとチームエンパワメント 生涯設計とグローバル キャリアデザイン
兼任	講師	辻 裕之 ＜平成29年4月＞
		統計学Ⅰ－C
		統計学Ⅱ－C
兼任	講師	独孤 嬋覚 ＜平成29年4月＞
		東洋思想史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	野村 高一 ＜平成29年4月＞
		体験物理学A 体験物理学B 物理学Ⅰ A
兼任	講師	平尾 吉直 ＜平成29年4月＞
		英米文学
兼任	講師	福田 桃子 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ文学
兼任	講師	松本 展明 ＜平成29年4月＞
		哲学
兼任	講師	水谷 好男 ＜平成29年4月＞
		知的財産権
兼任	講師	御手洗 大輔 ＜平成29年4月＞
		日本国憲法
兼任	講師	安田 博道 ＜平成29年4月＞
		図学Ⅰ 図学Ⅱ
兼任	講師	山本 尚樹 ＜平成29年4月＞
		都市下水工学
兼任	講師	吉本 惣一 ＜平成29年4月＞
		社会科学概論 A 社会科学概論 B
兼任	講師	頼 俊輔 ＜平成29年4月＞
		インドネシア事情

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	野村 高一 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A
兼任	講師	平尾 吉直 ＜平成29年4月＞
		英米文学
兼任	講師	福田 桃子 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ文学
兼任	講師	松本 展明 ＜平成29年4月＞
		哲学
兼任	講師	水谷 好男 ＜平成29年4月＞
		知的財産権
兼任	講師	御手洗 大輔 ＜平成29年4月＞
		日本国憲法 法学
兼任	講師	安田 博道 ＜平成29年4月＞
		図学Ⅰ 図学Ⅱ
兼任	講師	山本 尚樹 ＜平成29年4月＞
		都市下水工学
兼任	講師	吉本 惣一 ＜平成29年4月＞
		社会科学概論 A 社会科学概論 B
兼任	講師	頼 俊輔 ＜平成29年4月＞
		インドネシア事情
兼任	講師	鷲見 徹也 ＜平成29年4月＞
		現代メディア論講義
兼任	講師	福榮 太郎 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	講師	爲近 恵美 ＜平成29年4月＞
		アントレプレナー入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	野村 高一 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A
兼任	講師	平尾 吉直 ＜平成29年4月＞
		英米文学
兼任	講師	福田 桃子 ＜平成29年4月＞
		ヨーロッパ文学
兼任	講師	松本 展明 ＜平成29年4月＞
		哲学
兼任	講師	水谷 好男 ＜平成29年4月＞
		知的財産権
兼任	講師	御手洗 大輔 ＜平成29年4月＞
		日本国憲法 法学
兼任	講師	安田 博道 ＜平成29年4月＞
		図学Ⅰ 図学Ⅱ
兼任	講師	山本 尚樹 ＜平成29年4月＞
		都市下水工学
兼任	講師	吉本 惣一 ＜平成29年4月＞
		社会科学概論 A 社会科学概論 B
兼任	講師	頼 俊輔 ＜平成29年4月＞
		インドネシア事情
兼任	講師	鷲見 徹也 ＜平成29年4月＞
		現代メディア論講義
兼任	講師	福榮 太郎 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	講師	爲近 恵美 ＜平成29年4月＞
		アントレプレナー入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	野村 高一 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A
兼任	講師	平尾 吉直 ＜平成29年4月＞
		英米文学
兼任	講師	鈴木 重周 ＜平成31年4月＞
		ヨーロッパ文学 フランス語実習 1 フランス語実習 2
兼任	講師	松本 展明 ＜平成29年4月＞
		哲学
兼任	講師	水谷 好男 ＜平成29年4月＞
		知的財産権
兼任	講師	御手洗 大輔 ＜平成29年4月＞
		日本国憲法 法学
兼任	講師	安田 博道 ＜平成29年4月＞
		図学Ⅰ 図学Ⅱ
兼任	講師	目黒 享 ＜平成31年4月＞
		都市下水工学
兼任	講師	吉本 惣一 ＜平成29年4月＞
		社会科学概論 A 社会科学概論 B
兼任	講師	頼 俊輔 ＜平成29年4月＞
		インドネシア事情
兼任	講師	鷲見 徹也 ＜平成29年4月＞
		現代メディア論講義
兼任	講師	福榮 太郎 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	講師	爲近 恵美 ＜平成29年4月＞
		アントレプレナー入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	野村 高一 ＜平成29年4月＞
		物理学Ⅰ A
兼任	講師	平尾 吉直 ＜平成29年4月＞
		英米文学
兼任	講師	鈴木 重周 ＜平成31年4月＞
		ヨーロッパ文学 フランス語実習 1 フランス語実習 2
兼任	講師	松本 展明 ＜平成29年4月＞
		哲学
兼任	講師	水谷 好男 ＜平成29年4月＞
		知的財産権
兼任	講師	御手洗 大輔 ＜平成29年4月＞
		日本国憲法 法学
兼任	講師	安田 博道 ＜平成29年4月＞
		図学Ⅰ 図学Ⅱ
兼任	講師	目黒 享 ＜平成31年4月＞
		都市下水工学
兼任	講師	吉本 惣一 ＜平成29年4月＞
		社会科学概論 A 社会科学概論 B
兼任	講師	頼 俊輔 ＜平成29年4月＞
		インドネシア事情
兼任	講師	鷲見 徹也 ＜平成29年4月＞
		現代メディア論講義
兼任	准教授	福榮 太郎 ＜平成29年4月＞
		健康の科学
兼任	講師	爲近 恵美 ＜平成29年4月＞
		アントレプレナー入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	ハモンド ジョナサン ＜平成29年4月＞ 英語プレゼンテーション	兼任	講師	ハモンド ジョナサン ＜平成29年4月＞ 英語プレゼンテーション 英語演習 1 a 英語演習 1 c	兼任	講師	ハモンド ジョナサン ＜平成29年4月＞ 英語プレゼンテーション 英語演習 1 a 英語演習 1 c 英語演習 1 b	兼任	講師	ハモンド ジョナサン ＜平成29年4月＞ 英語プレゼンテーション 英語演習 1 a 英語演習 1 c 英語演習 1 b
			兼任	講師	ポール ハーパー ＜平成29年4月＞ 自立英語 英語LR	兼任	講師	ポール ハーパー ＜平成29年4月＞ 英語LR						
			兼任	講師	堀 八重子 ＜平成29年4月＞ 英語ライティング	兼任	講師	堀 八重子 ＜平成30年4月＞ 英語ライティング	兼任	講師	堀 八重子 ＜平成30年4月＞ 英語ライティング			
			兼任	講師	マシュー カルセン ＜平成29年4月＞ 英語プレゼンテーション	兼任	講師	マシュー カルセン ＜平成29年4月＞ 英語プレゼンテーション 英語演習 1 a	兼任	講師	マシュー カルセン ＜平成29年4月＞ 英語プレゼンテーション 英語演習 1 a 英語演習 1 c	兼任	講師	マシュー カルセン ＜平成29年4月＞ 英語プレゼンテーション 英語演習 1 a 英語演習 1 c 英語演習 1 b
			兼任	講師	源 邦彦 ＜平成29年4月＞ 自立英語 英語LR	兼任	講師	源 邦彦 ＜平成29年4月＞ 自立英語 英語LR						
			兼任	講師	宮田 優子 ＜平成29年4月＞ 英語ライティング 英語プレゼンテーション	兼任	講師	宮田 優子 ＜平成29年4月＞ 英語ライティング 自立英語 英語 L R 英語演習 1 a	兼任	講師	宮田 優子 ＜平成29年4月＞ 英語ライティング 自立英語 英語 L R 英語演習 1 a 英語プレゼンテーション	兼任	講師	宮田 優子 ＜平成29年4月＞ 英語ライティング 自立英語 英語 L R 英語演習 1 a 英語プレゼンテーション
			兼任	講師	宗像 孝 ＜平成29年4月＞ 自立英語 英語LR	兼任	講師	宗像 孝 ＜平成29年4月＞ 自立英語 英語LR 英語ライティング 英語演習 1 a	兼任	講師	宗像 孝 ＜平成29年4月＞ 自立英語 英語LR 英語ライティング 英語演習 1 a	兼任	講師	宗像 孝 ＜平成29年4月＞ 自立英語 英語LR 英語ライティング 英語演習 1 a
			兼任	講師	本久 郁子 ＜平成29年4月＞ 英語ライティング									
						兼任	講師	モロニー シェイムス ＜平成30年4月＞ 英語プレゼンテーション	兼任	講師	モロニー シェイムス ＜平成30年4月＞ 英語プレゼンテーション	兼任	講師	モロニー シェイムス ＜平成30年4月＞ 英語プレゼンテーション
			兼任	講師	安山 秀盛 ＜平成29年4月＞ 自立英語 英語LR	兼任	講師	安山 秀盛 ＜平成29年4月＞ 英語ライティング	兼任	講師	安山 秀盛 ＜平成29年4月＞ 英語ライティング	兼任	講師	安山 秀盛 ＜平成29年4月＞ 英語ライティング

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
												兼任	講師	齋藤 湊 ＜令和2年4月＞ 微分方程式Ⅰ
			兼任	講師	伊澤 康充 ＜平成29年4月＞ 微分方程式Ⅱ	兼任	講師	伊澤 康充 ＜平成29年4月＞ 微分方程式Ⅱ	兼任	講師	伊澤 康充 ＜平成29年4月＞ 微分方程式Ⅱ	兼任	講師	伊澤 康充 ＜平成29年4月＞ 微分方程式Ⅱ
						兼任	講師	高山 進 ＜平成30年4月＞ 環境政策	兼任	講師	高山 進 ＜平成30年4月＞ 環境政策			
												兼任	講師	舩田 陽介 ＜令和2年4月＞ 環境政策
									兼任	講師	野呂田 理恵子 ＜平成31年4月＞ 国際理解 芸術による 社会変革ソーシャル インクルージョン入門	兼任	講師	野呂田 理恵子 ＜平成31年4月＞ 国際理解 芸術による 社会変革ソーシャル インクルージョン入門
									兼任	講師	永澤 桂 ＜平成31年4月＞ アート・マネジメント	兼任	講師	永澤 桂 ＜平成31年4月＞ アート・マネジメント
									兼任	講師	野澤 淳史 ＜平成31年4月＞ 現代社会論			
									兼任	講師	大村 恵利 ＜平成31年4月＞ 食育	兼任	講師	大村 恵利 ＜平成31年4月＞ 食育
												兼任	教授	中嶋 俊夫 ＜令和2年4月＞ イタリア歌曲入門 ― 歌詞をよむ―
									兼任	講師	平田 照二 ＜平成31年4月＞ イノベーションと社会	兼任	講師	平田 照二 ＜平成31年4月＞ イノベーションと社会
									兼任	講師	山森 理恵 ＜平成31年4月＞ 日本語中級C 日本語演習B	兼任	講師	山森 理恵 ＜平成31年4月＞ 日本語中級C 日本語演習B
									兼任	講師	清水 知子 ＜平成31年4月＞ 日本語中級D 日本語中級F	兼任	講師	清水 知子 ＜平成31年4月＞ 日本語中級D 日本語中級F
									兼任	講師	矢部 まゆみ ＜平成31年4月＞ 日本語上級I	兼任	講師	矢部 まゆみ ＜平成31年4月＞ 日本語上級I
									兼任	講師	長嶺 倫子 ＜平成31年4月＞ 日本語上級J	兼任	講師	長嶺 倫子 ＜平成31年4月＞ 日本語上級J
									兼任	講師	樋口 万喜子 ＜平成31年4月＞ 日本語上級E	兼任	講師	樋口 万喜子 ＜平成31年4月＞ 日本語上級E
									兼任	講師	秋澤 委太郎 ＜平成31年4月＞ 日本語中級B 日本語上級O	兼任	講師	秋澤 委太郎 ＜平成31年4月＞ 日本語上級O

（注） ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）

- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て（兼任、兼任教員を含む。）を黒字で記入してください。

その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**

- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
- ・ 専任（専門職大学等は専、実専、実（研）、実み）、兼任、兼任の順に記入してください。
- ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ー②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・酒井暁子准教授を教授に昇任。平成29年5月AC教員審査済。

【平成30年度】

- ・金子信博教授の他大学転任により辞職。
- ・中森泰三准教授の担当科目追加。平成29年11月AC教員審査済。
- ・稲垣景子准教授の新規採用。平成29年11月AC教員審査済。

【令和元年度】

- ・稲垣景子准教授の担当科目追加。平成30年5月AC教員審査済。
- ・鏡味麻衣子教授の新規採用。平成30年7月AC教員審査済。
- ・中森泰三准教授の担当科目変更。平成30年7月AC教員審査済。
- ・鳴海大典准教授を教授に昇任。平成31年1月AC教員審査済。

【令和2年度】

- ・野口和彦教授の定年退職。
- ・下出信次准教授を教授に昇任。令和2年1月AC教員審査済。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2)－① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
11	6
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2)－② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	助手 (B')
12	12	0	0	24	0	15	10	0	0	25	0
(13)	(12)	0	0	(25)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)	助手 (D')
15	10	0	0	25	0	15	10	0	0	25	0
[3]	[△2]	[0]	[0]	[1]	[0]	[3]	[△2]	[0]	[0]	[1]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 （B））の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	1	1
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)－④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在（報告時）の完成年度時の状況(C)

設置時の計画(A)

=

25

24

=

104.16

%

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数

現在（報告時）の状況(B)

=

1

25

=

4

%

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)－⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在（報告時）の完成年度時の状況(C')

設置時の計画(A')

=

0

0

=

#DIV/0!

%

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由
(3)－① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
							該当なし						
合計（D）					後任補充状況の集計（E）								
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	0	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「（3）－②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3)－② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
1	教授	金子 信博	H30.3	選択	環境リスクとつきあうⅠ	①	他大学へ転任のため辞任（30）						
				選択	生物の世界Ⅱ	①							
				必修	環境共生フィールド演習	①							
				必修	環境リスク情報処理	①							
				必修	環境リスク共生ワークショップ	①							
				必修	自然環境リスク共生概論Ⅱ（生物と環境）	②							
				選択	環境リスク共生演習Ⅰ	①							
				選択	環境リスク共生演習Ⅱ	①							
				選択	環境リスク共生演習Ⅲ	①							
				選択	環境リスク共生演習Ⅳ	①							
				選択	環境リスク共生演習Ⅴ	①							
				選択	環境リスク共生演習Ⅵ	①							
				必修	生態系と物質循環Ⅰ	①							
				選択	生態系と物質循環Ⅱ	①							
				選択	生態学実習Ⅰ	②							
				選択	生態学実習Ⅱ	②							
				選択	環境リスク共生ゼミⅠ	①							
				選択	環境リスク共生ゼミⅡ	①							
				選択	環境リスク共生ゼミⅢ	①							
					必修	卒業研究Ⅰ			①				
	必修	卒業研究Ⅱ	①										
合計（F）						後任補充状況の集計（G）							
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
1	人	必修	7	科目	必修	6	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
		選択	14	科目	選択	12	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	21	科目	計	18	科目	計	3	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3)－③ 上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
1	人	必修	7 科目	必修	6 科目	必修	1 科目	必修	0 科目
		選択	14 科目	選択	12 科目	選択	2 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	21 科目	計	18 科目	計	3 科目	計	0 科目

(3)－④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)－③合計(D)+(F)

(2)－②設置時の計画(A)

=

1

24

=

4.16

%

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3)－⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
1	教授	野口 和彦	必修	都市科学Ｂ（リスク共生）	②	令和2年3月31日付け65歳で定年退職（2）							
			選択	社会リスク学Ａ	②								
			選択	社会リスク学Ｂ	②								
			必修	環境共生フィールド演習	①								
			必修	環境リスク情報処理	①								
			必修	環境リスク共生ワークショップ	①								
			必修	リスク共生社会基礎論	②								
			選択	環境リスク共生演習Ａ	①								
			選択	環境リスク共生演習Ｂ	①								
			選択	環境リスク共生演習Ｃ	①								
			選択	環境リスク共生演習Ｄ	①								
			選択	環境リスク共生演習Ｅ	①								
			選択	環境リスク共生演習Ｆ	①								
			必修	リスクマネジメントⅠ	②								
			選択	リスクマネジメントⅡ	②								
			選択	環境リスク共生ゼミⅠ	①								
			選択	環境リスク共生ゼミⅡ	①								
			選択	環境リスク共生ゼミⅢ	①								
			必修	卒業研究Ａ	①								
			必修	卒業研究Ｂ	①								
合計					後任補充状況の集計								
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）					
1	人	必修	8	科目	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目
		選択	12	科目	選択	9	科目	選択	3	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	20	科目	計	13	科目	計	7	科目	計	0	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」

・ 兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」

・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

一部の科目については退職教員が引き続き兼任教員として担当しているが、平成30年10月1日付で専任教員を採用予定である。学生の授業履修に支障はなく、シラバスおよびオリエンテーションにおいて周知した。(30) 専任教員で対応済み(AC) (元) 一部の科目については退職教員が引き続き兼任教員として担当している。その他の科目は当初計画に基づき専任教員で対応済み(2)

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等		履 行 状 況		今後の の実施計画
認 可 時 (平成28年)	1. 教員の補充を必要とされた13授業科目については、科目開講時までに教員を充足すること。	留意事項	兼任教員を補充した。(29)	履行済	
	特別な事情により計画的な履修が困難になっている学生や成績が低迷している学生に対して「成績不振学生基準を設定して個別指導を行う」ことについて卒業要件において、GPAが2.0以上という基準とは異なる「成績不振学生基準」という二重の基準を設定しているように誤解される恐れがあるため、学生等にとって誤解が生じないよう履修案内等において適切な記載とすることが望ましい。	その他意見	卒業要件において、GPAが2.0以上という基準については、履修案内に記載するとともにオリエンテーション等で説明をしているが、「特別な事情により計画的な履修が困難になっている学生や成績が低迷している学生に対して成績不振学生基準を設定して個別指導を行う」ことについては、各学科教員で共有の上、適宜学生指導に取り入れていくのみとし、履修案内等には記載しない。(29)	履行済	
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年)	該当なし				
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年)	該当なし				
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	該当なし				
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)					

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<都市科学部>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
①卒業要件及び履修方法（基幹知科目部分） YCCS学生は英語による開講科目を、その他の学生は日本語による開講科目を履修すること。 ②卒業要件及び履修方法（学科専門科目部分） ・コモンズ・ベーシック科目（選択必修）8単位 （うち「社会と共生の学び（社会学領域）」から4単位以上） ・コモンズ・アドバンス科目（選択必修）16単位 （うち「社会と共生の学び（社会学領域）」から8単位以上） ・スタジオ科目（選択必修）24単位 ・ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位 （うちローカル／グローバル科目を14単位以上） ・卒業研究関連科目から8単位の合計74単位以上を修得すること。	①学部共通科目である基幹知科目の履修機会拡大のため、「YCCS学生は英語による開講科目を、その他の学生は日本語による開講科目を履修すること。」という要件を削除した。 ②「ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位（ローカル／グローバル科目から14単位以上）」の基準については、都市社会共生学科の学科専門科目の基本的な考え方に基づき、設置計画書にあるように、「コモンズ科目を発展させ、ローカル／グローバルフィールドをつなぐ」役割がある。 この役割を強化するためには、コモンズ科目の充実した履修が必要になる。学生にコモンズ科目の履修機会を広げていくために、その機会創出と履修促進をねらって、コモンズ科目にかかる履修要件を変更する。 具体的には「・ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位」という履修要件を「・ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目、8単位を超えて履修したコモンズ・ベーシック科目、16単位を超えて履修したコモンズ・アドバンス科目の中から合わせて18単位」に変更することとし、下線部分を履修要件に追加した。 ③新型コロナウイルス感染拡大防止に係る対応のため、春学期の授業開始日を5月7日に変更し、春学期（9月末日まで）における授業は対面式では行わず、全てインターネットを活用した遠隔授業等で開講することとした。

（注）・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制 a 委員会の設置状況 横浜国立大学では、平成28年度に発足した高大接続・全学教育推進センターが中心となって教員の資質の維持向上、FD活動を行っている。都市科学部からセンター教育開発・学修支援部会委員を1名出し、学部内でのFD活動等の連絡、調整、実施を主に担当する。 ○横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター規則（平成28年3月22日規則第25号） 第18条 前条に規定する業務を遂行するための具体的事項を審議するために、教育開発・学修支援部会を置く。 ○横浜国立大学高大接続・全学教育推進センターに置く会議の組織運営に関する規則（平成28年3月22日規則第26号） 第19条 教育開発・学修支援部会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。 (4) 各学部の教授会から選出された教員 各1人 b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 定例の高大接続・全学教育推進センター教育開発・学修支援部会は月1回開催。 c 委員会の審議事項等 学生IR、高大接続、全学教育、および教育開発・学修支援に関する事項。 ② 実施状況 a 実施内容	

高大接続・全学教育推進センターが行う活動に学部として協力、実施した。

- ・FDセミナー開催
- ・公開授業開催
- ・ベストティーチャー表彰
- ・シラバス改善（ルーブリックの利用等）
- ・学生調査

b 実施方法

- ・各内容に即し、全学でコーディネートして実施した。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・平成29年6月28日にFDセミナーを開催し、本学初の試みとして4月に学部新入生全員を対象（1694名受験）に実施したアセスメント結果について、紹介・分析を行った。（出席人数37名）
- ・平成29年11月29日にFDセミナーを開催し、Webによる授業アンケート実施について説明があった。（出席人数43名）
- ・平成30年7月18日にFDセミナーを開催し、学生プロフィールの分析報告と今後の活用について、受講した（出席者48人）
- ・平成31年1月25日にFDセミナーを開催し、「主体的な学びを促進するアクティブラーニングとは」をテーマに、クリッカーやアクティブラーニングの技法（シンク・ペア・シェア）を用いて、セミナーを行った。（出席人数45人）
- ・令和元年7月17日にFDセミナーを開催し、「学生プロフィールの分析報告と学生ポートフォリオの今後の運用について」をテーマにセミナーを行った。（出席人数41人）
- ・令和2年1月29日にFDセミナーを開催し、授業アンケート・自己点検票の改正について説明があった。（出席人数29人）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・高大接続・全学教育推進センターの指針に基づきルーブリックを含むシラバスを作成した。

・都市科学部の基幹知科目である「都市科学A」「都市科学B」「都市科学C」については、授業評価アンケートの結果を都市科学部運営諮問会議にて共有し、学外委員からの評価の指標とした。平成30年度においては、評価結果を授業改善へ反映させ、「都市科学C」で双方向型の授業を行った。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

各ターム終了時に授業評価を行った。

b 教員や学生への公開状況、方法等

基本的にホームページ上で公開。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

(委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。

併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。)

b 委員会

c 委員会

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した

記入例)

- ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
- ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

就任辞退・未就任の教員については後任補充がなされており、都市科学部担当の教員が平成29年4月から予定通り授業を実施している。全学教育科目においてはカリキュラムの見直しに伴う軽微な変更はあるが、十分な数の代替科目を追加しており、学生の履修に影響はない。上記の設置計画変更事項については履修案内に記載するとともに、オリエンテーションにおいて学生に十分な説明を行った。設置の趣旨・目的の完全な達成に向けて、組織運営においても学務においても現在のところ順調に進んでいる。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

未定

b 公表方法

未定

③ 認証評価を受ける計画

・令和3年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定。

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [☒ 有 ・ ☐ 無]

《aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ）]

《aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

○横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター規則

(平成28年3月22日規則第25号)

改正 平成28年3月30日規則第38号 平成30年4月12日規則第57号
令和元年5月16日規則第3号

目次

- 第1章 総則(第1条・第2条)
- 第2章 業務及び組織(第3条―第10条)
- 第3章 学生IR統括部門(第11条・第12条)
- 第4章 高大接続部門(第13条・第14条)
- 第5章 全学教育部門(第15条・第16条)
- 第6章 教育開発・学修支援部門(第17条・第18条)
- 第7章 雑則(第19条・第20条)
- 附則

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規則は、横浜国立大学学則(以下「学則」という。)第14条の規定に基づき、横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター(以下「センター」という。)の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 センターは、横浜国立大学(以下「本学」という。)における高大接続システム改革の実現に向けて全学一体で推進する中心的な役割を果たし、大学教育の質的転換及び入学者選抜方法の改善のための学生行動調査等を重視するインスティテューショナル・リサーチ(以下「学生IR」という。)の推進とともに、初年次教育科目から高度全学教育科目を体系的に編成した全学教育(教養教育を含む。)の企画、調整、実施及び改善を図り、もって国際通用性のある本学教育の質保証に資することを目的とする。

第2章 業務及び組織

(業務)

第3条 センターは、前条の目的を達成するために、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 本学の学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)、教育課程編成・実施方針(カリキュラム・ポリシー)及び入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)に基づく高大接続システム改革の実現に向けた大学教育の質的転換及び入学者選抜方法の改善のための学生IRの推進に関すること。
- (2) 学生が卒業後自らの資質を向上させ、社会的及び職業的自立を図るために必要な能力を、教育課程の内外を通じて培うことができるよう、学生のキャリア形成及び就職支援等における組織間の有機的な連携を推進するための企画、調整、実施及び改善に関すること。
- (3) 入学者選抜方法の改善、多面的・総合的な評価方法の調査研究、企画及び調整、入学広報並びに高大連携に関すること。
- (4) 初年次教育科目から高度全学教育科目までを体系的に編成した全学教育(教養教育を含む。)の企画、調整、実施及び改善に関すること。
- (5) 授業設計と成績評価の向上、ICT等を活用したアクティブラーニング及び

キャリア教育の開発、学生の能動的学修の支援並びにこれらの組織的な研修に資するファカルティ・ディベロップメント（以下「FD」という。）の調査研究、企画、調整、実施及び改善に関すること。

(6) その他前条の目的を達成するために必要な業務に関すること。

- 2 前項に掲げる業務は、国立大学法人横浜国立大学組織運営規則（平成16年規則第5号。以下「組織運営規則」という。）第18条に規定する横浜国立大学大学院教育強化推進センターとの緊密に連携して行うものとする。

（組織）

第4条 センターに、次の各号に掲げる職員を置く。

- (1) センター長
 - (2) 副センター長
 - (3) センター専任教員
 - (4) センター長が指名又は推薦する本学の教員
 - (5) その他必要な職員
- （センター長）

第5条 センター長は、本学の副学長又は専任教授をもって充て、学長が任命する。

- 2 センター長は、センターの業務を掌理する。

- 3 センター長の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員を生じた場合の後任のセンター長の任期は、前任者の残任期間とする。

（副センター長）

第6条 副センター長は、第4条第3号又は第4号の教員の中から、センター長の推薦に基づき学長が任命する。

- 2 副センター長は、センター長を補佐し、センター長に事故あるときは、その職務を代行する。

- 3 副センター長の任期は、センター長が定める。ただし、第1項の規定に基づき推薦したセンター長の任期を超えることはできない。

（運営委員会等）

第7条 センターに、学則第12条第2項及び組織運営規則第12条第2項の規定に基づく教授会として、次に掲げる委員会を置く。

- (1) 横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター運営委員会
 - (2) 横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター教員選考委員会
- （部門長会議）

第8条 センターに、組織運営規則第12条第3項の規定に基づく代議員会として、横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター部門長会議を置く。

（部門及び部門長）

第9条 センターに第3条に掲げる業務を遂行するために、次の部門を置く。

- (1) 学生IR統括部門
- (2) 高大接続部門
- (3) 全学教育部門
- (4) 教育開発・学修支援部門

- 2 部門に部門長を置く。

- 3 学生IR統括部門、高大接続部門及び教育開発・学修支援部門の部門長は、第4条

第3号又は第4号の教員の中から、センター長の推薦に基づき学長が任命する。

4 全学教育部門の部門長は、教養教育主事をもって充て、学長が任命する。

5 部門長は、部門の業務を掌理する。

6 部門長の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員を生じた場合の後任の部門長の任期は、前任者の残任期間とする。

(研究員)

第10条 センターに、研究員を置くことができる。

2 研究員は、第3条各号に規定する業務に関連した研究又は実践歴等を有する者のうちから、第8条に規定する部門長会議の議を経て、センター長が委嘱する。

第3章 学生IR統括部門

(業務)

第11条 学生IR統括部門は、次の各号に掲げる業務を行う。

(1) センターにおける学生IRの統括に関すること。

(2) 学生卒業後の進路状況及び進路先評価等に関する調査研究、企画、調整及び実施並びに本学における人材育成システムの評価に関すること。

(3) 学生のキャリア形成及び就職支援における組織間の有機的な連携を推進するための企画、調整、実施及び改善に関すること。

(4) キャリア・サポートルームに関すること。

(5) その他学生IR、学生のキャリア形成及び就職支援に関すること。

(学生IR統括部会)

第12条 前条に規定する業務を遂行するための具体的事項を審議するために、学生IR統括部会を置く。

第4章 高大接続部門

(業務)

第13条 高大接続部門は、次の各号に掲げる業務を行う。

(1) 入学者選抜方法の改善に関する学生IRの推進に関すること。

(2) 多面的・総合的な評価方法に関する調査研究、企画及び調整に関すること。

(3) 入学広報及び高大連携に関する業務に関すること。

(4) 高大接続学習プログラムに関する業務に関すること。

(5) その他高大接続に関する支援等の業務（他の部門に係る業務を除く。）に関すること。

(高大接続部会)

第14条 前条に規定する業務を遂行するための具体的事項を審議するため、高大接続部会を置く。

第5章 全学教育部門

(業務)

第15条 全学教育部門は、次の各号に掲げる業務を行う。

(1) 全学教育（教養教育を含む。次号、第4号及び第5号において同じ。）の在り方、教育理念と教育目標に関する学生IRの推進に関すること。

(2) 全学教育のカリキュラム編成、シラバス作成及び履修方法等に関する全学的な総合調整に関すること。

(3) 全学教育科目の授業の実施及び改善に関すること。

- (4) 全学教育に関する予算に関すること。
 - (5) その他全学教育に関する必要な事項に関すること。
- (全学教育部会)

第16条 前条に規定する業務を遂行するための具体的事項を審議するために、全学教育部会を置く。

第6章 教育開発・学修支援部門

(業務)

第17条 教育開発・学修支援部門は、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 大学教育及び学生の学修支援の在り方、教育理念と教育目標に関する学生IRの推進に関すること。
- (2) 授業設計と成績評価（シラバスの改善を含む。）に関する調査研究、企画、調整、実施及び改善に関すること。
- (3) ICT等を活用したアクティブラーニング及びキャリア教育の開発並びに学生の能動的学修方法等に関する調査研究、開発、調整及び改善に関すること。
- (4) 大学教育の質的転換のためのFDに関する調査研究、企画、調整、実施及び評価に関すること。
- (5) 学生の学修行動調査の調査研究、企画、調整、実施及び評価に関すること。
- (6) 全学リテラシー共通テキスト等の教材開発、企画及び調整に関すること。
- (7) その他教育開発及び学生の学修支援に関する必要な事項に関すること。

(教育開発・学修支援部会)

第18条 前条に規定する業務を遂行するための具体的事項を審議するために、教育開発・学修支援部会を置く。

第7章 雑則

(事務)

第19条 センターの事務は、学務部において処理する。

(雑則)

第20条 この規則に定めるもののほか、センターに関する必要な事項は、運営委員会の議を経て、センター長が定める。

附 則

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 この規則の施行日に任命されるセンター長の選考は、学長が行い、その任期は、第5条第3項の規定にかかわらず、平成29年3月31日までとする。
- 3 平成29年3月31日までの間、第15条第1号及び第2号に規定する「教養教育」とあるのは「教養教育及び平成29年度開設予定の全学教育科目（各学部が開設予定の高度全学教育科目を含む。）」と読み替えて適用する。
- 4 横浜国立大学大学教育総合センター規則（平成16年規則511号）は、廃止する。

附 則(平成28年3月30日規則第38号)

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則(平成30年4月12日規則第57号)

この規則は、平成30年4月12日から施行する。

附 則(令和元年5月16日規則第3号)
この規則は、令和元年5月16日から施行する。

○横浜国立大学高大接続・全学教育推進センターに置く会議の組織運営に関する規則

(平成28年3月22日規則第26号)

改正	平成28年3月30日規則第38号	平成29年3月30日規則第69号
	平成29年8月1日規則第82号	平成30年3月29日規則第47号
	平成30年4月12日規則第58号	令和元年5月16日規則第4号

目次

- 第1章 総則(第1条)
- 第2章 運営委員会(第2条－第6条)
- 第3章 教員選考委員会(第7条・第8条)
- 第4章 部門長会議(第9条－第11条)
- 第5章 学生IR統括部会(第12条－第14条)
- 第5章の2 高大接続部会(第14条の2－第14条の4)
- 第6章 全学教育部会(第15条－第17条)
- 第7章 教育開発・学修支援部会(第18条－第20条)
- 第8章 雑則(第21条－第23条)
- 附則

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規則は、横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター規則（以下「規則」という。）第20条の規定に基づき、横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター（以下「センター」という。）に置く会議の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

第2章 運営委員会

(審議事項)

第2条 規則第7条第1号の規定に基づき、センターに置く横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター運営委員会（以下「運営委員会」という。）は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) センターの組織に関すること。
- (2) センターの業務計画（センターの予算を含む。）及び管理運営に係る重要事項に関すること。
- (3) その他センターに関する重要事項に関すること。

(組織)

第3条 運営委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 学部長
- (2) 研究院長
- (3) 教養教育主事
- (4) 附属図書館長
- (5) 情報基盤センター長
- (6) センター長
- (7) 副センター長
- (8) センター部門長
- (9) センター専任教員

- (10) 学務部長
- (11) 研究・学術情報部長
- (12) 学長が指名する者 若干人

2 前項第12号の委員の任期は、2年とする。ただし、欠員による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 前項の委員は、再任されることができる。

(委員長)

第4条 運営委員会に委員長を置き、センター長をもって充てる。

2 委員長は、運営委員会を招集し、その議長となる。

3 委員長に事故あるときは、副センター長がその職務を代行する。

(議事)

第5条 運営委員会は、委員の過半数の出席をもって成立する。

2 運営委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 運営委員会における審議の方法について、議長は運営委員会開催に代わるものとして、電磁的記録による審議を行うことができる。

(委員以外の者の出席)

第6条 運営委員会が必要と認めたときは、委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

第3章 教員選考委員会

(審議事項)

第7条 規則第7条第2号の規定に基づき、センターに置く横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター教員選考委員会（以下「教員選考委員会」という。）は、センターの専任教員の選考に関する事項を審議する。

(組織、委員長及び議事等)

第8条 教員選考委員会の組織、委員長、議事及び委員以外の者の出席については、第3条から第6条まで（第5条第3項を除く。）を準用する。この場合において、第3条第1項第10号から第12号の委員は組織から除くものとし、第5条第1項中「委員の過半数」を「委員の3分の2以上」と読み替えて適用する。

第4章 部門長会議

(審議事項)

第9条 規則第8条の規定に基づき、センターに置く横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター部門長会議（以下「部門長会議」という。）は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) センターの業務計画及び管理運営に関すること。
- (2) センターの予算に関すること。
- (3) センターの部門及び各部会との連絡調整に関すること。
- (4) その他運営委員会から審議を付託された事項に関すること。

(組織)

第10条 部門長会議は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) センター長
- (2) 副センター長
- (3) センター部門長

- (4) 学務部長
- (5) センター長が指名する者 若干人

2 前項第5号の委員の任期及び再任については、第3条第2項及び第3項を準用する。

(委員長及び議事等)

第11条 部門長会議の委員長、議事及び委員以外の者の出席については、第4条から第6条までを準用する。

第5章 学生IR統括部会

(審議事項)

第12条 規則第12条の規定に基づき、センターに置く横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター学生IR統括部会（以下「学生IR統括部会」という。）は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) センターにおける学生IRの統括に関すること。
- (2) 学生の進路状況及び進路先評価等に関すること。
- (3) 学生のキャリア形成及び就職支援における全学的な総合調整に関すること。
- (4) キャリア・サポートルームに関すること。
- (5) その他学生IR、学生のキャリア形成及び就職支援に関すること。

(組織)

第13条 学生IR統括部会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 学生IR統括部門長
- (2) 学生IR統括部門を担当する教員
- (3) 高大接続部門長、全学教育部門長及び教育開発・学修支援部門長
- (4) 各学部の教授会から選出された教員 各1人
- (5) 学務部学生支援課長、教育企画課長及び入試課長
- (6) その他学生IR統括部門長が指名した者

2 前項第4号及び第6号の委員の任期及び再任については、第3条第2項及び第3項を準用する。

(委員長及び議事等)

第14条 学生IR統括部会に委員長を置き、学生IR統括部門長をもって充てる。

2 委員長は、学生IR統括部会を招集し、その議長となる。

3 委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名する委員が、その職務を代行する。

4 学生IR統括部会の議事及び委員以外の者の出席については、第5条及び第6条を準用する。

第5章の2 高大接続部会

(審議事項)

第14条の2 規則第14条の規定に基づき、センターに置く横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター高大接続部会（以下「高大接続部会」という。）は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 入学者選抜方法の改善に関する学生IRの推進に関すること。
- (2) 多面的・総合的な評価方法に関する調査研究、企画及び調整に関すること。

- (3) 入学広報及び高大連携に関すること。
 - (4) その他高大接続の支援に関すること。
- (組織)

第14条の3 高大接続部会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 高大接続部門長
- (2) 高大接続部門を担当する教員
- (3) 学務部学生支援課長、教育企画課長及び入試課長
- (4) その他高大接続部門長が指名した者

2 前項第4号の委員の任期及び再任については、第3条第2項及び第3項を準用する。

(委員長及び議事等)

第14条の4 高大接続部会に委員長を置き、高大接続部門長をもって充てる。

2 委員長は、高大接続部会を招集し、その議長となる。

3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名する委員が、その職務を代行する。

4 高大接続部会の議事及び委員以外の者の出席については、第5条及び第6条を準用する。

第6章 全学教育部会

(審議事項)

第15条 規則第16条の規定に基づき、センターに置く横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター全学教育部会（以下「全学教育部会」という。）は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 全学教育（教養教育を含む。第4号及び第5号において同じ。）の全学的な総合調整に関すること。
- (2) 全学教育科目の授業実施計画に関すること。
- (3) 全学教育科目のカリキュラム編成及び改善に関すること。
- (4) 全学教育に関する予算に関すること。
- (5) その他全学教育の実施に関すること。

(組織)

第16条 全学教育部会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 全学教育部門長
- (2) 全学教育部門を担当する教員
- (3) 各学部及び国際社会科学府の教授会から選出された教員 各1人
- (4) 教育学部学校教育課程保健体育講座から選出された教員 1人
- (5) 国際戦略推進機構から選出された教員 3人
- (6) 学務部教育企画課長
- (7) その他全学教育部門長が指名した者 若干名

2 前項第3号から第5号まで及び第7号の委員の任期及び再任については、第3条第2項及び第3項を準用する。

(委員長及び議事等)

第17条 全学教育部会に委員長を置き、全学教育部門長をもって充てる。

2 委員長は、全学教育部会を招集し、その議長となる。

3 委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名する委員が、その職務を代

行する。

- 4 全学教育部会の議事及び委員以外の者の出席については、第5条及び第6条を準用する。

第7章 教育開発・学修支援部会 (審議事項)

第18条 規則第18条の規定に基づき、センターに置く横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター教育開発・学修支援部会（以下「教育開発・学修支援部会」という。）は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 授業設計と成績評価（シラバスの改善を含む。）に関すること。
- (2) ICT等を活用したキャリア教育及び学生の能動的学修方法等に関すること。
- (3) ファカルティ・ディベロップメントに関すること。
- (4) 学生の学修行動調査に関すること。
- (5) 全学リテラシー共通テキスト等に関すること。
- (6) その他教育開発及び学生の学修支援に関すること。

(組織)

第19条 教育開発・学修支援部会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 教育開発・学修支援部門長
 - (2) 教育開発・学修支援部門を担当する教員
 - (3) 全学教育部門長
 - (4) 各学部の教授会から選出された教員 各1人
 - (5) 国際戦略推進機構及び情報基盤センターから選出された教員 各1人
 - (6) 学務部教育企画課長
 - (7) 研究・学術情報部図書館情報課長及び情報企画課長
 - (8) その他教育開発・学修支援部門長が指名した者 若干名
- 2 前項第4号、第5号及び第8号の委員の任期及び再任については、第3条第2項及び第3項を準用する。

(委員長及び議事等)

第20条 教育開発・学修支援部会に委員長を置き、教育開発・学修支援部門長をもって充てる。

- 2 委員長は、教育開発・学修支援部会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名する委員が、その職務を代行する。
- 4 教育開発・学修支援部会の議事及び委員以外の者の出席については、第5条及び第6条を準用する。

第8章 雑則 (会議の合同開催等)

第21条 第5条、第11条及び前条に規定する運営委員会、部門長会議及び教育開発・学修支援部会は、組織運営規則第18条第1項に規定する横浜国立大学大学院教育強化推進センターとの事前の協議を経て、合同で開催することができる。この場合において、合同で開催される委員会等の議事については、この規則及び横浜国立大学大学院教育強化推進センターに置く会議の組織運営に関する規則を適用し、議長については、それぞれの委員長の互選により置くものとする。

(事務)

第22条 センターに置く会議の事務は、学務部において処理する。

(雑則)

第23条 この規則に定めるもののほか、議事の手続その他委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 平成29年3月31日までの間、第15条第1号及び第2号に規定する「教養教育」とあるのは「教養教育及び平成29年度開設予定の全学教育科目（各学部が開設予定の高度全学教育科目を含む。）」と読み替えて適用する。
- 3 平成29年3月31日までの間、第13条第1項第4号、第16条第1項第3号及び第19条第1項第4号に規定する「各学部」とあるのは「各学部（都市科学部（仮称）設置準備委員会を含む。）」と読み替えて適用する。
- 4 横浜国立大学大学教育総合センターに置く会議の組織運営に関する規則（平成16年規則第512号）は、廃止する。

附 則(平成28年3月30日規則第38号)

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則(平成29年3月30日規則第69号)

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則(平成29年8月1日規則第82号)

- 1 この規則は、平成29年8月1日から施行する。
- 2 当分の間、第15条第3号に規定する「全学教育科目」とあるのは「全学教育科目及び平成28年度入学者まで適用の教養教育科目」と読み替えて適用する。

附 則(平成30年3月29日規則第47号)

この規則は、平成30年4月1日から施行する。

附 則(平成30年4月12日規則第58号)

この規則は、平成30年4月12日から施行する。

附 則(令和元年5月16日規則第4号)

この規則は、令和元年5月16日から施行する。